

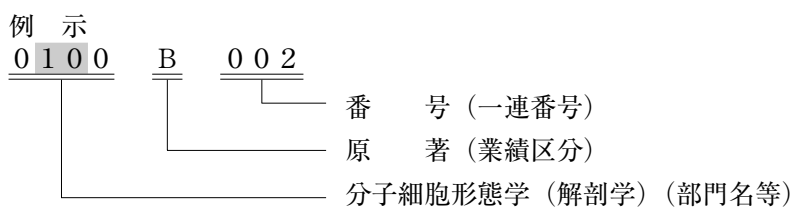
金沢医科大学業績集

VOL. 18 2006

凡 例

- ・本研究業績の主たる部分は、教育学術情報管理システムから引用した。
- ・スタッフは、平成18年12月1日現在の助手以上とし、(併)は併任教員を表す。
- ・各部門の研究業績(業績区分・A～R)は、2006年1月から12までに公表された業績を収録した。
- ・各部門の掲載順は、旧講座順とした。
- ・その他の研究業績は、平成18年度(2006年4月から2007年3月)に該当する業績を収録した。
- ・補助金・受託研究費の所属・職名は、補助金受託時のものとした。
- ・補助金・助成金は、研究代表者及び分担者として受託したものを収録した。
- ・キーコードは、下記のとおりとした。

0 1 0 0	A	0 0 1
所属コード (部門一覧参照)	業績区分 (業績区分一覧参照)	業績番号 (各業績区分の一連番号)



※人名索引について

- ・人名索引へのキーコードの掲載は、同一論文が複数の部門に重複して掲載されている場合は、原則として主部門のキーコードとした。
- ・外国人の読みは、母国語を基準とした。

目 次

凡 例	
部 門 一 覧	
業 績 区 分 一 覧	
研 究 業 績	1
補 助 金 ・ 受 託 研 究 費	245
文 部 科 学 省 及 び 日 本 私 立 学 校 振 興 ・ 共 済 事 業 団 補 助 金	250
学 位 授 与	251
学 術 賞	252
金 沢 医 科 大 学 教 育 講 演 会	253
金 沢 医 科 大 学 総 合 医 学 研 究 所 セ ミ ナ ー	254
KMU 研 究 推 進 セ ミ ナ ー	255
学 会 開 催	256
学 内 及 び 学 外 の プ ロ ジ ェ ク ト 研 究 ・ 共 同 研 究 等	257
国 際 学 術 交 流 (海 外 留 学 及 び 海 外 研 究 員 ・ 研 修 員 等 受 入)	261
社 会 活 動	263
学 会 活 動	268
人 名 索 引	277
追 補	294

部 門 一 覧

所 属 コード	部 門 名	頁	所 属 コード	部 門 名	頁
一 般 教 育					
0010	人間科学科目 (人文科学)……………	1	0320	消化器機能治療学 (消化器内科学)……	71
0030	人間科学科目 (数学)……………	3	0330	腎機能治療学 (腎臓内科学)……………	76
0040	生命科学科目 (自然科学)……………	4	0340	内分泌代謝制御学 (内分泌内科学)……	81
	【旧 物理学】		0350	血液免疫制御学 (血液免疫内科学)……	86
0050	生命科学科目 (自然科学)……………	5	0360	脳脊髄神経治療学 (神経内科学)……	92
	【旧 化学】		0370	高齢医学 (老年病学)……………	95
0060	生命科学科目 (自然科学)……………	7	0380	発生発達医学 (小児科学)……………	100
	【旧 生物学】		0390	精神神経科学 (神経精神医学)……………	104
0070	人間科学科目 (外国語)……………	8	0400	放射線診断治療学 (放射線医学)……	108
	【旧 英語】		0410	心血管外科学 (胸部外科学)……………	112
0080	人間科学科目 (外国語)……………	9	0420	消化器外科治療学 (消化器外科学)……	116
	【旧 ドイツ語】		0430	運動機能病態学 (整形外科学)……………	120
0090	生命科学科目 (体育学)……………	10	0440	脳脊髄神経治療学 (脳神経外科学)……	127
			0450	機能再建外科学 (形成外科学)……………	131
			0460	臓器機能再建学 (小児外科学)……………	137
			0470	感覚機能病態学 (眼科学)……………	140
			0480	感覚機能病態学 (耳鼻咽喉科学)……	147
			0490	環境皮膚科学 (皮膚科学)……………	154
			0500	泌尿生殖器治療学 (泌尿器科学)……	162
			0510	生殖周産期医学 (産科婦人科学)……	165
			0520	侵襲制御学 (麻酔学)……………	170
			0530	顎口腔機能病態学 (口腔科学)……………	173
			0550	救 急 医 学 ……………	175
			0560	腫 瘍 治 療 学 ……………	177
			0610	健康管理センター ……………	180
			0620	病 院 病 理 部 ……………	188
			0630	総合内科学 (総合診療科)……………	190
			0640	内視鏡センター ……………	194
			0650	運動機能病態学 (リハビリ科)……………	196
			0660	呼吸機能治療学 (呼吸器外科)……………	198
			0670	生活習慣病センター ……………	202
			0680	遺伝子医療センター ……………	204
			総合医学研究所		
			0740	人類遺伝学研究部門 (生化)……………	206
			0750	人類遺伝学研究部門 (臨床)……………	210
			0770	共同利用部門 (R Iセンター)……………	213
			0780	共同利用部門 (動物飼育センター)……	215
			0790	共同利用部門 (形態機器センター)……	216
			0800	共同利用部門 (ハイテクリサーチセンター)…	217
			0900	細胞医学研究部門 ……………	222
			0910	先進医療研究部門 ……………	224
			0920	分子腫瘍学研究部門 ……………	227
			0930	皮膚真菌学研究部門 ……………	231
			0940	タキサス研究部門 ……………	237
			0970	環境原性視覚病態研究部門 ……………	239
基礎医学部門					
0100	分子細胞形態科学 (解剖学)……………	11			
	【旧 解剖学Ⅰ】				
0110	分子細胞形態科学 (解剖学)……………	13			
	【旧 解剖学Ⅱ】				
0120	生理機能制御学 (生理学)……………	15			
	【旧 生理学Ⅰ】				
0130	生理機能制御学 (生理学)……………	17			
	【旧 生理学Ⅱ】				
0140	ゲノム医科学 (生化学)……………	20			
	【旧 生化学Ⅰ】				
0150	ゲノム医科学 (生化学)……………	22			
	【旧 生化学Ⅱ】				
0160	生体情報薬理学 (薬理学)……………	24			
0170	腫瘍病理学 (病理学Ⅰ)……………	26			
0180	病理病態学 (病理学Ⅱ)……………	31			
0190	生体感染防御学 (微生物学・医動物学)…	35			
	【旧 微生物学】				
0200	代替基礎医学 (血清学)……………	37			
0210	生体感染防御学 (微生物学・医動物学)…	39			
	【旧 医動物学】				
0220	病態診断医学 (臨床病理学)……………	41			
0230	社会環境保健医学 (衛生学)……………	46			
0240	健康増進予防医学 (公衆衛生学)……	50			
0250	法 医 学 ……………	57			
0260	医学教育学 ……………	58			
	【旧 医学教育・情報学】				
臨床医学部門・診療科					
0300	循環制御学 (循環器内科学)……………	60			
0310	呼吸機能治療学 (呼吸器内科学)……	64			

業績区分一覧

コード	業績区分	コード	業績区分
	著書		学会発表
A	著書	G	国際学会（特別講演）
	学術論文	H	国際学会（シンポジウム）
B	原著	I	国際学会（一般演題）
C	総説	J	全国学会（特別講演）
D	症例報告	K	全国学会（シンポジウム）
E	短報	L	全国学会（一般演題）
F	その他	M	地方会（特別講演）
		N	地方会（シンポジウム）
		O	地方会（一般演題）
		P	その他（特別講演）
		Q	その他（シンポジウム）
		R	その他（一般演題）

一般教育

0010 人間科学科目(人文科学)

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	平口哲夫	環境・民族考古学, 平和学.
助教授	竹田浩一	哲学, 倫理学史.

研究のキーワード

zoo-archaeology, cetacean, dolphin, whale, faunal remains, environmental archaeology, whaling, ancient diet, Palaeolithic period, Jomon period, ethno-archaeology, anthropological education, logic, metaphysics, form, content, predicate, category, deduction, induction, matter, being, substance, definition

研究の概要

- 1.平口教授は、環境・民族考古学(特に先史捕鯨)ならびに人類学的医学教育の諸問題を研究している。
- 2.竹田助教授は、アリストテレスの論理学は、学問の道具であり、形而上学とは無関係と考えられてきた。しかし、彼の論理学は、内容を捨象する現代の形式論理学とは異なり、命題の内容に依存する推論システムである。そして、論理学の内容となる事物の秩序を考究するのが形而上学なのである。この見地から、アリストテレスにおける論理学と形而上学との関係を研究している。

著書

- 0010A001 平口哲夫: イルカ漁に生きた真脇の人々—真脇縄文人はイルカにどの程度依存したか—, 石川県能登町真脇遺跡 2006(高田秀樹), 147-158, 能登町教育委員会, 能登町, 2006.
- 0010A002 平口哲夫: 鯨と共生する日本海, 日本海学の世紀6 海の力(蒲生俊敬・竹内 章), 230-235, 角川書店, 東京, 2006.

学術論文

原著

- 0010B001 竹田浩一: アリストテレスにおけるアナロギア, 金沢医大教養論文集, 34:1-15, 2006.

その他

- 0010F001 T.Hiraguchi: Pioneers of modern whaling and traditional whale hunts of Kaga and Noto, Reports and Proceedings: the 4th summit of Japanese traditional whaling communities., 133-141, 2006.
- 0010F002 平口哲夫: 近代捕鯨の先駆者と加賀・能登捕鯨の伝統, 第4回日本伝統捕鯨地域サミット開催の記録(財団法人日本鯨類研究所・日本捕鯨協会編), 125-131, 2006.
- 0010F003 平口哲夫: イルカ漁に生きた真脇の人々, 日本文化財科学会会報, 50-51:26-39, 2006.

学会発表

全国学会(一般演題)

- 0010L001 平口哲夫: 真脇遺跡出土イルカ頭蓋骨の空間分析, 日本セトロジー研究会, (東京, '06.07), 日本セトロジー研究会第17回大会発表要旨集, 15, 2006.

0030 人間科学科目(数学)

スタッフ

職名	氏名	研究領域
助教授	松田博男	ローレンツ多様体、ユークリッド空間における曲線
助教授	吉野健一	代数学・数論

研究のキーワード

Bertrand curve, Mannheim curve, isotropy group, harmonic form, class number, ideal class group, cyclotomic field,
Mannheim curve, Frenet frame, curvature, isotropy group

研究の概要

松田: ユークリッド空間における一般化マンハイム曲線を定義し, その特徴付けと具体例を与える。
吉野: 円分体の類数およびイデアル類群の構造の決定代数学・数論の研究

学会発表

地方学会(特別講演)

- 0030M001 吉野健一: 1 の巾根と整数からなる複素数の理論について, 北陸数論小研究集会, (金沢, '06.12).
- 0030M002 吉野健一: Hummer の class number parity および class number divisibility の判定法について, 北陸数論小研究集会, (金沢, '06.12).

0040 生命科学科目(自然科学)【旧 物理学】

スタッフ

職名	氏名	研究領域
助教授	松田清綱	医科大学の物理教育に関する研究
講師	中村 清	医科大学の物理教育に関する研究、室内音響に関する研究

研究のキーワード

physics education, computer simulation, physical experiment, demonstration, elementary particle physics, acoustic environment

研究の概要

松田:医学生のための物理教育について研究している。研究テーマは

- 1.物理カリキュラム
- 2.教材
- 3.演示実験装置の開発
- 4.コンピュータ支援物理学学習システム である。

中村:生命科学を専攻する学生が、講義の理解を深めるため及び自学自習を可能とするために、演示実験やイントラネットを用いた学習支援の開発を行っている。

学術論文

原著

0040B001 中村清: 音響インピーダンス整合に関する演示実験装置, 金沢医大教養論文集, 34:17-20, 2006.

0050 生命科学科目(自然科学)【旧 化学】

スタッフ

職名	氏名	研究領域
助教授	三由文久	有機合成化学, 固相反応, 化学教育.
助手	前田雅代	分子腫瘍学, がん細胞の転移

研究のキーワード

Metastasis, Metastasis Inducing Gene, RhoGDI β (LyGDI/D4GDI/RhoGDI2)

研究の概要

RhoGDI β (LyGDI/D4GDI/RhoGDI2) は、Rho ファミリーの蛋白質の制御分子のひとつである。我々は、RhoGDI β ががん転移過程に関与することを見いだした。現在、がんの悪性化進展や転移過程における RhoGDI β の機能の解析をさらに進めており、がん治療の最も困難な障壁であるがん転移抑制法への応用を探っている。

学術論文

原著

- 0050B001 T.Ota, M.Maeda, S.Suto, X.Zhou, M.Murakami, T.Takegami, M.Tatsuka: RhoGDI β lacking the N-terminal regulatory domain suppresses metastasis by promoting anoikis in v-src transformed cells., Clin. Exp. Metastasis., 23:323-334, 2006.

その他

- 0050F001 (達家雅明), 河合秀彦, 鈴木文男, 周 新文, 前田雅代, 太田隆英: 電離放射線マウス全身照射における各種臓器での LyGDI の発現, 長崎医学会誌, 81:170-171, 2006.

学会発表

国際学会(一般演題)

- 0050I001 T.Ota, M.Maeda, M.Murakami, T.Takegami, A.Kanda, M.Tatsuka: RhoGDI β lacking the N-terminal regulatory domain suppresses metastasis by promoting anoikis in v-src transformed cells., The 11th International Congress of Metastasis Research Society Jointed with the 15th Annual Meeting of Japanese Association for Metastasis Research, (Hiroshima, '06.09).

全国学会(一般演題)

- 0050L001 前田雅代, 達家雅明, 村上学, 竹上勉, 太田隆英: 上皮細胞における RhoGDI β の細胞内局在の観察, 第 16 回日本サイトメトリー学会, (長崎, '06.07).
- 0050L002 太田隆英, 前田雅代, 村上学, 竹上勉, 河合秀彦, 達家雅明: Caspase-1 により切断された RhoGDI β によるアノイクス抑制機構, 第 65 回日本癌学会総会, (横浜, '06.09).
- 0050L003 (達家雅明), 河合秀彦, 神田暁史, 鈴木文男, 前田雅代, 太田隆英: 電離放射線誘発細胞死の機構に関する低分子量G蛋白制御因子RhoGDI β 分断化産物の研究, 第 65 回日本癌学会総会, (横浜, '06.09).

地方学会(一般演題)

- 0050O001 (達家雅明), 数藤志帆, 神田暁史, 河合秀彦, 鈴木文男, 周新文, 前田雅代, 太田隆英: RhoGDI β の分断化を指標とした新しい電離放射線バイオドジメトリー, 第31回中国地区放射線影響研究会, (広島, '06.07).

0060 生命科学科目(自然科学)【旧 生物学】

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	堀 功	プラナリアの再生, 無腸類渦虫の再生, マボヤの発生と血球分化.
助教授	朝井悦夫	プラナリアの再生.

研究のキーワード

planaria, acoel, regeneration, differentiation, ultrastructure, pharynx, sponge, metamorphosis, immunoelectron microscopy, neurosynaps, neurosecretory cell

研究の概要

プラナリアはきわめて強い再生力をもつ動物として知られている。そしてその再生力の源は体内の間充織に散在する多数の未分化幹細胞(ネオブラスト)に依存している。私はこれらのネオブラストの分化、増殖、形態形成における動態を主に電子顕微鏡によって観察し、再生のメカニズムを明らかにしようとしてきた。ネオブラストは小型の細胞で核小体を含む球形の核を持ち、細胞質は遊離リボソームとミトコンドリアだけの定型的な未分化型の細胞である。さらに核膜の近傍にいくつかのクロマトイド小体が存在し、この構造の増減が細胞分化の一つの指標となっていることを見出した。アクチノマイシン D によってその形成が阻害されることから RNA に富む物質の複合体であろうと考えられる。頭部切断後のプラナリアに形成されるいわゆる再生芽を経時的に観察した結果、表皮の再生、皮下の筋層の形態形成にはネオブラスト由来の細胞が直接あるいは間接的に関与していることが明らかとなった。また、これらの細胞分化や形態形成にある種の神経ペプチドおよびレチノイン酸が作用し、再生をコントロールしている可能性を見出した。今後は未分化幹細胞の分化の方向を決定する要因について in vitro と in vivo の実験系の双方から追跡してゆく予定である。

学会発表

国際学会(一般演題)

0060I001 I.Hori: Effects of retinoic acid on regeneration of the planarian *Dugesia*, 10th International Symposium on Flatworm Biology, (Innsbruck Austria, '06.07).

全国学会(一般演題)

0060L001 (天野重豊), 堀 功: ユレイボヤ幼若体における血球の発生, 日本動物学会第77回大会, (松江, '06.09).

0070 人間科学科目(外国語)【旧 英語】

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	大瀧祥子	医学英語教育, 談話分析, 異文化コミュニケーション.
講師	柿崎謙一	アメリカ現代ユダヤ作家作品研究.
講師	Carla Curry	音楽的視点からの英語教育.

研究のキーワード

medical research article, schematic analysis, cultural variation, rhetorical variation, low-context communication, high-context communication, contrastive analysis, comparative discourse analysis, cross-cultural differences, conclusion sections, genre analysis, moves analysis, medical encounter, doctor-patient communication, novel, individualism, quest, existentialism, Bildungsroman, humor, irony, narration, suffering, humanity

研究の概要

大瀧: 医学関連での最善の異文化間コミュニケーションを達成する手助けを考えている。

柿崎: アメリカ現代ユダヤ系作家、特にノーベル賞受賞作家ソール・ベローの作品に表現される彼の人間観の研究。「人間とは何か」、そして「人はどう生きるべきか」という人生の究極的問題に対する彼の人間観の研究。及び彼の小説技法と彼の芸術観の研究。

C. Curry: 英語の発音、リズム、抑揚などの教育に、授業で音楽を利用することを主に研究してきた。英語音声構造の主要要素は、様々な歌を通して把握させるのが効率的であると思われる。また、音声表記文字体系をもたない言語の学習者に対して、英語の綴り字と発音の関係を効果的に教えるための様々な方法を研究している。

学術論文

原著

0070B001 K.Kakizaki: The control of distance in the narration in *Seize the Day.*, *Journal of English Language and Literature*, 54:135-151, 2006.

0080 人間科学科目(外国語)【旧 ドイツ語】

スタッフ

職名	氏名	研究領域
助教授	原 亮	ホフマンスタールを中心としたオーストリア文学.
講師	公地宗弘	ゲーテを中心としたドイツ文学.

研究のキーワード

end of the century, culture, the middle Ages, Modern times, Europe

研究の概要

原:19世紀末から20世紀初頭にかけてのドイツ語文化圏においては、様々な分野で傑出した知識人が輩出した。文学におけるホフマンスタールもその一人である。ほぼ全生涯をウィーンで過ごしたが、影響力は地域と分野を超えて、近代ヨーロッパの精神世界の全域に及んでいる。当時の知識人たちとの交流や反目などを分析し、ドイツ語圏さらには全ヨーロッパの近代文化の基盤となるものを抽出する。

公地: 18世紀後半のヨーロッパは、歴史家ラインハルト・コゼレックが「谷間期(Sattelzeit)」の用語で表現したように、中世来の伝統的な考え方がなお影響力を保ちつつ、人々の思考が新しいものへ移行する分水嶺の時期である。この転換期に人々がどう向き合い、対処したのかを、ドイツの詩人ゲーテに探り、これを彼の作品、とりわけ小説と戯曲の解釈において捉える。

学術論文

原著

0080B001 公地宗弘: 現実変革の力としての文学——ゲーテ『タッソー』におけるシュトルム・ウント・ドラング——, ゲーテ年鑑 日本版, 48:61-81, 2006.

その他

0080F001 公地宗弘: ロイ・パスカル「シュトルム・ウント・ドラング運動」, 金沢医大教養論文集, 34:43-75, 2006.

0090 生命科学科目(体育学)

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	田村暢熙	運動生理学(主として生理, 生化学的見地からの運動処方), 貧血が身体活動に与える影響, 生活習慣病と行動療法, 健康トレーニング, 医学教育.
助教授	山科忠彦	筋力, トレーニング, 平衡機能.
講師	上田文夫	体力および運動能力に関する研究, バasketボール競技.

研究のキーワード

hygiene of exercise, physical fitness, near-infrared spectroscopy, muscle strength, small group learning, health related training, prescribed exercise, wheelchair basketball, sports medicine, motor ability, working skeletal muscle oxygenation, lower leg, problem learning, effects in iron deficiency, prescription of exercise program

研究の概要

田村:健康・体力の向上を図らなければならない人たち(運動不足を訴える健康人、メタボリック症候群の人たち、心臓手術後のリハビリを目的とした人たちなど)を対象に、運動負荷テストを実施し、その結果に基づいて個人に最適な運動処方を作成する。その運動処方に基づいた運動を一定期間追跡調査し、運動効果を判定する。効果のみられない人には再度運動処方を作成する。

山科:ヒトは多様な姿勢をとり各種の運動を行うが、その根幹をなすのは直立二足歩行に伴う立位姿勢である。この立位姿勢は動物の四足位に比べ基底面が狭く不安定である。立位姿勢保持は重力に抗する筋である下肢、体幹の抗重力筋の主要姿勢筋により行われている。中高年者の転倒研究は、一様でなく多種の要因が絡み合って生じる。下肢でも下腿の筋厚、筋力と平衡機能との相互関係を考慮した研究を実施している。

上田:学生の体力や健康状態を総合的に評価するにあたり、体力・運動能力テスト及び形態測定を行い、その実態を把握し、それをもとに教育指導の基本とし、学生の体力や健康の維持増進を図ろうとする。

学術論文

原著

0090B001 山科忠彦: 抗重力筋と平衡機能との相互関係, 金沢医大教養論文集, 34:21-33, 2006.

0090B002 上田文夫, 田村暢熙, 山科忠彦: 本学学生の体力及び運動能力テストに関する調査報告(第32報), 金沢医大教養論文集, 34:35-42, 2006.

学会発表

地方学会(シンポジウム)

0090N001 田村暢熙: メタボリックシンドローム 医科大学病院における運動指導例から, 第18回 日本体力医学会 北陸地方会, (小松, '06.05).

基礎医学部門

0100 分子細胞形態科学(解剖学)【旧 解剖学 I】

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	平井圭一	抗腫瘍物質の作用機構, フリーラジカルの医学, 毒物中毒と治療, 活性酸素.
講師	東 伸明	肉眼解剖学.
講師	島田ひろき	環境化学物質の毒性機構, フリーラジカルの医学, フリーラジカル生成酵素の解析.
学内講師	島村英理子	抗腫瘍物質の作用機構, フリーラジカルの医学, フリーラジカルの細胞化学.
助手	上田忠司	細胞化学を用いた循環器及び呼吸器系の傷害と再生の解析

研究のキーワード

anticancer, antioxidant, apoptosis, bcl-2, enzyme cytochemistry, electron microscopy, furanonaphthoquinone, free radical, immunohistochemistry, human macroscopic anatomy, mitochondria, NADH-quinone oxidoreductase, paraquat, reactive oxygen species, superoxide, scavenger, anomaly of muscles and blood vessels, VDAC

研究の概要

活性酸素による細胞傷害を形態学的視点を軸に細胞化学, 生化学, 分子生物学の手法を用いて研究している。特にミトコンドリア傷害を引き起こす化学物質(パラコート, フラノナフトキノン類等)の毒性機構について解析している。

学術論文

原著

- 0100B001 (J.Koyama), I.Morita, N.Kobayashi, K.-I.Hirai, E.Simamura, T.Nobukawa, S.Kadota: Antiallergic activity of aqueous extracts and constituents of *Taxus yunnanensis*, Biol.Pharm.Bull., 29:2310-2312, 2006.
- 0100B002 E.Simamura, K.-I.Hirai, H.Shimada, J.Koyama, Y.Niwa, S.Shimizu: Furanonaphthoquinones cause apoptosis of cancer cells by inducing the production of reactive oxygen species by the mitochondrial voltage-dependent anion channel, Cancer Biol. Ther., 5:1523-1529, 2006.
- 0100B003 猪飼 一徳, 島村英理子, 平井圭一: タキサス天然成分による抗腫瘍活性機序の研究, 金医大誌, 31:165-171, 2006.
- 0100B004 古田 薫, 島田ひろき, Y-B.Shui: 抗酸化剤による紫外線傷害の防御に関する細胞化学的研究, 金医大誌, 31:157-164, 2006.

その他

- 0100F001 (JY.Ueda), S.Awale, Y.Tezuka, E.Simamura, K.-I.Hirai, T.Nobukawa, A.Sato, S.Kadota: Growth inhibitory activity of wood of *Taxus yunnanensis* and its liquid chromatography fourier-transform mass spectrometry analysis, Planta Med., 72:1241-1244, 2006.

学会発表

国際学会(シンポジウム)

- 0100H001 K-I.Hirai, H.Shimada, E.Simamura: Biomedical Mechanisms for Toxication and Detoxication of Paraquat, The 3rd International Forum on Oxidative Stress and Aging, (Nagoya, '06.09).

全国学会(一般演題)

- 0100L001 平井圭一, 島田ひろき, 島村英理子: ミトコンドリアの形態変化を引き起こす外膜チャンネル蛋白質の電子伝達系, 日本解剖学会, (相模原, '06.04), 解剖学雑誌, 81:135.
- 0100L002 東 伸明, 平井圭一: 上腸間膜動脈から起こる肝動脈, 日本解剖学会, (相模原, '06.04), 解剖学雑誌, 81:59, 2006.
- 0100L003 東 伸明, 平井圭一: 上腸間膜動脈から起こる肝動脈, 日本解剖学会, (相模原, '06.04), 解剖学雑誌, 81:59, 2006.
- 0100L004 島村英理子, 平井圭一, 島田ひろき, 小山淳子: VDAC1 siRNA を用いたフラノナフトキノン誘導体の作用機序の検討, 第10回がん分子標的治療研究会総会, (東京, '06.06).

地方学会(一般演題)

- 0100O001 東 伸明, 平井圭一: 総肝動脈欠如の1例, 第66回解剖学会中部支部学術集会, (三重, '06.10), 解剖学雑誌.

0110 分子細胞形態科学(解剖学)【旧 解剖学Ⅱ】

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	篠原治道	肉眼解剖学, 発生学, リンパ学, 顕微鏡.
助教授	下川 隆	筋組織再生過程, 末梢神経分布路形成過程
学内講師	安高 悟	免疫組織化学, 下垂体, 細胞増殖, 肉眼解剖学.
学内講師	木南利栄子	免疫組織化学, 下垂体, 細胞増殖, 電子顕微鏡.

研究のキーワード

arthrology, osteology, clinical anatomy, development, lymphatic vessels, muscle, innervation, nerve, pituitary, ACTH, LH, GH, ontogenesis, immunocytochemistry, bromodeoxyuridine, proliferation, electron microscopy, rat, PCNA

研究の概要

当講座で主に行われている研究

- 1) 大脳白質の fiber dissection を中心とする臨床解剖研究
- 2) 下垂体についての免疫組織化学的研究
- 3) 有尾両生類をもちいた組織再生に関する研究

学術論文

原著

- 0110B001 K.Fukui, R.Kominami, H.Shinohara, T.Matsumoto: Glucocorticoid induces micro-fat embolism in the rabbit: A scanning electron microscopic study, J. Orthop. Res., 24:675-683, 2006.
- 0110B002 (K.M.Myint), Y.Yamamoto, T.Doi, I.Kato, A.Harashima, H.Yonekura, T. Watanabe, H.Shinohara, M.Takeuchi, K. Tsuneyama, N.Hashimoto, M.Asano, S.Takasawa, H. Okamoto, H.Yamamoto: RAGE control of diabetic nephropathy in a mouse model: effects of RAGE gene disruption and administration of low-molecular weight heparin, Diabetes, 55:2510-2522, 2006.

総説

- 0110C001 下川 隆, 田中重徳, 安高 悟, 木南利栄子, 篠原治道: 筋の分化と支配神経, 臨麻, 30:1803-1810, 2006.

その他

- 0110F001 福井清数, 兼氏 歩, 市堰 徹, 杉森端三, 北村憲司, 松本忠美, 木南利栄子, 篠原治道: ステロイド投与家兔大腿骨髄の観察: 骨髄細動脈における微小脂肪塞栓の存在, 厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業 特発性大腿骨頭壊死症の予防と治療の標準化を目的とした総合研究 平成 17 年度総括・分担研究報告書, 44-45, 2006.
- 0110F002 福井清数, 兼氏 歩, 市堰 徹, 杉森端三, 北村憲司, 松本忠美, 木南利栄子, 篠原治道: 走査型電子顕微鏡を用いたステロイド投与家兔大腿骨髄の観察: 微小脂肪塞栓の存在について, 厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業 特発性大腿骨頭壊死症の予防と治療の標準化を目的とした総合研究 平成 17 年度総括・分担研究報告書, 65-67, 2006.

学会発表

全国学会(一般演題)

- 0110L001 篠原治道, 安高 悟, 木南利栄子: ヒト海馬周辺の Fiber Dissection, 第 111 回日本解剖学会総会, (相模原, '06.03), 解剖誌, 81:197, 2006.

地方学会(一般演題)

- 0110O001 下川 隆, 安高 悟, 木南利栄子, 黄 明玉, 篠原治道: アホロートル切断四肢の再生過程における Tbx5, Tbx4 ならびに Pitx1 の発現解析, 日本解剖学会第 66 回中部支部学術集会, (津, '06.10), in press.
- 0110O002 黄 明玉, 下川 隆, 木南利栄子, 安高 悟, 篠原治道: アホロートルにおける舌咽神経の形態形成過程の解析, 日本解剖学会第 66 回中部支部学術集会, (津, '06.10), in press.

0120 生理機能制御学(生理学)【旧 生理学 I】

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	加藤伸郎	脳科学
助教授	須貝外喜夫	神経生理学
講師	杉谷道男	神経生理学.

研究のキーワード

central nervous system, neurophysiology, electrophysiology, immunohistochemistry, optical imaging, optical recording, olfactory system, olfactory center, chemical sense, vomeronasal organ, vomeronasal nerve, vomeronasal nerve layer, main olfactory bulb, accessory olfactory bulb, piriform cortex, field potential, propagating signal, horizontal propagation, oscillation, rat, guinea pig, slice preparation, in vitro, voltage-sensitive dye, subdivision, intracellular recording, intracellular staining, GABA, GABA_A receptor, GABA_B receptor

研究の概要

脳という小宇宙には、100億のニューロンが散りばめられている。各ニューロンは多数の入力を統合し、状況依存的に出力する。そして、シナプス結合による連携を作って、回路網へと統合される。ニューロンは、脳という小宇宙におけるインテリジェントな結節点である。1個または少数のニューロンがどのような仕組みで、活動性フィードバック調節や、シナプス結合の強弱調節を行なうかを研究している。なかでも、これらの調節機構におけるカルシウムイオンの関与を調べている。このような研究の副産物として「てんかん」の新規治療法が見つかる可能性や、うつ病に用いられる電撃療法のメカニズムが解る可能性がある。一方、ここから脳の小宇宙解明までには遠大な道程があるので、別のアプローチで小宇宙そのものを調べる研究もすすめている。それは、嗅覚系の特徴抽出機能の解明を目指す研究である。現在は、フェロモンによる嗅覚系の活性化様式を調べている。

学術論文

原著

- 0120B001 H.Yoshimura, M.Honjo, N.Segami, K.Kaneyama, T.Sugai, Y.Mashiyama, N.Onoda: Cyclic AMP-dependent attenuation of oscillatory-activity-induced intercortical strengthening of horizontal pathways between insular and parietal cortices, *Brain Res.*, 1069:86-95, 2006.
- 0120B002 (R.Udagawa), M.Nakano, N.Kato: Blocking L-type calcium channels enhances long-term depression induced by low-frequency stimulation at hippocampal CA1 synapses, *Brain Res.*, 1124:28-36, 2006.
- 0120B003 T.Sugai, H.Yoshimura, N.Kato, N.Onoda: Component-dependent urine responses in the rat accessory olfactory bulb, *Neuroreport.*, 17:1663-1667, 2006.
- 0120B004 須貝外喜夫, 吉村弘, 加藤伸郎: ラット副嗅球の尿刺激に対する応答と機能的区分化, *日味と匂会誌*, 13:569-570, 2006.

学会発表

全国学会(一般演題)

- 0120L001 須貝外喜夫, 吉村 弘, 小野田法彦: 尿刺激に対するラット副嗅球の内因性光応答の解析, 第83回日本生理学会大会, (前橋, '06.03), J.Physiol.Sci., 56(Suppl.):S185, 2006.
- 0120L002 吉村 弘, 本庄 真, 増山有一, 瀬上夏樹, 須貝外喜夫, 小野田法彦: 大脳皮質視覚野からの入力信号によって誘発される脳梁膨大後野からのNMDA受容体活動依存性振動性出力信号, 第83回日本生理学会大会, (前橋, '06.03), J.Physiol.Sci., 56(Suppl.):S165, 2006.
- 0120L003 須貝外喜夫, 吉村 弘, 加藤伸郎: ラット副嗅球の尿刺激に対する応答と機能的区分化, 日本味と匂学会第40回大会, (福岡, '06.07).
- 0120L004 山本 亮, 植田禎史, 加藤伸郎: ドーパミンによる扁桃体神経細胞の興奮性の調節: ポタシウムチャネルの関与, 第29回日本神経科学大会, (京都, '06.07), Neurosci.Res., 55(Suppl.):S138, 2006.
- 0120L005 植田禎史, 山本 亮, 杉浦重樹, 井ノ口馨, 加藤伸郎: 治療的電撃けいれんの大脳皮質シナプス長期抑圧への影響, 第29回日本神経科学大会, (京都, '06.07), Neurosci.Res, 55(Suppl.):S233, 2006.

地方学会(一般演題)

- 0120O001 須貝外喜夫, 小野田法彦: 尿刺激に対するラット副嗅球内因性光応答と単一ニューロン応答, 第10回鋤鼻研究会, (美瑛, '06.05).

0130 生理機能制御学(生理学)【旧 生理学Ⅱ】

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	芝本利重	循環生理学.
助教授	倉田康孝	心筋電気生理学.
講師	宮前俊一	心筋電気生理学.
助手	高野博充	循環生理学.

研究のキーワード

physiology, hepatic circulation, pulmonary circulation, sympathetic nervous system, isolated perfused liver, circulatory shock, triple vascular occlusion pressure, pulmonary edema, microcirculation, capillary pressure, vascular resistance distribution, pulmonary circulation, triple vascular occlusion pressure, cardiac electrophysiology, ion channels, pacemaker mechanisms, cardiac arrhythmias, biological pacemaker, mathematical modeling, bifurcation analysis, nonlinear dynamics, computer simulation, smooth muscle, vascular electrophysiology, artery, vein

研究の概要

我々は循環生理学と心臓生理学を幅広く研究している。循環生理に関しては、肝循環・肺循環の生理(神経性・体液性循環調節機構)と病態生理(アナフィラキシーショックにおける肝血行動態の変化とその機序など)の解明を目指しており、心臓生理では、自動能・不整脈発生机序の実験的・理論的解析、生理活性物質や虚血性代謝産物の心筋活動電位・イオン電流系への影響の解析などに取り組んでいる。最近では、臓器灌流・循環動態計測システムを用いて、血管収縮性生理活性物質(血小板活性化因子など)のラット肝血行動態への影響、ラットアナフィラキシーショック時の肝血行動態・酸素消費量の変化とその機序(NOの関与)を解明した。また電気生理学的手法により、ラット心房筋の内向き整流K⁺チャネル電流に対するアンギオテンシンⅡの抑制作用、ヒト心室筋由来バイオペースメーカー細胞の構造安定性とドライブ機能の強化におけるペースメーカー電流導入の意義などを明らかにした。

学術論文

原著

- 0130B001 (K. Sonoyama), H. Ninomiya, O. Igawa, Y. Kaetsu, Y. Furuse, T. Hamada, J. Miake, P. Li, Y. Yamamoto, K. Ogino, A. Yoshida, S. Taniguchi, Y. Kurata, S. Matsuoka, T. Narahashi, G. Shiota, Y. Nozawa, H. Matsubara, M. Horiuchi, Y. Shirayoshi, I. Hisatome: Inhibition of inward rectifier K⁺ currents by angiotensin II in rat atrial myocytes: Lack of effects in cells from spontaneous hypertensive rats, *Hypertens. Res.*, 29: 923-934, 2006.
- 0130B002 (E. Mizuta), H. Furuichi, Y. Kazuki, J. Miake, S. Yano, U. Bahrudin, Y. Yamamoto, O. Igawa, C. Shigemasa, K. Hidaka, T. Morisaki, Y. Kurata, H. Ninomiya, M. Kitakaze, Y. Shirayoshi, M. Oshimura, I. Hisatome: Delayed onset of beating and decreased expression of T-type Ca²⁺ channel in mouse ES cell-derived cardiocytes carrying human chromosome 21, *Biochem. Biophys. Res. Commun.*, 351:126-132, 2006.
- 0130B003 S. Cui., T. Shibamoto, W. Liu, H. Takano, Y. Kurata: Effects of platelet-activating factor, thromboxane A₂ and leukotriene D₄ on isolated perfused rat liver, *Prostaglandins Other Lipid Mediat.*, 80:35-45, 2006.
- 0130B004 S. Cui., T. Shibamoto, W. Liu, H. Takano, Z. S. Zhao, Y. Kurata: Effects of Hct on L-NAME-induced potentiation of anaphylactic presinusoidal constriction in perfused rat livers, *J. Cardiovasc. Pharmacol.*, 48:827-833, 2006.
- 0130B005 S. Cui., T. Shibamoto, Z. Ruan, H. Takano, W. Liu, Y. Kurata: Oxygen consumption, assessed with the oxygen absorption spectrophotometer, decreases independently of venoconstriction during hepatic anaphylaxis in perfused rat liver, *Shock*, 26:62-68, 2006.

- 0130B006 T.Shibamoto, T.Ishibashi, T.Shimo, S.Cui, H.Takano, H.Tsuchida, M.Nishio, Y.Kurata: N^G-nitro-L-arginine methyl ester potentiates anaphylactic venoconstriction in rat perfused livers, Clin. Exp. Pharmacol. Physiol., 33:1073-1077, 2006.

総説

- 0130C001 高野博充, 倉田康孝, 芝本利重: 小動脈の拡張反応におけるスプレッド現象(spreading dilatation), 金医大誌, 31:127-131, 2006.

学会発表

全国学会(特別講演)

- 0130J001 H.Takano, K.Dora, C.Garland: Spreading vasodilatation in resistance arteries, 第48回日本平滑筋学会総会, (岡山, '06.07), 日本平滑筋学会雑誌, 10:J-25, 2006.

全国学会(一般演題)

- 0130L001 Y. Kurata, H. Matsuda, I. Hisatome, T. Shibamoto: Effects of pacemaker currents on creation and modulation of pacemaker activity in human ventricular myocytes: a theoretical study with applications to engineering of biological pacemaker, 第83回日本生理学会大会, (前橋, '06.03), J.Physiol.Sci., 56(Suppl.):S129, 2006.
- 0130L002 H. Takano, C. Garland, K. Dora, T. Shibamoto: Vasodilator-induced spreading dilatation requires arterial hyperpolarization, 第83回日本生理学会大会, (前橋, '06.03), J.Physiol.Sci., 56(Suppl.):S133, 2006.
- 0130L003 T. Shibamoto, S. Cui, W. Liu, H. Takano, Y. Kurata: Role of nitric oxide in the ischemia-reperfusion injury in mouse livers, 第83回日本生理学会大会, (前橋, '06.03), J.Physiol.Sci., 56(Suppl.):S134, 2006.
- 0130L004 W. Liu, T. Shibamoto, S. Cui, H. Takano, Y. Kurata: Role of liver in anaphylactic hypotension of anesthetized mice, 第83回日本生理学会大会, (前橋, '06.03), J.Physiol.Sci., 56(Suppl.):S134, 2006.
- 0130L005 S. Cui, T. Shibamoto, W. Liu, H. Takano, Y. Kurata: L-NAME potentiates anaphylactic presinusoidal venoconstriction in perfused rat livers, 第83回日本生理学会大会, (前橋, '06.03), J.Physiol.Sci., 56(Suppl.):S135, 2006.
- 0130L006 芝本利重, 劉 威, 崔 森, 高野博充, 倉田康孝: 麻酔下マウスの肝臓と腹腔臓器血管床のアナフィラキシーショックにおける役割, 第21回日本 Shock 学会総会, (札幌, '06.05), 日本 Shock 学会雑誌, 21:48, 2006.
- 0130L007 唐澤紀幸, 芝本利重, 崔 森, 劉 威, 高野博充, 倉田康孝, 土田英昭: ウサギのアナフィラキシーショックにおける体血圧と肝血行動態の検討, 第21回日本 shock 学会総会, (札幌, '06.05), 日本 shock 学会雑誌, 21:49, 2006.
- 0130L008 芝本利重, 劉 威, 崔 森, 高野博充, 倉田康孝: マウスアナフィラキシーショックにおける肝臓と腹腔臓器血管床, 第27回日本循環制御医学会総会, (東京, '06.05), 循環制御, 27:56, 2006.
- 0130L009 高野博充, K.Dora, C.Garland, 芝本利重: 腸管膜動脈の spreading dilatation 反応は過分極反応を伴う血管弛緩剤によって起こされる, 第27回日本循環制御医学会総会, (東京, '06.05), 循環制御, 27:60, 2006.
- 0130L010 倉田康孝, 芝本利重, 松田裕之, 久留一郎: ヒト心室筋由来バイオペースメーカー細胞の分岐構造に対するペースメーカー電流導入の影響, 第23回日本心電学会学術集会, (東京, '06.07), 日本心電学会誌・心電図, 26:S486, 2006.

地方学会(一般演題)

- 0130O001 崔 森, 芝本利重, 趙 占勝, 高野博充, 倉田康孝: マウスのアナフィラキシー低血圧における肝血行動態, 金沢医科大学医学会第42回学術集会, (内灘, '06.07), 2006.
- 0130O002 高野博充, 崔 森, 趙 占勝, 芝本利重: メチレンブルーはマウスのアナフィラキシー低血圧を抑制しない, 第53回中部日本生理学会, (甲府, '06.09), 第53回中部日本生理学会予稿集, 30, 2006.

- 0130O003 趙 占勝, 芝本利重, 崔 森, 高野博充, 倉田康孝: マウスとラットのアナフィラキシー低血圧に対する体位(head-up と head-down)の影響, 第 53 回中部日本生理学会, (甲府, '06.09), 第 53 回中部日本生理学会予稿集, 31, 2006.
- 0130O004 崔 森, 芝本利重, 趙 占勝, 高野博充, 倉田康孝: マウス、ラット、モルモットにおける血小板活性化因子の肝血管収縮反応に及ぼす一酸化窒素の影響, 第 53 回中部日本生理学会, (甲府, '06.09), 第 53 回中部日本生理学会予稿集, 32, 2006.
- 0130O005 倉田康孝, 松田裕之, 久留一郎, 芝本利重: ヒト心室筋由来バイオペースメーカーの構造安定性と心室ドライブ機能に対するペースメーカー電流導入の影響:カップル細胞モデルによる非線形力学的解析, 第 53 回中部日本生理学会, (甲府, '06.09), 第 53 回中部日本生理学会予稿集, 33, 2006.

0140 ゲノム医科学(生化学)【旧 生化学 I】

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	伊達孝保	染色体 DNA の分裂時における分配と DNA 傷害の修復機構.
助教授	岩淵邦芳	p53 結合タンパク質の機能と DNA 修復.
助手	松井 理	プロテインキナーゼの機能解析.
助手	橋本光正	プロテインキナーゼ PKU-beta の機能解析.

研究のキーワード

gene analysis, double-stranded RNA-activated protein kinase (PKR), p53, 53BP1, 53BP2, RNA and DNA binding, PKU- β (TLK1), DNA repair, cell cycle, signal transduction

研究の概要

PKU-beta/TLK-1 は、細胞核中に存在するセリン/スレオニン・プロテインキナーゼで、我々の教室で最初に発見された。最近の研究から、このプロテインキナーゼは細胞周期にかかわり、とくに S 期と M 期の進行にかかわっていることが明らかにされている。PKU-beta/TLK-1 欠損細胞やその過剰発現細胞は染色体異常が見られ、致死となる。現在、このプロテインキナーゼがどのように細胞周期複合体と相互作用し、それらを制御しているのかを明らかにすることを主なテーマとし、研究を続けている。

学術論文

原著

- 0140B001 K.Iwabuchi, M.Hashimoto, T.Matsui, T.Kurihara, H.Shimizu, N.Adachi, M.Ishiai, K-I.Yamamoto, H.Tauchi, M.Takata, H.Koyama, T.Date: 53BP1 contributes to survival of cells irradiated with X-ray during G1 without Ku70 or Artemis., *Genes Cells*, 11: 935-948, 2006.
- 0140B002 K.Kawamura, N.Morita, C.Domiki, K.Fujikawa-Yamamoto, M.Hashimoto, K.Iwabuchi, K.Suzuki: Induction of centrosome amplification in p53 siRNA-treated human fibroblast cells by radiation exposure, *Cancer Sci.*, 97:252-258, 2006.

その他

- 0140F001 伊達 孝保, 松井 理, 川原 弘: C 型肝炎ウイルス(HCV)コアタンパク質の RNA 干渉への影響, 平成 16 年~平成 17 年度科学研究補助金基盤研究(C)研究成果報告書, 1-20, 2006.
- 0140F002 橋本光正: プロテインキナーゼ PKU- β の姉妹染色体の正確な分配に対する関与, 平成 16 年度金沢医科大学奨励研究成果報告書, 309-311, 2006.

学会発表

国際学会(一般演題)

- 0140I001 T.Matsui, M.Hashimoto, K.Iwabuchi, T.Date: Short double-stranded RNAs inhibit activation of double-stranded RNA-activated protein kinase (PKR), 20th IUBMB International Congress of Biochemistry and Molecular Biology, (Kyoto, '06.06).

- 0140I002 K.Iwabuchi, T.Matsui, M.Hashimoto, T.Date: A 53BP1-dependent repair pathway contributes to survival of cells irradiated with ionizing radiation during G1, 20th IUBMB International Congress of Biochemistry and Molecular Biology, (Kyoto, '06.06).
- 0140I003 (M.Matsumoto), K.Yaginuma, A.Igarashi, K.Iwabuchi, T.Date, T.Mori, K.Yamashita, M.Inobe, T.Matsunaga: UV-induced phosphorylation of histone H2AX dependent on nucleotide excision repair in quiescent cells., 20th IUBMB International Congress of Biochemistry and Molecular Biology, (Kyoto, '06.06).
- 0140I004 M.Hashimoto, T.Matsui, T.Hamada, M.Ozaki, K.Iwabuchi, T.Date: Human PKU- β /TLK1 contributes to proper chromosomal segregation and positioning of centrosomes during mitosis, 20th IUBMB International Congress of Biochemistry and Molecular Biology, (Kyoto, '06.06).

全国学会(シンポジウム)

- 0140K001 (内海博司), 岩淵邦芳, 高橋昭久, 立花 章: 線量率効果と新しい G1 期の DSB 修復, 日本放射線影響学会 第 49 回大会, (札幌, '06.09), 講演要旨集, 77, 2006.

全国学会(一般演題)

- 0140L001 岩淵邦芳, 松井 理, 伊達孝保: DNA 損傷依存的姉妹染色分体早期分離の、p53 結合蛋白質 1(53BP1)による抑制, 第 65 回日本癌学会学術総会, (横浜, '06.09), プログラム, 83, 2006.

その他(シンポジウム)

- 0140Q001 橋本光正: G1 期に機能する新規 DNA 二本鎖切断損傷の修復経路, 第 1 回放射線防護研究センターシンポジウム, (千葉, '06.12).

0150 ゲノム医科学(生化学)【旧 生化学Ⅱ】

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	米倉秀人	血管新生の制御機構, ミクロRNAの機能, 選択的RNAプロセッシング
助教授	吉竹佳の	血管新生の制御機構, FGF2結合蛋白質の機能
助教授(併)	長尾嘉信	精子形成, 内分泌攪乱物質の影響
助手	鶴岡直樹	選択的 mRNA プロセッシング機構, コラーゲントリペプチドの生理活性作用

研究のキーワード

growth factor, fibroblast growth factor, vascular endothelial growth factor, growth factor receptor, VEGF receptor, cytokines, autocrine/paracrine, angiogenesis, neuro-vascular interaction, tumor growth, diabetic vascular complications, endothelial cell, smooth muscle cell, chondrocyte, osteoblast, RNA interference, microRNA, alternative mRNA processing, centrosome, microtubule stabilizing protein, collagen, collagen tripeptide, hydroxyapatite, spermatogenesis, androgen receptor

研究の概要

1. 選択的 mRNA プロセッシングの制御機構の解明とその制御法の開発
2. 血管新生の制御機構の解明とその制御法の開発
3. 血管と神経の相互作用と機能維持に重要な遺伝子・マイクロRNAの探索
4. 糖尿病血管合併症発症の分子機構の解明と予防・治療への応用

学術論文

原著

- 0150B001 K.Fujimura, N.Segami, Y.Yoshitake, N.Tsuruoka, K.Kaneyama, J.Sato, S.Kobayashi: Electrophoretic separation of the synovial fluid proteins in patients with temporomandibular joint disorders, Oral Surg. Oral Med. Oral Pathol. Oral Radiol. Endod., 101:463-468, 2006.
- 0150B002 (K.M.Myint), Y.Yamamoto, T.Doi, I.Kato, A.Harashima, H.Yonekura, T. Watanabe, H.Shinohara, M.Takeuchi, K. Tsuneyama, N.Hashimoto, M.Asano, S.Takasawa, H. Okamoto, H.Yamamoto: RAGE control of diabetic nephropathy in a mouse model: effects of RAGE gene disruption and administration of low-molecular weight heparin, Diabetes, 55:2510-2522, 2006.

その他

- 0150F001 米倉秀人: AGE-RAGE 系を標的とする糖尿病合併症予防・治療法の開発, 三共生命科学研究振興財団研究報告集, 22:206-218, 2006.

学会発表

国際学会(一般演題)

- 0150I001 H.Yonekura, H.Li, Y.Yamamoto, K.Ohe, S.Hossain, I.Nozaki, T.Takiya, S.Futo, T.Watanabe, H.Yamamoto: Identification of a new human angiostatic gene by the Antisense Display method - pICln, a regulator of alternative 3'-end processing of VEGF receptor pre-mRNAs., The 20th IUBMB International Congress of Biochemistry and Molecular Biology and 11th FAOBMB Congress, (Kyoto, '06.06), Abstracts, 130, 2006.

全国学会(特別講演)

- 0150J001 (山本 博), 米倉秀人, 李 慧, 渡邊琢夫, 山本靖彦: 血管新生のオートクリン制御とアンチセンスディスプレイ法による新規血管新生制御因子の探索, 第 27 回日本炎症・再生医学会, (東京, '06.07).
- 0150J002 (原島 愛), 山本靖彦, Khin Mar Myint, 渡邊琢夫, 米倉秀人, 高澤 伸, 岡本 宏, 山本 博: RAGE 阻害による糖尿病腎症抑制: RAGE 遺伝子ノックアウトと低分子ヘパリンの効果, 第 14 回日本血管生物医学会, (東京, '06.12).

全国学会(一般演題)

- 0150L001 鶴岡直樹, 酒井康夫, 大和留美子, 吉竹佳の: コラーゲントリペプチドが骨芽細胞の遺伝子発現に与える影響, 日本農芸化学会, (京都, '06.03), 日本農芸化学会大会講演要旨集, 277, 2006.

地方学会(一般演題)

- 0150O001 (原島 愛), 山本靖彦, 常山幸一, 唐澤忠宏, 渡邊琢夫, 米倉秀人, 山本 博: LPS 誘発 septic shock における RAGE の役割, 日本生化学会北陸支部第 24 回大会, (富山, '06.05), 生化学, 78: 793, 2006.

その他(特別講演)

- 0150P001 米倉秀人: 血管で働く新しいしくみと遺伝子を探る, 第42回金沢医科大学医学会学術集会, (内灘, '06.07).

0160 生体情報薬理学(薬理学)

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	西尾真友	興奮性膜の電気生理・薬理学, 心循環器系の薬理学.
助教授	石橋隆治	心行動態とNO(一酸化窒素)関連物質の動態の研究.
講師	吉田純子	心循環器系の薬理学, 癌の化学療法.
研究員	西澤直樹	心循環器系の薬理学, 心行動態とNO関連物質の動態の研究, 癌の化学療法

研究のキーワード

electropharmacology, electrophysiology, ionic channel, patch clamp, photolysis, excitable membrane, cardiovascular system, ischemic disease, marine toxin, ATP-sensitive K⁺ channel, store-operated Ca²⁺ channel, intracellular Ca²⁺, coronary circulation, nitric oxide, hemodynamics, nitric oxide-releasing vasodilators, nitrosothiols, signal transduction, anti-tumor drug, proliferation, cell biology

研究の概要

- 1 興奮性細胞および非興奮性細胞の機能制御機構に関する薬理的・生理学的研究
- 2 生理活性物質作用時の情報伝達機構に関する研究
- 3 心・循環器作用薬の電気薬理学的研究
- 4 心筋細胞の虚血動態に関する薬理学的研究
- 5 心行動態とNO(一酸化窒素)関連物質の動態の研究

学術論文

原著

- 0160B001 T.Shibamoto, T.Ishibashi, T.Shimo, S.Cui, H.Takano, H.Tsuchida, M.Nishio, Y.Kurata: N^G-nitro-L-arginine methyl ester potentiates anaphylactic venoconstriction in rat perfused livers, Clin. Exp. Pharmacol. Physiol., 33:1073-1077, 2006.

学会発表

国際学会(一般演題)

- 0160I001 J.Yoshida, T.Ishibashi, M.Nishio: Antiproliferative effect of amlodipine, a dihydropyridine Ca²⁺ channel blocker, on human epidermoid carcinoma A431 cells, 15th World Congress of Pharmacology, (Beijing, China, '06.07), Acta Pharmacologica Sinica, (Suppl. 1):65, 2006.
- 0160I002 J.Yoshida, T.Ishibashi, M.Nishio: G1 cell cycle arrest induced by amlodipine, a dihydropyridine Ca²⁺ channel blocker, in human epidermoid carcinoma A431 cells, The 18th Japan-Korea Joint Seminar on Pharmacology, (福井, '06.09).

全国学会(一般演題)

- 0160L001 T.Ishibashi, T.Miwa, I.Shinkawa, J.Yoshida, M.Nishio: Are nitrite and nitrosothiols significantly involved in physiological regulation of hemodynamics?, 第79回日本薬理学会年会, (横浜, '06.03), J. Pharmacol. Sci., 100(Suppl. I):115P, 2006.
- 0160L002 J.Yoshida, T.Ishibashi, M.Nishio: Amlodipine, a dihydropyridine Ca^{2+} -channel blocker, induces G1 cell-cycle arrest in human epidermoid carcinoma A431 cells, 第79回日本薬理学会年会, (横浜, '06.03), J. Pharmacol. Sci., 100(Suppl. I):288P, 2006.
- 0160L003 石橋隆治: 血行動態に対する血中ニトロソチオール¹の生理学的役割の検討, 第6回日本NO学会学術集会, (東京, '06.05).

地方学会(一般演題)

- 0160O001 石橋隆治, 西澤直樹, 吉田純子, 西尾眞友: NO_2^- の生体内動態解析, 第110回日本薬理学会近畿部会, (京都, '06.11), 日本薬理学雑誌, 129:23P, 2006.
- 0160O002 吉田純子, 石橋隆治, 西尾眞友: カルシウム拮抗薬アムロジピンによるヒト扁平上皮がん A431 細胞の細胞周期 G1 停止作用, 第110回日本薬理学会近畿部会, (京都, '06.11), 日本薬理学雑誌, 129:30P, 2006.

0170 腫瘍病理学(病理学 I)

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	田中卓二	発がん抑制, 消化器発がんの病理, 実験病理学.
教授	杉江茂幸	実験病理学, 消化器発がんの病理.
助教授	甲野裕之	実験病理学, 腫瘍免疫学

研究のキーワード

cancer chemoprevention, antioxidant, flavonoid, carotenoid, COX-2 inhibitor, organoselenium, intercellular communication, intermediate biomarker, detoxification enzyme, PCNA, BrdU, apoptosis, cytology, hepatocellular carcinoma, Min mice, inflammation

研究の概要

当部門では、発癌機構の解析と発癌阻止に関する研究:特に消化管、口腔における発癌機構と化学予防を中心に動物モデルを使用して実施している。加えて、発癌予防、新規抗癌剤開発、環境中の発癌物質・プロモーター検出に利用できる新規動物モデルの開発も手がけている。さらに、-omics 手法を利用した炎症関連発癌とその予防の解析や imaging 手法を利用した多臓器発癌の解析も実施している。

学術論文

原著

- 0170B001 (Y.Mori), K.Tatematsu, A.Koide, S.Sugie, T.Tanaka, H.Mori: Modification by curcumin of mutagenic activation of carcinogenic N-nitrosamines by extrahepatic cytochromes P-450 2B1 and 2E1 in rats, *Cancer Sci.*, 97:896-904, 2006.
- 0170B002 T.Tanaka, H.Kohno, R.Suzuki, K.Hata, S.Sugie, N.Niho, K.Sakano, M.Takahashi, K.Wakabayashi: Dextran sodium sulfate strongly promotes colorectal carcinogenesis in *Apc^{Min/+}* mice: Inflammatory stimuli by dextran sodium sulfate results in development of multiple colonic neoplasms, *Int. J. Cancer.*, 118:25-34, 2006.
- 0170B003 (K.Hata), T.Tanaka, H.Kohno, R.Suzuki, S.H.Qiang, T.Kuno, Y.Hirose, A.Hara, H.Mori: Lack of enhancing effects of degraded λ -carrageenan on the development of β -catenin-accumulated crypts in male DBA/2J mice initiated with azoxymethane, *Cancer Lett.*, 238:69-75, 2006.
- 0170B004 (K.Hata), T.Tanaka, H.Kohno, R.Suzuki, S.H.Qiang, Y.Yamada, T.Oyama, T.Kuno, Y.Hirose, A.Hara, H.Mori: β -Catenin-accumulated crypts in the colonic mucosa of juvenile *Apc^{Min/+}* mice, *Cancer Lett.*, 239:123-128, 2006.
- 0170B005 R.Suzuki, H.Kohno, S.Sugie, H.Nakagama, T.Tanaka: Strain differences in susceptibility to azoxymethane and dextran sodium sulfate-induced colon carcinogenesis in mice, *Carcinogenesis*, 27:162-169, 2006.
- 0170B006 R.Suzuki, H.Kohno, M.Suzui, N.Yoshimi, H.Tsuda, K.Wakabayashi, T.Tanaka: An animal model for the rapid induction of tongue neoplasms in human c-Ha-ras proto-oncogene transgenic rats by 4-nitroquinoline 1-oxide: its potential use for preclinical chemoprevention studies, *Carcinogenesis*, 27:619-630, 2006.
- 0170B007 H.Kohno, R.Suzuki, M.Curini, F.Epifano, F.Maltese, S.P.Gonzales, T.Tanaka: Dietary administration with prenyloxycompounds, auraptene and collinin, inhibits colitis-related colon carcinogenesis in mice, *Int. J. Cancer.*, 118:2936-2942, 2006.
- 0170B008 (S.Miyamoto), H.Kohno, R.Suzuki, S.Sugie, A.Murakami, H.Ohigashi, T.Tanaka: Preventive effects of chrysin on the development of azoxymethane-induced colonic aberrant crypt foci in rats, *Oncol. Rep.*, 15:1169-1173, 2006.

- 0170B009 Y.Yasui, M.Hosokawa, H.Kohno, T.Tanaka, K.Miyashita: Growth inhibition and apoptosis induction by all-*trans*-conjugated linolenic acids on human colon cancer cells, *Anticancer Res.*, 26:1855-1860, 2006.
- 0170B010 R.Suzuki, Y.Yasui, H.Kohno, S.Miyamoto, M.Hosokawa, K.Miyashita, T.Tanaka: Catalpa seed oil rich in 9*z*,11*t*,13*c*-conjugated linolenic acid suppresses the development of colonic aberrant crypt foci induced by azoxymethane in rats, *Oncol. Rep.*, 16:989-996, 2006.
- 0170B011 R.Suzuki, H.Kohno, Y.Yasui, K.Hata, S.Sugie, S.Miyamoto, K.Sugawara, T.Sumida, Y.Hirose, T.Tanaka: Diet supplemented with citrus unshiu segment membrane suppresses chemically induced colonic preneoplastic lesions and fatty liver in male *db/db* mice, *Int. J. Cancer.*, 120:252-258, 2006.
- 0170B012 (T.Kawamori), W.Osta, KR.Johnson, BJ.Pettus, J.Bielawski, T.Tanaka, MJ.Wargovich, BS.Reddy, YA.Hannun, LM.Obeid, D.Zhou: Sphingosine kinase 1 is up-regulated in colon carcinogenesis, *FASEB J.*, 386-388, 2006.
- 0170B013 Y.Yasui, M.Hosokawa, H.Kohno, T.Tanaka, K.Miyashita: Troglitazone and 9*cis*,11*trans*,13*trans*-conjugated linolenic acid: Comparison of their antiproliferative and apoptosis-inducing effects on different colon cancer cell lines, *Chemotherapy*, 52:220-225, 2006.
- 0170B014 (M.Ikeda), K.Masumura, K.Matsui, H.Kohno, K.Sakuma, T.Tanaka, T.Nohmi: Chemopreventive Effects of Nobiletin against Genotoxicity Induced by 4-(Methylnitrosamino)-1-(3-pyridyl)-1-butanone (NNK) in the Lung of gpt delta Transgenic Mice, *Genes and Environment*, 28:84-91, 2006.
- 0170B015 (M.Suzui), T.Tanaka, H.Mori, T.Nakayama, M.Aonahata, N.Yoshimi: Pulmonary hypoplasia and chondrocyte p21^{CIP1} expression in patients with lethal short-limbed dwarfism, *Ryuku Med.J.*, 25:41-46, 2006.
- 0170B016 (F.Beppu), M.Hosokawa, L.Tanaka, H.Kohno, T.Tanaka, K.Miyashita: Potent inhibitory effect of *trans*9, *trans*11 isomer of conjugated linoleic acid on the growth of human colon cancer cells, *J. Nutr. Biochem.*, 17:830-836, 2006.

総説

- 0170C001 T.Tanaka, S.Miyamoto, R.Suzuki, Y.Yasui: Chemoprevention of colon carcinogenesis by dietary non-nutritive compounds, *Curr. Topics Nutraceut. Res.*, 4:127-152, 2006.
- 0170C002 杉江茂幸, 田中卓二: がん原性試験における過形成性病変の意義, *金医大誌*, 31:124-126, 2006.

学会発表

国際学会(シンポジウム)

- 0170H001 H.Kohno, R.Suzuki, S.Miyamoto, T.Sumida, K.Sugawara, S.Sugie, T.Tanaka: Citrus unshiu segment membrane suppresses azoxymethane-induced colonic aberrant crypt foci and β -catenin accumulated crypts in male *db/db* mice, 4th Regional APOCP Conference, Synposium IV-Pathology and Chemoprevention, (Nagoya, '06.01).

国際学会(一般演題)

- 0170I001 (S.Miyamoto), R.Suzuki, H.Kohno, S.Sugie, T.Tanaka: Dietary auraptene inhibits azoxymethane-induced colonic aberrant crypt foci in female *db/db* mice, 4th Regional APOCP Conference, (Nagoya, '06.01).
- 0170I002 T.Tanaka: Cancer chemoprevention by lactoferrin and its possible mechanisms, 4th Regional APOCP Conference, Lunchtime Seminar, (Nagoya, '06.01).
- 0170I003 (M.Kim), A.Murakami, T.Tanaka, H.Ohigashi: Effects of green tea polyphenols on dextran sulfate sodium-induced colitis in male ICR mice, 97th Annual Meeting of American Association for Cancer Research, (Washington, DC, '06.04).
- 0170I004 (A.Murakami), T.Nishizawa, M.Yasuda, T.Tanaka, N.H.Colburn, H.Ohigashi: Linoleic acid metabolite suppresses skin tumor promotion in mice and induces programmed cell death protein 4 in mouse epidermal JB6 cells, 97th Annual Meeting of American Association for Cancer Research, (Washington, DC, '06.04).

- 0170I005 H.Kohno, R.Suzuki, S.Miyamoto, S.Sugie, M.Curini, F.Epifano, F.Maltese, S.P.Gonzales, T.Tanaka: Suppression of colitis-related mouse colon carcinogenesis by dietary administration with prenyloxycoumarins, auraptene and collinin, 97th Annual Meeting of American Association for Cancer Research, (Washington, DC, '06.04).
- 0170I006 S.Sugie, R.Suzuki, H.Kohono, T.Tanaka, H.Mori: Modifying effect of thiol compounds on diethylnitrosamine (DEN)-phenobarbital (PB) induced rat hepatocarcinogenesis, 97th Annual Meeting of American Association for Cancer Research, (Washington, DC, '06.04).
- 0170I007 T.Tanaka, R.Suzuki, H.Kohno, K.Hata, S.Sugie, S.Miyamoto, K.Sugawara, T.Sumida, Y.Hirose: Diet supplemented with citrus unshiu segment membrane suppresses azoxymethane-induced colonic aberrant crypt foci and beta-catenin accumulated crypts in male db/db mice, 97th Annual Meeting of American Association for Cancer Research, (Washington, DC, '06.04).
- 0170I008 (F.Epifano), M.Curini, S.Genovese, L.Menghini, T.Tanaka: Synthesis and preliminary colon cancer chemoprevention evaluation of a novel prodrug of 4'-geranyloxy-ferulic acid, active principle of *Acronychia baueri* Schott, GA 2006 - International Congress and 54th Annual Meeting of the Society for Medicinal Plant Research, (Helsinki, Finland, '06.08).
- 0170I009 Y.Yasui, H.Kohno, R.Suzuki, S.Miyamoto, S.Sugie, M.Curini, F.Epifano, F.Maltese, S.P.Gonzales, T.Tanaka: Inhibition of colitis-related mouse colon carcinogenesis by dietary administration with prenyloxycoumarins, auraptene and collinin, The Kadota Fund International Forum 2006, (Inuyama, '06.11).
- 0170I010 (M.Yamamoto), N.Ishibashi, T.Tanaka: Prevention of Rat Hepatocarcinogenesis by NIK-333 and Effect of Connexin Expression in liver, International Conference of Physiological and Pathological Importance of Gap Junctions, (Tokyo, '06.11).

全国学会(特別講演)

- 0170J001 田中卓二: 「がんとたたかう」-がんを予防するには, 第 31 回日本外科系連合会学術集会, (金沢, '06.06).

全国学会(シンポジウム)

- 0170K001 田中卓二: 「目に見える Chemoprevention を目指して」-モデル動物を用いた食品成分のがん予防研究, 第 13 回日本がん予防学会, (京都, '06.07).
- 0170K002 甲野裕之, 田中卓二: 「がん予防研究のこれから」-炎症を背景とする大腸発がんの化学予防, 第 13 回日本がん予防学会, (京都, '06.07).
- 0170K003 甲野裕之, 安井由美子, 鈴木里加子, 宮本真吾, 細川雅史, 宮下和夫, 田中卓二: 「消化器癌の発生と抑制 動物モデルから」-共役リノール酸(CLA)異性体の AOM 誘発ラット ACF 抑制効果, 第 17 回日本消化器癌発生学会総会, (名古屋, '06.09).
- 0170K004 杉江茂幸, 浅野奈美, 宮本真吾, 安井由美子, 甲野裕之, 田中卓二, 森 秀樹: 「消化器癌の発生と抑制 動物モデルから」-AOM 誘発ラット大腸発がんにおける DITC の修飾効果, 第 17 回日本消化器癌発生学会総会, (名古屋, '06.09).

全国学会(一般演題)

- 0170L001 (金 美慧), 村上 明, 田中卓二, 大東 肇: デキストラン硫酸塩誘発マウス大腸炎に対する緑茶ポリフェノールの影響, 日本農芸化学会 2006 年度大会, (京都, '06.03).
- 0170L002 杉江茂幸, 甲野裕之, 鈴木里加子, 安井由美子, 中釜 齊, 田中卓二: A/J、SM/J マウスを用いた PhIP/DSS 大腸発がんモデルにおける系統差の検討, 第 3 回日本癌学会カンファレンス, (蓼科, '06.03).
- 0170L003 (唐 明希), 小川久美子, 外岩戸尚美, 朝元誠人, 高橋 智, 田中卓二, 白井智之: ヒト前立腺癌細胞株における Nobiletin と Auraptene の抑制効果, 13 回日本がん予防学会, (京都, '06.07).
- 0170L004 安井由美子, 鈴木里加子, 甲野裕之, 細川雅史, 宮下和夫, 田中卓二: 共役リノール酸(CLN)含有キササゲ種子油の AOM 誘発ラット大腸前がん病変形成に及ぼす効果, 第 13 回日本がん予防学会, (京都, '06.07).
- 0170L005 (宮本真吾), 鈴木里加子, 甲野裕之, 田中卓二, 村上 明, 大東 肇: Chrysin によるアポトーシス誘導および大腸発がん抑制作用の検討, 第 13 回日本がん予防学会, (京都, '06.07).

- 0170L006 杉江茂幸, 浅野奈美, 宮本真吾, 安井由美子, 甲野裕之, 田中卓二: AOM 誘発ラット大腸発がんにおける DITC の修飾効果, 第 13 回日本がん予防学会, (京都, '06.07).
- 0170L007 (白上洋平), 清水雅仁, 甲野裕之, 田中卓二, 森脇久隆: AOM/DSS 誘発炎症性マウス大腸発癌モデルにおける緑茶カテキン EGCG および PolyE による腫瘍抑制効果の検討, 第 13 回日本がん予防学会, (京都, '06.07).
- 0170L008 (金 美慧), 村上 明, 田中卓二, 大東 肇: デキストラン硫酸塩誘発マウス大腸炎に対する緑茶ポリフェノールの影響, 第 13 回日本がん予防学会, (京都, '06.07).
- 0170L009 (保田倫子), 村上 明, 西沢 隆, 田中卓二, 西川 泰, 上中居和男, Nancy H. Colbum, 大東 肇: リノール酸代謝産物 13-HOA によるマウス皮膚炎症及び発がん抑制作用とその分子メカニズム, 第 13 回日本がん予防学会, (京都, '06.07).
- 0170L010 杉江茂幸, 宮本真吾, 安井由美子, 甲野裕之, 森 幸雄, 原 明, 森 秀樹, 若林敬二, 田中卓二: 2-Amino-1-methyl-6-phenylimidazo[4,5-b]pyridine (PhIP)誘発ラット乳腺発癌に対する α -naphthyl isothiocyanate (ANIT)の修飾効果, 第 21 回発癌病理研究会, (徳島, '06.08).
- 0170L011 甲野裕之, 戸塚ゆ加里, 安井由美子, 鈴木里加子, 山口かずえ, 杉江茂幸, 若林敬二, 田中卓二: 炎症関連マウス大腸発がんモデルにおける APNH のイニシエーション作用, 第 65 回日本癌学会総会, (横浜, '06.09).
- 0170L012 (安藤暢洋), 清水雅仁, 西脇理英, 田中卓二, 森脇 久隆: 3'-MeDAB 誘発ラット肝腫瘍における RXRs, RARs 発現状態の検討, 第 65 回日本癌学会総会, (横浜, '06.09).
- 0170L013 田中卓二, 甲野裕之, 鈴木里加子, 宮本真吾, 安井由美子, 杉江茂幸: Statin 製剤(ピタバスタチン)による炎症関連マウス大腸発がん抑制, 第 65 回日本癌学会総会, (横浜, '06.09).
- 0170L014 (池田 恵), 増村健一, 松井恵子, 甲野裕之, 佐久間慶子, 田中卓二, 能美 健彦: gpt delta トランスジェニックマウスの肺における NNK 誘発突然変異に対する Nobiletin の化学予防効果の解析, 第 65 回日本癌学会総会, (横浜, '06.09).
- 0170L015 杉江茂幸, 甲野裕之, 鈴木里加子, 安井由美子, 中釜 齊, 田中卓二: A/J, SM/J マウスを用いたヘテロサイクリックアミン/DSS マウス大腸発がんモデルにおける系統差の検討, 第 65 回日本癌学会総会, (横浜, '06.09).
- 0170L016 (宮本真吾), 鈴木里加子, 安井由美子, 甲野裕之, 畑 和也, 杉江茂幸, 廣瀬善信, 田中卓二: Azoxymethane 誘発 db/db マウス ACF および BCAC に対する柑橘類じょうのう膜の抑制作用, 第 65 回日本癌学会総会, (横浜, '06.09).
- 0170L017 安井由美子, 甲野裕之, 宮本真吾, 杉江茂幸, 田中卓二: ウルソデオキシコール酸による炎症関連マウス大腸発がん修飾作用, 第 65 回日本癌学会総会, (横浜, '06.09).
- 0170L018 (保田倫子), 村上 明, 田中卓二, 西川 泰, 大東 肇: リノール酸代謝産物のマウス皮膚炎症及び発がん抑制分子機構, 第 65 回日本癌学会総会, (横浜, '06.09).
- 0170L019 (白上洋平), 清水雅仁, 甲野裕之, 田中卓二, 森脇久隆: AOM/DSS 誘発炎症性マウス大腸発癌モデルにおける緑茶カテキン EGCG および PolyE による腫瘍抑制効果の検討, 第 65 回日本癌学会総会, (横浜, '06.09).
- 0170L020 (金 美慧), 村上 明, 田中卓二, 大東 肇: 緑茶ポリフェノールのデキストラン硫酸塩誘発マウス大腸炎に対する影響, 第 65 回日本癌学会総会, (横浜, '06.09).
- 0170L021 宮澤克人, 近沢逸平, 鈴木孝治, 田中卓二: 膀胱化学発癌に対する β -cryptoxanthin の予防効果, 第 56 回日本泌尿器科学会中部総会, (名古屋, '06.10).
- 0170L022 (西田秀昭), 橋本哲夫, 小竹友美, 田中卓二: 小細胞癌、腺癌、尿路上皮癌の混在した膀胱・尿管癌の剖検例, 第 45 回日本臨床細胞学会秋期大会, (東京, '06.11).
- 0170L023 (小竹友美), 西田秀昭, 橋本哲夫, 田中卓二: 精巣原発悪性リンパ腫, 第 45 回日本臨床細胞学会秋期大会, (東京, '06.11).
- 0170L024 (宮本 真吾), 林 圭, 鈴木里加子, 吉谷新一郎, 甲野裕之, 杉江茂幸, 高島茂樹, 田中卓二: Azoxymethane 誘発 db/db マウス ACF および BCAC に対する auraptene の抑制作用の検討, 第 11 回日本フードファクター学会 (JSoFF), (犬山, '06.11).

その他(一般演題)

- 0170R001 林 圭, 吉谷新一郎, 高島茂樹, 田中卓二: Azoxymethane (AOM) 誘発 db マウス大腸発がんにおける柑橘類化合物の発がん抑制効果の研究, 金沢医科大学医学会第 32 回医学会総会第 42 回学術集会, (内灘, '06.07).

0180 病理病態学(病理学Ⅱ)

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	勝田省吾	血管の病理, 細胞外マトリックスの病態生理.
教授	上田善道	骨・軟部腫瘍, 肺の病理.
教授(併)	石川義麿	細胞化学.
講師	佐藤勝明	神経の病理.
研究員	島崎 都	肺癌の分子病理学

研究のキーワード

atherosclerosis, extracellular matrix, lung carcinoma, bone and soft tissue tumor, metastasis, invasion, apoptosis, diagnostic histopathology, cardiomyopathy, matrix metalloproteinase, bone tumor, molecular genetics, molecular pathology, neuronal death, nitric oxide synthase, angiogenesis, HMGI-C, Fas/Fas ligand, NF κ B

研究の概要

1. 動脈硬化の病理学的研究、特に動脈硬化の発生・進展に果す細胞外マトリックス(ECM)の役割。主な研究は、1) 動脈硬化とコラーゲン、2) 動脈壁細胞と増殖因子・サイトカインの相互作用、3) 各種病態における ECM の分解とマトリックスメタロプロテアーゼ。
2. 肺癌の進展、特に癌細胞の epithelial-mesenchymal transition に関わる機能的遺伝子ネットワークの解明と臨床応用。遺伝子発現プロファイリング解析データを基に、遺伝子ネットワーク・パスウェイ解析データベースの応用により最新のバイオインフォマティクス法を駆使し解析している。
3. アルツハイマー病の病因タンパクとされるアミロイド β タンパクの神経細胞傷害機序を解明するため、プロテオーム解析を用いてアミロイド β タンパクと結合性をもつ神経細胞内タンパクを同定し、その機能障害の有無を検索している。

学術論文

原著

- 0180B001 J. F. Guo, K.Higashi, Y.Ueda, M.Oguchi, T.Takegami, H.Toga, T.Sakuma, H.Yokota, S.Katsuda, H.Tonami, I.Yamamoto: Microvessel density : correlation with ^{18}F -FDG uptake and prognostic impact in lung adenocarcinomas, J. Nucl. Med., 47:419-425, 2006.
- 0180B002 T.Ichiseki, Y.Ueda, S.Katsuda, K.Kitamura, A.Kaneuji, T.Matsumoto: Oxidative stress by glutathione depletion induces osteonecrosis in rats, Rheumatology (Oxford), 45:287-290, 2006.
- 0180B003 S.Matsui, M.Fu, M.Hayase, S.Katsuda, N.Yamaguchi, K.Teraoka, T.Kurihara, H.Murano, N.Takekoshi: Transfer of immune components from rabbit autoimmune cardiomyopathy into severe combined immunodeficiency (SCID) mice induces cardiomyopathic changes, Autoimmunity, 39:121-128., 2006.
- 0180B004 E.Hatano, T.Fujita, Y.Ueda, T.Okuda, S.Katsuda, Y.Okada, T.Matsumoto: Expression of ADAMTS-4 (aggrecanase-1) and possible involvement in regression of lumbar disc herniation, Spine, 31:1426-1432, 2006.
- 0180B005 (H.Yoshikawa), K.Sato, S.Edahiro, Y.Furukawa, T.Maruta, K.Iwasa, H.Watanabe, S.Takaoka, Y.Suzuki, M.Takamori, M.Yamada: Elevation of IL-12 p40 and its antibody in myasthenia gravis with thymoma, J. Neuroimmunol., 175:169-175, 2006.

- 0180B006 S.Matsui, L.Larsson, M.Hayase, S.Katsuda, K.Teraoka, T.Kurihara, H.Murano, K.Nisikawa, M.Fu: Specific removal of β 1-adrenoceptor autoantibodies by immunoabsorption in rabbits with autoimmune cardiomyopathy improved cardiac structure and function, *J. Mol. Cell. Cardiol.*, 41:78-85, 2006.
- 0180B007 M.Sagawa, K.Higashi, M.Sugita, Y.Ueda, S.Maeda, H.Toga, T.Sakuma: Fluorodeoxyglucose uptake correlates with the growth pattern of small peripheral pulmonary adenocarcinoma, *Surg Today*, 36:230-234, 2006.

総説

- 0180C001 東光太郎, 上田 善道: PET の現状 肺癌の診断、評価, *Pharm Med.*, 24:27-29, 2006.

症例報告

- 0180D001 K.Sato, R.Waseda, Y.Tatsuzawa, H.Fujinaga, T.Wakabayashi, Y.Ueda, S.Katsuda: Composite large cell neuroendocrine carcinoma and adenocarcinoma of the common bile duct, *J. Clin. Pathol.*, 59:105-107, 2006.
- 0180D002 K.Sato, R.Waseda, Y.Tatsuzawa, R.Soma, Y.Ueda, S.Katsuda: Papillary thyroid carcinoma with anaplastic transformation showing a rhabdoid phenotype solely in the cervical lymph node metastasis, *Pathol. Res. Pract.*, 202:55-59, 2006.
- 0180D003 K.Sato, Y.Ueda, A.Sakurai, Y.Ishikawa, S.Kaji, T.Nojima, S.Katsuda: Adenoid cystic carcinoma of the maxillary sinus with gradual histologic transformation to high-grade adenocarcinoma: a comparative report with dedifferentiated carcinoma, *Virchows Arch.*, 448:204-208, 2006.
- 0180D004 H.Shikata, K.Miyazawa, Y.Ueda, T.Kobata, K.Hida, J.Matsubara: A case of synchronous renal cell carcinoma producing granulocyte colony stimulating factor(G-CSF) and abdominal aortic aneurysm, *日血管外会誌*, 15:521-524, 2006.
- 0180D005 K.Sato, Y.Ueda, M.Yokoi, K.Hayashi, T.Kosaka, S.Katsuda: Reactive lymphoid hyperplasia of the liver in a patient with multiple carcinomas: a case report and brief review, *J. Clin. Pathol.*, 59:990-992, 2006.
- 0180D006 M.Sugita, M.Sagawa, Y.Ueda, K.Higashi, T.Sakuma: Localized bronchioloalveolar carcinoma with small foci of active fibroblastic proliferation, *Respiration*, 73:694-697, 2006.
- 0180D007 K.Sato, Y.Ueda, H.Shikata, S.Katsuda: Bronchioloalveolar carcinoma of mixed mucinous and nonmucinous type: Immunohistochemical studies and mutation analysis of the *p53* gene, *Pathol. Res. Pract.*, 202:751-756, 2006.
- 0180D008 K.Sato, H.Murai, Y.Ueda, S.Katsuda: Intrahepatic sarcomatoid cholangiocarcinoma of round cell variant: a case report and immunohistochemical studies, *Virchows Arch.*, 449:585-590, 2006.
- 0180D009 (R.Komoro), K.Kobayashi, M.Shimazaki, K.Sugimori, Y.Koshino, K.Sato, Y.Oda: Right parietal lobe syndrome as a clinical variant of Creutzfeldt-Jakob disease, *Psychogeriatrics*, 6:74-78, 2006.
- 0180D010 佐藤勝明, 竹中美千穂, 中野万里子, 寺内利恵, 上田善道, 勝田省吾: 細気管支肺胞上皮癌(粘液産生性・非粘液産生性混合型)の1例, *日臨細胞会誌*, 45:103-105, 2006.
- 0180D011 佐藤勝明, 上見嘉子, 西田靖昌, 谷本一夫, 上田善道, 勝田省吾: 自然尿に出現した集合管癌(Bellini管癌)の1例, *日臨細胞会誌*, 45:194-198, 2006.
- 0180D012 (田島秀浩), 木下 淳, 林田有市, 吉本勝博, 伊藤 博, 湊崎宇一郎, 鎌田 徹, 宮森弘年, 神野正博, 竹田公信, 上田善道: 紅皮症を契機に発見された胃および大腸重複癌の1例, *北陸外科会誌*, 25:17-19, 2006.

その他

- 0180F001 K.Sato, H.Tachibana, T.Tsuzuki, Y.Ueda, S.Katsuda: Prostatic ductal adenocarcinoma mimicking villous adenoma of the urethra, *Virchows Arch.*, 449:597-599, 2006.
- 0180F002 市堰 徹, 兼氏 歩, 北村憲司, 松本忠美, 上田善道, 勝田省吾: ステロイド投与後早期における骨内の DNA 酸化障害の骨壊死発生への関与, 厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業 特発性大腿骨頭壊死症の予防と治療の標準化を目的とした総合研究 平成 17 年度総括・分担研究報告書, 42-43, 2006.

- 0180F003 市堰 徹, 兼氏 歩, 北村憲司, 松本忠美, 上田善道, 勝田省吾: グルタチオン合成阻害による骨および骨髄への影響:酸化ストレス誘発 Rat における骨壊死, 厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業 特発性大腿骨頭壊死症の予防と治療の標準化を目的とした総合研究 平成 17 年度総括・分担研究報告書, 61-62, 2006.
- 0180F004 北村憲司, 市堰 徹, 兼氏 歩, 福井清数, 松本忠美, 勝田省吾: 常用量のグルタチオンによるステロイド性骨壊死の抑制効果の検討, 厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業 特発性大腿骨頭壊死症の予防と治療の標準化を目的とした総合研究 平成 17 年度総括・分担研究報告書, 63-64, 2006.
- 0180F005 東光太郎, 郭 建飛, 上田善道, 梅 博久, 佐久間勉, 佐川元保, 利波久雄: FDG PETによる肺癌分子標的治療の関連遺伝子発現の評価と治療効果予測, Innervision, 21:39, 2006.

学会発表

国際学会(一般演題)

- 0180I001 T.Sakuma, J.Xu, Z.Wang, S.Maeda, M.Sugita, M.Sagawa, M.Shimazaki, Y.Ueda: Mechanisms responsible for acute pancreatitis-stimulated alveolar fluid clearance capacity in rat lungs, Experimental Biology, (San Francisco, '06.04).
- 0180I002 M.Iguchi, H.Kida, M.Saito, Y.Machida, K.Kojima, Y.Tachi, R.Hatta, K.Nakagawa, K.Tsuchihara, T.Tobe, T.Seki, M.Takahashi, J.Huang, K.Osanai, H.Toga, M.Sagawa, T.Sakuma, Y.Ueda: Clinical evaluation of micropapillary adenocarcinoma of the lung, 11th Congress of the Asian Pacific Society of Respiriology, (kyoto, '06.11), Respiriology, 11:A251, 2006.

全国学会(シンポジウム)

- 0180K001 市堰 徹, 兼氏 歩, 北村憲司, 上田善道, 勝田省吾, 松本忠美: ステロイド性骨壊死の発生子防の可能性—酸化ストレスの観点から—, 第 21 回日本整形外科学会基礎学術集会, (長崎, '06.10), 日整会誌, 80:S894, 2006.

全国学会(一般演題)

- 0180L001 安田佳史, 藤田拓也, 細川栄隆, 波多野栄重, 奥田鉄人, 松本忠美, 上田善道: 椎間板変性におけるアポトーシス関連因子 Bax および Bcl-2 の関与, 第 35 回日本脊椎脊髄病学会, (東京, '06.04), 日本脊椎脊髄病学会雑誌, 17:590, 2006.
- 0180L002 佐藤勝明, 上田善道, 石川義麿, 勝田省吾: 大細胞神経内分泌癌成分を伴う下部胆管原発腺内分泌細胞癌の 1 例, 第 95 回日本病理学会総会, (東京, '06.05), 日本病理学会会誌, 95:368, 2006.
- 0180L003 佐藤 勝明, 上田 善道, 勝田 省吾: A β 蛋白はピルビン酸キナーゼと結合するが酵素活性には影響を与えない, 第 47 回日本神経学会総会, (東京, '06.05).
- 0180L004 佐藤 勝明, 上見 嘉子, 西田 靖昌, 谷本 一夫, 岡崎 恵子, 上田 善道: 転移巣においてラドイド形質を伴う未分化転化を呈した甲状腺乳頭癌の 1 例, 第 47 回日本臨床細胞学会総会, (横浜, '06.06), 日本臨床細胞学会雑誌, 45:268, 2006.
- 0180L005 相野田紀子, 大西弘高, 堀 有行, 上田善道, 安田幸雄, 大原義朗, 鈴木孝治: PBL チューリアルでのグループ討論における発言内容の分析, 第 38 回日本医学教育学会, (奈良, '06.07), 医学教育, 37(suppl.):86-87, 2006.
- 0180L006 佐藤 勝明, 上見 嘉子, 西田 靖昌, 谷本 一夫, 上田 善道: 自然尿に出現した腎集合管癌(Bellini 管癌)の 1 例, 第 45 回日本臨床細胞学会秋期大会, (東京, '06.11), 日本臨床細胞学会雑誌, 45:463, 2006.

地方学会(一般演題)

- 0180O001 佐川元保, 杉田 真, 前田寿美子, 佐久間勉, 東光太郎, 上田善道, 梅 博久: GGO 主体の肺癌に対する PET 所見と CT 所見をもとにした楔状切除の多施設共同前向き研究, 第 53 回日本肺癌学会北陸支部会, (内灘, '06.02).
- 0180O002 朝倉善史, 竹中美千穂, 寺内利恵, 山下 学, 中野万里子, 黒瀬 望, 野島孝之, 佐藤勝明, 下出祐造: 唾液腺導管癌の 1 例, 第 22 回日本臨床細胞学会 石川県支部学術集会, (金沢, '06.02).

- 0180O003 佐藤勝明, 上田善道, 石川義麿, 勝田省吾: 混合型細気管支肺胞上皮癌の1例, 第9回日本病理学会中部支部スライドセミナー, (名古屋, '06.03).
- 0180O004 寺内利恵, 朝倉善史, 中野万里子, 佐藤勝明, 上田善道, 黒瀬 望, 野島孝之: 肺多形癌の2例, 第4回日本細胞診断学推進協会細胞検査士会石川県支部総会, (金沢, '06.04).
- 0180O005 橘 宏典, 宮澤克人, 田中達朗, 鈴木孝治, 佐藤勝明: 前立腺導管癌の1例, 第11回北陸前立腺癌研究会, (金沢, '06.05).
- 0180O006 高橋知子, 近藤 環, 有坂有紀子, 谷口 充, 大口 学, 東光太郎, 利波久雄, 佐川元保, 佐久間勉, 梅 博久, 上田善道, 伊藤健吾, 小林 健, 松成一朗, 河野匡哉: 肺腺癌のFDG集積度、HRCT所見と病理所見との対比, 日本核医学会第63回中部地方会, (岐阜, '06.06).
- 0180O007 佐藤勝明, 上田善道, 石川義麿, 勝田省吾: 肉腫様肝内胆管癌, 円形細胞亜型の1例, 第57回日本病理学会中部支部交見会, (津, '06.07).
- 0180O008 齋藤雅俊, 関 利満, 小島好司, 八田理恵子, 舘 由貴, 中川 研, 土原一真, 長内和弘, 梅 博久, 上田善道: 高CEA血症を来し診断に苦慮した肺癌の1例, 第200回日本内科学会北陸地方会, (富山, '06.09), 日内会誌, 96:401, 2007.
- 0180O009 石井健夫, 近沢逸平, 宮澤克人, 鈴木孝治, 四方裕夫, 松原純一, 上田善道: Granulocyte colony stimulating factor(G-CSF)産生腎細胞癌の一例, 第10回北陸腎癌研究会, (金沢, '06.09).
- 0180O010 佐藤勝明, 上田善道, 石川義麿, 勝田省吾: 広範な出血をともなった精巣 Sertoli 細胞腫, NOS の1例, 第18回北陸病理集談会, (金沢, '06.10).
- 0180O011 佐藤勝明, 上田善道, 石川義麿, 勝田省吾: 奇怪核を伴う甲状腺腺腫様結節の1例, 第58回日本病理学会中部支部交見会, (名古屋, '06.12).

その他(一般演題)

- 0180R001 八田理恵子, 小島好司, 舘 由貴, 及川 卓, 土原一真, 井口晶晴, 戸部勇保, 関 利満, 高橋昌克, 長内和弘, 黄 正寿, 梅 博久, 佐川元保, 佐久間勉, 上田善道: 粉塵吸入歴をもつ間質性肺炎の1例, 第15回白山カンファレンス, (金沢, '06.01).
- 0180R002 郭 建飛, 東光太郎, 利波久雄, 上田善道, 勝田省吾, 石垣靖人, 竹上 勉, 佐川元保, 佐久間勉, 梅 博久, 松成一朗: Assessment of tumor angiogenesis in lung adenocarcinoma using FDG PET imaging, 金沢医科大学医学部第42回学術集会, (内灘, '06.07).
- 0180R003 齋藤雅俊, 関 利満, 木田紘昌, 町田雄一郎, 小島好司, 八田理恵子, 舘 由貴, 中川 研, 土原一真, 井口晶晴, 戸部勇保, 高橋昌克, 黄 正寿, 長内和弘, 梅 博久, 上田善道: 進行性肺癌にCPT-11を使用した1症例, 第8回CPT-11研究会, (金沢, '06.08).

0190 生体感染防御学(微生物学・医動物学)【旧 微生物学】

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	大原義朗	神経ウイルス学, 神経免疫学.
助教授	齊藤峰輝	神経内科学, 神経ウイルス学
助手	谷浦直子	神経ウイルス学

研究のキーワード

Theiler's murine encephalomyelitis virus, central nervous system, demyelination, persistent infection, multiple sclerosis

研究の概要

ウイルス性脱髄疾患の病態解明

学術論文

原著

0190B001 M.Takano-Maruyama, Y.Ohara, K.Asakura, T.Okuwa: Theiler's murine encephalomyelitis virus leader protein amino acid residue 57 regulates subgroup-specific virus growth on BHK-21 cells, *J. Virol.*, 80: 12025-12031, 2006.

総説

0190C001 M.Takano-Maruyama, Y.Ohara, K.Asakura, T.Okuwa: Leader (L) and L* proteins of Theiler's murine encephalomyelitis virus (TMEV) and their regulation of the virus' biological activities, *J. Neuroinflammation.*, 3:19-26, 2006.

学会発表

国際学会(特別講演)

0190G001 M. Saito: Virus-host interactions and its implication in the development of HAM/TSP, 7th International Symposium on NeuroVirology, (Philadelphia, '06.06).

国際学会(一般演題)

0190I001 M. Takano-Maruyama, T. Okuwa, K. Asakura, Y. Ohara: Theiler's murine encephalomyelitis virus subgroup-specific growth on BHK-21 cells is regulated by amino acid 57 within the leader protein, 7th International Symposium on NeuroVirology, (Philadelphia, '06.06), *J. NeuroVirology*, 12:80, 2006.

0190I002 K. Asakura, Y. Kontani, Y. Ohara: The association of leader protein of Theiler's murine encephalomyelitis virus with clathrin-associated protein AP50, The 8th International Congress of Neuroimmunology, (Nagoya, '06.10).

0190I003 T. Okuwa, M. Takano-Maruyama, K. Asakura, H. Murayama, Y. Ohara: Generation of a mutant of Theiler's murine encephalomyelitis virus (TMEV) causing demyelination in the brain of susceptible mice, The 8th International Congress of Neuroimmunology, (Nagoya, '06.10).

- 0190I004 M.Saito, K.Usuku, H.Nose, A.H.Sabouri, K.Arimura, S.Izumo, M.Osame, Y.Ohara: Virus–host interactions and its implication in the development of HTLV-1-associated myelopathy/tropical spastic paraparesis(HAM/TSP), The 8th International Congress of Neuroimmunology, (Nagoya, '06.10).

全国学会(一般演題)

- 0190L001 朝倉邦彦, 紺谷靖英, 高野真澄, 大原義朗: ウイルス性脱髄モデルにおける宿主免疫性脱髄関連分子 AP50, 第 18 回日本神経免疫学会学術集会, (名古屋, '06.03).
- 0190L002 高野真澄, 朝倉邦彦, 大原義朗: タイラーウイルス持続感染と脱髄発症機構に対する L の役割, 第 18 回日本神経免疫学会学術集会, (名古屋, '06.03).
- 0190L003 大原義朗, 紺谷靖英, 朝倉邦彦, 高野真澄: Two-hybrid 法によるタイラーウイルス(TV)の持続感染機構の解析, 第 47 回日本神経学会総会, (東京, '06.05).
- 0190L004 朝倉邦彦, 村山晴喜, 大原義朗: タイラーウイルス脱髄モデルにおけるウイルス持続感染・脱髄に対する L 蛋白の役割, 第 47 回日本神経学会, (東京, '06.05).
- 0190L005 齊藤峰輝, 大原義朗: HAM/TSP 発症を規程するウイルス因子・宿主因子と HTLV-1 に対する免疫応答, 第 10 回日本神経ウイルス研究会学術集会, (能登, '06.06).
- 0190L006 大桑孝子, 朝倉邦彦, 紺谷靖英, 大原義朗: Theiler ウイルスの持続感染機構の解析, 第 10 回日本神経ウイルス研究会学術集会, (能登, '06.06).
- 0190L007 相野田紀子, 大西弘高, 堀 有行, 上田善道, 安田幸雄, 大原義朗, 鈴木孝治: PBL チュートリアルでのグループ討論における発言内容の分析, 第 38 回日本医学教育学会, (奈良, '06.07), 医学教育, 37(suppl.):86-87, 2006.
- 0190L008 (小池 智), 吉河智城, 岩崎琢也, 高野真澄, 大原義朗: Theiler's murine encephalomyelitis virus GDVII 株の神経トロピズム, 第 54 回日本ウイルス学会, (名古屋, '06.11).
- 0190L009 齊藤峰輝, 大原義朗: HTLV-1 感染者 T リンパ球における共刺激分子発現の変化と HTLV-1 関連脊髄症(HAM)発症への関与, 第 54 回日本ウイルス学会, (名古屋, '06.11).
- 0190L010 (巽 理恵), 齊藤峰輝, 大原義朗, 藤澤順一: 高い HAM 発症率を示すイラン型 HTLV-1 Tax/Rex 変異体の機能, 第 54 回日本ウイルス学会, (名古屋, '06.11).

地方学会(一般演題)

- 0190O001 齊藤峰輝, 松崎敏男, 納 光弘, 大原義朗: HTLV-1 関連脊髄症に対する *Lactobacillus casei* Shirota 株の治療効果, 第 43 回日本細菌学会中部支部総会, (岐阜, '06.10).

その他(一般演題)

- 0190R001 朝倉邦彦, 大原義朗, 紺谷靖英, 高野真澄: ウイルス性脱髄モデルを用いた免疫性脱髄関連分子の探索, 免疫性神経疾患に関する調査研究班 平成 17 年度 班会議, (東京, '06.01).
- 0190R002 高野真澄, 大原義朗, 朝倉邦彦: ウイルス性脱髄におけるウイルス非構成蛋白の役割, 免疫性神経疾患に関する調査研究班 平成 17 年度 班会議, (東京, '06.01).
- 0190R003 齊藤峰輝, 大原義朗: HTLV-1 関連脊髄症(HAM)患者に対する *Lactobacillus casei* Sirota 株の治療効果, 平成 18 年度 北陸腸内細菌研究会総会, (金沢, '06.07).
- 0190R004 齊藤峰輝, 大原義朗: HTLV-1 関連脊髄症(HAM/TSP)の発症に関与するウイルス因子・宿主因子の相互作用, 第 42 回医学会総会, (内灘, '06.07).
- 0190R005 浅倉慶子, 谷浦直子, 大桑孝子, 齊藤峰輝, 大原義朗: タイラーウイルス L 蛋白欠失組換えウイルスの作製, 第 42 回医学会総会, (内灘, '06.07).

0200 代替基礎医学(血清学)

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	山口宣夫	発生免疫学, 感染防御学, 腫瘍免疫学, 補完代替医学.
助教授	清水昌寿	免疫学, 感染防御学, 腫瘍免疫学.
講師	松野栄雄	アレルギー学, 耳鼻咽喉科学.
助手	松葉慎太郎	補完代替医学, 免疫薬理学.

研究のキーワード

pregnancy, maternal immunization, offspring, immune suppression, acquired immunodeficiency, immunomodulator, oral immunity, herbal medicine, cytokine

研究の概要

我々の研究領域は免疫学であり、従来より母子免疫、腫瘍免疫、感染免疫等の分野を研究対象としてきた。2003年の大学院改組に伴い、専門科目名を「代替基礎医学」と改めた。以来、免疫学的要素を代替医療の尺度として提案し、世界各国の医療を免疫学的尺度で比較する試みを開始した。この具体化の為に立ち上げた国際誌、Evidence-based Complementary and Alternative Medicine(eCAM)は現在第4巻に達した。このところ、神経-内分泌系が免疫系の機能を調節することが明らかにされ、これらの系には双方向性の調節機構のあることが分かってきた。これらの視点に立ち、温泉浴やウォーキングが免疫担当細胞の数と機能に与える影響についても検討を加えている。今後共、代替医療における免疫学的指標の確立を中心課題に据えて取り組んで行く考えである。

学術論文

原著

- 0200B001 T.Takahashi, Y.Fei, Z.Shi-jie, J.Moriya, H.Sumino, S.Morimoto, N.Yamaguchi, T.Kanda: Beneficial effect of brewers' yeast extract on daily activity in a murine model of chronic fatigue syndrome, eCAM, 3:109-115, 2006.
- 0200B002 S.Matsui, M.Fu, M.Hayase, S.Katsuda, N.Yamaguchi, K.Teraoka, T.Kurihara, H.Murano, N.Takekoshi: Transfer of immune components from rabbit autoimmune cardiomyopathy into severe combined immunodeficiency (SCID) mice induces cardiomyopathic changes, Autoimmunity, 39:121-128., 2006.
- 0200B003 (T.Murayama), N.Yamaguchi, K.Iwamoto, Y.Eizuru: Inhibition of ganciclovir-resistant human cytomegalovirus replication by Kampo (Japanese herbal medicine), Antivir. Chem. Chemother., 17:11-16, 2006.
- 0200B004 山口宣夫, 内川久美子, 松野栄雄: 温泉と免疫, 体育の科学, 56:945-950, 2006.

総説

- 0200C001 F Yu, T.Takahashi, J.Moriya, K.Kawaura, J.Yamakawa, K.Kusaka, T.Itoh, S.Morimoto, N.Yamaguchi, T.Kanda: Traditional chinese medicine and kampo: a review from the distant past for the future, J. Int. Med. Res., 34:231-239, 2006.

学会発表

国際学会(シンポジウム)

- 0200H001 Nobuo Yamaguchi: Aspect of immunological factors for estimating the efficacy of acupuncture and moxibustion, International Symposium on Evidence Based Acupuncture, (Kyoto, '06.11).

地方学会(一般演題)

- 0200O001 松野栄雄, 田制昭浩, 松葉慎太郎, 清水昌寿, 山口宣夫: 耳閉感を初発症状とした上咽頭結核例, 第49回日本感染症学会中日本地方会総会, (金沢, '06.10).

その他(特別講演)

- 0200P001 山口宣夫: 温泉入浴効果は一泊でも大丈夫!! , 日本温泉療法医会 北陸地区・近畿地区研修会, (加賀, '06.11).
- 0200P002 山口宣夫: 温泉浴と代替医療の現状について, 和倉温泉フォーラム大学 ～和倉温泉大いに学ぶ～, (羽咋, '06.11).

その他(シンポジウム)

- 0200Q001 山口宣夫: 代替医療 -その目的と標榜名の落差について-, 第2回北里大学農医連携シンポジウム, (東京, '06.10).

その他(一般演題)

- 0200R001 松葉慎太郎, 松野栄雄, 清水昌寿, 斎藤真己, 寺西秀豊, 山口宣夫: 北陸産スギ花粉によるモデル動物の作成 -モルモットとマウスによる検討-, 第18回花粉症研究会, (金沢, '06.06).
- 0200R002 高橋 孝, 早瀬 満, 山口宣夫: ブルセラ菌抗原誘発疲労マウスにおけるビール酵母エキスの有効性, 第49回日本感染症学会中日本地方会, (金沢, '06.10).

0210 生体感染防御学(微生物学・医動物学)【旧 医動物学】

スタッフ

職名	氏名	研究領域
助教授	池田照明	寄生虫症の免疫学的, 生化学的研究.
学内講師	及川陽三郎	寄生虫症の診断, マダニ媒介性疾患.
学内講師	市川秀隆	寄生虫感染症の免疫学的解析.

研究のキーワード

parasite, paragonimiasis, fascioliasis, cysticercosis, tick born disease, immunodiagnosis, antigen purification, circulating antigen, excretory/secretory products, IgE antibody, molecular biological diagnosis, cysteine proteinase, Acanthamoeba, metacercaria, excystment, atopic dermatitis, mite, Myobia musculi, Leptotrombidium

研究の概要

主な研究項目として、①肺吸虫類の終宿主への侵入メカニズムについての研究。②石川県能登地区におけるダニ媒介性疾患についての疫学的研究。③寄生虫症の免疫学的、分子生物学的診断の発展、開発。などが挙げられる。特に項目①に関しては、メタセルカリアの宿主腸内での脱嚢メカニズムと脱嚢幼虫の宿主腸管壁通過メカニズムを、肺吸虫システインプロテアーゼの役割を中心に研究を進めている。

学術論文

原著

- 0210B001 T.Ikeda: Effects of L-type Ca^{2+} channel antagonists on in vitro excystment of *Paragonimus ohirai* metacercariae induced by sodium cholate, Parasitol. Res., 99:336-340, 2006.

症例報告

- 0210D001 (加賀谷早織), 角田孝彦, 市川秀隆, 矢上晶子: 最近経験したアニサキスアレルギーの8例, 皮膚臨床, 48(2):185-188, 2006.
- 0210D002 渡邊晴二, 長谷井麻希, 藤田 純, 足立浩樹, 石崎 宏, 及川陽三郎, 高田伸彦: 生息実態調査を施行した恙虫病の1例, 皮膚臨床, 48:1075-1079, 2006.
- 0210D003 (亀山梨奈), 矢上晶子, 山北高志, 中川真実子, 長瀬啓三, 市川秀隆, 松永佳世子: サンマ摂取によりアニサキスに対する即時型アレルギーを呈した1症例, アレルギー, 55:1429-1432, 2006.

学会発表

全国学会(一般演題)

- 0210L001 及川陽三郎, 池田照明, 矢野泰弘, 高田伸弘: 2005年における石川県能登半島を中心としたツツガムシ病およびマダニ媒介性疾患の基礎調査, 第58回日本衛生動物学会大会, (長崎, '06.04), 衛生動物 57Suppl., 68, 2006.
- 0210L002 池田照明: コール酸誘発による大平肺吸虫メタセルカリアの脱嚢におけるメタセルカリア膜でのシステインプロテアーゼの存在, 第75回日本寄生虫学会大会, (弘前, '06.05), 第75回日本寄生虫学会大会プログラム・抄録集, 86, 2006.

- 0210L003 及川陽三郎, 池田照明: Plasmodium berghei 感染 NC/Nga マウスの多染性赤血球について, 第 75 回日本寄生虫学会, (弘前, '06.05), 第 75 回日本寄生虫学会大会プログラム・抄録集, 77, 2006.
- 0210L004 (高田伸弘), 藤田博己, 田原研司, 及川陽三郎, 矢野泰弘, 呉 弘植: ネズミバベシアをめぐって環東シナ海のマダニ相を考える, 第 15 回日本ダニ学会大会, (福山, '06.10).

地方学会(一般演題)

- 0210O001 (上村 清), 竹上 勉, 村上 学, 及川陽三郎: コガタイエカの多発生と日本脳炎ウイルス保有について, 第 58 回日本衛生動物学会東日本支部大会, (下野, '06.10), 第 58 回日本衛生動物学会東日本支部大会プログラム・講演要旨, 20, 2006.
- 0210O002 (上村 清), 竹上 勉, 村上 学, 及川陽三郎: コガタイエカの多発生と日本脳炎ウイルス保有について, 第 58 回日本衛生動物学会東日本支部大会, (下野, '06.10), 第 58 回日本衛生動物学会東日本支部大会プログラム・講演要旨, 20, 2006.
- 0210O003 及川陽三郎, 高田伸弘, 矢野泰弘, 村主節雄, 松岡裕之: 最近経験したマダニ刺症例の検討, 第 61 回日本衛生動物学会西日本支部大会, (長久手, '06.11), 第 62 回日本寄生虫学会西日本支部大会第 61 回日本衛生動物学会西日本支部大会合同大会プログラム・講演要旨, 57, 2006.
- 0210O004 及川陽三郎, 池田照明: 温泉水中におけるアcantアメーバの発育, 第 62 回日本寄生虫学会西日本支部大会, (長久手, '06.11), 第 62 回日本寄生虫学会西日本支部大会第 61 回日本衛生動物学会西日本支部大会合同大会プログラム・講演要旨, 30, 2006.
- 0210O005 市川秀隆, 池田照明: 大平肺吸虫脱囊幼虫の小腸壁通過の機序, 第 62 回日本寄生虫学会西日本支部大会, (長久手, '06.11), 第 62 回日本寄生虫学会西日本支部大会第 61 回日本衛生動物学会西日本支部大会合同大会プログラム・講演要旨, 47, 2006.
- 0210O006 池田照明: 大平肺吸虫メタセルカリアの脱囊に関するシステインプロテアーゼのメタセルカリア虫体と被囊膜の局在部位, 第 62 回日本寄生虫学会西日本支部大会, (長久手, '06.11), 第 62 回日本寄生虫学会西日本支部大会第 61 回日本衛生動物学会西日本支部大会合同大会プログラム・講演要旨, 48, 2006.

0220 病態診断医学(臨床病理学)

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	野島孝之	人体病理学, 分子病理学, 臨床検査医学, 骨軟部腫瘍の診断学と基礎的研究.
講師	福永壽晴	肺生理学, 肺機能検査, 換気力学, 精度管理, 検査システム.
助手	黒瀬 望	人体病理学, 細胞病理学.
助手	木下英理子	人体病理学, 細胞病理学, 分子病理学.
助手	梶 幸子	人体病理学, 分子病理学

研究のキーワード

pathology, surgical pathology, molecular pathology, ultrastructure, cytology, laboratory medicine, standardization of blood gas analysis, pulmonary function test

研究の概要

1.慢性肺気腫など重度の慢性閉塞性肺疾患の患者では、安静呼吸時で既に呼気流量が制限されていることがあり(FL:Flow Limitation)、この FL の有無が慢性閉塞性肺疾患の重症度の指標となっている。FL は安静呼吸中の呼気時に口元に陰圧(NEP: Negative Expiratory Pressure)を加えた時の呼気流量の変化から検出するのが一般的であるが(NEP 法)、NEP 法は呼気流量の変化を目視下で比較しているため客観性に乏しい。そこで、陰圧付加時に短時間の気流阻止を行い、この間の口腔内圧の変化より客観的に FL の有無を検出する方法の開発を行っている。

2.血液ガス測定値の精度保証:現代の血液ガス測定装置は小型化およびポータブル化が進んでいる(POCT: Point of Care Testing)。この POCT 装置では測定毎に電極が捨てられるので、結果の精度保証が困難となっている。そこで、新しく開発された血液ガス測定用標準物質を用いた POCT 装置における精度保証法の開発する。

著書

0220A001 野島孝之: 骨・関節, 標準病理学 第3版, 715-732, 医学書院, 東京, 2006.

学術論文

原著

0220B001 (U.Tateishi), T.Hasegawa, T.Nojima, T.Takegami, Y.Arai: MRI features of extraskelal myxoid chondrosarcoma, Skeletal Radiol., 35:27-33, 2006.

総説

0220C001 東 由佳, 福永壽晴: 血液ガス測定装置の精度保証のありかた, Medical Technology, 34:828-832, 2006.

0220C002 福永壽晴, 梅 博久: 呼吸機能検査 体プレチスモグラフィ, 呼吸, 25:961-967, 2006.

0220C003 野島孝之: 骨, 病理と臨, 24:152-158, 2006.

症例報告

- 0220D001 K.Sato, Y.Ueda, A.Sakurai, Y.Ishikawa, S.Kaji, T.Nojima, S.Katsuda: Adenoid cystic carcinoma of the maxillary sinus with gradual histologic transformation to high-grade adenocarcinoma: a comparative report with dedifferentiated carcinoma, *Virchows Arch.*, 448:204-208, 2006.
- 0220D002 T.Akai, K.Yamamoto, T.Iida, H.Iizuka, T.Nojima: Malignant fibrous histiocytoma in the craniocervical junction presenting with severe occipitalgia, *Brain Tumor Pathol.*, 23:101-105, 2006.
- 0220D003 村井 裕, 森本茂人, 大橋 功, 岡石幸也, 土屋 博, 岩井邦充, 中橋 毅, 西村幸晴, 大黒正志, 宮内英二, 野島孝之, 松本正幸: 巨大嚢胞を呈し自然破裂をきたした低分化型腭粘液性嚢胞腺癌の超高齢者例, *日老医誌*, 43:246-251, 2006.

学会発表

国際学会(一般演題)

- 0220I001 J.Huang, K.Kojima, Y.Tachi, T.Fukunaga, K.Tsuchihara, M.Iguchi, T.Tobe, T.Seki, M.Takahashi, K.Osanai, H.Toga: Expiratory flow limitation in the nasopharynx during wakefulness in patients with obstructive sleep apnea, *ATS 2006 International Conference*, (San Diego, '06.05), *Proceeding of the Am.Thoracic Society*, 3:A315, 2006.
- 0220I002 T.Nojima: Chondroblastoma-like osteosarcoma, *33rd Annual Meeting of International Skeletal Society*, (Vancouver, '06.09).
- 0220I003 T.Fukunaga: Quality assurance for the POCT (Point of Care Testing) in the blood gas analysis using the certified reference materials, *The American association for clinical chemistry critical and point-of-care testing division*, (Canada, '06.09).
- 0220I004 M.Iguchi, H.Kida, M.Saito, Y.Machida, K.Kojima, Y.Tachi, R.Hatta, K.Nakagawa, K.Tsuchihara, T.Tobe, T.Seki, M.Takahashi, J.Huang, K.Osanai, H.Toga, M.Sagawa, T.Sakuma, Y.Ueda: Clinical evaluation of micropapillary adenocarcinoma of the lung, *11th Congress of the Asian Pacific Society of Respiriology*, (kyoto, '06.11), *Respirology*, 11:A251, 2006.
- 0220I005 K.Kojima, J.Huang, H.Yamamura, T.Fukunaga, H.Kida, M.Saito, Y.Machida, Y.Tachi, R.Hatta, K.Nakagawa, T.Oikawa, K.Tsuchihara, M.Iguchi, T.Tobe, T.Seki, M.Takahashi, K.Osanai, H.Toga: Compliance of nasopharyngeal wall estimated by posterior rhinomanometry in patients with obstructive sleep apnea : comparison with dynamic CT imaging, *11th Congress of the Asian Pacific Society of Respiriology*, (Kyoto, '06.11), *Respirology*, 11:A203, 2006.
- 0220I006 J.Huang, K.Kojima, T.Fukunaga, H.Kida, M.Saito, Y.Machida, Y.Tachi, R.Hatta, K.Nakagawa, T.Oikawa, K.Tsuchihara, M.Iguchi, T.Tobe, T.Seki, M.Takahashi, K.Osanai, H.Toga: Influence of upper airway configuration on Impulse oscillometry measurement, *11th Congress of the Asian Pacific Society of Respiriology*, (Kyoto, '06.11), *Respirology*, 11:A224, 2006.

全国学会(シンポジウム)

- 0220K001 黄 正寿, 梅 博久, 福永壽晴: 安静呼吸時検査法による閉塞性障害の検出—NEP法と気流阻止法(Rint)を中心に—, *第46回日本呼吸器学会学術講演会*, (東京, '06.06), *日呼吸会誌*, 44:54, 2006.
- 0220K002 野島孝之: 病理の立場からみた Jaff's Triangle, *第39回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会*, (札幌, '06.07), *日整会誌*, 80:s597, 2006.

全国学会(一般演題)

- 0220L001 (松村忠紀), 佐々木文, 池田英之, 山口岳彦, 長谷川匡, 野島孝之, 廣瀬隆則, 山城勝重, 関 邦彦: 軟骨肉腫の悪性度診断基準の確立, *第95回日本病理学会総会*, (東京, '06.04), *日本病理学会会誌*, 95:234, 2006.
- 0220L002 黒瀬 望, 梶 幸子, 木下英理子, 野島孝之: 髄質嚢胞腎の1剖検例, *第95回日本病理学会総会*, (東京, '06.04), *日本病理学会会誌*, 95:255, 2006.
- 0220L003 木下英理子, 黒瀬 望, 梶 幸子, 野島孝之, 小西二三男: 胆管粘液嚢胞性腺癌の1例, *第95回日本病理学会総会*, (東京, '06.04), *日本病理学会会誌*, 95:365, 2006.

- 0220L004 (大村 瞳), 干 ひょう, 上野山敦士, 小松佳奈, 松村 馨, 西原広史, 野島孝之, 田中伸哉, 進藤正信: 5歳小児に発症した spindle cell sarcoma の剖検例, 第95回日本病理学会総会, (東京, '06.04), 日本病理学会誌, 95:384, 2006.
- 0220L005 (松村忠紀), 佐々木 文, 池田英之, 山口岳彦, 長谷川 匡, 野島孝之, 廣瀬隆則, 山城勝重, 関 邦彦: 軟骨肉腫の悪性度診断基準の確立, 第95回日本病理学会総会, (東京, '06.04), 日本病理学会誌, 95:234, 2006.
- 0220L006 大兼政良育, 寺内利恵, 梶 幸子, 木下英理子, 黒瀬 望, 野島孝之: 肉腫型悪性中皮腫の電顕観察,, 医学生物学電子顕微鏡技術学会, (浜松, '06.05), 第22回学術講演会および総会プログラム・予稿集, 61, 2006.
- 0220L007 黒瀬 望, 大兼政良育, 寺内利恵, 梶 幸子, 木下英理子, 野島孝之: 乳児筋線維腫の電顕的観察, 医学生物学電子顕微鏡技術学会, (浜松, '06.05), 第22回学術講演会および総会プログラム・予稿集, 61, 2006.
- 0220L008 小島好司, 黄 正寿, 福永壽晴, 館 由貴, 八田理恵子, 及川 卓, 土原一真, 井口晶晴, 戸部勇保, 関 利満, 高橋昌克, 石垣昌伸, 長内和弘, 梅 博久: 閉塞型睡眠時無呼吸症候群でみられた覚醒時鼻気道におけるフローリミテーション, 第46回日本呼吸器学会学術講演会, (東京, '06.06), 日呼吸会誌, 44:309, 2006.
- 0220L009 飯田隆昭, 赤井卓也, 垣内無一, 黒瀬 望, 野島孝之, 飯塚秀明: PET/CT と神経根生検により診断した多発性 Neurolymphomatosis の1例, 第24回日本脳腫瘍病理学会, (沖縄, '06.06).
- 0220L010 (松村忠紀), 加谷光規, 和田卓郎, 山下敏彦, 佐々木文, 長谷川匡, 野島孝之, 廣瀬隆則, 山城勝重, 関 邦彦, 遠藤 誠, 別府保男: 軟骨肉腫の病理診断の確立, 第39回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会, (札幌, '06.07), 日整会誌, 80:s674, 2006.
- 0220L011 木下英理子, 山下 学, 梶 幸子, 黒瀬 望, 野島孝之: 腺癌との鑑別に苦慮した単相上皮型滑膜肉腫の1例, 第39回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会, (札幌, '06.07), 日整会誌, 80:s776, 2006.
- 0220L012 小島好司, 黄 正寿, 山村 博, 福永壽晴, 斎藤雅俊, 館 由貴, 町田雄一郎, 八田理恵子, 中川 研, 及川 卓, 土原一真, 井口晶晴, 戸部勇保, 関 利満, 高橋昌克, 長内和弘, 梅 博久: 閉塞型睡眠時無呼吸症候群における軟口蓋部鼻気道のコンプライアンスー鼻腔通気度検査法とCTの比較一, 第16回日本呼吸管理学会学術集会, (札幌, '06.07), 日呼吸誌, 16:225, 2006.
- 0220L013 福永壽晴, 桑 克彦, 谷 渉, 梅本雅夫: 血液ガス測定 of 精確さのサーベイ結果, 第25回日本臨床化学会夏期セミナー, (札幌, '06.08), 臨床化学, 35:41, 2006.
- 0220L014 田中真生, 藤本恵子, 澤木俊興, 河南崇典, 正木康史, 萩原健太, 本庄美穂, 高橋基浩, 黒瀬 望, 北川和子, 野島孝之, 菅井 進, 梅原久範: SICCA(シェーグレン症候群国際登録ネットワーク)のご案内, 第15回日本シェーグレン症候群研究会, (横浜, '06.09).
- 0220L015 正木康史, 董 凌莉, 菅井 進, 黒瀬 望, 北川和子, 山本元久, 高橋裕樹, 佐伯敬子, 杉山英二, 松井祥子, 中田真司, 折口智樹, 西山 進, 西森 功, 梅原久範: IgG4+AMOLPS(自己免疫性リンパ増殖性多臓器疾患)は典型的 Sjögren 症候群とは異なった疾患単位である:49例のAMOLPSの臨床的/病理的解析, 第15回日本シェーグレン症候群研究会, (横浜, '06.09).
- 0220L016 河村佳江, 仁木裕子, 宮鍋真由美, 野島孝之: 日立自動分析装置 LABOSPECT 008 のルーチン分析への有用性, 第46回日本臨床化学会年次集会, (東京, '06.09), 臨床化学, 35:80, 2006.
- 0220L017 梶 幸子, 竹上 勉, 尾崎 守, 木下英理子, 山下 学, 大倉永也, 長谷川匡, 野島孝之: FISH 法を用いた骨外性粘液型軟骨肉腫における融合遺伝子の検討と発癌機構の解析, 第65回日本癌学会学術総会, (横浜, '06.09), 第65回日本癌学会学術総会プログラム, 355, 2006.
- 0220L018 正木康史, 菅井 進, 北川和子, 野島孝之, 黒瀬 望, 山本元久, 高橋裕樹, 佐伯敬子, 杉山英二, 松井祥子, 折口智樹, 西森 功, 梅原久範: IgG4+AMOLPS(自己免疫性リンパ増殖性多臓器疾患)ー新たな疾患概念の提唱, 第68回日本血液学会・第48回日本臨床血液学会合同総会, (福岡, '06.10).
- 0220L019 東 由佳, 福永壽晴, 中村正人, 中村まり子, 山本博之, 野島孝之: デスクトップ型血液分析システム『Roche OMNI S システム』の精度評価, 日本臨床検査自動化学会第38回大会, (神戸, '06.10), 日本臨床自動化学会, 31:535, 2006.
- 0220L020 山崎美智子, 河村佳江, 仁木裕子, 宮鍋真由美, 百成富男, 野島孝之: 検査部変革プロジェクトにおける LABOSPECT008・前処理システム導入, 日本臨床検査自動化学会第38回大会, (神戸, '06.10), 日本臨床検査自動化学会, 31:538, 2006.

- 0220L021 仁木裕子, 河村佳江, 宮鍋真由美, 野島孝之: 日立自動分析装置 LABOSPECT008 の基礎的検討, 日本臨床検査自動化学会第 38 回大会, (神戸, '06.10), 日本臨床検査自動化学会, 31:759, 2006.
- 0220L022 福永壽晴, 東 由佳, 中村正人, 中村まり子, 山本博之, 野島孝之: 血液ガス測定用プラスチックシリンジにおける試料の保存限界に関する検討, 日本臨床検査自動化学会第 38 回大会, (神戸, '06.10), 日本臨床検査自動化学会, 31:430, 2006.
- 0220L023 (奥田忠行), 北島 勲, 福永壽晴: 自動血液ガス分析装置 Roche 社 OMNIS およびラジオメーター社 ABL800 における検討, 日本臨床検査自動化学会第 38 回大会, (神戸, '06.10), 日本臨床検査自動化学会, 31:429, 2006.
- 0220L024 中野万里子, 竹中美千穂, 寺内利恵, 山下 学, 朝倉善史, 黒瀬 望, 野島孝之: 子宮内に巨大な嚢胞を形成した子宮内膜間質結節の一例, 第 45 回日本臨床細胞学会秋期大会, (東京, '06.11), 日臨細胞誌, 45(補 2):516, 2006.

地方学会(特別講演)

- 0220M001 野島孝之: 骨腫瘍の病理診断・骨肉腫を中心として, 第 3 回甲信骨軟部腫瘍研究会, (松本, '06.12).

地方学会(一般演題)

- 0220O001 近藤 環, 高橋直樹, 谷口 充, 釘抜康明, 横田 啓, 東 光太郎, 利波久雄, 牧野田知, 野島孝之, 本保喜康, 大下陸郎: 子宮内膜間質肉腫の 2 例, 日本医学放射線学会第 139 回中部地方会, (愛知, '06.02).
- 0220O002 太田清隆, 藪野喜剰, 久賀元兆, 西川高広, 的場宗孝, 東光太郎, 利波久雄, 高島茂樹, 野島孝之: 後腹膜腔に発生した ancient schwannoma の一例, 日本医学放射線学会第 139 回中部地方会, (名古屋, '06.02).
- 0220O003 朝倉善史, 竹中美千穂, 寺内利恵, 山下 学, 中野万里子, 黒瀬 望, 野島孝之, 佐藤勝明, 下出祐造: 唾液腺導管癌の 1 例, 第 22 回日本臨床細胞学会 石川県支部学術集会, (金沢, '06.02).
- 0220O004 福永壽晴, 東 由佳, 中村正人, 中村まり子, 山本博之, 野島孝之: 血液ガス測定用プラスチックシリンジにおける試料の保存限界に関する検討, 第 45 回日本臨床検査医学会東海・北陸支部総会, (浜松, '06.03), 第 45 回日本臨床検査医学会東海・北陸支部総会プログラム・抄録集, 28, 2006.
- 0220O005 藤田晴美, 西田栄子, 田中房枝, 宮鍋真由美, 野島孝之, 福永壽晴: 新規 D ダイマー試薬「リアスオート・D ダイマーネオ」の有用性, 平成 17 年度 第 31 回石川県医学検査学会, (金沢, '06.03), 石川県臨床衛生検査技師会誌 特集号, 16, 2006.
- 0220O006 岩田由美子, 佐久間勉, 土居岸幸利, 野島孝之: CEA が季節変動を示した症例～基礎検討を中心に～, 平成 17 年度 第 31 回石川県医学検査学会, (金沢, '06.03), 石川県臨床衛生検査技師会誌 特集号, 23, 2006.
- 0220O007 寺内利恵, 朝倉善史, 中野万里子, 佐藤勝明, 上田善道, 黒瀬 望, 野島孝之: 肺多形癌の 2 例, 第 4 回日本細胞診断学推進協会細胞検査士会石川県支部総会, (金沢, '06.04).
- 0220O008 黄 正寿, 小島好司, 木田紘昌, 斎藤雅俊, 町田雄一郎, 舘 由貴, 八田理恵子, 中川 研, 土原一真, 井口晶晴, 戸部勇保, 関 利満, 高橋昌克, 長内和弘, 梅 博久, 福永壽晴: Negative expiratory pressure(NEP)法による閉塞性障害の検出, 第 68 回日本結核病学会第 57 回日本呼吸器学会第 42 回日本呼吸器内視鏡学会第 27 回日本サルコイドーシス学会平成 18 年度春季合同北陸地方会, (金沢, '06.05), 日呼吸会誌, 45:285, 2007.
- 0220O009 舘 由貴, 木田紘昌, 斎藤雅俊, 町田雄一郎, 小島好司, 八田理恵子, 及川 卓, 土原一真, 井口晶晴, 戸部勇保, 関 利満, 高橋昌克, 黄 正寿, 長内和弘, 梅 博久, 黒瀬 望: 特異な画像を呈した悪性胸膜腫瘍の 1 例, 第 68 回日本結核病学会第 57 回日本呼吸器学会第 42 回日本呼吸器内視鏡学会第 27 回日本サルコイドーシス学会平成 18 年度春季合同北陸地方会, (金沢, '06.05), 日呼吸会誌, 45:287, 2007.
- 0220O010 小島好司, 黄 正寿, 木田紘昌, 斎藤雅俊, 町田雄一郎, 舘 由貴, 八田理恵子, 中川 研, 土原一真, 井口晶晴, 戸部勇保, 関 利満, 高橋昌克, 長内和弘, 梅 博久, 山村 博, 福永壽晴: 睡眠時無呼吸症候群における軟口蓋部気道壁のコンプライアンスー鼻腔通気度検査法と CT との比較, 第 68 回日本結核病学会第 57 回日本呼吸器学会第 42 回日本呼吸器内視鏡学会第 27 回日本サルコイドーシス学会平成 18 年度春季合同北陸地方会, (金沢, '06.05), 日呼吸会誌, 45:288, 2007.
- 0220O011 近沢逸平, 宮澤克人, 田中達朗, 鈴木孝治, 黒瀬 望, 野島孝之: 水腎症を伴った後腹膜神経鞘腫の一例, 第 412 回日本泌尿器科学会北陸地方会, (金沢, '06.05).

- 0220O012 飯田隆昭, 村坂憲史, 白神俊祐, 笹川泰生, 岡本一也, 高田 久, 赤井卓也, 立花 修, 飯塚秀明, 黒瀬 望, 野島孝之: 疼痛で発症し、進行性の運動知覚障害を呈した頸部多発神経腫瘍, 第 35 回北陸脳腫瘍研究会, (内灘, '06.06).
- 0220O013 黒瀬 望, 梶 幸子, 木下英理子, 野島孝之: 脾 サルコイドーシスの一例, 日本病理学会中部支部標本交見会, (津, '06.07).
- 0220O014 (伏屋芳紀), 梶 幸子, 木下英理子, 黒瀬 望, 小西二三男: 巨大卵巣甲状腺から発生した濾胞癌の一例, 日本病理学会中部支部標本交見会, (津, '06.07).
- 0220O015 木下英理子, 梶 幸子, 黒瀬 望, 野島孝之: 肺の指状嵌入細胞腫の一例, 日本病理学会中部支部標本交見会, (津, '06.07).
- 0220O016 (伏屋芳紀), 黒瀬 望, 梶 幸子, 木下英理子, 野島孝之, 小西二三男: Epithelioid angiomylipoma の一例, 日本病理学会中部支部標本交見会, (津, '06.07).
- 0220O017 (寺畑新太郎), 黒瀬 望, 野島孝之, 小西二三男: 悪性血管外皮腫の一例, 日本病理学会中部支部標本交見会, (津, '06.07).
- 0220O018 福永壽晴: 2005年北陸3県血液ガスサーベイの結果報告, 第31回北陸臨床病理談会、第14回北陸臨床病理セミナー, (富山, '06.08), 第31回北陸臨床病理集談会、第14回北陸臨床病理セミナー抄録集, :17, 2006.
- 0220O019 河村佳江, 仁木裕子, 宮鍋真由美, 野島孝之: 日立自動分析装置 LABOSPECT 008 ルーチン分析への有用性, 第31回北陸臨床病理集談会、第14回北陸臨床病理セミナー, (富山, '06.08), 第31回北陸臨床病理集談会、第14回北陸臨床病理セミナー抄録集, :20, 2006.
- 0220O020 才願則夫, 村本玲江, 池端和恵, 中村千春, 百成富男, 野島孝之: 採血業務の8時開始体制について, 第31回北陸臨床病理集談会、第14回北陸臨床病理セミナー, (富山, '06.08), 第31回北陸臨床病理集談会、第14回北陸臨床病理セミナー抄録集, :20, 2006.
- 0220O021 梶 幸子, 木下英理子, 黒瀬 望, 野島孝之: 低血糖発作を伴った悪性弧在性線維性腫瘍, 第 18 回北陸病理集談会, (金沢, '06.10), 2006.
- 0220O022 木下英理子, 梶 幸子, 黒瀬 望, 野島孝之, 小西二三男: Merkel 細胞癌, 第 18 回北陸病理集談会, (金沢, '06.10).

その他(一般演題)

- 0220R001 小島好司, 黄 正寿, 館 由貴, 高橋昌克, 福永壽晴, 長内和弘, 梅 博久, 小田真琴, 高島雅之, 友田幸一, 堀 有行, 窪田 孝: 閉塞型睡眠時無呼吸症候群でみられた覚醒時鼻気道における呼気時のフローリミテーション, 第 36 回睡眠呼吸障害研究会, (東京, '06.02).
- 0220R002 黄 正寿, 福永壽晴, 小島好司, 館 由貴, 八田理恵子, 及川 卓, 土原一真, 井口晶晴, 戸部勇保, 関 利満, 高橋昌克, 石垣昌伸, 長内和弘, 梅 博久: 安静呼吸時検査法による閉塞性障害検出の試み, 第 14 回バイオフィジオロジー研究会, (金沢, '06.02).
- 0220R003 J.Huang, K.Kojima, Y.Tachi, Y.Machida, M.Saito, T.Seki, M.Takahashi, K.Osanai, T.Fukunaga, H.Toga: Detection of obstructive pulmonary diseases with a negative expiratory pressure(NEP) method during spontaneous breathing, The 5th Japan Sea International Lung Conference, (Kanazawa, '06.06).
- 0220R004 正木康史, 坂井知之, 澤木俊興, 河南崇典, 田中真生, 福島俊洋, 廣瀬優子, 梅原久範, 黒瀬 望: ホジキンリンパ腫様の大型細胞を認めた ATL リンパ腫型症例, 第 24 回リンフォーマ井戸端会議, (福岡, '06.07).
- 0220R005 小島好司, 黄 正寿, 館 由貴, 高橋昌克, 福永壽晴, 長内和弘, 梅 博久, 小田真琴, 高島雅之, 友田幸一, 堀 有行, 窪田 孝: 閉塞性睡眠時無呼吸症候群における軟口蓋部鼻気道のコンプライアンスー鼻腔通気度検査法とCTの比較, 第 37 回睡眠呼吸障害研究会, (東京, '06.07).
- 0220R006 垣内無一, 権藤雄一郎, 中西恵美, 永石彰子, 長山成美, 松井 大, 松井 真, 飯田隆昭, 赤井卓也, 岡本一也, 正木康史, 黒瀬 望: 亜急性に増悪する疼痛と筋力低下を呈し、診断に難渋した neurolymphomatosis の一例, 第 32 回 OSK, (京都, '06.12).

0230 社会環境保健医学(衛生学)

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	山田裕一	産業保健学, 循環器疾患・呼吸器疾患の疫学.
助教授	石崎昌夫	産業保健学, 職業性ストレス
講師	中田実	産業保健学, 労働医学, 筋骨格系疾患.
講師	本多隆文	環境保健学, 統計解析, 分析化学.
学内講師	登坂由香	産業保健学, 職業性ストレス.

研究のキーワード

occupation, work-related disease, mental health, cardiovascular disease, non-specific pulmonary disease, musculoskeletal disease, metabolic syndrome, hypertension, job stress, absenteeism, alcohol consumption, cigarette consumption, shift work, work time

研究の概要

社会環境要因—主に労働要因—の健康に対する影響を明らかにし、健康維持増進に必要な施策を提案すること

学術論文

原著

- 0230B001 (Y.Suwazono), E.Kobayashi, M.Uetani, K.Miura, Y.Morikawa, M.Ishizaki, T.Kido, H.Nakagawa, K.Nogawa: G-protein β 3 subunit gene variant (C825T) is unlikely to have a significant influence on serum total cholesterol level in Japanese workers, *Clin. Exp. Hypertens.*, 28:47-56, 2006.
- 0230B002 (Y.Suwazono), E.Kobayashi, M.Uetani, K.Miura, Y.Morikawa, M.Ishizaki, T.Kido, H.Nakagawa, K.Nogawa: G-protein β 3 subunit polymorphism C1429T and low-density lipoprotein receptor-related protein 5 polymorphism A1330V are risk factors for hypercholesterolemia in Japanese males—a prospective study over 5 years, *Metab. Clin. Exp.*, 55:751-757, 2006.
- 0230B003 (M.Sakurai), K.Miura, T.Takamura, T.Ota, M.Ishizaki, Y.Morikawa, T.Kido, Y.Naruse, H.Nakagawa: Gender differences in the association between anthropometric indices of obesity and blood pressure in Japanese, *Hypertens. Res.*, 29:75-80, 2006.
- 0230B004 (Y.Suwazono), E.Kobayashi, M.Uetani, K.Miura, Y.Morikawa, M.Ishizaki, T.Kido, H.Nakagawa, K.Nogawa: Low-density lipoprotein receptor-related protein 5 variant A1330V is a determinant of blood pressure in Japanese males, *Life Sci.*, 78:2475-2479, 2006.
- 0230B005 (Y.Suwazono), E.Kobayashi, M.Uetani, K.Miura, Y.Morikawa, M.Ishizaki, T.Kido, H.Nakagawa, K.Nogawa: G-protein β 3 subunit gene variant is unlikely to have a significant influence on serum uric acid level in Japanese workers, *Tohoku J. Exp. Med.*, 209:149-157, 2006.
- 0230B006 (K.Wada), T.Satoh, M.Tsunoda, Y.Aizawa, and the Japan Work Stress and Health Cohort Study Group, M.Ishizaki: Associations of health behaviors on depressive symptoms among employed men in Japan, *Ind Health*, 44:486-492, 2006.
- 0230B007 (M.Uetani), E.Kobayashi, Y.Suwazono, R.Honda, M.Nishijo, H.Nakagawa, T.Kido, K.Nogawa: Tissue cadmium (Cd) concentrations of people living in a Cd polluted area, Japan, *Biometals*, 19:521-525, 2006.

- 0230B008 (Y.Suwazono), E.Kobayashi, M.Uetani, K.Miura, Y.Morikawa, M.Ishizaki, T.Kido, H.Nakagawa, K.Nogawa: G-protein β 3 subunit variant C825T is a risk factor for hypertension in Japanese females – a prospective cohort study over 5 years, *Ann. Hum. Genet.*, 70:767–777, 2006.
- 0230B009 M.Ishizaki, N.Kawakami, R.Honda, H.Nakagawa, Y.Morikawa, Y.Yamada, The Japan Work Stress and Health Cohort Study Group: Psychosocial work characteristics and sickness absence in Japanese employees, *Int. Arch. Occup. Environ. Health.*, 79:640–646, 2006.
- 0230B010 (Y.Suwazono), E.Kobayashi, M.Uetani, K.Miura, Y.Morikawa, M.Ishizaki, T.Kido, H.Nakagawa, K.Nogawa: Low-density lipoprotein receptor-related protein 5 variant Q89R is associated with hypertension in Japanese females, *Blood Press.*, 15:80–87, 2006.
- 0230B011 (Y.Suwazono), E.Kobayashi, M.Uetani, K.Miura, Y.Morikawa, M.Ishizaki, T.Kido, H.Nakagawa, K.Nogawa: The –1438A/G polymorphism in the 5-hydroxytryptamine receptor 2A gene is related to hyperuricemia, increased γ -glutamyl transpeptidase and decreased high-density lipoprotein cholesterol level in the Japanese population: a prospective cohort study over 5 years, *Int. J. Mol. Med.*, 17:77–82, 2006.
- 0230B012 Y.Yamada, T.Imai, M.Ishizaki, R.Honda: ALDH2 and CYP2E1 genotypes, urinary acetaldehyde excretion and the health consequences in moderate alcohol consumers, *J. Hum. Genet.*, 51:104–111, 2006.

その他

- 0230F001 中川秀昭, 三浦克之, 森河裕子, 米山智子, 曾山善之, 石崎昌夫, 成瀬優知, 城戸照彦: 職業・生活習慣要因と長期循環器疾患発症に関する大規模職域コホート研究 – 各種脂肪酸摂取量と高感度 CRP との関連, Japan arteriosclerosis prevention fund (JAPF) 公益信託日本動脈硬化予防研究基金平成 14 年度研究報告集, 30–31, 2006.

学会発表

国際学会 (一般演題)

- 0230I001 H.Sasaki, K.Nagai, M.Kojima, Y.Sakamoto, R.Honda, F.Jonasson, K.Sasaki: Cataract in diabetes ; The Reykjavik Eye Study, The Association for Research in Vision and Ophthalmology, (Florida, '06.05).
- 0230I002 J.Qu, H.Sasaki, Y.Sakamoto, M.Kojima, H.Yaguchi, Y.Yamashiro, R.Honda, K.Sasaki: Change in light scattering intensity of crystalline lens over five years in the Japanese population – The Monzen Eye Study –, The Association for Research in Vision and Ophthalmology, (Florida, '06.05).
- 0230I003 K.Sasaki, H.Sasaki, K.Nagai, H.Yaguchi, M.Kojima, Y.Sakamoto, R.Honda, F.Jonasson: Five-Year's light scattering changes in lens layers in diabetics – The Reykjavik Eye Study –, The Association for Research in Vision and Ophthalmology, (Florida, '06.05).
- 0230I004 Y.Yamashiro, J.Qu, J.Tao, Y.Kawakami, M.Kojima, R.Honda, H.Sasaki, K.Sasaki: Characteristics of cataract in eyes with long axial length in a Chinese population, The Association for Research in Vision and Ophthalmology, (Florida, '06.05).
- 0230I005 J.Qu, H.Sasaki, Y.Sakamoto, M.Kojima, H.Yaguchi, Y.Yamashiro, R.Honda, K.Sasaki: Change in light scattering intensity of crystalline lens over five years in the Japanese population – The Monzen Eye Study –, The 6th Asian Cataract Research Conference, (Beijing, '06.06).
- 0230I006 (J.Tao), J.Qu, R.Honda, M.Kojima, Q.Yan, J.Zhang, H.Sasaki, K.Sasaki: Prevalence of three main and six subtype lens opacities in a rural Chinese population, The 6th Asian Cataract Research Conference, (Beijing, '06.06).
- 0230I007 K.Nagai, H.Sasaki, Y.Sakamoto, M.Kojima, K.Sasaki, F.Jonasson, R.Honda: Characteristics of lens opacity in diabetic patients – Reykjavik Eye Study –, The 6th Asian Cataract Research Conference, (Beijing, '06.06).
- 0230I008 S.Yoneyama, K.Miura, S.Sasaki, S.Yoshita, M.Morikawa, Y.Soyama, M.Ishizaki, T.Kido, Y.Naruse, H.Nakagawa: Relationship of dietary intake of fatty acids to serum C-reactive protein in Japanese, 14th International Symposium on Atherosclerosis, (Rome, '06.06), *Atherosclerosis*, 7:290, 2006.

- 0230I009 M.Nishijo, H.Nakagawa, R.Honda: A trial for a global standard health management for Cd pollution, Health risk management for environment and labour, (Tokyo, '06.06), URMPM special conference, 52, 2006.
- 0230I010 M.Ishizaki, Y.Morikawa, H.Nakagawa, R.Honda, N.Kawakami, T.Haratani, F.Kobayashi, S.Arai: Relationship between change of job demand/control and absence from work, 28th International Congress on Occupational Health, (Milan, '06.06), Book of Abstracts, 292, 2006.
- 0230I011 Y.Noborisaka, M.Nakata, N.Kalezic, A.Crenshaw, E.Lyskov, S.Karlsson, P-O.Eriksson: Physiological reactivity and pain during chewing in Whiplash-Associated Disorder (WAD) patients and healthy controls, 84th General Session and Exhibition of the International Association for Dental Research and American Association for Dental Research, (Brisbane, '06.06), 2006 IADR Program Book, 89, 2006.
- 0230I012 (N.Kawakami), T.Haratani, F.Kobayashi, M.Ishizaki, T.Hayashi, O.Fujita, Y.Aizawa, S.Miyazaki, H.Hiro, T.Masumoto, S.Hashimoto, S.Araki: Job Insecurity and increased risk of stroke in Japanese men: a prospective finding from the jstress study, 28th International Congress on Occupational Health, (Milan, '06.06), Book of Abstracts, 41, 2006.
- 0230I013 M.Nakata, Y.Noborisaka, Y.Nishijima, T.Kato, M.Boocock, N.Ishii, K.A.Ångquist: Evaluation of muscular workload when handling ambulance stretchers, Healthcare Ergonomics and Patient Safety symposium International Ergonomics Association Congress, (Maastricht, '06.07), Program Book, 57, 2006.
- 0230I014 H.Sasaki, R.Honda, M.Kojima, Y.Kawakami, Y.Sakamoto, J.Qu, K.Sasaki: High prevalence of pterygium in the population of tropical area in China, 2006 KMU Workshop on Ocular Changes Induced by Electromagnetic Waves, (Uchinada, '06.11).

全国学会(一般演題)

- 0230L001 曲 静涛, 佐々木洋, 坂本保夫, 永井康太, 小島正美, 本多隆文, 佐々木一之: 5年での白内障3主病型の発症率および進行率(予報) - Monzen Eye Study -, 第32回水晶体研究会, (川崎, '06.01).
- 0230L002 米山智子, 三浦克之, 由田克士, 佐々木敏, 森河裕子, 曾山善之, 石崎昌夫, 成瀬優知, 城戸照彦, 中川秀昭: 日本人女性の食事パターンと血清高感度CRP, 第16回日本疫学会総会, (名古屋, '06.01), 第16回日本疫学会学術総会講演集, 16:173, 2006.
- 0230L003 (櫻井 勝), 三浦克之, 石崎昌夫, 森河裕子, 中川秀昭, 篁 俊成: 加齢と性差がもたらすメタボリックシンドローム診断のピットフォール, 第16回日本内分泌学会臨床内分泌代謝 Update, (金沢, '06.03).
- 0230L004 西条旨子, 中川秀昭, 俵 健二, 森河裕子, 三浦克之, 本多隆文: タイ王国カドミウム汚染地域住民における近位尿管障害の検討, 第76回日本衛生学会総会, (宇部, '06.03), 日本衛生学雑誌, 61:298, 2006.
- 0230L005 (曾山善之), 三浦克之, 森河裕子, 石崎昌夫, 城戸照彦, 成瀬優知, 中川秀昭: 海外派遣労働者に対する歯科に対応した3症例, 第79回日本産業衛生学会総会, (仙台, '06.05), 産業衛生学雑誌, 48(臨増):615, 2006.
- 0230L006 森河裕子, 三浦克之, 曾山善之, 中川秀昭, 石崎昌夫, 任田和子, 永山栄美, 東山正子, 城戸照彦, 成瀬優知: 三交代勤務者の血糖・脂質関連項目の週間変動, 第79回日本産業衛生学会総会, (仙台, '06.05), 産業衛生学雑誌, 48(臨増):560, 2006.
- 0230L007 (櫻井 勝), 三浦克之, 篁 俊成, 石崎昌夫, 森河裕子, 城戸照彦, 成瀬優知, 中川秀昭: 日本人の糖尿病発症を予知する身体計測の指標, 第49回日本糖尿病学会総会, (東京, '06.05), 糖尿病, 49(suppl):s82, 2006.
- 0230L008 (山田美紀), 鈴木寛之, 織田初江, 城戸照彦, 三浦克之, 森河裕子, 曾山善之, 中川秀昭, 石崎昌夫, 成瀬優知, 東山正子, 永山栄美: 一金属製品製造業における喫煙対策～第1報 分煙対策の推移～健康増進法施行前後の比較～, 第79回日本産業衛生学会, (仙台, '06.05), 産業衛生学雑誌, 48(臨増):778, 2006.
- 0230L009 (鈴木寛之), 山田美紀, 織田初江, 城戸照彦, 三浦克之, 森河裕子, 曾山善之, 中川秀昭, 石崎昌夫, 成瀬優知, 東山正子, 永山栄美: 一金属製品製造業における喫煙対策～第2報 喫煙者の動向～, 第79回日本産業衛生学会, (仙台, '06.05), 産業衛生学雑誌, 48(臨増):779, 2006.
- 0230L010 (東山正子), 永山栄美, 城戸照彦, 森河裕子, 三浦克之, 曾山善之, 中川秀昭, 石崎昌夫, 成瀬優知: 一金属製品製造業における喫煙対策 第3報「チャレンジ禁煙」参加者の追跡調査, 第79回日本産業衛生学会, (仙台, '06.05), 産業衛生学雑誌, 48(臨増):780, 2006.

- 0230L011 石崎昌夫, 本多隆文, 中川秀昭, 森河裕子, 三浦克之, 城戸照彦, 成瀬優知, 山田裕一, 川上憲人, 原谷隆史, 小林章雄, 荒記俊一: 職業性ストレスとBIM・ウェスト変化, 第 79 日本産業衛生学会, (仙台, '06.05), 産業衛生学雑誌, 48(臨増):857, 2006.
- 0230L012 (下野綾子), 川上憲人, 堤 明純, 廣川空美, 小林文雄, 原谷隆史, 石崎昌夫, 林 剛司, 藤田 定, 宮崎彰吾, 廣 尚典, 榎本 武, 相澤好治, 橋本修二, 荒記俊一: 女性は職場の対人関係に影響を受けやすいか?: 職場の対人関係と抑うつとの関連性の男女差の検討, 第 79 回日本産業衛生学会, (仙台, '06.05), 産業衛生学雑誌, 48(臨増):684, 2006.
- 0230L013 (川上憲人), 堤 明純, 小林章雄, 原谷隆史, 石崎昌夫, 林 剛司, 藤田 定, 宮崎彰吾, 廣 尚典, 榎本 武, 相澤好治, 橋本修二, 荒記俊一: 男性労働者における職場の対人関係と疾病休業のリスク: 職業性ストレスと健康コホート研究(JSTRESS)による前向き調査結果, 第 79 回日本産業衛生学会, (仙台, '06.05), 産業衛生学雑誌, 48(臨増):663, 2006.
- 0230L014 (今井常彦), 山田裕一, 武田秀勝, 大本美彌子: 飲酒の新しいバイオマーカーについて, 第 79 回日本産業衛生学会, (仙台, '06.05), 産業衛生学雑誌, 48(臨増):490, 2006.
- 0230L015 登坂由香, 山田裕一: ある電子部品工場技術職の残業時間と疲労蓄積症状, 第 47 回日本社会医学学会総会, (徳島, '06.07), 社会医学研究特別号, 35, 2006.
- 0230L016 河上 裕, 佐々木洋, 坂本保夫, 小島正美, 佐々木一之, 曲 静涛, 本多隆文, 張 勁松: 中国熱帯地区における真性落屑 - Sanya Eye Study - , 第 60 回日本臨床眼科学会, (京都, '06.10).
- 0230L017 曲 静涛, 佐々木洋, 劉 忠金, 周 静聖, 吳 開力, 小島正美, 坂本保夫, 本多隆文, 河上 裕, 山代陽子, 張 勁松, 佐々木一之: 中国海南省三亜地区に在住する低所得農民層の失明実態調査, 第 60 回日本臨床眼科学会, (京都, '06.10).
- 0230L018 小島正美, 本多隆文, 佐々木洋, 河上 裕, 坂本保夫, 曲 静涛, 山代陽子, 佐々木一之, 張 勁松, 周 静聖, 吳 開力: 中国東北部および南部在住農民層の白内障有所見率, 第 60 回日本臨床眼科学会, (京都, '06.10).
- 0230L019 本多隆文, 佐々木洋, 河上 裕, 坂本保夫, 小島正美, 曲 静涛, 山代陽子, 佐々木一之, 張 勁松: 中国熱帯地区の翼状片高所見率 - Sanya Eye Study - , 第 60 回日本臨床眼科学会, (京都, '06.10).
- 0230L020 西条旨子, 本多隆文, S.Wittaya, T.Wimonrat, R.Werawan, P.Chantana, 中川秀昭: タイ王国カドミウム汚染地域住民における Cd 暴露と腎尿細管障害の検討, 第 65 回日本公衆衛生学会, (富山, '06.10), 日本公衆衛生雑誌, 53:1021, 2006.

地方学会(一般演題)

- 0230O001 河上 裕, 佐々木洋, 坂本保夫, 小島正美, 佐々木一之, 曲 静涛, 本多隆文, 張 勁松: 中国熱帯地区における真性落屑, 第 43 回福井眼科集談会, (福井, '06.08).
- 0230O002 小島正美, 本多隆文, 佐々木洋, 河上 裕, 坂本保夫, 曲 静涛, 山代陽子, 北川和子, 佐々木一之: 中国熱帯地区でみられた翼状片の高有病率と環境因子, 第 26 回金沢医科大学眼科研究会, (金沢, '06.11).

0240 健康増進予防医学(公衆衛生学)

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	中川秀昭	疫学, 循環器疾患管理, 脳卒中登録システム, 出稼ぎ者の健康障害に関する社会医学的研究, 健康管理学, 産業保健, 地域保健.
助教授	三浦克之	循環器疾患の疫学と予防医学, 臨床疫学, 健康管理学, 産業保健学.
助教授	西条旨子	慢性カドミウム中毒の疫学, 循環器疾患の疫学, 健康保健学.
助教授	森河裕子	循環器疾患の疫学, 産業保健学, 健康保健学.
講師(併)	中西由美子	健康保健学.

研究のキーワード

epidemiology, public health, hypertension, diabetes mellitus, shift work, nutrition, calcium, stress, smoking, insulin resistance, work-related disease, environmental pollution, cadmium, renal tubular dysfunction, intractable disease, cardiovascular disease, stroke, hyperlipidemia, dietary habits, salt, magnesium, health promotion, alcohol, lipid peroxide, community registry, silicosis, Itai-itai disease, congenital anomaly, medical decision making, dioxin

研究の概要

生活習慣病(主に循環器疾患)の疫学と予防
環境汚染の疫学
作業関連疾患の疫学
先天異常の疫学
難病の疫学
臨床疫学

著書

- 0240A001 中川秀昭: 社会と健康、生活習慣の現状と対策、主要疾患の疫学と概念, 公衆衛生学(中川秀昭、城戸照彦編), 1-5,101-141,143-173, 光生館, 東京, 2006.
- 0240A002 中川秀昭: 環境保全と公害、医事・薬事関係法規, 公衆衛生マニュアル2006(柳川 洋、中村好一編著), 149-160,195-204, 南山堂, 東京, 2006.
- 0240A003 三浦克之, 由田克士, 門脇崇, 岡山明, 富山明子, 辻恵子: 血圧を下げる健康教育—教材を用いた実践的プログラム, (三浦克之、由田克士、門脇崇、岡山明、富山明子、辻恵子著), 1-171, 保健同人社, 東京, 2006.
- 0240A004 三浦克之: 行動科学、情報化社会におけるコミュニケーション, 公衆衛生学(中川秀昭、城戸照彦編著), 87-91,93-100, 光生館, 東京, 2006.
- 0240A005 三浦克之, 上原里程: 相関係数、ウィルコクソンの符号付順位和検定, 論文を正しく読み書くためのやさしい統計学(中村好一編), 57-62,143-148, 診断と治療社, 東京, 2006.

学術論文

原著

- 0240B001 (Y.Suwazono), E.Kobayashi, M.Uetani, K.Miura, Y.Morikawa, M.Ishizaki, T.Kido, H.Nakagawa, K.Nogawa: G-protein β 3 subunit gene variant (C825T) is unlikely to have a significant influence on serum total cholesterol level in Japanese workers, *Clin. Exp. Hypertens.*, 28:47–56, 2006.
- 0240B002 (Y.Suwazono), E.Kobayashi, M.Uetani, K.Miura, Y.Morikawa, M.Ishizaki, T.Kido, H.Nakagawa, K.Nogawa: G-protein β 3 subunit polymorphism C1429T and low-density lipoprotein receptor-related protein 5 polymorphism A1330V are risk factors for hypercholesterolemia in Japanese males –a prospective study over 5 years, *Metab. Clin. Exp.*, 55:751–757, 2006.
- 0240B003 (Elliott.P), Stamler.J, Dyer.AR, Appel.L, Dennis.B, Kesteloot.H, H.Ueshima, A.Okayama, Chan.Q, Garside.DB, Zhou.B, for the INTERMAP Cooperative Reserch Group, H.Nakagawa, K.Miura: Association between protein intake and blood pressure: the INTERMAP study, *Arch. Intern. Med.*, 166:79–87, 2006.
- 0240B004 (M.Sakurai), K.Miura, T.Takamura, T.Ota, M.Ishizaki, Y.Morikawa, T.Kido, Y.Naruse, H.Nakagawa: Gender differences in the association between anthropometric indices of obesity and blood pressure in Japanese, *Hypertens. Res.*, 29:75–80, 2006.
- 0240B005 (S.Omote), T.Kido, M.Nishijo, H.Nakagawa, Y.Suwazono, E.Kobayashi, N.Nogawa: Urinary type I collagen cross-linked N-telopeptides in inhabitants 18Years after cessation of exposure to cadmium in Japan, *Bull. Environ. Contam. Toxicol.*, 76:187–94, 2006.
- 0240B006 H.Nakagawa, M.Nishijo, Y.Morikawa, K.Miura, K.Tawara, J.Kuriwaki, T.Kido, A.Ikawa, E.Kobayashi, K.Nogawa: Urinary cadmium and mortality among inhabitants of a cadmium-polluted area in Japan, *Environ Res*, 100:323–329, 2006.
- 0240B007 (Y.Suwazono), E.Kobayashi, M.Uetani, K.Miura, Y.Morikawa, M.Ishizaki, T.Kido, H.Nakagawa, K.Nogawa: Low-density lipoprotein receptor-related protein 5 variant A1330V is a determinant of blood pressure in Japanese males, *Life Sci.*, 78:2475–2479, 2006.
- 0240B008 (M.Uetani), E.Kobayashi, Y.Suwazono, M.Nishijo, H.Nakagawa, T.Kido, K.Nogawa: Smoking does not influence cadmium concentrations in blood and urine in relatively high levels of environmental cadmium areas in Japan, *Biol Trace Elem Res*, 110:107–118, 2006.
- 0240B009 (Y.Suwazono), E.Kobayashi, M.Uetani, K.Miura, Y.Morikawa, M.Ishizaki, T.Kido, H.Nakagawa, K.Nogawa: G-protein β 3 subunit gene variant is unlikely to have a significant influence on serum uric acid level in Japanese workers, *Tohoku J. Exp. Med.*, 209:149–157, 2006.
- 0240B010 K.Miura, H.Nakagawa, H.Ueshima, A.Okayama, S.Saitoh, JD.Curb, BL.Rodriguez, K.Sakata, N.Okuda, K.Yoshita, J.Stamler, INTERMAP and INTERLIPID Research Groups: Dietary factors related to higher plasma fibrinogen levels of Japanese-amerians in hawaii compared with Japanerse in Japan, *Arterioscler. Thromb. Vasc. Biol.*, 26:1674–1679, 2006.
- 0240B011 M.Nishijo, Y.Morikawa, H.Nakagawa, K.Tawara, K.Miura, T.Kido, A.Ikawa, E.Kobayashi, K.Nogawa: Causes of death and renal tubular dysfunction in residents exposed to cadmium in the environment, *Occup Environ Med*, 63:545–550, 2006.
- 0240B012 (E.Kobayashi), Y.Suwazono, M.Uetani, T.Inaba, M.Oishi, T.Kido, M.Nishijo, H.Nakagawa, K.Nogawa: Estimation of benchmark dose for renal dysfunction in a cadmium non-polluted area in Japan, *J. Appl. Toxicol.*, 26:351–355, 2006.
- 0240B013 (M.Uetani), E.Kobayashi, Y.Suwazaono, R.Honda, M.Nishijo, H.Nakagawa, T.Kido, K.Nogawa: Tissue cadmium (Cd) concentrations of people living in a Cd polluted area, Japan, *Biometals*, 19:521–525, 2006.
- 0240B014 (Y.Fujieda), K.Miura, H.Nakagawa: Walking 10,000 steps per day is effective to improve coronary risk factors among japaneses Middle-Aged Men, *Jpn.J.Phys.Fitness Sports Med.*, 55(Suppl):S37–S42, 2006.
- 0240B015 (Y.Suwazono), E.Kobayashi, M.Uetani, K.Miura, Y.Morikawa, M.Ishizaki, T.Kido, H.Nakagawa, K.Nogawa: G-protein β 3 subunit variant C825T is a risk factor for hypertension in Japanese females –a prospective cohort study over 5 years, *Ann. Hum. Genet.*, 70:767–777, 2006.

- 0240B016 M.Ishizaki, N.Kawakami, R.Honda, H.Nakagawa, Y.Morikawa, Y.Yamada, The Japan Work Stress and Health Cohort Study Group: Psychosocial work characteristics and sickness absence in Japanese employees, *Int. Arch. Occup. Environ. Health.*, 79:640-646, 2006.
- 0240B017 (Y.Suwazono), E.Kobayashi, M.Uetani, K.Miura, Y.Morikawa, M.Ishizaki, T.Kido, H.Nakagawa, K.Nogawa: Low-density lipoprotein receptor-related protein 5 variant Q89R is associated with hypertension in Japanese females, *Blood Press.*, 15:80-87, 2006.
- 0240B018 (E.Kobayashi), Y.Suwazono, M.Uetani, T.Kido, M.Nishijo, H.Nakagawa, K.Nogawa: Tolerable level of lifetime cadmium intake estimated as a benchmark dose low, based on excretion of β_2 -microglobulin in the cadmium-polluted regions of the Kakehashi River Basin, Japan, *Bull. Environ. Contam. Toxicol.*, 76:8-15, 2006.
- 0240B019 (E.Kobayashi), Y.Suwazono, M.Uetani, T.Inaba, M.Oishi, T.Kido, M.Nishijo, H.Nakagawa, K.Nogawa: Estimation of benchmark dose as the threshold levels of urinary cadmium, based on excretion of total protein, β_2 -microglobulin, and *N*-acetyl- β -D-glucosaminidase in cadmium nonpolluted regions in Japan, *Environ Res*, 101:401-406, 2006.
- 0240B020 (Y.Suwazono), E.Kobayashi, M.Uetani, K.Miura, Y.Morikawa, M.Ishizaki, T.Kido, H.Nakagawa, K.Nogawa: The -1438A/G polymorphism in the 5-hydroxytryptamine receptor 2A gene is related to hyperuricemia, increased γ -glutamyl transpeptidase and decreased high-density lipoprotein cholesterol level in the Japanese population: a prospective cohort study over 5 years, *Int. J. Mol. Med.*, 17:77-82, 2006.
- 0240B021 (T.Miyamoto), E.Kobayashi, Y.Suwazono, M.Uetani, M.Nishijo, K.Miura, H.Nakagawa, K.Nogawa: Changes in urinary excretions of cadmium, copper, and zinc in Japanese workers., *Arch. Environ. Occup. Health.*, 61:251-222, 2006.
- 0240B022 中島素子, 三浦克之, 酒井貴子, 番匠真理子, 森河裕子, 西条旨子, 中西由美子, 中川秀昭: 小学生高学年の喫煙に対する意識と喫煙防止教室の効果, *北陸公衛会誌*, 32:73-78, 2006.
- 0240B023 三浦克之, 茗荷谷弘子, 角谷佳江, 林 真紀, 本谷雅美, 葛巻美紀, 米田みちる, 三井外喜和, 西条旨子, 森河裕子, 中西由美子, 中島素子, 中川秀昭: 血圧低下のための個別健康支援プログラムの効果に関する非無作為比較試験－石川県小松市における国保ヘルスアップモデル事業－, *日公衛誌*, 53:533-542, 2006.

総説

- 0240C001 (S.Satarug), M.Nishijo, JM.Lasker, RJ.Edwards, MR.Moore: Kidney dysfunction and hypertension:role for cadmium,P450 and heme oxygenases?, *Tohoku J. Exp. Med.*, 208:179-202, 2006.
- 0240C002 中川秀昭, 三浦克之: 石川県小松市国保ヘルスアップモデル事業における健康支援プログラム, *北海道公衛誌*, 19:5-8, 2006.
- 0240C003 三浦克之, 中川秀昭: 小児肥満と成人肥満の関係は, *小児科*, 38:1535-1538, 2006.

その他

- 0240F001 (城戸照彦), 長沼理恵, 丸銭笑子, 西条旨子, 中川秀昭, 俵 健二, H.Tran Man h, D.Pung Tri, T.Nguyen Dinh: ベトナムにおけるダイオキシン類環境汚染 30 年後の生態影響に関する疫学的研究(研究課題番号:14406011) 研究代表者城戸照彦ベトナムにおけるダイオキシンの健康影響に関する疫学研究平成 11 年度～15 年度私立大学学術研究高度化推進事業(ハイテク・リサーチ・センター)研究成果報告書(2004 年 3 月), 平成 14 年度～平成 16 年度科学研究補助金基盤研究(B)(2)研究成果報告書, 205-219, 2006.
- 0240F002 中川秀昭, 三浦克之, 森河裕子, 米山智子, 曾山善之, 石崎昌夫, 成瀬優知, 城戸照彦: 職業・生活習慣要因と長期循環器疾患発症に関する大規模職域コホート研究－各種脂肪酸摂取量と高感度 CRP との関連, *Japan arteriosclerosis prevention fund (JAPF) 公益信託日本動脈硬化予防研究基金平成 14 年度研究報告集*, 30-31, 2006.
- 0240F003 アリ・ナセルモアッデリ, 中川秀昭: 働き盛りの農村住民、都市住民、大企業勤務者男性の循環器疾患発症リスクとそれを規定する生活習慣要因、ヘルスプロモーションサービスに関する比較研究, 平成 17 年度厚生労働科学研究費補助金健康科学総合研究推進事業研究報告集, 79-88, 2006.

- 0240F004 三浦克之, 中川秀昭, 川島ひろ子, 塚田久恵, 菊地修一, 相木直美, 石原雅子, 丸銭笑子, 米山智子, アリ・ナセルモアッデリ: 石川県における出生から成人に至る長期追跡研究, 平成 17 年度厚生労働科学研究費補助金・子ども家庭総合研究事業・若い女性の食生活はこのままで良いのか? 次世代の健康を考慮に入れた栄養学・予防医学的検討報告書(主任研究者吉池信男), 11-25, 2006.
- 0240F005 中川秀昭, 三浦克之, アリ・ナセルモアッデリ, 曾山善之, 森河裕子, 松森 昭, 北畠 顕, 稲葉 裕: わが国の拡張型心筋症の予後と予後要因ー全国疫学調査 5 年後の予後調査よりー, 厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業. 特定疾患の疫学に関する研究平成 17 年度総括・分担研究報告書(主任研究者永井正規), 87-96, 2006.
- 0240F006 中川秀昭, 三浦克之: 富山職域コホートおよび小矢部コホートの概要、成果と今後の計画, 厚生労働科学研究費補助金健康科学総合研究事業「疾病サービスに係わるエビデンス構築のための大規模コホート共同研究」平成 17 年度総括・分担研究報告書, 233-254, 2006.
- 0240F007 中川秀昭, 三浦克之, 岡村智教, 喜多義邦, 上島弘嗣, 杉原秀樹, 中村保幸, 笠置文善: 農村部住民、都市部勤務者および地方勤務者の健康状態の比較, 厚生労働科学研究費補助金健康科学総合研究事業「働き盛りの農村住民、都市住民、大企業勤務者男性の循環器疾患発症リスクとそれを規定する生活習慣要因、ヘルスポモーションサービスに関する比較研究」, 84-101, 2006.
- 0240F008 三浦克之, 中川秀昭, 岡村智教, 上島弘嗣: 地方勤務者集団における循環器疾患危険因子と健康管理状況の実態, 厚生労働科学研究費補助金健康科学総合研究事業「働き盛りの農村住民、都市住民、大企業勤務者男性の循環器疾患発症リスクとそれを規定する生活習慣要因、ヘルスポモーションサービスに関する比較研究」, 17-30, 2006.
- 0240F009 中川秀昭, 三浦克之, アリ・ナセルモアッデリ, 曾山善之, 森河裕子, 松森 昭, 北畠 顕, 稲葉 裕: わが国の肥大型心筋症の予後と予後要因ー全国疫学調査 5 年後の予後調査よりー, 厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業. 特定疾患の疫学に関する研究平成 17 年度総括・分担研究報告書(主任研究者永井正規), 77-86, 2006.
- 0240F010 (岡村智教), 岡山 明, 中川秀昭: 精度管理, 厚生労働科学研究費補助金健康科学総合研究事業「働き盛りの農村住民、都市住民、大企業勤務者男性の循環器疾患発症リスクとそれを規定する生活習慣要因、ヘルスポモーションサービスに関する比較研究」, 7-9, 2006.
- 0240F011 三浦克之, 中川秀昭, 岡村智教, 上島弘嗣: 地方勤務者集団における循環器疾患危険因子と健康管理状況の実態, 厚生労働科学研究費補助金健康科学総合研究事業「働き盛りの農村住民、都市住民、大企業勤務者男性の循環器疾患発症リスクとそれを規定する生活習慣要因、ヘルスポモーションサービスに関する比較研究」, 63-83, 2006.
- 0240F012 中川秀昭, 三浦克之, 岡村智教, 喜多義邦, 上島弘嗣, 杉原秀樹, 中村保幸, 笠置文善: 農村部住民、都市部勤務者及び地方勤務者の健康状態の比較, 厚生労働科学研究費補助金健康科学総合研究事業「働き盛りの農村住民、都市住民、大企業勤務者男性の循環器疾患発症リスクとそれを規定する生活習慣要因、ヘルスポモーションサービスに関する比較研究」, 31-48, 2006.
- 0240F013 森河裕子, 三浦克之, 西条旨子, 中川秀昭, 中西由美子: 夜勤・交代勤務の耐糖能に及ぼす影響ー血糖日内変動とインスリン感受性の検討ー課題研究番号 16590520 研究代表者森河裕子, 平成 16 年～平成 17 年度科学研究補助金基盤研究(C)研究成果報告書, 1-20, 2006.
- 0240F014 (簗輪眞澄), 藤田利治, カトリーヌ・ソバジェ, 松田智大, 西条旨子, 森河裕子, 中川秀昭, 三浦克之, 田畑正司, 加須屋実, 青島恵子, 加藤輝隆, 寺西秀豊, 城戸照彦, 小林悦子, 能川浩二, 重松逸造: カドミウム汚染地域(神通川流域)住民における近位尿細管障害の予後調査(進捗状況), 平成 17 年度環境省委託業務結果報告書イタイタイ病及び慢性カドミウム中毒等に関する研究(重金属等の健康影響に関する総合研究), 143-146, 2006.
- 0240F015 中川秀昭, 西条旨子, 森河裕子, 三浦克之, 簗輪眞澄, 加須屋実, 城戸照彦, 小林悦子, 能川浩二: カドミウム汚染地域住民の追跡調査報告(梯川流域), 平成 17 年度環境省委託業務結果報告書 イタイタイ病及び慢性カドミウム中毒等に関する研究(重金属等の健康影響に関する総合研究), 147-156, 2006.

学会発表

国際学会(一般演題)

- 0240I001 K.Miura, H.Nakagawa, H.Ueshima, A.Okayama, S.Saitoh, J.D.Curb, B.Rodriguez, K.Sakata, N.Okuda, K.Yoshita, J.Stamler: Dietary factors related to the plasma fibrinogen difference between Japanese in Japan and Japanese-Americans in Hawaii: the INTERLIPID Study, 46th Annual Conference on Cardiovascular Disease Epidemiology and Prevention, American Heart Association, (Phoenix, '06.03).
- 0240I002 (K.Yoshita), K.Miura, N.Okuda, A.Okayama, S.Saitoh, H.Nakagawa, K.Sakata, S.Archer, P.Elliott, J.Stamler, H.Ueshima, for the INTERMAP Research Group: Effects of dietary supplement use on average total micronutrient intake in middle-aged Japanese: the INTERMAP Study, 46th Annual Conference on Cardiovascular Disease Epidemiology and Prevention, American Heart Association, (Phoenix, '06.03).
- 0240I003 S.Yoneyama, K.Miura, S.Sasaki, S.Yoshita, M.Morikawa, Y.Soyama, M.Ishizaki, T.Kido, Y.Naruse, H.Nakagawa: Relationship of dietary intake of fatty acids to serum C-reactive protein in Japanese, 14th International Symposium on Atherosclerosis, (Rome, '06.06), *Atherosclerosis*, 7:290, 2006.
- 0240I004 M.Nishijo, H.Nakagawa, R.Honda: A trial for a global standard health management for Cd pollution, Health risk management for environment and labour, (Tokyo, '06.06), URMPM special conference, 52, 2006.
- 0240I005 M.Ishizaki, Y.Morikawa, H.Nakagawa, R.Honda, N.Kawakami, T.Haratani, F.Kobayashi, S.Arai: Relationship between change of job demand/control and absence from work, 28th International Congress on Occupational Health, (Milan, '06.06), *Book of Abstracts*, 292, 2006.
- 0240I006 M.Nishijo, H.Nakagawa, R.Naganuma, K.Tawara, T.Kido, H.Suzuki: An epidemiological study on health effects by dioxin in vietnam; comparison of contrast acuity between inhabitants of herbicide sprayed and non-sprayed areas, 26th International symposium on halogenated persistent organic pollutants, (Oslo, '06.08), 26th International symposium on halogenated persistent organic pollutants, 2006.
- 0240I007 M.Nishijo, H.Nakagawa, Y.Morikawa, K.Tawara, J.Kuriwaki, E.Hori, H.Nishijo: Effect of 2,3,7,8-tetrachlorodibenzo-p-dioxin exposure during pregnancy on the neurodevelopment of rat off-springs, 26th International symposium on halogenated persistent organic pollutants, (Oslo, '06.08), 26th International symposium on halogenated persistent organic pollutants, 2006.
- 0240I008 M.Nishijo, H.Nakagawa, K.Tawara, T.Kido, R.Naganuma: Areal differences of concentration levels of polychlorinated dibenzo-p-dioxins and dibenzofurans in human breast milk from Vietnam and Japan, 26th International symposium on halogenated persistent organic pollutants, (Oslo, '06.08), 26th International symposium on halogenated persistent organic pollutants, 2006.
- 0240I009 K.Miura, H.Nakagawa, T.Kushiro, A.Takahashi, M.Nishinaga, H.Soejima, M.Taguri, R.Matsukawa, A.Harada, Y.Ohashi, H.Ueshima, for the JALS Group.: Comparison of four blood pressure indexes in predicting stroke and myocardial infarction: a meta-analysis of 15 cohort studies in Japan, 21th Scientific Meeting of the International Society of Hypertension, (Fukuoka, '06.10), *J Hypertens*, 24(suppl 6):S84, 2006.
- 0240I010 (Q.Chan), J.Stamler, K.Miura, B.Zhou, P.Elliott: Relation of type, pattern of alcohol intake to blood pressure: the INTERMAP Study, 21th Scientific Meeting of the International Society of Hypertension, (Fukuoka, '06.10), *J Hypertens*, 24(suppl 6):S57, 2006.

全国学会(シンポジウム)

- 0240K001 中川秀昭, 西条旨子: 20世紀の公害病 イタイイタイ病の今後の問題, 第65回日本公衆衛生学会総会, (富山, '06.10), *日本公衆衛生雑誌*, 53:170, 2006.

全国学会(一般演題)

- 0240L001 米山智子, 三浦克之, 由田克士, 佐々木敏, 森河裕子, 曾山善之, 石崎昌夫, 成瀬優知, 城戸照彦, 中川秀昭: 日本人女性の食事パターンと血清高感度CRP, 第16回日本疫学会総会, (名古屋, '06.01), 第16回日本疫学会学術総会講演集, 16:173, 2006.

- 0240L002 K.Miura, H.Nakagawa, A.Matsumori: Five-year survival rates and prognostic factors of hypertrophic cardiomyopathy in Japan: results from a nationwide study., 第70回日本循環器学会総会, (名古屋, '06.03), *Cir J*, 70(suppl.):139, 2006.
- 0240L003 H.Nakagawa, K.Miura, A.Matsumori: Five-year survival rates and prognostic factors of dilated cardiomyopathy in Japan: results from a nationwide study., 第70回日本循環器学会総会, (名古屋, '06.03), *Cir J*, 70(suppl.):138, 2006.
- 0240L004 中川秀昭, 西条旨子, 俵 健二, 森河裕子, 三浦克之, 城戸照彦, 伊川あけみ, 小林悦子, 能川浩二: カドミウム汚染地域住民における近位尿管細管障害の死因別死亡率の検討—20年間の追跡研究—, 第76回日本衛生学会総会, (宇部, '06.03), *日本衛生学雑誌*, 61:255, 2006.
- 0240L005 (櫻井 勝), 三浦克之, 石崎昌夫, 森河裕子, 中川秀昭, 篁 俊成: 加齢と性差がもたらすメタボリックシンドローム診断のピットフォール, 第16回日本内分泌学会臨床内分泌代謝 Update, (金沢, '06.03).
- 0240L006 西条旨子, 中川秀昭, 俵 健二, 森河裕子, 三浦克之, 本多隆文: タイ王国カドミウム汚染地域住民における近位尿管障害の検討, 第76回日本衛生学会総会, (宇部, '06.03), *日本衛生学雑誌*, 61:298, 2006.
- 0240L007 西条旨子, 中川秀昭, 俵 健二, 長沼理恵, 城戸照彦, 鈴木寛之: ベトナムにおけるダイオキシン類による健康影響に関する疫学研究—枯葉剤散布地区・対象地区住民の母乳中ダイオキシン類濃度の比較から見たダイオキシン暴露の長期的変化—, 第76回日本衛生学会総会, (宇部, '06.03), *日本衛生学雑誌*, 61:290, 2006.
- 0240L008 (曾山善之), 三浦克之, 森河裕子, 石崎昌夫, 城戸照彦, 成瀬優知, 中川秀昭: 海外派遣労働者に対する歯科的に対応した3症例, 第79回日本産業衛生学会総会, (仙台, '06.05), *産業衛生学雑誌*, 48(臨増):615, 2006.
- 0240L009 森河裕子, 三浦克之, 曾山善之, 中川秀昭, 石崎昌夫, 任田和子, 永山栄美, 東山正子, 城戸照彦, 成瀬優知: 三交代勤務者の血糖・脂質関連項目の週間変動, 第79回日本産業衛生学会総会, (仙台, '06.05), *産業衛生学雑誌*, 48(臨増):560, 2006.
- 0240L010 (櫻井 勝), 三浦克之, 篁 俊成, 石崎昌夫, 森河裕子, 城戸照彦, 成瀬優知, 中川秀昭: 日本人の糖尿病発症を予知する身体計測の指標, 第49回日本糖尿病学会総会, (東京, '06.05), *糖尿病*, 49(suppl):s82, 2006.
- 0240L011 (山田美紀), 鈴木寛之, 織田初江, 城戸照彦, 三浦克之, 森河裕子, 曾山善之, 中川秀昭, 石崎昌夫, 成瀬優知, 東山正子, 永山栄美: 一金属製品製造業における喫煙対策～第1報 分煙対策の推移～健康増進法施行前後の比較～, 第79回日本産業衛生学会, (仙台, '06.05), *産業衛生学雑誌*, 48(臨増):778, 2006.
- 0240L012 (鈴木寛之), 山田美紀, 織田初江, 城戸照彦, 三浦克之, 森河裕子, 曾山善之, 中川秀昭, 石崎昌夫, 成瀬優知, 東山正子, 永山栄美: 一金属製品製造業における喫煙対策～第2報 喫煙者の動向～, 第79回日本産業衛生学会, (仙台, '06.05), *産業衛生学雑誌*, 48(臨増):779, 2006.
- 0240L013 (東山正子), 永山栄美, 城戸照彦, 森河裕子, 三浦克之, 曾山善之, 中川秀昭, 石崎昌夫, 成瀬優知: 一金属製品製造業における喫煙対策 第3報「チャレンジ禁煙」参加者の追跡調査, 第79回日本産業衛生学会, (仙台, '06.05), *産業衛生学雑誌*, 48(臨増):780, 2006.
- 0240L014 石崎昌夫, 本多隆文, 中川秀昭, 森河裕子, 三浦克之, 城戸照彦, 成瀬優知, 山田裕一, 川上憲人, 原谷隆史, 小林章雄, 荒記俊一: 職業性ストレスとBIM・ウエスト変化, 第79回日本産業衛生学会, (仙台, '06.05), *産業衛生学雑誌*, 48(臨増):857, 2006.
- 0240L015 (柳田昌彦), 三浦克之, 藤枝賢晴, 木下藤寿, 中山健夫, 内藤真理子, 田中太一郎, 岡村智教, 内藤義彦, 中川秀昭, 上島弘嗣: 青壮年者を対象とした生活習慣病予防のための長期介入研究(第23報)—身体活動状況における4間の推移—, 第65回日本公衆衛生学会総会, (富山, '06.10), *日本公衆衛生雑誌*, 53:346, 2006.
- 0240L016 (板井一好), 岡山 明, 大澤正樹, 丹野高三, 小野田敏行, 坂田清美, 上島弘嗣, 中川秀昭, 斉藤重幸, 三浦克之, 由田克士: 日本人成人の24時間尿中フッ素排泄量について, 第65回日本公衆衛生学会総会, (富山, '06.10), *日本公衆衛生雑誌*, 53:1025, 2006.
- 0240L017 西条旨子, 本多隆文, S.Wittaya, T.Wimonrat, R.Werawan, P.Chantana, 中川秀昭: タイ王国カドミウム汚染地域住民におけるCd暴露と尿管細管障害の検討, 第65回日本公衆衛生学会, (富山, '06.10), *日本公衆衛生雑誌*, 53:1021, 2006.
- 0240L018 M.Nishijo, Wimonrat.Teyakasem, Werawan.Ruangyuttikarn, Wittaya.Swaddi, Soisungwan.Satarug: Early Warning makers for Cd-inducedRenal Dysfunction in Thai Residents, 第65回日本公衆衛生学会, (富山, '06.10), *日本公衆衛生学雑誌*, 53:1021, 2006.

- 0240L019 (佐々木恵), 北岡(東口)和代, 森河裕子, 中川秀昭: General Coping Questionnaire (GCQ) 特性版の看護師への適用, 第 65 回日本公衆衛生学会総会, (富山, '06.10), 日本公衆衛生雑誌, 53:998, 2006.

地方学会(シンポジウム)

- 0240N001 三浦克之: メタボリックシンドロームー疫学と診断基準ー, 第 18 回日本体力医学会北陸地方会大会, (小松, '06.05).
- 0240N002 (東山正子), 三浦克之, 森河裕子, 中川秀昭: 企業における生活習慣病予防への取り組み, 第 34 回北陸公衆衛生学会, (金沢, '06.11), 北陸公衆衛生学会誌, 33(特集号), 2006.
- 0240N003 (前田理子), 本 弘美, 宮本裕子, 森河裕子: 糖尿病予防のための生活習慣改善支援の成果, 第 34 回北陸公衆衛生学会, (金沢, '06.11), 北陸公衆衛生学会誌, 33(特集号), 2006.

0250 法医学

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	大谷勲	外傷性ショック,臓器の形態,早期変化

研究のキーワード

personal identification, chemical mediator, elastic recoil, aging, alveoler wall, postmortem changes

0260 医学教育学【旧 医学教育・情報学】

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	安田幸雄	卒前臨床教育, 初期臨床研修医教育, 医学教育一般.
助教授	相野田紀子	医学教育一般, 教育評価, PBL, コミュニケーション.
助教授	堀有行	臨床神経学, 臨床睡眠学, 臨床神経生理学, 医学情報学, 医学教育一般, PBL.
助手	黒田尚宏	医療情報学(電子カルテ・診療情報システム全般), 医学教育(情報関連).

研究のキーワード

医学教育, 教育評価, 医療コミュニケーション, 臨床医学教育, 初期臨床教育, medical informatics, electronic recording, evidence-based medicine, information technology, computer-aided PBL

研究の概要

少人数による問題基盤型教育、医療コミュニケーション、医療情報処理、シミュレーション教育などの新しい医学教育法の開発、評価法の改善、ITを利用した学習環境の改善などを通じた、良医育成のための医学教育の改善

著書

- 0260A001 堀 有行: 脳血管障害、睡眠の定義と睡眠段階の判定、薬物治療、一般臨床と神経内科領域、睡眠の指標(睡眠変数)、睡眠呼吸障害診療のポイント, 48-49,68-71,90-91,98-99,100-104, メジカルビュー社, 東京, 2006.
- 0260A002 堀 有行: PSG 所見の評価と報告書作成, 臨床睡眠検査マニュアル, 69-77, ライフ・サイエンス, 東京, 2006.
- 0260A003 堀 有行: 睡眠変数の意味とその解釈, 睡眠医学を学ぶために 専門医の伝える実践睡眠医学, 180-193, 永井書店, 大阪, 2006.

学術論文

総説

- 0260C001 (Y.Fujiwara), G.Henningsson, N.Ainoda: A review of japanese articles on perceptual assessment of speech sounds in individuals with cleft palate, 音声言語医, 47:252-257, 2006.
- 0260C002 堀 有行: 卒前教育における自律神経と睡眠—専門領域の教育—, 自律神経, 43:212-217, 2006.

学会発表

国際学会(一般演題)

- 0260I001 H Kakinuma, M Itoh, H Takahashi, A Hori: REPETITIVE AXIAL MYOCLONUS IN A BOY WITH THE MCT8 GENE MUTATION, 10th International Child Neurology Congress, (Montreal, '06.06), Neuropediatrics, 26(Suppl.1):S97, 2006.

全国学会(シンポジウム)

0260K001 堀 有行: 光過敏性皮膚炎に起因すると考えられた概日リズム睡眠疾患の1例, 2nd Sleep Symposium in Kansai(SSK), (京都, '06.11).

全国学会(一般演題)

0260L001 相野田紀子, 大西弘高, 堀 有行, 上田善道, 安田幸雄, 大原義朗, 鈴木孝治: PBL チュートリアルでのグループ討論における発言内容の分析, 第38回日本医学教育学会, (奈良, '06.07), 医学教育, 37(suppl.):86-87, 2006.

地方学会(一般演題)

0260O001 堀 有行: 「眠り」のしくみと病気ー眠りたいときに眠れないー, 第7回日本呼吸器学会北陸「肺の日」記念市民公開講座, (金沢, '06.09).

0260O002 井口晶晴, 舘 由貴, 斎藤雅俊, 小島好司, 八田理恵子, 中川 研, 土原一真, 黄 正寿, 長内和弘, 梅 博久, 高島雅之, 友田幸一, 堀 有行, 窪田 孝: 当院における睡眠時無呼吸症候群の検討, 第69回日本結核病学会第58回日本呼吸器学会第43回日本呼吸器内視鏡学会第28回日本サルコイドーシス学会第57回呼吸器合同北陸地方会, (福井, '06.11), 日呼吸会誌, 45:288, 2007.

その他(特別講演)

0260P001 堀 有行: 神経症状・所見から神経生理学的検査へ, 第19回中部地区生理検査研修会, (加賀, '06.02).

0260P002 堀 有行: テュートリアルにおけるテューターの役割, 平成17年度筑波大学医学専門学群医学類「テューター養成FDスキルアップコース」, (つくば, '06.03).

0260P003 堀 有行: 効果的なシナリオ執筆について, 平成18年度筑波大学医学専門学群医学類「テュートリアルシナリオブラッシュアップ講演会」, (つくば, '06.07).

0260P004 堀 有行: 医学医療系(Ⅱ), 平成18年度北陸地区医療情報技師講習会, (金沢, '06.07).

0260P005 黒田 尚宏: 情報処理系(Ⅱ), 平成18年度北陸地区医療情報技師講習会, (金沢, '06.07).

0260P006 堀 有行: 電子カルテと医学教育ー診療録記載の教育ー, 第21回医学教育セミナーとワークショップ, (岐阜, '06.08).

0260P007 黒田 尚宏: 電子カルテと医学教育ー診療録記載の教育ー, 第21回医学教育セミナーとワークショップ, (岐阜, '06.08).

0260P008 堀 有行: PBLテュートリアルにおけるテューターの役割, 東京医科大学FDセミナー(特色ある大学教育支援プログラム), (東京, '06.09).

0260P009 堀 有行: 平成18年度カリキュラム(PBL)テューター養成と課題のブラッシュアップ, 第5回東京医科大学医学教育アドバンスワークショップ, (東京, '06.10).

その他(一般演題)

0260R001 小島好司, 黄 正寿, 舘 由貴, 高橋昌克, 福永壽晴, 長内和弘, 梅 博久, 小田真琴, 高島雅之, 友田幸一, 堀 有行, 窪田 孝: 閉塞型睡眠時無呼吸症候群でみられた覚醒時鼻気道における呼気時のフローリミテーション, 第36回睡眠呼吸障害研究会, (東京, '06.02).

0260R002 小島好司, 黄 正寿, 舘 由貴, 高橋昌克, 福永壽晴, 長内和弘, 梅 博久, 小田真琴, 高島雅之, 友田幸一, 堀 有行, 窪田 孝: 閉塞性睡眠時無呼吸症候群における軟口蓋部鼻気道のコンプライアンスー鼻腔通気度検査法とCTの比較, 第37回睡眠呼吸障害研究会, (東京, '06.07).

0260R003 安田 幸雄: やけどの応急措置, 射水市医師会合同研修会, (射水, '06.09).

臨床医学部門・診療科

0300 循環制御学(循環器内科学)

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	梶波康二	動脈硬化症, 脂質代謝.
教授(併)	松井 忍	心不全.
助教授	津川博一	不整脈. カテーテルアブレーション.
助教授	浅地孝能	心不全.
助教授	北山道彦	虚血性心疾患, 冠動脈インターベンション
学内講師	河合康幸	虚血性心疾患, 冠動脈インターベンション
学内講師	上西博章	虚血性心疾患, 冠動脈インターベンション
助手	赤尾浩慶	虚血性心疾患, 冠動脈インターベンション
助手	竹田健史	分子生物学.
助手	藤岡 央	不整脈, カテーテルアブレーション
助手	佐竹主道	心筋症
助手	佐藤良子	虚血性心疾患, 冠動脈インターベンション.
研究医	石田雅朗	高血圧症
研究医	粕野健一	不整脈, カテーテルアブレーション

研究のキーワード

heart failure, hypertension, myocardial infarction, myocarditis, autonomic nervous function, atherosclerosis, metabolic syndrome, brain natriuretic peptide, angina pectoris, apoptosis, homocysteine, coronary calcification, valvular disease, autoantibody, myocardial biopsy, cardiac PET, coronary intervention, dilated cardiomyopathy, gene therapy, long QT, myocardial viability, pacemaker, aortitis syndrome, arrhythmia, catheter ablation, renin-angiotensin system, IABP, microvascular angina, gene polymorphism, circadian variation

研究の概要

- 1 心血管病の危険因子、治療反応性、予後予測因子に関する集学的探索
- 2 循環制御における遺伝子発現調節および再生医学的新治療法の開発とその臨床応用
- 3 循環制御における生態情報の可視化・定量化に関する新技術の開発とその臨床応用

著書

0300A001 梶波康二: 個別化医療とファーマコゲノミクス, 心臓, 38:663, (株)協和企画, 東京, 2006.

学術論文

原著

- 0300B001 川浦 健: 慢性胃炎症例における *Helicobacter pylori* 除菌前後の血小板数および動脈硬化関連因子の検討, 金医大誌, 31:17-22, 2006.
- 0300B002 若狭 稔: 特発性左室収縮機能障害患者におけるアミノ酸代謝異常に関する臨床的検討, 金医大誌, 31:202-208, 2006.
- 0300B003 本山敦士: 冠動脈疾患における血漿ホモシステイン及びB群ビタミン, 葉酸に関する臨床的検討, 金医大誌, 31:23-29, 2006.

総説

- 0300C001 河合康幸, 本山敦士, 赤尾浩慶, 北山道彦, 梶波康二: 循環器疾患における pharmacogenomics, 循環器科, 60:265-269, 2006.

その他

- 0300F001 梶波康二: 遺伝子診断から個別化医療へ, 循環器科, 60:197-198, 2006.
- 0300F002 梶波康二: 質疑応答 Q&A 高コレステロール血症と高トリグリセリド血症の合併, 日本医事新報, 4275:91-93, 2006.

学会発表

国際学会(一般演題)

- 0300I001 H.Akao, M.Kitayama, H.Uenishi, T.Kasuga, M.Asano, R.Sato, A.Motoyama, M.Wakasa, C.Kitaoka, K.Kajinami: Similarity and difference between osteoprotegerin(OPG) and osteopontin(OPN) levels in patients receiving coronary rotational atherectomy(RA), XIV International Symposium on Atherosclerosis, (Rome, '06.06), ATHEROSCLEROSIS, 7:283, 2006.
- 0300I002 R.Sato, M.Okabayashi, H.Akao, K.Kajinami: Association between bone mineral density and atherosclerosis in postmenopausal women, XIV International Symposium on Atherosclerosis, (Rome, '06.06), ATHEROSCLEROSIS, 7:411, 2006.
- 0300I003 H.Akao: LDL-apheresis may reduce coronary artery disease following percutaneous coronary intervention, 52ND ANNUAL CONFERENCE CHICAGO, (CHICAGO, '06.06).
- 0300I004 S.Matsui: Specific removal of beta 1-adrenoceptor autoantibodies by immunoabsorption in rabbits with autoimmune cardiomyopathy improved cardiac structure and function, World Congress of Cardiology 2006, (Barcelona, '06.09).

全国学会(一般演題)

- 0300L001 H.Akao, M.Kitayama, H.Uenishi, T.Kasuga, M.Asano, R.Sato, A.Motoyama, T.Asaji, H.Tsugawa, K.Kajinami: Similarity and Difference between Osteoprotegerin(OPG) and Osteopontin(OPN) Levels in Patients Receiving Coronary Rotational Atherectomy(RA), 第70回日本循環器学会総会・学術集会, (名古屋, '06.03).
- 0300L002 M.Sumida, A.Motoyama, R.Sato, H.Akao, H.Uenishi, M.Kitayama: High-Sensitivity Measurement revealed Novel Association between Lower Estradiol Levels and Acute Coronary Syndrome in Med, 第70回日本循環器学会総会・学術集会, (名古屋, '06.03).
- 0300L003 津川博一, 梶波康二, 北山道彦, 藤岡 央, 山口善央: 心房細動を合併した外来高齢者高血圧患者の臨床的検討, 第48回日本老年医学会学術集会・総会, (金沢, '06.06).
- 0300L004 岡林瑞穂, 本山敦士, 佐藤良子, 赤尾浩慶, 上西博章, 北山道彦, 梶波康二: 男性冠疾患患者における性ホルモンの臨床的検討, 第38回日本動脈硬化学会総会・学術集会, (東京, '06.07).

- 0300L005 本山敦士, 岡林瑞穂, 浅野正充, 赤尾浩慶, 上西博章, 北山道彦, 浅地孝能, 津川博一, 梶波康二: 冠動脈疾患における血漿ホモシステイン及びB群ビタミン、葉酸に関する臨床, 第38回日本動脈硬化学会総会・学術集会, (東京, '06.07).
- 0300L006 野村祐介, 北山道彦, 浅地孝能, 津川博一, 梶波康二: 2年の検診受信中断の後、陳旧性心筋梗塞と高脂血症を初めて指摘された一例, 第47回日本人間ドック学会学術大会, (沖縄, '06.09).
- 0300L007 野村祐介, 若狭 稔, 北山道彦, 浅地孝能, 津川博一, 梶波康二: 感染性心内膜炎による慢性心不全に対し長期抗生剤投与を行った1例, 第10回日本心不全学会学術集会, (東京, '06.10).
- 0300L008 河合康幸, 梶波康二, 范 春元, 宮森 勇: アルドステロンと食塩によるMOX1発現: ラット培養平滑筋細胞における検討, 第10回日本心血管内分泌代謝学会学術総会, (福井, '06.11).

地方学会(特別講演)

- 0300M001 藤岡 央: 危険な不整脈, 第27回石川EMS研究会, (内灘町, '06.11).

地方学会(一般演題)

- 0300O001 本山敦士, 北山道彦, 河合康幸, 赤尾浩慶, 若狭 稔, 佐藤良子, 浅地孝能, 津川博一, 梶波康二: 当院における透析患者に対するCypher stentの治療成績, 第16回東海北陸地方会, (名古屋, '06.01).
- 0300O002 赤尾浩慶, 北山道彦, 河合康幸, 本山敦士, 梶波康二, 鈴木隆彦: IVUSにて明らかな動脈硬化病変を認めなかった左主幹部閉塞の1例, 第16回東海北陸地方会, (名古屋, '06.01).
- 0300O003 山口善央, 田辺裕二郎, 藤岡 央, 津川博一, 梶波康二: ATP感受性心房頻拍の1例, 第6回北陸臨床不整脈カンファレンス, (金沢, '06.02).
- 0300O004 野村祐介, 佐藤良子, 春日哲也, 赤尾浩慶, 北山道彦, 浅地孝能, 津川博一, 梶波康二, 垣内無一: Carbamazepineによる尿閉が誘因と考えられる慢性心不全急性増悪の1例, 第198回日本内科学会北陸地方会, (福井, '06.03).
- 0300O005 中川 透, 大森正幸, 北山道彦, 上西博章, 赤尾浩慶: IVUS画像のHDD保存と既存のネットワークシステムによる運用, 日本心血管インターベンション学会第15回東海北陸地方会, (名古屋, '06.04).
- 0300O006 本山敦士, 北山道彦, 上西博章, 赤尾浩慶, 春日哲也, 浅野正充, 浅地孝能, 津川博一, 梶波康二: 慢性完全閉塞病変に対してDES留置後、再狭窄を繰り返した一例, 日本心血管インターベンション学会第15回東海北陸地方会, (名古屋, '06.04).
- 0300O007 (浅野正充), 北山道彦, 上西博章, 赤尾浩慶, 本山敦士, 浅地孝能, 津川博一, 梶波康二: 経皮的冠動脈インターベンションにおける冠動脈損傷と炎症反応の定量的検討, 日本心血管インターベンション学会第15回東海北陸地方会, (名古屋, '06.04).
- 0300O008 岩垂瑞穂, 本山敦士, 佐藤良子, 赤尾浩慶, 上西博章, 北山道彦, 浅地孝能, 津川博一, 梶波康二: 急性心筋梗塞を発症した大動脈縮窄症の1例, 日本循環器学会北陸地方会第112回学術集会, (富山, '06.07).
- 0300O009 藤岡 央, 佐藤良子, 山口善央, 津川博一, 梶波康二: CARTO systemが有用であった通常型心房粗動にincisional心房頻拍が合併した1例, 日本循環器学会北陸地方会第112回学術集会, (富山, '06.07).
- 0300O010 野村祐介, 若狭 稔, 佐藤良子, 赤尾浩慶, 北山道彦, 浅地孝能, 津川博一, 梶波康二: 外科的治療の適応を有した僧帽弁穿孔を伴う感染性心内膜炎に対し、長期抗生剤投与を行った1例, 日本循環器学会北陸地方会第112回学術集会, (富山, '06.07).
- 0300O011 佐藤良子, 赤尾浩慶, 河合康幸, 浅地孝能, 北山道彦, 津川博一, 梶波康二: 高用量アトルバスタチンからピタバスタチンへの切り替え, 日本循環器学会北陸地方会第112回学術集会, (富山, '06.07).
- 0300O012 野村祐介, 若狭 稔, 岩垂瑞穂, 本山敦士, 佐藤良子, 佐竹正道, 藤岡 央, 赤尾浩慶, 河合康幸, 北山道彦, 浅地孝能, 津川博一, 梶波康二: 非閉塞性腸管虚血症を呈した後期高齢者の1剖検例, 第17回日本老年医学会北陸地方会, (福井, '06.11).
- 0300O013 赤尾浩慶: 興味あるIVUS像を呈した左主幹部閉塞の女性例, 日本循環器学会第128回東海・第113回北陸合同地方会, (名古屋, '06.11).

0300O014 石垣靖人, 趙 霞, 柿沼宏明, 竹上 勉, 松井 忍: DNA マイクロアレイによるナンセンス変異遺伝子検出, 第 27 回北陸先天異常研究会学術集会, (内灘, '06.11).

その他(特別講演)

0300P001 梶波康二: コレステロール逆転送系とスタチン, リバロ錠城南学術講演会, (東京, '06.01).

0300P002 梶波康二: 血管病診療における最近の話題, 砺波医師会学術講演会, (砺波, '06.02).

0300P003 梶波康二: フィブラート系薬剤と心血管疾患, 科研製薬(株)大阪第二支店学術研修会, (大阪, '06.04).

0300P004 梶波康二: 血管病診療における最近の話題, 七尾地区 学術講演会, (七尾, '06.06).

0300P005 梶波康二: 心血管病のファルマコゲノミクス, 「血管の科学」セミナー2006, (東京, '06.06).

0300P006 北山道彦: Reality of Cypher, 第 20 回北陸 PTCA 研究会, (金沢, '06.07).

0300P007 梶波康二: 血管病診療における最近の話題, 羽咋市循環器フォーラム, (羽咋, '06.07).

0300P008 河合康幸: アルドステロンの酸化ストレスによる心血管障害, 第四回高血圧談話会サマーセミナー ～Angiotensin の酸化ストレスと高血圧治療の併用療法～, (金沢, '06.09).

0300P009 野村祐介: 医療行政をめぐる最近の動向, 平成 18 年度研究助成者記念品贈呈式・講演会, (東京, '06.10).

0300P010 梶波康二: 積極的脂質低下療法の現状と未来, 脂質低下療法学術講演会, (山梨, '06.11).

0310 呼吸機能治療学(呼吸器内科学)

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	梅 博久	肺生理, 睡眠呼吸障害.
助教授	長内和弘	肺細胞分子生物学, 閉塞性肺疾患.
講師	黄 正寿	肺生理, 睡眠呼吸障害.
学内講師	高橋昌克	臨床呼吸器病学, 肺結核.
助手	関 利満	臨床呼吸器病学.
助手	戸部勇保	臨床呼吸器病学.
助手	笠倉尚人	臨床呼吸器病学.
助手	井口晶晴	臨床呼吸器病学.
助手	土原一真	臨床呼吸器病学.
助手	及川 卓	臨床呼吸器病学, 肺癌.
助手	中川 研	臨床呼吸器病学, 肺癌.
研究医	舘 由貴	臨床呼吸器病学.
研究医	及川理恵子	臨床呼吸器病学.

研究のキーワード

acute lung injury, cytokine, NO, matrix metalloproteinase, pulmonary alveolar type II cell, sleep apnea syndrome, acoustic reflection technique, upper airway compliance, CPAP, BiPAP, lung cancer, apoptosis, Fas, Fas ligand

研究の概要

1. 急性肺傷害の病態と治療
2. 肺胞上皮の細胞生物学的研究
3. 睡眠呼吸障害の病態と治療
4. 肺癌細胞のアポトーシス

著書

- 0310A001 梅 博久: 【I 睡眠呼吸障害とは】睡眠呼吸障害の歩み、睡眠呼吸障害の疫学、睡眠呼吸障害が引き起こす社会的問題、睡眠呼吸障害 診療のポイント(梅 博久監修、高橋昌克編), 10,11,12, メジカルビュー社, 東京, 2006.
- 0310A002 高橋昌克: 【II 睡眠呼吸障害の原因・病態と臨床症状】睡眠時低換気症候群(SHVS)とはどんなものか?。【III 睡眠時呼吸障害の症状出現のメカニズム】呼吸器内科領域からのアプローチ。【IV 睡眠呼吸障害の合併症】性機能障害。【V 睡眠呼吸障害の治療と予後】睡眠時無呼吸症候群の治療の選択。経鼻的持続気道陽圧療法(CPAP)の適応、使用状況、問題点。閉塞型睡眠時無呼吸症候群の予後。【coffee break】『バのつく薬』。超肥満児の睡眠障害の1例。血圧に注意して。睡眠呼吸障害のみで語るなかれ。患者さんの協力が必要です。、睡眠呼吸障害 診療のポイント(梅 博久監修、高橋昌克編), 14-15,26-27,32-33,52,72-73,80-85,92-93,53,67,79,97,105, メジカルビュー, 東京, 2006.
- 0310A003 黄 正寿: 【II 睡眠呼吸障害の原因・病態と臨床症状】閉塞型睡眠時無呼吸症候群の原因と症状、中枢型睡眠時無呼吸症候群の原因と症状、チェーン・ストークス呼吸症候群の原因と症状、睡眠呼吸障害 診療のポイント(梅 博久監修、高橋昌克編), 16-19,20-22,23, メジカルビュー, 東京, 2006.

- 0310A004 舘 由貴, 高橋昌克: II 睡眠呼吸障害の原因・病態と臨床症状 上気道抵抗症候群(UARS)とはどんなものか?, 睡眠呼吸障害 診療のポイント(梅 博久監修、高橋昌克編), 24-25, メジカルビュー, 東京, 2006.
- 0310A005 関 利満, 高橋昌克: II 睡眠呼吸障害の原因・病態と臨床症状 慢性閉塞性肺疾患(COPD)と睡眠時無呼吸症候群の関係, 睡眠呼吸障害 診療のポイント(梅 博久監修、高橋昌克編), 28-29, メジカルビュー, 東京, 2006.
- 0310A006 関 利満, 梅 博久: IV 睡眠呼吸障害の合併症 肺高血圧症, 睡眠呼吸障害 診療のポイント(梅 博久監修、高橋昌克編), 46-47, メジカルビュー, 東京, 2006.
- 0310A007 高橋昌克, 小島好司: V 診断の流れと実際の診断法 睡眠呼吸障害の診断の流れ, 睡眠呼吸障害 診療のポイント(梅 博久監修、高橋昌克編), 54-55, メジカルビュー, 東京, 2006.
- 0310A008 黄 正寿, 小島好司: V 診断の流れと実際の診断法 実際の診断の流れーゴールドデン・スタンダード法、スクリーニング、PSG-, 睡眠呼吸障害 診療のポイント(梅 博久監修、高橋昌克編), 56-61, メジカルビュー, 東京, 2006.
- 0310A009 (相澤久道), 阿部 直, 安藤守秀, 一ノ瀬正和, 井上博雅, 植木 純, 川山智隆, 神辺眞之, 黒澤 一, 古藤 洋, 榊原博樹, 塩谷隆信, 陳 和夫, 東條尚子, 梅 博久, 南須原康行, 藤本圭作, 宮本顕二: 酸素療法ガイドライン, 酸素療法ガイドライン(日本呼吸器学会肺生理専門委員会), 1-106, メディカルビュー, 東京, 2006.
- 0310A010 (相澤久道), 阿部 直, 安藤守秀, 一ノ瀬正和, 井上博雅, 植木 純, 川山智隆, 神辺眞之, 黒澤 一, 古藤 洋, 榊原博樹, 塩谷隆信, 陳 和夫, 東條尚子, 梅 博久, 南須原康行, 藤本圭作, 宮本顕二: 呼吸機能検査ガイドライン II, 呼吸機能検査ガイドライン II(日本呼吸器学会肺生理専門委員会), 1-45, メディカルビュー, 東京, 2006.

学術論文

原著

- 0310B001 T.Sakuma, X.Gu, Z.Wang, S.Maeda, M.Sugita, M.Sagawa, K.Osanai, H.Toga, L.B.Ware, G.Folkesson, M.A.Matthay: Stimulation of alveolar epithelial fluid clearance in human lungs by exogenous epinephrine, *Crit. Care Med.*, 34:676-681, 2006.
- 0310B002 J. F. Guo, K.Higashi, Y.Ueda, M.Oguchi, T.Takegami, H.Toga, T.Sakuma, H.Yokota, S.Katsuda, H.Tonami, I.Yamamoto: Microvessel density : correlation with ¹⁸F-FDG uptake and prognostic impact in lung adenocarcinomas, *J. Nucl. Med.*, 47:419-425, 2006.
- 0310B003 M.Sagawa, K.Higashi, M.Sugita, Y.Ueda, S.Maeda, H.Toga, T.Sakuma: Fluorodeoxyglucose uptake correlates with the growth pattern of small peripheral pulmonary adenocarcinoma, *Surg Today*, 36:230-234, 2006.
- 0310B004 X.Gu, Z.Wang, J.Xu, S.Maeda, M.Sugita, M.Sagawa, H.Toga, T.Sakuma: Denopamine stimulates alveolar fluid clearance via cystic fibrosis transmembrane conductance regulator in rat lungs, *Respirology*, 11:566-571, 2006.
- 0310B005 (木村 弘), 梅 博久, 井上洋西, 岩永知秋, 河野修興, 橋本 修, 長谷川好規, 檜澤伸之, 山谷睦雄, 三嶋理晃: わが国における呼吸器内科医師の実態に関する調査報告, *日呼吸会誌*, 44:312-318, 2006.

総説

- 0310C001 K.Osanai, C.Tsuchihara, R.Hatta, T.Oikawa, K.Tsuichihara, M.Iguchi, T.Seki, M.Takahashi, J.Huang, H.Toga: Pulmonary surfactant transport in alveolar type II cells, *Respirology*, 11:S70-S73, 2006.
- 0310C002 長内和弘, 八田理恵子, 井口晶晴, 関 利満, 高橋昌克, 黄 正寿, 梅 博久, 樋口純子: Rab38 低分子量 G タンパク質の遺伝子突然変異マウスにおける肺サーファクタント輸送異常と気腫性肺病変, *分子呼吸器病*, 10:191-194, 2006.
- 0310C003 長内和弘: II 型肺胞上皮細胞における細胞内蛋白移送と関連疾患の検討, *分子呼吸器病*, 10:155-159, 2006.
- 0310C004 梅 博久: ARDS の成因をめぐって, *呼吸と循環*, 54:1007-1011, 2006.
- 0310C005 福永壽晴, 梅 博久: 呼吸機能検査 体プレチスモグラフィ, *呼吸*, 25:961-967, 2006.

症例報告

- 0310D001 W.Chen, H.Kawahara, M.Takahashi, A.Matsushima, S.Takase: Marked pneumoperitoneum 3 weeks after percutaneous endoscopic gastrostomy, *J. Gastroenterol. Hepatol.*, 21:919-921, 2006.

その他

- 0310F001 井口晶晴, 八田理恵子, 小島好司, 舘 由貴, 及川 卓, 中川 研, 土原一真, 関 利満, 高橋昌克, 石垣昌伸, 長内和弘, 梅 博久: 治療に難渋した喘息に原因不明の関節痛と発熱を併発した 1 例, *Prog. Med.*, 26:211-218, 2006.
- 0310F002 長内和弘, 黄 正寿, 梅 博久: 注目の研究室 —基礎医学と臨床医学の架け橋的研究をめざして—, *分子呼吸器病*, 10:386-387, 2006.
- 0310F003 東光太郎, 郭 建飛, 上田善道, 梅 博久, 佐久間勉, 佐川元保, 利波久雄: FDG PETによる肺癌分子標的治療の関連遺伝子発現の評価と治療効果予測, *Innervision*, 21:39, 2006.
- 0310F004 長内和弘, 八田理恵子, 樋口純子, 土原一真, 及川 卓, 井口晶晴, 関 利満, 高橋昌克, 黄 正寿, 梅 博久, 高橋敬治: 肺サーファクタントの細胞内処理過程における障害によって引き起こされる肺疾患, *日界面医会誌*, 37:4-6, 2006.

学会発表

国際学会(一般演題)

- 0310I001 J.Huang, K.Kojima, Y.Tachi, T.Fukunaga, K.Tsuchihara, M.Iguchi, T.Tobe, T.Seki, M.Takahashi, K.Osanai, H.Toga: Expiratory flow limitation in the nasopharynx during wakefulness in patients with obstructive sleep apnea, *ATS 2006 International Conference*, (San Diego, '06.05), *Proceeding of the Am.Thoracic Society*, 3:A315, 2006.
- 0310I002 K.Osanai, R.Hatta, J.Higuchi, T.Miwa, H.Toga: Rab38-deficient rats show the phenotype of Hermansky-Pudlak syndrome, *2006 FASEB Summer Conferences*, (Colorado, '06.08).
- 0310I003 K.Tsuchihara, K.Kojima, R.Hatta, Y.Tachi, T.Oikawa, K.Nakagawa, M.Iguchi, T.Tobe, T.Seki, M.Takahashi, J.Huang, K.Osanai, H.Toga: Effect of sivelestat in patients with acute lung injury, *ERS 2006*, (Germany, '06.09), *ERJ*, 28:347S, 2006.
- 0310I004 R.Hatta, K.Osanai, M.Saito, Y.Machida, H.Kida, K.Kojima, Y.Tachi, K.Nakagawa, T.Oikawa, K.Tsuchihara, M.Iguchi, T.Tobe, T.Seki, M.Takahashi, J.Huang, H.Toga, J.Higuchi: Lung changes caused by genetic disorder of Rab 38 in *lec/crj* rat, *11th Congress of the Asian Pacific Society of Respiriology*, (kyoto, '06.11), *Respirology*, 11:A221, 2006.
- 0310I005 K.Osanai, R.Hatta, J.Higuchi, K.Tsuchihara, M.Iguchi, T.Seki, H.Toga, D.R.Volker: Rab 38 mutant mice (chocolate) develop abnormal kinetics of lung surfactant and pulmonary emphysema, *11th Congress of the Asian Pacific Society of Respiriology*, (kyoto, '06.11), *Respirology*, 11:A221, 2006.
- 0310I006 M.Iguchi, H.Kida, M.Saito, Y.Machida, K.Kojima, Y.Tachi, R.Hatta, K.Nakagawa, K.Tsuchihara, T.Tobe, T.Seki, M.Takahashi, J.Huang, K.Osanai, H.Toga, M.Sagawa, T.Sakuma, Y.Ueda: Clinical evaluation of micropapillary adenocarcinoma of the lung, *11th Congress of the Asian Pacific Society of Respiriology*, (kyoto, '06.11), *Respirology*, 11:A251, 2006.
- 0310I007 H.Toga, K.Tsuchihara, Y.Machida, M.Saito, K.Kojima, R.Hatta, Y.Tachi, T.Oikawa, K.Nakagawa, M.Iguchi, T.Tobe, T.Seki, M.Takahashi, J.Huang, K.Osanai: Role of NO2 and NO3 in ventilator-induced lung injury, *11th Congress of the Asian Pacific Society of Respiriology*, (Kyoto, '06.11), *Respirology*, 11:A289, 2006.

- 0310I008 K.Kojima, J.Huang, H.Yamamura, T.Fukunaga, H.Kida, M.Saito, Y.Machida, Y.Tachi, R.Hatta, K.Nakagawa, T.Oikawa, K.Tsuchihara, M.Iguchi, T.Tobe, T.Seki, M.Takahashi, K.Osanai, H.Toga: Compliance of nasopharyngeal wall estimated by posterior rhinomanometry in patients with obstructive sleep apnea : comparison with dynamic CT imaging, 11th Congress of the Asian Pacific Society of Respiriology, (Kyoto, '06.11), Respiriology, 11:A203, 2006.
- 0310I009 J.Huang, K.Kojima, T.Fukunaga, H.Kida, M.Saito, Y.Machida, Y.Tachi, R.Hatta, K.Nakagawa, T.Oikawa, K.Tsuchihara, M.Iguchi, T.Tobe, T.Seki, M.Takahashi, K.Osanai, H.Toga: Influence of upper airway configuration on Impulse oscillometry measurement, 11th Congress of the Asian Pacific Society of Respiriology, (Kyoto, '06.11), Respiriology, 11:A224, 2006.

全国学会(シンポジウム)

- 0310K001 東光太郎, 佐久間勉, 梅 博久, 利波久雄: 肺癌診療におけるPETの役割と今後の可能性 FDG PETの基本的原理, 第46回日本呼吸器学会学術講演会, (東京, '06.06).
- 0310K002 梅 博久: 一貫した卒前・卒後教育(専門医教育を含む), 第46回日本呼吸器学会学術講演会, (東京, '06.06), 日呼吸会誌, 44:21, 2006.
- 0310K003 梅 博久, 三嶋理晃: 座長の言葉「呼吸機能検査から臓器・組織・細胞に迫る」, 第46回日本呼吸器学会学術講演会, (東京, '06.06), 日呼吸会誌, 44:53, 2006.
- 0310K004 黄 正寿, 梅 博久, 福永壽晴: 安静呼吸時検査法による閉塞性障害の検出—NEP法と気流阻止法(Rint)を中心に—, 第46回日本呼吸器学会学術講演会, (東京, '06.06), 日呼吸会誌, 44:54, 2006.

全国学会(一般演題)

- 0310L001 土原一真, 梅 博久, 小島好司, 八田理恵子, 舘 由貴, 及川 卓, 井口晶晴, 戸部勇保, 関 利満, 高橋昌克, 長内和弘: 急性肺障害患者におけるシベレスタットの効果, 第46回日本呼吸器学会学術講演会, (東京, '06.06), 日呼吸会誌, 44:184, 2006.
- 0310L002 八田理恵子, 長内和弘, 小島好司, 舘 由貴, 及川 卓, 土原一真, 井口晶晴, 戸部勇保, 関 利満, 高橋昌克, 黄 正寿, 梅 博久: RAB38 遺伝子異常を有するLEC/Crjラットにおける肺病変の検討, 第46回日本呼吸器学会学術講演会, (東京, '06.06), 日呼吸会誌, 44:225, 2006.
- 0310L003 高橋昌克, 八田理恵子, 舘 由貴, 及川 卓, 土原一真, 井口晶晴, 戸部勇保, 関 利満, 長内和弘, 梅 博久: 77例の診断に苦慮した結核患者の検討, 第46回日本呼吸器学会学術講演会, (東京, '06.06), 日呼吸会誌, 44:252, 2006.
- 0310L004 関 利満, 小島好司, 八田理恵子, 舘 由貴, 及川 卓, 土原一真, 井口晶晴, 戸部勇保, 高橋昌克, 黄 正寿, 長内和弘, 梅 博久: 喀痰グラム染色と市中肺炎の予後決定スコアに関する検討, 第46回日本呼吸器学会学術講演会, (東京, '06.06), 日呼吸会誌, 44:255, 2006.
- 0310L005 及川 卓, 小島好司, 八田理恵子, 舘 由貴, 土原一真, 井口晶晴, 戸部勇保, 関 利満, 高橋昌克, 黄 正寿, 長内和弘, 梅 博久: 当院におけるHTO患者の予後不良因子の検討, 第46回日本呼吸器学会学術講演会, (東京, '06.06), 日呼吸会誌, 44:283, 2006.
- 0310L006 小島好司, 黄 正寿, 福永壽晴, 舘 由貴, 八田理恵子, 及川 卓, 土原一真, 井口晶晴, 戸部勇保, 関 利満, 高橋昌克, 石垣昌伸, 長内和弘, 梅 博久: 閉塞型睡眠時無呼吸症候群でみられた覚醒時鼻気道におけるフローリミテーション, 第46回日本呼吸器学会学術講演会, (東京, '06.06), 日呼吸会誌, 44:309, 2006.
- 0310L007 小島好司, 黄 正寿, 山村 博, 福永壽晴, 斎藤雅俊, 舘 由貴, 町田雄一郎, 八田理恵子, 中川 研, 及川 卓, 土原一真, 井口晶晴, 戸部勇保, 関 利満, 高橋昌克, 長内和弘, 梅 博久: 閉塞型睡眠時無呼吸症候群における軟口蓋部鼻気道のコンプライアンス—鼻腔通気度検査法とCTの比較—, 第16回日本呼吸管理学会学術集会, (札幌, '06.07), 日呼管誌, 16:225, 2006.
- 0310L008 高橋喜統, 木場崇剛, 山口加代子, 宮北香織, 山本康彦, 田中英雄, 宮東利恵, 丹羽 修, 西尾浩次, 北川さとみ, 紅谷由利子, 福武広美, 才田悦子, 井口晶晴, 梅 博久, 元雄良治: ビノレルピン投与後にアナフィラキシーショック症状を繰り返した1症例—がん専門薬剤師としての役割—, 第44回日本癌治療学会総会, (東京, '06.10), 日癌治, 41:868, 2006.

地方学会(一般演題)

- 0310O001 高橋知子, 久賀元兆, 谷口 充, 大口 学, 東光太郎, 利波久雄, 佐久間勉, 梅 博久, 小林 健, 松井 修, 伊藤健吾, 松成一朗, 河野匡哉: FDG集積度とHRCT所見による肺腺癌(3cm以下)の術後再発予測, 日本核医学会第62回中部地方会, (愛知, '06.02).
- 0310O002 小島好司, 舘 由貴, 八田理恵子, 及川 卓, 土原一真, 井口晶晴, 戸部勇保, 関 利満, 高橋昌克, 長内和弘, 梅 博久: 重複癌をきたした皮膚筋炎の1例, 第53回日本肺癌学会北陸支部会, (内灘, '06.02), 肺癌.
- 0310O003 土原一真, 小島好司, 舘 由貴, 八田理恵子, 及川 卓, 井口晶晴, 戸部勇保, 関 利満, 高橋昌克, 長内和弘, 梅 博久: 急速に進行した多形癌の1剖検例, 第53回日本肺癌学会北陸支部会, (内灘, '06.02), 肺癌.
- 0310O004 佐川元保, 杉田 真, 前田寿美子, 佐久間勉, 東光太郎, 上田善道, 梅 博久: GGO主体の肺癌に対するPET所見とCT所見をもとにした楔状切除の多施設共同前向き研究, 第53回日本肺癌学会北陸支部会, (内灘, '06.02).
- 0310O005 (熊走一郎), 高田裕之, 竹田祐二, 浜野直道, 竹内喜洋, 小市勝之, 荒木一郎, 上野敏男, 徳海裕史, 羽藤泰三: 股関節炎と鑑別を要した化膿性恥骨結合炎、筋炎の1例, 第198回日本内科学会北陸地方会, (福井, '06.03), 日内会誌, 95:2133, 2006.
- 0310O006 黄 正寿, 小島好司, 木田紘昌, 斎藤雅俊, 町田雄一郎, 舘 由貴, 八田理恵子, 中川 研, 土原一真, 井口晶晴, 戸部勇保, 関 利満, 高橋昌克, 長内和弘, 梅 博久, 福永壽晴: Negative expiratory pressure(NEP)法による閉塞性障害の検出, 第68回日本結核病学会第57回日本呼吸器学会第42回日本呼吸器内視鏡学会第27回日本サルコイドーシス学会平成18年度春季合同北陸地方会, (金沢, '06.05), 日呼吸会誌, 45:285, 2007.
- 0310O007 八田理恵子, 木田紘昌, 斎藤雅俊, 町田雄一郎, 小島好司, 舘 由貴, 及川 卓, 土原一真, 井口晶晴, 戸部勇保, 関 利満, 高橋昌克, 黄 正寿, 長内和弘, 梅 博久, 前田寿美子, 杉田真, 佐川元保, 佐久間勉: 特徴的な画像所見を呈した再膨張性肺水腫の1例, 第68回日本結核病学会第57回日本呼吸器学会第42回日本呼吸器内視鏡学会第27回日本サルコイドーシス学会平成18年度春季合同北陸地方会, (金沢, '06.05), 日呼吸会誌, 45:286, 2007.
- 0310O008 (犬塚賀奈子), 曾根 崇, 良元章浩, 北 俊之, 川島篤弘, 笠原寿郎, 藤村政樹, 中尾眞二, 梅 博久: 初回ゲフィニチブ投与に対して耐性獲得後ゲフィニチブを再投与して著明な抗腫瘍効果を示した非小細胞肺癌の2例, 第68回日本結核病学会第57回日本呼吸器学会第42回日本呼吸器内視鏡学会第27回日本サルコイドーシス学会平成18年度春季合同北陸地方会, (金沢, '06.05), 日呼吸会誌, 45:287, 2007.
- 0310O009 舘 由貴, 木田紘昌, 斎藤雅俊, 町田雄一郎, 小島好司, 八田理恵子, 及川 卓, 土原一真, 井口晶晴, 戸部勇保, 関 利満, 高橋昌克, 黄 正寿, 長内和弘, 梅 博久, 黒瀬 望: 特異な画像を呈した悪性胸膜腫瘍の1例, 第68回日本結核病学会第57回日本呼吸器学会第42回日本呼吸器内視鏡学会第27回日本サルコイドーシス学会平成18年度春季合同北陸地方会, (金沢, '06.05), 日呼吸会誌, 45:287, 2007.
- 0310O010 小島好司, 黄 正寿, 木田紘昌, 斎藤雅俊, 町田雄一郎, 舘 由貴, 八田理恵子, 中川 研, 土原一真, 井口晶晴, 戸部勇保, 関 利満, 高橋昌克, 長内和弘, 梅 博久, 山村 博, 福永壽晴: 睡眠時無呼吸症候群における軟口蓋部気道壁のコンプライアンスー鼻腔通気度検査法とCTとの比較, 第68回日本結核病学会第57回日本呼吸器学会第42回日本呼吸器内視鏡学会第27回日本サルコイドーシス学会平成18年度春季合同北陸地方会, (金沢, '06.05), 日呼吸会誌, 45:288, 2007.
- 0310O011 土原一真, 木田紘昌, 斎藤雅俊, 町田雄一郎, 小島好司, 舘 由貴, 八田理恵子, 及川 卓, 井口晶晴, 戸部勇保, 関 利満, 高橋昌克, 黄 正寿, 長内和弘, 梅 博久, 堂下 隆: 緊張性気胸を呈した結核の1例, 第68回日本結核病学会第57回日本呼吸器学会第42回日本呼吸器内視鏡学会第27回日本サルコイドーシス学会平成18年度春季合同北陸地方会, (金沢, '06.05), 結核, 81:643, 2006.
- 0310O012 高橋知子, 近藤 環, 有坂有紀子, 谷口 充, 大口 学, 東光太郎, 利波久雄, 佐川元保, 佐久間勉, 梅 博久, 上田善道, 伊藤健吾, 小林 健, 松成一朗, 河野匡哉: 肺腺癌のFDG集積度、HRCT所見と病理所見との対比, 日本核医学会第63回中部地方会, (岐阜, '06.06).
- 0310O013 町田雄一郎, 土原一真, 斎藤雅俊, 小島好司, 八田理恵子, 舘 由貴, 中川 研, 井口晶晴, 長内和弘, 梅 博久: 検診を契機に肺動静脈奇形と診断された1例, 第199回日本内科学会北陸地方会, (金沢, '06.06), 日内会誌, 95:2343, 2006.

- 0310O014 関 利満, 斎藤雅俊, 町田雄一郎, 小島好司, 八田理恵子, 舘 由貴, 中川 研, 土原一真, 井口晶晴, 戸部勇保, 高橋昌克, 長内和弘, 梅 博久: 肺門部型肺癌と鑑別を要した悪性リンパ腫の1例, 第54回日本肺癌学会北陸支部会, (高岡, '06.07), 肺癌, 46:396, 2006.
- 0310O015 町田雄一郎, 相川広一, 佐川元保, 佐久間勉: 放射線照射+化学療法後、上大静脈合併切除+左腕頭静脈右心耳バイパス手術併用にて切除し得た胸腺癌の1例, 第261回北陸外科学会, (金沢, '06.09).
- 0310O016 斎藤雅俊, 関 利満, 小島好司, 八田理恵子, 舘 由貴, 中川 研, 土原一真, 長内和弘, 梅 博久, 上田善道: 高CEA血症を来し診断に苦慮した肺癌の1例, 第200回日本内科学会北陸地方会, (富山, '06.09), 日内会誌, 96:401, 2007.
- 0310O017 八田理恵子, 井口晶晴, 斎藤雅俊, 小島好司, 田中篤利, 舘 由貴, 中川 研, 土原一真, 戸部勇保, 黄 正寿, 長内和弘, 梅 博久: 閉塞性肺炎を反復後、自然排石した気管支結石の1例, 第69回日本結核病学会第58回日本呼吸器学会第43回日本呼吸器内視鏡学会第28回日本サルコイドーシス学会第57回呼吸器合同北陸地方会, (福井, '06.11), 気管支学, 29:66, 2007.
- 0310O018 井口晶晴, 舘 由貴, 斎藤雅俊, 小島好司, 八田理恵子, 中川 研, 土原一真, 黄 正寿, 長内和弘, 梅 博久, 高島雅之, 友田幸一, 堀 有行, 窪田 孝: 当院における睡眠時無呼吸症候群の検討, 第69回日本結核病学会第58回日本呼吸器学会第43回日本呼吸器内視鏡学会第28回日本サルコイドーシス学会第57回呼吸器合同北陸地方会, (福井, '06.11), 日呼吸会誌, 45:288, 2007.
- 0310O019 土原一真, 佐川元保, 八田理恵子, 斎藤雅俊, 小島好司, 舘 由貴, 田中篤利, 中川 研, 井口晶晴, 戸部勇保, 関 利満, 高橋昌克, 黄 正寿, 長内和弘, 梅 博久: 気管支ナビゲーションシステムの使用経験, 第69回日本結核病学会第58回日本呼吸器学会第43回日本呼吸器内視鏡学会第28回日本サルコイドーシス学会第57回呼吸器合同北陸地方会, (福井, '06.11), 気管支学, 29:66, 2007.

その他(特別講演)

- 0310P001 梅 博久: 睡眠時無呼吸症候群の最新の治療方法, 白山のいち医師会学術講演会, (白山, '06.08).
- 0310P002 梅 博久: COPDの疫学について, 石川COPD研究会, (金沢, '06.10).

その他(一般演題)

- 0310R001 高橋昌克: 睡眠時無呼吸症候群に対する内科診療の実際, 睡眠時無呼吸症候群第2回全国セミナー, (内灘, '06.01).
- 0310R002 八田理恵子, 小島好司, 舘 由貴, 及川 卓, 土原一真, 井口晶晴, 戸部勇保, 関 利満, 高橋昌克, 長内和弘, 黄 正寿, 梅 博久, 佐川元保, 佐久間勉, 上田善道: 粉塵吸入歴をもつ間質性肺炎の1例, 第15回白山カンファレンス, (金沢, '06.01).
- 0310R003 小島好司, 黄 正寿, 舘 由貴, 高橋昌克, 福永壽晴, 長内和弘, 梅 博久, 小田真琴, 高島雅之, 友田幸一, 堀 有行, 窪田 孝: 閉塞型睡眠時無呼吸症候群でみられた覚醒時鼻気道における呼気時のフローリミテーション, 第36回睡眠呼吸障害研究会, (東京, '06.02).
- 0310R004 黄 正寿, 福永壽晴, 小島好司, 舘 由貴, 八田理恵子, 及川 卓, 土原一真, 井口晶晴, 戸部勇保, 関 利満, 高橋昌克, 石垣昌伸, 長内和弘, 梅 博久: 安静呼吸時検査法による閉塞性障害検出の試み, 第14回バイオフィジオロジー研究会, (金沢, '06.02).
- 0310R005 J.Huang, K.Kojima, Y.Tachi, Y.Machida, M.Saito, T.Seki, M.Takahashi, K.Osanai, T.Fukunaga, H.Toga: Detection of obstructive pulmonary diseases with a negative expiratory pressure(NEP) method during spontaneous breathing, The 5th Japan Sea International Lung Conference, (Kanazawa, '06.06).
- 0310R006 斎藤雅俊: 症例, 第7回北陸呼吸器画像セミナー, (金沢, '06.06).
- 0310R007 郭 建飛, 東光太郎, 利波久雄, 上田善道, 勝田省吾, 石垣靖人, 竹上 勉, 佐川元保, 佐久間勉, 梅 博久, 松成一朗: Assessment of tumor angiogenesis in lung adenocarcinoma using FDG PET imaging, 金沢医科大学医学部第42回学術集会, (内灘, '06.07).
- 0310R008 長内和弘: Rab38 遺伝子異常によって起きる肺病変の検討, 金沢医科大学医学部第42回学術集会, (内灘, '06.07).

- 0310R009 戸部勇保, 木田紘昌, 町田雄一郎, 斎藤雅俊, 小島好司, 八田理恵子, 舘 由貴, 中川 研, 土原一真, 井口晶晴, 関 利満, 高橋昌克, 長内和弘, 黄 正寿, 梅 博久: Expression of VEGF in alveolar type I and type II cell, 金沢医科大学医学会第 42 回学術集会, (内灘, '06.07).
- 0310R010 土原一真: 症例発表, 第1回肺癌化学療法勉強会, (金沢, '06.07).
- 0310R011 井口晶晴: 症例, 第1回肺癌化学療法勉強会, (金沢, '06.07).
- 0310R012 小島好司, 黄 正寿, 舘 由貴, 高橋昌克, 福永壽晴, 長内和弘, 梅 博久, 小田真琴, 高島雅之, 友田幸一, 堀 有行, 窪田 孝: 閉塞性睡眠無呼吸症候群における軟口蓋部鼻気道のコンプライアンスー鼻腔通気度検査法とCTの比較, 第 37 回睡眠呼吸障害研究会, (東京, '06.07).
- 0310R013 及川 卓: 急性呼吸不全の NPPV 治療, 白山ののいち医師会学術講演会, (白山, '06.08).
- 0310R014 斎藤雅俊, 関 利満, 木田紘昌, 町田雄一郎, 小島好司, 八田理恵子, 舘 由貴, 中川 研, 土原一真, 井口晶晴, 戸部勇保, 高橋昌克, 黄 正寿, 長内和弘, 梅 博久, 上田善道: 進行性肺癌に CPT-11 を使用した1症例, 第8回 CPT-11 研究会, (金沢, '06.08).
- 0310R015 舘 由貴: 睡眠時無呼吸症候群一寝ている間に息がとまる!, 第7回日本呼吸器学会北陸「肺の日」記念市民公開講座, (金沢, '06.09).
- 0310R016 舘 由貴: 睡眠時無呼吸症候群の診断と治療, 第5回河北呼吸器疾患フォーラム, (金沢, '06.11).
- 0310R017 梅 博久: 睡眠時無呼吸症候群と生活習慣病, 第5回河北呼吸フォーラム, (金沢, '06.11).
- 0310R018 長内和弘: 細胞内輸送障害と呼吸器疾患, 第2回 KMU 研究推進セミナー, (内灘, '06.12).

0320 消化器機能治療学(消化器内科学)

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	高瀬修二郎	消化器病学, 肝臓病学.
助教授	川原 弘	肝障害と酸化ストレス.
助手	岡村英之	肝硬変の病態と特殊栄養治療.
助手	尾崎一品	アルコール性肝障害における門脈圧亢進機序.
助手	島田昌彦	非アルコール性脂肪肝炎の病態と成因.
助手	島中公志	ウイルス性肝炎の病態と治療.
助手	白枝昌子	重症型膵炎の病態と治療.
助手	白枝久和	早期胃癌の内視鏡的治療.
助手	土島 睦	ウイルス性肝炎に対する抗ウイルス療法.
助手	福村 敦	急性肝炎の病因と病態.
助手	福羅匡普	進行肝癌の化学療法.
助手	矢野博一	アルコール性肝障害の動向と問題点.
助手(併)	松田 誠	食道静脈瘤の病態と内視鏡的治療.
研究医	石澤清宏	食道癌発生に及ぼすアルコールの影響.

研究のキーワード

alcohol metabolism, alcoholic liver injury, carbohydrate deficient transferrin, cytochrome P4502E1, mitochondrial DNA mutation, hepatic fibrosis, hepatic stellate cell, hepatocyte apoptosis, chemical carcinogenesis, non-alcoholic steatohepatitis, FLS-ob mouse, metabolic syndrome, insuline resistance, leptin, adiponectin, oxidative stress, anti-oxidative enzyme, chronic type C hepatitis, HCV-RNA genotype, interferon therapy, chronic type B hepatitis, anti-viral treatment, treatment of hepatocellular carcinoma, radiofrequency ablation, arterial infusion therapy, early gastric cancer, endoscopic mucosal resection, endoscopic submucosal dissection, inflammatory bowel disease, ischemic colitis

研究の概要

- 1 消化器系疾患に関する基礎的・臨床的研究
 - ①常習飲酒者における食道・咽喉頭癌の疫学研究とアルコール酸化酵素の遺伝的多型
 - ②門脈高血圧症に起因する胃・食道静脈瘤の対策
 - ③早期食道癌・胃癌・大腸癌に対する内視鏡的治療
 - ④重症型アルコール性肝炎の肝補助療法
 - ⑤非アルコール性脂肪性肝炎の病態と治療
- 2 アルコール性諸臓器障害の実験的研究
 - ①アルコール性肝炎の発生機序と対応策
 - ②アルコールの肝線維生成亢進機序
 - ③肝化学発癌に及ぼすアルコールの影響
 - ④非アルコール性脂肪性肝炎の発症機序

著書

- 0320A001 川原 弘, 高瀬修二郎: VI. 肝臓 10.アルコール性肝障害, Annual Review 消化器 2006(戸田剛太郎他編), 315-318, 中外医学社, 東京, 2006.
- 0320A002 高瀬修二郎: 18.アルコール性肝障害, 肝臓病学(井廻道夫他編), 295-306, 朝倉書店, 東京, 2006.
- 0320A003 福羅匡普, 高瀬修二郎: アルコール性肝障害の診断基準, 消化器疾患の診断基準・病型分類・重症度の使い方(棟方昭博他編), 213-218, 日本メディカルセンター, 東京, 2006.
- 0320A004 高瀬修二郎: A 肝疾患 29.妊娠と肝, 内科学(金沢一郎他編), 1581-1582, 朝倉書店, 東京, 2006.
- 0320A005 高瀬修二郎: アルコール性肝硬変, 南山堂医学大辞典第19版, 63, 南山堂, 東京, 2006.

学術論文

原著

- 0320B001 (M.Tsutsumi), J.George, K.Ishizawa, A.Fukumura, S.Takase: Effect of chronic dietary ethanol in the promotion of N-nitrosomethylbenzylamine-induced esophageal carcinogenesis in rats, J. Gastroenterol. Hepatol., 21:805-813, 2006.
- 0320B002 山田真善, 川原 弘, 高瀬修二郎: 肝細胞癌を発生した非アルコール性脂肪肝炎(NASH)モデルマウス肝における酸化ストレスと抗酸化酵素の発現, 金医大誌, 31:223-232, 2006.

総説

- 0320C001 川原 弘, 高瀬修二郎: 特集:肝疾患に対する抗酸化ストレス療法 アルコール性肝障害に対する抗酸化療法, 肝胆膵, 52:951-957, 2006.
- 0320C002 高瀬修二郎: 生活習慣と肝臓病: 診断と治療の進歩 IIIアルコール性肝障害(ASH) 1.概念, 日内会誌, 95:15-21, 2006.
- 0320C003 島田昌彦, 高瀬修二郎: 特集:非アルコール性脂肪性肝炎(NASH) NASHの臨床病態, 日臨, 64:1114-1118, 2006.
- 0320C004 川原 弘, 高瀬修二郎: 特集:非アルコール性脂肪性肝炎(NASH) ミトコンドリア DNA 遺伝子, 日臨, 64:1095-1099, 2006.
- 0320C005 土島 睦, 高瀬修二郎: 特集 非B非C型肝炎 3. 非B非C型肝炎におけるアルコール性肝障害の位置づけ, 臨消内科, 21:1609-1614, 2006.
- 0320C006 高瀬修二郎, 土島 睦: 最新臨床検査のABC 第2章 検査項目 各論 III.生化学検査(1)酵素 γ -グルタミールトランスフェラーゼ(γ -GT), 日本医師会雑誌, 135 特別号:S113-S114, 2006.
- 0320C007 高瀬修二郎, 土島 睦: 最新臨床検査のABC 第2章 検査項目 各論 III.生化学検査(1)酵素 グルタミン酸脱水素酵素(GLDH), 日本医師会雑誌, 135 特別号:S115, 2006.
- 0320C008 高瀬修二郎, 土島 睦: 最新臨床検査のABC 第2章検査項目 各論 III.生化学検査(2)血清蛋白など プレアルブミン, 日本医師会雑誌, 135 特別号:S170, 2006.

症例報告

- 0320D001 W.Chen, H.Kawahara, M.Takahashi, A.Matsushima, S.Takase: Marked pneumoperitoneum 3 weeks after percutaneous endoscopic gastrostomy, J. Gastroenterol. Hepatol., 21:919-921, 2006.
- 0320D002 (H.Kawabata), T.Sawaki, T.Kawanami, K.Shimoyama, H.Karasawa, T.Fukushima, Y.Masaki, N.Ogawa, Y.Hirose, K.Ozaki, K.Shimanaka, S.Takase, H.Ueno, H.Umehara: Myelodysplastic syndrome complicated with inflammatory intestinal ulcers: significance of trisomy 8, Intern. Med., 45:1309-1314, 2006.

その他

- 0320F001 伊達 孝保, 松井 理, 川原 弘: C型肝炎ウイルス(HCV)コアタンパク質のRNA干渉への影響, 平成16年~平成17年度科学研究補助金基盤研究(C)研究成果報告書, 1-20, 2006.
- 0320F002 川原 弘, 高瀬修二郎: NASHを自然発症するFLSマウスにおける酸化ストレスとミトコンドリア遺伝子の異変に関する検討, 酸化ストレスと肝疾患, 2:119-126, 2006.

学会発表

国際学会(一般演題)

- 0320I001 M.Shimada, K.Ozaki, M.Fukura, H.Yano, M.Tsuchishima, H.Kawahara, S.Takase: Relationship between oligometric adiponectin and the progression of NASH, 57th American Association for the Study of Liver Disease, (Boston, '06.10), Hepatology, 44(Suppl.1):651A-652A, 2006.

全国学会(シンポジウム)

- 0320K001 山田真善, 川原 弘, 福羅匡普, 松田 誠, 矢野博一, 土島 睦, 高瀬修二郎: NASHの病態を探る肝細胞癌を発生したNASHモデルマウス肝の酸化ストレスと抗酸化酵素の発現, 第42回日本肝臓学会総会, (京都, '06.05), 肝臓, 47(Suppl.1):A63, 2006.
- 0320K002 白枝昌子, 堤 幹宏, 高瀬修二郎: アルコールと発癌(疫学, 遺伝子・臨床研究) 肝発癌に及ぼすアルコールの影響: 長期アルコール飼育マウスによる検討, 第41回日本アルコール・薬物医学会総会, (京都, '06.07), 日本アルコール・薬物医学会雑誌, 41:200-201, 2006.
- 0320K003 (柳田康博), 堤 幹宏, 高瀬修二郎: 新しい抗肝線維化療法 四塩化炭素投与ラット肝に及ぼすinterleukin-6誘導物質(ME3738)の抗肝線維化効果, 第10回日本肝臓学会大会, (札幌, '06.10), 肝臓, 47(Suppl.2):A378, 2006.
- 0320K004 島田昌彦, 川原 弘, 高瀬修二郎: 興味ある症例の病理組織 IgG4に関連しない膵炎を合併した高齢者原発性硬化性胆管炎の1例, 第10回日本肝臓学会大会, (札幌, '06.10), 肝臓, 47(Suppl.2):A373, 2006.
- 0320K005 島田昌彦, 川原 弘, 高瀬修二郎: NAFLDの病態, 治療, 予後 アディポネクチン多量体とNASH進展の関連について, 第10回日本肝臓学会大会, (札幌, '06.10), 肝臓, 47(Suppl.2):A351, 2006.

全国学会(一般演題)

- 0320L001 島田昌彦, 川原 弘, 高瀬修二郎: NASH発症における性差とadiponectinの関与について, 第2回消化器病における性差医学・医療研究会, (小倉, '06.04).
- 0320L002 川原 弘, 福羅匡普, 高瀬修二郎, 矢野博一, 岡村英之, 松田 誠, 平沢 勉: 肝癌を自然発症するNASHモデルマウスにおける酸化ストレスと再生肝の検討, 第92回日本消化器病学会総会, (小倉, '06.04), 日消誌, 103(臨増):A229, 2006.
- 0320L003 矢野博一, 尾崎一品, 福羅匡普, 島田昌彦, 土島 睦, 川原 弘, 高瀬修二郎: 肝不全で死亡した原発性アミロイドーシスの2例, 第92回日本消化器病学会総会, (小倉, '06.04), 日消誌, 103(臨増):A330, 2006.
- 0320L004 島田昌彦, 川原 弘, 尾崎一品, 福羅匡普, 矢野博一, 土島 睦, 高瀬修二郎: 長期高脂肪食負荷によるOLET-Fラット肝組織の変化について, 第42回日本肝臓学会総会, (京都, '06.05), 肝臓, 47(Suppl.1):A97, 2006.
- 0320L005 島田昌彦, 川原 弘, 尾崎一品, 福羅匡普, 矢野博一, 土島 睦, 高瀬修二郎: 血清アディポネクチンとIV型コラーゲン7Sにより早期NASHの診断が可能である, 第42回日本肝臓学会総会, (京都, '06.05), 肝臓, 47(Suppl.1):A200, 2006.
- 0320L006 福羅匡普, 川原 弘, 高瀬修二郎: NASH動物モデルにおける熱ショック蛋白質と酸化ストレスに関する検討, 第48回日本消化器病学会大会, (札幌, '06.10), 日消誌, 103(臨増):A933, 2006.
- 0320L007 川原 弘, 山田真善, 福羅匡普, 松田 誠, 島田昌彦, 高瀬修二郎: 肝細胞癌を発生したNASHモデルマウス肝の酸化ストレスと抗酸化酵素の発現, 第3回酸化ストレスと肝研究会, (福岡, '06.11).

地方学会(一般演題)

- 0320O001 大塚俊美, 矢野博一, 尾崎一品, 福羅匡普, 岡村英之, 島田昌彦, 土島 睦, 川原 弘, 高瀬修二郎: 多数の多核巨細胞を認めた急性肝炎の1例, 第198回日本内科学会北陸地方会, (福井, '06.03).
- 0320O002 (陳 文筆), 川原 弘, 白枝久和, 高瀬修二郎, 小坂健夫, 高島茂樹: 逆流性食道潰瘍を繰り返す重症心身障害者に発生した胃噴門部早期胃癌の1例, 第102回日本消化器病学会北陸地方会, (福井, '06.06).
- 0320O003 尾崎一品, 白枝久和, 福羅匡普, 土島 睦, 川原 弘, 高瀬修二郎, 岡田俊英: 経時的肝生検によりD-Penicillamine の効果を確認し得たWilson病の1例, 第102回日本消化器病学会北陸地方会, (福井, '06.06).
- 0320O004 山田真善, 福羅匡普, 林 伸彦, 福山智基, 矢野博一, 尾崎一品, 島田昌彦, 土島 睦, 川原 弘, 高瀬修二郎: 横行結腸MALTリンパ腫の1例, 第87回日本消化器内視鏡学会北陸地方会, (福井, '06.06), Endoscopic Forum, 22:177, 2006.
- 0320O005 林 伸彦, 福羅匡普, 山田真善, 矢野博一, 尾崎一品, 土島 睦, 川原 弘, 高瀬修二郎, 宇佐美和男, 高島茂樹: 胆嚢摘出後の外傷性神経腫による良性胆道狭窄の1例, 第199回日本内科学会北陸地方会, (金沢, '06.06).
- 0320O006 大塚俊美, 矢野博一, 白枝久和, 尾崎一品, 福羅匡普, 土島 睦, 川原 弘, 高瀬修二郎, 正木康史: 画像所見上重症型急性膵炎との鑑別が困難であった悪性リンパ腫の1例, 第200回日本内科学会北陸地方会, (富山, '06.09).
- 0320O007 川原 弘, 早瀬 満: 当院における刺傷事故の現況, 第49回日本感染症学会中日本地方総会, (金沢, '06.10).
- 0320O008 齊藤 隆, 川原 弘, 山田真善, 矢野博一, 尾崎一品, 福羅匡普, 島田昌彦, 高瀬修二郎, 長谷川泰介, 高島茂樹: 肝内胆管細胞癌と胆嚢癌の同時性重複癌と考えられた1例, 第103回日本消化器病学会北陸地方会, (金沢, '06.11).
- 0320O009 白枝久和, 松田 誠, 岡村英之, 白枝昌子, 大塚俊美, 尾崎一品, 矢野博一, 福羅匡普, 島田昌彦, 土島 睦, 川原 弘, 高瀬修二郎: 当科における早期胃癌に対する粘膜剥離術(ESD)の検討, 第88回日本消化器内視鏡学会北陸地方会, (金沢, '06.11), Endoscopic Forum, 23:99, 2007.

その他(特別講演)

- 0320P001 島田昌彦: NASHの診断と治療, 小松・加賀ミニカンファレンス, (小松, '06.02).
- 0320P002 高瀬修二郎: アルコール性肝障害の動向と問題点, 金沢市医師会消化器談話会, (金沢, '06.05).
- 0320P003 高瀬修二郎: アルコール性肝障害の動向と問題点, 第41回香川肝臓シンポジウム, (高松, '06.05).
- 0320P004 島田昌彦: C型肝炎の臨床ー最新治療を含めてー, 七尾市医師会学術講演会, (七尾, '06.08).
- 0320P005 高瀬修二郎: B型・C型肝炎に対する抗ウイルス療法, 河北郡市医師会学術講演会, (かほく, '06.10).

その他(一般演題)

- 0320R001 高瀬修二郎: C型肝炎、B型肝炎とのつきあい方～治療と定期観察の意味を知ろう～, 肝炎ウイルス感染者フォローアップ事業講演会, (かほく, '06.02).
- 0320R002 高瀬修二郎: ウイルス型肝炎: 事例検討・標準治療法について, 「肝炎ウイルス検診」に係る検討会, (かほく, '06.03).
- 0320R003 矢野博一: 非B非C肝疾患における原発性肝癌について, 第5回KMU肝疾患フォーラム, (金沢, '06.06).
- 0320R004 白枝久和, 松田 誠, 岡村英之, 白枝昌子, 大塚俊美, 尾崎一品, 矢野博一, 福羅匡普, 島田昌彦, 土島 睦, 川原 弘, 高瀬修二郎: 早期胃癌に対する粘膜剥離術(ESD)の経験, 第42回金沢医科大学医学会学術集会, (内灘, '06.07), 金医大誌, 31:150-151, 2006.
- 0320R005 川原 弘, 福羅匡普, 山田真善, 林 伸彦, 松田 誠, 島田昌彦, 土島 睦, 高瀬修二郎: NASH動物モデルにおける酸化ストレスとミトコンドリアの遺伝子変異に関する検討, 第42回金沢医科大学医学会学術集会, (内灘, '06.07), 金医大誌, 31:152, 2006.

- 0320R006 白枝昌子: 当科における重症型急性膵炎の治療と予後について, 第 6 回 HDDS, (金沢, '06.07).
- 0320R007 島田昌彦: 膵炎を合併した高齢者原発性硬化性胆管炎の 1 例, 第 6 回 HDDS, (金沢, '06.07).
- 0320R008 松田 誠: 金沢医科大学病院における NST 活動の現況, 第 7 回 KMU 消化器フォーラム, (金沢, '06.11).
- 0320R009 島田昌彦: NASH 症例の絞り込み: 血清アディポネクチン値測定の活用, 第 7 回 KMU 消化器フォーラム, (金沢, '06.11).

0330 腎機能治療学(腎臓内科学)

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	横山 仁	腎炎・ネフローゼ症候群の臨床病理学的研究, 血液浄化療法の臨床応用, 腎移植の臨床病理学的研究
教授(併)	友杉直久	糸球体腎炎の増悪因子に関する研究, プロテオーム解析の応用.
助教授	浅香充宏	慢性腎不全患者の細胞性免疫能, 腎移植の臨床・病理学的検討-primary nonfunction と chronic allograft nephropathy に関する検討
学内講師	山谷秀喜	臨床腎臓病学.
助手	今村秀嗣	臨床腎臓病学.
助手	足立浩樹	臨床腎臓病学.
助手	奥山 宏	臨床腎臓病学.
助手	齋藤淳史	臨床腎臓病学.
助手	佐藤一賢	臨床腎臓病学.
助手	近澤芳寛	臨床腎臓病学.
助手	中川 卓	臨床腎臓病学.
助手	羽山智之	臨床腎臓病学.
助手	森田恭子	臨床腎臓病学.

研究のキーワード

acquired renal cystic disease, CT scan, renal cell carcinoma, dialysis patient, cytogenetics, chromosome, PCR, karyotype, metalloproteinase, mesangial cell, renal disease, hemodialysis, hematuria, proteinuria, ADPKD, renal transplantation, hyperuricemia, nephrotic syndrome, hyperparathyroidism, bone disease, imaging, RCC, cystic disease, chronic renal failure, survival, IgA, glomerulonephritis, acute renal failure, vitamin D, CAPD

研究の概要

臨床研究においては, 腎炎・ネフローゼ症候群, とくにループス腎炎の疫学研究において 2003 年 ISN/RPS ループス腎炎病理分類の評価を行った. くわえて巣状分節性糸球体硬化症の遺伝子解析とともに微小変異型ネフローゼ症候群とも合わせた早期寛解導入療法の検討を実施した. さらに腎疾患例の各種病態に対する生物製剤の臨床応用とその評価を行った. さらに腎移植における Primary non-functioning kidney の解析と慢性移植腎症の臨床病理学的研究を進めている. また, 腎不全の病態に関しては, 慢性腎臓病(CKD)の石川における実態解析を行うとともに, プロテオミクス解析を用いたヒトならびに実験動物における慢性腎不全における尿毒症性物質の解析ならびにヘプシジンを中心とした鉄代謝の検討を行った. さらに血液浄化療法やプロテオミクス技術を応用した各種の共同研究を実施した.

著書

- 0330A001 石川 勲: 多嚢胞化萎縮腎と腎癌 一長期透析合併症, 多嚢胞化萎縮腎と腎癌 一長期透析合併症(石川 勲), 1-90, 金沢医科大学出版局, 内灘, 2006.
- 0330A002 石川 勲: 運動後急性腎不全(ALPE), 運動後急性腎不全(ALPE) (石川 勲), 1-65, 金沢医科大学出版局, 内灘, 2006.
- 0330A003 石川 勲: 後天性嚢胞性腎疾患(多嚢胞化萎縮腎), 多発性嚢胞腎の全て(東京英二), 283-287, インターメディカ, 東京, 2006.

学術論文

原著

- 0330B001 I.Ishikawa, T.Hayama, S.Yoshida, M.Asaka, N.Tomosugi, M.Watanabe, H.Yamato, M.Sugano: Proteomic analysis of rat plasma by SELDI-TOF-MS under the condition of prevention of progressive adriamycin nephropathy using oral adsorbent AST-120, *Nephron. Physiol.*, 103:125-130, 2006.
- 0330B002 I.Ishikawa, Y.Chikazawa, K.Sato, M.Nakagawa, H.Imamura, S.Hayama, H.Yamaya, M.Asaka, N.Tomosugi, H.Yokoyama, K.Matsumoto: Proteomic analysis of serum, outflow dialysate and adsorbed protein onto dialysis membranes (polysulfone and PMMA) during hemodialysis treatment using SELDI-TOF-MS, *Am. J. Nephrol.*, 26:372-380, 2006.
- 0330B003 N.Tomosugi, H.Kawabata, R.Wakatabe, M.Higuchi, H.Yamaya, H.Umehara, I.Ishikawa: Detection of serum hepcidin in renal failure and inflammation by using ProteinChip System, *Blood*, 108:1381-1387, 2006.
- 0330B004 (J.Yamahana), T.Wada, K.Furuichi, N.Sakai, H.Yokoyama, S.Kaneko: TAK-603, an anti-inflammatory compound, reduces crescentic glomerulonephritis and preserves renal function in WKY rats, *Nephrol. Dial. Transplant.*, 21:2736-2744, 2006.
- 0330B005 (N.Sakai), T.Wada, H.Yokoyama, M.Lipp, S.Ueha, K.Matsushima, S.Kaneko: Secondary lymphoid tissue chemokine (SLC/CCL21)/CCR7 signaling regulates fibrocytes in renal fibrosis, *Proc. Natl. Acad. Sci. U.S.A.*, 103:14098-14103, 2006.
- 0330B006 (T.Wada), H.Azuma, K.Furuichi, N.Sakai, K.Kitagawa, Y.Iwata, K.Matsushima, S.Takahara, H.Yokoyama, S.Kaneko: Reduction in chronic allograft nephropathy by inhibition of p38 mitogen-activated protein kinase, *Am. J. Nephrol.*, 26:319-325, 2006.

総説

- 0330C001 友杉直久, 北川和子: 涙の蛋白質とシェーグレン症候群 プロテオミクス技術を用いた非侵襲的診断法の開発, *検と技*, 34:397-399, 2006.
- 0330C002 友杉直久, 石川 勲: hepcidin: 血液透析患者における鉄代謝制御因子, *日透析医学会誌*, 21:316-321, 2006.
- 0330C003 横山 仁, 吉本敬一, 和田隆志: 特集 腎生検所見の鑑別と臨床へのフィードバック 膜性腎症の電顕所見と治療選択, *腎と透析*, 61:332-335, 2006.
- 0330C004 (和田隆志), 横山 仁: メタボリックシンドローム腎症はあるか?, *Vascular Medicine*, 2:335-340, 2006.

症例報告

- 0330D001 (Y.Iwata), T.Wada, A.Uchiyama, A.Miwa, I.Nakaya, T.Tohyama, Y.Yamada, T.Kurokawa, T.Yoshida, S.Ohta, H.Yokoyama, H.Iida: Remission of IgA nephropathy after allogeneic peripheral blood stem cell transplantation followed by immunosuppression for acute lymphocytic leukemia, *Intern. Med.*, 45:1291-1295, 2006.
- 0330D002 (K.Ohta), M.Shimizu, A.Nakai, T.Toma, Y.Kasahara, C.Arii, A.Yachie, T.Kawamura, A.Aikawa, A.Hasegawa, K.Sato, H.Yokoyama, I.Ishikawa, S.Koizumi: Rituximab therapy for epstein-barr virus-related chronic hepatitis following living donor kidney transplantation, *Am. J. Kidney Dis.*, 48:986-989, 2006.
- 0330D003 田中達朗, 森山 学, 羽山智之, 鈴木孝治: 術後大量出血をきたした ABO 血液型不適合腎移植の 1 例, *腎移植・血管外*, 18:51-55, 2006.

その他

- 0330F001 横山 仁: 腎移植における腎臓内科の役割 北陸地区からの考察と提言, *今日の移植*, 19:339-340, 2006.
- 0330F002 横山 仁: 総合的な腎臓内科医の育成に向けて, *腎と透析*, 60:949-950, 2006.

学会発表

国際学会(一般演題)

- 0330I001 H.Yokoyama, S.Ohta, T.Wada: Glomerular lesions in preeclampsia can show every histologic variants of focal segmental glomerulosclerosis, ASN 39th Annual Meeting, (San Diego, '06.11), J.Am.Soc.Nephrol., 17:255A, 2006.

全国学会(特別講演)

- 0330J001 横山 仁: 腎移植後の合併症対策—内科医の立場から, NPO 日本移植者協議会セミナー, (高岡, '06.07).
0330J002 横山 仁: 膜性腎症における病理所見の有用性, 第 28 回腎臓セミナー, (東京, '06.08).

全国学会(シンポジウム)

- 0330K001 石川 勲: 運動後急性腎不全, 第 49 回日本腎臓学会学術総会, (東京, '06.06), 日腎会誌, 48:159, 2006.
0330K002 (和田隆志), 太田和秀, 横山 仁, 金子周一: リンパ球除去療法: ネフローゼ症候群における有用性, 第 26 回日本アフェレンス学会学術大会, (大津, '06.07), 日本アフェレンス学会誌, 25:74, 2006.
0330K003 横山 仁: 全身性疾患と腎障害 up to date ループス腎炎: 最近の知見, 第 36 回日本腎臓学会西部学術大会, (熊本, '06.09), 日腎会誌, 48:474, 2006.
0330K004 友杉直久: 血液透析患者における血清ヘプシジン, 第 36 回日本腎臓学会西部学術大会, (熊本, '06.09), 日腎会誌, 48:478, 2006.
0330K005 友杉直久: プロテインチップシステム(SEIDI 法)の臨床への応用, 第 31 回日本医用マスメクトル学会, (名古屋, '06.09).
0330K006 (本西 哲), 宮本謙一, 友杉直久, 林 久男: 鉄剤の経口投与による hepcidin の変化, 第 30 回日本鉄バイオサイエンス学会 総会, (東京, '06.09).
0330K007 友杉直久: 腎不全と炎症性疾患での血清 hepcidin-25 の検出, 第 30 回日本鉄バイオサイエンス学会 総会, (東京, '06.09).
0330K008 横山 仁: 糸球体疾患に対する免疫抑制薬の進歩, 第 5 回糸球体カンファレンス, (各務原(岐阜), '06.10).

全国学会(一般演題)

- 0330L001 北川和子, 友杉直久, 菅井 進: プロテインチップシステムによるシェーグレン症候群患者涙液の解析, 第 11 回シェーグレン症候群セミナー2006, (埼玉, '06.05).
0330L002 友杉直久, 山谷秀喜, 近澤芳寛, 佐藤一賢, 今村秀嗣, 奥山 宏, 羽山智之, 浅香充宏, 石川 勲: 血液透析患者の鉄制御因子としての hepcidin-25, 第 49 回日本腎臓学会学術総会, (東京, '06.06), 日腎会誌, 48:209, 2006.
0330L003 佐藤一賢, 足立浩樹, 近澤芳寛, 中川 卓, 今村秀嗣, 奥山 宏, 山谷秀喜, 浅香充宏, 横山 仁, 大田和秀, 谷内江昭宏: PTLD(Posttransplant lymphoproliferative disorder)と急性拒絶反応の鑑別に苦慮した小児腎移植例, 移植腎病理研究会・第 10 回学術集会, (東京, '06.07).
0330L004 (清水和朗), 和田隆志, 清水美保, 小林元夫, 山崎雅英, 池田孝之, 横山 仁, 金子周一: IgM 型ホスファチジルセリン依存性抗プロトンピン抗体陽性抗リン脂質抗体症候群にアフェレンス療法が有効であった 1 例, 第 26 回日本アフェレンス学会学術大会, (大津, '06.07), 日本アフェレンス学会誌, 25:117, 2006.
0330L005 田中達朗, 森山 学, 羽山智之, 鈴木孝治: 術後大量出血をきたした ABO 血液型不適合腎移植の 1 例, 第 22 回腎移植・血管外科研究会, (富士吉田, '06.07).
0330L006 (中屋来哉), 小林元夫, 清水和朗, 吉本敬一, 坂井宣彦, 古市賢吾, 和田隆志, 越野慶隆, 竹田慎一, 高澤和也, 大田 聡, 高枝正芳, 高枝知賀子, 横山 仁: Intact PTH 低値維持透析例における塩酸セベラマーの骨代謝マーカーへの影響, 第 25 回腎と骨代謝研究会, (東京, '06.09), 第 25 回腎と骨代謝研究会 学術集会, プログラム収録集: 32, 2006.

- 0330L007 藤本圭司, 中川 卓, 井村淳子, 渥美浩克, 足立浩樹, 佐藤一賢, 奥山 宏, 近澤芳寛, 今村秀嗣, 山谷秀喜, 浅香充宏, 友杉直久, 横山 仁: RPGN を呈した MPO-ANCA 陽性 Churg-Strauss 症候群の一例, 第 36 回日本腎臓学会西部学術大会, (熊本, '06.09), 日腎会誌, 48:491, 2006.
- 0330L008 井村淳子, 近澤芳寛, 渥美浩克, 藤本圭司, 足立浩樹, 佐藤一賢, 中川 卓, 奥山 宏, 今村秀嗣, 山谷秀喜, 浅香充宏, 友杉直久, 横山 仁: プロトンポンプ阻害剤併用によりタクロリムスの血中濃度が上昇した腎移植の 1 例, 第 36 回日本腎臓学会西部学術大会, (熊本, '06.09), 日腎会誌, 48:496, 2006.
- 0330L009 渥美浩克, 井村淳子, 藤本圭司, 足立浩樹, 佐藤一賢, 近澤芳寛, 中川 卓, 奥山 宏, 今村秀嗣, 山谷秀喜, 浅香充宏, 横山 仁, 藤田 純, 渡邊晴二, 望月 隆: フルニエ壊疽から急性腎不全に陥った 1 例, 第 36 回日本腎臓学会西部学術大会, (熊本, '06.09), 日腎会誌, 48:521, 2006.
- 0330L010 (前田貞亮), 小山真理子, 村上辰和嘉, 樋口正人, 友杉直久: 血液透析患者における鉄代謝についての考察 — 血中 Hcpidin を中心として —, 第 30 回日本鉄バイオサイエンス学会 総会, (東京, '06.09).

地方学会(特別講演)

- 0330M001 横山 仁: 難治性疾患に対するアフェレシス療法:腎臓内科の立場から, 第 12 回日本アフェレシス学会九州地方会, (福岡, '06.04), 日本アフェレシス学会誌, プログラム・抄録集:11, 2006.
- 0330M002 横山 仁: 難治性ネフローゼ症候群の治療:膜性腎症を中心に, 第 13 回三重腎疾患研究会, (四日市, '06.09).
- 0330M003 横山 仁: 糸球体における係蹄内皮細胞と上皮細胞の Cross-talk:Lesson from pre-eclampsia, 第 34 回福岡腎臓病懇話会, (福岡, '06.11).

地方学会(一般演題)

- 0330O001 井村淳子, 権藤雄一郎, 垣内無一, 中西恵美, 松井 大, 松井 真: 頭部 CT で低吸収像を呈した diabetic hemichorea の 1 例, 第 114 回日本神経学会東海北陸地方会, (静岡, '06.03).
- 0330O002 羽山智之, 佐藤一賢, 近澤芳寛, 奥山 宏, 今村秀嗣, 山谷秀喜, 浅香充宏, 友杉直久, 石川 勲, 川村研二, 阿部真也: 当院で最近経験した腎移植患者の稀な感染症の 2 例, 第 17 回東海北陸腎不全治療研究会, (名古屋, '06.03).
- 0330O003 藤本圭司, 中川 卓, 井村淳子, 渥美浩克, 足立浩樹, 佐藤一賢, 奥山 宏, 近澤芳寛, 今村秀嗣, 山谷秀喜, 浅香充宏, 友杉直久, 横山 仁: RPGN を呈した MPO-ANCA 陽性 Churg-Strauss 症候群の一例, 第 55 回中部日本糸球体腎炎談話会, (名古屋, '06.07).
- 0330O004 井村淳子, 奥山 宏, 渥美浩克, 藤本圭司, 足立浩樹, 近澤芳寛, 佐藤一賢, 中川 卓, 今村秀嗣, 山谷秀喜, 浅香充宏, 友杉直久, 横山 仁: 抗 GBM 抗体・P-ANCA・C-ANCA 陽性を認めた急速進行性腎炎症候群の一例, 第 14 回北陸腎疾患・血液浄化療法研究会, (金沢, '06.10).
- 0330O005 中川 卓, 森田恭子, 羽山智之, 石川 勲: 精巣結核症に高 Ca 血症を合併した慢性透析患者の 1 例, 第 14 回北陸腎疾患・血液浄化療法研究会, (金沢, '06.10).
- 0330O006 近澤芳寛, 渥美浩克, 井村淳子, 藤本圭司, 足立浩樹, 佐藤一賢, 中川 卓, 今村秀嗣, 奥山 宏, 山谷秀喜, 浅香充宏, 友杉直久, 横山 仁: 腎移植後に再燃したクローン病に抗 TNF- α 療法が著効した 1 例, 第 14 回北陸腎疾患・血液浄化療法研究会, (金沢, '06.10).
- 0330O007 浅香充宏, 佐藤一賢, 奥山 宏, 山谷秀喜, 横山 仁, 森山 学, 川村研二, 宮澤克人, 田中達朗, 鈴木孝治: 当院における死体腎移植 3 例, 第 14 回北陸腎疾患・血液浄化療法研究会, (金沢, '06.10).
- 0330O008 横山 仁: 糸球体における係蹄内皮細胞と上皮細胞の Cross-talk : Lesson from pre-eclampsia, 第 33 回糸球体障害研究会, (金沢, '06.10).
- 0330O009 友杉直久: hepcidin の制御機構, 第 33 回糸球体障害研究会, (金沢, '06.10).
- 0330O010 渥美浩克, 井村淳子, 藤本圭司, 足立浩樹, 佐藤一賢, 近澤芳寛, 中川 卓, 奥山 宏, 今村秀嗣, 山谷秀喜, 浅香充宏, 友杉直久, 横山 仁: 微小変化から典型的 FSGS に至った小児発症例, 第 56 回中部日本糸球体腎炎談話会, (名古屋, '06.11).

その他(特別講演)

- 0330P001 横山 仁: 腎と循環器疾患, 第4回 脳・心・腎 研究会, (金沢, '06.08).
- 0330P002 横山 仁: 元気で長生き 腎臓は大事なパートナー, 第16回本間病院友の会 健康講演会, (酒田, '06.08).
- 0330P003 横山 仁: 生活習慣病と腎疾患, 酒田地区医師会学術講演会, (酒田, '06.08).
- 0330P004 横山 仁: 膠原病とストレス, 特定疾患患者相談事業, (敦賀, '06.08).
- 0330P005 横山 仁: 腎疾患における最近の知見, 小松・加賀・能美地区 泌尿器科懇話会, (小松, '06.08).
- 0330P006 石川 勲: 慢性腎不全治療の現況, 腎臓フォーラム 2006, (金沢, '06.09).
- 0330P007 横山 仁: 腎移植に関する最近の話題, 白山ののいち医師会学術講演, (白山, '06.10).
- 0330P008 友杉直久: みらい型ヘルスケアの展望 ―プロテオミクス技術を用いて―, 金沢医科大学総合医学研究所市民公開セミナー, (金沢, '06.10).
- 0330P009 浅香充宏: 運動後急性腎不全と腎臓移植における最近の進歩, 第44回新川地区透析カンファレンス, (魚津, '06.12).

0340 内分泌代謝制御学(内分泌内科学)

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	古家大祐	糖尿病, 高血圧, 肥満, 老化.
教授	木越俊和	ホルモンの細胞内情報伝達機構, アルドステロン分泌調節.
教授	内田健三	内分泌一般, 高血圧と副腎, 糖尿病.
助教授	中川 淳	膵内分泌と消化管ホルモン, 下垂体疾患.
講師	西澤 誠	糖尿病, インスリン分泌機構, 甲状腺疾患.
学内講師	伊藤智彦	副腎疾患, 糖尿病, 甲状腺疾患.
助手	今泉範子	アルドステロン合成の細胞内メカニズム, 糖尿病.
助手	津田真一	糖尿病, 高血圧, 動脈硬化.
助手	古屋圭介	糖尿病, 甲状腺疾患.
助手	前島勝之	糖尿病, 甲状腺疾患.
助手	小西 一典	糖尿病, 動脈硬化性疾患
助手	上原 啓吾	糖尿病
助手(併)	北田宗弘	糖尿病, 高血圧
研究医	阿部 崇	糖尿病, 甲状腺疾患.
研究医	伊藤弘樹	糖尿病, 甲状腺疾患.
研究医	武田友香	糖尿病, 甲状腺疾患.

研究のキーワード

diabetic nephropathy, diabetic retinopathy, diabetic neuropathy, obesity, aldosterone, adrenal zona glomerulosa, transmembrane signaling mechanism, angiotensin, protein kinase C, blood pressure, ambulatory blood pressure monitoring, hypertension, autonomic dysfunction, microalbuminuria, insulin resistance, incretin, entero-insular axis, mitochondrial gene mutation, renin, Type 2 diabetes, artificial pancreas, selective hypoaldosteronism, Basedows disease, thyroid tumor, chronic thyroiditis, glucose metabolism, endothelial function, nitric oxide, hyperlipidemia, antihypertensive therapy

研究の概要

糖尿病腎症に対する新たな治療法の開発を視野において、糖尿病状態における細胞内酸化ストレスと抗老化物質 SIRT1 の関係につき基礎的研究を行っている。SIRT1 はカロリー制限が寿命延長作用を示すことに関与する酵素だが、培養細胞系において酸化ストレスによる腎細胞死を抑制し得ることを示した。現在、糖尿病動物を用い、酸化ストレス状況と SIRT1 発現状況の関係、SIRT1 発現亢進による合併症予防効果につき検討している。

糖尿病患者における血圧日内変動パターンと血管合併症イベント発症との関連に関する臨床的研究は、長期観察による予後調査が高く評価されている。最近ではメタボリック症候群と血圧日内変動パターンとの関連も検討、アディポネクチンの関与につき新たな知見を得た。

一方、食後血糖調節に重要な早期インスリン分泌に腹部迷走神経による消化管ホルモン感受機構が重要であるという、ユニークな発想による研究がある。

著書

- 0340A001 木越俊和: IV 睡眠障害の合併症 肥満、VI 睡眠呼吸障害の治療と予後 肥満治療, 睡眠呼吸障害診療のポイント(梅 博久監修、高橋昌克編), 44-45,74-75, メジカルビュー, 東京, 2006.
- 0340A002 中野 茂: IV 睡眠呼吸障害の合併症 高脂血症、耐糖能異常, 睡眠呼吸障害診療のポイント(梅 博久監修、高橋昌克編), 40-41,42-43, メジカルビュー, 東京, 2006.
- 0340A003 古家大祐: 細小血管症に対する治療のエビデンス, 糖尿病学の進歩(日本糖尿病学会), 92-95, 診断と治療社, 東京, 2006.
- 0340A004 中川 淳: インクレチンとインスリン分泌, 糖尿病学の進歩(日本糖尿病学会), 161-166, 診断と治療社, 東京, 2006.
- 0340A005 古家大祐: 糖尿病腎症, 今日の治療指針 2006(山口 徹、北原光夫、福井次矢、他編), 445-446, 医学書院, 東京, 2006.
- 0340A006 古家大祐: 腎症はなぜ発症、進展するのか、これだけは知っておきたい 糖尿病で腎不全にならないために (吉川隆一、西沢良記), 19-21, 医薬ジャーナル社, 大阪, 2006.
- 0340A007 (K. Isshiki), D.Koya, M.Haneda: PPAR- γ Ligands and Diabetic Nephropathy, The Diabetic Kidney, 289-304, Contemporary Diabetes, USA, 2006.
- 0340A008 古家大祐: PKC、PKCと糖尿病性血管合併症, 生活習慣病キーワード(及川眞一編), 100-101,102-103, 医事出版, 東京, 2006.
- 0340A009 古家大祐: 2 慢性合併症の病態の理解—診断と治療法, 糖尿病専門医研修がイトブック(日本糖尿病学会編), 193-197, 診断と治療社, 東京, 2006.

学術論文

原著

- 0340B001 (M.Sakaguchi), M.Isono, K.Isshiki, T.Sugimoto, D.Koya, A.Kashiwagi: Inhibition of mTOR signaling with rapamycin attenuates renal hypertrophy in the early diabetic mice, *Biochem. Biophys. Res. Commun.*, 340:296-301, 2006.
- 0340B002 (M.Omata), H.Taniguchi, D.Koya, K.Kanasaki, R.Sho, Y.Kato, R.Kojima, M.Haneda, N.Inomata: N-acetyl-seryl-aspartyl-lysyl-proline ameliorates the progression of renal dysfunction and fibrosis in WKY rats with established anti-glomerular basement membrane nephritis, *J. Am. Soc. Nephrol.*, 17:674-685, 2006.
- 0340B003 (S.Araki), M.Haneda, T.Sugimoto, M.Isono, K.Isshiki, A.Kashiwagi, D.Koya: Polymorphisms of the protein kinase C- β gene (PRKCB1) accelerate kidney disease in type 2 diabetes without overt proteinuria, *Diabetes Care.*, 29:864-868, 2006.
- 0340B004 (M.Tahara), M.Omatsu-Kanbe, M.Sanada, K.Maeda, D.Koya, H.Matsuura, A.Kashiwagi, H.Yasuda: Effect of protein kinase C β inhibitor on Ca²⁺ homeostasis in diabetic sensory neurons, *Neuroreport.*, 17:683-688, 2006.
- 0340B005 (K.Kanasaki), M.Haneda, T.Sugimoto, K.Shibuya, M.Isono, K.Isshiki, S.Araki, T.Uzu, A.Kashiwagi, D.Koya: N-acetyl-seryl-aspartyl-lysyl-proline inhibits DNA synthesis in human mesangial cells via up-regulation of cell cycle modulators, *Biochem. Biophys. Res. Commun.*, 342:758-765, 2006.
- 0340B006 (S.Kume), M.Haneda, K.Kanasaki, S.Sugimoto, S-I.Araki, M.Isono, K.Isshiki, T.Uzu, K.Kashiwagi, D.Koya: Silent information regulator 2 (SIRT1) attenuates oxidative stress-induced mesangial cell apoptosis via p53 deacetylation, *Free Radic. Biol. Med.*, 40:2175-2182, 2006.
- 0340B007 (T.Uzu), G.Kimura, A.Yamauchi, M.Kanasaki, K.Isshiki, S.Araki, T.Sugimoto, Y.Nishio, H.Maegawa, D.Koya, M.Haneda, A.Kashiwagi: Enhanced sodium sensitivity and disturbed circadian rhythm of blood pressure in essential hypertension, *J.Hypertens.*, 24:1627-1632, 2006.
- 0340B008 (T.Uzu), T.Harada, M.Sakaguchi, M.Kanasaki, K.Isshiki, S.Araki, T.Sugimoto, D.Koya, M.Haneda, A.Kashiwagi, A.Kashiwagi, A.Yamauchi: Glucocorticoid-induced diabetes mellitus: prevalence and risk factors in primary renal diseases, *Nephron Clin. Pract.*, 105:c54-c57, 2006.

- 0340B009 小西一典: 2型糖尿病患者における頸動脈動脈硬化進展の要因に関する研究: 内臓脂肪蓄積に伴う代謝異常との関連, 金医大誌, 31:53-61, 2006.

総説

- 0340C001 古家大祐: 糖尿病腎症の発症機構と新たな展開, 最新医, 61:90-95, 2006.
- 0340C002 古家大祐: 異常症候・尿検査異常をみたら【検査の進め方と診断】 むくみ(浮腫)がみられたら, Medicina, 43:386-387, 2006.
- 0340C003 古家大祐: 特集 新たな薬物の登場—透析患者への適応 III各臓器における新たな薬物 (6)糖尿病, 臨透析, 22:707-714, 2006.
- 0340C004 古家大祐: 特集:糖尿病性腎症治療の新しい展望 II新しい腎症治療薬の展望 PKC阻害薬, Diabetes Fronti, 17:484-487, 2006.
- 0340C005 中川 淳, 中林 肇: GLP-1 の中枢神経に対する作用, 内分泌糖尿病, 23:276-281, 2006.
- 0340C006 西澤 誠: GLP-1 の生理作用と病態 腸外作用, Bio Clin., 21:1256-1259, 2006.

その他

- 0340F001 古家大祐: 糖尿病腎症とPKC, カレントセラピー, 24:997-998, 2006.
- 0340F002 木越俊和: アルドステロンははたして悪玉か, 治療学, 40:856, 2006.

学会発表

全国学会(特別講演)

- 0340J001 古家大祐, 荒木信一, 羽田勝計: 糖尿病腎症の寛解をめざした治療戦略, 第49回日本糖尿病学会年次学術集会, (東京, '06.05), 糖尿病, 49:S-73, 2006.
- 0340J002 古家大祐, 羽田勝計, 久米真司: 糖尿病腎症の発症における糖代謝の意義, 第49回日本腎臓学会年次学術集会, (東京, '06.05), 日本腎臓学会誌, 48:155, 2006.

全国学会(シンポジウム)

- 0340K001 中川 淳: インクレチンとインスリン分泌, 第40回糖尿病学の進歩, (金沢, '06.02), 糖尿病学の進歩, 40:161-166, 2006.
- 0340K002 古家大祐: 細小血管症に対する治療のエビデンスと展望, 第40回 糖尿病学の進歩, (金沢, '06.02), 糖尿病学の進歩, 40:92-95, 2006.

全国学会(一般演題)

- 0340L001 村坂憲史, 立花 修, 赤井卓也, 飯塚秀明, 中川 淳: 下垂体卒中症状で発症し、嚢胞内出血を認めたラトケ嚢胞の1例, 第16回日本間脳下垂体腫瘍学会, (神戸, '06.02), 第16回日本間脳下垂体腫瘍学会プログラム抄録集, 88, 2006.
- 0340L002 武田友香, 中川 淳, 古屋圭介, 佐竹英恵, 福田雅隆, 伊藤智彦, 西澤 誠, 中野 茂, 木越俊和, 内田健三, 古家大祐: ヨード有機化障害による巨大甲状腺腫の1例, 第16回臨床内分泌代謝 Update, (金沢, '06.03), 日本内分泌学会雑誌, 81.3:687, 2005.
- 0340L003 津田真一, 中野 茂, 小西一典, 福田雅隆, 伊藤智彦, 西澤 誠, 中川 淳, 木越俊和, 古家大祐: メタボリックシンドローム患者における血中総及び高分子量アディポネクチン値の検討, 第79回日本内分泌学会学術総会, (神戸, '06.05), 日本内分泌学会雑誌, 82:188, 2006.

- 0340L004 (荒木信一), 羽田勝計, 古家大祐, 厚木厚典: 早期腎症の進展・寛解と Macroangiopathy, 第 49 回日本糖尿病学会年次学術集会, (東京, '06.05), 糖尿病, 49:S12, 2006.
- 0340L005 (宇津 貴), 金崎雅美, 一色啓二, 荒木信一, 杉本俊郎, 前川 聡, 古家大祐, 羽田勝計, 柏木厚典: メタボリック症候群患者における血圧の食塩感受性・日内変動, 第 49 回日本糖尿病学会年次学術集会, (東京, '06.05), 糖尿病, 49:S-147, 2006.
- 0340L006 上原啓吾, 西澤 誠, 中林 肇, 福田雅隆, 伊藤智彦, 中川 淳, 中野 茂, 木越俊和, 古家大祐: 生理学的量の門脈内 GLP-1 投与の示すインスリン分泌促進作用における肝膵迷走神経連関の役割, 第 49 回日本糖尿病学会年次学術集会, (東京, '06.05), 糖尿病, 49:S-248, 2006.
- 0340L007 佐竹英恵, 中野 茂, 上原啓吾, 古屋圭介, 小西一典, 津田真一, 福田雅隆, 伊藤智彦, 西澤 誠, 中川 淳, 木越俊和, 古家大祐: 顕性腎症早期の糖尿病患者に対するクレメジン腎保護効果, 第 49 回日本糖尿病学会年次学術集会, (東京, '06.05), 糖尿病, 49:S-256, 2006.
- 0340L008 小西一典, 中野 茂, 津田真一, 伊藤智彦, 上原啓吾, 古屋圭介, 佐竹英恵, 福田雅隆, 西澤 誠, 中川 淳, 木越俊和, 古家大祐: 糖尿病患者における内臓脂肪蓄積と頸動脈動脈硬化性病変進展の関連, 第 49 回糖尿病学会年次学術集会, (東京, '06.05), 糖尿病, 49:S-260, 2006.
- 0340L009 (久米真司), 古家大祐, 荒木信一, 杉本俊郎, 一色啓二, 寺内康夫, 門脇 孝, 宇津 貴, 羽田勝計, 柏木厚典: PPAR γ ヘテロ欠損マウスを用いた糖・脂肪代謝異常に伴う腎病変発症機構の検討, 第 49 回日本糖尿病学会年次学術集会, (東京, '06.05), 糖尿病, 49:S-123, 2006.
- 0340L010 古屋圭介, 中川 淳, 佐竹英恵, 福田雅隆, 伊藤智彦, 西澤 誠, 中野 茂, 木越俊和, 内田健三, 古家大祐: “極端な”細小血管症容易発症性または発症抵抗性を示す糖尿病患者において RAGE-VEGF 系に関連する遺伝子異変は存在するか?, 第 49 回日本糖尿病学会年次学術集会, (東京, '06.05), 糖尿病, 49:S-123, 2006.
- 0340L011 北川朋子, 中川睦美, 西川正恵, 山本香代, 中川明彦, 中野 茂, 木越俊和, 古家大祐: 糖尿病食における栄養補助食品を取り入れた献立改善によるビタミンの摂取基準の有効性(第2報), 第 49 回日本糖尿病学会年次学術集会, (東京, '06.05), 糖尿病, 49:S-311, 2006.
- 0340L012 下出祐造, 辻 裕之, 村田英之, 糸井あや, 鈴鹿有子, 友田幸一, 中川 淳, 木越俊和, 古家大祐: 甲状腺手術における術中・術直後の iPTH 測定の意義, 第 30 回日本頭頸部癌学会, (大阪, '06.06).
- 0340L013 古家大祐: 糖尿病腎症の克服をめざして 臨床応用可能な新たな治療, 第 41 回糖尿病学の進歩, (札幌, '06.09).
- 0340L014 下出祐造, 辻 裕之, 糸井あや, 村田英之, 鈴鹿有子, 友田幸一, 中川 淳, 木越俊和, 古家大祐, 宮鍋真由美, 岩田由美子: 尿中無機リン測定による迅速副甲状腺機能評価の可能性について(携帯用多項目迅速水質分析計の使用経験), 第 39 回日本甲状腺外科学会学術集会, (東京, '06.10).
- 0340L015 津田真一, 中野 茂, 小西一典, 安井綾子, 上原啓吾, 佐竹英恵, 伊藤智彦, 西澤 誠, 中川 淳, 木越俊和, 古家大祐: メタボリックシンドローム診断におけるウエスト周囲径の再検討: 高リスク群を対象として, 第 10 回日本心血管内分泌代謝学会, (福井, '06.11), 日本内分泌学会雑誌, 82:508, 2006.

地方学会(一般演題)

- 0340O001 津田真一, 西澤 誠, 福田雅隆, 伊藤智彦, 中川 淳, 中野 茂, 木越俊和, 古家大祐: 高カルシウム血症が、高浸透圧による脱水を助長した糖尿病の 1 例, 第 73 回日本糖尿病学会中部地方会, (内灘, '06.03).
- 0340O002 小西一典, 西澤 誠, 古屋圭介, 中川 淳, 佐竹英恵, 津田真一, 福田 雅隆, 伊藤智彦, 中野 茂, 木越俊和, 古家大祐: MODY の母子例: インスリン分泌能の母子間での比較, 第 73 回日本糖尿病学会中部地方会, (内灘, '06.03).
- 0340O003 佐竹英恵, 中川 淳, 泰間美紀, 前島勝之, 西澤 誠, 福田雅隆, 伊藤智彦, 中野 茂, 木越俊和, 古家大祐: 動眼・外転神経麻痺を呈した特発性外眼筋炎の1例, 第 198 回日本内科学会北陸地方会, (福井, '06.03).
- 0340O004 佐竹英恵, 西澤 誠, 福田雅隆, 伊藤智彦, 中川 淳, 木越俊和, 古家大祐, 近沢逸平, 宮澤克人: 急性腎盂腎炎より腎周囲炎を来した2型糖尿病の1例, 第 73 回日本糖尿病学会中部地方会, (内灘, '06.03).
- 0340O005 津田真一, 西澤 誠, 伊藤 智彦, 中川 淳, 中野 茂, 木越俊和, 古家大祐, 下出祐造, 友田幸一: 高血糖性脱水を契機に診断され、術前高 Ca 血症のコントロールに難渋した原発性副甲状腺機能亢進症の 1 例, 日本内科学会北陸地方会, (金沢, '06.06).

- 0340O006 安井綾子: 腸管回転異常、重複下大静脈、多脾症を伴った膜性糖尿病の1例, 第74回 日本糖尿病学会中部地方会, (長久手, '06.09).
- 0340O007 立花 修, 赤井卓也, 飯田隆昭, 飯塚秀明, 中川 淳, 古家大祐, 林 康彦, 林 裕, 濱田潤一郎: 先端巨大症治療後にキアリ奇形と脊髓空洞症の改善を認めた1例, 第12回北陸間脳下垂体腫瘍研究会, (金沢, '06.09).
- 0340O008 中川 淳, 今泉範子, 上原啓吾, 西澤 誠, 古家大祐, 立花 修, 赤井卓也, 白神俊祐, 飯塚秀明, 下出祐造, 友田幸一, 吉澤 都, 木谷隆一: TSH産生下垂体腺腫; 原発性副甲状腺機能亢進症を合併し多発性内分泌腫瘍(MEN)1型と考えられた1例, 第12回北陸間脳下垂体腫瘍研究会, (金沢, '06.09).
- 0340O009 上原啓吾, 中川 淳, 伊藤智彦, 西澤 誠, 木越俊和, 古家大祐, 立花 修, 下出祐造, 吉澤 都, 木谷隆一: TSH産生下垂体腺腫および原発性副甲状腺機能亢進症を呈した多発性内分泌腫瘍(MEN)1型の1例, 第200回日本内科学会北陸地方会, (富山, '06.09).
- 0340O010 立花 修, 赤井卓也, 飯田隆昭, 飯塚秀明, 中川 淳, 古家大祐, 林 康彦, 林 裕, 濱田潤一郎: 先端巨大症治療後にキアリ奇形と脊髓空洞症の改善を認めた1例, 第6回日本内分泌学会北陸支部学術集会, (金沢, '06.10).
- 0340O011 小西一典, 中川 淳, 渥美久登, 西澤 誠, 安井綾子, 上原啓吾, 津田真一, 佐竹英恵, 伊藤智彦, 木越俊和, 古家大祐: 著しい低Na血症を呈したSIADHに高レニン血症を伴った1例, 第6回日本内分泌学会北陸支部学術集会, (金沢, '06.10).
- 0340O012 下出祐造, 辻 裕之, 糸井あや, 村田英之, 鈴鹿有子, 友田幸一, 中川 淳, 木越俊和, 古家大祐: 尿中無機リン測定による迅速副甲状腺機能評価の可能性について(携帯用多項目迅速水質分析計の使用経験), 第305回日本耳鼻咽喉科学会北陸地方部会連合会例会, (金沢, '06.12).

0350 血液免疫制御学(血液免疫内科学)

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	梅原久範	血液免疫学.
教授	廣瀬優子	血液免疫学, 輸血学.
助教授	福島俊洋	血液免疫学.
講師	正木康史	血液免疫学.
講師	田中真生	リウマチ学,免疫学
助手	河南崇典	血液免疫学.
助手	金 哲雄	免疫学

研究のキーワード

autoimmune disorder, SjÖgren's syndrome, malignant lymphoma, bone marrow transplantation, monoclonal lymphoproliferation, EB virus and tumorigenesis, stem cell, chemotherapy, leukemia cell line, apoptosis, chemokines, lipid raft, signal transduction, fractalkine, adhesion molecule, rheumatoid arthritis, systemic lupus erythematosus

研究の概要

血液免疫領域における以下の基礎的研究を推進し、新規抗癌剤/免疫抑制剤開発に結びつくトランスレーショナルリサーチを目指している。

A.自己免疫疾患における免疫異常の病態解析および自己免疫疾患発症機構の解明:

1)ケモカインの血管内皮細胞傷害および慢性炎症形成における Th1 反応性の誘導能。2)細胞膜マイクロドメイン(リピッドラフト)を介するリンパ球活性化機序の解析と自己免疫疾患との関連。3)スフィンゴミエリンノックアウトマウスの免疫異常解析。4)関節リウマチ関連新規自己抗原の同定と機能解析。5)唾液腺における幹細胞の同定と再生医療。

B. 血液悪性疾患の病態解析および新規治療法の開発:

1)EB ウイルス関連蛋白抗原の同定およびリンパ増殖疾患発症との関連。2)抗癌剤抵抗性機構に関する分子生物学的解析。3)がん細胞アポトーシスにおける細胞膜スフィンゴミエリンの関与。

著書

- 0350A001 梅原久範: 全身性硬化症(強皮症), 今日の治療指針 2006 年度版(山口 徹、北原光夫、福井次矢、相沢好治編), 48:596-598, 医学書院, 東京, 2006.
- 0350A002 田中真生: 433・免疫抑制の薬理学(日本語訳), ハーバート大学テキスト 病態生理に基づく臨床薬理学, 733-749, メディカルサイエンス・インターナショナル社, 東京, 2006.
- 0350A003 梅原久範: ペニシラミンの臨床効果の特徴、副作用の特徴、基本情報と使い方, 抗リウマチ薬 Q&A(川合眞一、山本一彦、田中良哉編), 44-47,80-83,113-115, 日本医学出版, 東京, 2006.
- 0350A004 廣瀬優子: Castleman disease, 血液疾患ハンドブッカー 日常診療の手引きと臨床データ集 一下巻(吉田弥太郎編), 154-158, 医薬ジャーナル社, 東京, 2006.

学術論文

原著

- 0350B001 N.Tomosugi, H.Kawabata, R.Wakatabe, M.Higuchi, H.Yamaya, H.Umehara, I.Ishikawa: Detection of serum hepcidin in renal failure and inflammation by using ProteinChip System, *Blood*, 108:1381-1387, 2006.
- 0350B002 L.Dong: Identification and characterization of novel human recombinant monoclonal fab fragments specific for EBV viral capsid antigen established by phage display, *J. Kanazawa. Med. Univ.*, 31:172-178, 2006.
- 0350B003 Y.Masaki, K.Itoh, T.Sawaki, H.Karasawa, T.Kawanami, T.Fukushima, H.Kawabata, Y.Wano, Y.Hirose, T.Suzuki, S.Sugai, H.Umehara: Urinary pseudouridine in patients with lymphoma: Comparison with other clinical parameters, *Clin. Chim. Acta*, 371:148-151, 2006.
- 0350B004 (S.Goda), H.Inoue, H.Umehara, M.Miyaji, Y.Nagano, N.Harakawa, H.Imai, P.Lee, JB.MacCarthy, T.Ikeo, N.Domae, Y.Shimizu, J.Ida: Matrix metalloproteinase-1 produced by human CXCL12-stimulated natural killer cells, *Am. J. Pathol.*, 169:445-458, 2006.
- 0350B005 Y.Hirose, Y.Masaki, T.Sawaki, K.Shimoyama, H.Karasawa, H.Kawabata, T.Fukushima, N.Ogawa, Y.Wano, H.Umehara: Association of Epstein-Barr virus with human immunodeficiency virus-negative peripheral T-cell lymphomas in Japan, *Eur. J. Haematol.*, 76:109-118, 2006.
- 0350B006 (H.Yoshifuji), T.Fujii, S.Kobayashi, Y.Imura, Y.Fujita, D.Kawabata, T.Usui, M.Tanaka, S.Nagai, H.Umehara, T.Mimori: Anti-aminoacyl-tRNA synthetase antibodies in clinical course prediction of interstitial lung disease complicated with idiopathic inflammatory myopathies, *Autoimmunity*, 39:233-241, 2006.
- 0350B007 (F.Mizoroki), Y.Hirose, M.Sano, H.Fukuda, K.Tobinai, M.Nakata, M.Taniwaki, F.Kawano, K.Uozumi, K.Sawada, S.Fukuhara, K.Nasu, Y.Ohno, H.Toki, A.Togawa, M.Kikuchi, T.Hotta, M.Shimoyama: A phase II study of VEPA/FEPP chemotherapy for aggressive lymphoma in elderly patients: Japan Clinical Oncology Group Study JCOG9203, *Int. J. Hematol.*, 83:55-62, 2006.

総説

- 0350C001 H.Umehara, M.Tanaka, T.Sawaki, Z.X.Jin, C.R.Huang, L.Dong, T.Kawanami, H.Karasawa, Y.Masaki, T.Fukushima, Y.Hirose, T.Okazaki: Fractalkine in rheumatoid arthritis and allied conditions, *Mod Rheumatol*, 16:124-130, 2006.
- 0350C002 河南崇典, 小川法良, 松崎有未, 下山久美子, 梅原久範: ヒト唾液腺における上皮系幹細胞の解析, *分子リウマチ*, 3:121-126, 2006.
- 0350C003 梅原久範, 正木康史, 福島俊洋, 廣瀬優子: NK 細胞による獲得免疫の制御, *分子リウマチ*, 3:218-223, 2006.
- 0350C004 (菅井 進), 正木康史: シェーグレン症候群とミクリッツ病, *ENTONI*, 69:24-31, 2006.
- 0350C005 梅原久範, 澤木俊興, 金 哲雄, 岡崎俊朗: Fas 誘導アポトーシスにおけるリピッドラフトとスフィンゴリエリンの役割, *臨免疫*, 45:429-434, 2006.
- 0350C006 梅原久範, 澤木俊興, 田中真生: ケモカインと細胞接着分子, *Medicina*, 43:900-902, 2006.
- 0350C007 梅原久範: アレファセプト(LFA-3Ig), *最新医*, 61:90-94, 2006.
- 0350C008 梅原久範, 黄 成日, 金 哲雄: リピッドラフトとアポトーシス, *アレルギー科*, 21:417-424, 2006.
- 0350C009 河南崇典, 小川法良, 松崎有未, 下山久美子, 梅原久範: 口唇小唾液腺由来の幹細胞の同定, *臨免疫*, 45:544-549, 2006.

症例報告

- 0350D001 K.Shimoyama, N.Ogawa, T.Sawaki, H.Karasawa, Y.Masaki, H.Kawabata, T.Fukushima, Y.Wano, Y.Hirose, H.Umehara: A case of Mikulicz's disease complicated with interstitial nephritis successfully treated by high-dose corticosteroid, *Mod Rheumatol*, 16:176-182, 2006.

- 0350D002 (H.Kawabata), T.Sawaki, T.Kawanami, K.Shimoyama, H.Karasawa, T.Fukushima, Y.Masaki, N.Ogawa, Y.Hirose, K.Ozaki, K.Shimanaka, S.Takase, H.Ueno, H.Umehara: Myelodysplastic syndrome complicated with inflammatory intestinal ulcers: significance of trisomy 8, Intern. Med., 45:1309-1314, 2006.
- 0350D003 唐澤博美, 小川法良, 澤木俊興, 下山久美子, 梅原久範: 関節リウマチに致死的経過をたどった血球貪食症候群を合併した一剖検例, 中部リウマチ, 37:46-47, 2006.
- 0350D004 澤木俊興, 小川法良, 下山久美子, 唐澤博美, 梅原久範: 皮膚筋炎の経過中に血栓性血小板減少性紫斑病を合併した1例, 中部リウマチ, 37:104-105, 2006.

その他

- 0350F001 梅原久範, 林 正岳, 村山隆司, 杉山英二: 関節リウマチ診療の現状と問題点, MEDICAMENT NEWS, 1864:14-15, 2006.

学会発表

国際学会(一般演題)

- 0350I001 K.Kitagawa, K.Hagihara, M.Fukuda, H.Sasaki, K.Shimoyama, K.Fujimoto, N.Ogawa, S.Sugai: Can lissamine green replace rose bengal as the golden standard for Sjogren's syndrome diagnosis, IX International Symposium on Sjogren's Syndrome, (Washington DC, '06.04).
- 0350I002 M.Tanaka, S.Ozaki, X-P.Tong, K.Murakami, D.Kawabata, T.Usui, T.Fujii, H.Umehara, T.Mimori: Cloning and analysis of the receptor molecule for a novel arthritis-modifying factor, follistatin-related protein(FRP)/TSC-36/FSTL1, American College of Rheumatology 70th Annual Scientific Meeting, (Washington, D.C., USA, '06.11), Arthritis and Rheumatism, 2006.

全国学会(シンポジウム)

- 0350K001 田中真生, 野島崇樹, 平形道人, 桑名正隆, 津坂憲政, 堤 明人, 寺井千尋, 土肥 眞, 高崎芳成, 南木敏宏, 市川健司, 山田秀裕, 吉田俊治, 広畑俊成, 遠藤平仁, 三森経世: 膠原病難治性病態の早期診断、予後推定、治療方針確立における自己抗体の意義に関する多施設共同研究, 第50回日本リウマチ学会総会・学術集会, (長崎, '06.04), 第50回日本リウマチ学会総会・学術集会プログラム抄録集, 30, 2006.

全国学会(一般演題)

- 0350L001 河南崇典, 小川法良: ヒト由来唾液腺培養細胞を用いた唾液腺幹細胞特異マーカーの検索, 第5回日本再生医療学会総会, (岡山, '06.03).
- 0350L002 正木康史, 澤木俊興, 下山久美子, 唐澤博美, 福島俊洋, 小川法良, 廣瀬優子, 梅原久範: 当科で経験した11例の血管内リンパ腫のまとめと治療プロトコルの提案, 第4回日本臨床腫瘍学会総会, (大阪, '06.03).
- 0350L003 正木康史, 菅井 進, 山本元久, 高橋裕樹, 佐伯敬子, 杉山英二, 松井祥子, 中田真司, 折口智樹, 江口勝美, 下山久美子, 北川和子, 小川法良, 西山 進, 西森 功, 梅原久範: 43例のAMOLPS(自己免疫性リンパ増殖性多臓器疾患)の臨床的解析, 第50回(中)日本リウマチ学会総会・学術集会、第15回国際リウマチシンポジウム, (長崎, '06.04).
- 0350L004 下山久美子, 小川法良, 澤木俊興, 唐澤博美, 正木康史, 福島俊洋, 梅原久範: C-ANCA陽性を認めた間質性腎炎合併シェーグレン症候群の一例, 第50回(中)日本リウマチ学会総会・学術集会、第15回国際リウマチシンポジウム, (長崎, '06.04).
- 0350L005 唐澤博美, 小川法良, 澤木俊興, 下山久美子, 河南崇典, 正木康史, 福島俊洋, 梅原久範: シェーグレン症候群(SS)合併MALTリンパ腫にRituximab併用化学療法を行った一例, 第50回(中)日本リウマチ学会総会・学術集会、第15回国際リウマチシンポジウム, (長崎, '06.04).
- 0350L006 河南崇典, 下山久美子, 小川法良, 梅原久範: ヒト唾液腺における上皮系幹細胞の解析, 第27回日本炎症・再生医学会, (東京, '06.07).

- 0350L007 田中真生, 藤本恵子, 澤木俊興, 河南崇典, 正木康史, 萩原健太, 本庄美穂, 高橋基浩, 黒瀬 望, 北川和子, 野島孝之, 菅井 進, 梅原久範: SICCA(シェーグレン症候群国際登録ネットワーク)のご案内, 第 15 回日本シェーグレン症候群研究会, (横浜, '06.09).
- 0350L008 正木康史, 董 凌莉, 菅井 進, 黒瀬 望, 北川和子, 山本元久, 高橋裕樹, 佐伯敬子, 杉山英二, 松井祥子, 中田真司, 折口智樹, 西山 進, 西森 功, 梅原久範: IgG4+AMOLPS(自己免疫性リンパ増殖性多臓器疾患)は典型的 Sjögren 症候群とは異なった疾患単位である:49 例の AMOLPS の臨床的/病理解析, 第 15 回日本シェーグレン症候群研究会, (横浜, '06.09).
- 0350L009 河南崇典, 小川法良, 松崎有未, 澤木俊興, 下山久美子, 梅原久範: ヒト唾液腺幹細胞候補分子の解析, 第 15 回日本シェーグレン症候群研究会, (横浜, '06.09).
- 0350L010 澤木俊興, 坂井知之, 董 曉鵬, 黄 成日, 董 凌莉, 河南崇典, 金 哲雄, 田中真生, 正木康史, 福島俊洋, 廣瀬優子, 梅原久範: シェーグレン症候群培養唾液腺上皮細胞を用いた CD40 の下流分子機構の解明, 第 15 回日本シェーグレン症候群研究会, (横浜, '06.09).
- 0350L011 北川和子, 萩原健太, 福田正道, 佐々木洋, 藤本恵子, 澤木俊興, 正木康史, 梅原久範: シェーグレン症候群診断基準眼科検査における色素試験の検討, 第 15 回日本シェーグレン症候群研究会, (横浜, '06.09).
- 0350L012 董 凌莉, 正木康史, 金 哲雄, 黄 成日, 董 曉鵬, 坂井知之, 澤木俊興, 河南崇典, 田中真生, 福島俊洋, 廣瀬優子, 梅原久範: Clonality analysis of lymphocytes in Sjögren's syndrome associated with lymphoproliferative disorders:abnormal microenvironment leads to clonal selection, 第 34 回日本臨床免疫学会総会, (東京, '06.10).
- 0350L013 金 哲雄, 黄 成日, 董 凌莉, 董 曉鵬, 坂井知之, 澤木俊興, 河南崇典, 田中真生, 正木康史, 福島俊洋, 廣瀬優子, 梅原久範: リピッドラフト凝集および TCR シグナル伝達における細胞膜スフィンゴミエリンの役割, 第 34 回日本臨床免疫学会総会, (東京, '06.10).
- 0350L014 正木康史, 菅井 進, 北川和子, 野島孝之, 黒瀬 望, 山本元久, 高橋裕樹, 佐伯敬子, 杉山英二, 松井祥子, 折口智樹, 西森 功, 梅原久範: IgG4+AMOLPS(自己免疫性リンパ増殖性多臓器疾患)一新たな疾患概念の提唱, 第 68 回日本血液学会・第 48 回日本臨床血液学会合同総会, (福岡, '06.10).
- 0350L015 坂井知之, 澤木俊興, 唐澤博美, 正木康史, 福島俊洋, 廣瀬優子, 田中真生, 梅原久範, 中村榮男: 穿孔を契機に発見された小腸 NK/T cell リンパ腫(nasal type)について, 第 68 回日本血液学会・第 48 回日本臨床血液学会合同総会, (福岡, '06.10).
- 0350L016 澤木俊興, 坂井知之, 河南崇典, 金 哲雄, 田中真生, 正木康史, 福島俊洋, 中村榮男, 廣瀬優子, 梅原久範: 色素性乾皮症 C 群に合併した細胞障害性 T 細胞性リンパ腫の 1 例, 第 68 回日本血液学会・第 48 回日本臨床血液学会合同総会, (福岡, '06.10).
- 0350L017 岩男 悠, 正木康史, 坂井知之, 澤木俊興, 河南崇典, 田中真生, 福島俊洋, 廣瀬優子, 梅原久範: R-CHOP 療法にて加療した CD20 陽性急性二重形質性白血病, 第 68 回日本血液学会・第 48 回日本臨床血液学会合同総会, (福岡, '06.10).
- 0350L018 廣瀬優子, 正木康史, 坂井知之, 澤木俊興, 福島俊洋, 田中真生, 梅原久範: Anaplastic variant of diffuse large B-cell lymphoma における EBV の関与について, 第 68 回日本血液学会・第 48 回日本臨床血液学会合同総会, (福岡, '06.10).
- 0350L019 董 凌莉, 正木康史, 坂井知之, 澤木俊興, 河南崇典, 田中真生, 福島俊洋, 廣瀬優子, 菅井 進, 梅原久範: Sjögren 症候群におけるリンパ腫発生機序の解析, 第 68 回日本血液学会・第 48 回日本臨床血液学会合同総会, (福岡, '06.10).
- 0350L020 三木美由貴, 正木康史, 坂井知之, 澤木俊興, 河南崇典, 田中真生, 福島俊洋, 廣瀬優子, 梅原久範: 上肢の脱力/疼痛にて発症した頸髄神経根原発びまん性大細胞型 B リンパ腫, 第 68 回日本血液学会・第 48 回日本臨床血液学会合同総会, (福岡, '06.10).
- 0350L021 福島俊洋, 坂井知之, 澤木俊興, 田中真生, 正木康史, 川端 浩, 廣瀬優子, 梅原久範: 臍帯血移植後に B 前駆細胞増加を認めた急性骨髄性白血病, 第 68 回日本血液学会・第 48 回日本臨床血液学会合同総会, (福岡, '06.10).
- 0350L022 M.Tanaka, D.Kawabata, S.Ozaki, T.Usui, T.Fujii, Z.Jin, H.Umehara, T.Mimori: Gene expression profiles of affected joint tissues in the arthritic mice treated with follistatin-related protein(FRP)/FSTL1, 第 36 回日本免疫学会総会・学術集会, (大阪, '06.12), 日本免疫学会総会・学術集会記録, 36, 2006.

地方学会(シンポジウム)

- 0350N001 廣瀬優子, 正木康史, 新田直美, 吉田健一, 本 雅乃, 大島恵子: 病院機能評価輸血部門条件クリアのために有効であった輸血管理料算定要件, 第 24 回日本輸血学会北陸支部総会, (福井, '06.11).

地方学会(一般演題)

- 0350O001 中西恵美, 権藤雄一郎, 垣内無一, 松井 大, 松井 真, 下山久美子, 廣瀬優子, 梅原久範: 複視で発症した悪性リンパ腫の一例, 第 199 回日本内科学会北陸地方会, (金沢, '06.06).
- 0350O002 坂井知之, 澤木俊興, 唐澤博美, 正木康史, 田中真生, 福島俊洋, 廣瀬優子, 梅原久範: 小腸原発鼻型 NK/T 細胞リンパ腫(63 歳、女性), 第 24 回日本血液学会北陸地方会, (金沢, '06.07).
- 0350O003 澤木俊興, 坂井知之, 正木康史, 田中真生, 福島俊洋, 廣瀬優子, 梅原久範: 色素性乾皮症 C 型に合併し、難治性であった cytotoxic T cell lymphoma の 1 例(33 歳、女性), 第 24 回日本血液学会北陸地方会, (金沢, '06.07).
- 0350O004 大塚俊美, 矢野博一, 白枝久和, 尾崎一晶, 福羅匡普, 土島 睦, 川原 弘, 高瀬修二郎, 正木康史: 画像所見上重症型急性膝炎との鑑別が困難であった悪性リンパ腫の 1 例, 第 200 回日本内科学会北陸地方会, (富山, '06.09).

その他(特別講演)

- 0350P001 梅原久範: 接着性ケモカイン「フラクタルカイン」-血管障害と炎症形成-, 第 2 回北陸炎症・血栓セミナー, (金沢, '06.03).
- 0350P002 梅原久範: 関節リウマチの最前線ステロイド使用法から生物学的製剤にかけて-, 小松市医師会学術講演会, (小松, '06.11).

その他(一般演題)

- 0350R001 澤木俊興, 河南崇典, 下山久美子, 唐澤博美, 正木康史, 福島俊洋, 小川法良, 菅井 進, 廣瀬優子, 梅原久範: 色素性乾皮症患者に合併した細胞障害性 T 細胞性リンパ腫, 第 40 回北陸リンパ増殖性疾患検討会, (金沢, '06.02).
- 0350R002 山本晃子, 福島俊洋, 岩男 悠, 齊藤雅俊, 町田雄一郎, 河南崇典, 澤木俊興, 下山久美子, 唐澤博美, 正木康史, 小川法良, 廣瀬優子, 梅原久範: 微熱を主訴とし脾臓原発の悪性リンパ腫が強く疑われた 1 例, 第 40 回北陸リンパ増殖性疾患検討会, (金沢, '06.02).
- 0350R003 正木康史, 澤木俊興, 下山久美子, 唐澤博美, 河南崇典, 福島俊洋, 小川法良, 廣瀬優子, 梅原久範: 頭痛・せん妄・下肢麻痺にて発症し、脳梗塞として加療されていた IVL? の 1 例~当科で経験した IVL のまとめ/治療プロトコル案~, 第 40 回北陸リンパ増殖性疾患検討会, (金沢, '06.02).
- 0350R004 正木康史: 当科の IVL 症例のまとめと治療プロトコル案, 第 23 回リンフォーマ井戸端会議, (鹿児島, '06.03).
- 0350R005 金 哲雄, 黄 成日, 董 凌莉, 澤木俊興, 河南崇典, 唐澤博美, 正木康史, 福島俊洋, 廣瀬優子, 岡崎俊朗, 梅原久範: 細胞膜スフィンゴミエリンのリピッド凝集および TCR 活性化シグナルにおける役割, 第 9 回京都免疫ワークショップ学術集会, (京都, '06.04).
- 0350R006 正木康史: 診断困難な非定型白血病の 1 例, 第 5 回 Glivec 合同症例検討会, (金沢, '06.04).
- 0350R007 正木康史, 董 凌莉, 菅井 進, 梅原久範: IgG4+AMOLPS(自己免疫性多臓器リンパ増殖性症候群)-新たな疾患単位の可能性, 第 8 回北陸血液・免疫懇話会, (金沢, '06.05).
- 0350R008 梅原久範: リピッドラフトとアポトーシス, 第一回スフィンゴセラピー(STC)研究会, (米子, '06.05).
- 0350R009 田中 良, 坂井知之, 澤木俊興, 金 哲雄, 河南崇典, 田中真生, 正木康史, 福島俊洋, 廣瀬優子, 梅原久範: 移植後再増悪を来した ATL 症例の治療方針についての相談, 第 6 回北陸造血細胞移植研究会, (金沢, '06.06).
- 0350R010 梅原久範: 療養生活に役立つ最新治療について, 平成 18 年度第 1 回特定疾患相談指導事業, (珠洲, '06.06).

- 0350R011 梅原久範: リウマチの病態と治療の未来, 日本リウマチ友の会 第 35 回石川県支部大会・医療相談会, (金沢, '06.06).
- 0350R012 青木洋文, 松原瑞枝, 唐澤博美, 田中真生, 坂井知之, 澤木俊興, 正木康史, 福島俊洋, 廣瀬優子, 梅原久範: 心筋炎を伴ったアレルギー性肉芽腫性血管炎(AGA)の一例, 第 45 回北陸臨床免疫・症例検討/研究会, (金沢, '06.07).
- 0350R013 正木康史, 坂井知之, 澤木俊興, 河南崇典, 田中真生, 福島俊洋, 廣瀬優子, 梅原久範, 黒瀬 望: ホジキンリンパ腫様の大型細胞を認めた ATL リンパ腫型症例, 第 24 回リンフォーマ井戸端会議, (福岡, '06.07).
- 0350R014 福島俊洋: IVL に対する早期診断プロトコールの検討, 第 43 回北陸造血器腫瘍研究会, (金沢, '06.08).
- 0350R015 正木康史: 当科における 11 例の IVL 症例と、IVL を中心とした全身性播種性大細胞 B リンパ腫に対する治療プロトコール, 平成 18 年度厚生省がん助成金「分子基盤に基づく難治性リンパ系腫瘍の診断及び治療法の開発に関する研究」第一回中村班班会議, (名古屋, '06.08).
- 0350R016 梅原久範: 膠原病の治療と療養生活, 平成 18 年度特定疾患相談指導事業, (羽咋, '06.10).
- 0350R017 正木康史: 治療に苦勞した Enteropathy Type T-cell lymphoma, 第 25 回リンフォーマ井戸端会議, (福岡, '06.11).
- 0350R018 梅原久範: 膠原病とシェーグレン症候群, 和歌山県難病・子ども保健相談支援センター医療講演会, (和歌山, '06.11).
- 0350R019 梅原久範: 幸せとは。それは龍安寺のつくばい也, 膠原病支援ネットワーク第 1 回総会, (金沢, '06.11).
- 0350R020 澤木俊興: 抗 TNF α 製剤はじめ免疫抑制剤の使用が悪性リンパ腫の進展に影響を与えたと考えられた 1 例, 第 46 回北陸臨床免疫・症例検討/研究会, (金沢, '06.12).
- 0350R021 垣内無一, 権藤雄一郎, 中西恵美, 永石彰子, 長山成美, 松井 大, 松井 真, 飯田隆昭, 赤井卓也, 岡本一也, 正木康史, 黒瀬 望: 亜急性に増悪する疼痛と筋力低下を呈し、診断に難渋した neurolymphomatosis の一例, 第 32 回 OSK, (京都, '06.12).

0360 脳脊髄神経治療学(神経内科学)

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	松井 真	臨床神経学・神経免疫学・臨床免疫学
助教授(併)	堀 有行	医学教育学, 臨床神経学, 臨床睡眠学, 神経生理学, 医学情報学.
講師	松井 大	臨床神経学, 分子生物学, 神経免疫学, 認知神経科学
学内講師	長山 成美	臨床神経学, 神経免疫学
助手	永石 彰子	臨床神経学
助手	中西恵美	臨床神経学, 神経免疫学.
助手	垣内無一	臨床神経学.
助手	権藤雄一郎	臨床神経学.
助手	荒谷信一	神経免疫学・臨床免疫学

研究のキーワード

clinical neurophysiology, epilepsy, apoptosis, cerebrovascular diseases, sleep disorders, neuropathies, molecular genetics, ischemic strokes, autoantibody, neuroimmunology, neuroinfection, experimental autoimmune encephalomyelitis

研究の概要

臨床神経学に根ざした日常診療から、免疫機序の関与が推定される疾患(神経免疫疾患)における問題点を明確にし、その病態機序の解明と治療法の開発を行う。さらに、基礎免疫学に裏打ちされた最新の理論と手法を用いて、免疫性疾患モデル動物を作成し、病態形成因子の抽出と実験的治療を行い臨床応用へ結びつける。

学術論文

原著

0360B001 S.Saiki, K.Sakai, M.Saiki, Y.Kitagawa, T.Umemori, K.Murata, M.Matsui, G.Hirose: Varicose veins associated with CADASIL result from a novel mutation in the *Notch3* gene, *Neurology*, 67:337-339, 2006.

総説

0360C001 松井 真: 多発性硬化症の臨床病理, *神研の進歩*, 50:571-581, 2006.

0360C002 松井 真: 多発性硬化症の治療 — 再発抑制薬の現状と新薬治験の展望 —, *医のあゆみ*, 219:151-154, 2006.

症例報告

0360D001 中川真人, 竹田公英, 柳原 誠, 石崎 宏, 望月 隆, 井浦俊彦, 片岡 敏: 妊娠中に発症したマムシ咬傷の1例, *西日皮*, 68:40-42, 2006.

0360D002 権藤雄一郎, 垣内無一, 中西恵美, 松井 大, 松井 真, 楠 進: 急性多発性神経根炎を合併した多発性筋炎の1例, *末梢神経*, 17:215-218, 2006.

その他

0360F001 松井 真: 多発性硬化症の検査所見①: MRI 画像, Curr. Insight. Neurol. Sci., 14:12, 2006.

学会発表

国際学会(一般演題)

- 0360I001 H Kakinuma, M Itoh, H Takahashi, A Hori: REPETITIVE AXIAL MYOCLONUS IN A BOY WITH THE MCT8 GENE MUTATION, 10th International Child Neurology Congress, (Montreal, '06.06), Neuropediatrics, 26(Suppl.1):S97, 2006.
- 0360I002 M.Matsui, S.Araya, H.-Y.Wang, K.Ozawa, E.Nishiguchi, M.Matsui, M.Nakanishi, M.Kaito, Y.Gondo, T.Saida: Percentage of CD4+CD25+cells in cerebrospinal fluid:a reliable immune parameter for disease activity in relapsing-remitting multiple sclerosis, 8th International Society of Neuroimmunology Meeting, (Nagoya, '06.10).
- 0360I003 S.Nagayama, S.Miyake, T.Yamamura: Autoimmune Encephalomyelitis by Transfer of Lymphokine-activated Natural Killer(NK)Cells., 8th International Congress of Neuroimmunology, (Nagoya, '06.10).

全国学会(一般演題)

- 0360L001 松井 真: Central memory T 細胞および Effector memory T 細胞と多発性硬化症患者活動性との関連について, 第 18 回日本神経免疫学会, (名古屋, '06.03).
- 0360L002 中西恵美: Opsoclonus-polymyoclonus syndrome (OPS)と神経因性膀胱を呈した、聴神経腫瘍を伴う一例, 第 18 回日本神経免疫学会, (名古屋, '06.03).
- 0360L003 (溝田貴光), 近藤誉之, 齋田孝彦, 松井 真, 横山広美, 渋谷統寿, 松尾秀徳: 多発性硬化症において末梢血 Foxp3 陽性制御性 T 細胞頻度は減少している, 第 47 回日本神経学会, (東京, '06.05).
- 0360L004 松井 真, 王 会雲, 権藤雄一郎, 垣内無一, 中西恵美, 松井 大, 齋田孝彦: 多発性硬化症の病態における natural interferon-producing cell の意義について, 第 47 回日本神経学会, (東京, '06.05).
- 0360L005 (中治佳代子), 松井 大, 猪原匡史, 野田 亮, 富本秀和, 高橋良輔: 膜型マトリックスメタロプロテアーゼ(MT1-MMP)と実験的自己免疫性脳脊髄炎(EAE), 第 47 回日本神経学会, (東京, '06.05).
- 0360L006 (村田顕也), 斉木臣二, 松井 真, 廣瀬源二郎, 近藤智善: Dysferlinopathy と炎症性筋疾患の再生過程での Dysferlin および関連蛋白の発現, 第 47 回日本神経学会, (東京, '06.05).
- 0360L007 (片岡 敏), 権藤雄一郎, 垣内無一, 松井 真, 松本昌泰: 悪性腫瘍発症後に生じた脳梗塞での凝固線溶系の変化, 第 47 回日本神経学会, (東京, '06.05).
- 0360L008 飯田隆昭, 赤井卓也, 垣内無一, 黒瀬 望, 野島孝之, 飯塚秀明: PET/CT と神経根生検により診断した多発性 Neurolymphomatosis の 1 例, 第 24 回日本脳腫瘍病理学会, (沖縄, '06.06).
- 0360L009 (佐々木智子), 田中正美, 小森美華, 大江田知子, 齋田孝彦, 松井 真: ステロイド依存性難治多発性硬化症 (MS)9 例の特徴, 第 24 回日本神経治療学会, (横浜, '06.07).
- 0360L010 権藤雄一郎, 垣内無一, 中西恵美, 松井 大, 松井 真, 楠 進: 急性多発性神経根炎を合併した多発性筋炎の 1 例, 第 17 回日本末梢神経学会, (広島, '06.08).

地方学会(一般演題)

- 0360O001 井村淳子, 権藤雄一郎, 垣内無一, 中西恵美, 松井 大, 松井 真: 頭部 CT で低吸収像を呈した diabetic hemichorea の 1 例, 第 114 回日本神経学会東海北陸地方会, (静岡, '06.03).
- 0360O002 野村祐介, 佐藤良子, 春日哲也, 赤尾浩慶, 北山道彦, 浅地孝能, 津川博一, 梶波康二, 垣内無一: Carbamazepine による尿閉が誘因と考えられる慢性心不全急性憎悪の 1 例, 第 198 回日本内科学会北陸地方会, (福井, '06.03).
- 0360O003 岩男 悠, 釘抜康明, 西川高広, 横田 啓, 的場宗孝, 東光太郎, 利波久雄, 松井 真: 頭蓋骨の著明な骨肥厚をきたした結節性硬化症の一例, 日本医学放射線学会第 140 回中部地方会, (岐阜, '06.06).

0360O004 垣内無一, 権藤雄一郎, 中西恵美, 松井 大, 松井 真, 米田 誠: 橋本脳症が疑われた一例, 第 115 回日本神経学会東海北陸地方会, (名古屋, '06.06).

0360O005 中西恵美, 権藤雄一郎, 垣内無一, 松井 大, 松井 真, 下山久美子, 廣瀬優子, 梅原久範: 複視で発症した悪性リンパ腫の一例, 第 199 回日本内科学会北陸地方会, (金沢, '06.06).

0360O006 永石彰子, 権藤雄一郎, 垣内無一, 中西恵美, 長山成美, 松井 大, 松井 真: L-dopa が奏功した painful legs and moving toes syndrome の一例, 第 110 回日本神経学会東海北陸地方会, (名古屋, '06.11).

その他(特別講演)

0360P001 松井 真: 多発性硬化症の治療 ―IFN- β 療法の位置づけを中心に―, 静岡県多発性硬化症セミナー, (静岡, '06.02).

0360P002 松井 大: パーキンソン病の内科的治療, パーキンソン病フォーラム in いしかわ, (金沢, '06.07).

0360P003 松井 真: パーキンソン病の病態とその治療, 河北郡市医師会, (かほく, '06.07).

0360P004 松井 真: MSの最近の話題, 第 4 回岡山 MS 友の会, (岡山, '06.10).

その他(一般演題)

0360R001 松井 真, 王 会雲, 荒谷信一, 斎田孝彦, 松井 大: Central memory T 細胞および Effector memory T 細胞と多発性硬化症患者の免疫動態の関連について, 免疫性神経疾患に関する調査研究班平成 17 年度班会議, (東京, '06.01).

0360R002 松井 真, 王 会雲, 斎田孝彦, 中西恵美, 松井 大: 多発性硬化症の病態における natural interferon-producing cell の関与について, 免疫性神経疾患に関する調査研究班平成 17 年度班会議, (東京, '06.01).

0360R003 垣内無一, 権藤雄一郎, 中西恵美, 松井 大, 松井 真, 米田 誠: 橋本脳症が疑われた一例, 第 8 回北陸神経疾患研究会, (金沢, '06.03).

0360R004 松井 大, 水谷江太郎, 大竹弘哲, 松井 真: Vanishing white matter disease の一例, 第 27 回北陸先天異常研究会学術集会, (金沢, '06.11).

0360R005 垣内無一, 権藤雄一郎, 中西恵美, 永石彰子, 長山成美, 松井 大, 松井 真, 飯田隆昭, 赤井卓也, 岡本一也, 正木康史, 黒瀬 望: 亜急性に増悪する疼痛と筋力低下を呈し、診断に難渋した neurolymphomatosis の一例, 第 32 回 OSK, (京都, '06.12).

0370 高齢医学(老年病学)

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	松本正幸	老年病学、老年心臓病学、高齢者脳血管障害、動脈硬化、超音波医学
教授	森本茂人	老年病学、高血圧、カルシウム代謝、認知症、骨粗鬆症
助教授	岩井邦充	老年病学、循環器病学、細胞生物学、心臓病学
講師	土屋 博	老年病学、循環器病、動脈硬化
講師	中橋 毅	老年病学、循環器病、高血圧、動脈硬化、心臓病学
講師	宮内英二	老年病学、糖尿病学、内分泌学
学内講師	村井 裕	老年病学、老年消化器、認知症、栄養
助手	大黒正志	老年病学、循環器病、高血圧、動脈硬化
研究医	大橋功	老年病学、高血圧、動脈硬化
研究医	尾張祐樹	老年病学、高血圧、動脈硬化
研究医	加藤象三郎	老年病学、高血圧、動脈硬化

研究のキーワード

elderly, cardiac function, mitral stenosis, dynamic exercise, flow convergence region, dementia, computer, diastolic function, ultrasound, aortic distensibility, adenocarcinoma, stroke volume, carotid arterial stiffness, high frequency ultrasound, hypertension, antihypertensive treatment, color Doppler echocardiography, echocardiography, diabetes mellitus, cardiac disease, carotid artery, atherosclerosis, isolated systolic hypertension, Double cancer, squamous carcinoma, cardiac output, carotid arterial elastic modulus, Hasegawa's dementia scale, eicosapentaenoic acid, nitrendipine

研究の概要

高齢者の急性疾患(肺炎、脳卒中、心不全、虚血性心疾患など)、高血圧、および老年症候群(認知症、転倒・骨折、嚥下障害、寝たきり)などの病態解明、予防・治療法開発の臨床研究を主に行っている。これ以外に高齢者疾患の易発症性に関わるSNIP解析を用いた遺伝的背景調査、血管細胞培養を用いた動脈硬化発症機序解明などの研究を行っている。

著書

- 0370A001 岩井邦充, 松本正幸: 2. 心臓・血管 5. 心臓弁膜症, 予防とつきあい方シリーズ 老年病・認知症～長寿の秘訣～(荻原俊男), 105, メディカルレビュー社, 東京, 2006.
- 0370A002 中橋 毅, 森本茂人: 8. 骨・関節 1. 老化にともなう骨の変化と病気, 予防とつきあい方シリーズ 老年病・認知症～長寿の秘訣～(荻原俊男), 151-152, メディカルレビュー社, 東京, 2006.
- 0370A003 中橋 毅, 森本茂人: 8. 骨・関節 2. 骨粗鬆症, 予防とつきあい方シリーズ 老年病・認知症～長寿の秘訣～(荻原俊男), 153-154, メディカルレビュー社, 東京, 2006.
- 0370A004 森本茂人, 中橋 毅: 鑑別診断, 骨粗鬆症の予防と治療ガイドライン2006年版, 28-30, ライフサイエンス出版, 東京, 2006.
- 0370A005 岩井邦充, 松本正幸: III循環器疾患 うつ血性心不全, 日常診療に活かす老年病がっブック 高齢者に多い疾患の診療の実際(大内尉義), 50-55, メジカルビュー社, 東京, 2006.

学術論文

原著

- 0370B001 T.Takahashi, Y.Fei, Z.Shi-jie, J.Moriya, H.Sumino, S.Morimoto, N.Yamaguchi, T.Kanda: Beneficial effect of brewers' yeast extract on daily activity in a murine model of chronic fatigue syndrome, *eCAM*, 3:109-115, 2006.
- 0370B002 T.Takahashi, F.Yu, S.Saegusa, H.Sumino, T.Nakahashi, K.Iwai, S.Morimoto, M.Kurabayashi, T.Kanda: Impaired expression of cardiac adiponectin in leptin-deficient mice with viral myocarditis, *Int. Heart J.*, 47:107-123, 2006.
- 0370B003 F.Yu, T.Takahashi, J.Moriya, K.Kawaura, J.Yamakawa, K.Kusaka, T.Itoh, H.Sumino, S.Morimoto, T.Kanda: Angiotensin- II receptor antagonist alleviates non-alcoholic fatty liver in kka y obese mice with type2 diabetes, *J. Int. Med. Res.*, 34:297-302, 2006.
- 0370B004 M.Okuro, S.Morimoto, T.Takahashi, K.Okaishi, T.Nakahashi, H.Murai, K.Iwai, T.Kanda: Angiotensin I - converting enzyme inhibitor improves reactive hyperemia in elderly hypertensives with arteriosclerosis obliterans, *Hypertens. Res.*, 29:655-663, 2006.
- 0370B005 S.Morimoto, T.Takahashi, K.Okaishi, T.Nakahashi, K.Nomura, T.Kanda, M.Okuro, H.Murai, T.Nishino, M.Matsumoto: Tilting-induced decrease in systolic blood pressure in bedridden hypertensive elderly inpatients: effects of azelnidipine, *Hypertens. Res.*, 29:943-949, 2006.

総説

- 0370C001 F Yu, T.Takahashi, J.Moriya, K.Kawaura, J.Yamakawa, K.Kusaka, T.Itoh, S.Morimoto, N.Yamaguchi, T.Kanda: Traditional chinese medicine and kampo: a review from the distant past for the future, *J. Int. Med. Res.*, 34:231-239, 2006.
- 0370C002 森本茂人, 高本勝之: 第24回日本老年学会総会記録(シンポジウムⅢ:骨粗鬆症のすべて)5.虚弱老人の骨折-転倒骨折と介護に伴う骨折-, *日老医誌*, 43:48-51, 2006.
- 0370C003 森本茂人: 第47回日本老年医学会学術集会記録(高齢者診療ガイドライン)1.高血圧・ラクナ・白質病変, *日老医誌*, 43:193-196, 2006.
- 0370C004 中橋 毅, 森本茂人: 高血圧-最新の診療- 個別の病態における降圧治療 高齢者高血圧, 診断と治療, 94:453-457, 2006.
- 0370C005 中橋 毅, 森本茂人: 特集:高齢者糖尿病-現状, 治療, そして展望 合併症のある例の高齢者糖尿病の管理 8)高血圧を合併した例, *Geriatr. Med.*, 44:369-373, 2006.
- 0370C006 中橋 毅, 森本茂人: 咳嗽 基礎的事項から臨床まで 私の処方-高齢者高血圧治療, *モダンフィジシャン*, 26:1796-1797, 2006.

症例報告

- 0370D001 K.Sato, H.Murai, Y.Ueda, S.Katsuda: Intrahepatic sarcomatoid cholangiocarcinoma of round cell variant: a case report and immunohistochemical studies, *Virchows Arch.*, 449:585-590, 2006.
- 0370D002 村井 裕, 森本茂人, 大橋 功, 岡石幸也, 土屋 博, 岩井邦充, 中橋 毅, 西村幸晴, 大黒正志, 宮内英二, 野島孝之, 松本正幸: 巨大嚢胞を呈し自然破裂をきたした低分化型膵粘液性嚢胞腺癌の超高齢者例, *日老医誌*, 43:246-251, 2006.

その他

- 0370F001 (H.Honda), J.Iwahashi, T.Kashiwagi, Y.Imamura, N.Hamada, T.Anraku, S.Ueda, T.Kanda, T.Takahashi, S.Morimoto: Outbreak of human metapneumovirus infection in elderly inpatients in japan, *J. Am. Geriatr. Soc.*, 54:177-180, 2006.
- 0370F002 中橋 毅, 森本茂人: 質疑応答 Q&A 中高年男性の腹部大動脈石灰沈着像への対策, *日本医事新報*, 107-108, 2006.

- 0370F003 中橋 毅, 森本茂人: 学会印象記 第 47 回日本老年医学会学術集会 第 20 回日本老年精神医学会大会, 臨精医, 35:225-226, 2006.
- 0370F004 森本茂人: 厚生労働科学研究費補助金(長寿科学総合研究事業)分担研究報告書「虚弱高齢者睡眠時無呼吸症候群における脳虚血性障害の類型別比較」, 厚生労働科学研究費補助金 長寿科学総合研究事業報告書老年症候群に関する脳皮質下虚血病変の危険因子解明に関する縦断研究 平成 15~17 年度総合研究報告書, 22-28, 2006.
- 0370F005 森本茂人: 厚生労働科学研究費補助金(萌芽的先端医療技術推進研究事業)分担研究報告書「アンジオテンシン変換酵素(ACE)遺伝子多型別の ACE 阻害薬高齢者肺炎抑制効果」, 厚生労働科学研究費補助金 萌芽的先端医療技術推進研究事業 遺伝子多型検索による高血圧個別化医療の確立に関する研究 平成 17 年度総括・分担研究報告書, 35-40, 2006.
- 0370F006 森本茂人: 特集 虫歯・骨粗鬆症と保健機能食品 2.骨粗鬆症と保健機能食品 1)病態と治療, 健康食品管理士認定協会会報, 7-18, 2006.
- 0370F007 森本茂人: 認知症予防へ生活習慣の改善を, いしかわ介護事典, 20-21, 2006.

学会発表

国際学会(一般演題)

- 0370I001 S.Morimoto, T.Nakahashi, K.Okaishi, T.Takahashi, K.Nomura, T.Kanda, M.Okuro, H.Murai, T.Nishino, M.Matsumoto: Hypotension induced by tilting of upper body in bedridden hypertensive elderly inpatients. Effects of azelidipine, The 21st scientific meeting of the international society of hypertension, (Fukuoka, '06.10).
- 0370I002 S.Morimoto, K.Okaishi, T.Nakahashi, Y.Saitoh, T.Nishino, M.Okuro, H.Murai, K.Nomura, M.Matsumoto: Comparisons of efficacies of olmesartan and telmisartan of elderly hypertensive sub, The 21st scientific meeting of the international society of hypertension, (Fukuoka, '06.10).
- 0370I003 T.Nakahashi, S.Morimoto, M.Okuro, H.Murai, Y.Nishimura, K.Nomura, H.Tsuchiya, E.Miyauchi, K.Iwai, M.Matsumoto: Relationship between sodium intake and cerebrovascular disease in japan, The 21st scientific meeting of the international society of hypertension, (Fukuoka, '06.10).
- 0370I004 M.Okuro, S.Morimoto, T.Nakahashi, H.Murai, Y.Nishimura, K.Nomura, H.Tsuchiya, E.Miyauchi, K.Toba, M.Matsumoto: Analysis of clinical factors that affect brain ischemic changes in the elderly, The 21st scientific meeting of the international society of hypertension, (Fukuoka, '06.10).
- 0370I005 (H.Honda), T.Takahashi, K.Nomura, Y.Imamura, N.Hamada, S.Morimoto: Outbreak of human metapneumovirus infection in elderly inpatients in japan, The 5th east asian conference on infection control and prevention EACIC2006, (Tokyo, '06.11).
- 0370I006 K.Nomura, H.Honda, T.Nakahashi, S.Morimoto, M.Matsumoto: Seroprevalence of human metapneumovirus in elderly inpatients in a japanese long-term care hospital, The 5th east asian conference on infection control and prevention EACIC2006, (Tokyo, '06.11).

全国学会(シンポジウム)

- 0370K001 松本正幸: 会長講演 シンポジウム I 基調講演 高齢者の循環器超音波診断法, 第 48 回日本老年医学会学術集会, (金沢, '06.06), 日老医誌, 43(臨増):1, 2006.

全国学会(一般演題)

- 0370L001 K.Iwai, K.Nomura, Y.Nishimura, H.Murai, T.Nakahashi, H.Tsuchiya, S.Morimoto, T.Kanda, M.Matsumoto: Dynamic binding of nuclear matrix to chromatin DNA induced by cyclic stretch in rat cardiovascular cells, The 70th anniversary annual scientific meeting of the japanese circulation society, (Nagoya, '06.03), Circ J, 70(Suppl. I):231, 2006.
- 0370L002 岡石幸也, 森本茂人, 坂井潤太, 登坂宇津彦, 中村道寛, 中川哲也, 西野知一, 松本正幸: 虚血性脳病変は高齢者睡眠無呼吸に関与する, 第 103 回日本内科学会総会, (横浜, '06.04), 日内会誌, 95(Suppl):199, 2006.

- 0370L003 (本田元人), 森本茂人: 高齢者におけるヒューマンメタニューモウイルス院内集団感染, 第 48 回日本老年医学会学術集会, (金沢, '06.06), 日老医誌, 43(臨増):60, 2006.
- 0370L004 能村幸司, 森本茂人, 本田元人, 岡石幸也, 大黒正志, 村井 裕, 西村幸晴, 中橋 毅, 松本正幸: 老人病院入院例におけるヒトメタニューモウイルス抗体価に関する研究, 第 48 回日本老年医学会学術集会, (金沢, '06.06), 日老医誌, 43(臨増):60, 2006.
- 0370L005 中橋 毅, 森本茂人, 大黒正志, 能村幸司, 西村幸晴, 村井 裕, 宮内英二, 土屋 博, 岩井邦充, 松本正幸: 高齢医学科病棟への再入院に関与する因子についての調査, 第 48 回日本老年医学会学術集会, (金沢, '06.06), 日老医誌, 43(臨増):64, 2006.
- 0370L006 土屋 博, 中橋 毅, 森本茂人, 大黒正志, 能村幸司, 西村幸晴, 村井 裕, 宮内英二, 岩井邦充, 松本正幸: 高齢者の救急疾患に合併する脱水に関する調査, 第 48 回日本老年医学会学術集会, (金沢, '06.06), 日老医誌, 43(臨増):77, 2006.
- 0370L007 中橋 毅, 森本茂人, 高本勝之, 佐伯集一, 大西利夫, 村井 裕, 大黒正志, 西村幸晴, 能村幸司, 松本正幸: 療養型病棟における転倒・転落の特徴, 第 48 回日本老年医学会学術集会, (金沢, '06.06), 日老医誌, 43(臨増):80, 2006.
- 0370L008 宮内英二, 中橋 毅, 森本茂人, 村井 裕, 西村幸晴, 能村幸司, 大黒正志, 土屋 博, 岩井邦充, 松本正幸: 地域における老年病診療科の役割に関する調査, 第 48 回日本老年医学会学術集会, (金沢, '06.06), 日老医誌, 43(臨増):81, 2006.
- 0370L009 中橋 毅, 森本茂人, 大黒正志, 能村幸司, 西村幸晴, 村井 裕, 宮内英二, 土屋 博, 岩井邦充, 松本正幸: 緊急入院を要する高齢者の背景に関する調査, 第 48 回日本老年医学会学術集会, (金沢, '06.06), 日老医誌, 43(臨増):82, 2006.
- 0370L010 西村幸晴, 岩井邦充, 中橋 毅, 能村幸司, 大黒正志, 村井 裕, 土屋 博, 宮内英二, 森本茂人, 松本正幸: 冠動脈造影検査による高齢者虚血性疾患への取り組み, 第 48 回日本老年医学会学術集会, (金沢, '06.06), 日老医誌, 43(臨増):85, 2006.
- 0370L011 岩井邦充, 能村幸司, 西村幸晴, 大黒正志, 村井 裕, 中橋 毅, 宮内英二, 土屋 博, 森本茂人, 松本正幸: 当科における胸水貯留症例の実態と原因解析, 第 48 回日本老年医学会学術集会, (金沢, '06.06), 日老医誌, 43(臨増):86, 2006.
- 0370L012 大黒正志, 森本茂人, 中橋 毅, 村井 裕, 西村幸晴, 能村幸司, 土屋 博, 宮内英二, 鳥羽研二, 松本正幸: 嚥下性肺炎に対する脳室周囲高輝度及び深部白室高輝度関与, 第 48 回日本老年医学会学術集会, (金沢, '06.06), 日老医誌, 43(臨増):86, 2006.
- 0370L013 大黒正志, 森本茂人, 中橋 毅, 村井 裕, 西村幸晴, 能村幸司, 岩井邦充, 土屋 博, 鳥羽研二, 松本正幸: 高齢者脳 MRI 画像における種々の虚血性病変に関与する臨床因子の解析, 第 48 回日本老年医学会学術集会, (金沢, '06.06), 日老医誌, 43(臨増):86, 2006.
- 0370L014 水元百合子, 中橋 毅, 村井 裕, 大黒正志, 森本茂人, 松本正幸: 認知症患者と家族に対する外来看護相談に関する実態調査, 第 48 回日本老年医学会学術集会, (金沢, '06.06), 日老医誌, 43(臨増):89, 2006.
- 0370L015 (岡石幸也), 森本茂人, 坂井潤太, 西野知一, 大黒正志, 中橋 毅, 鳥羽研二, 松本正幸: 高齢者睡眠時無呼吸症候群の分類別関与因子の検討, 第 48 回日本老年医学会学術集会, (金沢, '06.06), 日老医誌, 43(臨増):129, 2006.
- 0370L016 能村幸司, 中橋 毅, 森本茂人, 村井 裕, 大黒正志, 西村幸晴, 土屋 博, 宮内英二, 岩井邦充, 松本正幸: 重症肺炎緊急入院高齢者における喀痰培養による起炎菌の検討, 第 48 回日本老年医学会学術集会, (金沢, '06.06), 日老医誌, 43(臨増):130, 2006.
- 0370L017 大黒正志, 森本茂人, 中橋 毅, 村井 裕, 西村幸晴, 能村幸司, 土屋 博, 宮内英二, 岩井邦充, 松本正幸: 都道府県別の気温と食塩摂取量、脳・心血管死亡率との関係, 第 48 回日本老年医学会学術集会, (金沢, '06.06), 日老医誌, 43(臨増):132, 2006.
- 0370L018 森本茂人, 中橋 毅, 能村幸司, 西村幸晴, 村井 裕, 大黒正志, 土屋 博, 宮内英二, 岩井邦充, 松本正幸: 高齢者寝たきり高血圧例における体位変動に伴う血圧変動とアセルニジピンの効果, 第 48 回日本老年医学会学術集会, (金沢, '06.06), 日老医誌, 43(臨増):132, 2006.

- 0370L019 村井 裕, 森本茂人, 能村幸司, 西村幸晴, 大黒正志, 中橋 毅, 宮内英二, 土屋 博, 岩井邦充, 松本正幸: 高齢者救急外来受診と気象変動(ユビキタス医療への応用), 第48回日本老年医学会学術集会, (金沢, '06.06), 日老医誌, 43(臨増):134, 2006.

その他(特別講演)

- 0370P001 森本茂人: 嘔吐とむせの後に急性呼吸不全をきたした1例, 第2回CPC, (内灘, '06.02).
- 0370P002 松本正幸: 高齢者不整脈の診断と治療-心房細動を中心に-, 東海高齢者医療シンポジウム-タイムテーブル-, (名古屋, '06.05).
- 0370P003 森本茂人: 健康に関する講演会 生活習性による認知症の予防について, 内灘町高齢者学級「はまなす大学」, (内灘, '06.12).

その他(一般演題)

- 0370R001 村井 裕, 能村幸司, 西村幸晴, 大黒正志, 中橋 毅, 宮内英二, 土屋 博, 岩井邦充, 森本茂人, 松本正幸: セルジンガー-PEGキットを用い胃瘻造設を施行した末期食道癌患者の一例, 第83回中部地区老年医学談話会, (名古屋, '06.02).
- 0370R002 渡部 厚, 村井 裕, 中橋 毅, 森本茂人, 大黒正志, 能村幸司, 宮内英二, 土屋 博, 岩井邦充, 松本正幸: 脱水と高齢救急患者, 第84回中部地区老年医学談話会, (名古屋, '06.09).
- 0370R003 高田芽衣子, 中橋 毅, 能村幸司, 大黒正志, 村井 裕, 宮内英二, 土屋 博, 岩井邦充, 森本茂人, 松本正幸: 高齢者急性心筋梗塞の臨床像, 第17回日本老年医学会北陸地方会, (福井, '06.11).
- 0370R004 岩井邦充, 能村幸司, 大黒正志, 村井 裕, 中橋 毅, 宮内英二, 土屋 博, 森本茂人, 松本正幸: 高齢者冠攣縮性狭心症の表現型について, 第17回日本老年医学会北陸地方会, (福井, '06.11).
- 0370R005 能村幸司, 大黒正志, 村井 裕, 中橋 毅, 宮内英二, 土屋 博, 岩井邦充, 森本茂人, 松本正幸: 後期高齢深在性真菌症の一例, 第17回日本老年医学会北陸地方会, (福井, '06.11).

0380 発生発達医学(小児科学)

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	高橋弘昭	小児内分泌代謝病学, 周産期内分泌学, 臨床遺伝学.
教授	高永煥	先天性心疾患の診断・治療・管理, 川崎病の原因究明.
助教授	柿沼宏明	小児神経学, 小児代謝性疾患.
学内講師	柳瀬卓也	小児血液病学, 小児悪性腫瘍.
助手	中村常之	先天性心疾患の診断・治療・管理, 川崎病の原因究明.
助手	小林あずさ	未熟児・新生児病学.
助手	中村利美	小児アレルギー性疾患.
助手	伊藤順庸	小児内分泌代謝病学.
助手	山村淳一	小児感染症学, 臨床ウイルス学, 遺伝子治療.
助手	藤木拓磨	小児腎臓病学
助手	佐藤仁志	臨床ウイルス学, 小児感染症
研究医	岡田直樹	小児血液病学, 小児悪性腫瘍

研究のキーワード

DNA diagnosis, fatty acid oxidation, malignancy in childhood, peripheral blood stem cell, pituitary dwarfism, growth disorders in children, Kawasaki's disease, Adriamycin-induced cardiomyopathy, methylmalonic acidemia, infant botulism, leukemia in children, juvenile diabetes, congenital adrenal hyperplasia, congenital heart disease, arrhythmia in childhood

研究の概要

発達発生医学(小児科学)教室における研究は、各 Subspeciality で研究班が構成され、すなわち新生児病学、小児感染症、小児循環器病学、小児免疫アレルギー学、小児血液腫瘍学、小児神経病学、心身医学、小児内分泌学、代謝病学等があり、各々臨床的、基礎的研究を行っている。

著書

0380A001 高橋 弘昭: 第10章 内分泌疾患, 標準小児科学(分担執筆), 248-264, 医学書院, 東京, 2006.

学術論文

原著

0380B001 A Kobayashi, H Kakinuma, H Takahashi: Three novel and six common mutation in 11 patients with methylmalonic acidemia, *Pediatr. Int.*, 48:1-4, 2006.

0380B002 (S.Kageyama), DM.Agdamag, ET.Alesna, PS.Leano, AML.Heredia, IP.Abellanosa-Taq-An, LD.Jereza, T.Tanimoto, J.Yamamura, H.Ichimura: A natural inter-genotypic (2b/1b) recombinant of hepatitis C virus in the Philippines, *J. Med. Virol.*, 78:1423-1428, 2006.

総説

- 0380C001 柿沼宏明, 高瀬悦子, 北美紀子, 尾崎 守, 高橋弘昭: 遺伝子学的検査の目的と遺伝カウンセリングの役割, 金医大誌, 31:119-123, 2006.

症例報告

- 0380D001 H.Kakinuma, T.Fujiki, T.Nakamura, H.Takahashi: Valproate hepatotoxicity in a 5-year-old boy with cerebral palsy due to neonatal asphyxia, *Pediatr. Int.*, 48:631-633, 2006.
- 0380D002 T.Akai, K.Yamamoto, H.Iizuka, S.Kawakami, J.Yoshida, H.Kakimuma, H.Yaguchi, T.Ozawa: Syndromic craniosynostosis with elbow joint contracture, *Pediatr Neurosurg*, 42:108-112, 2006.
- 0380D003 高 永煥, 小林あずさ, 松田万里子, 中村常之, 高橋弘昭: 激烈な経過を辿った一過性異常骨髄増殖症を合併した Down 症候群の2例, 日小児会誌, 110:553-556, 2006.
- 0380D004 高 永煥, 佐藤仁志, 高橋弘昭: γ グロブリン大量療法中に無菌性髄膜炎を発症した川崎病の1例, *Progress in Medicine*, 26:1537-1540, 2006.
- 0380D005 柿沼宏明, 中村常之, 小沼邦男, 伊川廣道, 高橋弘昭: Schinzel-Giedion 症候群の女兒一責任遺伝子についての考察一, 小児臨, 59:2063-2066, 2006.

その他

- 0380F001 高瀬悦子, 北美紀子, 柿沼宏明, 高橋弘昭, 田辺光子, 福村幸恵: 金沢医科大学病院・遺伝外来における「ダウン症の赤ちゃん体操教室」, 小児保健いしかわ, 18:26-30, 2006.

学会発表

国際学会(一般演題)

- 0380I001 H Kakinuma, M Itoh, H Takahashi, A Hori: REPETITIVE AXIAL MYOCLONUS IN A BOY WITH THE MCT8 GENE MUTATION, 10th International Child Neurology Congress, (Montreal, '06.06), *Neuropediatrics*, 26(Suppl.1):S97, 2006.
- 0380I002 C.Kitaoka, H.Sato, J.Yamamura, Toshimi Nakamura, Tsuneyuki Nakamura, H.Kakinuma, H.Takahashi: Elevation of brain natriuretic peptide in children with bronchial asthma attack., The First Asia-Pacific Congress of Pediatric Cardiology and Cardiac Surgery, (Bangkok, '06.11).
- 0380I003 C.Akita, H.Sato, J.Yamamura, Toshimi Nakamura, Tsuneyuki Nakamura, H.Kakinuma, H.Takahashi: Safety and Efficacy of Dexmedetomidine and low-dose Propofol combination for child cardiac catheterizations., The First Asia-Pacific Congress of Pediatric Cardiology and Cardiac Surgery, (Bangkok, '06.11).

全国学会(シンポジウム)

- 0380K001 赤井卓也, 飯塚秀明, 川上重彦, 柿沼宏明: 骨延長法を用いた頭蓋骨縫合早期癒合症の治療と遺伝子診断, 第34回日本小児神経外科学会, (札幌, '06.05).

全国学会(一般演題)

- 0380L001 (高村昭輝), 河野 晃, 柿沼宏明, 高瀬悦子, 朝本明弘: ダウン症候群一インターネット子育て支援システムの構築と多施設共同の取り組み一, 第109回日本小児科学会学術集会, (金沢, '06.04), *日本小児科学会雑誌*, 110:274, 2006.
- 0380L002 柿沼宏明, 高瀬悦子, 尾崎 守, 北美紀子, 早稲田智夫: 染色体異常の出生前診断における産科医との連携, 第30回日本遺伝カウンセリング学会, (大阪, '06.05), *日本遺伝カウンセリング学会誌*, 27:60, 2006.

- 0380L003 高 永煥: 自宅にて心室細動となるも自動体外式除細動器(AED)にて救命し得た突発性心室性期外収縮の1例, 第42回日本小児循環器学会総会・学術集会, (名古屋, '06.07).
- 0380L004 柿沼宏明, 中井昭夫, 本間一正, 八木信一, 新井田要, 松島昭廣, 津田英夫, 滝澤 昇: 日本語版小児てんかん健康関連 QOL 尺度, 第40回日本てんかん学会, (金沢, '06.09), てんかん研究, 24:228, 2006.
- 0380L005 伊藤順庸, 柿沼宏明, 高橋弘昭: 比較的低栄養にもかかわらず2型糖尿病を発症した重症心身障害児の一例, 第40回日本小児内分泌学会学術集会, (浜松, '06.09).
- 0380L006 松江悠紀子, 高橋弘昭, 中村利美, 伊藤順庸: 吸入ステロイドを長期間投与した幼児・小児における気管支喘息児の視床下部一下垂体一副腎皮質系機能評価について, 第43回日本小児アレルギー学会, (千葉, '06.11).

地方学会(一般演題)

- 0380O001 柿沼 宏明: 歩行の遅れと小脳低形成を示した兄妹, 第49回日本小児神経学会 北陸地方会, (金沢, '06.02).
- 0380O002 岩井淳一, 伊藤順庸, 柿沼宏明, 高橋弘昭: 特異な経過をみた脳幹脳炎の一例, 第286回日本小児科学会北陸地方会, (金沢, '06.03).
- 0380O003 北岡千佳, 中村常之, 秋田千里, 山村淳一, 小林あずさ, 柿沼宏明, 高橋弘昭: 重症心疾患を合併した18trisomy に対する当院での取り組み, 第287回小児科学会 北陸地方会, (福井, '06.06).
- 0380O004 平松正行, 佐藤仁志, 柿沼宏明, 高橋弘昭: Real-time PCR で確定診断した無症候性先天性サイトメガロウイルス感染症の一例, 第287回日本小児科学会 北陸地方会, (福井, '06.06).
- 0380O005 山村淳一, 中村常之, 柿沼宏明, 高橋弘昭, 大友志伸, 林絵里奈, 唐澤忠宏: Real-Time PCR を用いた、呼吸器感染症患児からの chlamydia pneumoniae, mycoplasma pneumoniae, bordetella pertussis 検出の試み, 第42回中部日本小児科学会, (金沢, '06.08).
- 0380O006 秋田千里, 北岡千佳, 佐藤仁志, 小林あずさ, 中村常之, 柿沼宏明, 高橋弘昭, 増山宏明, 伊川廣道: 先天性横隔膜ヘルニアに兩大血管右室起始症を合併した低出生体重児症例, 第42回中部小児科学会, (金沢, '06.08).
- 0380O007 佐藤仁志, 莊 将也, 山村淳一, 伊藤順庸, 中村常之, 柿沼宏明, 高 永煥, 高橋弘昭, 横田俊平: 肝障害を伴った混合性結合組織病(MCTD)の1例, 第42回中部日本小児科学会, (金沢, '06.08).
- 0380O008 石垣靖人, 趙 霞, 柿沼宏明, 竹上 勉, 松井 忍: DNA マイクロアレイによるナンセンス変異遺伝子検出, 第27回北陸先天異常研究会学術集会, (内灘, '06.11).
- 0380O009 (芳村直樹), 村上博久, 北原淳一郎, 大高慎吾, 三崎拓郎, 斎藤和由, 渡邊綾佳, 上勢敬一郎, 小川次郎, 二谷 武, 市田落子, 宮脇利男, 中村常之: 主要一般小児外科疾患を伴う先天性心疾患の外科治療, 第288回日本小児科学会北陸地方会, (富山, '06.12).
- 0380O010 藤木拓磨, 横山忠史, 柴田理恵, 太田和秀, 小泉晶一, 松倉裕喜, 柳原俊雄, 原 正則: 定期的外来パルス療法にて外来観察可能となったステロイド依存性ネフローゼ症候群の一女児例, 第288回日本小児科学会北陸地方会, (富山, '06.12).
- 0380O011 鬼頭俊行, 松江悠紀子, 平松正行, 中村利美, 伊藤順庸, 中村常之, 高橋弘昭: 乳児のアトピー性皮膚炎は皮膚科医が診るべきか小児科医が診るべきか, 第288回小児科学会北陸地方会, (富山, '06.12).

その他(特別講演)

- 0380P001 赤井卓也, 飯塚秀明, 川上重彦, 柿沼宏明: 骨延長法を用いた頭蓋骨縫合早期癒合症の治療と遺伝子診断, 第31回日本外科系連合学会, (金沢, '06.06).
- 0380P002 中村常之: 川崎病最新の話題及び新たなモデル動物作製をめざして～分子相同性からのアプローチ～, 第236回西小児科集談会, (高岡, '06.09).

その他(一般演題)

- 0380R001 中村常之, 小林あずさ, 岡本晋也, 伊川廣道: 先天性横隔膜ヘルニアの術後肺高血圧症に対し Sildenafil 及び Bosentan を使用した乳児例, 第12回日本肺循環器研究会, (東京, '06.02).

- 0380R002 中村常之, 北岡千佳, 高 永煥: 度重なる手術拒否によりカテーテルコイル塞栓術を選択した large PDA の一例, 第 31 回北陸小児循環器研究会, (金沢, '06.02).
- 0380R003 伊藤順庸, 高橋弘昭: 新生児肝炎後のくる病の一症例, 第 20 回北陸小児内分泌研究会, (富山, '06.03).
- 0380R004 中村常之, 佐藤仁志, 山村淳一, 高橋弘昭: 川崎病性左冠動脈瘤を伴った右冠動脈左バルサルバ洞起始症の学童例, 第 30 回近畿川崎病研究会, (大阪, '06.03).
- 0380R005 北岡千佳, 山村淳一, 小林あずさ, 中村常之, 高橋弘昭: 出生後呼吸管理に難渋した肺動脈閉鎖、単心室の1例:tracheal bronchus 合併例, 第 27 回石川県周産期・新生児研究会, (金沢, '06.03).
- 0380R006 高 永煥, 佐藤仁志, 中村常之, 高橋弘昭: ガンマグロブリン大量療法中に無菌性髄膜炎を発症した川崎病の1例～川崎病によるのかあるいはガンマグロブリンの副作用か～, 第 30 回川崎病研究会, (大阪, '06.03).
- 0380R007 中村常之, 秋田千里, 平松正行, 鬼頭俊行, 松江悠紀子, 北岡千佳, 池田友美, 藤木拓磨, 佐藤仁志, 山村淳一, 伊藤順庸, 小林あずさ, 中村利美, 柿沼宏明, 高橋弘昭: 金沢医科大学病院小児科及び関連病院における小児救急医療の現状, 第1回北陸小児救急・集中治療研究会, (金沢, '06.05).
- 0380R008 小林あずさ, 北岡千佳, 佐藤仁志, 中村常之, 柿沼宏明, 高橋弘昭: 集中治療管理を必要とする新生児疾患に対するヒト心房性ナトリウム利尿ペプチド(hANP)製剤の役割: 当院での使用経験から, 第1回北陸小児救急・集中治療研究会, (金沢, '06.05).
- 0380R009 藤木拓磨, 横山忠史, 柴田理恵, 清水正樹, 中井明子, 太田和秀, 小泉晶一, 松倉裕喜, 柳原俊雄, 原 正則: 定期的外来パルス療法にて外来観察可能となったステロイド依存性ネフローゼ症候群の一女兒例, 第 14 回中部日本小児腎臓病研究会, (津, '06.09).
- 0380R010 秋田千里, 北岡千佳, 小林あずさ, 中村常之, 高 永煥: 小児における理想的な心臓カテーテル検査をめざして～呼吸抑制の少ない dexmedetomidine hydrochloride の使用～, 第 32 回北陸小児循環器研究会, (金沢, '06.09).
- 0380R011 北岡千佳, 中村常之, 秋田千里, 佐藤仁志, 山村淳一, 中村利美, 柿沼宏明, 高橋弘昭: B 型利尿ペプチド (BNP) は心疾患だけのもの?: 非心臓疾患への応用, 第 26 回日本小児循環動態研究会, (川越, '06.10), 第 26 回日本小児循環動態研究会抄録集, 16, 2006.
- 0380R012 中村常之, 秋田千里, 北岡千佳, 佐藤仁志, 高 永煥, 柿沼宏明, 高橋弘昭: 神経性食思不振症にみられる心合併症: どのような治療が効果的か?, 第 6 回富山小児循環器研究会, (富山, '06.10).
- 0380R013 平松正行, 佐藤仁志, 伊藤順庸, 秋田千里, 北岡千佳, 中村常之, 柿沼宏明, 高橋弘昭: 第 27 回北陸先天異常研究会学術集会, ARC(Arthogryposis, Renal tubular dysfunction, Cholestasis)症候群の一例, (内灘, '06.11).
- 0380R014 高瀬悦子, 柿沼宏明: 金沢医科大学病院21世紀集学的医療センター遺伝子医療センター開設後1年間の経過, 第 27 回北陸先天異常研究会学術集会, (内灘, '06.11).
- 0380R015 尾崎 守, 北美紀子, 高瀬悦子, 柿沼宏明: 常染色体サブテロメア領域を標的とするBACクローンによるFISH法プローブの作成, 第 27 回 北陸先天異常研究会学術集会, (内灘, '06.11).

0390 精神神経科学(神経精神医学)

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	地引逸亀	統合失調症, てんかん, 脳画像診断, 精神薬理, 老年痴呆, 老年期精神病.
助教授	榎戸芙佐子	児童精神医学, 精神病理学, 心身医学, リエゾン精神医学.
助教授	窪田 孝	統合失調症, 精神薬理, てんかん.
講師	岩崎真三	精神生理学, 神経心理学, 脳画像診断.
講師	中川東夫	精神生理学, 精神療法, 老年期精神病.
講師	渡邊健一郎	神経心理学, 精神薬理.
学内講師	北本福美	臨床心理学, 心理療法.
助手	江夏偉岳	老年期精神病.
助手	亀廣摩弥	心身医学.
助手	鴨田佐知子	脳画像診断, てんかん, 心身医学, 漢方療法
助手	小泉葉月	臨床心理学, 認知行動療法
助手	小岩大輔	脳画像診断, 統合失調症.
助手	南野壽利	統合失調症.
助手	廣保究	分子精神医学, 統合失調症
助手	石川 暁	統合失調症, 精神薬理

研究のキーワード

aged patients, age of onset, agramatism, amitriptyline, amnesic syndrome, amnesia, amnesies, amoxaplne, an interdict, anorexia nervose, anxiety, aphasic subtypes, apperceptive and associative forms, associated societies, astrocytoma, attention deficit hyperactivity disorder(ADHD), acute reactive psychosis, aging

研究の概要

- 1.機能的 MRI による言語中枢部位の同定に関する研究—てんかん外科治療への応用
- 2.SPECT 脳血流測定による抗精神病薬の作用機序に関する研究
- 3.動物実験におけるマイクロダイアリースを用いた神経伝達物質測定による抗精神病薬の作用機序に関する研究
- 4.神経心理学的検査による失語などの高次神経機能障害や認知症の研究
- 5.てんかん性精神障害の臨床研究
- 6.認知行動療法による強迫性障害の治療に関する研究
- 7.音楽療法による認知症の治療に関する研究

著書

- 0390A001 窪田 孝: 睡眠呼吸障害の合併症 精神的障害、睡眠時無呼吸症候群以外の睡眠障害 神経精神科領域, 睡眠呼吸障害診療のポイント(榎 博久監修、高橋昌克編), 50-51,94-96, メジカルビュー社, 東京, 2006.

学術論文

原著

- 0390B001 石川 暁: クロザピン誘発性興奮性シナプス伝達増強現象における家兔脳内ドーパミン濃度の増加, 金医大誌, 31:30-41, 2006.
- 0390B002 川村友美: 非定型抗精神病薬オランザピンとアリピプラゾールの急性投与による家兔海馬における興奮性シナプス伝達およびドーパミン、セロトニン濃度に及ぼす影響について, 金医大誌, 31:249-262, 2006.

症例報告

- 0390D001 中川東夫, 江夏偉岳, 高木哲郎, 林 香織, 岩崎真三, 渡辺健一郎: 青年期に至るまで Imaginary Companion が存続した2例-その臨床精神医学的特徴について-, 臨精医, 35:1017-1025, 2006.
- 0390D002 廣保 究, 渡辺健一郎, 地引逸亀: 電気けいれん療法が著効したステロイド精神病の1例, 臨精医, 35:1243-1247, 2006.
- 0390D003 榎戸芙佐子, 窪田 孝, 中川東夫, 渡辺健一郎, 亀廣摩弥, 大原聖子, 地引逸亀, 野田実希: 神経衰弱、慢性疲労症候群(CFS)、うつ病の三者間における概念と診断-3症例の検討を通して-, 心身医, 46:897-905, 2006.
- 0390D004 鴨田佐知子, 岩崎真三, 川田秀樹, 地引逸亀: 精神科外来診療における防風通聖散(TJ-62)の使用経験-TJ-62の抗肥満効果を中心に-, 精神, 8:521-525, 2006.
- 0390D005 川村友美, 渡辺健一郎, 地引逸亀: 右前頭部髄膜腫摘出後に作話とせん妄を呈した1例, 北陸神精医誌, 20:28-33, 2006.

その他

- 0390F001 北本福美: 雰囲気としての心理面接, 精神療法, 32:110-111, 2006.
- 0390F002 北本福美: 音楽療法のあるところ, 臨心理, 6:273-275, 2006.
- 0390F003 地引逸亀: 最近の自教室におけるてんかんの診療と研究から, てんかん研, 24:1-2, 2006.
- 0390F004 (井潤知美), 上林靖子, 北 道子, 榎戸芙佐子, 横山浩之: AD/HDをもつ子どもの教育的ニーズと支援のあり方に関する研究, 学校メンタルヘルス, 9:65-72, 2006.

学会発表

国際学会(一般演題)

- 0390I001 F.Enokido: Symptomatology of AD/HD considered from qualitative aspects of obsessive-compulsive and autistic behaviours., 17th world Congress of the International Association of Child and Adolescent Psychiatry and Allied Professions, (Melbourne Australia, '06.09).
- 0390I002 T.Kawamura, T.Kubota, A.Ishikawa, I.Jibiki: Effects of aripiprazole on dopamine and 5-HT function in rabbit brain, 19th ECNP CONGRESS, (Paris, '06.09).
- 0390I003 K.Hiroyasu, S.Kamoda, I.Jibiki: A case of DLB in which perospirone improved the symptoms of visual hallucinations, The 6th Annual Meeting of International College of Geriatric Psychoneuropharmacology(ICGP), (Hiroshima, '06.10), The 6th Annual Meeting of International College of Geriatric Psychoneuropharmacology(ICGP), 115, 2006.
- 0390I004 K.Hiroyasu, I.Jibiki: Expression of Voltage-Gated Potassium Ion Channel Gene KCNQ3in Mouse Thymus, 6th Asian & Oceanian Epilepsy Congress, (Malaysia, '06.11), 6th Asian & Oceanian Epilepsy Congress, 36, 2006.
- 0390I005 S.Kamoda, S.Iwasaki, I.Jibiki: Functional MRI Study on Memory Lateralisation in Normal Subject and Patients with Partial Epilepsy, 6th AOCE-KUALA LUMPUR 2006, (Malaysia, '06.11), 6th Asian & Oceanian Epilepsy Congress, 44, 2006.

全国学会(シンポジウム)

0390K001 地引逸亀: PARICTAL な発作関連性精神病傷害について, 第 40 回日本てんかん学会, (金沢, '06.09).

全国学会(一般演題)

- 0390L001 榎戸美佐子, 大原聖子, 窪田 孝, 中川東夫, 北本福美, 亀廣摩弥, 地引逸亀: 児童思春期発症の摂食障害: FAED(Food Avoidance Emotional Disorder)について, 第 47 回日本心身医学会総会, (東京, '06.05).
- 0390L002 紋川明和, 加茂谷正俊, 小岩大輔, 地引逸亀, 窪田 孝, 渡辺 健一郎, 東光太郎: 3 DSRT 解析による 99m Tc-ECD SPECT を用いた未投薬の統合失調症患者における非定型抗精神病薬 Quetiapine の局所脳血流に及ぼす影響に関する研究, 第 102 回日本精神神経学会総会, (福岡, '06.05), 精神神経学雑誌, 特別:331, 2006.
- 0390L003 渡辺健一郎, 紋川明和, 川村友美, 岩崎真三, 地引逸亀: 両側前頭葉および右側頭葉損傷後、一過性に常同症状を認めた脳挫傷の一例, 第 102 回日本精神神経学会総会, (福岡, '06.05), 精神神経誌, 特別:354, 2006.
- 0390L004 川村友美, 窪田 孝, 石川 暁, 地引逸亀: 新規抗精神病薬 aripiprazole による家兎脳におけるドーパミン、セロトニン濃度の変化, 第 102 回日本精神神経学会総会, (福岡, '06.05), 精神神経誌, 特別:386, 2006.
- 0390L005 大原聖子, 川村友美, 渡辺健一郎, 清水 聡, 岩崎真三, 窪田 孝, 榎戸美佐子, 地引逸亀: 音楽性幻聴にカルバマゼピンが有効であった高齢女性の1例, 第 21 回日本老年精神医学会, (東京, '06.06), 老年精神医学雑誌, 17:121, 2006.
- 0390L006 北本福美: 医療の場における音楽とウェルネス, 東北大学音楽音響医学分野 公開講座, (仙台, '06.08).
- 0390L007 鴨田佐知子, 岩崎真三, 清水 聡, 川田秀樹, 地引逸亀: 躁状態における過食が契機となって肥満を呈した双極性感情障害に対し防風通聖散(TJ-62)が著効した 2 例, 第 28 回日本生物学的精神医学会, (名古屋, '06.09).
- 0390L008 渡辺健一郎, 川村友美: Fluency Test の成績が不良な頭部外傷の 1 例, 第 30 回 日本神経心理学会総会, (名古屋, '06.09), 神経心理学, 22:291, 2006.
- 0390L009 廣保 究, 地引逸亀: 電位依存性カリウムイオンチャネル遺伝子KCNQ3 のマウス胸腺における発現, 第 40 回日本てんかん学会, (金沢, '06.09), てんかん研究, 24:120, 2006.
- 0390L010 小泉葉月, 榎戸美佐子: 認知行動的アプローチを取り入れた遊戯療法により改善を認めた特定不能の摂食障害男児の 1 例, 第 47 回日本児童青年精神医学会総会, (千葉, '06.10), 第 47 回日本児童青年精神医学会総会抄録集, 254, 2006.
- 0390L011 岡本 茜: 強迫性障害の認知理論の検討, 第 6 回日本認知療法学会, (東京, '06.10), 第 6 回日本認知療法学会プログラム抄録集, 136, 2006.
- 0390L012 小泉葉月: 第 2 子出産に伴い症状の再燃が認められた産褥期発症の強迫性障害の 1 例, 第 6 回日本認知療法学会, (東京, '06.10), 第6回日本認知療法学会抄録集, 104, 2006.
- 0390L013 岡本 茜: エイズ恐怖を主とする強迫性障害の治療過程, 日本行動療法学会第 32 回大会, (東京, '06.10), 日本行動療法学会第 32 回大会発表論文集, 80-81, 2006.
- 0390L014 地引逸亀, 堀 有行, 窪田 孝: 発作関連性精神障害を伴うてんかんの一例, 第 26 回日本精神科診断学会, (京都, '06.10), 第 26 回日本精神科診断学会プログラム抄録集, 64, 2006.
- 0390L015 鴨田佐知子, 廣保 究, 川田秀樹, 地引逸亀: 認知症を呈した統合失調症慢性期の患者に対して、塩酸ドネペジルと抑肝散の併用が著効した 4 例, 第 25 回日本認知症学会, (広島, '06.10), Dementia Japan 日本認知症学会誌, 20:90, 2006.
- 0390L016 榎戸美佐子, 北本福美, 大原聖子, 小泉葉月, 地引逸亀: 養育の問題? 発達障害?, 第 47 回日本児童青年精神医学会総会, (幕張, '06.10), 第 47 回日本児童青年精神医学会総会, 239, 2006.
- 0390L017 榎戸美佐子, 大原聖子, 北本福美, 小泉葉月, 地引逸亀: FAED(food avoidance emotional disorder)の概念について, 第 47 回日本児童青年精神医学会総会, (幕張, '06.10), 第 47 回日本児童青年精神医学会総会, 255, 2006.
- 0390L018 紋川明和, 渡辺健一郎, 小泉葉月, 地引逸亀: 頭部外傷後に「自分は別人である」と主張した 1 例, 第 11 回日本神経精神医学会, (神戸, '06.11).

- 0390L019 鴨田佐知子, 川田秀樹, 地引逸亀: 塩酸ドネペジルと抑肝散(TJ-54)の併用により治療困難であった認知症周辺症状が著明に改善したアルツハイマー型認知症の1例, 第11回日本神経精神医学会, (神戸, '06.11), 第11回日本神経精神医学会抄録集, 11, 2006.

地方学会(一般演題)

- 0390O001 清水 聰, 渡辺健一郎, 川村友美, 地引逸亀: ステロイド精神病の1例, 第163回北陸精神神経学会, (金沢, '06.01), 北陸神経精神医学雑誌, 20:34-35, 2006.
- 0390O002 紋川明和, 川村友美, 小泉葉月, 榎戸芙佐子, 地引逸亀: 右半球病変による急性錯乱状態にもなって感覚失語の病像を呈した頭蓋内リンパ腫の1例, 第163回北陸精神神経学会, (金沢, '06.01), 北陸神経精神医学雑誌, 20:37, 2006.
- 0390O003 地引逸亀, 堀 有行: 発作関連性障害とみられるてんかん性精神障害の一例, 第30回北陸てんかん懇話会, (金沢, '06.03).
- 0390O004 榎戸芙佐子: これからの心身医学会を考える, 第57回 日本心身医学会中部地方会, (名古屋, '06.04), 第57回日本心身医学会中部地方会抄録集.
- 0390O005 廣保 究, 小泉葉月, 渡辺健一郎, 榎戸芙佐子, 地引逸亀: 強迫傾向を伴った摂食障害男児の1例, 第164回北陸精神神経学会, (金沢, '06.06), 北陸神経精神医学雑誌, 20:47, 2006.
- 0390O006 大原聖子, 川村友美, 渡辺健一郎, 清水 聰, 窪田 孝, 地引逸亀: 音楽性幻聴にカルバマゼピンが有効であった高齢女性の1例, 第164回北陸精神神経学会, (金沢, '06.06), 北陸神経精神医学雑誌, 20:46-47, 2006.
- 0390O007 岡本 茜, 川村友美, 北本福美, 地引逸亀: 反復性うつ病性障害の治療過程～認知行動療法を主体として～, 第165回北陸精神神経学会, (金沢, '06.09), 北陸精神医学雑誌, 20:53-54, 2006.
- 0390O008 清水 聰, 渡辺健一郎, 李 旭東, 北本福美, 小泉葉月, 岡本 茜, 地引逸亀: VSRADによる認知症患者の海馬傍回容積の検討, 第165回北陸精神神経学会, (金沢, '06.09), 北陸神経精神医学雑誌, 20:51-52, 2006.
- 0390O009 榎戸芙佐子, 大原聖子, 窪田 孝, 北本福美, 小関陽樹, 亀廣摩弥, 中川東夫, 地引逸亀: 両親の離婚が子どもの心身に及ぼす影響について: 不登校の事例から, 第58回日本心身医学会中部地方会, (金沢, '06.10).
- 0390O010 井口晶晴, 館 由貴, 斎藤雅俊, 小島好司, 八田理恵子, 中川 研, 土原一真, 黄 正寿, 長内和弘, 梅 博久, 高島雅之, 友田幸一, 堀 有行, 窪田 孝: 当院における睡眠時無呼吸症候群の検討, 第69回日本結核病学会第58回日本呼吸器学会第43回日本呼吸器内視鏡学会第28回日本サルコイドーシス学会第57回呼吸器合同北陸地方会, (福井, '06.11), 日呼吸会誌, 45:288, 2007.

その他(一般演題)

- 0390R001 小島好司, 黄 正寿, 館 由貴, 高橋昌克, 福永壽晴, 長内和弘, 梅 博久, 小田真琴, 高島雅之, 友田幸一, 堀 有行, 窪田 孝: 閉塞型睡眠時無呼吸症候群でみられた覚醒時鼻気道における呼気時のフローリミテーション, 第36回睡眠呼吸障害研究会, (東京, '06.02).
- 0390R002 小島好司, 黄 正寿, 館 由貴, 高橋昌克, 福永壽晴, 長内和弘, 梅 博久, 小田真琴, 高島雅之, 友田幸一, 堀 有行, 窪田 孝: 閉塞性睡眠無呼吸症候群における軟口蓋部鼻気道のコンプライアンスー鼻腔通気度検査法とCTの比較, 第37回睡眠呼吸障害研究会, (東京, '06.07).

0400 放射線診断治療学(放射線医学)

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	利波久雄	頭頸部画像診断、MRI診断.
教授	東光太郎	核医学(腫瘍核医学).
助教授	的場宗孝	血管造影(IVR), 画像診断.
講師	大口 学	放射線治療, 核医学.
講師	谷口 充	心臓核医学.
講師	横田 啓	画像診断, 消化器画像診断, MR Spectroscopy.
学内講師(併)	釘抜康明	画像診断.
助手	有坂有紀子	核医学.
助手	太田清隆	放射線治療, 核医学.
助手	西川高広	核医学, 画像診断.
助手(併)	藪野喜剰	画像診断.

研究のキーワード

MRI, MRS, CT, US, IVR, radiotherapy, RI, PET, BAI, lung cancer, perfusion, diffusion, FDG, MTC, radiosurgery, brachytherapy, PEI, Sjögren, radiation, MRA, MRCP, color doppler, bone mineral, biopsy, RN, upper GI, TAE, metallic stent, contrast medium

研究の概要

1. MRI, MRS および MD-CT を用いた悪性腫瘍に対する放射線治療、化学療法、血管塞栓術後の組織内血流分布の変化と治療効果判定に関する研究
2. MRS, SPECT および PET を用いた悪性腫瘍の増殖能、悪性度の判定に関する研究
3. 三次元放射線治療計画による定位照射後の腫瘍および健常組織傷害の放射線生物学的研究
4. Ir-192 血管内照射による血管形成術後の再狭窄予防の研究

学術論文

原著

- 0400B001 J. F. Guo, K. Higashi, Y. Ueda, M. Oguchi, T. Takegami, H. Toga, T. Sakuma, H. Yokota, S. Katsuda, H. Tonami, I. Yamamoto: Microvessel density : correlation with ^{18}F -FDG uptake and prognostic impact in lung adenocarcinomas, J. Nucl. Med., 47:419-425, 2006.
- 0400B002 J. Guo: Tumor angiogenesis in lung adenocarcinomas : Correlation with FDG uptake and prognosis, J. Kanazawa. Med. Univ., 31:10-16, 2006.
- 0400B003 M. Sagawa, K. Higashi, M. Sugita, Y. Ueda, S. Maeda, H. Toga, T. Sakuma: Fluorodeoxyglucose uptake correlates with the growth pattern of small peripheral pulmonary adenocarcinoma, Surg Today, 36:230-234, 2006.
- 0400B004 高橋知子: FDG集積度、HRCT所見、および血清CEA値による肺腺癌(3 cm以下)の術後再発予測, 金医大誌, 31:185-193, 2006.
- 0400B005 關 凱: 一側肺大線量一回照射による放射線肺障害の実験的検討, 金医大誌, 31:424-248, 2006.

- 0400B006 的場宗孝, 近藤 環, 西川高広, 釘抜康明, 横田 啓, 東光太郎, 利波久雄: 慢性肝疾患の腹部造影CTにおける高濃度造影剤生食フラッシュの有用性に関する検討 体重 60kg以上で高容量製剤使用群との比較検討, 臨放, 51:1851-1856, 2006.

総説

- 0400C001 的場宗孝, 東光太郎, 利波久雄: 急性巣状細菌性腎炎の画像診断, 小児臨, 59:1583-1588, 2006.
- 0400C002 東光太郎, 上田 善道: PET の現状 肺癌の診断、評価, Pharm Med., 24:27-29, 2006.

症例報告

- 0400D001 K.Kusaka, T.Itoh, K.Kawaura, J.Moriya, J.Yamakawa, T.Takahashi, M.Oguchi, H.Tonami, I.Yamamoto, T.Kanda: Advanced oesophageal carcinoma in an 84-year-old treated with chemoradiotherapy, J. Int. Med. Res., 34:437-440, 2006.
- 0400D002 Z.Wang, X.Jin, Y.Machida, H.Aikawa, M.Sagawa, K.Higashi, H.Saito, T.Kosaka, S.Takashima, T.Sakuma: Colorectal cancer identified by FDG-PET during preoperative examination for lung cancer: report of two cases, J. Kanazawa. Med. Univ., 31:144-146, 2006.
- 0400D003 M.Sugita, M.Sagawa, Y.Ueda, K.Higashi, T.Sakuma: Localized bronchioloalveolar carcinoma with small foci of active fibroblastic proliferation, Respiration, 73:694-697, 2006.
- 0400D004 三上友明, 奥田鉄人, 藤田拓也, 細川栄隆, 松本忠美, 釘抜康明: 超音波ガイド穿刺・排膿により手術を回避できた化膿性仙腸関節の1例, 整形外科, 57:168-172, 2006.

その他

- 0400F001 東光太郎, 郭 建飛, 上田善道, 梅 博久, 佐久間勉, 佐川元保, 利波久雄: FDG PETによる肺癌分子標的治療の関連遺伝子発現の評価と治療効果予測, Innervision, 21:39, 2006.

学会発表

全国学会(シンポジウム)

- 0400K001 東光太郎, 佐久間勉, 梅 博久, 利波久雄: 肺癌診療におけるPETの役割と今後の可能性 FDG PETの基本的原理, 第46回日本呼吸器学会学術講演会, (東京, '06.06).

全国学会(一般演題)

- 0400L001 的場宗孝, 近藤 環, 藪野喜利, 横田 啓, 東光太郎, 利波久雄: 造影剤生食フラッシュによる経静脈性3D-CT portography の画質改善に関する検討, 第65回日本医学放射線学会学術集会, (横浜, '06.04).
- 0400L002 高橋知子, 久賀元兆, 大口 学, 東光太郎, 利波久雄, 山本 達, 小林 健, 伊藤健吾, 松成一朗, 河野匡哉: T1肺腺癌のFDG集積度、HRCT所見、血清CEA値と術後再発, 第65回日本医学放射線学会学術集会, (横浜, '06.04).
- 0400L003 太田清隆, 大口 学, 玉村裕保, 藪野喜利, 的場宗孝, 東光太郎, 利波久雄: 切除不能の非小細胞肺癌の放射線動注化学療法と放射線全身化学療法の長期予後の検討, 第65回日本医学放射線学会学術集会, (横浜, '06.04).
- 0400L004 紋川明和, 加茂谷正俊, 小岩大輔, 地引逸亀, 窪田 孝, 渡辺 健一郎, 東光太郎: 3 DSRT 解析による 99m Tc-eECD SPECT を用いた未投薬の統合失調症患者における非定型抗精神病薬 Quetiapine の局所脳血流に及ぼす影響に関する研究, 第102回日本精神神経学会総会, (福岡, '06.05), 精神神経学雑誌, 特別:331, 2006.
- 0400L005 大口 学, 高橋知子, 西川高広, 東光太郎, 利波久雄: 非ホジキンリンパ腫のFDG-PET, 第46回日本核医学会学術集会, (鹿児島, '06.11).

0400L006 高橋知子, 近藤 環, 有坂有紀子, 谷口 充, 大口 学, 東光太郎, 利波久雄, 伊藤健吾, 小林 健, 松成一朗, 河野匡哉: 肺腺癌(3cm以下)のFDG集積度、HRCT所見と病理所見の対比, 第46回日本核医学会学術総会, (鹿児島, '06.11).

0400L007 關 凱, 大口 学, 太田清隆, 東光太郎, 利波久雄: 放射線肺臓炎の実験的検討, 日本放射線腫瘍学会第19回学術大会, (仙台, '06.11).

地方学会(特別講演)

0400M001 東光太郎: 肺癌治療におけるFDG PETの役割, 第53回日本肺癌学会北陸支部会, (内灘, '06.02).

地方学会(一般演題)

0400O001 近藤 環, 高橋直樹, 谷口 充, 釘抜康明, 横田 啓, 東 光太郎, 利波久雄, 牧野田知, 野島孝之, 本保喜康, 大下陸郎: 子宮内膜間質肉腫の2例, 日本医学放射線学会第139回中部地方会, (愛知, '06.02).

0400O002 太田清隆, 藪野喜利, 久賀元兆, 西川高広, 的場宗孝, 東光太郎, 利波久雄, 高島茂樹, 野島孝之: 後腹膜腔に発生したancient schwannomaの一例, 日本医学放射線学会第139回中部地方会, (名古屋, '06.02).

0400O003 關 凱, 大口 学, 太田清隆, 的場宗孝, 久賀元兆, 東光太郎, 利波久雄: 放射線肺臓炎の実験的検討(第2報), 日本核医学会第62回中部地方会, (愛知, '06.02).

0400O004 高橋知子, 久賀元兆, 谷口 充, 大口 学, 東光太郎, 利波久雄, 佐久間勉, 梅 博久, 小林 健, 松井 修, 伊藤健吾, 松成一朗, 河野匡哉: FDG集積度とHRCT所見による肺腺癌(3cm以下)の術後再発予測, 日本核医学会第62回中部地方会, (愛知, '06.02).

0400O005 大口 学, 久賀元兆, 高橋知子, 東光太郎, 利波久雄: 悪性リンパ腫FDG-PET臨床分類との関係, 日本核医学会第62回中部地方会, (愛知, '06.02).

0400O006 佐川元保, 杉田 真, 前田寿美子, 佐久間勉, 東光太郎, 上田善道, 梅 博久: GGO主体の肺癌に対するPET所見とCT所見をもとにした楔状切除の多施設共同前向き研究, 第53回日本肺癌学会北陸支部会, (内灘, '06.02).

0400O007 小島好司, 黄 正寿, 木田紘昌, 斎藤雅俊, 町田雄一郎, 舘 由貴, 八田理恵子, 中川 研, 土原一真, 井口晶晴, 戸部勇保, 関 利満, 高橋昌克, 長内和弘, 梅 博久, 山村 博, 福永壽晴: 睡眠時無呼吸症候群における軟口蓋部気道壁のコンプライアンス-鼻腔通気度検査法とCTとの比較, 第68回日本結核病学会第57回日本呼吸器学会第42回日本呼吸器内視鏡学会第27回日本サルコイドーシス学会平成18年度春季合同北陸地方会, (金沢, '06.05), 日呼吸会誌, 45:288, 2007.

0400O008 大口 学, 高橋知子, 東光太郎, 利波久雄: 頭頸部腫瘍のFDG-PET, 日本核医学会第63回中部地方会, (岐阜, '06.06).

0400O009 高橋知子, 近藤 環, 有坂有紀子, 谷口 充, 大口 学, 東光太郎, 利波久雄, 佐川元保, 佐久間勉, 梅 博久, 上田善道, 伊藤健吾, 小林 健, 松成一朗, 河野匡哉: 肺腺癌のFDG集積度、HRCT所見と病理所見との対比, 日本核医学会第63回中部地方会, (岐阜, '06.06).

0400O010 關 凱, 大口 学, 太田清隆, 東光太郎, 利波久雄: 放射線肺臓炎の実験的検討(第3報), 日本医学放射線学会第140回中部地方会, (岐阜, '06.06).

0400O011 (玉村裕保), 太田清隆, 森永浩次, 羽場利博: MDCTを用い治療計画を行った全身照射(TBI)の検討, 日本医学放射線学会第140回中部地方会, (岐阜, '06.06).

0400O012 岩男 悠, 釘抜康明, 西川高広, 横田 啓, 的場宗孝, 東光太郎, 利波久雄, 松井 真: 頭蓋骨の著明な骨肥厚をきたした結節性硬化症の一例, 日本医学放射線学会第140回中部地方会, (岐阜, '06.06).

その他(特別講演)

0400P001 東光太郎: がん診療におけるFDG PETの有用性, 第8回ひろしま核医学技術検討会, (広島, '06.01).

0400P002 東光太郎: FDG PETによる肺癌診断, 高知肺癌研究会 学術講演会, (高知, '06.11).

その他(シンポジウム)

- 0400Q001 東光太郎:『PETの臨床と臨床研究 -その原点、現状、将来展望-』FDG-PETによる癌診断の現状, 第35回断層映像研究会, (福島, '06.09).

その他(一般演題)

- 0400R001 郭 建飛, 東光太郎, 利波久雄, 上田善道, 勝田省吾, 石垣靖人, 竹上 勉, 佐川元保, 佐久間勉, 梅 博久, 松成一朗: Assessment of tumor angiogenesis in lung a denocarcinoma using FDG PET imaging, 金沢医科大学医学学会第42回学術集会, (内灘, '06.07).

0410 心血管外科学(胸部外科学)

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	松原純一	血管疾患の診断と治療.
教授	坂本 滋	虚血性心疾患と弁膜症, 大血管疾患(動脈瘤)の治療, ペースメーカー, 人工臓器, 先天性心疾患.
教授	四方裕夫	肺外科, 血管外科.
助教授	飛田研二	血管外科.
講師	土島秀次	肺外科.
学内講師	永吉靖弘	心臓外科.
学内講師	西澤永晃	心臓外科.
学内講師	武内克憲	心臓外科.
助手	神野正明	心臓外科.
助手	小畑貴司	血管外科.
助手	野中利通	心臓外科.
助手	野口康久	心臓外科
研究医	水野史人	血管外科

研究のキーワード

Cardiac surgery, vascular surgery, respiratory surgery, pacemaker implantation, Arrhythmia surgery, ventricular assist device, arteriosclerosis obliterans, thromboangitis obliterans, valvular surgery, coronary bypass surgery, surgery for congestive heart failure, artificial vascular graft, endovascular stent grafting, respiratory surgery, lung cancer

研究の概要

- 1.未熟心筋の虚血再灌流障害発生機序の解明と新生児心筋保護法の開発
- 2.重症心不全患者に対する心臓矯正ネットの開発
- 3.大動脈瘤に対する血管内ステントグラフト
- 4.下肢静脈瘤に対する低侵襲治療(カテーテル焼灼術)

著書

- 0410A001 松原純一: 診断と併存症の検索、手術適応, 標準血管外科(安田慶秀監修), 35-39, 特定非営利活動法人日本血管外科学会, 東京, 2006.
- 0410A002 松原純一: 腹部大動脈瘤手術時の術中 S 状結腸虚血診断, 大動脈瘤・大動脈解離診療のコツと落とし穴(田林暁一、栗林幸夫編), 46-47, 中山書店, 東京, 2006.

学術論文

原著

- 0410B001 飛田研二, 平松正行, 渥美克浩, 野口康久, 小畑貴司, 四方裕夫, 坂本 滋, 松原純一: 胸腔鏡下胸部交感神経節焼灼術における近赤外線分光法の有用性についての検討, 脈管学, 46:45-48, 2006.

0410B002 清澤 旬: 指尖血流脈波のゆらぎ解析による交感神経活動の評価とその応用, 金医大誌, 31:194-201, 2006.

総説

0410C001 飛田研二: 運動負荷試験を安全に進めるための知識 空気容積脈波, メディカル・テクノロジー, 299-305, 2006.

0410C002 飛田研二, 松原純一: 呼吸・循環系の技術 血管吻合, 外科治療, 94(Suppl):484-488, 2006.

症例報告

0410D001 H.Shikata, K.Miyazawa, Y.Ueda, T.Kobata, K.Hida, J.Matsubara: A case of synchronous renal cell carcinoma producing granulocyte colony stimulating factor(G-CSF) and abdominal aortic aneurysm, 日血管外会誌, 15:521-524, 2006.

0410D002 K.Sato, Y.Ueda, H.Shikata, S.Katsuda: Bronchioloalveolar carcinoma of mixed mucinous and nonmucinous type: Immunohistochemical studies and mutation analysis of the p53 gene, Pathol. Res. Pract., 202:751-756, 2006.

0410D003 S.Sakamoto, J.Matsubara, Y.Nagayoshi, H.Nishizawa, K.Takeuchi, J.Kiyosawa: Annular reconstruction for mitral valve replacement in a destroyed or calcified mitral annulus, Jpn. J. Thorac. Cardiovasc. Surg., 54:500-503, 2006.

0410D004 四方裕夫, 野口康久, 小畑貴司, 飛田研二, 坂本 滋, 松原純一: 人工血管感染に対し自家浅大腿静脈を用いた血行再建の2例, 日心臓血管外会誌, 35:226-230, 2006.

0410D005 四方裕夫, 黒瀬公啓, 小畑貴司, 飛田研二, 森山 学, 森田展代, 坂本 滋, 鈴木孝治, 松原純一: 両側巨大多発性腎嚢胞を伴う腹部大動脈瘤手術の1例, 日心臓血管外会誌, 35:251-254, 2006.

学会発表

国際学会(一般演題)

0410I001 K.Hida, T.Kobata, H.Shikata, S.Sakamoto, J.Matsubara: Surgical strategies for patients with abdominal aortic aneurysm who are suffering from ischemic heart disease, 7th International Congress of the Asian Society for Vascular Surgery, (Malaysia, '06.08).

0410I002 T.Kobata, K.Hida, H.Shikata, S.Sakamoto, J.Matsubara: One year follow-up after endovenous radiofrequency obliteration of the great saphenous vein-air plethysmographic examinations of the effect, The 4th Meeting of the Japanese German Society for Vascular Surgery, (Nuremberg, '06.08).

0410I003 H.Shikata, T.Kobata, K.Hida, S.Sakamoto, J.Matsubara: Endovascular treatment using carbondioxide angiography, The 4th Meeting of the Japanese German Society for Vascular Surgery, (Nuremberg, '06.08).

全国学会(一般演題)

0410L001 四方裕夫, 小畑貴司, 飛田研二, 黒瀬公啓, 三上直宣, 坂本 滋, 松原純一: ヨードアレルギーならびに腎機能障害症例に対する炭酸ガス血管造影と血管内治療への応用, 第106回日本外科学会定期学術集会, (東京, '06.03).

0410L002 小畑貴司, 黒瀬公啓, 飛田研二, 四方裕夫, 坂本 滋, 松原純一: 下肢伏在静脈瘤に対する高周波焼灼術と定型的ストリッピング術の比較検討, 第106回日本外科学会定期学術集会, (東京, '06.03).

0410L003 武内克憲, 坂本 滋, 永吉靖弘, 西澤永晃, 清澤 旬, 松原純一: 当科における超高齢者の弁膜症手術と冠動脈バイパス同時手術の検討, 第106回日本外科学会定期学術集会, (東京, '06.03).

0410L004 四方裕夫, 黒瀬公啓, 野中利通, 武内克憲, 小畑貴司, 永吉靖弘, 神野正明, 飛田研二, 坂本 滋, 松原純一: 腹部大動脈瘤病変に対する腹部正中切開左又は右後腹膜アプローチ法の検討, 第36回日本心臓血管外科学会, (盛岡, '06.04).

0410L005 四方裕夫, 小畑貴司, 黒瀬公啓, 飛田研二, 坂本 滋, 松原純一: 下肢静脈瘤に対するラジオ波閉塞術施行とサーモグラフィーを用いた皮膚熱傷防止, 日本医工学治療学会第22回学術大会, (福岡, '06.04).

- 0410L006 飛田研二, 黒瀬公啓, 小畑貴司, 四方裕夫, 坂本 滋, 松原純一: 長期生命予後からみた大動脈一腸骨動脈領域の閉塞性動脈硬化症における非解剖学的バイパス術の有用性, 第 34 回日本血管外科学会学術総会, (東京, '06.05).
- 0410L007 小畑貴司, 松原純一, 四方裕夫, 飛田研二, 黒瀬公啓, 坂本 滋: 下肢伏在静脈瘤に対する Radiofrequency obliteration 治療の経験, 第 34 回日本血管外科学会総会, (東京, '06.05).
- 0410L008 飛田研二, 黒瀬公啓, 小畑貴司, 四方裕夫, 坂本 滋, 松原純一: 虚血性心疾患を合併する腹部大動脈瘤症例の治療方針, 第 34 回日本血管外科学会総会, (東京, '06.05).
- 0410L009 坂本 滋, 松原純一, 四方裕夫, 永吉靖弘, 西澤永晃, 武内克憲, 野中利通, 清澤 旬: 遠隔成績からみた胸部大動脈弓部置換術式の選択, 第 34 回日本血管外科学会学術総会, (東京, '06.05).
- 0410L010 小畑貴司, 飛田研二, 四方裕夫, 坂本 滋, 松原純一: 伏在静脈瘤に対する高周波焼灼術とストリッピング術における短期成績の検討, 第 26 回日本静脈学会総会, (旭川, '06.06).
- 0410L011 石井上子, 黒瀬公啓, 小畑貴司, 飛田研二, 四方裕夫, 坂本 滋, 松原純一: 血管内治療にて閉塞静脈の血管形成を施行しえた3例, 第 26 回日本静脈学会総会, (旭川, '06.06).
- 0410L012 永吉靖弘, 坂本 滋, 西澤永晃, 武内克憲, 清澤 旬, 四方裕夫, 松原純一: 血管造影検査後の圧迫中に発症した急性肺動脈血栓閉塞症の1例, 第 31 回日本外科系連合学会学術集会, (金沢, '06.06).
- 0410L013 四方裕夫, 小畑貴司, 飛田研二, 坂本 滋, 松原純一: 当科における下大静脈浸潤腎癌手術6例の臨床的検討, 第 31 回日本外科系連合学会学術集会, (金沢, '06.06).
- 0410L014 飛田研二, 小畑貴司, 四方裕夫, 坂本 滋, 松原純一: 院内発症の深部静脈血栓症例についての検討, 第 47 回日本脈管学会総会, (神戸, '06.10).
- 0410L015 清澤 旬, 四方裕夫, 武内克憲, 小畑貴司, 西澤永晃, 永吉靖弘, 飛田研二, 坂本 滋, 松原純一: 慢性心不全の交感神経活性一指尖血流脈波のゆらぎの点から一, 第 47 回日本脈管学会総会, (神戸, '06.10).
- 0410L016 四方裕夫, 神野正明, 野中利通, 松原寿昭, 庄野真次, 小畑貴司, 飛田研二, 坂本 滋, 松原純一: 多発性骨髄腫に合併した腹部大動脈瘤破裂の2例, 第 47 回日本脈管学会総会, (神戸, '06.10).
- 0410L017 四方裕夫, 黒瀬公啓, 小畑貴司, 飛田研二, 西澤永晃, 坂本 滋, 松原純一: 有痛性青股腫を疑わせる症状で発症した劇症型 A 群溶血連鎖球菌の1例(Toxic shock-like syndrome の1例), 第 68 回日本臨床外科学会総会, (広島, '06.11).
- 0410L018 藤林幸輔, 永吉靖弘, 西澤永晃, 飛田研二, 武内克憲, 小畑貴司, 清澤 旬, 三上直宣, 四方裕夫, 坂本 滋, 松原純一: 外傷性胸部大動脈破裂の1例, 第 68 回日本臨床外科学会総会, (広島, '06.11).
- 0410L019 三上直宣, 清澤 旬, 武内克憲, 小畑貴司, 西澤永晃, 永吉靖弘, 飛田研二, 四方裕夫, 坂本 滋, 松原純一: CABG および弓部置換術後、腹部大動脈瘤ヘーステントグラフト内挿術を2期的に施行した多発動脈硬化症の1例, 第 68 回日本臨床外科学会総会, (広島, '06.11).
- 0410L020 四方裕夫, 河野美幸, 黒瀬公啓, 坂本 滋, 松原純一: 心臓を圧迫する巨大な食道裂孔ヘルニアの腹腔鏡下手術の1例, 第 68 回日本臨床外科学会総会, (広島, '06.11).

地方学会(一般演題)

- 0410O001 飛田研二, 黒瀬公啓, 小畑貴司, 四方裕夫, 坂本 滋, 松原純一: 右前腕内シャント静脈閉塞に対して経皮的血管造成をし得た1例, 第 14 回日本血管外科学会東海北陸地方会, (四日市, '06.03).
- 0410O002 四方裕夫, 黒瀬公啓, 坂本 滋, 松原純一, 河野美幸, 神野正明: 心臓圧迫する巨大な食道裂孔ヘルニアの腹腔鏡手術の1例, 第 260 回北陸外科学会, (福井, '06.03).
- 0410O003 三上直宣, 永吉靖弘, 西澤永晃, 飛田研二, 武内克憲, 黒瀬公啓, 小畑貴司, 清澤 旬, 四方裕夫, 坂本 滋, 松原純一: 外傷性大動脈解離の1例, 第 260 回北陸外科学会, (福井, '06.03).
- 0410O004 黒瀬公啓, 四方裕夫, 小畑貴司, 飛田研二, 坂本 滋, 松原純一: 腹部大動脈瘤破裂術後の abdominal compartment の一治験例, 第 260 回北陸外科学会, (福井, '06.03).

- 0410O005 清澤 旬, 四方裕夫, 小畑貴司, 武内克憲, 西澤永晃, 永吉靖弘, 飛田研二, 坂本 滋, 松原純一: 胸部交感神経焼灼術および慢性心不全の交感神経活性化 ー指尖血流脈波のゆらぎの点からー, 第 49 回関西胸部外科学会学術集会, (浜松, '06.06).
- 0410O006 石井健夫, 近沢逸平, 宮澤克人, 鈴木孝治, 四方裕夫, 松原純一, 上田善道: Granulocyte colony stimulating factor(G-CSF)産生腎細胞癌の一例, 第 10 回北陸腎癌研究会, (金沢, '06.09).

その他(一般演題)

- 0410R001 清澤 旬, 永吉靖弘, 西澤永晃, 武内克憲, 莊 将也, 四方裕夫, 坂本 滋, 松原純一, 伊藤 順: 狭心発作と心不全をくり返した高齢者弁膜症1例, 第 8 回北陸心不全外科治療研究会, (金沢, '06.02).
- 0410R002 三上直宣, 坂本 滋, 清澤 旬, 武内克憲, 西澤永晃, 永吉靖弘, 四方裕夫, 松原純一: 冠動脈3枝閉塞・僧帽弁閉鎖不全に対し、緊急 CABG および僧帽弁輪形成術を施行した1例, 第 47 回金沢冠血管談話会, (金沢医科大学, '06.07).
- 0410R003 藤代真希子, 永吉靖弘, 西澤永晃, 武内克憲, 小畑貴司, 清澤 旬, 藤林幸輔, 飛田研二, 四方裕夫, 坂本 滋, 松原純一: 超高齢者(90 歳以上)の虚血性心疾患の外科治療, 第 48 回金沢冠血管談話会, (金沢, '06.12).
- 0410R004 飛田研二: 金沢医科大学心血管外科 血管グループの紹介, 第 1 回河北潟ネットワークセミナー ー血管疾患を考えるー, (内灘, '06.12).

0420 消化器外科治療学(消化器外科学)

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	高島茂樹	消化器癌の外科 ー特に胃癌と大腸癌ー.
教授	小坂健夫	消化器外科, 胃癌, 内視鏡診断.
教授	斎藤人志	胆・膵の外科.
学内講師	中野泰治	胃癌の外科.
学内講師	吉谷新一郎	大腸疾患の外科.
助手	宇佐美和男	一般消化器外科.
助手	菅谷純一	胃癌の外科.
助手	田中弓子	大腸癌の外科治療
助手	長谷川泰介	肝胆膵疾患の外科.
助手	向井弘圭	一般消化器外科.
助手	横井美樹	一般消化器外科.
助手	黒田雅利	大腸癌の外科治療

研究のキーワード

gastric cancer, lymph node metastasis, colorectal cancer, hepatic metastasis, hepatic resection, pancreas cyst, cystic tumor, interleukin 6, biliary drainage, cytokine, laparoscopic cholecystectomy, choledocholithiasis, chemotherapy, biochemical modulation, hepatolithiasis, pancreatic injury, bile duct cancer, pancreatic cancer, panperitonitis, gallbladder cancer, tumor marker, duodenal cancer, pancreaticoduodenectomy, abdominal injury, esophageal achasia, neoadjuvant chemotherapy, multiple organ injury, ileus, pancreatitis, breast cancer

研究の概要

- ①消化器癌の発生増殖機序に関する研究
- ②癌性腹膜炎の病態と対策
- ③血行性転移の病態解明と治療戦略
- ④急性汎発性腹膜炎に対するエンドトキシン吸着療法における各種メディアエーターの推移と臨床的意義
- ⑤消化管再建法と術後評価ー消化吸収面からの検討

著書

- 0420A001 高島茂樹, 吉谷新一郎: 発熱の鑑別診断と初期治療のポイントは?, これだけは知っておきたい外科 Q&Aー研修医からの質問 528ー(炭山嘉伸, 門田守人, 跡見 裕編), 170-176, 総合医学社, 東京, 2006.
- 0420A002 高島茂樹: 胃癌, 実力医の履歴書 外科系 I (中村康生編), 162, ライフ企画, 茅ヶ崎, 2006.
- 0420A003 高島茂樹, 斎藤人志: 虫垂切除術, 卒後5年でマスターする消化器標準手術(桑野博行編), 153-160, メジカルビュー社, 東京, 2006.

学術論文

原著

- 0420B001 T.Kosaka, K.Usami, N.Ueshige, T.Hasegawa, S.Yoshitani, J.Sugaya, Y.Nakano, S.Takashima: Paraaortic lymph node dissection for gastric cancer in 244 consecutive cases, *Hepatogastroenterology*, 53:629-633, 2006.
- 0420B002 齋藤人志, 黒田雅利, 松澤 研, 田中弓子, 長谷川泰介, 吉谷新一郎, 小坂健夫, 高島茂樹: 大腸穿孔に起因した SIRS 症例に対する PMX-DHP の有用性と限界, *日外感染症会誌*, 3:93-100, 2006.
- 0420B003 林 圭, 高島茂樹: アゾキシメタン誘発マウス大腸発癌における柑橘類化合物の発癌抑制効果の研究, *金医大誌*, 31:216-222, 2006.

症例報告

- 0420D001 Z.Wang, X.Jin, Y.Machida, H.Aikawa, M.Sagawa, K.Higashi, H.Saito, T.Kosaka, S.Takashima, T.Sakuma: Colorectal cancer identified by FDG-PET during preoperative examination for lung cancer: report of two cases, *J. Kanazawa. Med. Univ.*, 31:144-146, 2006.
- 0420D002 K.Sato, Y.Ueda, M.Yokoi, K.Hayashi, T.Kosaka, S.Katsuda: Reactive lymphoid hyperplasia of the liver in a patient with multiple carcinomas: a case report and brief review, *J. Clin. Pathol.*, 59:990-992, 2006.
- 0420D003 渡邊晴二, 望月 隆, 柳原 誠, 石崎 宏, 青木良子, 向井弘圭, 澤村大輔: 食道拡張術により嚥下障害が改善した劣性栄養障害型表皮水疱症の1例, *皮膚臨床*, 48:525-529, 2006.
- 0420D004 長谷川泰介, 吉谷新一郎, 齋藤人志, 小坂健夫, 高島茂樹: 肝外胆管内に乳頭状増殖を示した肝 S4 原発の結節型胆管細胞癌の1例, *日臨外会誌*, 67:1380-1385, 2006.

その他

- 0420F001 齋藤人志, 高島茂樹: S 状結腸捻転, *救急医*, 30:703-706, 2006.

学会発表

全国学会(シンポジウム)

- 0420K001 齋藤人志, 黒田雅利, 金子忠弘, 田中弓子, 長谷川泰介, 吉谷新一郎, 中野泰治, 小坂健夫, 高島茂樹: 手術不能悪性胆道閉塞に対するメタリック胆管ステント(EMX)による内瘻化と治療成績, 第 42 回日本腹部救急医学会総会, (東京, '06.03), *日腹部救急医会誌*, 26:223, 2006.
- 0420K002 吉谷新一郎, 林 圭, 黒田雅利, 横井美樹, 田中弓子, 小坂健夫, 高島茂樹: 大腸癌に対する外来化学療法 mFOLFOX 6 の検討, 第 68 回日本臨床外科学会総会, (広島, '06.11), *日臨外会誌*, 67:276, 2006.

全国学会(一般演題)

- 0420L001 前田真理子, 井上志満子, 平内美雪, 前野聡子, 吉谷新一郎, 高島茂樹: ストーマ造設後に受容困難となった患者のケア, 第 23 回日本ストーマリハビリテーション学会総会, (名古屋, '06.02).
- 0420L002 井上志満子, 谷田美穂, 平内美雪, 前野聡子, 中野泰治, 高島茂樹: 終末期に併発した小腸瘻の管理, 第 23 回日本ストーマリハビリテーション学会総会, (名古屋, '06.02).
- 0420L003 今西信枝, 坂本妙子, 神代絵里, 実法千恵, 相原 操, 前野聡子, 中野泰治, 高島茂樹: 胃瘻造設術後に皮膚障害を生じた1例, 第 23 回日本ストーマリハビリテーション学会総会, (名古屋, '06.02).
- 0420L004 黒田雅利, 田中弓子, 長谷川泰介, 吉谷新一郎, 齋藤人志, 小坂健夫, 高島茂樹: 結腸憩室の大量出血に対し TAE にて止血壊死により後腹膜膿瘍を来した1例, 第 42 回日本腹部救急医学会総会, (東京, '06.03), *日腹部救急医会誌*, 26:332, 2006.

- 0420L005 吉谷新一郎, 林 圭, 黒田雅利, 田中弓子, 長谷川泰介, 斎藤人志, 小坂健夫, 高島茂樹: 大腸癌イレウスに対する経肛門的減圧法の有用性, 第 42 回日本腹部救急医学会総会, (東京, '06.03), 日腹部救急医学会誌, 26:308, 2006.
- 0420L006 金子忠弘, 黒田雅利, 田中弓子, 長谷川泰介, 吉谷新一郎, 中野泰治, 斎藤人志, 小坂健夫, 高島茂樹: 大腸穿孔に起因した SIRS 症例に対する PMX-DHP の治療成績と各種 mediator の経時的推移, 第 42 回日本腹部救急医学会総会, (東京, '06.03), 日腹部救急医学会誌, 26:259, 2006.
- 0420L007 金子忠弘, 宇佐美和男, 長谷川泰介, 吉谷新一郎, 中野泰治, 斎藤人志, 小坂健夫, 高島茂樹: 胃癌患者における TS、DPD および OPRT 量の部位別検討, 第 78 回日本胃癌学会総会, (大阪, '06.03).
- 0420L008 伊藤 透, 日下一也, 高島茂樹: SM1 胃癌の治療のストラテジー—SM 胃癌外科切除例と SM 胃癌粘膜切除例の検討から, 第 71 回日本消化器内視鏡学会総会, (東京, '06.05), Gastroenterological Endoscopy, 48:768, 2006.
- 0420L009 吉谷新一郎, 林 圭, 今泉英子, 黒田雅利, 田中弓子, 長谷川泰介, 斎藤人志, 小坂健夫, 高島茂樹: 進行直腸癌術後局所再発症例の集学的治療, 第 61 回日本消化器外科学会定期学術総会, (横浜, '06.07).
- 0420L010 吉谷新一郎, 黒田雅利, 田中弓子, 小坂健夫, 高島茂樹: 大腸癌における術中腹腔洗浄液中 CEA の臨床的意義に関する検討, 第 61 回日本大腸肛門病学会総会, (弘前, '06.09), 日本大腸肛門病会誌, 59:591, 2006.
- 0420L011 黒田雅利, 田中弓子, 吉谷新一郎, 小坂健夫, 高島茂樹: 巨大皮下膿瘍にて発見された盲腸癌の 1 例, 第 61 回日本大腸肛門病学会総会, (弘前, '06.09), 日本大腸肛門病会誌, 59:762, 2006.
- 0420L012 田中弓子, 黒田雅利, 吉谷新一郎, 小坂健夫, 高島茂樹: 大腸癌肝転移に対する全肝照射を加えた集学的治療成績, 第 61 回日本大腸肛門病学会総会, (弘前, '06.09), 日本大腸肛門病会誌, 59:698, 2006.
- 0420L013 斎藤人志, 林 圭, 横井美樹, 田中弓子, 長谷川泰介, 吉谷新一郎, 小坂健夫, 高島茂樹: 高度進行および再発膀胱癌に対する GEM 静注+UFT 経口投与併用療法の治療成績, 第 68 回日本臨床外科学会総会, (広島, '06.11), 日臨外会誌, 67:583, 2006.
- 0420L014 横井美樹, 田中弓子, 中野泰治, 斎藤人志, 小坂健夫, 高島茂樹: Transtuzumab, Paclitaxel 併用療法が奏効した超高齢者再発乳癌の 1 例, 第 68 回日本臨床外科学会総会, (広島, '06.11), 日臨外会誌, 67:1037, 2006.
- 0420L015 (宮本 真吾), 林 圭, 鈴木里加子, 吉谷新一郎, 甲野裕之, 杉江茂幸, 高島茂樹, 田中卓二: Azoxymethane 誘発 db/db マウス ACF および BCAC に対する auraptene の抑制作用の検討, 第 11 回日本フードファクター学会 (JSoFF), (犬山, '06.11).

地方学会(一般演題)

- 0420O001 太田清隆, 藪野喜利, 久賀元兆, 西川高広, 的場宗孝, 東光太郎, 利波久雄, 高島茂樹, 野島孝之: 後腹膜腔に発生した ancient schwannoma の一例, 日本医学放射線学会第 139 回中部地方会, (名古屋, '06.02).
- 0420O002 細川謙蔵, 黒田雅利, 今泉英子, 田中弓子, 長谷川泰介, 吉谷新一郎, 斎藤人志, 小坂健夫, 高島茂樹: 胃癌・大腸癌の同時性多発重複癌の 1 例, 第 260 回北陸外科学会, (福井, '06.03).
- 0420O003 黒田雅利, 細川謙蔵, 今泉英子, 田中弓子, 長谷川泰介, 吉谷新一郎, 斎藤人志, 小坂健夫, 高島茂樹: 肛門 Paget 病の 1 例, 第 260 回北陸外科学会, (福井, '06.03).
- 0420O004 今泉英子, 細川謙蔵, 黒田雅利, 田中弓子, 宇佐美和男, 長谷川泰介, 吉谷新一郎, 斎藤人志, 小坂健夫, 高島茂樹: 胆嚢摘出術 15 年後に胆道狭窄をきたした胆嚢管断端 Amputation neuroma の 1 例, 第 260 回北陸外科学会, (福井, '06.03).
- 0420O005 (陳 文筆), 川原 弘, 白枝久和, 高瀬修二郎, 小坂健夫, 高島茂樹: 逆流性食道潰瘍を繰り返す重症心身障害者に発生した胃噴門部早期胃癌の 1 例, 第 102 回日本消化器病学会北陸地方会, (福井, '06.06).
- 0420O006 林 伸彦, 福羅匡普, 山田真善, 矢野博一, 尾崎一品, 土島 睦, 川原 弘, 高瀬修二郎, 宇佐美和男, 高島茂樹: 胆嚢摘出後の外傷性神経腫による良性胆道狭窄の 1 例, 第 199 回日本内科学会北陸地方会, (金沢, '06.06).
- 0420O007 横井美樹, 田中弓子, 中野泰治, 斎藤人志, 小坂健夫, 高島茂樹: Weekly Trastuzumab + 低用量 Paclitaxel が奏効した超高齢者再発乳癌の 1 例, 第 3 回日本乳癌学会中部地方会, (津, '06.08).

- 0420O008 坂本妙子, 津雲まゆみ, 上野佳子, 佐野幸恵, 実法千恵, 矢田厚子, 中村徳子, 黒田雅利, 高島茂樹: クロウン病で長期にわたり入院生活を送っている患者様への看護の振り返り, 第 22 回北陸スーマリハビリテーション研究会, (金沢, '06.08).
- 0420O009 木村尚美, 谷川沙織, 井上志満子, 野口なざさ, 本吉一美, 大河正美, 相原 操, 中村徳子, 長谷川泰介, 高島茂樹: 緊急手術にてスーマ造設後生じた瘻孔の管理, 第 22 回北陸スーマリハビリテーション研究会, (金沢, '06.08).
- 0420O010 横井美樹, 田中弓子, 吉谷新一郎, 中野泰治, 斎藤人志, 小坂健夫, 高島茂樹: Fournier 症候群の 3 例, 第 42 回中部外科学会総会, (浜松, '06.09).
- 0420O011 林 圭, 今泉英子, 黒田雅利, 田中弓子, 吉谷新一郎, 斎藤人志, 小坂健夫, 高島茂樹: S 状結腸捻転症の検討, 第 42 回中部外科学会総会, (浜松, '06.09).
- 0420O012 黒田雅利, 林 圭, 横井美樹, 田中弓子, 吉谷新一郎, 斎藤人志, 小坂健夫, 高島茂樹: 集学的治療が奏効した S 状結腸癌多発肝転移の 1 例, 第 42 回中部外科学会総会, (浜松, '06.09).
- 0420O013 横井美樹, 田中弓子, 中野泰治, 斎藤人志, 小坂健夫, 高島茂樹: 男子乳癌症例の検討, 第 261 回北陸外科学会, (金沢, '06.09).
- 0420O014 齊藤 隆, 川原 弘, 山田真善, 矢野博一, 尾崎一晶, 福羅匡普, 島田昌彦, 高瀬修二郎, 長谷川泰介, 高島茂樹: 肝内胆管細胞癌と胆嚢癌の同時性重複癌と考えられた 1 例, 第 103 回日本消化器病学会北陸地方会, (金沢, '06.11).

その他(特別講演)

- 0420P001 高島茂樹: 生活習慣病とがん : がん克服に向けて, 第 6 回クスリのアオキヘルスアップセミナー, (金沢, '06.03).
- 0420P002 高島茂樹: 交通事故による腹部外傷について, 第 25 回救急医療研究会, (金沢, '06.03).

その他(一般演題)

- 0420R001 吉谷新一郎, 林 圭, 黒田雅利, 田中弓子, 長谷川泰介, 斎藤人志, 小坂健夫, 高島茂樹: 漿膜浸潤陽性大腸癌の臨床病理学的検討, 第 64 回大腸癌研究会, (東京, '06.01).
- 0420R002 林 圭: Azoxymethane (AOM) 誘発 db マウス大腸発がんにおける柑橘類化合物の発がん抑制効果の研究, 第 18 回消化器外科セミナー, (七尾, '06.05).
- 0420R003 長谷川泰介: 膵島十二指腸切除術における脾胃吻合(空腸 single loop: PDIVB-2)後の残膵機能の評価, 第 18 回消化器外科セミナー, (七尾, '06.05).
- 0420R004 黒田雅利: 腫瘍最大径 3cm 以下の進行大腸癌の臨床病理学的検討, 第 18 回消化器外科セミナー, (七尾, '06.05).
- 0420R005 今泉英子: 進行直腸癌におけるリンパ節転移状況からみた側方郭清の臨床的意義, 第 18 回消化器外科セミナー, (七尾, '06.05).
- 0420R006 菅谷純一: 十二指腸液胃内逆流による胃癌の発生・増殖に及ぼす蛋白分解酵素阻害剤投与の影響, 第 18 回消化器外科セミナー, (七尾, '06.05).
- 0420R007 林 圭, 吉谷新一郎, 高島茂樹, 田中卓二: Azoxymethane (AOM) 誘発 db マウス大腸発がんにおける柑橘類化合物の発がん抑制効果の研究, 金沢医科大学医学会第 32 回医学会総会第 42 回学術集会, (内灘, '06.07).
- 0420R008 長谷川泰介, 斎藤人志, 小坂健夫, 高島茂樹: 高度進行および再発膵癌に対する GEM 静注+UFT 経口投与併用療法の治療成績, 第 3 回非切除ならびに再発膵・胆道癌治療フォーラム, (東京, '06.09).
- 0420R009 黒田雅利, 今泉英子, 横井美樹, 田中弓子, 長谷川泰介, 吉谷新一郎, 中野泰治, 斎藤人志, 小坂健夫, 高島茂樹: 幽門保存胃切除の問題点, 第 36 回胃外科・術後障害研究会, (宇都宮, '06.11).
- 0420R010 林 圭, 今泉英子, 黒田雅利, 横井美樹, 田中弓子, 吉谷新一郎, 斎藤人志, 小坂健夫, 高島茂樹: 当科でのアダカラム施行 3 例の経験, 第 22 回北陸大腸疾患研究会, (金沢, '06.11).

0430 運動機能病態学(整形外科)

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	松本忠美	股関節疾患の外科, 関節疾患の外科.
助教授	岡田正人	末梢神経の外科, 外傷一般.
講師	藤田拓也	脊椎・脊髄疾患の外科.
講師	兼氏 歩	股・膝関節疾患の外科, スポーツ医学.
講師	横山光輝	手の外科, 外傷一般.
講師	奥田鉄人	脊椎・脊髄疾患の外科.
講師	杉森端三	股・膝関節疾患の外科, スポーツ医学.
学内講師	前岡勇人	関節疾患の外科, 外傷一般
助手	小川原雅隆	股関節疾患の外科, 関節疾患の外科.
助手	納富憲二	関節疾患の外科.
助手	細川栄隆	脊椎・脊髄疾患の外科.
助手	市堰 徹	股関節疾患の外科, 関節疾患の外科
助手	北村憲司	股関節疾患の外科
助手	波多野栄重	脊椎・脊髄疾患の外科
助手	廣村健太郎	外傷一般
助手	福井清数	股関節疾患の外科
助手	安田佳史	脊椎・脊髄疾患の外科
助手	山田兼吾	股関節疾患の外科

研究のキーワード

herniated nucleus pulposus, spondylosis, spondylolysis, spondylolisthesis, degenerative spondylolisthesis, giant cell tumor, coxarthrosis, gonarthrosis, carpal tunnel syndrome, acromioclavicular dislocation, gonarthrosis purulenta, nerve graft, patellar tendon rupture, rheumatoid arthritis, benign chondroblastoma, patella subluxation syndrome, posterior lumbar interbody fusion, osteotomy, lumbar disc decompression, hallux valgus, synovectomy, total hip arthroplasty, tendon suture, humeral shaft fracture, osteonecrosis

研究の概要

日本人変形性股関節症における大腿骨形状を三次元的に解析し、いくつかの形状の異なるセメントレスステムを作製するとともに、これらのステムが大腿骨に挿入された場合の力学的ストレスの違いを評価し、生体力学的に優れたステムの開発を行っている。またステロイド性大腿骨頭壊死症の発生原因として、血管内塞栓病変の有無、生体内酸化ストレスなどの関与について究明し、予防法の確立を目指している。一方で、椎間板変性の分子メカニズムの解明も行っている。従来、椎間板変性に椎間板細胞のアポトーシスが関与していることが明らかとなっているが、その詳細な分子機構は不明のままであった。そこでラット椎間板変性モデルを使用して、アポトーシス誘導因子 Bax および抑制因子 Bcl-2 が椎間板変性に及ぼす影響を明らかにした。その結果、椎間板ではアポトーシス誘導因子 Bax の発現亢進により椎間板変性が進行することが明らかとなった。

著書

- 0430A001 松本忠美: 股関節脱臼・骨折, 整形外科診療実践ガイド(守屋秀繁、他編), 394-397, 文光堂, 東京, 2006.
- 0430A002 松本忠美, 兼氏 歩: 骨融解と人工関節置換術のゆるみ, 改訂版 整形外科専門医をめざすための 経験すべき外傷・疾患 97(菊地臣一、他編), 839-842, メジカルビュー社, 東京, 2006.
- 0430A003 松本忠美: 画像診断と各種計測法, 最新整形外科学大系(16)骨盤・股関節(越智隆弘), 97-115, 中山書店, 東京, 2006.

学術論文

原著

- 0430B001 T.Ichiseki, Y.Ueda, S.Katsuda, K.Kitamura, A.Kaneuji, T.Matsumoto: Oxidative stress by glutathione depletion induces osteonecrosis in rats, *Rheumatology (Oxford)*, 45:287-290, 2006.
- 0430B002 K.Fukui, R.Kominami, H.Shinohara, T.Matsumoto: Glucocorticoid induces micro-fat embolism in the rabbit: A scanning electron microscopic study, *J. Orthop. Res.*, 24:675-683, 2006.
- 0430B003 A.Kaneuji, T.Sugimori, T.Ichiseki, K.Fukui, K.Yamada, T.Matsumoto: The relationship between stem subsidence and improvement in the radiolucency in polished tapered stems, *Int Orthop*, 30:387-390, 2006.
- 0430B004 E.Hatano, T.Fujita, Y.Ueda, T.Okuda, S.Katsuda, Y.Okada, T.Matsumoto: Expression of ADAMTS-4 (aggrecanase-1) and possible involvement in regression of lumbar disc herniation, *Spine*, 31:1426-1432, 2006.
- 0430B005 (廣崎憲一), 新谷一博, 兼氏 歩: 生体用チタニウムの合金の高速切削加工に関する研究—パインダレス cBN 工具の工具摩耗形態と摩耗機構—, 精密工学会誌論文集, 72:219-223, 2006.
- 0430B006 奥田鉄人, 藤田拓也, 細川栄隆, 波多野栄重, 安田佳史, 松本忠美: 腰部脊柱管狭窄症に対する円筒レトラクターを用いた顕微鏡下片側進入両側徐圧術の成績—従来法(両側拡大開窓術)との比較, 整形外科, 57:263-267, 2006.
- 0430B007 岡田正人, 松本忠美: 手根管症候群に対する鏡視下手根管開放術の治療成績, 別冊整形外, 49:195-200, 2006.
- 0430B008 藤田拓也, 奥田鉄人, 波多野栄重, 安田佳史, 松本忠美: METRx Micro Discectomy system を用いた頸椎後方ヘルニア摘出術, 脊椎脊髄神手術手技, 8:75-78, 2006.
- 0430B009 山田兼吾, 兼氏 歩, 廣崎憲一, 高野昌宏, 松本忠美: 人工股関節ステムの表面加工差が骨セメントに及ぼす力学的影響, 日臨バイオメカ会誌, 27:275-280, 2006.
- 0430B010 福井清数, 兼氏 歩, 市堰 徹, 杉森端三, 北村憲司, 松本忠美: ステロイド投与家兎大腿骨髄内細動脈における微小脂肪塞栓の存在, *Hip Joint*, 32:100-102, 2006.
- 0430B011 兼氏 歩, 杉森端三, 市堰 徹, 山田兼吾, 福井清数, 高田成基, 松本忠美, 西野 暢, 加畑多文: 進行期変形性股関節症に対する寛骨臼回転骨切り術の長期生存率, *Hip Joint*, 32:16-20, 2006.
- 0430B012 兼氏 歩, 山田兼吾, 廣崎憲一, 高野昌宏, 松本忠美: 模擬生体内における Collarless Polished Tapered Stem の挙動—vacuum mixed cement に対する作用力とセメントクリーパー, 日臨バイオメカ会誌, 27:281-285, 2006.
- 0430B013 三秋恒平: 日本白色家兎に対する酸化ストレス誘発剤を用いた骨壊死誘発実験, *金医大誌*, 31:179-184, 2006.
- 0430B014 (廣崎憲一), 新谷一博, 加藤秀治, 兼氏 歩: パインダレス cBN 工具を用いた生体用チタニウム合金の高速リーミング加工—β型合金の加工における工具逃げ面損傷機構—, 精密工学会誌論文集, 72:1397-1401, 2006.

症例報告

- 0430D001 中川慎太郎, 横山光輝, 前岡勇人, 岡田正人, 松本忠美: Bennett 骨折後の母指 CM 関節陳旧性脱臼の治療経験, 骨折, 28:99-102, 2006.
- 0430D002 三上友明, 奥田鉄人, 藤田拓也, 細川栄隆, 松本忠美, 釘抜康明: 超音波ガイド穿刺・排膿により手術を回避できた化膿性仙腸関節の1例, 整形外科, 57:168-172, 2006.

0430D003 富所 潤, 岡田正人, 三秋恒平, 前岡勇人, 横山光輝, 松本忠美: 人工靭帯と螺子固定により治療した踵骨裂離骨折の2例, 骨折, 28:356-358, 2006.

その他

- 0430F001 T.Ichiseki, A.Kaneuji, K.Kitamura, T.Matsumoto: Does oxidative stress play a role in steroid-induced osteonecrosis models?, Med. Hypotheses., 66:1048, 2006.
- 0430F002 T.Ichiseki, T.Matsumoto: Oxidative stress may underlie the sex differences seen in steroid-induced osteonecrosis models, Med. Hypotheses., 66:1256, 2006.
- 0430F003 (小林千益), 堀内博志, 山本卓明, 本村悟朗, 神宮司誠也, 岩本幸英, 他、17名, 松本忠美, 兼氏 歩, 杉森端三: 人工股関節置換術の術後短期合併症、術後脱臼、長期耐用性: 多施設共同研究, 厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業 特発性大腿骨頭壊死症の予防と治療の標準化を目的とした総合研究 平成17年度総括・分担研究報告書, 158-161, 2006.
- 0430F004 市堰 徹, 兼氏 歩, 北村憲司, 松本忠美, 上田善道, 勝田省吾: ステロイド投与後早期における骨内のDNA酸化障害の骨壊死発生への関与, 厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業 特発性大腿骨頭壊死症の予防と治療の標準化を目的とした総合研究 平成17年度総括・分担研究報告書, 42-43, 2006.
- 0430F005 市堰 徹, 兼氏 歩, 北村憲司, 松本忠美, 上田善道, 勝田省吾: グルタチオン合成阻害による骨および骨髄への影響: 酸化ストレス誘発 Rat における骨壊死, 厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業 特発性大腿骨頭壊死症の予防と治療の標準化を目的とした総合研究 平成17年度総括・分担研究報告書, 61-62, 2006.
- 0430F006 北村憲司, 市堰 徹, 兼氏 歩, 福井清数, 松本忠美, 勝田省吾: 常用量のグルタチオンによるステロイド性骨壊死の抑制効果の検討, 厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業 特発性大腿骨頭壊死症の予防と治療の標準化を目的とした総合研究 平成17年度総括・分担研究報告書, 63-64, 2006.
- 0430F007 福井清数, 兼氏 歩, 市堰 徹, 杉森端三, 北村憲司, 松本忠美, 木南利栄子, 篠原治道: ステロイド投与家兎大腿骨髄の観察: 骨髄細動脈における微小脂肪塞栓の存在, 厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業 特発性大腿骨頭壊死症の予防と治療の標準化を目的とした総合研究 平成17年度総括・分担研究報告書, 44-45, 2006.
- 0430F008 福井清数, 兼氏 歩, 市堰 徹, 杉森端三, 北村憲司, 松本忠美, 木南利栄子, 篠原治道: 走査型電子顕微鏡を用いたステロイド投与家兎大腿骨髄の観察: 微小脂肪塞栓の存在について, 厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業 特発性大腿骨頭壊死症の予防と治療の標準化を目的とした総合研究 平成17年度総括・分担研究報告書, 65-67, 2006.
- 0430F009 市堰 徹, 兼氏 歩, 西野 暢, 杉森端三, 松本忠美: 矯正骨切り術を要した人工股関節置換術の1例, 北陸リウマチ・関節研究会誌, 8:7-10, 2006.
- 0430F010 藤田拓也, 奥田鉄人, 波多野栄重, 安田佳史, 松本忠美: 頸椎椎間板ヘルニアに対するMETRx micro discectomy systemを用いた頸椎後方ヘルニア摘出術, 中部整災誌, 49:437-438, 2006.
- 0430F011 (二見智子), 兼氏 歩, 西野 暢, 杉森端三, 松本忠美, 加畑多文: 大腿骨回転骨切り術(杉岡式)の5年以上の成績, 北陸リウマチ・関節研究会誌, 8:66-69, 2006.
- 0430F012 兼氏 歩, 杉森端三, 市堰 徹, 山田兼吾, 福井清数, 松本忠美: CPTステムにおける骨・セメント間レントゲン透過帯減少効果, 北陸リウマチ・関節研究会誌, 8:103-104, 2006.
- 0430F013 兼氏 歩, 杉森端三, 市堰 徹, 福井清数, 山田兼吾, 北村憲司, 松本忠美, 加畑多文: 海面骨移植を併用したセメントレスソケットによる人工股関節臼蓋側再置換術の成績, 北陸リウマチ・関節研究会誌, 8:148-150, 2006.
- 0430F014 松本忠美: 変形性股関節症の治し方一時期による適切な手術法と生活スタイル, のぞみ, 75:2-11, 2006.

学会発表

国際学会(一般演題)

- 0430I001 A.Kaneuji, T.Sugimori, T.Ichiseki, K.Yamada, K.Fukui, T.Matsumoto: A minimum 10 year result of HGP I cups without bulk bone graft for Crowe group I to III acetabuli, American Academy of Orthopaedic Surgeons 2006 Annual Meeting (AAOS 2006), (Chicago, '06.03).
- 0430I002 A.Kaneuji, T.Sugimori, T.Ichiseki, K.Yamada, K.Fukui, K.Kitamura, T.Matsumoto: A minimum 10 year outcome study of Harris/Galante Porous I cups without bulk bone graft for Crowe group I to III acetabuli, 5th Hip Section Meeting of the Asia Pacific Orthopaedic Association (Hip-APOA 06), (Adeilaide, '06.05).
- 0430I003 K.Hiromura, M.Okada, K.Noutomi, A.Kaneuji, T.Nishisaka, T.Matsumoto: The effects of Q-Switched Nd:YAG laser irradiation on fracture healing in rats, The 10th Conference of the International Society for Fracture Repair (ISFR), (Adeilaide, '06.05).
- 0430I004 K.Yamada, A.Kaneuji, K.Hirosaki, M.Takano, T.Matsumoto: Biomechanical effects of the different surface finish of cement-fixed femoral stems on bone cement, 5th Hip Section Meeting of the Asia Pacific Orthopaedic Association (Hip-APOA 06), (Adeilaide, '06.05).
- 0430I005 A.kaneuji: The effects of polished and rough stems on the cement-bone interface, 5th Asia Pacific Orthopaedic Symposium 2006 (APOS), (Singapore, '06.08).
- 0430I006 T.Fujita, Y.Yasuda, H.Hosokawa, E.Hatano, T.Okuda, T.Matsumoto: Involvement of Bax-Mediated apoptosis in degenerative intervertebral disc, North American Spine Society 21st Annual Meeting, (Seattle, '06.09).
- 0430I007 A.Kaneuji, K.Yamada, K.Hirosaki, M.Takano, T.Matsumoto: Biomechanical differences at the cement-bone interface of polished and roughened tapered stems cemented in composite femurs, ISTA 2006—9th Annual Symposium, (New York, '06.10).
- 0430I008 T.Sugimori, KG.Vince, A.Abdeen: Efficacy of using tibial offset stem in revision knee arthroplasty, ISTA 2006—9th Annual Symposium, (New York, '06.10).

全国学会(特別講演)

- 0430J001 松本忠美: Impaction bone grafting 法による大腿骨側再置換術, 第 107 回中部日本整形外科災害外科学会学術集会, (神戸, '06.10), 中部整災誌, 49 秋季学会号:13, 2006.

全国学会(シンポジウム)

- 0430K001 奥田鉄人, 藤田拓也, 波多野栄重, 安田佳史, 松本忠美: 変形性股関節症が腰椎矢状面アライメントおよび腰椎椎間板に与える影響について, 第 35 回日本脊椎脊髄病学会, (東京, '06.04), 日本脊椎脊髄病学会雑誌, 17:169-170, 2006.
- 0430K002 市堰 徹, 兼氏 歩, 北村憲司, 上田善道, 勝田省吾, 松本忠美: ステロイド性骨壊死の発生予防の可能性—酸化ストレスの観点から—, 第 21 回日本整形外科学会基礎学術集会, (長崎, '06.10), 日整会誌, 80:S894, 2006.
- 0430K003 (加畑多文), 松本忠美, 柳下信一, 前田 享, 久保俊一, 富田勝郎: ステロイド投与家兎の大腿骨における骨内虚血の推移と骨壊死発生およびアポトーシス誘導, 第 21 回日本整形外科学会基礎学術集会, (長崎, '06.10), 日整会誌, 80:S891, 2006.
- 0430K004 兼氏 歩, 杉森端三, 加畑多文, 市堰 徹, 山田兼吾, 福井清数, 高田成基, 北村憲司, 松本忠美: 関節裂隙2 mm 以下の進行期変形性股関節症に対する寛骨臼回転骨切り術の長期成績, 第 33 回日本股関節学会学術集会, (東京, '06.10), 第 33 回日本股関節学会学術集会抄録集, 99, 2006.

全国学会(一般演題)

- 0430L001 横山光輝, 前岡勇人, 岡田正人, 松本忠美: 高齢者の上腕骨顆部骨折に対する術後成績の検討, 第 18 回日本肘関節学会学術集会, (名古屋, '06.01), 日本肘関節学会雑誌, 13:S58, 2006.

- 0430L002 横山光輝, 木村浩明, 前岡勇人, 奥田鉄人, 藤田拓也, 岡田正人, 松本忠美: 外傷により両下肢麻痺を伴った上腕骨顆部粉碎骨折の1例, 第12回救急整形外傷シンポジウム, (沖縄, '06.01).
- 0430L003 山田兼吾, 兼氏 歩, 松本忠美, 廣崎憲一, 高野昌宏: 人工股関節ステムの表面加工差が模擬大腿骨内の骨セメントに及ぼす力学的影響, 第36回日本人工関節学会, (京都, '06.02), 第36回日本人工関節学会抄録集, 220, 2006.
- 0430L004 福井清数, 兼氏 歩, 杉森端三, 市堰 徹, 山田兼吾, 北村憲司, 松本忠美: 術後5年経過したTrilogy cup使用THA症例におけるポリエチレン磨耗の検討, 第36回日本人工関節学会, (京都, '06.02), 第36回日本人工関節学会抄録集, 152, 2006.
- 0430L005 兼氏 歩, 杉森端三, 市堰 徹, 山田兼吾, 福井清数, 北村憲司, 松本忠美: 二次性変形性股関節症に塊状骨移植を行わず設置したHarris/Galante Porous Iセメントレスカップ—10年以上平均15年の長期成績—, 第36回日本人工関節学会, (京都, '06.02), 第36回日本人工関節学会抄録集, 262, 2006.
- 0430L006 兼氏 歩, 山田兼吾, 松本忠美, 廣崎憲一, 高野昌宏: Polished tapered stemの沈下が骨・セメント界面に及ぼす影響—模擬大腿骨を用いたTHAモデルによる検討—, 第36回日本人工関節学会, (京都, '06.02), 第36回日本人工関節学会抄録集, 220, 2006.
- 0430L007 藤田拓也, 奥田鉄人, 波多野栄重, 安田佳史, 松本忠美: 腰椎椎間板ヘルニアに対する円筒リトラクターを用いた小皮切頭顕微鏡視下ヘルニア摘出術の成績—同一術者によるLove法との比較検討—, 第35回日本脊椎脊髄病学会, (東京, '06.04), 日本脊椎脊髄病学会雑誌, 17:311, 2006.
- 0430L008 藤田拓也, 奥田鉄人, 波多野栄重, 安田佳史, 松本忠美: 頸椎椎間板ヘルニアに対する小皮切頭顕微鏡視下頸椎後方ヘルニア摘出術, 第35回日本脊椎脊髄病学会, (東京, '06.04), 日本脊椎脊髄病学会雑誌, 17:507, 2006.
- 0430L009 安田佳史, 藤田拓也, 細川栄隆, 波多野栄重, 奥田鉄人, 松本忠美, 上田善道: 椎間板変性におけるアポトーシス関連因子BaxおよびBcl-2の関与, 第35回日本脊椎脊髄病学会, (東京, '06.04), 日本脊椎脊髄病学会雑誌, 17:590, 2006.
- 0430L010 兼氏 歩, 杉森端三, 市堰 徹, 山田兼吾, 福井清数, 北村憲司, 松本忠美: 塊状骨移植を行わず軽度高位設置したHarris/Galante Porous I臼蓋コンポーネントの長期成績, 第79回日本整形外科学会学術総会, (横浜, '06.05), 日整会誌, 80:S399, 2006.
- 0430L011 (道下正光), 細川栄隆, 安田佳史, 山田兼吾, 松本忠美: 高齢者大腿骨頸部骨折の術後成績の検討, 第31回日本外科系連合学会学術集会, (金沢, '06.06), 日本外科系連合学会誌, 31:477, 2006.
- 0430L012 横山光輝, 前岡勇人, 岡田正人, 松本忠美: 高齢者の橈骨遠位端骨折に対する術後成績の検討, 第31回日本外科系連合学会学術集会, (金沢, '06.06), 日本外科系連合学会誌, 31:475, 2006.
- 0430L013 杉森端三, 兼氏 歩, 福井清数, 山田兼吾, 北村憲司, 松本忠美: 臼蓋、大腿骨ともに著明な骨欠損を認め、大量の同種骨を用いて再建した一例, 第14回Hip Forum 2006, (あわじ, '06.07).
- 0430L014 前岡勇人, 岡田正人, 富所 潤, 廣村健太郎, 三秋恒平, 横山光輝, 松本忠美: 近位骨片が屈曲転位し術前整復不能な大腿骨転子部骨折の治療経験, 第32回日本骨折治療学会, (仙台, '06.07), 骨折, 28:S92, 2006.
- 0430L015 横山光輝, 廣村健太郎, 前岡勇人, 岡田正人, 松本忠美: S2ネイルを用いた当科におけるX線透視時間短縮方法の工夫, 第32回日本骨折治療学会, (仙台, '06.07), 骨折, 28, S147, 2006.
- 0430L016 岡田正人, 前岡勇人, 三秋恒平, 富所 潤, 横山光輝, 松本忠美: 人工靭帯を用いた円錐靭帯再建術によるNeer type2 鎖骨遠位端骨折の治療成績, 第32回日本骨折治療学会, (仙台, '06.07), 骨折, 28:S97, 2006.
- 0430L017 兼氏 歩, 杉森端三, 松本忠美: 後方アプローチにおけるMISを心がけた初回THAの軟部組織処理, 第14回Hip Forum 2006, (あわじ, '06.07).
- 0430L018 A.Kaneuji, K.Yamada, K.Hirosaki, M.Takano, T.Matsumoto: Biomechanical differences at the cement-bone interface of polished and roughened tapered stems cemented in composite femurs, Exeter Hip Symposium 2006, (Kobe, '06.07).
- 0430L019 藤田拓也, 奥田鉄人, 安田佳史, 松本忠美: ナビゲーション支援下最小侵襲TLIF(MIS-TLIF), 第13回日本脊椎・脊髄神経手術手技学会学術集会, (東京, '06.09), 第13回日本脊椎・脊髄神経手術手技学会学術集会抄録, 100-101, 2006.

- 0430L020 杉森端三, 兼氏 歩, 山田兼吾, 福井清数, 北村憲司, 松本忠美: 大腿骨頭すべり症の手術成績—術後5年以上経過例の検討—, 第33回日本股関節学会学術集会, (東京, '06.10), 第33回日本股関節学会学術集会抄録集, 130, 2006.
- 0430L021 三秋恒平, 兼氏 歩, 市堰 徹, 北村憲司, 杉森端三, 福井清数, 松本忠美: 日本白色家兎に対する酸化ストレス誘発剤を用いた骨壊死誘発, 第33回日本股関節学会学術集会, (東京, '06.10), 第33回日本股関節学会学術集会抄録集, 160, 2006.
- 0430L022 赤川 誠, 前岡勇人, 岡田正人, 松本忠美: 遅発性尺骨神経麻痺に対する尺骨神経筋層下前方移動術の経験, 第107回中部日本整形外科災害外科学会学術集会, (神戸, '06.10), 中部整災誌, 49 秋季学会号:116, 2006.
- 0430L023 山田兼吾, 兼氏 歩, 松本忠美: バイオメカモデルにおけるセメント固定人工股関節ステムの力学挙動—polished surface と rough surface の比較—, 第33回日本股関節学会学術集会, (東京, '06.10), 第33回日本股関節学会学術集会抄録集, 173, 2006.
- 0430L024 藤田拓也, 奥田鉄人, 波多野栄重, 安田佳史, 松本忠美: ナビゲーション支援下最小侵襲 TLIF (MIS-TLIF), 第15回日本脊椎インストルメンテーション学会, (大阪, '06.10).
- 0430L025 藤田拓也, 奥田鉄人, 安田佳史, 松本忠美: 腰椎変性すべり症に対するナビゲーション支援下最小侵襲 TLIF (MIS-TLIF), 第107回中部日本整形外科災害外科学会学術集会, (神戸, '06.10), 中部整災誌, 49 秋季学会号:50, 2006.
- 0430L026 北村憲司, 兼氏 歩, 杉森端三, 市堰 徹, 山田兼吾, 福井清数, 松本忠美: 髓空形態別に見た THA 術後のインプラント周囲の骨梁変化についての検討, 第33回日本股関節学会学術集会, (東京, '06.10), 第33回日本股関節学会学術集会抄録集, 201, 2006.
- 0430L027 朴木るり子, 池本美紀, 東 和美, 兼氏 歩, 濱田悦子: 人工股関節クリニカル・パスの実態調査—在院日数に影響する因子の検討—, 第33回日本股関節学会学術集会, (東京, '06.10), 第33回日本股関節学会学術集会抄録集, 311, 2006.
- 0430L028 岡田正人, 前岡勇人, 三秋恒平, 松本忠美: 鏡視下手根管開放術の治療成績, 第107回中部日本整形外科災害外科学会学術集会, (神戸, '06.10), 中部整災誌, 49 秋季学会号:115, 2006.
- 0430L029 富所 潤, 廣村健太郎, 前岡勇人, 兼氏 歩, 岡田正人, 松本忠美: 股関節後方脱臼骨折の治療経験, 第107回中部日本整形外科災害外科学会学術集会, (神戸, '06.10), 中部整災誌, 49 秋季学会号:138, 2006.
- 0430L030 福井清数, 兼氏 歩, 杉森端三, 市堰 徹, 山田兼吾, 北村憲司, 松本忠美: 同一機種におけるクロスリンクおよび非クロスリンクポリエチレン磨耗の比較, 第33回日本股関節学会学術集会, (東京, '06.10), 第33回日本股関節学会学術集会抄録集, 207, 2006.
- 0430L031 福井清数, 兼氏 歩, 市堰 徹, 杉森端三, 北村憲司, 松本忠美: 走査型電子顕微鏡を用いたステロイド投与家兎大腿骨髄内の観察:微小脂肪塞栓の存在, 第21回日本整形外科学会基礎学術集会, (長崎, '06.10), 日整会誌, 80:S962, 2006.
- 0430L032 廣村健太郎, 岡田正人, 納富憲二, 松本忠美: Q-スイッチ Nd:YAG レーザー光照射による骨癒合促進効果の検討, 第21回日本整形外科学会基礎学術集会, (長崎, '06.10), 日整会誌, 80:S1019, 2006.
- 0430L033 藤田拓也, 奥田鉄人, 安田佳史, 松本忠美: 腰椎椎間板ヘルニアに対する円筒リトラクターを用いた小皮切顕微鏡下ヘルニア摘出術の成績, 第14回日本腰痛学会, (福井, '06.11), 第14回日本腰痛学会抄録集, 106, 2006.

地方学会(一般演題)

- 0430O001 富所 潤, 横山光輝, 廣村健太郎, 前岡勇人, 兼氏 歩, 岡田正人, 松本忠美: 股関節脱臼骨折の治療成績, 第34回北陸骨傷研究会, (金沢, '06.02), 北陸骨傷研究会誌, 第32.33.34回:136-140, 2006.
- 0430O002 赤川 誠, 岡田正人, 前岡勇人, 松本忠美: 遅発性尺骨神経麻痺に対する尺骨神経筋層下前方移動術の治療経験, 第174回北陸整形外科集談会, (福井, '06.05), 中部整災誌, 49:816, 2006.
- 0430O003 山田兼吾, 兼氏 歩, 松本忠美, 廣崎憲一, 高野昌宏: セメント固定THAステムにおいて polished surface が rough surface より長期成績良好な理由の考察—バイオメカモデルの結果より—, 第35回北陸リウマチ・関節研究会, (金沢, '06.07).

0430O004 藤田拓也, 奥田鉄人, 安田佳史, 波多野栄重, 松本忠美: 腰椎変性すべり症に対する片側進入 TLIF (MIS-TLIF), 第 17 回北陸脊椎脊髄外科研究会, (金沢, '06.12).

その他(特別講演)

0430P001 松本忠美: 大腿骨側人工股関節再置換術～Impaction bone graft～, 第 5 回山形股関節セミナー, (山形, '06.03).

0430P002 松本忠美: 大腿骨頭壊死症の病態, 第 2 回 Chiba Osteonecrosis Conference, (千葉, '06.06).

0430P003 藤田拓也: 坐骨神経痛の診断と治療－最新の手術治療を含めて－, 七尾医師会, (七尾, '06.07).

0430P004 藤田拓也: 坐骨神経痛の診断と治療－最新の手術治療を含めて－, 河北郡市医師会学術講演会, (かほく, '06.07).

0430P005 藤田拓也: 坐骨神経痛って何?, 白山ののいち薬剤師会 白山ののいち支部研修会, (白山, '06.08).

0430P006 松本忠美: 大腿骨側人工股関節再置換術 (Impaction bone grafting), 第 8 回北海道整形外科手術フォーラム, (札幌, '06.09).

0430P007 松本忠美: 大腿骨人工股関節再置換術, 富山県医師会労災医療研修会, (富山, '06.11).

0430P008 松本忠美: 寛骨臼回転骨切り術の長期成績と展望, 第 22 回神戸整形外科セミナー, (神戸, '06.11).

0430P009 藤田拓也: 坐骨神経痛の診断と治療－最新の手術治療を含めて－, 白山ののいち医師会学術講演会, (白山, '06.11).

その他(一般演題)

0430R001 兼氏 歩, 山田兼吾, 松本忠美, 廣崎憲一, 高野昌宏: In vivo THA モデルにおける骨・セメント界面の力学動態 — polish surface が rough surface より長期成績良好な理由の考察 —, 超長期耐用をめざすインプラントと骨との固着を語る会, (京都, '06.03).

0430R002 三秋恒平, 兼氏 歩, 市堰 徹, 北村憲司, 杉森端三, 福井清数, 松本忠美: 日本白色家兎に対する酸化ストレス誘発剤を用いた骨壊死誘発, 厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業 特発性大腿骨頭壊死症調査研究班 平成 18 年度 第 1 回会議 研究成果報告会, (京都, '06.07).

0430R003 横山光輝, 廣村健太郎, 前岡勇人, 岡田正人, 松本忠美: S2 nail を用いた当科における X 線透視時間短縮方法の工夫 -Oblique method を用いて-, 2006 骨折治療フォーラム, (東京, '06.07).

0440 脳脊髄神経治療学(脳神経外科学)

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	飯塚秀明	脊椎・脊髄疾患, 脳腫瘍, 末梢神経疾患.
助教授	赤井卓也	脳腫瘍, 小児神経外科
助教授	立花 修	脳腫瘍, 間脳下垂体腫瘍
講師	飯田隆昭	脊椎・脊髄疾患, 末梢神経
講師	高田 久	脳血管障害, 頭部外傷, 血管内外科.
学内講師	岡本一也	脳腫瘍, 定位放射線治療
助手	笹川泰生	脳腫瘍
助手	白神俊祐	脳神経外科一般.
助手	朴 在鎬	脊椎・脊髄疾患
助手	村坂憲史	脳神経外科一般.
助手	山本謙二	脳神経外科一般.
助手	山本治郎	脳神経外科一般.
研究医	鳥越恵一朗	脳神経外科一般

研究のキーワード

brain neoplasm, glioma, meningioma, neurinoma, skull base tumor, subarachnoid hemorrhage, cerebral aneurysm, arteriovenous malformation, stroke, radiosurgery, endovascular therapy, microvascular decompression, skull base surgery, spinal surgery, spinal fusion, atlantoaxial dislocation, cervical spondylosis, ossification of the spinal ligament, syringomyelia, spinal dysraphism, spinal neoplasm, spinal injury, neural injury, experimental spinal injury, spinal cord compression, cerebral ischemia

研究の概要

脳・脊髄・神経疾患の原因と病態を明らかにして、外科手術やその他の方法で脳・脊髄・神経の機能回復させることを目的とした研究を行っている。研究では、臨床に基づいた視点から問題を提起し、疑問を解決し、患者の予後改善に結びつくことをめざしている。

対象疾患は脳腫瘍、脊椎・脊髄疾患、脳血管障害、頭部外傷、中枢神経系先天奇形である。

1. 脳腫瘍

- 1)悪性神経膠腫に対する分化誘導療法の開発
- 2)悪性神経膠腫の予後因子の解明(遺伝子学的亜分類と蛋白発現)
- 3)転移性脳腫瘍の定位放射線治療における効果予測の解明(遺伝子分類と蛋白発現)
- 4)嚢胞性下垂体腫瘍の画像診断
- 5)二次性下垂体炎の病態の解明

2. 脊椎・脊髄疾患

- 1)脊髄圧迫モデルにおける脊髄変性機序の解明
- 2)脊髄脊椎手術の長期予後と関連因子

3. 脳血管障害

- 1)脳虚血耐性獲得のための分子生物学的機序の解明

4. 頭部外傷

- 1)慢性硬膜下血腫の手術方法と再発

5.先天奇形

- 1)胎児水頭症モデルの作成と治療
 - 2) 頭蓋骨縫合早期癒合症の原因遺伝子の解明と外科治療
-

著書

- 0440A001 飯田 隆昭, 飯塚 秀明: 頸椎症に対する前方アプローチと後方アプローチの長所と短所は何か?どのように使い分けるのか?, 脳神経外科 専門医にきく最新の臨床(片山容一、川又達朗編), 405-406, 中外医学社, 日本, 2006.
- 0440A002 飯塚秀明: 外傷 EBM に基づく脳神経疾患の基本治療指針, 脊椎・脊髄疾患(田村 晃、松谷雅生、清水輝夫編), 252-261, 中山書店, 日本, 2006.

学術論文

原著

- 0440B001 T.Akai, H.Iizuka, S.Kawakami: Treatment of craniosynostosis by distraction osteogenesis, *Pediatr Neurosurg*, 42:288-292, 2006.
- 0440B002 立花 修, 赤井卓也, 白神俊祐, 飯塚秀明, 林 康彦, 濱田 潤一郎: トルコ鞍拡大を伴わない頭蓋咽頭腫に対する経蝶形骨経視交叉溝アプローチの検討, *日内分泌会誌*, 82 suppl:43-46, 2006.

症例報告

- 0440D001 T.Akai, K.Yamamoto, T.Iida, H. Iizuka, T.Nojima: Malignant fibrous histiocytoma in the craniocervical junction presenting with severe occipitalgia, *Brain Tumor Pathol.*, 23:101-105, 2006.
- 0440D002 T.Akai, K.Yamamoto, H.Iizuka, S.Kawakami, J.Yoshida, H.Kakimuma, H.Yaguchi, T.Ozawa: Syndromic craniosynostosis with elbow joint contracture, *Pediatr Neurosurg*, 42:108-112, 2006.
- 0440D003 笹川泰生, 佐々木尚, 富子達史, 赤井卓也, 飯塚秀明: 妊娠を契機に発症したシャント機能不全の1例, *脳神経外科*, 34:181-187, 2006.

その他

- 0440F001 飯塚 秀明: NCSS(Neurosurgical cervicospine scale), *脊椎脊髄ジャーナル*, 19:412-413, 2006.

学会発表

国際学会(一般演題)

- 0440I001 T.Akai, T.Iida, H.Iizuka, S.Okamoto, M.Kohno, H.Ikawa: Diagnosis and treatment of currarino anomaly, 34th Annual meeting of the international society for pediatric neurosurgery, (Taipei, '06.09).

全国学会(特別講演)

- 0440J001 飯塚秀明: 脊髄・脊椎疾患の看護, 第9回日本病院脳神経外科学会, (新潟, '06.07).
- 0440J002 飯塚秀明: Lumbar disc surgery, 第65回日本脳神経外科学会総会, (京都, '06.10).

全国学会(シンポジウム)

- 0440K001 立花 修, 赤井卓也, 白神俊祐, 飯塚秀明, 林 康彦, 濱田潤一郎: トルコ鞍拡大を伴わない頭蓋咽頭腫に対する経蝶形骨経視交叉溝アプローチの検討, 第16回日本間脳下垂体腫瘍学会, (神戸, '06.02).

0440K002 赤井卓也, 飯塚秀明, 川上重彦, 柿沼宏明: 骨延長法を用いた頭蓋骨縫合早期癒合症の治療と遺伝子診断, 第34回日本小児神経外科学会, (札幌, '06.05).

0440K003 立花 修, 赤井卓也, 岡本一也, 飯塚秀明: 前頭蓋底 ートルコ鞍近傍腫瘍の対する形蝶形骨手術の3Dー造影CT シミュレーション有用性, 第18回日本頭蓋底学会, (名古屋, '06.07).

全国学会(一般演題)

0440L001 立花 修, 赤井卓也, 白神俊祐, 村坂憲史, 山本治郎, 飯塚秀明, 野村 素弘, 林 康彦, 濱田 潤一郎: 経蝶形骨洞手術におけるMRT2 強調像と下垂体腺種による海面静脈洞浸透の検討, 第16回日本間脳下垂体腫瘍学会, (神戸, '06.02).

0440L002 村坂憲史, 立花 修, 赤井卓也: 下垂体卒中症状で発症し、嚢胞内出血を認めたラトケ嚢胞の1例, 第16回日本間脳下垂体腫瘍学会, (神戸, '06.02).

0440L003 村坂憲史, 立花 修, 赤井卓也, 飯塚秀明, 中川 淳: 下垂体卒中症状で発症し、嚢胞内出血を認めたラトケ嚢胞の1例, 第16回日本間脳下垂体腫瘍学会, (神戸, '06.02), 第16回日本間脳下垂体腫瘍学会プログラム抄録集, 88, 2006.

0440L004 小室明人, 山元康徳, 西部泰弘, 西尾明子, 川上重彦, 赤井卓也, 飯塚秀明: 骨延長、短縮時に骨縫合部の離開を認めた頭蓋縫合早期癒合症(4例)の検討, 第49回日本形成外科学会総会, (岡山, '06.04).

0440L005 赤井卓也, 飯田隆昭, 飯塚秀明, 岡本晋弥, 河野美幸, 伊川廣道: クラリーノ症候群の診断と治療, 第21回日本脊髄外科学会, (金沢, '06.05).

0440L006 飯田隆昭, 高田 久, 赤井卓也, 飯塚秀明: 慢性腎不全に合併した脊椎病巣に対する手術例の検討, 第21回日本脊髄外科学会, (金沢, '06.05).

0440L007 立花 修, 岡本一也, 飯塚秀明, 濱田潤一郎: 経蝶形骨洞手術に有用な術前の画像解剖, 第31回日本外科系連合会学術集会, (金沢, '06.06).

0440L008 飯田隆昭, 赤井卓也, 垣内無一, 黒瀬 望, 野島孝之, 飯塚秀明: PET/CT と神経根生検により診断した多発性Neurolymphomatosis の1例, 第24回日本脳腫瘍病理学会, (沖縄, '06.06).

0440L009 岡本一也, 立花 修, 白神俊祐, 赤井卓也: Gliomatosis cerebri の再発と鑑別が極めて困難であった亜急性放射線誘発白質脳症の1例, 第24回日本脳腫瘍病理学会, (沖縄, '06.06).

0440L010 白神俊祐, 高田 久, 岡本一也, 飯田隆昭, 立花 修, 赤井卓也, 飯塚秀明: 広範な粘液性変化を伴った、乏突起膠腫の特徴を有するAnaplastic astrocytoma の1例, 第34回日本脳腫瘍病理学会, (沖縄, '06.06).

0440L011 赤井卓也, 飯塚秀明, 小室明人, 川上重彦: 骨延長器を用いた fronto-orbital advancement, 第18回日本頭蓋底外科学会, (名古屋, '06.07).

0440L012 T.Akai, T.Iida, H.Iizuka, S.Okamoto, M.Kohno, H.Ikawa: Diagnosis and treatment of currarino anomaly, 第21回日本脳神経外科国際フォーラム, (筑波, '06.07).

0440L013 藤田信之, 中泉裕子, 永井康太, 河上 裕, 萩原健太, 稲垣伸亮, 北川和子, 佐々木洋, 中村泰久, 赤井卓也, 島田賢一, 飯塚秀明, 川上重彦: 経頭蓋眼窩窓術による眼窩内容除去が必要となった涙腺腫瘍の1例, 第60回日本臨床眼科学会, (京都, '06.10).

0440L014 立花 修, 白神俊祐, 村坂憲史, 笹川泰生, 岡本一也, 赤井卓也, 飯塚秀明: 先端巨大症に対する、術中 GH 迅速測定の有用性の検討, 第65回日本脳神経外科学会総会, (京都, '06.10).

0440L015 赤井卓也, 村坂憲史, 白神俊祐, 小室明人, 川上重彦: 骨延長器を用いた fronto-orbital advancement の検討, 第65回日本脳神経外科学会総会, (京都, '06.10).

0440L016 飯田隆昭, 村坂憲史, 白神俊祐, 笹川泰生, 岡本一也, 高田 久, 赤井卓也, 立花 修, 飯塚秀明: 慢性腎不全患者に伴う頸椎病変の外科的治療, 第65回日本脳神経外科学会総会, (京都, '06.10).

0440L017 岡本一也, 立花 修, 白神俊祐, 赤井卓也, 飯塚秀明: Glioblastoma multiforme のおけるMGMT 発現と生存期間, 第24回日本脳腫瘍学会, (阿寒, '06.10).

地方学会(特別講演)

0440M001 飯塚秀明: 脊椎固定術の適応と問題点, 第3回北関東脊椎外科研究会, (宇都宮, '06.09).

0440M002 立花 修: 拡大法を含む経蝶形骨洞手術と応用, 第4回千葉下垂体疾患研究会, (千葉, '06.11).

地方学会(一般演題)

0440O001 白神俊祐, 岡本一也, 村坂憲史, 飯田隆昭, 高田 久, 赤井卓也, 立花 修, 飯塚秀明: 低髄圧症候群に合併した慢性硬膜下血腫の1例, 第70回日本脳神経外科学会中部支部学術集会, (福井, '06.04).

0440O002 赤井卓也, 飯塚秀明, 小室明人, 川上重彦: 骨延長器を用いた fronto-orbital advancement の検討, 第30回北日本脳神経外科連合会, (札幌, '06.06).

0440O003 飯田隆昭, 村坂憲史, 白神俊祐, 笹川泰生, 岡本一也, 高田 久, 赤井卓也, 立花 修, 飯塚秀明, 黒瀬 望, 野島孝之: 疼痛で発症し、進行性の運動知覚障害を呈した頸部多発神経腫瘍, 第35回北陸脳腫瘍研究会, (内灘, '06.06).

0440O004 立花 修, 赤井卓也, 飯田隆昭, 飯塚秀明, 中川 淳, 古家大祐, 林 康彦, 林 裕, 濱田潤一郎: 先端巨大症治療後にキアリ奇形と脊髄空洞症の改善を認めた1例, 第12回北陸間脳下垂体腫瘍研究会, (金沢, '06.09).

0440O005 中川 淳, 今泉範子, 上原啓吾, 西澤 誠, 古家大祐, 立花 修, 赤井卓也, 白神俊祐, 飯塚秀明, 下出祐造, 友田幸一, 吉澤 都, 木谷隆一: TSH 産生下垂体腺腫; 原発性副甲状腺機能亢進症を合併し多発性内分泌腫瘍(MEN)1型と考えられた1例, 第12回北陸間脳下垂体腫瘍研究会, (金沢, '06.09).

0440O006 上原啓吾, 中川 淳, 伊藤智彦, 西澤 誠, 木越俊和, 古家大祐, 立花 修, 下出祐造, 吉澤 都, 木谷隆一: TSH 産生下垂体腺腫および原発性副甲状腺機能亢進症を呈した多発性内分泌腫瘍(MEN)1型の1例, 第200回日本内科学会北陸地方会, (富山, '06.09).

0440O007 立花 修, 赤井卓也, 飯田隆昭, 飯塚秀明, 中川 淳, 古家大祐, 林 康彦, 林 裕, 濱田潤一郎: 先端巨大症治療後にキアリ奇形と脊髄空洞症の改善を認めた1例, 第6回日本内分泌学会北陸支部学術集会, (金沢, '06.10).

0440O008 白神俊祐, 高田 久, 赤井卓也: 眼窩腫瘍の1例, 第36回北陸脳腫瘍懇話会, (富山, '06.10).

その他(特別講演)

0440P001 飯塚秀明: 脳卒中治療ガイドラインについて, 第6回能登北部医師会・脳卒中研究会, (輪島, '06.02).

0440P002 飯塚秀明: 新医師臨床研修医制度の功罪, 勤務医医師会・県医師会主催, (金沢, '06.02).

0440P003 飯塚秀明: 頸椎手術の前方・後方アプローチの実際, Aichi spine review 2006, (名古屋, '06.05).

0440P004 赤井卓也, 飯塚秀明, 川上重彦, 柿沼宏明: 骨延長法を用いた頭蓋骨縫合早期癒合症の治療と遺伝子診断, 第31回日本外科系連合学会, (金沢, '06.06).

その他(一般演題)

0440R001 赤井卓也, 飯塚秀明, 川上重彦: Unclassified syndromic craniosynostosis の1例, 第22回白馬脳神経外科セミナー, (赤倉, '06.02).

0440R002 垣内無一, 権藤雄一郎, 中西恵美, 永石彰子, 長山成美, 松井 大, 松井 真, 飯田隆昭, 赤井卓也, 岡本一也, 正木康史, 黒瀬 望: 亜急性に増悪する疼痛と筋力低下を呈し、診断に難渋した neurolymphomatosis の一例, 第32回 OSK, (京都, '06.12).

0450 機能再建外科学(形成外科学)

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	川上重彦	形成外科学
講師	島田賢一	形成外科学
学内講師	吉田 純	形成外科学
学内講師	岸邊美幸	形成外科学
学内講師	山元康德	形成外科学
助手	山下昌信	形成外科学
助手	小室明人	形成外科学
助手	西部泰弘	形成外科学
助手	黒澤智子	形成外科学
助手	氷見祐二	形成外科学
助手	井本敏弘	一般形成外科
助手	篠川靖夫	一般形成外科
助手	山城 薫	一般形成外科
助手	榎本 仁	一般形成外科
助手	原島要人	一般形成外科
助手	森田礼時	形成外科学
助手	宮下松樹	一般形成外科
助手	安田順子	一般形成外科
助手	梶月玲子	一般形成外科
助手	西川雄希	一般形成外科

研究のキーワード

fibroblasts, FGF receptor, pressure ulcer, TGF-beta, TGF-beta receptor, keratinocytes, wound healing, craniofacial surgery, zygoma, cleft lip, cleft palate, microtia, tissue expansion, crainofacial cleft, orbital advancement, microsurgery, free flap, medialis pedis flap, adipofascial turu-over flap, burn reconstruction, burn wound management, MRI in cougenital anomaly

研究の概要

- 1) 創傷治癒
創傷被覆材, 薬物を用いた創傷治癒促進効果の臨床的研究を行っている。
- 2) 再生医療(組織工学)
人工材料を用いた皮膚, 皮下組織の再生を研究している。
- 3) 頭蓋顎顔面外科
顎顔面領域における新しい手術法の開発を行っている。

学術論文

原著

- 0450B001 T.Akai, H.Iizuka, S.Kawakami: Treatment of craniosynostosis by distraction osteogenesis, *Pediatr Neurosurg*, 42:288-292, 2006.
- 0450B002 梶月 玲子, 川上重彦: 人工真皮と塩基性線維芽細胞増殖因子を用いた骨・軟骨露出創の治療, *皮の科*, 5:46-51, 2006.
- 0450B003 山元康徳, 川上重彦, 岸邊美幸, 島田賢一: 分層採皮創に対するハイドロゲル型創傷被覆材(ビューゲル®)とポリウレタンフィルム材(カテリーブ®)の併用効果, *新薬と臨*, 55:967-976, 2006.
- 0450B004 山元康徳, 川上重彦: 乳幼児熱傷の治療の基本戦略 一創管理と成長に伴う再建治療一, *形成外科*, 49:849-857, 2006.
- 0450B005 岸邊美幸, 川上重彦, 野崎幹弘, 磯野伸雄, 波利井清紀, 森口隆彦, 山田 潔: II度熱傷創に対するカルボキシメチルセルロースナトリウム(アクアセル®)の臨床効果, *熱傷*, 32:249-257, 2006.
- 0450B006 安田廣生: ヒアルロン酸およびコラーゲン注入後の皮膚組織反応の検討, *金医大誌*, 31:233-241, 2006.

総説

- 0450C001 島田賢一, 川上重彦: III四肢 2.損傷部位・形態からみた処置法 2)指腹・手掌の切創, 鋸創, 刺創, *形成外科*, 49:S137-S142, 2006.
- 0450C002 川上重彦, 山下昌信: 創傷被覆材と創傷治癒促進剤—その進歩と血管新生に及ぼす影響, *医のあゆみ*, 219:525-529, 2006.

症例報告

- 0450D001 T.Akai, K.Yamamoto, H.Iizuka, S.Kawakami, J.Yoshida, H.Kakimuma, H.Yaguchi, T.Ozawa: Syndromic craniosynostosis with elbow joint contracture, *Pediatr Neurosurg*, 42:108-112, 2006.
- 0450D002 渡邊晴二, 望月 隆, 柳原 誠, 石崎 宏, 青木良子, 向井弘圭, 澤村大輔: 食道拡張術により嚥下障害が改善した劣性栄養障害型表皮水疱症の1例, *皮膚臨床*, 48:525-529, 2006.
- 0450D003 小室明人, 山本圭子, 川上重彦, 石倉直敬: 眼窩上神経に発生した顆粒細胞腫例, *日形会誌*, 26:441-445, 2006.
- 0450D004 (佐藤典子), 置塩良政, 西部泰弘: 口唇裂形成術を施行した13トリソミー症候群の1例, *日形会誌*, 26:663-667, 2006.

学会発表

国際学会(シンポジウム)

- 0450H001 J.Yoshida, S.Kawakami, Jun Jennifer N Keagle, Henry K Kawamoto: Contour reconstruction of the face using fat injection, *The 16th Japan-China Joint Meeting on Plastic Surgery*, (Harbin, China, '06.08).

国際学会(一般演題)

- 0450I001 A.Komuro, K.Shimada, M.Kishibe, Y.Yamamoto, M.Yamashita, S.Kawakami: Treatment for Burn Wounds using Basic Fibroblast Growth Factor Spray, *Burn and Wound Care Symposium*, (Maui, Hawaii, '06.02).
- 0450I002 M.Kishibe, A.Komuro, K.Shimada, J.Yoshida, S.Kawakami: Treatment for Burn Wounds using basic fibroblast growth factor spray, *The 16th Japan-China Joint Meeting on Plastic Surgery*, (Harbin, China, '06.08).

- 0450I003 K.Shimada, A.Nishio, R.Morita, Y.Himi, S.Kawakami: Clinical strategy for skin fistula after craniotomy, The 16th Japan-China Joint Meeting on Plastic Surgery, (Harbin, China, '06.08).
- 0450I004 Liangliang Quan, R.Morita, K.Shimada, S.Kawakami: Facial protection masks after fracture treatment of the nasal bone to prevent reinjury in contact sports, The 16th Japan-China Joint Meeting on Plastic Surgery, (Harbin, China, '06.08).
- 0450I005 J.Yoshida, S.Kawakami, Jennifer N Keagle, Henry K Kawamoto: Contour reconstruction of the face using fat injection, The 8th Japan-Korea Congress of Plastic and Reconstructive Surgery, (Jeju,Korea, '06.09).
- 0450I006 Y.Himi, A.Nishio, R.Morita, K.Shimada: Clinical Strategy for the Cranial Skin Fistula after Craniotomy, The 8th Japan-Korea Congress of Plastic and Reconstructive Surgery, (Jeju,Korea, '06.09).

全国学会(特別講演)

- 0450J001 川上重彦: 陳旧性顔面骨骨折の治療, 第 49 回日本形成外科学会総会・学術集会, (岡山, '06.04).
- 0450J002 山元康徳: ハイドロゲル型創傷被覆材(ビューゲル R)の特徴とその使用方法, 第 32 回日本熱傷学会総会, (仙台, '06.06).

全国学会(シンポジウム)

- 0450K001 赤井卓也, 飯塚秀明, 川上重彦, 柿沼宏明: 骨延長法を用いた頭蓋骨縫合早期癒合症の治療と遺伝子診断, 第 34 回日本小児神経外科学会, (札幌, '06.05).
- 0450K002 小室明人, 島田賢一, 岸邊美幸, 山元康徳, 川上重彦: bFGF を用いたⅡ度熱傷創の治療, 第 32 回日本熱傷学会総会, (仙台, '06.06).
- 0450K003 岸邊美幸, 川上重彦: Ⅱ度熱傷創に対するカルボキシメチルセルロースナトリウム(アクアセル)の臨床効果, 第 32 回日本熱傷学会総会, (仙台, '06.06).
- 0450K004 吉田 純, 氷見祐二, 島田賢一, 川上重彦: 金沢医科大学形成外科における多発顔面骨骨折の治療戦略, 第 24 回日本頭蓋顎顔面外科学会, (長崎, '06.10).
- 0450K005 川上重彦, 岸邊美幸, 黒澤智子: 鼻咽腔閉鎖機能不全症に対する咽頭弁の応用 —咽頭形成術—, 第 24 回日本頭蓋顎顔面外科学会, (長崎, '06.10).

全国学会(一般演題)

- 0450L001 黒澤智子, 山下昌信, 森田礼時, 島田賢一, 川上重彦: ガンマプローブを用いたセンチネルリンパ節生検, 第 11 回形成外科内視鏡・手術手技研究会, (横浜, '06.02).
- 0450L002 黒澤智子, 藤澤裕一, 山下昌信, 岸邊美幸, 川上重彦: 口蓋裂術後瘻孔に対する我々の手術—hinge flap と人工真皮を用いた低侵襲手術について, 第 49 回日本形成外科学会総会・学術集会, (岡山, '06.04).
- 0450L003 小室明人, 山元康徳, 西部泰弘, 西尾明子, 川上重彦, 赤井卓也, 飯塚秀明: 骨延長、短縮時に骨縫合部の離開を認めた頭蓋縫合早期癒合症(4 例)の検討, 第 49 回日本形成外科学会総会, (岡山, '06.04).
- 0450L004 島田賢一, 森田礼時, 黒澤智子, 川上重彦: 皮弁腫脹に対する経時的皮弁縫縮法, 第 49 回日本形成外科学会総会・学術集会, (岡山, '06.04).
- 0450L005 黒澤智子, 藤澤裕一, 山下昌信, 岸邊美幸, 川上重彦: メビウス症候群に伴う鼻咽腔閉鎖不全症に対し, lateral pharyngoplasty を施行した 1 例, 第 30 回日本口蓋裂学会総会・学術集会, (白馬, '06.05).
- 0450L006 山元康徳, 岸邊美幸, 島田賢一, 川上重彦: 採皮創におけるハイドロゲル型創傷被覆材とポリウレタンフィルム材の併用効果の検討, 第 32 回日本熱傷学会総会, (仙台, '06.06).
- 0450L007 西部泰弘, 川上重彦: 開胸、開腹術後癒痕ケロイドの治療, 第 31 回日本外科系連合学会, (金沢, '06.06).
- 0450L008 赤井卓也, 飯塚秀明, 小室明人, 川上重彦: 骨延長器を用いた fronto-orbital advancement, 第 18 回日本頭蓋底外科学会, (名古屋, '06.07).

- 0450L009 藤田信之, 中泉裕子, 永井康太, 河上 裕, 萩原健太, 稲垣伸亮, 北川和子, 佐々木洋, 中村泰久, 赤井卓也, 島田賢一, 飯塚秀明, 川上重彦: 経頭蓋眼窩窓術による眼窩内容除去が必要となった涙腺腫瘍の1例, 第60回日本臨床眼科学会, (京都, '06.10).
- 0450L010 赤井卓也, 村坂憲史, 白神俊祐, 小室明人, 川上重彦: 骨延長器を用いた fronto-orbital advancement の検討, 第65回日本脳神経外科学会総会, (京都, '06.10).
- 0450L011 安田廣生: ヒアルロン酸注入後の皮膚組織反応とその吸収過程の検討, 第15回日本形成外科学会基礎学術集会, (さいたま, '06.10).
- 0450L012 島田賢一, 氷見祐二, 森田礼時, 川上重彦: 開頭術後の皮膚瘻孔・潰瘍に対する治療経験, 第24回日本頭蓋顎顔面外科学会学術集会, (長崎, '06.11).
- 0450L013 氷見祐二, 山下昌信, 島田賢一, 川上重彦: 側頭部膨隆を主訴として受診した悪性リンパ腫の2例, 第24回日本頭蓋顎顔面外科学会学術集会, (長崎, '06.11).

地方学会(一般演題)

- 0450O001 梶月玲子, 安田廣生, 島田賢一, 石倉直敬, 川上重彦: 臨床上 dermoid cyst を疑った angiolymphoid hyperplasia with eosinophilia の1例, 第67回日本形成外科学会中部支部北陸地方会, (金沢, '06.03).
- 0450O002 原島要人, 篠川靖夫, 三輪敦夫, 内山明央: 腹部に発生した褐色脂肪腫の1例, 第67回日本形成外科学会中部支部北陸地方会, (金沢, '06.03).
- 0450O003 (長谷田泰男), 安田順子: 頸部リンパ節生検後に生じた副神経麻痺の2例, 第67回日本形成外科学会中部支部北陸地方会, (金沢, '06.03).
- 0450O004 (櫻井 愛), 島田賢一, 安田廣生, 石倉直敬, 川上重彦: 有棘細胞癌と鑑別を要した慢性乳頭状潰瘍性膿皮症の1例, 第67回日本形成外科学会中部支部北陸地方会, (金沢, '06.03).
- 0450O005 岸邊美幸, 山下昌信, 宮下松樹, 石倉直敬, 川上重彦: 口蓋裂手術に人工真皮を用いて術後瘻孔を予防する試み, 第67回日本形成外科学会中部支部北陸地方会, (金沢, '06.03).
- 0450O006 (山本圭子), 池田憲一, 辻 智成, 小室明人, 島田賢一, 川上重彦: 骨延長器および骨短縮器を用いた舟状頭蓋の治験例, 第67回日本形成外科学会中部支部北陸地方会, (金沢, '06.03).
- 0450O007 黒澤智子, 宮永章一: 先天性正中鼻瘻孔の2例, 第67回日本形成外科学会中部支部北陸地方会, (金沢, '06.03).
- 0450O008 (小坂田奈美樹), 小林 貴, 上野輝夫: 皮膚・軟部組織及び骨欠損をきたした熊による顔面外傷の1例, 第67回日本形成外科学会中部支部北陸地方会, (金沢, '06.03).
- 0450O009 (池田憲一), 辻 智成, 小室明人, 島田賢一, 石倉直敬, 川上重彦: Internal distraction device を用いて中顔面の骨延長を行った Apert 症候群, 第67回日本形成外科学会中部支部北陸地方会, (金沢, '06.03).
- 0450O010 (台蔵晴久), 山城 薫: 内視鏡を用いて整復した眼窩底骨折の1例, 第67回日本形成外科学会中部支部北陸地方会, (金沢, '06.03).
- 0450O011 西尾明子, 氷見祐二, 森田礼時, 島田賢一, 川上重彦: 拒食症患者の熱傷治療, 第27回日本熱傷学会北陸地方会, (金沢, '06.03).
- 0450O012 山城 薫, 櫻井 愛, 藤澤裕一: 熱傷後脱色素斑に対し Thin-minigrafting technique を行った1例, 第27回日本熱傷学会北陸地方会, (金沢, '06.03).
- 0450O013 岸邊美幸, 島田賢一, 山元康徳, 山下昌信, 川上重彦: II 度熱傷創に対するカルボキシメチルセルロース(アクアセル®)の臨床効果, 第27回日本熱傷学会北陸地方会, (金沢, '06.03).
- 0450O014 山元康徳, 岸邊美幸, 島田賢一, 川上重彦: 分層採皮創に対するハイドロゲル型創傷被覆剤(ビューゲル®)とポリウレタンフィルム材(カテリープ®)の併用使用経験, 第27回日本熱傷学会北陸地方会, (金沢, '06.03).
- 0450O015 藤澤裕一, 黒澤智子, 山下昌信, 川上重彦: 熱傷急性期に高カリウム血症を来した1例, 第27回日本熱傷学会北陸地方会, (金沢, '06.03).

- 0450O016 氷見祐二, 西尾明子, 森田礼時, 島田賢一, 川上重彦: 頭部術後瘻孔に対する治療戦略, 第 22 回名古屋頭蓋底外科研究会, (名古屋, '06.03).
- 0450O017 赤井卓也, 飯塚秀明, 小室明人, 川上重彦: 骨延長器を用いた fronto-orbital advancement の検討, 第 30 回北日本脳神経外科連合会, (札幌, '06.06).
- 0450O018 黒澤智子, 藤澤裕一, 山下昌信, 岸邊美幸, 川上重彦: Möbius 症候群に伴う先天性鼻咽腔閉鎖機能不全症に対し lateral pharyngoplasty を施行した 1 例, 第 41 回日本形成外科学会中部支部学術集会, (佐久, '06.07).
- 0450O019 (櫻井 愛), 小坂田奈美樹, 上野輝夫, 山元康徳: 上腕部の橈骨神経内に生じた脂肪腫の 1 例, 第 68 回日本形成外科学会中部支部北陸地方会, (内灘, '06.07).
- 0450O020 篠川靖夫, 原島要人: 熱傷治療の標準化の試み -局所保存的治療と初期全身管理について-, 第 68 回日本形成外科学会中部支部北陸地方会, (内灘, '06.07).
- 0450O021 梶月玲子, 中林伸之: キャッスルマン病を合併した左足有棘細胞癌の 1 例, 第 68 回日本形成外科学会中部支部北陸地方会, (内灘, '06.07).
- 0450O022 岩井謙治, 岸邊美幸, 黒澤智子, 山下昌信, 氷見祐二, 田口久雄, 藤澤裕一, 川上重彦: 失明をきたした頬骨骨折例の検討, 第 68 回日本形成外科学会中部支部北陸地方会, (内灘, '06.07).
- 0450O023 油木麻希, 小室明人, 山元康徳, 武藤梨江, 宮永 亨, 川上重彦: ハイドロゲル型創傷被覆材を用いた頭皮分層採皮創の管理, 第 68 回日本形成外科学会中部支部北陸地方会, (内灘, '06.07).
- 0450O024 篠川靖夫, 原島要人: 熊による顔面外傷 3 例の経験, 第 68 回日本形成外科学会中部支部北陸地方会, (内灘, '06.07).
- 0450O025 (置塩良政), 宮下松樹, 佐藤典子: 手術後 5 年目に再発をみた脊損患者の坐骨部褥瘡の一治験例, 第 68 回日本形成外科学会中部支部北陸地方会, (内灘, '06.07).
- 0450O026 西部泰弘, 川上重彦: 開胸、開腹術後癒痕ケロイドの治療, 第 41 回日本形成外科学会中部支部学術集会, (佐久, '06.07).
- 0450O027 藤澤裕一, 岩井謙治, 田口久雄, 黒澤智子, 岸邊美幸, 川上重彦: 小児における指末節部切断症例の検討, 第 41 回日本形成外科学会中部支部学術集会, (佐久, '06.07).
- 0450O028 宮永 亨, 岸邊美幸, 島田賢一, 吉田 純, 川上重彦: 金沢医科大学形成外科における最近 5 年間の口唇口蓋裂患者の統計的観察, 第 41 回日本形成外科学会中部支部学術集会, (佐久, '06.07).

その他(特別講演)

- 0450P001 川上重彦: 熱傷、外傷創など、急性創部における創傷治癒機転とその阻害要因, 沖縄創傷治癒セミナー, (沖縄, '06.01).
- 0450P002 川上重彦: 頭蓋底外科、頭蓋形成術に役立つ形成外科の基本手技, 第 10 回大分頭蓋底外科研究会, (大分, '06.02).
- 0450P003 川上重彦: 最近の創傷治療, 河北郡医師会学術講演会, (内日角, '06.04).
- 0450P004 川上重彦: 最近の創傷治療, 第 3 回鳥取美作創傷治癒・褥瘡ケア研究会, (米子, '06.05).
- 0450P005 岸邊美幸: 分層採皮創に対するハイドロゲル型創傷被覆剤(ビューゲル®)とポリウレタンフィルム材(カテリープ®)の併用使用経験, 創傷治癒・管理学術講演会, (大阪, '06.05).
- 0450P006 赤井卓也, 飯塚秀明, 川上重彦, 柿沼宏明: 骨延長法を用いた頭蓋骨縫合早期癒合症の治療と遺伝子診断, 第 31 回日本外科系連合学会, (金沢, '06.06).
- 0450P007 川上重彦: 頭蓋顎顔面外科における私の工夫, 第 9 回横浜形成外科フォーラム, (横浜, '06.06).
- 0450P008 川上重彦: 外科的手法を基盤とした創傷治療, 第 12 回岡山創傷治癒ミーティング, (岡山, '06.07).

その他(シンポジウム)

- 0450Q001 小室明人, 岸邊美幸, 山元康徳, 川上重彦: bFGF を用いたⅡ度熱傷創の治療, 第4回 bFGF 研究会, (東京, '06.10).
- 0450Q002 岸邊美幸, 川上重彦: ヒト皮膚創傷治癒過程の表皮樹状細胞における Rho の発現について, 第12回肥厚性瘢痕・ケロイド研究会, (東京, '06.12).

その他(一般演題)

- 0450R001 赤井卓也, 飯塚秀明, 川上重彦: Unclassified syndromic craniosynostosis の1例, 第22回白馬脳神経外科セミナー, (赤倉, '06.02).
- 0450R002 田口久雄, 岩井謙治, 黒澤智子, 岸邊美幸, 川上重彦: フィブラスプレーによる小児熱傷創の治療, 第2回創傷治癒を考える会, (金沢, '06.09).

0460 臓器機能再建学(小児外科学)

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	伊川廣道	一般小児外科, 排便機能, 肝移植.
助教授	河野美幸	一般小児外科, 小児内視鏡外科, 小児泌尿器.
講師	小沼邦男	一般小児外科, 直腸肛門奇形, 小児気道外科.
学内講師	増山宏明	一般小児外科, 肝移植.
助手	福本泰規	一般小児外科.
助手	森村絵里	小児外科学

研究のキーワード

inguinal hernia, hydrocele of the cord, acute abdomen, quality of life, endoscopy, congestive gastroenteropathy, biliary atresia, epidemiology, spontaneous cure, prevalence, neonatal surgery, vesicoureteral reflux, urostoma, intravenous hyperalimentation, hydrocele testis, cryptorchism, appendicitis, anorectal malformation, endoscopic surgery, gastroesophageal reflux, liver transplantation, pediatric surgical common disease, natural history, pediatric solid malignant tumor, pediatric urology, phimosis, intestinal stoma

研究の概要

先天性横隔膜ヘルニアの適切な根治術時期と動脈管血流の変化。
結腸大蠕動における骨盤神経直腸枝の重要性。
小児内視鏡手術に関する臨床研究。
胆道閉鎖症における肝硬変の進行と細胞外基質に関する組織化学的研究。

学術論文

原著

- 0460B001 K.Konuma, H.Ikawa, M.Kohno, S.Okamoto, H.Masuyama, H.Hukumoto: Sexual problems in male patients older than 20 years with anorectal malformations, J. Pediatr. Surg., 41:306-309, 2006.
- 0460B002 Y. Inoue, T. Shinka, M. Ohse, H. Ikawa, T. Kuhara: Application of optical isomer analysis by diastereomer derivatization GC/MS to determine the condition of patients with short bowel syndrome, J. Chromatogr. B Analyt. Technol. Biomed. Life Sci., 838:37-42, 2006.
- 0460B003 河野美幸, 福本泰規, 増山宏明, 岡本晋弥, 伊川廣道: ヒルシュスプルング病に対する経肛門的根治術の術後排便機能—開腹池田 Z 法との比較—, 日小外会誌, 42:181-187, 2006.

総説

- 0460C001 増山宏明, 伊川廣道, 福本泰規, 岡本晋弥, 小沼邦男, 河野美幸: 胆道閉鎖症肝門部郭清と肝門部空腸吻合—胆管走行に基づく胆道閉鎖症の肝門部郭清, 小児外科, 38:870-873, 2006.

症例報告

- 0460D001 柿沼宏明, 中村常之, 小沼邦男, 伊川廣道, 高橋弘昭: Schinzel-Giedion 症候群の女兒—責任遺伝子についての考察—, 小児臨, 59:2063-2066, 2006.

学会発表

国際学会(一般演題)

- 0460I001 M,Kohno, H,Ikawa, H,Hukumoto, S,Okamoto, H,Masuyama, K,Konuma: Clinical Outcome and Colonic Manometry in Children after Transanal Endorectal Pull-Through for Hirschsprung's Disease, British Association of Paediatric Surgeons 53rd Annual International Congress Stockholm, (Sweden, '06.07).
- 0460I002 T.Akai, T.Iida, H.Iizuka, S.Okamoto, M.Kohno, H.Ikawa: Diagnosis and treatment of currarino anomaly, 34th Annual meeting of the international society for pediatric neurosurgery, (Taipei, '06.09).
- 0460I003 H.Masuyama: Is transanal endorectal pull through beneficial for colonic motility on defecation, 20th Congress of Asian Association of Pediatric Surgeons(AAPS), (India, '06.11).

全国学会(一般演題)

- 0460L001 増山宏明: CITA,ITEC 施行後も切除困難な部位に残存したため肝移植を余儀なくされた肝芽腫の1例, 日本小児肝臓スタディグループ研究会 2006, (東京, '06.01).
- 0460L002 赤井卓也, 飯田隆昭, 飯塚秀明, 岡本晋弥, 河野美幸, 伊川廣道: クラリーノ症候群の診断と治療, 第21回日本脊髄外科学会, (金沢, '06.05).
- 0460L003 河野美幸, 伊川廣道, 小沼邦男, 岡本晋弥, 増山宏明, 福本泰規: 重症心身障害児(者)の栄養管理における外科的治療戦略, 第43回日本小児外科学会総会, (秋田, '06.06).
- 0460L004 小沼邦男, 森村絵里, 福本泰規, 増山宏明, 岡本晋弥, 河野美幸, 伊川廣道: 成人に達した直腸肛門奇形術後患児の排便機能とQOL, 第43回日本小児外科学会総会, (秋田, '06.06).
- 0460L005 河野美幸, 福本泰規, 増山宏明, 岡本晋弥, 小沼邦男, 伊川廣道: 直腸膀胱瘻に対する腹腔鏡補助下根治術の問題点, 第31回日本外科系連合学術集会, (金沢, '06.06).
- 0460L006 福本泰規, 増山宏明, 岡本晋弥, 小沼邦男, 河野美幸, 伊川廣道: 小児外傷における小児外科の役割, 第43回日本小児外科学会総会, (秋田, '06.06).
- 0460L007 T.Akai, T.Iida, H.Iizuka, S.Okamoto, M.Kohno, H.Ikawa: Diagnosis and treatment of currarino anomaly, 第21回日本脳神経外科国際フォーラム, (筑波, '06.07).
- 0460L008 井上義人, 大瀬守眞, 新家敏弘, 河野美幸, 小沼邦男, 伊川廣道, 久原とみ子: 短腸症候群における尿中D-乳酸の日内変動について, 第31回日本医用マスペクトル学会年会, (名古屋, '06.09), 第31回日本医用マスペクトル学会年会プログラム・抄録集, P52, 2006.
- 0460L009 四方裕夫, 河野美幸, 黒瀬公啓, 坂本 滋, 松原純一: 心臓を圧迫する巨大な食道裂孔ヘルニアの腹腔鏡下手術の1例, 第68回日本臨床外科学会総会, (広島, '06.11).
- 0460L010 小沼邦男, 森村絵里, 福本泰規, 増山宏明, 河野美幸, 伊川廣道: 重複肛門9例の経験, 第63回直腸肛門奇形研究会, (高松, '06.11).
- 0460L011 河野美幸, 森村絵里, 福本泰規, 増山宏明, 小沼邦男, 伊川廣道: long segment aganglionosis に対する新生児期一期的腹腔鏡補助下経肛門的根治術の経験, 第26回日本小児内視鏡外科・手術手技研究会, (高松, '06.11).
- 0460L012 福本泰規, 森村絵里, 増山宏明, 小沼邦男, 河野美幸, 伊川廣道: 肝円索リンパ嚢腫に対する腹腔鏡補助下手術, 第26回日本小児内視鏡外科・手術手技研究会, (高松, '06.11).
- 0460L013 森村絵里, 福本泰規, 増山宏明, 岡本晋弥, 小沼邦男, 河野美幸, 伊川廣道, 井上義人, 久原とみ子: D-lactic acidosis を生じた短腸症候群に対する定期的尿中D-lactate 測定の意義, 第36回日本小児外科代謝研究会, (高松, '06.11).

地方学会(一般演題)

- 0460O001 四方裕夫, 黒瀬公啓, 坂本 滋, 松原純一, 河野美幸, 神野正明: 心臓圧迫する巨大な食道裂孔ヘルニアの腹腔鏡手術の1例, 第260回北陸外科学会, (福井, '06.03).

- 0460O002 福本泰規, 増山宏明, 岡本晋弥, 小沼邦男, 河野美幸, 伊川廣道: 良性耳下腺血管内皮腫 4 例の経験, 小児科地方会, (金沢, '06.03).
- 0460O003 秋田千里, 北岡千佳, 佐藤仁志, 小林あずさ, 中村常之, 柿沼宏明, 高橋弘昭, 増山宏明, 伊川廣道: 先天性横隔膜ヘルニアに兩大血管右室起始症を合併した低出生体重児症例, 第 42 回中部小児科学会, (金沢, '06.08).
- 0460O004 河野美幸, 森村絵里, 福本泰規, 増山宏明, 岡本晋弥, 小沼邦男, 伊川廣道, 井上善人, 久原とみ子: D-lactic acidosis を呈した短腸症候群の一例, 第 36 回日本小児外科学会北陸地方会, (金沢, '06.09).
- 0460O005 福本泰規, 森村絵里, 増山宏明, 小沼邦男, 河野美幸, 伊川廣道: 腹腔鏡補助下に切除を行った肝円索リンパ管囊腫の一例, 第 36 回日本小児外科学会北陸地方会, (金沢, '06.09).
- 0460O006 森村絵里, 福本泰規, 増山宏明, 岡本晋弥, 小沼邦男, 河野美幸, 伊川廣道: 先天性多発性関節拘縮を伴った神経因性膀胱に対し Mitrofanoff 式新尿道形成術を施行した 1 例, 第 36 回日本小児外科学会北陸地方会, (金沢, '06.09).

その他(一般演題)

- 0460R001 中村常之, 小林あずさ, 岡本晋也, 伊川廣道: 先天性横隔膜ヘルニアの術後肺高血圧症に対し Sildenafil 及び Bosentan を使用した乳児例, 第 12 回日本肺循環器研究会, (東京, '06.02).

0470 感覚機能病態学(眼科学)

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	佐々木洋	白内障, 疫学, ぶどう膜炎.
教授	中泉裕子	網膜硝子体, 眼内レンズ, 斜視弱視, 眼瞼痙攣, 小児眼科.
助教授	北川和子	眼感染症, シェーグレン症候群を含む乾性角結膜炎, 涙液のプロテオーム解析,
講師	小島正美	白内障, 眼光学, 電磁波眼障害, 疫学.
講師	福田正道	眼薬理, 薬剤の眼内動態, 眼感染症.
助手	永井康太	白内障, 疫学.
助手	河上 裕	白内障, 甲状腺眼症
助手	藤田信之	ぶどう膜炎
助手	島 一郎	眼感染症
助手	萩原健太	眼感染症
研究医	中野太郎	白内障
研究医	矢口裕基	角膜疾患, 緑内障

研究のキーワード

proteomics, cataract classification, corneal epithelium, crystallin lens, dry eye, glaucoma, image analysis, lens sectioning technique, melanin, ocular toxicology, Scheimpflug photography, tear secretion, UV-B, UV-induced ocular disease, UV-dosimetry, lens organ culture, age related cataract, cataract epidemiology, cytotoxicity, fluoroquinolone, herpetic keratitis, intraocular drug dynamics, lens epithelium, light scattering, retroillumination image, Sjogren's syndrome, threedimensional image, V-E, intraocular lens(IOL), cell culture

研究の概要

当教室では 1)眼疫学研究 2)水晶体および眼内レンズに関する臨床研究 3)白内障に関する基礎研究 4)角結膜疾患研究 5)眼薬理に関する研究を行っている。1)はこれまで気象条件の異なる国内外(石川県門前町、鹿児島県奄美地区、シンガポール、アイスランド、中国遼寧省、海南省、山西省)で眼疫学調査を行い、白内障、翼状片、強度近視、緑内障、加齢黄斑変性症などについて、その有病率、発症率、危険因子に関する研究を行っている。2)は水晶体の画像診断、白内障病型分類の策定、白内障および眼内レンズ挿入眼の視機能に関する研究。3)白内障モデルを使った抗白内障薬の評価、後発白内障の発症機序解明と予防薬の開発。4)涙液プロテオミクスを応用した高精度で簡便なシェーグレン症候群の新しい診断法の開発、眼感染症疾患の診断と治療。5)点眼薬の眼内動態、薬効および眼毒性評価、角膜障害測定装置の開発、などについて各研究班が活発に研究を行っている。

著書

- 0470A001 佐々木洋: 白内障の混濁度の評価, すぐに役立つ眼科診療の知識 白内障 (谷口重雄編), 23-27, 金原出版, 東京, 2006.
- 0470A002 中泉裕子: 手術期管理 コメント, すぐに役立つ眼科診療の知識 白内障 (編 谷口重雄), 39-42, 金原出版, 東京, 2006.
- 0470A003 佐々木洋: 白内障, 今日の診療のためのガイドライン外来診療 2006 (泉孝英編), 398-400, 日経メディカル開発, 東京, 2006.

0470A004 佐々木洋: 腎透析, 眼科プラクティス 12 眼底アトラス (田野保雄編), 351, 文光堂, 東京, 2006.

学術論文

原著

- 0470B001 (T.Takata), T.Shimo-Oka, M.Kojima, K.Miki, N.Fujii: Differential analysis of D- β -Asp- containing proteins found in normal and infrared irradiated rabbit lens, *Biochem. Biophys. Res. Commun.*, 344:263-271, 2006.
- 0470B002 (A.Arnarsson), T.Sverrisson, E.Stefansson, H.Sigurdsson, H.Sasaki, K.Sasaki, F.Jonasson: Risk factors for five-year incident age-related macular degeneration: The Reykjavik Eye Study, *Am. J. Ophthalmol.*, 142:419-428, 2006.
- 0470B003 (GM.Zoega), A.Fujisawa, H.Sasaki, A.Kubota, K.Sasaki, K.Kitagawa, F.Jonasson: Prevalence and risk factors for cornea guttata in the Reykjavik Eye Study, *Ophthalmology*, 113:565-569, 2006.
- 0470B004 (A.Hirata), S.Watanabe, M.Kojima, I.Hata, K.Wake, M.Taki, K.Sasaki, O.Fujisawa, T.Shiozawa: Computational verification of anesthesia effect on temperature variations in rabbit eyes exposed to 2.45 GHz microwave energy, *Bioelectromagnetics*, 27:602-612, 2006.
- 0470B005 (A.Hirata), S.Watanabe, O.Fujiwara, M.Kojima, K.Sasaki, T.Shiozawa: Temperature elevation in the eye of Japanese male and female models for plane wave exposures, *EMC*, 17:29-32, 2006.
- 0470B006 (A.Hirata), S.Watanabe, M.Taki, O.Fujiwara, M.Kojima, K.Sasaki: Temperature elevation in rabbit eye irradiated by 2.45-GHz exposure systems, *IEICE*, 50:29-34, 2006.
- 0470B007 (福島容子), 加藤 寛, 早川大善, 小前憲久, 唐澤良夫, 福田正道: 新規ニューキノロン系抗菌点眼薬トシル酸トスフロキサシン点眼液のウサギ眼内動態, あたらしい眼科, 23:26-32, 2006.
- 0470B008 福田正道, 山本佳代, 佐々木洋: ヒアルロン酸ナトリウム点眼液の培養家兎角膜細胞に対する障害性, *医学と薬学*, 56:385-388, 2006.
- 0470B009 福田正道, 佐々木洋, 大橋裕一: モキシフロキサシン点眼薬の家兎眼内移行動態 - 房水内最高濃度値(AQC_{max})の測定 -, あたらしい眼科, 23:1353-1357, 2006.
- 0470B010 (砂田淳子), 上田安希子, 井上幸次, 大橋裕一, 宇野敏彦, 北川和子, 秦野 寛, 塩田 洋, 浅利誠志: 感染性角膜炎全国サーベイランス分離菌における薬剤感受性と市販点眼薬の postantibiotic effect の比較, *日眼会誌*, 110:973-983, 2006.
- 0470B011 (感染性角膜炎全国サーベイランス・スタディグループ), 北川和子: 感染性角膜炎全国サーベイランス - 分離菌・患者背景・治療の現況 -, *日眼会誌*, 110:961-972, 2006.

総説

0470C001 友杉直久, 北川和子: 涙の蛋白質とシェーグレン症候群 プロテオミクス技術を用いた非侵襲的診断法の開発, *検と技*, 34:397-399, 2006.

症例報告

0470D001 T.Akai, K.Yamamoto, H.Iizuka, S.Kawakami, J.Yoshida, H.Kakimuma, H.Yaguchi, T.Ozawa: Syndromic craniosynostosis with elbow joint contracture, *Pediatr Neurosurg*, 42:108-112, 2006.

その他

- 0470F001 佐々木洋: 建学精神を謙虚に受け継ぎ地道に実践若手にチャンスを与え研究領域も広く, *銀海*, 194:20, 2006.
- 0470F002 佐々木洋: 時の人, あたらしい眼科, 23:466, 2006.
- 0470F003 佐々木洋: 紫外線にさらされて、眼の老化は進みます。紫外線から瞳を守ろう, *毎日ライフ*, 5:54-56, 2006.

0470F004 佐々木洋: 2. 紫外線の眼への影響, 紫外線保健指導マニュアル 2006, 20-22, 2006.

0470F005 佐々木洋: 知っているようで知らない白内障, 毎日ライフ, 10:92-95, 2006.

学会発表

国際学会(一般演題)

- 0470I001 K.Kitagawa, K.Hagihara, M.Fukuda, H.Sasaki, K.Shimoyama, K.Fujimoto, N.Ogawa, S.Sugai: Can lissamine green replace rose bengal as the golden standard for Sjogren's syndrome diagnosis, IX International Symposium on Sjogren's Syndrome, (Washington DC, '06.04).
- 0470I002 H.Sasaki, K.Nagai, M.Kojima, Y.Sakamoto, R.Honda, F.Jonasson, K.Sasaki: Cataract in diabetes ; The Reykjavik Eye Study, The Association for Research in Vision and Ophthalmology, (Florida, '06.05).
- 0470I003 H.Yaguchi, Y.Sakamoto, J.Qu, K.Nagai, M.Kojima, H.Sasaki, K.Sasaki: Localization of fiber folds in the crystalline lens and influence on visual function, The Association for Research in Vision and Ophthalmology, (Florida, '06.05).
- 0470I004 J.Qu, H.Sasaki, Y.Sakamoto, M.Kojima, H.Yaguchi, Y.Yamashiro, R.Honda, K.Sasaki: Change in light scattering intensity of crystalline lens over five years in the Japanese population - The Monzen Eye Study -, The Association for Research in Vision and Ophthalmology, (Florida, '06.05).
- 0470I005 K.Sasaki, H.Sasaki, K.Nagai, H.Yaguchi, M.Kojima, Y.Sakamoto, R.Honda, F.Jonasson: Five-Year's light scattering changes in lens layers in diabetics - The Reykjavik Eye Study -, The Association for Research in Vision and Ophthalmology, (Florida, '06.05).
- 0470I006 M.Kojima, Y.Yamashiro, H.Sasaki, J.Qu, M.Hanazawa, K.Wake, S.Watanabe, M.Taki, Y.Kamimura, K.Sasaki: Investigation of safety exposure range by 60 GHz millimeter-wave for rabbit eyes, The Association for Research in Vision and Ophthalmology, (Florida, '06.05).
- 0470I007 Y.Yamashiro, J.Qu, J.Tao, Y.Kawakami, M.Kojima, R.Honda, H.Sasaki, K.Sasaki: Characteristics of cataract in eyes with long axial length in a Chinese population, The Association for Research in Vision and Ophthalmology, (Florida, '06.05).
- 0470I008 H.Sasaki: Epidemiology Classification and diagnostic technique of cataract, The 6th Asian Cataract Research Conference - Clinical Workshop -, (Beijing, '06.06).
- 0470I009 Y.Sakamoto: New technique for examine visual function in cataract and pseudophakic eyes (Wavefront and PSF sensor), The 6th Asian Cataract Research Conference - Clinical Workshop -, (Beijing, '06.06).
- 0470I010 J.Qu, H.Sasaki, Y.Sakamoto, M.Kojima, H.Yaguchi, Y.Yamashiro, R.Honda, K.Sasaki: Change in light scattering intensity of crystalline lens over five years in the Japanese population - The Monzen Eye Study -, The 6th Asian Cataract Research Conference, (Beijing, '06.06).
- 0470I011 (J.Tao), J.Qu, R.Honda, M.Kojima, Q.Yan, J.Zhang, H.Sasaki, K.Sasaki: Prevalence of three main and six subtype lens opacities in a rural Chinese population, The 6th Asian Cataract Research Conference, (Beijing, '06.06).
- 0470I012 K.Nagai, H.Sasaki, Y.Sakamoto, M.Kojima, K.Sasaki, F.Jonasson, R.Honda: Characteristics of lens opacity in diabetic patients - Reykjavik Eye Study -, The 6th Asian Cataract Research Conference, (Beijing, '06.06).
- 0470I013 M.Kojima, Y.Suzuki, Y.Yamashiro, Y.Sakamoto, M.Hanazawa, S.Watanabe, M.Taki, H.Sasaki, K.Sasaki: Visualization of convective heat transportation of aqueous humor, The 6th Asian Cataract Research Conference, (Beijing, '06.06).
- 0470I014 (X.An), H.Sasaki, Y.Sakamoto, M.Kojima, Y.Kawakami, J.Tao, J.Qu, Z.Liu, J.Zhang, K.Sasaki: True exfoliation in chinese population in a tropical area - The Senya Eye Study -, The 6th Asian Cataract Research Conference, (Beijing, '06.06).
- 0470I015 Y.Sakamoto, H.Nakaizumi, H.Sasaki, K.Sasaki: Higher order wavefront aberrations with silicone aspheric and acrylic spherical intraocular lenses, The 6th Asian Cataract Research Conference, (Beijing, '06.06).

- 0470I016 M.Kojima, Y.Susuki, Y.Yamashiro, M.Hanazawa, A.Hirata, S.Watanabe, M.Taki, H.Sasaki, K.Sasaki: Assessment of the thermal insult on aqueous humor convection utilizing micro - encapsulated thermo - chromic liquid crystal, The Bioelectromagnetics Society the 28th Annual Meeting, (Cancun, '06.06).
- 0470I017 H.Nakaizumi: Glaucoma following pediatric cataract surgery with without intraocular lens implantation, XXIV European Society of Cataract and Refractive Surgeons, (London, '06.09).
- 0470I018 M.Fukuda, K.Kitagawa, K.Yamamoto, H.Sasaki: Cytotoxic effect of rose bengal and iissamine green on cultured rabbit corneal cell line, 10th International Society of Ocular Toxicology, (Bonn, '06.09).
- 0470I019 M.Kojima, Y.Suzuki, Y.Yamashiro, Y.Sakamoto, M.Hanazawa, S.Watanabe, M.Taki, H.Sasaki, K.Sasaki: Relationship between crystalline lens injury by millimeter wave exposure and aqueous humor convection, 10th International Society of Ocular Toxicology, (Bonn, '06.09).
- 0470I020 M.Kojima, Y.Suzuki, Y.Yamashiro, Y.Sakamoto, M.Hanazawa, S.Watanabe, M.Taki, H.Sasaki, K.Sasaki: Investigation of convective heat transportation of aqueous humor during 60 GHz millimeter wave exposure, 4th International Workshop Biological Effects of Emfs, (Crete, '06.10).
- 0470I021 M.Kojima, Y.Suzuki, Y.Yamashiro, M.Hanazawa, S.Watanabe, M.Taki, Y.Sakamoto, H.Sasaki, K.Sasaki: Relationship between the thermal insult by electromagnetic wave exposure and convective heat transportation of aqueous humor, 2006 KMU Workshop on Ocular Changes Induced by Electromagnetic Waves, (Uchinada, '06.11).
- 0470I022 Y.Sakamoto, H.Sasaki, M.Kojima, M.Ono, K.Sasaki: Sun altitude and effective protection items against UV exposure to the ocular surface - UV dosimetry by mannequin head, 2006 KMU Workshop on Ocular Changes Induced by Electromagnetic Waves, (Uchinada, '06.11).
- 0470I023 (Y.Suzuki), M.Kojima, Y.Yamashiro, K.Wake, M.Taki, M.Hanazawa, S.Watanabe: In-situ 3D temperature imaging with micro - encapsulated thermo - chromic liquid crystal for electromagnetic field dosimetry, 2006 KMU Workshop on Ocular Changes Induced by Electromagnetic Waves, (Uchinada, '06.11).
- 0470I024 Y.Yamashiro, M.Kojima, Y.Sakamoto, H.Kawada, H.Sasaki, K.Sasaki: Suitable methodology to detection ocular injury for millimeter wave exposure, 2006 KMU Workshop on Ocular Changes Induced by Electromagnetic Waves, (Uchinada, '06.11).
- 0470I025 H.Sasaki, R.Honda, M.Kojima, Y.Kawakami, Y.Sakamoto, J.Qu, K.Sasaki: High prevalence of pterygium in the population of tropical area in China, 2006 KMU Workshop on Ocular Changes Induced by Electromagnetic Waves, (Uchinada, '06.11).
- 0470I026 (H.Wakatsuchi), M.Hanazawa, T.Sakai, S.Watanabe, M.Kojima, Y.Yamashiro, K.Sasaki, O.Hashimoto: Complex permittivities measurements of eye tissues in quasi - millimeter wave band, 2006 KMU Workshop on Ocular Changes Induced by Electromagnetic Waves, (Uchinada, '06.11).

全国学会(シンポジウム)

- 0470K001 佐々木洋: 疫学から考える白内障の自然経過と危険因子, 第45回日本白内障学会総会・第21回日本眼内レンズ屈折手術学会総会, (東京, '06.06).
- 0470K002 北川和子: 小児の結膜疾患の診断と治療, 第26回日本弱視斜視学会総会・第31回日本小児眼科学会, (浜松, '06.06).
- 0470K003 北川和子: 細菌性・真菌性角膜炎とコンタクトレンズ, 第43回日本眼感染症学会・第49回日本コンタクトレンズ学会総会, (米子, '06.07), 第43回日本眼感染症学会, 2006.

全国学会(一般演題)

- 0470L001 永井康太, 佐々木洋, 坂本保夫, 曲 静涛, 小島正美, 佐々木一之, F.Jonasson: 糖尿病眼の水晶体混濁病型の特徴, 第32回水晶体研究会, (川崎, '06.01).
- 0470L002 曲 静涛, 佐々木洋, 坂本保夫, 永井康太, 小島正美, 本多隆文, 佐々木一之: 5年での白内障3主病型の発症率および進行率(予報) - Monzen Eye Study -, 第32回水晶体研究会, (川崎, '06.01).
- 0470L003 佐々木洋: 白内障の臨床の基礎, 第32回水晶体研究会, (川崎, '06.01).

- 0470L004 坂本保夫, 佐々木洋, 永井康太, 曲 静涛, 小島正美, 佐々木一之: 波面収差解析による水晶体 Retrodots 眼の視機能低下原因について, 第 32 回水晶体研究会, (川崎, '06.01).
- 0470L005 小島正美, 鈴木敬久, 山代陽子, 曲 静涛, 佐々木洋, 佐々木一之: 熱白内障における前対流の影響, 第 32 回水晶体研究会, (川崎, '06.01).
- 0470L006 坂本保夫, 佐々木洋, 中泉裕子, 永井康太, 藤田信之, 島 一郎: 水晶体 Retro-dots 混濁眼の波面収差解析, 第 29 回日本眼科手術学会総会, (東京, '06.01).
- 0470L007 北川和子, 萩原健太, 福田正道, 佐々木洋: 乾性角結膜炎の診断におけるリサミングリーンの有用性, 第 30 回角膜カンファレンス・第 22 回日本角膜移植学会, (東京, '06.02).
- 0470L008 (若土弘樹), 花澤理宏, 渡邊聡一, 小島正美, 山代陽子, 佐々木一之, 橋本 修: 血液の複素比誘電率測定における再現性の改善, 電気学会, (横浜, '06.03).
- 0470L009 正木康史, 菅井 進, 山本元久, 高橋裕樹, 佐伯敬子, 杉山英二, 松井祥子, 中田真司, 折口智樹, 江口勝美, 下山久美子, 北川和子, 小川法良, 西山 進, 西森 功, 梅原久範: 43 例の AMOLPS(自己免疫性リンパ増殖性多臓器疾患)の臨床的解析, 第 50 回(中)日本リウマチ学会総会・学術集会, 第 15 回国際リウマチシンポジウム, (長崎, '06.04).
- 0470L010 永井康太, 佐々木洋, 坂本保夫, 曲 静涛, 小島正美, 佐々木一之, ファイルバート ジョナソン: 糖尿病眼の水晶体混濁病型の特徴, 第 110 回日本眼科学会総会, (大阪, '06.04).
- 0470L011 曲 静涛, 佐々木洋, 坂本保夫, 小島正美, 矢口裕基, 永井康太, 島 一郎, 佐々木一之: 縦断的疫学調査による5年での水晶体散乱光強度変化の検討, 第 110 回日本眼科学会総会, (大阪, '06.04).
- 0470L012 坂本保夫, 中泉裕子, 佐々木洋, 佐々木一之: シリコン非球面眼内レンズとアクリル球面眼内レンズの術後早期における高次収差, 第 110 回日本眼科学会総会, (大阪, '06.04).
- 0470L013 小島正美, 鈴木敬久, 山代陽子, 曲 静涛, 佐々木洋, 佐々木一之: 感温液晶マイクロカプセルによる前房内熱伝導様式の解析, 第 110 回日本眼科学会総会, (大阪, '06.04).
- 0470L014 福田正道, 北川和子, 萩原健太, 山本佳代, 佐々木洋: ローズベンガルとリザミングリーンの培養兔由来角膜上皮細胞に対する細胞障害, 第 110 回日本眼科学会総会, (大阪, '06.04).
- 0470L015 矢口裕基, 藤田信之, 芹原清志, 佐々木洋: 術前点眼による選択的レーザー線維柱帯形成術の効果, 第 110 回日本眼科学会総会, (大阪, '06.04).
- 0470L016 (H.Wakatsuchi), M.Hanazawa, S.Watanabe, A.Nishikawa, M.Kozai, M.Kojima, Y.Yamashiro, K.Sasaki: Complex permittivity measurement of tissue numerical analysis of SAR distribution at quasi - millimeter wave band, 環境電磁工学研究会, (岡山, '06.05).
- 0470L017 北川和子, 友杉直久, 菅井 進: プロテインチップシステムによるシェーグレン症候群患者涙液の解析, 第 11 回シェーグレン症候群セミナー2006, (埼玉, '06.05).
- 0470L018 山口智子, 坂本保夫, 山本奈未, 渋谷理恵, 高島佳恵, 佐々木洋: 簡易型コントラスト感度視力検査装置の臨床評価, 第 45 回日本白内障学会総会・第 21 回日本眼内レンズ屈折手術学会総会, (東京, '06.06).
- 0470L019 渋谷理恵, 坂本保夫, 山口智子, 山本奈未, 高島佳恵, 小島正美, 佐々木洋, 曲 静涛, 佐々木一之: 皮質白内障の読書能力への影響, 第 45 回日本白内障学会総会・第 21 回日本眼内レンズ屈折手術学会総会, (東京, '06.06).
- 0470L020 中泉裕子, 坂本保夫, 佐々木洋, 佐々木一之: 非球面眼内レンズと球面レンズ偏位が眼屈折高次収差へ与える影響, 第 45 回日本白内障学会総会・第 21 回日本眼内レンズ屈折手術学会総会, (東京, '06.06).
- 0470L021 島 一郎, 阿久津行永, 岡本知子, 河上 裕, 佐々木洋: 白内障手術におけるアロマセラピーを用いた足湯の有効性, 第 45 回日本白内障学会総会・第 21 回日本眼内レンズ屈折手術学会総会, (東京, '06.06).
- 0470L022 山本奈未, 永井康太, 渋谷理恵, 山口智子, 高島佳恵, 中泉裕子: 思春期にみられる心因性視覚障害の2症例, 第 62 回日本弱視斜視学会総会・第 31 回日本小児眼科学会総会 合同学会, (浜松, '06.06).
- 0470L023 萩原健太, 北川和子, 島 一郎, 中野太郎, 佐々木洋, 田村敏博: 小児に発症したムンプス角膜炎の1例, 第 43 回日本眼感染症学会・第 49 回日本コンタクトレンズ学会総会, (米子, '06.07).

- 0470L024 福田正道, 山本佳代, 山代陽子, 北川和子, 高橋信夫, 佐々木洋: 結膜囊洗浄殺菌剤ポリビニルアルコールヨウ素の培養角膜細胞に対する影響, 第43回日本眼感染症学会・第49回日本コンタクトレンズ学会総会, (米子, '06.07).
- 0470L025 田中真生, 藤本恵子, 澤木俊興, 河南崇典, 正木康史, 萩原健太, 本庄美穂, 高橋基浩, 黒瀬 望, 北川和子, 野島孝之, 菅井 進, 梅原久範: SICCA(シェーグレン症候群国際登録ネットワーク)のご案内, 第15回日本シェーグレン症候群研究会, (横浜, '06.09).
- 0470L026 正木康史, 董 凌莉, 菅井 進, 黒瀬 望, 北川和子, 山本元久, 高橋裕樹, 佐伯敬子, 杉山英二, 松井祥子, 中田真司, 折口智樹, 西山 進, 西森 功, 梅原久範: IgG4+AMOLPS(自己免疫性リンパ増殖性多臓器疾患)は典型的 Sjögren 症候群とは異なった疾患単位である:49例のAMOLPSの臨床的/病理的解析, 第15回日本シェーグレン症候群研究会, (横浜, '06.09).
- 0470L027 坂本保夫, 佐々木洋, 佐々木一之: 水晶体 Retrodots 混濁の網膜像コントラストへの影響, 第42回日本眼光学学会・第21回眼科ME学会 合同学会総会, (東京, '06.09).
- 0470L028 福田正道, 山本佳代, 高橋信夫, 佐々木洋: 6種ジェネリック抗緑内障薬の眼内移行性の評価, 第26回日本眼薬理学会, (福井, '06.09).
- 0470L029 北川和子, 萩原健太, 福田正道, 佐々木洋, 藤本恵子, 澤木俊興, 正木康史, 梅原久範: シェーグレン症候群診断基準眼科検査における色素試験の検討, 第15回日本シェーグレン症候群研究会, (横浜, '06.09).
- 0470L030 正木康史, 菅井 進, 北川和子, 野島孝之, 黒瀬 望, 山本元久, 高橋裕樹, 佐伯敬子, 杉山英二, 松井祥子, 折口智樹, 西森 功, 梅原久範: IgG4+AMOLPS(自己免疫性リンパ増殖性多臓器疾患)一新たな疾患概念の提唱, 第68回日本血液学会・第48回日本臨床血液学会合同総会, (福岡, '06.10).
- 0470L031 稲垣伸亮, 北川和子, 藤田信之, 滝沢淳子, 佐々木洋, 高田充彦: 小児の細菌性結膜炎分離菌の動向, 第60回日本臨床眼科学会, (京都, '06.10).
- 0470L032 河上 裕, 佐々木洋, 坂本保夫, 小島正美, 佐々木一之, 曲 静涛, 本多隆文, 張 勁松: 中国熱帯地区における真性落屑 — Sanya Eye Study —, 第60回日本臨床眼科学会, (京都, '06.10).
- 0470L033 曲 静涛, 佐々木洋, 劉 忠金, 周 静聖, 呉 開力, 小島正美, 坂本保夫, 本多隆文, 河上 裕, 山代陽子, 張 勁松, 佐々木一之: 中国海南省三亜地区に在住する低所得農民層の失明実態調査, 第60回日本臨床眼科学会, (京都, '06.10).
- 0470L034 佐々木洋, 坂本保夫, 小島正美, 小野雅司: 知っておきたい太陽紫外線対策, 第60回日本臨床眼科学会 インストラクションコース, (京都, '06.10).
- 0470L035 坂本保夫, 佐々木洋, 中泉裕子, 永井康太, 河上 裕, 藤田信之, 萩原健太, 曲 静涛, 佐々木一之: Retrodots 眼の網膜像コントラストと視機能, 第60回日本臨床眼科学会, (京都, '06.10).
- 0470L036 渋谷理恵, 坂本保夫, 山口智子, 山本奈未, 高島佳恵, 永井康太, 小島正美, 佐々木洋, 曲 静涛, 佐々木一之: 白内障の混濁病型と読書能力, 第60回日本臨床眼科学会, (京都, '06.10).
- 0470L037 小島正美, 本多隆文, 佐々木洋, 河上 裕, 坂本保夫, 曲 静涛, 山代陽子, 佐々木一之, 張 勁松, 周 静聖, 呉 開力: 中国東北部および南部在住農民層の白内障有所見率, 第60回日本臨床眼科学会, (京都, '06.10).
- 0470L038 藤田信之, 中泉裕子, 永井康太, 河上 裕, 萩原健太, 稲垣伸亮, 北川和子, 佐々木洋, 中村泰久, 赤井卓也, 島田賢一, 飯塚秀明, 川上重彦: 経頭蓋眼窩窓術による眼窩内容除去が必要となった涙腺腫瘍の1例, 第60回日本臨床眼科学会, (京都, '06.10).
- 0470L039 福田正道, 山本佳代, 山代陽子, 北川和子, 高橋信夫, 佐々木洋: 各種点眼液の先発品とジェネリック医療品の安全性の比較, 第60回日本臨床眼科学会, (京都, '06.10).
- 0470L040 福田正道: AQCmax の新たなる知見, 第60回日本臨床眼科学会イブニングセミナー, (京都, '06.10).
- 0470L041 本多隆文, 佐々木洋, 河上 裕, 坂本保夫, 小島正美, 曲 静涛, 山代陽子, 佐々木一之, 張 勁松: 中国熱帯地区の翼状片高所見率 — Sanya Eye Study —, 第60回日本臨床眼科学会, (京都, '06.10).

地方学会(特別講演)

- 0470M001 福田正道: 薬動学的パラメーターからみた抗菌点眼薬の選択と使い方, 第62回徳島眼科研究会, (徳島, '06.02).

- 0470M002 中泉裕子: 小児の白内障手術, 富山県呉西地区眼科医研究会, (高岡, '06.03).
- 0470M003 佐々木洋: 疫学から見た白内障診療の考え方, 第 35 回栃木県眼科医会研究会, (栃木, '06.05).
- 0470M004 佐々木洋: 白内障の予防と治療について, 目の健康講座, (金沢, '06.05).
- 0470M005 佐々木洋: 白内障診断と評価のポイント, 第 36 回大阪眼科医会教育セミナー, (大阪, '06.11).
- 0470M006 福田正道: 抗菌点眼薬の選択指標 -AQ_{Cmax}- から見たベガモックス(MFLX)点眼液の評価, 北陸オフサルミックセミナー, (金沢, '06.11).

地方学会(一般演題)

- 0470O001 中泉裕子, 坂本保夫, 佐々木洋, 佐々木一之: シリコン非球面眼内レンズ挿入眼における術後早期の高次収差, 第 42 回福井眼科集談会, (福井, '06.02).
- 0470O002 渋谷理恵, 坂本保夫, 山口智子, 山本奈未, 高島佳恵, 永井康太, 小島正美, 佐々木洋, 曲 静涛, 佐々木一之: 皮質白内障眼の読書能力, 第 317 回金沢眼科集談会, (金沢, '06.02).
- 0470O003 萩原健太, 北川和子, 島 一郎, 中野太郎, 佐々木洋, 田村敏博: 小児に発症したムンプス角膜炎の1例, 第 54 回富山眼科集談会, (富山, '06.05).
- 0470O004 福田正道, 山本佳代, 佐々木洋: ジェネリック点眼薬における安全性評価, 第 32 回医学会総会・第 42 回学術集会, (内灘, '06.07).
- 0470O005 河上 裕, 佐々木洋, 坂本保夫, 小島正美, 佐々木一之, 曲 静涛, 本多隆文, 張 勁松: 中国熱帯地区における真性落屑, 第 43 回福井眼科集談会, (福井, '06.08).
- 0470O006 稲垣伸亮, 北川和子, 滝沢淳子, 萩原健太, 佐々木洋, 高田充彦: 小児細菌結膜炎の年齢分布・分離菌・薬剤感受性に関する検討, 第 26 回金沢医科大学眼科研究会, (金沢, '06.11).
- 0470O007 小島正美, 本多隆文, 佐々木洋, 河上 裕, 坂本保夫, 曲 静涛, 山代陽子, 北川和子, 佐々木一之: 中国熱帯地区でみられた翼状片の高有病率と環境因子, 第 26 回金沢医科大学眼科研究会, (金沢, '06.11).
- 0470O008 矢口裕基, 坂本保夫, 萩原健太, 河上 裕, 藤田信之, 永井康太, 稲垣伸亮, 中泉裕子, 佐々木洋: ワーグナ症候群1家系の水晶体所見, 第 26 回金沢医科大学眼科研究会, (金沢, '06.11).
- 0470O009 福田正道, 山本佳代, 高橋信夫, 佐々木洋, 吉川眞男: 角膜障害の評価における角膜バリアー機能測定装置の開発, 第 55 回富山眼科集談会, (富山, '06.11).

その他(シンポジウム)

- 0470Q001 北川和子: みんなで学ぼう! 外眼部感染症, 第 76 回九州眼科学会, (長崎, '06.05).

その他(一般演題)

- 0470R001 中泉裕子, 柿沼宏明: 先天無虹彩症の母娘例, 第 27 回北陸先天異常研究会学術集会, (内灘, '06.11).

0480 感覚機能病態学(耳鼻咽喉科学)

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	友田幸一	臨床耳科学, 平衡神経科学, コンピュータ外科学, 頭頸部腫瘍学, 神経免疫学, レーザー医学.
助教授	鈴鹿有子	臨床耳科学, 平衡神経科学, 音声外科, 脳神経生理学, 医学教育.
助教授(併)	辻裕之	頭頸部腫瘍学, 頭頸部外科学
講師	村田英之	臨床鼻科学, 頭頸部腫瘍学, 内視鏡外科学, コンピュータ外科学, レーザー医学.
講師(併)	高島雅之	頭頸部腫瘍学, 口腔・咽頭科学, 上気道・呼吸器科学, レーザー医学.
学内講師	堀口章子	聴覚・平衡神経科学, 喉頭・気管学, 音声言語学.
助手	石政 寛	頭頸部腫瘍学, コンピュータ外科学, 内視鏡外科学, 耳鼻咽喉科臨床全般.
助手	岩崎紀子	頭頸部腫瘍学, 免疫・アレルギー学, 耳鼻咽喉科臨床全般.
助手	下出祐造	頭頸部腫瘍学, 甲状腺外科学, 花粉学, 耳鼻咽喉科臨床全般.
助手	中泉俊彦	耳科学, 耳鼻咽喉科臨床全般.
助手	宮澤 徹	基礎耳科学, 耳鼻咽喉科臨床全般.
助手	北村みわ	耳鼻咽喉科臨床全般
助手	糸井あや	睡眠時無呼吸, 耳鼻咽喉科臨床全般
助手	山田奏子	聴覚医学, 耳鼻咽喉科臨床全般

研究のキーワード

neurotology, otoneuro surgery, tympanoplasty, vestibular neurectomy, cochlear implant, middle ear implant, virtual endoscopy, computer-aided surgery, endoscopic nasal surgery, laser surgery, sleep apnea & snore surgery, skull base surgery, head and neck tumor surgery, molecular biology, neuroimmunology, oncology, laryngology, speech rehabilitation, acoustic neuroma surgery, navigation surgery, tele-medicine, thyroid tumor surgery, virtual education for surgery

研究の概要

3D-CG モバイルナビゲーションシステムの開発(友田、加納)
脳磁図(MEG)による聴覚中枢機能画像診断(金沢工大、鈴鹿、山田)
Provox 2 による音声機能再建の研究(堀口)
いびき、睡眠時無呼吸症の臨床研究(高島、小田、糸井)
甲状腺、副甲状腺の臨床、病理学的研究(下出、糸井)
内耳の遺伝子治療の基礎研究(宮澤、ミシガン大学)
小唾液腺分泌機能に関する研究(村田、宮澤)
新しい鼻手術教育システムの開発(石政)
頭頸部癌の臨床的研究(辻)

著書

- 0480A001 鈴鹿 有子: 耳鳴り・めまい, 女性外来ハンドブック(女性医療ネットワーク編), 93, 女性医療ネットワーク, 東京, 2006.
- 0480A002 鈴鹿 有子, 友田 幸一: 声門閉鎖不全に対する自家脂肪注入術, 耳鼻咽喉科・頭頸部外科診療のコツと落とし穴 3.喉頭・咽頭疾患(神崎 仁編), 125-127, 中山書店, 東京, 2006.

- 0480A003 堀口 章子, 友田 幸一: 喉頭摘出者のProvox2による術後音声再建, 耳鼻咽喉科・頭頸部外科診療のコツと落とし穴 3.喉頭・咽頭疾患(神崎 仁編), 148, 中山書店, 東京, 2006.
- 0480A004 辻 裕之: 進行中咽頭癌側壁型に対する切除範囲と再建法, 副咽頭間隙腫瘍に対する外科的治療, 耳鼻咽喉科・頭頸部外科診療のコツと落とし穴 3.喉頭・咽頭疾患(神崎 仁編), 162,183-185, 中山書店, 東京, 2006.
- 0480A005 友田 幸一, 中泉 俊彦: ナビゲーションガイド下顔面神経モニタリング, 耳鼻咽喉科・頭頸部外科診療のコツと落とし穴 1.耳疾患(神崎 仁編), 114, 中山書店, 東京, 2006.
- 0480A006 鈴鹿 有子, 友田 幸一: 耳手術に応用できる新材料(セルスポンジ), 耳鼻咽喉科・頭頸部外科診療のコツと落とし穴 1.耳疾患(神崎 仁編), 152-153, 中山書店, 東京, 2006.
- 0480A007 高島 雅之, 友田 幸一: 高周波コプレーター装置による下鼻甲介手術, 耳鼻咽喉科・頭頸部外科診療のコツと落とし穴 2.鼻・副鼻腔疾患(神崎 仁編), 98-99, 中山書店, 東京, 2006.
- 0480A008 村田 英之: 高速マイクロデブリッターを用いた厚骨壁嚢胞開放について, 耳鼻咽喉科・頭頸部外科診療のコツと落とし穴 2.鼻・副鼻腔疾患(神崎 仁編), 100-101, 中山書店, 東京, 2006.
- 0480A009 鈴鹿 有子: 頭頸部 over view、耳鳴り, 女性診療 外来マニュアル(天野恵子、他編), 34-35,36-38, じほう, 東京, 2006.

学術論文

原著

- 0480B001 Z.Lan, A.Itoi, M.Takashima, M.Oda, K.Tomoda: Difference of pharyngeal morphology and mechanical property between OSAHS patients and normal subjects, *Auris Nasus Larynx*, 33:433-439, 2006.
- 0480B002 村田英之: 立体モデルとナビゲーションシステムを使用した内視鏡下鼻内手術における教育方法とその評価, *日鼻科会誌*, 45:114-117, 2006.
- 0480B003 糸井あや, 小田真琴, 高島雅之: 小児閉塞性睡眠時呼吸障害の病態解明とその重症度判定の検討, *金医大誌*, 31:1-9, 2006.
- 0480B004 高島雅之, 小田真琴, 糸井あや, 友田幸一: 軟口蓋口蓋垂咽頭形成術(UPPP)の術式に関する検討, *口腔咽喉科*, 18:393-400, 2006.
- 0480B005 辻 裕之, 八木正夫, 南野雅之, 永田基樹, 湯川尚哉, 南 豊彦, 下出祐造, 山下敏夫: 副咽頭間隙腫瘍の検討, *耳鼻臨床*, 99:481-490, 2006.
- 0480B006 石政 寛, 村田英之: 鼻科手術教育における解剖学的知識と手術手技の客観的評価法の検討, *金医大誌*, 31:62-72, 2006.
- 0480B007 辻 裕之, 永田基樹, 井上俊哉, 南 豊彦, 岩井 大, 大西純夫, 湯川尚哉, 小椋 学, 山下俊夫, 永田憲司: T2N0 声門癌に対するS-1を用いた化学放射線同時併用療法—臨床第I相試験—, *癌と化療*, 33(Suppl.1):163-166, 2006.
- 0480B008 (蓮尾麻里), 南野雅之, 八木正夫, 岩井 大, 辻 裕之, 小西将矢, 島野卓史, 坂井田紀子, 山下敏夫: HER-2 蛋白を発現した Salivary Duct Carcinoma におけるトラスツズマブ使用の検討, *頭頸部癌*, 32:68-71, 2006.
- 0480B009 (永田基樹), 辻 裕之, 南野雅之, 井上俊哉, 湯川尚哉, 藤澤琢郎, 八木正夫, 小椋 学, 宮本 真, 近野哲史, 岩井 大, 山下敏夫: 上顎癌に対する皮切の工夫—extended lateral rhinotomy+hemicoronal flap 法によるアプローチ—, *頭頸部癌*, 32:423-428, 2006.
- 0480B010 (井上俊哉), 辻 裕之, 南 豊彦, 永田基樹, 湯川尚哉, 南野雅之, 小椋 学, 八木正夫, 藤澤琢郎, 宮本 真, 近野哲史, 山下敏夫: 上側壁型中咽頭癌切除後再建症例における長期的術後機能評価—Gehanno 法による長期成績の検討—, *頭頸部癌*, 32:474-480, 2006.

総説

- 0480C001 友田幸一, 村田英之, 石政 寛: 耳鼻咽喉科疾患治療の最前線 ナビゲーションシステムの耳鼻咽喉科手術への応用「鼻・副鼻腔領域の疾患を中心に」, 日耳鼻会報, 109:8-10, 2006.
- 0480C002 鈴鹿有子: 聴性誘発反応の多様性—MEG を使って左右脳半球をさぐる—, 耳鼻・頭頸外科, 78:181-190, 2006.
- 0480C003 鈴鹿有子: 耳疾患の検査法, 周産期医学, 36:289-293, 2006.
- 0480C004 村田英之, 宮澤 徹, 友田幸一: 口腔乾燥の検査法, ENTONI, 65:7-12, 2006.
- 0480C005 友田幸一, 村田英之, 石政 寛, 山下樹里: 3次元立体モデルを用いたシミュレーション手術 鼻科手術, JOHNS, 22:1361-1366, 2006.
- 0480C006 友田幸一, 北村みわ, 楊 寧: 化膿性唾液腺炎, ENTONI, 69:7-9, 2006.
- 0480C007 友田幸一, 北村みわ, 楊 寧: 唾石症, ENTONI, 69:10-14, 2006.

症例報告

- 0480D001 山田奏子, 村田英之, 下出祐造, 鈴鹿有子, 友田幸一: 嚥下障害が出現した頸部ガス壊疽の2症例, 日耳鼻感染症研会誌, 24:165-169, 2006.

その他

- 0480F001 北村みわ, 友田幸一: Klippel-Feil syndrome, 耳鼻・頭頸外科, 78:156, 2006.
- 0480F002 北村みわ, 友田幸一: Klippel-Trenaunay-Weber syndrome, 耳鼻・頭頸外科, 78:157, 2006.
- 0480F003 北村みわ, 友田幸一: Landau-Kleffner syndrome, 耳鼻・頭頸外科, 78:158, 2006.
- 0480F004 北村みわ, 友田幸一: Langer-Giedion syndrome, 耳鼻・頭頸外科, 78:159, 2006.
- 0480F005 石政 寛, 村田英之, 友田幸一, 山下樹里: 鼻科手術教育における解剖学的知識と手術手技の客観的評価, 耳鼻展望, 49:283-289, 2006.
- 0480F006 村田英之, 友田幸一: ナビゲーションシステムを利用した内視鏡視野と画像位置との誤差測定, 耳鼻展望, 49:275-277, 2006.

学会発表

国際学会(シンポジウム)

- 0480H001 Y.Suzuka, K.Yamada, M. Higuchi, N. Hatsusaka, K.Tomoda: Variations of N100m responses in auditory evoked magnetic field, KIT International Symposium on Brain and Language, (Tokyo, '06.03), KIT international symposium on brain and language, 17-18, 2006.
- 0480H002 K.Tomoda, H.Murata, H.Ishimasa, K.Yamada, Y.Suzuka: Image-guided navigation surgery in otorhinolaryngology, The 23rd Congress of Pan-Pacific Surgical Association Japan Chapter, (Bangkok, '06.10).
- 0480H003 Y.Suzuka, T.Nakaizumi, K.Yamada, K.Tomoda: Experience of autologous fat injection to the vocal fold for glottic insufficiency, The 23rd Congress of Pan-Pacific Surgical Association Japan Chapter, (Bangkok, '06.10).
- 0480H004 K.Tomoda, H.Murata, H.Ishimasa, Y.Ning: Current state of image-guided navigation surgery in otorhinolaryngology, 2006 Joint Meeting of Eight Departments of Otolaryngology, (Taipei, '06.11).

国際学会(一般演題)

- 0480I001 (M. Izumikawa), S. Batts, D.L. Swiderski, M.Crumling, T. Miyazawa, D. Dolan, Y.Raphael: The Severity of Ototoxic Insult Affects Outcome of Atoh1 Treatment, Association for Research in Otolaryngology The 29th Annual Midwinter Meeting, (Baltimore, '06.02).
- 0480I002 T. Miyazawa, M. Izumikawa, D.L. Swiderski, L.A. Beyer, M. Crumling, Y. Raphael: Viral Vector Inoculation into the Apical Cochlear Endolymph Transduces cells throughout the Auditory Membranous Labyrinth, Association for Research in Otolaryngology The 29th Annual Midwinter Meeting, (Baltimore, '06.02).
- 0480I003 K.Tomoda, H.Murata, H.Ishimasa, J.Yamashita: The evaluation of navigation surgery in nose and paranasal sinuses, Computer assisted radiology and surgery 20th international congress and exhibition, (Osaka, '06.06), International Journal of computer assisted radiology and surgery, 1:311-323, 2006.
- 0480I004 Y.Suzuka, Y.Shimode, A.Horiguchi, K.Tomoda: Audiological Findings of Recent Acute Otitis Media, International Otopathology Meeting, (Boston, '06.06), International Otopathology Meeting, 21-22, 2006.
- 0480I005 Y.Suzuka, K.Yamada, M. Higuchi, N. Hatsusaka, K.Tomoda: The Study on Auditory Area Function of Right and Left Hemisphere in Human, 15th International Conference on Biomagnetism, (Vancouver, '06.08), 15th International Conference on Biomagnetism, 15:117, 2006.
- 0480I006 K.Yamada, H.Murata, Y.Shimode, Y.Suzuka, K.Tomoda: The cases of neck gas gangrene with dysphagia, The 23rd Congress of Pan-Pacific Surgical Association Japan Chapter, (Bangkok, '06.10).

全国学会(特別講演)

- 0480J001 友田幸一: 耳鼻咽喉科におけるナビゲーション手術, 第32回日耳鼻夏期講習会, (大阪, '06.07).

全国学会(シンポジウム)

- 0480K001 辻 裕之, 友田幸一, 井上俊哉: 進行中咽頭癌側壁型に対する手術術式, 第31回日本外科系連合学会, (金沢, '06.06).
- 0480K002 村田英之: 手術法の選択に迷う鼻・副鼻腔疾患—私ならこうする—, 第45回日本鼻科学会, (四日, '06.09).

全国学会(一般演題)

- 0480L001 村田英之, 辻 裕之, 高島雅之, 下出祐造, 山田奏子, 糸井あや, 堀口章子, 友田幸一: 遊離空腸パッチによる下咽頭再建後のシャント発声についての検討, 第16回日本頭頸部外科学会, (久留米, '06.01).
- 0480L002 (藤澤琢郎), 永田基樹, 湯川尚哉, 辻 裕之, 山下敏夫: 当科における上顎癌症例の検討, 第16回日本頭頸部外科学会, (久留米, '06.01).
- 0480L003 (井上俊哉), 永田基樹, 湯川尚哉, 辻 裕之, 山下敏夫: 上側壁型中咽頭再建例の長期的成績, 第16回日本頭頸部外科学会, (久留米, '06.01).
- 0480L004 (南野雅之), 永田基樹, 湯川尚哉, 辻 裕之, 山下敏夫: 当科における進行舌癌に対する術前化学放射線療法の検討, 第16回日本頭頸部外科学会, (久留米, '06.01).
- 0480L005 糸井あや, 小田真琴, 高島雅之, 友田幸一: 当科における小児閉塞性睡眠時呼吸障害例の検討, 第107回日本耳鼻咽喉科学会, (東京, '06.05).
- 0480L006 石政 寛, 村田英之, 友田幸一, 山下樹里: 鼻科手術教育における解剖学的知識と手術手技の客観的評価法の検討, 第107回日本耳鼻咽喉科学会, (東京, '06.05).
- 0480L007 鈴鹿有子, 山田奏子, 友田幸一: 聴性誘発反応による脳機能分析—MEGの使用経験—, 第107回日本耳鼻咽喉科学会総会, (東京, '06.05), 日本耳鼻咽喉科学会会報, 109::417, 2006.
- 0480L008 山田奏子, 鈴鹿有子, 友田幸一: 言語タスクによる左右脳半球の機能分析—MEGを使って—, 第107回日本耳鼻咽喉科学会総会, (東京, '06.05), 日本耳鼻咽喉科学会会報, 109:417, 2006.

- 0480L009 経田香織, 河崎寛孝, 伊藤太枝子, 萩原憲子, 茅野慎一, 山田泰子, 坪川操, 山口昌夫, 友田幸一: 深頸部膿瘍治療後に重度嚥下障害を呈した2例, 第7回日本語聴覚学会, (金沢, '06.05), 第7回日本語聴覚学会抄録集, 201, 2006.
- 0480L010 伊藤太枝子, 経田香織, 萩原憲子, 神戸晃男, 坪川操, 山口昌夫, 辻裕之, 友田幸一: SCL-CHEP術後患者1例の嚥下機能・音声機能の臨床経過, 第7回日本語聴覚学会, (金沢, '06.05), 第7回日本語聴覚学会抄録集, 200, 2006.
- 0480L011 萩原憲子, 経田香織, 伊藤太枝子, 神戸晃男, 坪川操, 山口昌夫, 友田幸一: 両唇音、歯茎音の後続母音に特異的な誤りを認めた構音障害児の1例, 第7回日本語聴覚学会, (金沢, '06.05), 第7回日本語聴覚学会抄録集, 208, 2006.
- 0480L012 山田奏子, 村田英之, 辻 裕之, 友田幸一: 両側 Killian 手術、ESSを要した副鼻腔 inverted papilloma 症例, 第68回耳鼻咽喉科臨床学会, (金沢, '06.06).
- 0480L013 下出祐造, 糸井あや, 村田英之, 辻 裕之, 鈴鹿有子, 友田幸一: 原発性副甲状腺機能亢進症手術症例における術中 intactPTH 迅速測定の検討, 第68回耳鼻咽喉科臨床学会, (金沢, '06.06).
- 0480L014 鈴鹿有子, 友田幸一: 声門閉鎖不全に対する自家脂肪注入術, 第31回日本外科系連合学会, (金沢, '06.06).
- 0480L015 堀口章子, 友田幸一: 喉頭摘出後患者の代用音声について, 第31回日本外科系連合学会, (金沢, '06.06).
- 0480L016 高島雅之, 友田幸一: コブレーターによる口蓋扁桃摘出術, 第31回日本外科系連合学会, (金沢, '06.06).
- 0480L017 村田英之, 辻 裕之, 堀口章子, 友田幸一: 遊離空腸パッチによる下咽頭再建後のシャント発声についての検討, 第30回日本頭頸部癌学会, (大阪, '06.06).
- 0480L018 下出祐造, 辻 裕之, 村田英之, 糸井あや, 鈴鹿有子, 友田幸一, 中川 淳, 木越俊和, 古家大祐: 甲状腺手術における術中、術直後の iPTH 測定の意義, 第30回日本頭頸部癌学会, (大阪, '06.06).
- 0480L019 鈴鹿有子, 樋口正法, 初坂奈津子, 山田奏子, 友田幸一: 視覚情報が音像定位に関わる脳磁場変化の検証, 第21回日本生体磁気学会, (東京, '06.06), 日本生体磁気学会会誌, 19:74-75, 2006.
- 0480L020 糸井あや, 小田真琴, 高島雅之, 鈴鹿有子, 友田幸一: 当科における小児閉塞性睡眠呼吸障害症例の検討, 第1回日本小児耳鼻咽喉科学会, (奈良, '06.07).
- 0480L021 高島雅之, 下出祐造, 友田幸一: 口蓋扁桃摘出術における手術支援器機—Coblator 2の使用経験について—, 第19回日本口腔・咽頭科学会, (東京, '06.09).
- 0480L022 鈴鹿有子, 樋口正法, 山田奏子, 友田幸一: 視覚情報が聴性誘発脳磁場に与える影響の検証, 第51回日本聴覚医学会総会, (山形, '06.09), 日本聴覚医学会会誌, 49:485-486, 2006.
- 0480L023 下出祐造, 辻 裕之, 糸井あや, 村田英之, 鈴鹿有子, 友田幸一, 中川 淳, 木越俊和, 古家大祐, 宮鍋真由美, 岩田由美子: 尿中無機リン測定による迅速副甲状腺機能評価の可能性について(携帯用多項目迅速水質分析計の使用経験), 第39回日本甲状腺外科学会学術集会, (東京, '06.10).

地方学会(特別講演)

- 0480M001 高島雅之: 睡眠時無呼吸症候群に対する外科的治療の実際, 第2回睡眠時無呼吸症候群セミナー, (内灘, '06.01).
- 0480M002 友田幸一: ナビゲーション手術の新たな展開—鼻科手術教育への応用について—, 第21回阪神勤務医耳鼻咽喉科研究会, (尼崎, '06.04).
- 0480M003 友田幸一: ナビゲーション手術の新たな展開—耳科・鼻科領域を中心に—, 第44回鳥取県地方部会学会, (米子, '06.07).
- 0480M004 高島雅之: アレルギー性鼻炎の治療アラカルト, 小児アレルギーフォーラム, (金沢, '06.10).

地方学会(一般演題)

- 0480O001 朝倉善史, 竹中美千穂, 寺内利恵, 山下 学, 中野万里子, 黒瀬 望, 野島孝之, 佐藤勝明, 下出祐造: 唾液腺導管癌の1例, 第22回日本臨床細胞学会 石川県支部学術集会, (金沢, '06.02).

- 0480O002 石政 寛, 村田英之, 友田幸一: 鼻科手術における解剖学的知識と手術手技の客観的評価法の検討, 第 21 回日耳鼻石川県地方部会, (金沢, '06.03).
- 0480O003 山田奏子, 鈴鹿有子, 友田幸一: 正常成人の聴覚における左右脳半球の機能分析について, 第 21 回日耳鼻石川県地方部会, (金沢, '06.03).
- 0480O004 高島 雅之: OSAS に対する外科治療の状況, 第 5 回睡眠呼吸障害・NPPV 研究会, (金沢, '06.03).
- 0480O005 津田真一, 西澤 誠, 伊藤 智彦, 中川 淳, 中野 茂, 木越俊和, 古家大祐, 下出祐造, 友田幸一: 高血糖性脱水を契機に診断され、術前高 Ca 血症のコントロールに難渋した原発性副甲状腺機能亢進症の 1 例, 日本内科学会北陸地方会, (金沢, '06.06).
- 0480O006 堀口章子, 鈴鹿有子, 北村みわ, 辻 裕之, 友田幸一: 巨大真珠腫再発例の手術経験, 第 303 回日本耳鼻咽喉科学会北陸地方部会連合会, (金沢, '06.06).
- 0480O007 山田奏子, 村田英之, 辻 裕之, 友田幸一: 両側 Killian 手術、ESS を要した副鼻腔 inverted papilloma 症例, 第 303 回日本耳鼻咽喉科学会北陸地方部会連合会, (金沢, '06.06).
- 0480O008 楊 寧, 下出祐造, 北村みわ, 糸井あや, 山田奏子, 内田 光, 中泉俊彦, 高島雅之, 堀口章子, 辻 裕之, 鈴鹿有子, 友田幸一: スギ花粉症についてー風と飛散数の関連性についてー, 第 18 回花粉症研究会, (金沢, '06.06).
- 0480O009 石政 寛, 宮崎 巨, 村田英之, 辻 裕之, 友田幸一, 高仲 強, 西田宏人, 太郎田融, 石黒 充: 定位放射線治療(手術)機器 Novalis の概要及び今後の耳鼻咽喉科領域悪性腫瘍への展望, 第 54 回日本耳鼻咽喉科学会中部地方部会連合会, (津, '06.07).
- 0480O010 山田奏子, 鈴鹿有子, 樋口正法, 初坂奈津子, 友田幸一: 聴性誘発反応による左右脳半球の機能分析, 第 54 回日本耳鼻咽喉科学会中部地方部会連合会, (津, '06.07).
- 0480O011 村田英之, 辻 裕之, 友田幸一: 最近経験した術後性髄液鼻漏4症例の治療経験, 第 304 回日本耳鼻咽喉科学会北陸地方部会連合会例会, (金沢, '06.09).
- 0480O012 辻 裕之, 村田英之, 友田幸一, 井上俊哉, 永田基樹, 小椋 学: 進行中咽頭癌側壁型に対する手術術式, 第 304 回日本耳鼻咽喉科学会北陸地方部会連合会, (金沢, '06.09).
- 0480O013 中川 淳, 今泉範子, 上原啓吾, 西澤 誠, 古家大祐, 立花 修, 赤井卓也, 白神俊祐, 飯塚秀明, 下出祐造, 友田幸一, 吉澤 都, 木谷隆一: TSH 産生下垂体腺腫; 原発性副甲状腺機能亢進症を合併し多発性内分泌腫瘍(MEN)1型と考えられた1例, 第 12 回北陸間脳下垂体腫瘍研究会, (金沢, '06.09).
- 0480O014 上原啓吾, 中川 淳, 伊藤智彦, 西澤 誠, 木越俊和, 古家大祐, 立花 修, 下出祐造, 吉澤 都, 木谷隆一: TSH 産生下垂体腺腫および原発性副甲状腺機能亢進症を呈した多発性内分泌腫瘍(MEN)1型の1例, 第 200 回日本内科学会北陸地方会, (富山, '06.09).
- 0480O015 井口晶晴, 舘 由貴, 斎藤雅俊, 小島好司, 八田理恵子, 中川 研, 土原一真, 黄 正寿, 長内和弘, 梅 博久, 高島雅之, 友田幸一, 堀 有行, 窪田 孝: 当院における睡眠時無呼吸症候群の検討, 第 69 回日本結核病学会第 58 回日本呼吸器学会第 43 回日本呼吸器内視鏡学会第 28 回日本サルコイドーシス学会第 57 回呼吸器合同北陸地方会, (福井, '06.11), 日呼吸会誌, 45:288, 2007.
- 0480O016 楊 寧, 友田幸一: アスピリン喘息合併副鼻腔炎に対する柴胡剤の使用, 第 17 回北陸耳鼻咽喉科漢方研究会のご案内, (金沢, '06.12).
- 0480O017 下出祐造, 辻 裕之, 糸井あや, 村田英之, 鈴鹿有子, 友田幸一, 中川 淳, 木越俊和, 古家大祐: 尿中無機リン測定による迅速副甲状腺機能評価の可能性について(携帯用多項目迅速水質分析計の使用経験), 第 305 回日本耳鼻咽喉科学会北陸地方部会連合会例会, (金沢, '06.12).

その他(一般演題)

- 0480R001 小島好司, 黄 正寿, 舘 由貴, 高橋昌克, 福永壽晴, 長内和弘, 梅 博久, 小田真琴, 高島雅之, 友田幸一, 堀 有行, 窪田 孝: 閉塞型睡眠時無呼吸症候群でみられた覚醒時鼻気道における呼気時のフローリミテーション, 第 36 回睡眠呼吸障害研究会, (東京, '06.02).

- 0480R002 小島好司, 黄 正寿, 館 由貴, 高橋昌克, 福永壽晴, 長内和弘, 梅 博久, 小田真琴, 高島雅之, 友田幸一, 堀 有行, 窪田 孝: 閉塞性睡眠無呼吸症候群における軟口蓋部鼻気道のコンプライアンスー鼻腔通気度検査法とCTの比較, 第37回睡眠呼吸障害研究会, (東京, '06.07).
- 0480R003 辻 裕之, 村田英之, 高島雅之, 友田幸一: 当科における頭頸部がん治療の現状, 第42回金沢医科大学医学学会, (内灘, '06.07).

0490 環境皮膚科学(皮膚科学)

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	望月 隆	皮膚真菌症, 医真菌学.
助教授	田邊 洋	真菌症. 褥瘡
講師	渡邊晴二	真菌症.
講師	河崎昌子	医真菌学.
学内講師	阿部真也	皮膚腫瘍と成長因子.
学内講師	藤井俊樹	皮膚病理学.
学内講師	石崎康子	皮膚病理学, 皮膚悪性腫瘍.
助手	竹田公信	真菌症.
助手	刀川信幸	真菌症.
助手	若松伸彦	皮膚病理学.
助手	藤田 純	皮膚真菌症.
助手	長谷井麻希	皮膚腫瘍と成長因子, 皮膚真菌症.

研究のキーワード

fungi, dermatophytes, Candida species, Sporothrix species, dematiaceous fungi, mitochondrial DNA, restriction fragment length polymorphism, ribosomal DNA, ITS region, sequencing, phylogeny, taxonomy, molecular epidemiology, molecular typing, electron microscopy, dermatopathology, skin tumor

研究の概要

当部門は主に皮膚真菌症の臨床的、菌学的研究を行なっている。
臨床研究では爪真菌症に対するドリル開窓法による診断・治療法の改良を行い、さらに直接 PCR 法による非培養系の診断法を検討している。また、近年格闘技競技者間に蔓延している白癬の起原菌である *Trichophyton tonsurans* の同定支援を全国規模で行い、その疫学的データを集めている。また本症に対する抗真菌薬の使用法を各種試み、特に効果的な infection control 法を提示すべく検討している。菌学的研究では *T. mentagrophytes* の種内変異の検出に遺伝子間領域を使った新しい手法を用い、本菌種の分子疫学的研究を行うと同時に、多遺伝子解析と交配試験により種間の系統関係を明らかにし、白癬菌を実態に即して理解する事を目標として行っている。また、褥瘡のうち、deep tissue injury についての臨床研究に着手した。

著書

- 0490A001 望月 隆, 田邊 洋: 皮膚糸状菌症—最近の話題, 先端医療シリーズ 38 皮膚疾患の最新医療(斎田俊明、飯塚一編), 169-172, 先端医療技術研究所, 東京, 2006.
- 0490A002 望月 隆: 白癬 皮膚糸状菌症, 今日の治療指針—私はこう治療している 2006 年版(山口 徹、北原光夫、福井次夫編), 869-870, 医学書院, 東京, 2006.
- 0490A003 望月 隆, 田邊 洋: *Trichophyton tonsurans* 感染症, 最新皮膚科学大系 2006-2007(玉置邦彦編), 245-250, 中山書院, 東京, 2006.
- 0490A004 望月 隆, 安澤数史: 皮膚糸状菌の分子生物学的同定法, 最新皮膚科学大系 2006-2007(玉置邦彦編), 251-254, 中山書店, 東京, 2006.

- 0490A005 望月 隆: 外来のガイドライン診療 –診断、管理・治療– 白癬, ガイドライン外来診療(泉 孝英編), 241-244, 日経メディカル, 東京, 2006.
- 0490A006 田邊 洋: 特殊なきびを知っておく ニキビダニ(毛包虫), 皮膚科診療最前線シリーズなきび最前線(宮地良樹編), 72-75, メディカルビュー社, 東京, 2006.

学術論文

原著

- 0490B001 (T. Uenotsuchi), S. Takeuchi, T. Matsuda, K. Urabe, T. Koga, H. Uchi, T. Nakahara, S. Fukagawa, M. Kawasaki, H. Kajiwara, S. Yoshida, Y. Moroi, M. Furue: Differential induction of T_H1 -prone immunity by human dendritic cells activated with *Sporothrix schenckii* of cutaneous and visceral origins to determine their different virulence, Int. Immunol., 18:1637-1646, 2006.
- 0490B002 (C.J. Jackson), T. Mochizuki, R.C. Barton: PCR fingerprinting of *Trichophyton mentagrophytes* var. *interdigitale* using polymorphic subrepeat loci in the rDNA nontranscribed spacer, J. Med. Microbiol., 55:1349-1355, 2006.
- 0490B003 (梅本尚可), 加倉井真樹, 横倉英人, 戸田 淳, 大沢真澄, 阿部浩之, 平塚裕一郎, 岡田栄子, 東 隆一, 和田由香, 林 和, 望月 隆, 出光俊郎: 自治医科大学附属大宮医療センター皮膚科における5年間の白癬菌相とPCR-RFLP法による非定型分離白癬菌株の同定について, 自治医大医紀, 29:155-161, 2006.

総説

- 0490C001 望月 隆: 爪真菌症診療マニュアル 爪真菌症の診断, MB Derma, 111:24-28, 2006.
- 0490C002 望月 隆, 河崎昌子, 安澤数史: 1.最近話題の皮膚疾患 *Arthroderma benhamiae*による白癬, 臨皮, 60:8-12, 2006.
- 0490C003 望月 隆, 田邊 洋, 若狭麻子, 河崎昌子, 安澤数史, 石崎 宏: *Trichophyton tonsurans*感染症の現状と対策, 日医真菌会誌, 47:57-61, 2006.
- 0490C004 望月 隆: 白癬菌の培養:最近の話題から, Visual Dermatology, 5:310-314, 2006.

症例報告

- 0490D001 (K. Haruna), Y. Shiraki, M. Hiruma, S. Ikeda, M. Kawasaki: A case of lymphangitic sporotrichosis occurring on both forearms with a published work review of cases of bilateral sporotrichosis in Japan, J. Dermatol., 33:364-367, 2006.
- 0490D002 渡邊晴二, 田邊 洋, 望月 隆, 柳原 誠, 石崎 宏: *Pseudomonas Aeruginosa*感染によるToe Web Infectionの2例, 皮の科, 5:53-56, 2006.
- 0490D003 中川真人, 竹田公英, 柳原 誠, 石崎 宏, 望月 隆, 井浦俊彦, 片岡 敏: 妊娠中に発症したマムシ咬傷の1例, 西日皮, 68:40-42, 2006.
- 0490D004 中川真人, 田邊 洋, 柳原 誠, 石崎 宏, 望月 隆: 足穿孔症を契機に見られた脊髄髄膜瘤の1例, 皮の科, 5:22-26, 2006.
- 0490D005 渡邊晴二, 望月 隆, 柳原 誠, 石崎 宏, 青木良子, 向井弘圭, 澤村大輔: 食道拡張術により嚥下障害が改善した劣性栄養障害型表皮水疱症の1例, 皮膚臨床, 48:525-529, 2006.
- 0490D006 (伊藤星子), 近藤摂子, 田中壯一, 望月 隆, 米澤理雄, 生駒晃彦, 出射敏宏, 宮地良樹: 下腿結節性肉芽腫性毛包周囲炎(Wilson型)の1例, 臨皮, 60:429-432, 2006.
- 0490D007 渡邊晴二, 長谷井麻希, 藤田 純, 足立浩樹, 石崎 宏, 及川陽三郎, 高田伸彦: 生息実態調査を施行した恙虫病の1例, 皮膚臨床, 48:1075-1079, 2006.
- 0490D008 渡邊晴二, 柳原 誠, 望月 隆: Bullous transient acantholytic dermatosis, Visual Dermatology, 5:802-803, 2006.

- 0490D009 石崎康子, 柳原 誠, 望月 隆: 高齢発症の Blue Rubber Bleb Nevus Syndrome の 1 例, 皮膚臨床, 48:1096-1097, 2006.
- 0490D010 (前田 学), 望月 隆: *Fusarium oxysporum* による趾爪真菌症の 1 例, 西日皮, 68:652-655, 2006.
- 0490D011 小川晴子, 渡邊晴二, 阿部真也, 田邊 洋, 望月 隆: 外陰部に生じた基底細胞癌の 1 例—当科における過去 15 年間の基底細胞癌の検討—, 皮の科, 5:411-414, 2006.
- 0490D012 中川真人, 竹田公信, 田邊 洋, 柳原 誠, 石崎 宏, 望月 隆: 眼瞼部の腫脹で発症した血管肉腫の 1 例, 皮膚臨床, 48:848-849, 2006.
- 0490D013 (坂 義経), 前田 学, 太和田知里, 永井美貴, 岩田 仁, 望月 隆: *Trichophyton tonsurans* によるケルスス禿瘡, 皮病診療, 28:671-674, 2006.
- 0490D014 (藤田 繁), 望月 隆: ウサギから感染した *Arthroderma benhamiae* による体部白癬, 臨皮, 60:733-735, 2006.
- 0490D015 田邊 洋, 寺田麻衣子, 長谷井麻希, 小川晴子, 安澤数史, 河崎昌子, 望月 隆, 石倉直敬: *Trichophyton tonsurans* 感染症の 3 例—ブラシ検査結果の判定法とその問題点, 皮の科, 5:430-434, 2006.
- 0490D016 (花川博義), 刀塚俊起, 柳原 誠: 爪の色素線条を主訴に受診した部分的 Addison 病の 1 例, 皮膚臨床, 48:712-713, 2006.
- 0490D017 田邊 洋, 刀川信幸, 望月 隆: 生毛部白癬 *Mycrosporium canis*, Visual Dermatology, 5:324-325, 2006.

短報

- 0490E001 (P.Campos-Macias), R.Arenas, Me Vega-Memije, M. Kawasaki: *Sporothrix schenckii* Type 3D (mtDNA-RFLP) : Report of an osteoarticular case, J. Dermatol., 33:295-299, 2006.

その他

- 0490F001 望月 隆: 知っておきたい画像所見 皮膚疾患 第 4 回 真菌症, Junior, 454:1-6, 2006.
- 0490F002 望月 隆: 巻頭言 真菌検査のすすめ, 皮膚臨床, 48:1629-1630, 2006.
- 0490F003 竹田公信, 柳原 誠, 望月 隆: タカレントール軟膏が奏功した follicular keratosis of the hip の 1 例, 角化症研究会記録, 102-104, 2006.

学会発表

国際学会(一般演題)

- 0490I001 M.Kawasaki: Genetic and phenotypic variations among F1 progenies of *Arthroderma benhamiae*, 16th Congress of the International Society for Human and Animal Mycology, (Paris, '06.06).
- 0490I002 M.Kawasaki, A.Wakasa, K.Anzawa, H.Tanabe, T.Mochizuki, H.Ishizaki, S.Kagawa, B.Hemashettar: Multi-locus analysis of infra- and inter-species variations among *Trichophyton* species, 16th Congress of the International Society for Human and Animal Mycology, (Paris, '06.06).
- 0490I003 S.Watanabe, K.Anzawa, M.Kawasaki, T.Mochizuki, H.Ishizaki: Strain typing of *Fonsecaea pedrosoi* strains by PCR-RFLP analysis, 16th Congress of the International Society for Human and Animal Mycology, (Paris, '06.06).
- 0490I004 T.Mochizuki, M.Kawasaki, H.Tanabe, K.Anzawa, H.Ishizaki, J. Choi: Molecular epidemiology of *Trichophyton tonsurans* isolation in Japan, 16th Congress of the International Society for Human and Animal Mycology, (Paris, '06.06).
- 0490I005 H.Ishizaki, M.Kawasaki, T.Mochizuki, A.Chakrabarti, R.Ungpakorn, J.Yamashita, C.Zaitz, H.Guerrero, C.Toriello, R.Arenas: Mitochondrial DNA analysis of *Sporothrix schenckii* isolated from India, Thailand, Brazil, Guatemala, Colombia and Mexico., 16th Congress of the International Society for Human and Animal Mycology, (Paris, '06.06).

- 0490I006 K.Anzawa, M.Kawasaki, T.Mochizuki, H.Ishizaki: Identification of species from scale from dermatophytosis lesions by PCR-RFLP analysis, 16th Congress of the International Society for Human and Animal Mycology, (Paris, '06.06).
- 0490I007 K.Anzawa, M.Kawasaki, T.Mochizuki, H.Ishizaki: Identification of dermatophytes in the nail by PCR-RFLP analysis, 16th Congress of the International Society for Human and Animal Mycology, (Paris, '06.06).
- 0490I008 K.Anzawa, M.Kawasaki, H.Tanabe, T.Mochizuki, H.Ishizaki: Genotype analysis of *Candida albicans* isolated from the human oral cavity, 16th Congress of the International Society for Human and Animal Mycology, (Paris, '06.06).
- 0490I009 (C. Jackson), T.Mochizuki, R.Barton: Recent developments in the molecular subtyping of anthropophilic dermatophyte fungi, 16th Congress of the International Society for Human and Animal Mycology, (Paris, '06).

全国学会(一般演題)

- 0490L001 長谷井麻希, 渡邊晴二, 阿部真也, 望月 隆, 若松伸彦, 柳原 誠: 切除2年後に局所再発した trichilemmal carcinoma の1例, 第22回 日本皮膚悪性腫瘍学会, (京都, '06.04).
- 0490L002 望月 隆, 田邊 洋, 若狭麻子, 河崎昌子, 安澤数史, 長谷井麻希, 寺田麻衣子: 本邦で分離された *Trichophyton tonsurans* の分子疫学的検討, 第105回日本皮膚科学会総会, (京都, '06.06).
- 0490L003 (梅本尚可), 加倉井真樹, 阿部浩之, 平塚裕一郎, 横倉英人, 戸田 淳, 和田由香, 林 和, 望月 隆, 出光俊郎: 自治医大大宮医療センターにおける5年間の白癬菌相とPCR-RFLP法を用いた分離菌株の同定, 第105回日本皮膚科学会総会, (京都, '06.06).
- 0490L004 長谷井麻希, 松岡徳子, 渡邊晴二, 望月 隆, 刀川信幸: 右肘に生じた anaplastic large cell lymphoma(ALCL)の1例, 第105回日本皮膚科学会総会, (京都, '06.06).
- 0490L005 田邊 洋, 望月 隆, 北川奈美江, 中村徳子: 周術期殿部皮膚障害(いわゆる脊麻後紅斑)は電気メスによる熱傷ではない, 第105回日本皮膚科学会総会学術大会, (京都, '06.06).
- 0490L006 若狭麻子, 石崎康子, 渡邊晴二, 河崎昌子, 望月 隆, 安澤数史: *Trichophyton verrucosum* による白癬菌性毛瘡の1例, 第105回日本皮膚科学会総会, (京都, '06.06).
- 0490L007 田邊 洋: *T. tonsurans* 感染症の最近見た症例から, 第14回医真菌学セミナー, (東京, '06.07).
- 0490L008 竹田公信, 藤田 純, 望月 隆, 柳原 誠: タカルシトール軟膏が奏功した Follicular Keratosis of the hip の1例, 第21回角化症研究会, (東京, '06.08).
- 0490L009 渥美浩克, 井村淳子, 藤本圭司, 足立浩樹, 佐藤一賢, 近澤芳寛, 中川 卓, 奥山 宏, 今村秀嗣, 山谷秀喜, 浅香充宏, 横山 仁, 藤田 純, 渡邊晴二, 望月 隆: フルニエ壊疽から急性腎不全に陥った1例, 第36回日本腎臓学会西部学術大会, (熊本, '06.09), 日腎会誌, 48:521, 2006.
- 0490L010 (藤田 繁), 望月 隆: *Trichophyton tonsurans* による右前腕の black dot ringworm, 第50回日本医真菌学会総会, (東京, '06.10).
- 0490L011 (尾木兵衛), 西本勝太郎, 望月 隆: *T. tonsurans* によるケルスス禿瘡を生じた相撲クラブ9歳児の1例, 第50回日本医真菌学会総会, (東京, '06.10).
- 0490L012 河崎昌子, 安澤数史, 石崎 宏, 望月 隆: メラニン合成に関与する還元酵素の遺伝子を用いたPCR-RFLP法による *Sporothrix schenckii* 株のタイプ分け, 第50回日本医真菌学会総会, (東京, '06.10).
- 0490L013 藤田 純, 渡邊晴二, 河崎昌子, 田邊 洋, 望月 隆: 囊腫様病変を示した *Fusarium solani* 感染症の1例, 第50回日本医真菌学会総会, (東京, '06.10).
- 0490L014 渡邊晴二, 河崎昌子, 望月 隆, 安澤数史, 石崎 宏: *Fonsecaea pedrosoi* のメラニン色素産生酵素遺伝子(PKS1)による分子生物学的検討, 第50回日本医真菌学会総会, (東京, '06.10).
- 0490L015 (柳原 誠), 花川博義, 河崎昌子, 望月 隆: *Curvularia sp.* による趾間の搔痒性皮疹の1例, 第50回日本医真菌学会総会, (東京, '06.10).
- 0490L016 安澤数史, 河崎昌子, 望月 隆, 石崎 宏: PCR-RFLP法を用いた爪からの白癬菌同定, 第50回日本医真菌学会総会, (東京, '06.10).

- 0490L017 安澤数史, 河崎昌子, 望月 隆, 石崎 宏: 爪から検出された非白癬菌の PCR 産物について, 第 50 回日本医真菌学会総会, (東京, '06.10).
- 0490L018 石崎 宏, 河崎昌子, 安澤数史, 望月 隆: スペインの土壌から分離された *Sporothrix schenckii* の ITS-RFLP による検討, 第 50 回日本医真菌学会総会, (東京, '06.10).
- 0490L019 (柳原 誠), 花川博義, 石崎康子, 渡邊晴二: Unilateral telangiectasia macularis eruptive perstans を考えた 1 例, 第 33 回日本電顕皮膚生物学会, (佐賀, '06.11).

地方学会(特別講演)

- 0490M001 田邊 洋: *T. tonsurans* 感染症の最近の話題, 第 30 回東海医真菌懇話会, (名古屋市, '06.02).
- 0490M002 田邊 洋: 褥瘡の新しい概念 Deep tissue injury について, 第 9 回三重褥瘡フォーラム, (津, '06.06).
- 0490M003 田邊 洋: 褥瘡の早期治癒のための必要な治療, 第 1 回日本褥瘡学会中部支部教育セミナー, (金沢, '06.06).
- 0490M004 田邊 洋: 皮膚科医から見たストマ関連用語, 第 22 回北陸ストーマリハビリテーション研究会, (金沢, '06.08).

地方学会(シンポジウム)

- 0490N001 望月 隆: 皮膚科での真菌検査法 up to date, 第 57 回日本皮膚科学会中部支部学術大会, (名古屋, '06.10).
- 0490N002 望月 隆: *Trichophyton tonsurans* 感染症の特徴, 第 58 回日本皮膚科学会西部支部学術大会, (佐賀, '06.11).

地方学会(一般演題)

- 0490O001 (花川博義), 柳原 誠, 渡邊晴二, 石崎康子, 日野治子: circumscribed palmar or plantar hypokeratosis(Perez)の 1 例, 第 409 回日本皮膚科学会北陸地方会, (金沢, '06.02).
- 0490O002 寺田麻衣子, 石崎康子, 阿部真也, 望月 隆: 非露光部に生じた annular elastolytic giant cell granuloma, 第 409 回日本皮膚科学会北陸地方会, (金沢, '06.02).
- 0490O003 藤田 純, 竹田公信, 真智俊彦, 前川実生, 上田善道, 望月 隆: 背部の多発性小結節を主徴とした B-cell Lymphoma の 1 例, 第 409 回日本皮膚科学会北陸地方会, (金沢, '06.02).
- 0490O004 羽山智之, 佐藤一賢, 近澤芳寛, 奥山 宏, 今村秀嗣, 山谷秀喜, 浅香充宏, 友杉直久, 石川 勲, 川村研二, 阿部真也: 当院で最近経験した腎移植患者の稀な感染症の 2 例, 第 17 回東海北陸腎不全治療研究会, (名古屋, '06.03).
- 0490O005 (米澤理雄), 出射敏宏, 宮地良樹, 田中壮一, 望月 隆: 幼児に生じた *Arthroderma benhamiae* によるケルスス禿瘡の 1 例, 第 395 回日本皮膚科学会京滋地方会, (大津, '06.03).
- 0490O006 望月 隆: 皮膚真菌症の臨床, 第 27 回関東医真菌懇話会, (東京, '06.05).
- 0490O007 (藤田 繁), 望月 隆: *Trichophyton tonsurans* による右前腕の black dot ringworm, 第 27 回関東医真菌懇話会, (東京, '06.05).
- 0490O008 小川晴子, 渡邊晴二, 阿部真也, 田邊 洋, 望月 隆: 外陰部に生じた基底細胞癌の 1 例, 第 410 回日本皮膚科学会北陸地方会, (金沢, '06.06).
- 0490O009 (花川博義), 柳原 誠, 渡邊晴二, 石崎康子: 右半身に毛細血管拡張を伴う紅色斑を生じた 1 例 — Mastocytosis の 1 型? —, 第 410 回日本皮膚科学会北陸地方会, (金沢, '06.06).
- 0490O010 藤田 純, 寺田麻衣子, 中川真人, 望月 隆, 金原武司: Eosinophilic pustular folliculitis の 1 例, 第 410 回日本皮膚科学会北陸地方会, (金沢, '06.06).
- 0490O011 寺田麻衣子, 長谷井麻希, 中川真人, 河崎昌子, 田邊 洋, 望月 隆, 安澤数史: 酪農家に生じた *Trichophyton verrucosum* による体部白癬の 1 例, 第 410 回日本皮膚科学会北陸地方会, (金沢, '06.06).
- 0490O012 樋口美智, 岩男 悠, 若狭麻子, 田邊 洋, 望月 隆, 柳原 誠: Proliferating trichilemmal cyst の 1 例, 第 410 回日本皮膚科学会北陸地方会, (金沢, '06.06).

- 0490O013 高井美貴子, 樋口美智, 小川晴子, 田邊 洋, 望月 隆, 安澤数史, 河崎昌子, 石倉直敬: *T. tonsurans* 感染症におけるブラシ検査について, 第 410 回日本皮膚科学会北陸地方会, (金沢, '06.06).
- 0490O014 (角谷廣幸), 角谷孝子, 望月 隆: ネコから感染した *Microsporum canis* による体部白癬の母子例, 第 18 回例会東北真菌懇話会, (仙台, '06.07).
- 0490O015 (角谷廣幸), 角谷孝子, 望月 隆: ネコから感染した *Microsporum canis* による体部白癬の母子例, 第 26 回北陸真菌懇話会, (金沢, '06.07).
- 0490O016 (小林博人), 望月 隆, 河崎昌子, 森 俊典, 森田真澄: *Microsporum canis* 感染症の 4 例, 第 26 回北陸真菌懇話会, (金沢, '06.07).
- 0490O017 若松伸彦, 望月 隆, 河崎昌子: 畜産業従事者の顔面に生じた *Trichophyton verrucosum* による体部白癬の 1 例, 第 26 回北陸真菌懇話会, (金沢, '06.07).
- 0490O018 (柳原 誠), 花川博義, 河崎昌子, 石崎 宏, 渡邊晴二, 小川晴子, 田邊 洋, 望月 隆, 宇田川俊一: *Curvularia* sp.による趾間の掻痒性皮疹について, 第 26 回北陸真菌懇話会, (金沢, '06.07).
- 0490O019 渡邊晴二, 河崎昌子, 安澤数史, 望月 隆, 石崎 宏: メラニン合成酵素遺伝子と推定される領域を用いた *Fonsecaea pedrosoi* 株のタイプ分けの試み, 第 26 回北陸真菌懇話会, (金沢, '06.07).
- 0490O020 石崎 宏, 河崎昌子, 安澤数史, 望月 隆, J. Guarro: スペインの土壌から分離された *Sporothrix schenckii* の ITS-RFLP による検討, 第 26 回北陸真菌懇話会, (金沢, '06.07).
- 0490O021 田邊 洋: 切開せずに治癒したポケットのある褥瘡の 1 例, 第 30 回創傷スキンケア研究会, (金沢, '06.07).
- 0490O022 (藤田 繁), 古田島昭五, 望月 隆: *Microsporum canis* による体部白癬の姉妹例, 第 343 回日本皮膚科学会新潟地方会, (新潟, '06.09).
- 0490O023 長谷井麻希, 寺田麻衣子, 渡邊晴二, 藤井俊樹, 望月 隆: マムシ咬症の 1 例, 第 411 回日本皮膚科学会北陸地方会, (金沢, '06.09).
- 0490O024 (花川博義), 柳原 誠, 渡邊晴二, 石崎康子, 小川晴子: 男性の左大腿屈側に生じた皮下結節の一例 — 脂肪組織内に断頭分泌を示す管腔が存在 —, 第 411 回日本皮膚科学会北陸地方会, (富山, '06.09).
- 0490O025 刀川信幸, 田邊 洋, 望月 隆: 足背に生じた色素性ボーエン病, 第 411 回日本皮膚科学会北陸地方会, (金沢, '06.09).
- 0490O026 田邊 洋, 望月 隆: ポケットのある褥瘡の 3 例, 第 2 回創傷治癒を考える会, (金沢, '06.09).
- 0490O027 寺田麻衣子, 渡邊晴二, 田邊 洋, 望月 隆, 藤田 純, 竹田公信: 下腿潰瘍で発見された悪性関節リウマチ (MRA) の 1 例, 第 57 回日本皮膚科学会中部支部学術大会, (名古屋, '06.10).
- 0490O028 藤田 純, 渡邊晴二, 田邊 洋, 望月 隆, 福山智基, 足立浩樹, 中川 卓, 西池 聡: 臀部に生じた非クロストリジウム性ガス壊疽の 1 例, 第 57 回日本皮膚科学会中部支部学術大会, (名古屋, '06.10).
- 0490O029 小川晴子, 阿部真也, 田邊 洋, 望月 隆, 羽山智之: *Mycobacterium marinum* による皮膚非定型抗酸菌症の 1 例, 第 57 回日本皮膚科学会中部支部学術大会, (名古屋, '06.10).
- 0490O030 寺田麻衣子, 長谷井麻希, 渡邊晴二, 藤井俊樹, 阿部真也, 田邊 洋, 望月 隆: ゲフィチニブ (イレッサ) による薬疹の 1 例, 第 412 回日本皮膚科学会北陸地方会, (富山, '06.12).
- 0490O031 (柳原 誠), 花川博義, 河崎昌子, 石崎 宏, 望月 隆, 宇田川俊一: *Curvularia* sp.による趾間掻痒性皮疹, 第 412 回日本皮膚科学会北陸地方会, (富山, '06.12).
- 0490O032 長谷井麻希, 寺田麻衣子, 小川晴子, 石崎康子, 望月 隆: 高齢者に生じた石灰化上皮腫の 1 例, 第 412 回日本皮膚科学会北陸地方会, (富山, '06.12).
- 0490O033 竹田公信, 川村研二, 真智俊彦, 藤田 純, 望月 隆: 陰茎結核疹を疑った 1 例, 第 412 回日本皮膚科学会北陸地方会, (富山, '06.12).

その他(特別講演)

- 0490P001 望月 隆: 皮膚の真菌感染症 — 診断法の進歩 —, 信州大学皮膚科同門会学術講演会, (松本, '06.01).

- 0490P002 望月 隆: 真菌検査法, 第 20 回真菌講習会, (内灘, '06.02).
- 0490P003 望月 隆: 皮膚真菌症 最近経験した 2-3 の症例から, 第 1 回滋賀医大皮膚科開業医会比良湖会, (京都, '06.02).
- 0490P004 望月 隆: 皮膚真菌症 外来診療のコツ, 第 11 回京都皮膚科治療フォーラム, (京都, '06.03).
- 0490P005 阿部真也: 金沢医科大学病院における機器を用いた皮膚治療について, 第 3 回能登の皮膚科医会, (七尾, '06.03).
- 0490P006 望月 隆: 皮膚真菌症の診断法 最近の話題から, 第 3 回 Mycology Workshop, (東京, '06.04).
- 0490P007 望月 隆: 皮膚真菌症の診断法 最近の話題から, 関西医科大学学術講演会, (大阪, '06.04).
- 0490P008 望月 隆: 皮膚真菌症 - 診断法の進歩 -, 第 11 回茨城医真菌研究会学術講演会, (つくば, '06.06).
- 0490P009 望月 隆: 皮膚真菌症の診断法-最近の話題から, 北九州市皮膚科医会 学術講演会, (北九州, '06.06).
- 0490P010 望月 隆: 皮膚真菌症の診断法-最近の話題から, 日本皮膚科学会北陸地方会 生涯教育講演会, (金沢, '06.06).
- 0490P011 田邊 洋: 皮膚真菌症入門編, 第 8 回真菌セミナー, (京都, '06.06).
- 0490P012 田邊 洋: 水虫について, 金沢医科大学オープンキャンパス模擬講義, (内灘, '06.08).
- 0490P013 田邊 洋: 紫外線概論, 金沢医科大学オープンキャンパス模擬講義, (内灘, '06.08).
- 0490P014 望月 隆: 皮膚真菌症の診断 最近の話題から, 第 343 回日本皮膚科学会新潟地方会サテライト講演会, (新潟, '06.09).
- 0490P015 田邊 洋: 表在性真菌症の最近の話題, 第 6 回京都大学同門皮膚懇話会, (京都, '06.09).
- 0490P016 望月 隆: 内科医がよく遭遇する皮膚疾患, 湖北医師会学術講演会, (滋賀県伊香郡木之本町, '06.10).
- 0490P017 望月 隆: 皮膚真菌感染症-最近の話題から, 福岡市城南区医師会 学術講演会, (福岡, '06.11).
- 0490P018 田邊 洋: 当院で経験した術後臀部皮膚障害の 3 例について, 手術看護学会長崎分会研修会, (佐世保, '06.11).
- 0490P019 田邊 洋: よく見る高齢者の皮膚トラブルについて, 富来病院褥瘡委員会勉強会, (富来, '06.12).

その他(シンポジウム)

- 0490Q001 田邊 洋: 小児皮膚疾患に関して, 第 5 回金沢医大小児科地域連携症例検討会, (内灘, '06.06).
- 0490Q002 田邊 洋: 魚鱗癬の病態解明から遺伝子診断、出生前診断へー道化師様魚鱗癬を中心としてー, 院内遺伝疾患研究会勉強会, (内灘, '06.10).

その他(一般演題)

- 0490R001 河崎昌子: *Trichophyton* 属分類の見直し, 共同研究発表会, (千葉, '06.02).
- 0490R002 安澤数史, 中川真智子, 河崎昌子, 田邊 洋, 望月 隆, 石崎 宏: PCR-RFLP 法を用いた爪からの白癬菌検出, 平成17年度研究セミナー, (内灘, '06.02).
- 0490R003 竹田公信, 藤田 純: 陰茎結核の 1 例, 第 3 回能登の皮膚科医会, (七尾, '06.03).
- 0490R004 刀川信幸: 足背の色素性ボーエン病, 第 3 回能登の皮膚科医会, (七尾, '06.03).
- 0490R005 若松伸彦: 広範囲に出現した帯状疱疹の 1 例, 第 3 回能登の皮膚科医会, (七尾, '06.03).
- 0490R006 藤田 純, 竹田公信: 背部の小結節を主徴とした B-cell Lymphoma の 1 例, 第 3 回能登の皮膚科医会, (七尾, '06.03).
- 0490R007 田邊 洋: ICD 植え込み術後に生じた褥瘡, 金沢医科大学院内褥瘡対策委員会, (内灘, '06.08).

- 0490R008 竹田公信, 川村研二: 膀胱内のヘルペス様皮疹により無尿を生じた帯状疱疹の1例, 第4回能登の皮膚科医会, (能登町, '06.11).
- 0490R009 若松伸彦: 背部に生じた Lentigo maligna の1例, 第4回能登の皮膚科医会, (能登町, '06.11).
- 0490R010 刀川信幸: 高齢者の広範囲熱傷, 第4回能登の皮膚科医会, (能登町, '06.11).

0500 泌尿生殖器治療学(泌尿器科学)

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	鈴木孝治	尿路結石症, 腎移植, 上皮小体機能亢進症.
助教授	田中達朗	腎移植, エンドウロロジー.
助教授	宮澤克人	尿路結石症, エンドウロロジー, 前立腺癌.
講師	川村研二	尿路結石症, 尿路悪性腫瘍.
講師	森山 学	尿路結石症, 腎移植.
助手	菅 幸大	泌尿器科一般.
助手	近沢逸平	泌尿器科一般.
助手	徳永亨介	泌尿器科一般.
助手	橘 宏典	泌尿器科一般.
助手	石井健夫	泌尿器科一般.
助手	森田展代	泌尿器科一般

研究のキーワード

chronic renal failure, renal transplantation, acquired cystic disease of the kidney, secondary hyperparathyroidism, acute rejection, immunosuppression, renal stone, ESWL, TUL, endourology, calcium oxalate, glycosaminoglycans, heparan sulfate, crystal matrix protein, prothrombin, scanning microscopy, renal cell carcinoma, flow cytometry, BPH, prostatic cancer, bladder cancer, p53, urinary incontinence

研究の概要

腎移植の臨床的研究、
尿路結石症の発症機序

学術論文

原著

- 0500B001 (K.Fujimoto), Y.Hirao, N.Masumori, Y.Arai, H.Yamanaka, T.Kato, K.Miyazawa: Prostate-specific antigen changes as a result of chlormadinone acetate administration to patients with benign prostatic hyperplasia: A retrospective multi-institutional study, *Int. J. Urol.*, 13:543-549, 2006.
- 0500B002 (PK.Grover), K.Miyazawa, M.Coleman, J.Stahl, RL.Ryall: Renal prothrombin mRNA is significantly decreased in a hyperoxaluric rat model of nephrolithiasis, *J. Pathol.*, 210:273-281, 2006.
- 0500B003 K.Kawamura, N.Morita, C.Domiki, K.Fujikawa-Yamamoto, M.Hashimoto, K.Iwabuchi, K.Suzuki: Induction of centrosome amplification in p53 siRNA-treated human fibroblast cells by radiation exposure, *Cancer Sci.*, 97:252-258, 2006.
- 0500B004 相原衣江, 森田展代, 近沢逸平, 森山 学, 川村研二, 宮澤克人, 田中達朗, 田中千津, 中本有美, 鈴木孝治: 泌尿器科病棟における血液培養検査陽性症例の検討, *金医大誌*, 31:132-137, 2006.

- 0500B005 相原衣江, 川村研二, 松田紗矢香, 井上由紀子, 山野朋江, 田渕順子, 清水由美子, 森田展代, 近沢逸平, 森山 学, 宮澤克人, 田中達朗, 鈴木孝治: 小切開前立腺全摘除術におけるクリニカルパスの導入, 日クリニカルパス会誌, 8:125-132, 2006.

総説

- 0500C001 宮澤克人, 鈴木孝治: 尿路結石の再発予防, 総合臨, 55:537-538, 2006.

症例報告

- 0500D001 H.Shikata, K.Miyazawa, Y.Ueda, T.Kobata, K.Hida, J.Matsubara: A case of synchronous renal cell carcinoma producing granulocyte colony stimulating factor(G-CSF) and abdominal aortic aneurysm, 日血管外会誌, 15:521-524, 2006.
- 0500D002 四方裕夫, 黒瀬公啓, 小畑貴司, 飛田研二, 森山 学, 森田展代, 坂本 滋, 鈴木孝治, 松原純一: 両側巨大多発性腎嚢胞を伴う腹部大動脈瘤手術の1例, 日心臓血管外会誌, 35:251-254, 2006.
- 0500D003 田中達朗, 森山 学, 羽山智之, 鈴木孝治: 術後大量出血をきたした ABO 血液型不適合腎移植の1例, 腎移植・血管外, 18:51-55, 2006.

その他

- 0500F001 K.Sato, H.Tachibana, T.Tsuzuki, Y.Ueda, S.Katsuda: Prostatic ductal adenocarcinoma mimicking villous adenoma of the urethra, Virchows Arch., 449:597-599, 2006.

学会発表

全国学会(シンポジウム)

- 0500K001 宮澤克人: 未来を切り拓く尿路結石 Management—より良き治療をめざして—:ゲノム解析から切り拓く, 第56回日本泌尿器科学会中部総会, (名古屋, '06.10).

全国学会(一般演題)

- 0500L001 宮澤克人, 井上 幹, 森山 学, 鈴木孝治: 腎尿細管上皮細胞における Protease-activated receptor の発現とその意義, 第94回日本泌尿器科学会総会, (福岡, '06.04).
- 0500L002 川村研二, 森田展代, 鈴木孝治: 膀胱がん細胞における放射線照射後の小核形成、多核化、核変形の原因について, 第94回日本泌尿器科学会総会, (福岡, '06.04).
- 0500L003 森田展代, 川村研二, 鈴木孝治: 膀胱癌における温熱療法による中心体過剰複製と細胞死, 第94回日本泌尿器科学会総会, (福岡, '06.04).
- 0500L004 相野田紀子, 大西弘高, 堀 有行, 上田善道, 安田幸雄, 大原義朗, 鈴木孝治: PBL チューリアルでのグループ討論における発言内容の分析, 第38回日本医学教育学会, (奈良, '06.07), 医学教育, 37(suppl.):86-87, 2006.
- 0500L005 田中達朗, 森山 学, 羽山智之, 鈴木孝治: 術後大量出血をきたした ABO 血液型不適合腎移植の1例, 第22回腎移植・血管外科研究会, (富士吉田, '06.07).
- 0500L006 田中達朗, 近沢逸平, 川村研二, 宮澤克人, 鈴木孝治, 徳永亨介: 小規模病院における根治的前立腺全摘除術の経験, 第56回日本泌尿器科学会中部総会, (名古屋, '06.10).
- 0500L007 宮澤克人, 近沢逸平, 鈴木孝治, 田中卓二: 膀胱化学発癌に対する β -cryptoxanthin の予防効果, 第56回日本泌尿器科学会中部総会, (名古屋, '06.10).
- 0500L008 森山 学, 菅 幸大, 宮澤克人, 鈴木孝治: ウラジログシエキスの尿路結石治療効果について, 第56回日本泌尿器科学会中部総会, (名古屋, '06.10).

- 0500L009 菅 幸大, 石井健夫, 橘 宏典, 近沢逸平, 森山 学, 宮澤克人, 田中達朗, 鈴木孝治: 当院における第2世代体外衝撃波結石破砕装置(LITHOSTAR)の臨床統計, 第56回日本泌尿器科学会中部総会, (名古屋, '06.10).
- 0500L010 徳永亨介, 木戸智正, 近沢逸平, 川村研二, 宮澤克人, 田中達朗, 鈴木孝治: 当院における経直腸的前立腺針生検の臨床的検討, 第56回日本泌尿器科学会中部総会, (名古屋, '06.10).

地方学会(一般演題)

- 0500O001 羽山智之, 佐藤一賢, 近澤芳寛, 奥山 宏, 今村秀嗣, 山谷秀喜, 浅香充宏, 友杉直久, 石川 勲, 川村研二, 阿部真也: 当院で最近経験した腎移植患者の稀な感染症の2例, 第17回東海北陸腎不全治療研究会, (名古屋, '06.03).
- 0500O002 佐竹英恵, 西澤 誠, 福田雅隆, 伊藤智彦, 中川 淳, 木越俊和, 古家大祐, 近沢逸平, 宮澤克人: 急性腎盂腎炎より腎周囲炎を来した2型糖尿病の1例, 第73回日本糖尿病学会中部地方会, (内灘, '06.03).
- 0500O003 近沢逸平, 宮澤克人, 田中達朗, 鈴木孝治, 黒瀬 望, 野島孝之: 水腎症を伴った後腹膜神経鞘腫の一例, 第412回日本泌尿器科学会北陸地方会, (金沢, '06.05).
- 0500O004 橘 宏典, 宮澤克人, 田中達朗, 鈴木孝治, 佐藤勝明: 前立腺導管癌の1例, 第11回北陸前立腺癌研究会, (金沢, '06.05).
- 0500O005 橘 宏典, 森田展代, 宮澤克人, 田中達朗, 鈴木孝治, 瀬上夏樹: 陰茎絞扼症の一例, 第413回日本泌尿器科学会北陸地方会, (金沢, '06.09).
- 0500O006 石井健夫, 近沢逸平, 宮澤克人, 鈴木孝治, 四方裕夫, 松原純一, 上田善道: Granulocyte colony stimulating factor(G-CSF)産生腎細胞癌の一例, 第10回北陸腎癌研究会, (金沢, '06.09).
- 0500O007 浅香充宏, 佐藤一賢, 奥山 宏, 山谷秀喜, 横山 仁, 森山 学, 川村研二, 宮澤克人, 田中達朗, 鈴木孝治: 当院における死体腎移植3例, 第14回北陸腎疾患・血液浄化療法研究会, (金沢, '06.10).
- 0500O008 近沢逸平, 宮澤克人, 田中達朗, 鈴木孝治: sarcomatous change を認めた腎盂尿管上皮癌の一例, 第414回日本泌尿器科学会北陸地方会, (金沢, '06.12).

0510 生殖周産期医学(産科婦人科学)

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	牧野田知	生殖生理学, 周産期学, 婦人科腫瘍学, 排卵とサイトカイン
助教授	井浦俊彦	周産期医学, 出生前診断
講師	藤井亮太	周産期医学, 生殖内分泌
学内講師	富澤英樹	周産期医学, 生殖医学
助手	藤田智子	周産期医学, 生殖医学
助手	早稲田智夫	生殖医学, 周産期医学, 婦人科腫瘍学
助手	渡邊之夫	周産期医学, 生殖内分泌, 出生前診断
助手	井上弘一	周産期医学, 出生前診断
研究医	桑原崇	周産期医学
研究医	閨谷奈津子	周産期医学, 更年期医学

研究のキーワード

hypothalamus-pituitary system, prenatal diagnosis, malignant tumor of female genital organs, fertilization and nidation, postmenopausal osteoporosis, endothelin, corpus luteum insufficiency, hormone-replacement therapy, nutrition and metabolism in pregnant women, abnormal sexual differentiation, toxikosis of pregnancy, myoma uteri, climacteric symptoms, mechanism of abortion, endometriosis, HGF, cytokine, G-CSF, IL-6, ovulation, hemodynamics, vaginal agenesis

研究の概要

<生殖内分泌分野>

(卵巣機能とサイトカイン)

IL-6 による黄体退行機序の解明

G-CSF と排卵機構に関する研究とその臨床応用

(女性生殖器官における水輸送調節機構)

排卵期卵巣・卵管などでの aquaporin water channel 関与について

(排卵機構と卵巣血流)

卵巣血流測定による排卵予知因子の同定

<周産期分野>

(陣痛発来機構)

陣痛発来と G-CSF との関連と早産予知因子としての臨床応用

(胎児出生前診断)

超音波法などを用いた新しい胎児出生前診断因子の検討

病理・新生児所見と比較した MRI 所見の retrospective analysis

(妊娠初期切迫流産の予後判定因子に関する解析)

hCG, Progesterone, G-CSF など諸因子の解析と臨床応用

著書

- 0510A001 早稲田智夫, 松澤さつき, 牧野田 知: 子宮の位置異常, NEW CONSENSUS 新撰産婦人科診療(石塚文平、金山尚裕、鈴木秋悦、安田 允編), 210-214, 永井書店, 東京, 2006.

学術論文

原著

- 0510B001 T.Iura, S.Makinoda, C.Sasakura, N.Hirosaki, H.Inoue, T.Waseda, Y.Watanabe: Hemodynamic analysis of cephalothoracopagus by the color doppler method, *Fetal. Diagn. Ther.*, 21:61-64, 2006.
- 0510B002 (P.Dahm-Kahler), C.Lofman, R.Fujii, M.Axelsson, P.O.Janson, M.Brannstrom: An intravital microscopy method permitting continuous long-term observations of ovulation *in vivo* in the rabbit, *Hum. Reprod.*, 21:624-631, 2006.
- 0510B003 篠倉千早: 胎児肺成熟度判定におけるMRIの有用性に関する研究, *金医大誌*, 31:269-273, 2006.
- 0510B004 広崎奈津子: 黄体化未破裂卵胞(LUF)に対する排卵誘発補助薬としての G-CSF の有用性に関する研究, *金医大誌*, 31:274-280, 2006.

総説

- 0510C001 境原三津夫: 死産児の損害賠償請求権－日米における法状況の比較－, *周産期医学*, 36:518-522, 2006.
- 0510C002 井浦俊彦, 牧野田知, 閩谷奈津子: 【内分泌症候群 その他の内分泌疾患を含めて】視床下部・下垂体 下垂体機能亢進症 Chiari-Frommel 症候群, *日本臨床 別冊内分泌症候群*, 147-150, 2006.
- 0510C003 藤井亮太, 牧野田知: 【PCOS 新たな視点】[PCOS の長期予後 新たな問題点 3]悪性腫瘍－特に子宮体癌, *臨産*, 60:1197-1199, 2006.
- 0510C004 富澤英樹, 藤田智子, 牧野田知: 【完璧！産婦人科ローテート・マニュアル】産婦人科救急現場の研修 子宮外妊娠の診断と処置, *産婦の実際*, 55(別冊):280-285, 2006.
- 0510C005 早稲田智夫, 篠倉千早, 広崎奈津子, 富澤英樹, 牧野田知: 各科領域における腫瘍マーカーの評価 *婦人科, 医学と薬学*, 56:846-851, 2006.

症例報告

- 0510D001 中川真人, 竹田公英, 柳原 誠, 石崎 宏, 望月 隆, 井浦俊彦, 片岡 敏: 妊娠中に発症したマムシ咬傷の1例, *西日皮*, 68:40-42, 2006.

短報

- 0510E001 井浦俊彦, 牧野田知, 早稲田智夫, 閩谷奈津子: カラードプラ法を用いた胎児腎疾患の出生前診断, *産婦治療*, 92:201-202, 2006.

その他

- 0510F001 富澤英樹, 井上弘一, 藤井亮太, 井浦俊彦, 牧野田知: 子宮内膜症術後の GnRH アゴニスト療法の検討, *エンドメトリオーグス研究会誌*, 27:97-99, 2006.
- 0510F002 富澤英樹, 松澤さつき, 大島恵二, 藤井亮太, 井浦俊彦, 牧野田知: 重症高脂血症合併妊娠の一例, *日産婦栄代誌*, 12:22-23, 2006.

学会発表

国際学会(一般演題)

- 0510I001 S.Makinoda, N.Hirosaki, K.Yanagi, R.Fujii, K.Yoshida: The involvement of granulocyte colony-stimulating factor(G-CSF) in the human ovulatory process, 12th World Congress of Gynecological Endocrinology, (Florence, '06.03).
- 0510I002 N.Hirosaki, R.Fujii, L.Gang, K.Yanagi, K.Yoshida, S.Makinoda: Possible involvement of interleukin-6 in human luteolysis, 12th World Congress of Gynecological Endocrinology, (Florence, '06.03).

- 0510I003 T.Iura, S.Makinoda, H.Inoue, S.Fujita, T.Waseda, C.Sasakura, Y.Watanabe: Prenatal diagnosis of fetal renal disease using color doppler ultrasound, International Symposium Japanese-German Society of Obstetrics and Gynecology, (Niigata, '06.04).
- 0510I004 R.Fujii, G.Lu, K.Yanagi, N.Hirosaki, K.Yoshida, S.Makinoda: Periodic changes of interleukin-6 (IL-6) and its receptors mRNAs in the human ovary- Possible involvement of IL-6 in human luteolysis-, The International Ovarian Conference 2006, (Yokohama, '06.05).
- 0510I005 R.Fujii, N.Hirosaki, K.Yanagi, T.Iura, S.Makinoda: The involvement of granulocyte colony-stimulating factor(G-CSF) in the release of a mature oocyte., 6th Sapporo International Symposium on Ovarian Function, (Otaru, '06.08).
- 0510I006 T.Iura, S.Makinoda, H.Inoue, S.Fujita, T.Waseda, C.Sasakura, Y.Watanabe: Prenatal diagnosis of fetal renal disease using color doppler ultrasound, 16th World Congress on Ultrasound in Obstetrics and Gynecology, (London, '06.09).
- 0510I007 H.Inoue, N.Neyatani, T.Waseda, S.Matsuzawa, T.Iura, S.Makinoda: Analysis of renal artery hemodynamics in normal fetuses using the color doppler method, 16th World Congress on Ultrasound in Obstetrics and Gynecology, (London, '06.09).
- 0510I008 T.Waseda, H.Inoue, T.Iura, S.Makinoda: An attempt to evaluate the placental function by using myometrial blood flow analysis, 16th World Congress on Ultrasound in Obstetrics and Gynecology, (London, '06.09).
- 0510I009 H.Tomizawa, H.Inoue, K.Ohshima, T.Iura, S.Makinoda: Markers to predict the prognosis of pregnancy at 5 week of gestation, 12th International Federation of Placenta Associations Meeting, (Kobe, '06.09).
- 0510I010 T.Waseda, C.Sasakura, H.Tomizawa, R.Fujii, K.Yoshida, T.Iura, S.Makinoda: At attempt to evaluate the placental function by using myometrial blood flow analyse, XVIIIth FIGO, (Kuala Lumpur, '06.11).
- 0510I011 C.Sasakura, S.Fujita, S.Matsuzawa, T.Waseda, Y.Watanabe, H.Tomizawa, M.Sakaihara, T.Iura, S.Makinoda: The usefulness of MRI in the diagnosis of fetal pulmonary maturity, XVIIIth FIGO, (Kuala Lumpur, '06.11).

全国学会(特別講演)

- 0510J001 牧野田知: 卵巣刺激における工夫-難治性排卵障害に対して-, 第 58 回日本産科婦人科学会, (横浜, '06.04).

全国学会(シンポジウム)

- 0510K001 牧野田知: 膣・子宮先天異常に対する各種治療法の検討-特別発言-, 第 31 回日本外科系連合学会, (金沢, '06.06).

全国学会(一般演題)

- 0510L001 富澤英樹, 井上弘一, 藤井亮太, 井浦俊彦, 牧野田知: 子宮内膜症術後 GnRH アゴニスト療法の検討, 第 27 回 エンドメトリオーゼス研究会, (東京, '06.01).
- 0510L002 関谷奈津子, 篠倉千早, 広崎奈津子, 境原三津夫, 藤井亮太, 井浦俊彦, 牧野田知: 腎移植後妊娠と流産, 第 16 回腎と妊娠研究会, (富山, '06.03).
- 0510L003 藤田智子, 吉田勝彦, 大島恵二, 桑原 崇, 北村修一, 井浦俊彦, 牧野田知: 2 回の妊娠に至った子宮原発 atypical polypoid adenomyoma(APA)症例組織像の妊娠前後における変化, 第 58 回日本産科婦人科学会, (横浜, '06.04).
- 0510L004 松澤さつき, 関谷奈津子, 井上弘一, 吉田勝彦, 高木弘明, 牧野田知: CPT11/CDDP 併用化学療法が有用であった子宮体部原発小細胞癌の 1 例, 第 58 回日本産科婦人科学会, (横浜, '06.04).
- 0510L005 富澤英樹, 藤田智子, 大島恵二, 渡邊之夫, 井浦俊彦, 牧野田知: 早産患者在胎延長期間予知因子としての入院時白血球、CRP 値、Tocolysis index の多変量解析による検討-どの簡便な指標でどのように治療方針をたてるべきか-, 第 58 回日本産科婦人科学会, (横浜, '06.04).

- 0510L006 関谷奈津子, 桑原 崇, 早稲田智夫, 富澤英樹, 井浦俊彦, 牧野田知: 5 回の習慣流産後 HELLP 症候群を発症し、左網膜中心静脈閉塞症から失明に至った抗リン脂質抗体症候群/SLE 合併妊娠の 1 例, 第 58 回日本産科婦人科学会, (横浜, '06.04).
- 0510L007 広崎奈津子, 境原三津夫, 篠倉千早, 松澤さつき, 渡邊之夫, 井浦俊彦, 牧野田知: SFD 児分娩妊婦における妊娠中の白血球分画の変化, 第 58 回日本産科婦人科学会, (横浜, '06.04).
- 0510L008 渡邊之夫, 篠倉千早, 境原三津夫, 高木弘明, 井浦俊彦, 牧野田知: 先天性横隔膜ヘルニアの予後予測における MRI 肺/肝信号比の有用性に関する検討, 第 58 回日本産科婦人科学会, (横浜, '06.04).
- 0510L009 篠倉千早, 渡邊之夫, 富澤英樹, 境原三津夫, 井浦俊彦, 牧野田知: 胎児肺成熟度診断における MRI の有用性に関する検討, 第 58 回日本産科婦人科学会, (横浜, '06.04).
- 0510L010 井浦俊彦, 篠倉千早, 井上弘一, 藤田智子, 大島恵二, 牧野田知: 胎児腎疾患の腎動脈血行動態解析による出生前診断, 第 58 回日本産科婦人科学会, (横浜, '06.04).
- 0510L011 井上弘一, 関谷奈津子, 松澤さつき, 渡邊之夫, 井浦俊彦, 牧野田知: 胎児腎動脈血流の成熟に伴う変化, 第 58 回日本産科婦人科学会, (横浜, '06.04).
- 0510L012 桑原 崇, 関谷奈津子, 広崎奈津子, 井上弘一, 早稲田智夫, 井浦俊彦, 牧野田知: 羊水過少症における胎児腎動脈血行動態解析の意義—AFI などとの比較検討—, 第 58 回日本産科婦人科学会, (横浜, '06.04).
- 0510L013 早稲田智夫, 篠倉千早, 広崎奈津子, 藤井亮太, 井浦俊彦, 牧野田知: 子宮筋層内血流解析による胎盤機能評価法の試み, 第 58 回日本産科婦人科学会, (横浜, '06.04).
- 0510L014 (楊 賀来慧), 藤井亮太, 早稲田智夫, 吉田勝彦, 井浦俊彦, 牧野田知: 卵巣周期による卵巣局所サイトカイン(G-CSF と IL-6)の発現, 第 58 回日本産科婦人科学会, (横浜, '06.04).
- 0510L015 吉田勝彦, 楊 賀来慧, 藤井亮太, 牧野田知, 根岸広明, 宇津宮隆史: 排卵、黄体機能の維持における IL-6 の重要性に関する研究—TNF- α IL-1 β GM-CSF と比較して—, 第 58 回日本産科婦人科学会, (横浜, '06.04).
- 0510L016 藤井亮太, 楊 賀来慧, 広崎奈津子, 富澤英樹, 井浦俊彦, 牧野田知: ヒト黄体退行期における interleukin-6 レセプター発現の変化について, 第 58 回日本産科婦人科学会, (横浜, '06.04).
- 0510L017 大島恵二, 楊 賀来慧, 藤田智子, 松澤さつき, 富澤英樹, 牧野田知: 陣痛発来時の血清中 G-CSF、胎盤中の G-CSF mRNA について, 第 58 回日本産科婦人科学会, (横浜, '06.04).
- 0510L018 境原三津夫, 牧野田知: わが国の wrongful birth 訴訟に関する考察—胎児条項導入の是非をめぐって—, 第 58 回日本産科婦人科学会, (横浜, '06.04).
- 0510L019 柿沼宏明, 高瀬悦子, 尾崎 守, 北 美紀子, 早稲田智夫: 染色体異常の出生前診断における産科医との連携, 第 30 回日本遺伝カウンセリング学会, (大阪, '06.05), 日本遺伝カウンセリング学会誌, 27:60, 2006.
- 0510L020 井浦俊彦, 早稲田智夫, 富澤英樹, 藤井亮太, 牧野田知: ヒトパルボウイルス B19 による胎児感染症, 第 24 回日本産科婦人科感染症研究会, (新潟, '06.06).
- 0510L021 井浦俊彦, 篠倉千早, 早稲田智夫, 境原三津夫, 牧野田知: 羊水過少症における胎児腎動脈血行動態解析の意義—AFI などとの比較検討—, 第 46 回日本先天異常学会, (山形, '06.06).
- 0510L022 富澤英樹, 早稲田智夫, 藤井亮太, 井浦俊彦, 牧野田知: 腹腔鏡を用い非移植式腔形成を行った Mayer-Rokitansky-Kuster(-Hauser)症候群の一例, 第 46 回日本産科婦人科内視鏡学会, (東京, '06.08).
- 0510L023 富澤英樹, 早稲田智夫, 藤井亮太, 井浦俊彦, 牧野田知, 大瀬守眞, 井上義人, 久原とみ子: 当院における過去 6 年間の新生児先天性代謝異常スクリーニング検査の検討, 第 30 回日本産科婦人科栄養・代謝研究会, (東京, '06.08).
- 0510L024 関谷奈津子, 桑原 崇, 早稲田智夫, 富澤英樹, 井浦俊彦, 牧野田知: 5 回の習慣流産後 HELLP 症候群を発症し、左網膜中心静脈閉塞症から失明に至った抗リン脂質抗体症候群/SLE 合併妊娠の 1 例, 第 27 回日本妊娠高血圧学会, (新潟, '06.10).
- 0510L025 藤井亮太, 広崎奈津子, 早稲田智夫, 富澤英樹, 井浦俊彦, 牧野田知: ヒト卵巣における interleukin-6 レセプター発現の変化, 第 11 回日本生殖内分泌学会, (東京, '06.11).

地方学会(一般演題)

- 0510O001 近藤 環, 高橋直樹, 谷口 充, 釘抜康明, 横田 啓, 東 光太郎, 利波久雄, 牧野田知, 野島孝之, 本保喜康, 大下陸郎: 子宮内膜間質肉腫の2例, 日本医学放射線学会第139回中部地方会, (愛知, '06.02).
- 0510O002 関谷奈津子, 桑原 崇, 早稲田智夫, 富澤英樹, 井浦俊彦, 牧野田知: 5回の習慣流産後HELLP症候群を発症し、左網膜中心静脈閉塞症から失明に至った抗リン脂質抗体症候群/SLE合併妊娠の1例, 第34回日本産科婦人科学会北陸連合地方部会, (福井, '06.06).
- 0510O003 篠倉千早, 早稲田智夫, 渡邊之夫, 富澤英樹, 境原三津夫, 井浦俊彦, 牧野田知: 胎児肺成熟度評価におけるMRIの有用性に関する検討, 第34回日本産科婦人科学会北陸連合地方部会, (福井, '06.06).
- 0510O004 富澤英樹: 過去10年間に経験したlow-grade endometrial stromal sarcomaの4症例の検討, 第8回北信越立山(芦原)セミナー, (芦原, '06.07).
- 0510O005 篠倉千早: 胎児肺成熟度評価におけるMRIの有用性に関する検討, 第8回北信越立山(芦原)セミナー, (芦原, '06.07).
- 0510O006 藤井亮太, 早稲田智夫, 富澤英樹, 井浦俊彦, 牧野田知: Interleukin-6 (IL-6)と黄体退行の関連性について, 第54回日本産科婦人科学会北日本連合地方部会, (盛岡, '06.09).
- 0510O007 篠倉千早, 渡邊之夫, 藤井亮太, 井浦俊彦, 牧野田知: 胎児肺成熟度評価におけるMRIの有用性に関する検討, 第54回日本産科婦人科学会北日本連合地方部会, (盛岡, '06.09).
- 0510O008 篠倉千早, 平吹信弥, 前川真知子, 高橋 仁, 山田里佳, 吉成秀夫, 佐々木博正, 干場 勉, 朝本明弘: 当科で経験したreversed TTT3の一症例について, 第20回北陸周産期・新生児研究会, (金沢, '06.10).
- 0510O009 渡邊之夫, 篠倉千早, 広崎奈津子, 井浦俊彦, 牧野田 知: 先天性横隔膜ヘルニア(CDH)の予後予測におけるMRI肺/肝信号比の有用性に関する検討, 第20回北陸周産期・新生児研究会, (金沢, '06.10).

その他(一般演題)

- 0510R001 富澤英樹: 「妊娠初期の超音波検査」に際しての留意事項, 日本産婦人科医会 支部学術研修会, (金沢, '06.02).
- 0510R002 藤田智子, 篠倉千早, 富澤英樹, 井浦俊彦, 牧野田 知: 妊娠35週未満早産患者の入院時白血球数、CRP値、Tocolysis indexと分娩までの期間について, 第27回石川県周産期・新生児研究会, (金沢, '06.03).

0520 侵襲制御学(麻醉学)

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	土田英昭	麻醉薬の心血管系へ与える影響, 静脈麻酔.
助教授	関 純彦	血管平滑筋と麻醉薬, 細胞内カルシウム動態.
学内講師	白石美治	心臓麻酔, 心血管作動薬.
学内講師	日高康治	脳虚血
助手	霜 知浩	アナフィラキシー.
助手	福岡 直	集中治療.
助手	堀内 桂	全身麻酔, 局所麻酔

研究のキーワード

anesthetic volatile, anesthetic intravenous, cardiovascular system, vascular smooth muscle, endothelium, palliative care, postoperative pain relief, paraquat, sepsis, delayed neuronal death, apoptosis, inducible nitric oxide synthase, brain ischemia, epidural blockade, cytochrome P-450, liver mitochondria, nitric oxide, hypothermia

研究の概要

臨床においては、各種麻醉薬や循環作動薬が周術期患者の循環動態へ及ぼす影響を観察している。特に最近、 β 遮断薬が周術期患者の循環動態や予後に及ぼす影響について研究をしている。基礎研究においては、敗血症ショックがラット摘出血管の反応性に及ぼす影響や、一過性脳虚血がスナネズミ海馬錐体細胞のアポトーシスに及ぼす影響を観察している。

著書

- 0520A001 日高康治, 土田英昭: ランジアルマスク(LMA)の挿入, イラストでわかる麻醉科必須テクニック(土肥修司編), 44-45, 羊土社, 東京, 2006.
- 0520A002 増岡美治, 土田英昭: Q61. 糖尿病患者の手術中には、どんな点に注意したらよいのでしょうか?、全身麻酔器のCO₂吸収薬(ソーダライム)の交換の目安を教えてください。古くなると患者さんにどんな症状が起こりますか?、手術室ナースィング Q&A(天羽敬祐, 他編), 132-133, 148-149, 総合医学社, 東京, 2006.

学術論文

原著

- 0520B001 T. Shibamoto, T. Ishibashi, T. Shimo, S. Cui, H. Takano, H. Tsuchida, M. Nishio, Y. Kurata: N^G-nitro-L-arginine methyl ester potentiates anaphylactic venoconstriction in rat perfused livers, Clin. Exp. Pharmacol. Physiol., 33:1073-1077, 2006.

短報

- 0520E001 霜 知浩, 西池 聡, 白石美治, 関 純彦, 土田英昭: 子宮収縮薬によるアナフィラキシーショックの1症例, 麻酔, 55:447-450, 2006.
- 0520E002 和田葉月, 中村勝彦, 西池 聡, 関 純彦, 土田英昭: 喉頭鏡とトラキライト®の併用で気管挿管を施行した巨大喉頭蓋嚢胞の1症例, 麻酔, 55:468-470, 2006.

学会発表

国際学会(一般演題)

- 0520I001 S.Sugiura, K.Hidaka, S.Seki, H.Tsuchida: Hemodynamic effects of landiolol, an ultra-short acting β 1-selective blocker, on endotracheal intubation in hypertensive patients, IARS 80th Clinical & Scientific Congress, (San Francisco, '06.03).
- 0520I002 S.Nishiike, K.Hidaka, S.Seki, H.Tsuchida: Factor influencing an induction time with 2.5 MAC sevoflurane inhalation, IARS 80th Clinical & Scientific Congress, (San Francisco, '06.03).

全国学会(特別講演)

- 0520J001 土田英昭: 手術室内の協力体制について—日本麻酔科学会教育委員会の立場から—, 日本麻酔科学会第53回学術集会, (神戸, '06.06).
- 0520J002 土田英昭: 心血管作動薬の使い方, 日本麻酔科学会第53回学術集会リフレッシャーコース, (神戸, '06.06).
- 0520J003 土田英昭: 周術期 β 遮断薬はどのような患者に投与すべきか, 日本臨床麻酔学会第26回大会, (旭川, '06.10).

全国学会(一般演題)

- 0520L001 西池 聡, 日高康治, 関 純彦, 土田英昭: たこつぼ型心筋症の麻酔経験, 第18回日本老年麻酔学会, (秋田, '06.03).
- 0520L002 唐澤紀幸, 芝本利重, 崔 森, 劉 威, 高野博充, 倉田康孝, 土田英昭: ウサギのアナフィラキシーショックにおける体血圧と肝血行動態の検討, 第21回日本 shock 学会総会, (札幌, '06.05), 日本 shock 学会雑誌, 21:49, 2006.
- 0520L003 杉浦聡一郎, 西池 聡, 日高康治, 関 純彦, 土田英昭: 小児外科手術におけるデクスメトミジン併用全身麻酔の経験, 日本麻酔・薬理学会第28回大会, (大宮, '06.06).
- 0520L004 白石美治, 唐澤紀幸, 西池 聡, 関 純彦, 土田英昭: ドロペリドールの静脈内投与後、錐体外路症状が3か月以上継続した1症例, 日本臨床麻酔学会第26回大会, (旭川, '06.10).
- 0520L005 西池 聡, 白石美治, 関 純彦, 土田英昭: 拡張型心筋症様所見を合併した下垂体腫瘍摘出術の麻酔経験, 日本臨床麻酔学会第26回大会, (旭川, '06.10).

地方学会(一般演題)

- 0520O001 黄 正寿, 小島好司, 木田紘昌, 斎藤雅俊, 町田雄一郎, 舘 由貴, 八田理恵子, 中川 研, 土原一真, 井口晶晴, 戸部勇保, 関 利満, 高橋昌克, 長内和弘, 梅 博久, 福永壽晴: Negative expiratory pressure(NEP)法による閉塞性障害の検出, 第68回日本結核病学会第57回日本呼吸器学会第42回日本呼吸器内視鏡学会第27回日本サルコイドーシス学会平成18年度春季合同北陸地方会, (金沢, '06.05), 日呼吸会誌, 45:285, 2007.
- 0520O002 舘 由貴, 木田紘昌, 斎藤雅俊, 町田雄一郎, 小島好司, 八田理恵子, 及川 卓, 土原一真, 井口晶晴, 戸部勇保, 関 利満, 高橋昌克, 黄 正寿, 長内和弘, 梅 博久, 黒瀬 望: 特異な画像を呈した悪性胸膜腫瘍の1例, 第68回日本結核病学会第57回日本呼吸器学会第42回日本呼吸器内視鏡学会第27回日本サルコイドーシス学会平成18年度春季合同北陸地方会, (金沢, '06.05), 日呼吸会誌, 45:287, 2007.
- 0520O003 小島好司, 黄 正寿, 木田紘昌, 斎藤雅俊, 町田雄一郎, 舘 由貴, 八田理恵子, 中川 研, 土原一真, 井口晶晴, 戸部勇保, 関 利満, 高橋昌克, 長内和弘, 梅 博久, 山村 博, 福永壽晴: 睡眠時無呼吸症候群における軟口蓋部気道壁のコンプライアンス—鼻腔通気度検査法とCTとの比較, 第68回日本結核病学会第57回日本呼吸器学会第42回日本呼吸器内視鏡学会第27回日本サルコイドーシス学会平成18年度春季合同北陸地方会, (金沢, '06.05), 日呼吸会誌, 45:288, 2007.
- 0520O004 木田紘昌, 唐澤紀幸, 関 純彦, 土田英昭: 強直性脊椎炎患者に対する胸椎広範囲固定術の麻酔経験, 日本麻酔科学会東海・北陸支部第3回学術集会, (富山, '06.09).

0520O005 堀内 桂, 杉浦聡一郎, 西池 聡, 関 純彦, 土田英昭: 呼吸管理にデクスメデトミジンが著効した小児熱傷患者の一例, 日本麻酔科学会東海・北陸支部第3回学術集会, (富山, '06.09).

その他(特別講演)

0520P001 土田英昭: β 遮断薬の光と影, 新潟周術期管理研究会, (新潟, '06.02).

0520P002 土田英昭: 急性期循環管理の新しい展開, 札幌バイタルサインセミナー, (札幌, '06.04).

その他(一般演題)

0520R001 J.Huang, K.Kojima, Y.Tachi, Y.Machida, M.Saito, T.Seki, M.Takahashi, K.Osanai, T.Fukunaga, H.Toga: Detection of obstructive pulmonary diseases with a negative expiratory pressure(NEP) method during spontaneous breathing, The 5th Japan Sea International Lung Conference, (Kanazawa, '06.06).

0530 顎口腔機能病態学(口腔科学)

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	瀬上夏樹	顎関節症, 口腔腫瘍, 顎変形症, 顎骨骨折, 咀嚼機能再建(歯科インプラント含む).
助教授	吉村 弘	咀嚼筋障害, 顎関節症, 歯科インプラント.
講師	金山景錫	顎関節症, 口腔腫瘍, 顎骨骨折, 歯科インプラント.
講師	出村 昇	顎変形症, 唇顎口蓋裂による咬合異常.
助手	高橋基浩	顎関節症, 有病者歯科.
助手	長尾壽和	顎関節症, 有病者歯科.
助手	西浦里英	顎関節症, 有病者歯科.

研究のキーワード

stomatology, oral and maxillofacial surgery, orthodontics, temporomandibular joint, arthroscopy, magnetic resonance imaging, oral cancer, metastasis, orthognathic surgery

研究の概要

1. 顎関節疾患の機能病態解析と治療体系に関する基礎的臨床的研究
2. 口腔癌の増殖、転移様相に関する分子生物学的研究
3. 顎顔面の発育異常の病態生理に関する研究
4. 顎変形症における外科的矯正手術に関する研究
5. 口腔感覚情報の中樞神経系における統合機序に関する研究

学術論文

原著

- 0530B001 H.Yoshimura, M.Honjo, N.Segami, K.Kaneyama, T.Sugai, Y.Mashiyama, N.Onoda: Cyclic AMP-dependent attenuation of oscillatory-activity-induced intercortical strengthening of horizontal pathways between insular and parietal cortices, *Brain Res.*, 1069:86-95, 2006.
- 0530B002 K.Fujimura, N.Segami, S.Kobayashi: Anatomical study of the complications of intraoral vertico-sagittal ramus osteotomy, *J. Oral Maxillofac. Surg.*, 64:384-389, 2006.
- 0530B003 K.Fujimura, N.Segami, Y.Yoshitake, N.Tsuruoka, K.Kaneyama, J.Sato, S.Kobayashi: Electrophoretic separation of the synovial fluid proteins in patients with temporomandibular joint disorders, *Oral Surg. Oral Med. Oral Pathol. Oral Radiol. Endod.*, 101:463-468, 2006.
- 0530B004 M.Nishimura, N.Segami, K.Kaneyama, J.Sato: Systemic lymphangiomatosis of bone involving the mandible with cystic hygroma of the neck, *J. Oral Maxillofac. Surg.*, 64:1157-1160, 2006.
- 0530B005 T.Sugai, H.Yoshimura, N.Kato, N.Onoda: Component-dependent urine responses in the rat accessory olfactory bulb, *Neuroreport.*, 17:1663-1667, 2006.
- 0530B006 本庄 真: 発達期歯牙喪失によるラット大脳皮質口腔感覚野への影響, *金医大誌*, 31:73-81, 2006.
- 0530B007 小林 晋: 機械的負荷による顎関節炎モデルの開発と関節構成組織の病態学的変化に関する研究, *金医大誌*, 31:42-52, 2006.

0530B008 須貝外喜夫, 吉村弘, 加藤伸郎: ラット副嗅球の尿刺激に対する応答と機能的区分化, 日味と匂会誌, 13:569-570, 2006.

学会発表

国際学会(一般演題)

0530I001 N.Segami: Eminectomy for habitual dislocation under local anesthesia ; An experience with 11cases, 18th Congress of the European Association for Cranio-Maxillofacial Surgery, (Barcelona, '06.07).

全国学会(一般演題)

0530L001 須貝外喜夫, 吉村弘, 小野田法彦: 尿刺激に対するラット副嗅球の内因性光応答の解析, 第83回日本生理学会大会, (前橋, '06.03), J.Physiol.Sci., 56(Suppl.):S185, 2006.

0530L002 吉村弘, 本庄真, 増山有一, 瀬上夏樹, 須貝外喜夫, 小野田法彦: 大脳皮質視覚野からの入力信号によって誘発される脳梁膨大後野からのNMDA受容体活動依存性振動性出力信号, 第83回日本生理学会大会, (前橋, '06.03), J.Physiol.Sci., 56(Suppl.):S165, 2006.

0530L003 須貝外喜夫, 吉村弘, 加藤伸郎: ラット副嗅球の尿刺激に対する応答と機能的区分化, 日本味と匂学会第40回大会, (福岡, '06.07).

0530L004 田中真生, 藤本恵子, 澤木俊興, 河南崇典, 正木康史, 萩原健太, 本庄美穂, 高橋基浩, 黒瀬望, 北川和子, 野島孝之, 菅井進, 梅原久範: SICCA(シェーグレン症候群国際登録ネットワーク)のご案内, 第15回日本シェーグレン症候群研究会, (横浜, '06.09).

0530L005 吉村弘, 増山有一, 長尾壽和, 瀬上夏樹: 口腔機能低下と認知症・アルツハイマー病による脳機能低下との関連性, 第51回日本口腔外科学会総会, (北九州, '06.10), 日本口腔外科学会雑誌.

地方学会(一般演題)

0530O001 橘宏典, 森田展代, 宮澤克人, 田中達朗, 鈴木孝治, 瀬上夏樹: 陰茎絞扼症の一例, 第413回日本泌尿器科学会北陸地方会, (金沢, '06.09).

0530O002 瀬上夏樹, 金山景錫, 出村昇, 吉村弘, 長尾壽和, 西浦里英, 成橋昌剛: 当科で施行している下顎枝垂直矢状骨切り術(IVSRO)の術式について, 第49回日本口腔科学会中部地方部会, (名古屋, '06.10).

0530O003 金山景錫, 成橋昌剛, 西浦里英, 瀬上夏樹: 当科における上顎洞底拳上術(サイナスリフト)の臨床的検討-移植材料別での比較-, 第49回日本口腔科学会中部地方部会, (名古屋, '06.10).

0530O004 西浦里英, 成橋昌剛, 金山景錫, 瀬上夏樹: 閉口不全と下顎偏位を伴った稀な顎関節症(企)型の1例, 第49回日本口腔科学会中部地方部会, (名古屋, '06.10).

0530O005 成橋昌剛, 金山景錫, 西浦里英, 瀬上夏樹: 背部腫瘤を初発症状とした顎下部神経鞘腫の1例, 第49回日本口腔科学会中部地方部会, (名古屋, '06.10).

0550 救急医学

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	和藤幸弘	救急医学, 救急医療システム, 災害医学,
学内講師	真柴 智	救急医学, アナフィラキシーショック,
助手	林 信行	救急医学,
助手	盛田英樹	救急医学,
助手	後藤哲郎	救急医学,
助手	水沼真理子	救急医学,
助手	中田麻里	救急医学,

研究のキーワード

acute poisoning, resuscitation, disaster medicine, emergency room, intensive care

研究の概要

救急医学、救急医療システムの評価検討、災害医学、災害対策の評価検討。

学術論文

その他

- 0550F001 和藤幸弘: 2004年新潟県中越地震における人的被害の評価, 東濃地震科学研究所報告書, 49-54, 2006.
- 0550F002 和藤幸弘: 救急医学, year note 2007 内科外科編, L1-46, 2006.
- 0550F003 和藤幸弘: 麻酔科学, year note 2007 内科外科編, M1-32, 2006.

学会発表

全国学会(シンポジウム)

- 0550K001 和藤幸弘, 生田誠二, 近藤久禎, 坂野晶司, 佐藤和彦, 丹野克俊, 中山伸一, 平尾智広, 石井 昇: 災害対応調査の標準化の質と評価, 第11回日本集団災害医学会, (仙台, '06.02), 日本集団災害医学会誌, 10:117.

全国学会(一般演題)

- 0550L001 和藤幸弘, 甲斐達朗, 白塚秀之, 広瀬保夫, 太田宗夫: 2004年新潟県中越地震における救命医療活動の評価, 第11回日本集団災害医学会, (仙台, '06.02), 日本集団災害医学会誌, 10:182.
- 0550L002 (上野伸一), 和藤幸弘: 地方における災害弱者対応の現状と課題, 第11回日本集団災害医学会, (仙台, '06.02), 日本集団災害医学会誌, 10:165.
- 0550L003 盛田英樹, 岩井淳一, 水沼真理子, 中田麻里, 後藤哲郎, 林 信行, 真柴 智, 和藤幸弘: アルコール常用者に発症し急激な経過で死亡した市中肺炎2例, 第9回日本臨床救急医学会総会, (盛岡, '06.05), 日臨救医誌, 9:150, 2006.

- 0550L004 水沼真理子, 盛田英樹, 中田麻里, 後藤哲郎, 林 信行, 真柴 智, 和藤幸弘: 化膿性膝関節炎を感染巣とし劇症型A群 β 溶連菌感染症を呈した1例, 第9回日本臨床救急医学会総会, (盛岡, '06.05), 日臨救医誌, 9:149, 2006.
- 0550L005 (稲葉英夫), 和藤幸弘: 石川県における救急救命士による気管挿管事例の検討:EDD による2次確認の問題点, 第9回日本臨床救急医学会総会, (盛岡, '06.05), 日臨救医誌, 9:145, 2006.
- 0550L006 (稲葉英夫), 和藤幸弘: 石川県における搬送院外非心原性心停止の Utstein 統計分析, 第9回日本臨床救急医学会総会, (盛岡, '06.05), 日臨救医誌, 9:162, 2006.
- 0550L007 (稲葉英夫), 和藤幸弘: 石川県における搬送院外心原性心停止の Utstein 統計解析, 第9回日本臨床救急医学会総会, (盛岡, '06.05), 日臨救医誌, 9:162, 2006.
- 0550L008 (稲葉英夫), 和藤幸弘: 1 県 1MC 協議会体制ならびに病院前救急医療システムの評価:石川県における Utstein 統計の分析結果から, 第9回日本臨床救急医学会総会, (盛岡, '06.05), 日臨救医誌, 9:214, 2006.
- 0550L009 和藤幸弘, 盛田英樹, 甲斐達朗: 2004年新潟県中越地震における死亡例の検討, 第31回日本外科系連合学会, (金沢, '06.06), 500.
- 0550L010 盛田英樹, 岩井淳一, 水沼真理子, 中田麻里, 後藤哲郎, 林 信行, 真柴 智, 和藤幸弘: 金沢医科大学病院におけるPTD防止への取り組みについて, 第31回日本外科系連合学会, (金沢, '06.06), 453.

地方学会(一般演題)

- 0550O001 岩井淳一, 中田麻里, 水沼真理子, 後藤哲郎, 盛田英樹, 林 信行, 真柴 智, 和藤幸弘: 金沢医科大学病院に受診した自殺企図患者に関する検討, 第3回日本救急医学会中部地方会, (金沢, '06.06).
- 0550O002 中田麻里, 岩井淳一, 水沼真理子, 後藤哲郎, 盛田英樹, 林 信行, 真柴 智, 和藤幸弘: 金沢医科大学病院救急医療センターにおける小児救急医療の現状と問題点, 第4回日本救急医学会中部地方会, (浜松, '06.12), 56.

0560 腫瘍治療学

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	元雄良治	臨床腫瘍学, 腫瘍細胞生物学, 消化器病学
助教授	木場崇剛	臨床腫瘍学, 消化器病学
講師	中島日出夫	臨床腫瘍学, 免疫学, 消化器病学
助手	島崎 猛夫	臨床腫瘍学, 消化器内科学, 医療情報学

研究のキーワード

medical oncology, clinical oncology, gastroenterology, chemotherapy, tumor biology

研究の概要

とくに最難知癌である膵癌をターゲットとして、その診断・治療に応用可能な研究テーマを追求している。そのひとつは膵炎関連蛋白と呼ばれる一群の蛋白で、これまで膵癌細胞に異所性に発現し、膵癌細胞の生物学的悪性度に関与することを明らかにしてきた。フランス・マルセイユの国立医学研究所との共同研究を進めており、国際共同プロジェクトにも参加している。現在膵炎関連蛋白の癌性発現の分子機構を解明中である。2 番目は新規の熱ショック蛋白の発見とその機能解析であり、将来の臨床応用につなげたい。3 番目は抗がん剤塩酸ゲムシタピンの耐性機序の解明とその克服であり、金沢大学がん研究所との共同研究で、グリコーゲン合成酵素キナーゼの発現制御による耐性克服の基礎的成果を得ている。この他に、抗がん剤の有害事象の事前予知のためのメタボローム解析、膵癌新規腫瘍マーカー発見のためのプロテオーム解析を学内の共同研究として進めている。

学術論文

原著

- 0560B001 (J.Peï-Hong), Y.Motoo, N.Sawabu, T.Minamoto: Effect of gemcitabine on the expression of apoptosis-related genes in human pancreatic cancer cells, *World J. Gastroenterol.*, 12:1597-1602, 2006.
- 0560B002 (J.Peï-Hong), Y.Motoo, S.Garcia, J.L.Iovanna, M.J.Pebusque, N.Sawabu: Down-expression of tumor protein p53-induced nuclear protein 1 in human gastric cancer, *World J. Gastroenterol.*, 12: 691-696, 2006.
- 0560B003 (Y.Ito), Y.Motoo, H.Yoshida, J.L.Iovanna, Y.Nakamura, K.Kuma, A.Miyauchi: High level of tumour protein p53-induced nuclear protein 1 (TP53INP1) expression in anaplastic carcinoma of the thyroid, *Pathology.*, 38:545-547, 2006.
- 0560B004 (SB.Su), YQ.Li, HY.Shen, Y.Motoo: Effects of Chinese herbal medicines on spontaneous chronic pancreatitis in rats and the pathological relationships between formulas and syndromes, *Zhong Xi Yi Jie He Xue Bao*, 4:358-362, 2006.

総説

- 0560C001 元雄良治: 全人的がん医療～腫瘍内科の最前線から～ 第6回 がん登録, 性差と医療, 3: 255-261, 2006.
- 0560C002 元雄良治: 慢性膵炎は膵癌の高危険群なのか?, 治療, 88: 1063-1065, 2006.
- 0560C003 元雄良治: 全人的がん医療～腫瘍内科の最前線から～ 第7回 がん告知, 性差と医療, 3: 335-341, 2006.
- 0560C004 元雄良治: 全人的がん医療～腫瘍内科の最前線から～ 第8回 緩和ケア, 性差と医療, 3: 459-464, 2006.

- 0560C005 元雄良治: 全人的がん医療～腫瘍内科の最前線から～ 第9回 EBMと診療ガイドライン, 性差と医療, 3: 565-571, 2006.
- 0560C006 元雄良治: 全人的がん医療～腫瘍内科の最前線から～ 第10回 診療・教育・研究, 性差と医療, 3: 683-687, 2006.
- 0560C007 元雄良治: 全人的がん医療～腫瘍内科の最前線から～ 第11回 がん医療における性差, 性差と医療, 3: 769-774, 2006.
- 0560C008 元雄良治: 女性医療と漢方医療:6. 女性の消化器疾患と漢方, 産婦治療, 92(Suppl.) 575-579, 2006.
- 0560C009 元雄良治, 津谷喜一郎: 伝統医学のグローバル診療ガイドラインは可能か?, 日東洋医誌, 57: 465-475, 2006.
- 0560C010 元雄良治: 全人的がん医療～腫瘍内科の最前線から～ 第12回(最終回) 全人的視点の意義, 性差と医療, 3: 869-872, 2006.
- 0560C011 元雄良治: 癌における性差:臨床腫瘍学における性差の配慮, 医のあゆみ, 219: 413-417, 2006.
- 0560C012 元雄良治: GSMとがん, 性差と医療, 3:1264, 2006.

症例報告

- 0560D001 山川淳一, 守屋純二, 日下一也, 伊藤 透, 元雄良治, 神田享勉: 冷感、異常知覚に牛車腎気丸が有効であった結節性多発性血管炎の1例, 日東洋医誌, 57:651-654, 2006.

その他

- 0560F001 元雄良治: 無症候性膵機能障害の治療, 日本医事新報, 4265:91-92, 2006.
- 0560F002 元雄良治: 書評:松崎 靖司, 宜保行雄 著「患者さんの質問に答える慢性肝疾患診療」南山堂 発行., 治療, 88: 1826-1826, 2006.

学会発表

国際学会(シンポジウム)

- 0560H001 Y.Motoo: How to develop an international clinical practice guideline for lung cancer, WHO Workshop on Guideline Development for Cancer, (Budapest, Hungary, '06.10).

国際学会(一般演題)

- 0560I001 Y.Motoo: Down-expression of TP53INP1 in human gastric cancer., American Society of Clinical Oncology-Symposium on Gastrointestinal Cancers (ASCO-GI), (San Francisco, CA, USA, '06.01).
- 0560I002 Y.Motoo, T.Shimasaki: Molecular mechanisms of anti-tumor effect of gemcitabine hydrochloride on human pancreatic cancer cells., The 28th World Congress of Internal Medicine, (Taipei, '06.11).

全国学会(シンポジウム)

- 0560K001 元雄良治: シンポジウム「東西医学融合による先端的癌治療増感研究」④がん治療における和漢薬の役割:がん治療における和漢薬の役割, 第12回癌治療増感研究会, (富山, '06.05).
- 0560K002 元雄良治: シンポジウム「漢方のEBMはどうあるべきか」 伝統医学のWHO診療ガイドライン作成は可能か?, 第57回日本東洋医学会学術総会, (大阪, '06.06).
- 0560K003 元雄良治, 島崎猛夫, 源 利成: パネルディスカッション「膵癌化学療法の前線」膵癌細胞に対する塩酸ゲムシタビンの抗腫瘍効果の分子機構, 第37回日本膵臓学会大会, (横浜, '06.06).
- 0560K004 (源 利成), 高橋 豊, 元雄良治, 川上和之: ワークショップ「分子標的治療の前線」新規がん標的酵素 GSK3 β の発現, 活性・機能解析と消化器がん制御への応用基盤, 第44回日本癌治療学会総会, (東京, '06.10).

0560K005 元雄良治: シンポジウム3「がんの緩和医療を考える. 2. がんの緩和ケアへの漢方の応用」, 第6回日本統合医療学会総会, (大府、愛知県, '06.12).

全国学会(一般演題)

0560L001 元雄良治, 中島日出夫, 木場崇剛: 金沢医科大学における外来化学療法部門の立ち上げについて, 第4回日本臨床腫瘍学会総会, (大阪, '06.03).

0560L002 島崎猛夫, 中島日出夫, 源 利成, 元雄良治: 膵癌細胞における塩酸ゲムシタピンによる新規アポトーシス関連分子の発現変化, 第65回日本癌学会学術総会, (横浜, '06.09).

0560L003 (麦 威), 宮下 勝吉, 島崎猛夫, 中島日出夫, 元雄良治, 川上和之, 源 利成: 消化器癌細胞におけるGSK3 β 活性の非放射性測定法による検出と機能解析, 第65回日本癌学会学術総会, (横浜, '06.09).

0560L004 高橋喜統, 木場崇剛, 山口加代子, 宮北香織, 山本康彦, 田中英雄, 宮東利恵, 丹羽 修, 西尾浩次, 北川さとみ, 紅谷由利子, 福武広美, 才田悦子, 井口晶晴, 梅 博久, 元雄良治: ビノレルビン投与後にアナフィラキシーショック症状を繰り返した1症例—がん専門薬剤師としての役割—, 第44回日本癌治療学会総会, (東京, '06.10), 日癌治, 41:868, 2006.

地方学会(特別講演)

0560M001 元雄良治: 患者中心の集学的がん治療, 日本消化器病学会北陸支部第35回市民公開講座, (能登町, '06.03).

0560M002 元雄良治: 外来がん化学療法と漢方, 平成17年度日本東洋医学会北陸支部春季講演会, (福井, '06.03).

0560M003 元雄良治: 垣根を越えたがん医療, 北國健康生きがい支援事業 金沢医科大学プログラム 第1回フォーラム「がんの集学的治療」, (金沢, '06.09).

0560M004 元雄良治: 消化器癌の外来化学療法, 第103回日本消化器病学会北陸支部例会教育講演会, (金沢, '06.11).

0560M005 元雄良治: がん医療への漢方の応用: 世界における漢方の現状も含めて, 第2回現代漢方講座, (広島, '06.12).

0610 健康管理センター

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	松田芳郎	消化器病学, 肝臓病学.
教授(併)	中川秀昭	疫学, 循環器疾患管理, 脳卒中登録システム, 出稼ぎ者の健康障害に関する社会医学的研究, 健康管理学, 産業保健, 地域保健.
教授(併)	安田幸雄	EBMに基づく健康管理
教授(併)	山田裕一	産業保健学, 循環器疾患・呼吸器疾患.
助教授(併)	石崎昌夫	産業保健学, 循環器疾患の疫学.
助教授(併)	三浦克之	循環器疾患の疫学と予防医学, 臨床疫学, 健康管理学, 産業保健学.
助教授(併)	西条旨子	慢性カドミウム中毒の疫学, 循環器疾患の疫学, 健康保健学.
助教授(併)	森河裕子	循環器疾患の疫学, 産業保健学, 健康保健学.
講師	中西由美子	健康保健学.
講師	早瀬 満	感染症学, 臨床細菌学.
学内講師	釘抜康明	血流動態.
助手	日下一也	研究領域を入力してください。
助手	藪野喜剰	画像診断.

研究のキーワード

stress, eating habit, health examination, screening, exercise, nutrient intake, life style, obesity

著書

- 0610A001 中川秀昭: 社会と健康、生活習慣の現状と対策、主要疾患の疫学と概念, 公衆衛生学(中川秀昭、城戸照彦編), 1-5,101-141,143-173, 光生館, 東京, 2006.
- 0610A002 中川秀昭: 環境保全と公害、医事・薬事関係法規, 公衆衛生マニュアル2006(柳川 洋、中村好一編著), 149-160,195-204, 南山堂, 東京, 2006.
- 0610A003 三浦克之, 由田克士, 門脇崇, 岡山明, 富山明子, 辻恵子: 血圧を下げる健康教育—教材を用いた実践的プログラム, (三浦克之、由田克士、門脇崇、岡山明、富山明子、辻恵子著), 1-171, 保健同人社, 東京, 2006.
- 0610A004 三浦克之: 行動科学、情報化社会におけるコミュニケーション, 公衆衛生学(中川秀昭、城戸照彦編著), 87-91,93-100, 光生館, 東京, 2006.
- 0610A005 三浦克之, 上原里程: 相関係数、ウィルコクソンの符号付順位和検定, 論文を正しく読み書くためのやさしい統計学(中村好一編), 57-62,143-148, 診断と治療社, 東京, 2006.

学術論文

原著

- 0610B001 (Y.Suwazono), E.Kobayashi, M.Uetani, K.Miura, Y.Morikawa, M.Ishizaki, T.Kido, H.Nakagawa, K.Nogawa: G-protein β 3 subunit gene variant (C825T) is unlikely to have a significant influence on serum total cholesterol level in Japanese workers, Clin. Exp. Hypertens., 28:47-56, 2006.

- 0610B002 (Y.Suwazono), E.Kobayashi, M.Uetani, K.Miura, Y.Morikawa, M.Ishizaki, T.Kido, H.Nakagawa, K.Nogawa: G-protein β 3 subunit polymorphism C1429T and low-density lipoprotein receptor-related protein 5 polymorphism A1330V are risk factors for hypercholesterolemia in Japanese males –a prospective study over 5 years, *Metab. Clin. Exp.*, 55:751–757, 2006.
- 0610B003 (Elliott.P), Stamler.J, Dyer.AR, Appel.L, Dennis.B, Kesteloot.H, H.Ueshima, A.Okayama, Chan.Q, Garside.DB, Zhou.B, for the INTERMAP Cooperative Reserch Group, H.Nakagawa, K.Miura: Association between protein intake and blood pressure: the INTERMAP study, *Arch. Intern. Med.*, 166:79–87, 2006.
- 0610B004 (M.Sakurai), K.Miura, T.Takamura, T.Ota, M.Ishizaki, Y.Morikawa, T.Kido, Y.Naruse, H.Nakagawa: Gender differences in the association between anthropometric indices of obesity and blood pressure in Japanese, *Hypertens. Res.*, 29:75–80, 2006.
- 0610B005 (S.Omote), T.Kido, M.Nishijo, H.Nakagawa, Y.Suwazono, E.Kobayashi, N.Nogawa: Urinary type I collagen cross-linked N-telopeptides in inhabitants 18Years after cessation of exposure to cadmium in Japan, *Bull. Environ. Contam. Toxicol.*, 76:187–94, 2006.
- 0610B006 H.Nakagawa, M.Nishijo, Y.Morikawa, K.Miura, K.Tawara, J.Kuriwaki, T.Kido, A.Ikawa, E.Kobayashi, K.Nogawa: Urinary cadmium and mortality among inhabitants of a cadmium-polluted area in Japan, *Environ Res*, 100:323–329, 2006.
- 0610B007 S.Matsui, M.Fu, M.Hayase, S.Katsuda, N.Yamaguchi, K.Teraoka, T.Kurihara, H.Murano, N.Takekoshi: Transfer of immune components from rabbit autoimmune cardiomyopathy into severe combined immunodeficiency (SCID) mice induces cardiomyopathic changes, *Autoimmunity*, 39:121–128., 2006.
- 0610B008 (Y.Suwazono), E.Kobayashi, M.Uetani, K.Miura, Y.Morikawa, M.Ishizaki, T.Kido, H.Nakagawa, K.Nogawa: Low-density lipoprotein receptor-related protein 5 variant A1330V is a determinant of blood pressure in Japanese males, *Life Sci.*, 78:2475–2479, 2006.
- 0610B009 F.Yu, T.Takahashi, J.Moriya, K.Kawaura, J.Yamakawa, K.Kusaka, T.Itoh, H.Sumino, S.Morimoto, T.Kanda: Angiotensin- II receptor antagonist alleviates non-alcoholic fatty liver in kky obese mice with type2 diabetes, *J. Int. Med. Res.*, 34:297–302, 2006.
- 0610B010 (M.Uetani), E.Kobayashi, Y.Suwazono, M.Nishijo, H.Nakagawa, T.Kido, K.Nogawa: Smoking does not influence cadmium concentrations in blood and urine in relatively high levels of environmental cadmiun areas in Japan, *Biol Trace Elem Res*, 110:107–118, 2006.
- 0610B011 (Y.Suwazono), E.Kobayashi, M.Uetani, K.Miura, Y.Morikawa, M.Ishizaki, T.Kido, H.Nakagawa, K.Nogawa: G-protein β 3 subunit gene variant is unlikely to have a significant influence on serum uric acid level in Japanese workers, *Tohoku J. Exp. Med.*, 209:149–157, 2006.
- 0610B012 K.Miura, H.Nakagawa, H.Ueshima, A.Okayama, S.Saitoh, JD.Curb, BL.Rodriguez, K.Sakata, N.Okuda, K.Yoshita, J.Stamler, INTERMAP and INTERLIPID Research Groups: Dietary factors related to higher plasma fibrinogen levels of Japanese-amerians in hawaii compared with Japanerse in Japan, *Arterioscler. Thromb. Vasc. Biol.*, 26:1674–1679, 2006.
- 0610B013 (K.Wada), T.Satoh, M.Tsunoda, Y.Aizawa, and the Japan Work Stress and Health Cohort Study Group, M.Ishizaki: Associations of health behaviors on depressive symptoms among employed men in Japan, *Ind Health*, 44:486–492, 2006.
- 0610B014 S.Matsui, L.Larsson, M.Hayase, S.Katsuda, K.Teraoka, T.Kurihara, H.Murano, K.Nisikawa, M.Fu: Specific removal of β 1-adrenoceptor autoantibodies by immunoabsorption in rabbits with autoimmune cardiomyopathy improved cardiac structure and function, *J. Mol. Cell. Cardiol.*, 41:78–85, 2006.
- 0610B015 M.Nishijo, Y.Morikawa, H.Nakagawa, K.Tawara, K.Miura, T.Kido, A.Ikawa, E.Kobayashi, K.Nogawa: Causes of death and renal tubular dysfunction in residents exposed to cadmium in the environment, *Occup Environ Med*, 63:545–550, 2006.
- 0610B016 (E.Kobayashi), Y.Suwazono, M.Uetani, T.Inaba, M.Oishi, T.Kido, M.Nishijo, H.Nakagawa, K.Nogawa: Estimation of benchmark dose for renal dysfunction in a cadmium non-polluted area in Japan, *J. Appl. Toxicol.*, 26:351–355, 2006.

- 0610B017 (M.Uetani), E.Kobayashi, Y.Suwazono, R.Honda, M.Nishijo, H.Nakagawa, T.Kido, K.Nogawa: Tissue cadmium (Cd) concentrations of people living in a Cd polluted area, Japan, *Biometals*, 19:521-525, 2006.
- 0610B018 (Y.Suwazono), E.Kobayashi, M.Uetani, K.Miura, Y.Morikawa, M.Ishizaki, T.Kido, H.Nakagawa, K.Nogawa: G-protein β 3 subunit variant C825T is a risk factor for hypertension in Japanese females –a prospective cohort study over 5 years, *Ann. Hum. Genet.*, 70:767-777, 2006.
- 0610B019 M.Ishizaki, N.Kawakami, R.Honda, H.Nakagawa, Y.Morikawa, Y.Yamada, The Japan Work Stress and Health Cohort Study Group: Psychosocial work characteristics and sickness absence in Japanese employees, *Int. Arch. Occup. Environ. Health.*, 79:640-646, 2006.
- 0610B020 (Y.Suwazono), E.Kobayashi, M.Uetani, K.Miura, Y.Morikawa, M.Ishizaki, T.Kido, H.Nakagawa, K.Nogawa: Low-density lipoprotein receptor-related protein 5 variant Q89R is associated with hypertension in Japanese females, *Blood Press.*, 15:80-87, 2006.
- 0610B021 (E.Kobayashi), Y.Suwazono, M.Uetani, T.Kido, M.Nishijo, H.Nakagawa, K.Nogawa: Tolerable level of lifetime cadmium intake estimated as a benchmark dose low, based on excretion of β_2 -microglobulin in the cadmium-polluted regions of the Kakehashi River Basin, Japan, *Bull. Environ. Contam. Toxicol.*, 76:8-15, 2006.
- 0610B022 (E.Kobayashi), Y.Suwazono, M.Uetani, T.Inaba, M.Oishi, T.Kido, M.Nishijo, H.Nakagawa, K.Nogawa: Estimation of benchmark dose as the threshold levels of urinary cadmium, based on excretion of total protein, β_2 -microglobulin, and *N*-acetyl- β -D-glucosaminidase in cadmium nonpolluted regions in Japan, *Environ Res*, 101:401-406, 2006.
- 0610B023 (Y.Suwazono), E.Kobayashi, M.Uetani, K.Miura, Y.Morikawa, M.Ishizaki, T.Kido, H.Nakagawa, K.Nogawa: The -1438A/G polymorphism in the 5-hydroxytryptamine receptor 2A gene is related to hyperuricemia, increased γ -glutamyl transpeptidase and decreased high-density lipoprotein cholesterol level in the Japanese population: a prospective cohort study over 5 years, *Int. J. Mol. Med.*, 17:77-82, 2006.
- 0610B024 Y.Yamada, T.Imai, M.Ishizaki, R.Honda: ALDH2 and CYP2E1 genotypes, urinary acetaldehyde excretion and the health consequences in moderate alcohol consumers, *J. Hum. Genet.*, 51:104-111, 2006.
- 0610B025 (T.Miyamoto), E.Kobayashi, Y.Suwazono, M.Uetani, M.Nishijo, K.Miura, H.Nakagawa, K.Nogawa: Changes in urinary excretions of cadmium, copper, and zinc in Japanese workers., *Arch. Environ. Occup. Health.*, 61:251-222, 2006.
- 0610B026 中島素子, 三浦克之, 酒井貴子, 番匠真理子, 森河裕子, 西条旨子, 中西由美子, 中川秀昭: 小学生高学年の喫煙に対する意識と喫煙防止教室の効果, *北陸公衛会誌*, 32:73-78, 2006.
- 0610B027 三浦克之, 茗荷谷弘子, 角谷佳江, 林 真紀, 本谷雅美, 葛巻美紀, 米田みちる, 三井外喜和, 西条旨子, 森河裕子, 中西由美子, 中島素子, 中川秀昭: 血圧低下のための個別健康支援プログラムの効果に関する非無作為化比較試験 –石川県小松市における国保ヘルスアップモデル事業–, *日公衛誌*, 53:533-542, 2006.

総説

- 0610C001 F Yu, T.Takahashi, J.Moriya, K.Kawaura, J.Yamakawa, K.Kusaka, T.Itoh, S.Morimoto, N.Yamaguchi, T.Kanda: Traditional chinese medicine and kampo: a review from the distant past for the future, *J. Int. Med. Res.*, 34:231-239, 2006.
- 0610C002 (S.Satarug), M.Nishijo, JM.Lasker, RJ.Edwards, MR.Moore: Kidney dysfunction and hypertension:role for cadmium,P450 and heme oxygenases?, *Tohoku J. Exp. Med.*, 208:179-202, 2006.
- 0610C003 中川秀昭, 三浦克之: 石川県小松市国保ヘルスアップモデル事業における健康支援プログラム, *北海道公衛誌*, 19:5-8, 2006.
- 0610C004 伊藤 透, 日下一也, 川浦 健: 胃・十二指腸潰瘍の出血に対する内視鏡的止血, *Medicina*, 43:1284-1287, 2006.
- 0610C005 三浦克之, 中川秀昭: 小児肥満と成人肥満の関係は, *小児科*, 38:1535-1538, 2006.

症例報告

- 0610D001 K.Kusaka, T.Itoh, K.Kawaura, J.Moriya, J.Yamakawa, T.Takahashi, M.Oguchi, H.Tonami, I.Yamamoto, T.Kanda: Advanced oesophageal carcinoma in an 84-year-old treated with chemoradiotherapy, J. Int. Med. Res., 34:437-440, 2006.
- 0610D002 山川淳一, 守屋純二, 日下一也, 伊藤 透, 元雄良治, 神田享勉: 冷感、異常知覚に牛車腎気丸が有効であった結節性多発性血管炎の1例, 日東洋医誌, 57:651-654, 2006.

その他

- 0610F001 (城戸照彦), 長沼理恵, 丸銭笑子, 西条旨子, 中川秀昭, 俵 健二, H.Tran Man h, D.Pung Tri, T.Nguyen Dinh: ベトナムにおけるダイオキシン類環境汚染 30 年後の生態影響に関する疫学的研究(研究課題番号:14406011) 研究代表者城戸照彦ベトナムにおけるダイオキシンの健康影響に関する疫学研究平成 11 年度~15 年度私立大学 学術研究高度化推進事業(ハイテク・リサーチ・センター) 研究成果報告書(2004 年 3 月), 平成 14 年度~平成 16 年度科学研究補助金基盤研究(B)(2) 研究成果報告書, 205-219, 2006.
- 0610F002 中川秀昭, 三浦克之, 森河裕子, 米山智子, 曾山善之, 石崎昌夫, 成瀬優知, 城戸照彦: 職業・生活習慣要因と長期循環器疾患発症に関する大規模職域コホート研究—各種脂肪酸摂取量と高感度 CRP との関連, Japan arteriosclerosis prevention fund (JAPF) 公益信託日本動脈硬化予防研究基金平成 14 年度研究報告集, 30-31, 2006.
- 0610F003 アリ・ナセルモアッデリ, 中川秀昭: 働き盛りの農村住民、都市住民、大企業勤務者男性の循環器疾患発症リスクとそれを規定する生活習慣要因、ヘルスプロモーションサービスに関する比較研究, 平成 17 年度厚生労働科学研究費補助金健康科学総合研究推進事業研究報告集, 79-88, 2006.
- 0610F004 三浦克之, 中川秀昭, 川島ひろ子, 塚田久恵, 菊地修一, 相木直美, 石原雅子, 丸銭笑子, 米山智子, アリ・ナセルモアッデリ: 石川県における出生から成人に至る長期追跡研究, 平成 17 年度厚生労働科学研究費補助金・子ども家庭総合研究事業・若い女性の食生活はこのままで良いのか? 次世代の健康を考慮に入れた栄養学・予防医学的検討報告書(主任研究者吉池信男), 11-25, 2006.
- 0610F005 中川秀昭, 三浦克之, アリ・ナセルモアッデリ, 曾山善之, 森河裕子, 松森 昭, 北島 顕, 稲葉 裕: わが国の拡張型心筋症の予後と予後要因—全国疫学調査 5 年後の予後調査より—, 厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業. 特定疾患の疫学に関する研究平成 17 年度総括・分担研究報告書(主任研究者永井正規), 87-96, 2006.
- 0610F006 中川秀昭, 三浦克之: 富山職域コホートおよび小矢部コホートの概要、成果と今後の計画, 厚生労働科学研究費補助金健康科学総合研究事業「疾病サービスに係わるエビデンス構築のための大規模コホート共同研究」平成 17 年度総括・分担研究報告書, 233-254, 2006.
- 0610F007 中川秀昭, 三浦克之, 岡村智教, 喜多義邦, 上島弘嗣, 杉原秀樹, 中村保幸, 笠置文善: 農村部住民、都市部勤務者および地方勤務者の健康状態の比較, 厚生労働科学研究費補助金健康科学総合研究事業「働き盛りの農村住民、都市住民、大企業勤務者男性の循環器疾患発症リスクとそれを規定する生活習慣要因、ヘルスプロモーションサービスに関する比較研究」, 84-101, 2006.
- 0610F008 三浦克之, 中川秀昭, 岡村智教, 上島弘嗣: 地方勤務者集団における循環器疾患危険因子と健康管理状況の実態, 厚生労働科学研究費補助金健康科学総合研究事業「働き盛りの農村住民、都市住民、大企業勤務者男性の循環器疾患発症リスクとそれを規定する生活習慣要因、ヘルスプロモーションサービスに関する比較研究」, 17-30, 2006.
- 0610F009 中川秀昭, 三浦克之, アリ・ナセルモアッデリ, 曾山善之, 森河裕子, 松森 昭, 北島 顕, 稲葉 裕: わが国の肥大型心筋症の予後と予後要因—全国疫学調査 5 年後の予後調査より—, 厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業. 特定疾患の疫学に関する研究平成 17 年度総括・分担研究報告書(主任研究者永井正規), 77-86, 2006.
- 0610F010 (岡村智教), 岡山 明, 中川秀昭: 精度管理, 厚生労働科学研究費補助金健康科学総合研究事業「働き盛りの農村住民、都市住民、大企業勤務者男性の循環器疾患発症リスクとそれを規定する生活習慣要因、ヘルスプロモーションサービスに関する比較研究」, 7-9, 2006.
- 0610F011 三浦克之, 中川秀昭, 岡村智教, 上島弘嗣: 地方勤務者集団における循環器疾患危険因子と健康管理状況の実態, 厚生労働科学研究費補助金健康科学総合研究事業「働き盛りの農村住民、都市住民、大企業勤務者男性の循環器疾患発症リスクとそれを規定する生活習慣要因、ヘルスプロモーションサービスに関する比較研究」, 63-83, 2006.

- 0610F012 中川秀昭, 三浦克之, 岡村智教, 喜多義邦, 上島弘嗣, 杉原秀樹, 中村保幸, 笠置文善: 農村部住民、都市部勤務者及び地方勤務者の健康状態の比較, 厚生労働科学研究費補助金健康科学総合研究事業「働き盛りの農村住民、都市住民、大企業勤務者男性の循環器疾患発症リスクとそれを規定する生活習慣要因、ヘルスプロモーションサービスに関する比較研究」, 31-48, 2006.
- 0610F013 高瀬悦子, 北美紀子, 柿沼宏明, 高橋弘昭, 田辺光子, 福村幸恵: 金沢医科大学病院・遺伝外来における「ダウン症の赤ちゃん体操教室」, 小児保健いしかわ, 18:26-30, 2006.
- 0610F014 森河裕子, 三浦克之, 西条旨子, 中川秀昭, 中西由美子: 夜勤・交代勤務の耐糖能に及ぼす影響－血糖日内変動とインスリン感受性の検討－課題研究番号 16590520 研究代表者森河裕子, 平成 16 年～平成 17 年度科学研究補助金基盤研究(C)研究成果報告書, 1-20, 2006.

学会発表

国際学会(一般演題)

- 0610I001 K.Miura, H.Nakagawa, H.Ueshima, A.Okayama, S.Saitoh, J.D.Curb, B.Rodriguez, K.Sakata, N.Okuda, K.Yoshita, J.Stamler: Dietary factors related to the plasma fibrinogen difference between Japanese in Japan and Japanese-Americans in Hawaii: the INTERLIPID Study, 46th Annual Conference on Cardiovascular Disease Epidemiology and Prevention, American Heart Association, (Phoenix, '06.03).
- 0610I002 (K.Yoshita), K.Miura, N.Okuda, A.Okayama, S.Saitoh, H.Nakagawa, K.Sakata, S.Archer, P.Elliott, J.Stamler, H.Ueshima, for the INTERMAP Research Group: Effects of dietary supplement use on average total micronutrient intake in middle-aged Japanese: the INTERMAP Study, 46th Annual Conference on Cardiovascular Disease Epidemiology and Prevention, American Heart Association, (Phoenix, '06.03).
- 0610I003 S.Yoneyama, K.Miura, S.Sasaki, S.Yoshita, M.Morikawa, Y.Soyama, M.Ishizaki, T.Kido, Y.Naruse, H.Nakagawa: Relationship of dietary intake of fatty acids to serum C-reactive protein in Japanese, 14th International Symposium on Atherosclerosis, (Rome, '06.06), Atherosclerosis, 7:290, 2006.
- 0610I004 M.Nishijo, H.Nakagawa, R.Honda: A trial for a global standard health management for Cd pollution, Health risk management for environment and labour, (Tokyo, '06.06), URMPM special conference, 52, 2006.
- 0610I005 M.Ishizaki, Y.Morikawa, H.Nakagawa, R.Honda, N.Kawakami, T.Haratani, F.Kobayashi, S.Arai: Relationship between change of job demand/control and absence from work, 28th International Congress on Occupational Health, (Milan, '06.06), Book of Abstracts, 292, 2006.
- 0610I006 (N.Kawakami), T.Haratani, F.Kobayashi, M.Ishizaki, T.Hayashi, O.Fujita, Y.Aizawa, S.Miyazaki, H.Hiro, T.Masumoto, S.Hashimoto, S.Arai: Job Insecurity and increased risk of stroke in Japanese men: a prospective finding from the jstress study, 28th International Congress on Occupational Health, (Milan, '06.06), Book of Abstracts, 41, 2006.
- 0610I007 M.Nishijo, H.Nakagawa, R.Naganuma, K.Tawara, T.Kido, H.Suzuki: An epidemiological study on health effects by dioxin in vietnam;comparison of contrast acuity between inhabitants of herbicide sprayed and non-sprayed areas, 26th International sumposium on halogenated persistent organic pollutants, (Oslo, '06.08), 26th International sumposium on halogenated persistent organic pollutants, 2006.
- 0610I008 M.Nishijo, H.Nakagawa, Y.Morikawa, K.Tawara, J.Kuriwaki, E.Hori, H.Nishijo: Effect of 2,3,7,8-thtrachlorodibenzo-p-dioxin exposure during pregnancy on the neurodevelopment of rat off-springs, 26th International sumposium on halogenated persistent organic pollutants, (Oslo, '06.08), 26th International sumposium on halogenated persistent organic pollutants, 2006.
- 0610I009 M.Nishijo, H.Nakagawa, K.Tawara, T.Kido, R.Naganuma: Areal differences of concentration levels of polychlorinated debenzo-p-dioxins and dibenzofurans in human breast milk from Vietnam and Japan, 26th International sumposium on halogenated persistent organic pollutants, (Oslo, '06.08), 26th International sumposium on halogenated persistent organic pollutants, 2006.
- 0610I010 K.Miura, H.Nakagawa, T.Kushiro, A.Takahashi, M.Nishinaga, H.Soejima, M.Taguri, R.Matsukawa, A.Harada, Y.Ohashi, H.Ueshima, for the JALS Group.: Comparison of four blood pressure indexes in predicting stroke and myocardial infarction: a meta-analysis of 15 cohort studies in Japan, 21th Scientific Meeting of the International Society of Hypertension, (Fukuoka, '06.10), J Hypertens, 24(suppl 6):S84, 2006.

0610I011 (Q.Chan), J.Stamler, K.Miura, B.Zhou, P.Elliott: Relation of type, pattern of alcohol intake to blood pressure: the INTERMAP Study, 21th Scientific Meeting of the International Society of Hypertension, (Fukuoka, '06.10), J Hypertens, 24(suppl 6):S57, 2006.

全国学会(一般演題)

- 0610L001 米山智子, 三浦克之, 由田克士, 佐々木敏, 森河裕子, 曾山善之, 石崎昌夫, 成瀬優知, 城戸照彦, 中川秀昭: 日本人女性の食事パターンと血清高感度 CRP, 第 16 回日本疫学会総会, (名古屋, '06.01), 第 16 回日本疫学会学術総会講演集, 16:173, 2006.
- 0610L002 K.Miura, H.Nakagawa, A.Matsumori: Five-year survival rates and prognostic factors of hypertrophic cardiomyopathy in Japan: results from a nationwide study., 第 70 回日本循環器学会総会, (名古屋, '06.03), Cir J, 70(suppl.):139, 2006.
- 0610L003 H.Nakagawa, K.Miura, A.Matsumori: Five-year survival rates and prognostic factors of dilated cardiomyopathy in Japan: results from a nationwide study., 第 70 回日本循環器学会総会, (名古屋, '06.03), Cir J, 70(suppl.):138, 2006.
- 0610L004 中川秀昭, 西条旨子, 俵 健二, 森河裕子, 三浦克之, 城戸照彦, 伊川あけみ, 小林悦子, 能川浩二: カドミウム汚染地域住民における近位尿細管障害の死因別死亡率の検討—20 年間の追跡研究—, 第 76 回日本衛生学会総会, (宇部, '06.03), 日本衛生学雑誌, 61:255, 2006.
- 0610L005 (櫻井 勝), 三浦克之, 石崎昌夫, 森河裕子, 中川秀昭, 篁 俊成: 加齢と性差がもたらすメタボリックシンドローム診断のピットフォール, 第 16 回日本内分泌学会臨床内分泌代謝 Update, (金沢, '06.03).
- 0610L006 西条旨子, 中川秀昭, 俵 健二, 森河裕子, 三浦克之, 本多隆文: タイ王国カドミウム汚染地域住民における近位尿細管障害の検討, 第 76 回日本衛生学会総会, (宇部, '06.03), 日本衛生学雑誌, 61:298, 2006.
- 0610L007 西条旨子, 中川秀昭, 俵 健二, 長沼理恵, 城戸照彦, 鈴木寛之: ベトナムにおけるダイオキシン類による健康影響に関する疫学研究—枯葉剤散布地区・対象地区住民の母乳中ダイオキシン類濃度の比較から見たダイオキシン暴露の長期的変化—, 第 76 回日本衛生学会総会, (宇部, '06.03), 日本衛生学雑誌, 61:290, 2006.
- 0610L008 (高村昭輝), 河野 晃, 柿沼宏明, 高瀬悦子, 朝本明弘: ダウン症候群—インターネット子育て支援システムの構築と多施設共同の取り組み—, 第 109 回日本小児科学会学術集会, (金沢, '06.04), 日本小児科学会雑誌, 110:274, 2006.
- 0610L009 的場宗孝, 近藤 環, 藪野喜剰, 横田 啓, 東光太郎, 利波久雄: 造影剤生食フラッシュによる経静脈性3D—CT portography の画質改善に関する検討, 第 65 回日本医学放射線学会学術集会, (横浜, '06.04).
- 0610L010 太田清隆, 大口 学, 玉村裕保, 藪野喜剰, 的場宗孝, 東光太郎, 利波久雄: 切除不能の非小細胞肺癌の放射線動注化学療法と放射線全身化学療法の長期予後の検討, 第 65 回日本医学放射線学会学術集会, (横浜, '06.04).
- 0610L011 (曾山善之), 三浦克之, 森河裕子, 石崎昌夫, 城戸照彦, 成瀬優知, 中川秀昭: 海外派遣労働者に対する歯科的に対応した 3 症例, 第 79 回日本産業衛生学会総会, (仙台, '06.05), 産業衛生学雑誌, 48(臨増):615, 2006.
- 0610L012 森河裕子, 三浦克之, 曾山善之, 中川秀昭, 石崎昌夫, 任田和子, 永山栄美, 東山正子, 城戸照彦, 成瀬優知: 三交代勤務者の血糖・脂質関連項目の週間変動, 第 79 回日本産業衛生学会総会, (仙台, '06.05), 産業衛生学雑誌, 48(臨増):560, 2006.
- 0610L013 (櫻井 勝), 三浦克之, 篁 俊成, 石崎昌夫, 森河裕子, 城戸照彦, 成瀬優知, 中川秀昭: 日本人の糖尿病発症を予知する身体計測の指標, 第 49 回日本糖尿病学会総会, (東京, '06.05), 糖尿病, 49(suppl):s82, 2006.
- 0610L014 (山田美紀), 鈴木寛之, 織田初江, 城戸照彦, 三浦克之, 森河裕子, 曾山善之, 中川秀昭, 石崎昌夫, 成瀬優知, 東山正子, 永山栄美: 一金属製品製造業における喫煙対策—第 1 報 分煙対策の推移—健康増進法施行前後の比較—, 第 79 回日本産業衛生学会, (仙台, '06.05), 産業衛生学雑誌, 48(臨増):778, 2006.
- 0610L015 (鈴木寛之), 山田美紀, 織田初江, 城戸照彦, 三浦克之, 森河裕子, 曾山善之, 中川秀昭, 石崎昌夫, 成瀬優知, 東山正子, 永山栄美: 一金属製品製造業における喫煙対策—第 2 報 喫煙者の動向—, 第 79 回日本産業衛生学会, (仙台, '06.05), 産業衛生学雑誌, 48(臨増):779, 2006.

- 0610L016 (東山正子), 永山栄美, 城戸照彦, 森河裕子, 三浦克之, 曾山善之, 中川秀昭, 石崎昌夫, 成瀬優知: 一金属製品製造業における喫煙対策 第3報「チャレンジ禁煙」参加者の追跡調査, 第79回日本産業衛生学会, (仙台, '06.05), 産業衛生学雑誌, 48(臨増):780, 2006.
- 0610L017 石崎昌夫, 本多隆文, 中川秀昭, 森河裕子, 三浦克之, 城戸照彦, 成瀬優知, 山田裕一, 川上憲人, 原谷隆史, 小林章雄, 荒記俊一: 職業性ストレスとBIM・ウエスト変化, 第79回日本産業衛生学会, (仙台, '06.05), 産業衛生学雑誌, 48(臨増):857, 2006.
- 0610L018 (下野綾子), 川上憲人, 堤 明純, 廣川空美, 小林文雄, 原谷隆史, 石崎昌夫, 林 剛司, 藤田 定, 宮崎彰吾, 廣 尚典, 榎本 武, 相澤好治, 橋本修二, 荒記俊一: 女性は職場の対人関係に影響を受けやすいか?: 職場の対人関係と抑うつとの関連性の男女差の検討, 第79回日本産業衛生学会, (仙台, '06.05), 産業衛生学雑誌, 48(臨増):684, 2006.
- 0610L019 (川上憲人), 堤 明純, 小林章雄, 原谷隆史, 石崎昌夫, 林 剛司, 藤田 定, 宮崎彰吾, 廣 尚典, 榎本 武, 相澤好治, 橋本修二, 荒記俊一: 男性労働者における職場の対人関係と疾病休業のリスク: 職業性ストレスと健康コホート研究(JSTRESS)による前向き調査結果, 第79回日本産業衛生学会, (仙台, '06.05), 産業衛生学雑誌, 48(臨増):663, 2006.
- 0610L020 (今井常彦), 山田裕一, 武田秀勝, 大本美彌子: 飲酒の新しいバイオマーカーについて, 第79回日本産業衛生学会, (仙台, '06.05), 産業衛生学雑誌, 48(臨増):490, 2006.
- 0610L021 伊藤 透, 日下一也, 高島茂樹: SM1 胃癌の治療のストラテジー—SM 胃癌外科切除例と SM 胃癌粘膜切除例の検討から, 第71回日本消化器内視鏡学会総会, (東京, '06.05), Gastroenterological Endoscopy, 48:768, 2006.
- 0610L022 日下一也: 優しく安全かつ効率的な3点固定を用いた経内視鏡的胃ろう造設術, 第71回日本消化器内視鏡学会総会, (東京, '06.05), Gastroenterological Endoscopy, 48:799, 2006.
- 0610L023 柿沼宏明, 高瀬悦子, 尾崎 守, 北 美紀子, 早稲田智夫: 染色体異常の出生前診断における産科医との連携, 第30回日本遺伝カウンセリング学会, (大阪, '06.05), 日本遺伝カウンセリング学会誌, 27:60, 2006.
- 0610L024 登坂由香, 山田裕一: ある電子部品工場技術職の残業時間と疲労蓄積症状, 第47回日本社会医学学会総会, (徳島, '06.07), 社会医学研究特別号, 35, 2006.
- 0610L025 (柳田昌彦), 三浦克之, 藤枝賢晴, 木下藤寿, 中山健夫, 内藤真理子, 田中太一郎, 岡村智教, 内藤義彦, 中川秀昭, 上島弘嗣: 青壮年者を対象とした生活習慣病予防のための長期介入研究(第23報)—身体活動状況における4間の推移—, 第65回日本公衆衛生学会総会, (富山, '06.10), 日本公衆衛生雑誌, 53:346, 2006.
- 0610L026 (板井一好), 岡山 明, 大澤正樹, 丹野高三, 小野田敏行, 坂田清美, 上島弘嗣, 中川秀昭, 齊藤重幸, 三浦克之, 由田克士: 日本人成人の24時間尿中フッ素排泄量について, 第65回日本公衆衛生学会総会, (富山, '06.10), 日本公衆衛生雑誌, 53:1025, 2006.
- 0610L027 西条旨子, 本多隆文, S.Wittaya, T.Wimonrat, R.Werawan, P.Chantana, 中川秀昭: タイ王国カドミウム汚染地域住民におけるCd暴露と腎尿細管障害の検討, 第65回日本公衆衛生学会, (富山, '06.10), 日本公衆衛生雑誌, 53:1021, 2006.
- 0610L028 M.Nishijo, Wimonrat.Teyakasem, Werawan.Ruangyuttikarn, Wittaya.Swaddi, Soisungwan.Satarug: Early Warning makers for Cd-inducedRenal Dysfunction in Thai Residents, 第65回日本公衆衛生学会, (富山, '06.10), 日本公衆衛生学雑誌, 53:1021, 2006.
- 0610L029 (佐々木恵), 北岡(東口)和代, 森河裕子, 中川秀昭: General Coping Questionnaire (GCQ) 特性版の看護師への適用, 第65回日本公衆衛生学会総会, (富山, '06.10), 日本公衆衛生雑誌, 53:998, 2006.

地方学会(シンポジウム)

- 0610N001 三浦克之: メタボリックシンドローム—疫学と診断基準—, 第18回日本体力医学会北陸地方会大会, (小松, '06.05).
- 0610N002 (東山正子), 三浦克之, 森河裕子, 中川秀昭: 企業における生活習慣病予防への取り組み, 第34回北陸公衆衛生学会, (金沢, '06.11), 北陸公衆衛生学会誌, 33(特集号), 2006.
- 0610N003 (前田理子), 本 弘美, 宮本裕子, 森河裕子: 糖尿病予防のための生活習慣改善支援の成果, 第34回北陸公衆衛生学会, (金沢, '06.11), 北陸公衆衛生学会誌, 33(特集号), 2006.

地方学会(一般演題)

- 0610O001 近藤 環, 高橋直樹, 谷口 充, 釘抜康明, 横田 啓, 東 光太郎, 利波久雄, 牧野田知, 野島孝之, 本保喜康, 大下陸郎: 子宮内膜間質肉腫の2例, 日本医学放射線学会第139回中部地方会, (愛知, '06.02).
- 0610O002 太田清隆, 藪野喜利, 久賀元兆, 西川高広, 的場宗孝, 東光太郎, 利波久雄, 高島茂樹, 野島孝之: 後腹膜腔に発生した ancient schwannoma の一例, 日本医学放射線学会第139回中部地方会, (名古屋, '06.02).
- 0610O003 川原 弘, 早瀬 満: 当院における刺傷事故の現況, 第49回日本感染症学会中日本地方総会, (金沢, '06.10).

その他(一般演題)

- 0610R001 高橋 孝: 総合診療における感染症へのアプローチ, 第4回北陸感染症研究会, (金沢, '06.03).
- 0610R002 高橋 孝, 早瀬 満, 山口宣夫: ブルセラ菌抗原誘発疲労マウスにおけるビール酵母エキスの有効性, 第49回日本感染症学会中日本地方会, (金沢, '06.10).
- 0610R003 高瀬悦子, 柿沼宏明: 金沢医科大学病院21世紀集学的医療センター遺伝子医療センター開設後1年間の経過, 第27回北陸先天異常研究会学術集会, (内灘, '06.11).
- 0610R004 尾崎 守, 北美紀子, 高瀬悦子, 柿沼宏明: 常染色体サブテロメア領域を標的とするBACクローンによるFISH法プローブの作成, 第27回 北陸先天異常研究会学術集会, (内灘, '06.11).

0620 病院病理部

スタッフ

職名	氏名	研究領域
助手(併)	黒瀬 望	人体病理学, 細胞病理学.
助手(併)	木下英理子	人体病理学, 細胞病理学, 分子病理学.

研究のキーワード

surgical pathology, cytopathology, molecular pathology, ultrastructural pathology, general pathology, clinical pathology, diagnosis, histochemistry, immunostaining, PCR, in situ hybridization

学術論文

症例報告

- 0620D001 佐藤勝明, 竹中美千穂, 中野万里子, 寺内利恵, 上田善道, 勝田省吾: 細気管支肺胞上皮癌(粘液産生性・非粘液産生性混合型)の1例, 日臨細胞会誌, 45:103-105, 2006.

学会発表

全国学会(一般演題)

- 0620L001 木下英理子, 黒瀬 望, 梶 幸子, 野島孝之, 小西二三男: 胆管粘液嚢胞性腺癌の1例, 第95回日本病理学会総会, (東京, '06.04), 日本病理学会会誌, 95:365, 2006.
- 0620L002 大兼政良育, 寺内利恵, 梶 幸子, 木下英理子, 黒瀬 望, 野島孝之: 肉腫型悪性中皮腫の電顕観察,, 医学生物学電子顕微鏡技術学会, (浜松, '06.05), 第22回学術講演会および総会プログラム・予稿集, 61, 2006.
- 0620L003 黒瀬 望, 大兼政良育, 寺内利恵, 梶 幸子, 木下英理子, 野島孝之: 乳児筋線維腫の電顕的観察, 医学生物学電子顕微鏡技術学会, (浜松, '06.05), 第22回学術講演会および総会プログラム・予稿集, 61, 2006.
- 0620L004 木下英理子, 山下 学, 梶 幸子, 黒瀬 望, 野島孝之: 腺癌との鑑別に苦慮した単相上皮型滑膜肉腫の1例, 第39回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会, (札幌, '06.07), 日整会誌, 80:s776, 2006.
- 0620L005 梶 幸子, 竹上 勉, 尾崎 守, 木下英理子, 山下 学, 大倉永也, 長谷川匡, 野島孝之: FISH法を用いた骨外性粘液型軟骨肉腫における融合遺伝子の検討と発癌機構の解析, 第65回日本癌学会学術総会, (横浜, '06.09), 第65回日本癌学会学術総会プログラム, 355, 2006.
- 0620L006 中野万里子, 竹中美千穂, 寺内利恵, 山下 学, 朝倉善史, 黒瀬 望, 野島孝之: 子宮内腔に巨大な嚢胞を形成した子宮内膜間質結節の一例, 第45回日本臨床細胞学会秋期大会, (東京, '06.11), 日臨細胞誌, 45(補2):516, 2006.

地方学会(一般演題)

- 0620O001 朝倉善史, 竹中美千穂, 寺内利恵, 山下 学, 中野万里子, 黒瀬 望, 野島孝之, 佐藤勝明, 下出祐造: 唾液腺導管癌の1例, 第22回日本臨床細胞学会 石川県支部学術集会, (金沢, '06.02).
- 0620O002 寺内利恵, 朝倉善史, 中野万里子, 佐藤勝明, 上田善道, 黒瀬 望, 野島孝之: 肺多形癌の2例, 第4回日本細胞診断学推進協会細胞検査士会石川県支部総会, (金沢, '06.04).
- 0620O003 近沢逸平, 宮澤克人, 田中達朗, 鈴木孝治, 黒瀬 望, 野島孝之: 水腎症を伴った後腹膜神経鞘腫の一例, 第412回日本泌尿器科学会北陸地方会, (金沢, '06.05).

- 0620O004 黒瀬 望, 梶 幸子, 木下英理子, 野島孝之: 脾 サルコイドーシスの一例, 日本病理学会中部支部標本交見会, (津, '06.07).
- 0620O005 (伏屋芳紀), 梶 幸子, 木下英理子, 黒瀬 望, 小西二三男: 巨大卵巣甲状腺から発生した濾胞癌の一例, 日本病理学会中部支部標本交見会, (津, '06.07).
- 0620O006 木下英理子, 梶 幸子, 黒瀬 望, 野島孝之: 肺の指状嵌入細胞腫の一例, 日本病理学会中部支部標本交見会, (津, '06.07).
- 0620O007 (伏屋芳紀), 黒瀬 望, 梶 幸子, 木下英理子, 野島孝之, 小西二三男: Epithelioid angiomylipoma の一例, 日本病理学会中部支部標本交見会, (津, '06.07).
- 0620O008 (寺畑新太郎), 黒瀬 望, 野島孝之, 小西二三男: 悪性血管外皮腫の一例, 日本病理学会中部支部標本交見会, (津, '06.07).
- 0620O009 梶 幸子, 木下英理子, 黒瀬 望, 野島孝之: 低血糖発作を伴った悪性弧在性線維性腫瘍, 第 18 回北陸病理集談会, (金沢, '06.10), 2006.
- 0620O010 木下英理子, 梶 幸子, 黒瀬 望, 野島孝之, 小西二三男: Merkel 細胞癌, 第 18 回北陸病理集談会, (金沢, '06.10).

0630 総合内科学(総合診療科)

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	神田享勉	循環器, 糖尿病, 心身症.
助教授	伊藤 透	消化器一般, 内視鏡診断・治療.
助教授	高橋 孝	感染症学, 呼吸器病学, 臨床微生物学.
助手(併)	日下一也	消化器一般, 内視鏡診断・治療.
助手	山川淳一	神経内科学, 和漢診療.

研究のキーワード

cardiology, gastroenterology, neurology, clinical epidemiology, alternative, clinical ethics, hospital management, diagnostic & treatment endoscopy, general practise, obesity, cytokine, gastric cancer, infection

研究の概要

次の3つの研究に集約される。1. 感染免疫におけるサイトカインの臨床応用と治療法の開発。とくに急性ウイルス性心筋炎、感染後慢性疲労症候群、肥満における感染症へのサイトカインを用いた免疫調節による臨床応用を行っている。2. 消化器悪性腫瘍における新しい治療法の開発。特に内視鏡による癌治療応用を行っている。3. 漢方治療のエビデンスに関する研究。メタボリック症候群や慢性疲労症候群の漢方治療を主体にしている。

学術論文

原著

- 0630B001 T.Takahashi, Y.Fei, Z.Shi-jie, J.Moriya, H.Sumino, S.Morimoto, N.Yamaguchi, T.Kanda: Beneficial effect of brewers' yeast extract on daily activity in a murine model of chronic fatigue syndrome, *eCAM*, 3:109-115, 2006.
- 0630B002 T.Takahashi, F.Yu, S.Saegusa, H.Sumino, T.Nakahashi, K.Iwai, S.Morimoto, M.Kurabayashi, T.Kanda: Impaired expression of cardiac adiponectin in leptin-deficient mice with viral myocarditis, *Int. Heart J.*, 47:107-123, 2006.
- 0630B003 (H.Sumino), S.Ichikawa, T.Takahashi, H.Sakamoto, K.Goto-Onozato, S.Koya, T.Kanda, M.Nara, K.Seki, M.Murakami, M.Kurabayashi: Conjugated estrogen plus medroxyprogesterone does not impair blood rheological properties in hypertensive postmenopausal women, *Maturitas*, 53:306-314, 2006.
- 0630B004 (H.Sumino), S.Ichikawa, S.Kasama, T.Takahashi, H.Kumakura, Y.Takayama, T.Kanda, T.Sakamaki, M.Kurabayashi: Elevated arterial stiffness in postmenopausal women with osteoporosis, *Maturitas*, 55:212-218, 2006.
- 0630B005 (H.Sumino), S.Ichikawa, S.Kasama, T.Takahashi, H.Kumakura, Y.Takayama, T.Kanda, M.Kurabayashi: Different effects of oral conjugated estrogen and transdermal estradiol on arterial stiffness and vascular inflammatory markers in postmenopausal women, *Atherosclerosis*, 189:436-442, 2006.
- 0630B006 F.Yu, T.Takahashi, J.Moriya, K.Kawaura, J.Yamakawa, K.Kusaka, T.Itoh, H.Sumino, S.Morimoto, T.Kanda: Angiotensin-II receptor antagonist alleviates non-alcoholic fatty liver in obese mice with type2 diabetes, *J. Int. Med. Res.*, 34:297-302, 2006.
- 0630B007 (T.Yuuki), T.Kanda, S.Kishi: Expression of ephrin in retinal neovascularization and iris rubeosis, *J. Int. Med. Res.*, 34:485-494, 2006.

- 0630B008 M.Okuro, S.Morimoto, T.Takahashi, K.Okaishi, T.Nakahashi, H.Murai, K.Iwai, T.Kanda: Angiotensin I – converting enzyme inhibitor improves reactive hyperemia in elderly hypertensives with arteriosclerosis obliterans, *Hypertens. Res.*, 29:655–663, 2006.
- 0630B009 S.Morimoto, T.Takahashi, K.Okaishi, T.Nakahashi, K.Nomura, T.Kanda, M.Okuro, H.Murai, T.Nishino, M.Matsumoto: Tilting-induced decrease in systolic blood pressure in bedridden hypertensive elderly inpatients: effects of azelnidipine, *Hypertens. Res.*, 29:943–949, 2006.
- 0630B010 守屋純二: 慢性疲労症候群 (Chronic fatigue syndrome) のマウスモデル作製と漢方治療有効性の検討, *金医大誌*, 31:263–268, 2006.
- 0630B011 三枝誠一郎: メタボリックシンドロームを背景とするウイルス性心筋炎におけるアンジオテンシン II 受容体拮抗薬の心筋保護作用の解析 – 心筋内アディポネクチン発現の意義 –, *金医大誌*, 31:209–215, 2006.

総説

- 0630C001 F Yu, T.Takahashi, J.Moriya, K.Kawaura, J.Yamakawa, K.Kusaka, T.Itoh, S.Morimoto, N.Yamaguchi, T.Kanda: Traditional chinese medicine and kampo: a review from the distant past for the future, *J. Int. Med. Res.*, 34:231–239, 2006.
- 0630C002 伊藤 透, 日下一也, 川浦 健: 胃・十二指腸潰瘍の出血に対する内視鏡的止血, *Medicina*, 43:1284–1287, 2006.
- 0630C003 高橋 孝: アミノグリコシド系抗菌薬 PK・PD理論を実践する抗菌薬の1つとして, *臨と微生物*, 33:493–496, 2006.

症例報告

- 0630D001 K.Kusaka, T.Itoh, K.Kawaura, J.Moriya, J.Yamakawa, T.Takahashi, M.Oguchi, H.Tonami, I.Yamamoto, T.Kanda: Advanced oesophageal carcinoma in an 84-year-old treated with chemoradiotherapy, *J. Int. Med. Res.*, 34:437–440, 2006.
- 0630D002 山川淳一, 守屋純二, 日下一也, 伊藤 透, 元雄良治, 神田享勉: 冷感、異常知覚に牛車腎気丸が有効であった結節性多発性血管炎の1例, *日東洋医誌*, 57:651–654, 2006.

その他

- 0630F001 (H.Honda), J.Iwahashi, T.Kashiwagi, Y.Imamura, N.Hamada, T.Anraku, S.Ueda, T.Kanda, T.Takahashi, S.Morimoto: Outbreak of human metapneumovirus infection in elderly inpatients in japan, *J. Am. Geriatr. Soc.*, 54:177–180, 2006.
- 0630F002 高橋 孝, 神田享勉: とんりの総合診療部第17回 金沢医科大学病院総合診療科, *JIM*, 16:430–431, 2006.

学会発表

国際学会 (一般演題)

- 0630I001 T.Kanda: Mao-to, j apanese herbal medicine, prolonged the survuival of viral myocarditis in mice by reduction of cardiac tnf- α expression, 3rd Annual Symposium of the American Heart Association Council on Basic Cardiovascular Sciences, (United States of America, '06.07), American Heart Association, :53, 2006.
- 0630I002 S.Morimoto, T.Nakahashi, K.Okaishi, T.Takahashi, K.Nomura, T.Kanda, M.Okuro, H.Murai, T.Nishino, M.Matsumoto: Hypotension induced by tilting of upper body in bedridden hypertensive elderly inpatients. Effects of azelnidipine, The 21st scientific meeting of the international society of hypertension, (Fukuoka, '06.10).
- 0630I003 (H.Honda), T.Takahashi, K.Nomura, Y.Imamura, N.Hamada, S.Morimoto: Outbreak of human metapneumovirus infection in elderly inpatients in japan, The 5th east asian conference on infection control and prevention EACIC2006, (Tokyo, '06.11).

全国学会(一般演題)

- 0630L001 K.Iwai, K.Nomura, Y.Nishimura, H.Murai, T.Nakahashi, H.Tsuchiya, S.Morimoto, T.Kanda, M.Matsumoto: Dynamic binding of nuclear matrix to chromatin DNA induced by cyclic stretch in rat cardiovascular cells, The 70th anniversary annual scientific meeting of the Japanese Circulation Society, (Nagoya, '06.03), Circ J, 70 (Suppl. I):231, 2006.
- 0630L002 伊藤 透, 日下一也, 高島茂樹: SM1 胃癌の治療のストラテジー—SM 胃癌外科切除例と SM 胃癌粘膜切除例の検討から, 第 71 回日本消化器内視鏡学会総会, (東京, '06.05), Gastroenterological Endoscopy, 48:768, 2006.
- 0630L003 日下一也: 優しく安全かつ効率的な3点固定を用いた経内視鏡的胃ろう造設術, 第 71 回日本消化器内視鏡学会総会, (東京, '06.05), Gastroenterological Endoscopy, 48:799, 2006.
- 0630L004 神田享勉: Angiotensin II AT1 受容体拮抗薬による心筋アディポネクチン発現と心不全抑制剤作用, 第 27 回日本肥満学会, (神戸, '06.10), 日本肥満学会会誌, 12:182, 2006.

地方学会(シンポジウム)

- 0630N001 三枝誠一郎: 一人暮らし高齢者の糖尿病・高脂血症・高血圧症患者様を多職種連携により良好なコントロールが維持できた一症例, 第 11 回中部プライマリ・ケア研究会, (名古屋, '06.11), 中部プライマリ・ケア研究会 プログラム, 11:2, 2006.

地方学会(一般演題)

- 0630O001 川浦 健: 典型的な転移性腫瘍の形態を認めた、悪性リンパ腫(diffuse large B cell type)の一例, 第 88 回日本消化器内視鏡学会北陸地方会, (金沢, '06.11), 日本消化器内視鏡学会北陸地方会 プログラム, 88:20, 2006.

その他(特別講演)

- 0630P001 高橋 孝: 院内感染防止・医療事故対策～金沢医科大学病院の取り組み～, 第 2 回総合診療セミナー, (金沢, '06.06).
- 0630P002 伊藤 透: 早期胃癌の内視鏡治療(ESD)と上部消化管出血の最近の治療, 能登北部医師会 学術講演会, (輪島, '06.12).

その他(シンポジウム)

- 0630Q001 高橋 孝: 院内感染防止・医療事故対策—金沢医科大学病院の取り組み—, 日本賠償科学会第 48 回研究会, (金沢, '06.06).
- 0630Q002 高橋 孝: ニューモシスチスを中心とした真菌薬剤耐性化の現状と治療選択, 西日本・中日本感染症合同シンポジウム, (福岡, '06.12).

その他(一般演題)

- 0630R001 高橋 孝: 総合診療における感染症へのアプローチ, 第 4 回北陸感染症研究会, (金沢, '06.03).
- 0630R002 伊藤 透: 当科における病診連携の現状, 学術講演会, (金沢, '06.08).
- 0630R003 山川淳一: 便秘の漢方治療, 第 137 回石川漢方談話会, (金沢, '06.08).
- 0630R004 守屋純二: 抑肝散加陳皮半夏が有効であった脳出血後のうつ状態の 1 例, 第 19 回内灘漢方研究会, (内灘, '06.09).
- 0630R005 山川淳一: 難治性疼痛、冷感、異常知覚に牛車腎気丸が有効であった結節性多発性血管炎の 1 例, 第 19 回内灘漢方研究会, (内灘, '06.09).
- 0630R006 守屋純二: 心に残る症例, 北陸 4 大学総合診療懇談会, (内灘, '06.10).

0630R007 高橋 孝, 早瀬 満, 山口宣夫: ブルセラ菌抗原誘発疲労マウスにおけるビール酵母エキスの有効性, 第 49 回日本感染症学会中日本地方会, (金沢, '06.10).

0640 内視鏡センター

スタッフ

職名	氏名	研究領域
センター長	高瀬修二郎	消化器病学, 肝臓病学.
助手	松田 誠	食道静脈瘤の病態と内視鏡的治療.

研究のキーワード

early esophageal cancer, gastric esophageal reflux disorder, esophageal ulcer, esophageal varix, thrombosis of esophageal varix, peptic ulcer, acute gastric mucosal lesion, proton pump inhibitor, lansoprazole metabolism, helicobacter pylori, eradication therapy of helicobacter pylori, early gastric cancer, endoscopic mucosal resection, endoscopic submucosal dissection, endoscopic ultrasound, marking rivet, early colon cancer, apoptosis, vascular endothelial growth factor, ulcerative colitis, Crohn disease

研究の概要

- 1.消化管早期癌の内視鏡的治療
- 2.門脈高血圧症に起因する胃・食道静脈瘤の内視鏡的治療
- 3.総胆管結石に対する内視鏡的治療
- 4.肺癌の内視鏡診断

学会発表

全国学会(シンポジウム)

- 0640K001 山田真善, 川原 弘, 福羅匡普, 松田 誠, 矢野博一, 土島 睦, 高瀬修二郎: NASH の病態を探索する肝細胞癌を発生した NASH モデルマウス肝の酸化ストレスと抗酸化酵素の発現, 第 42 回日本肝臓学会総会, (京都, '06.05), 肝臓, 47(Suppl.1):A63, 2006.

全国学会(一般演題)

- 0640L001 川原 弘, 福羅匡普, 高瀬修二郎, 矢野博一, 岡村英之, 松田 誠, 平沢 勉: 肝癌を自然発症する NASH モデルマウスにおける酸化ストレスと再生肝の検討, 第 92 回日本消化器病学会総会, (小倉, '06.04), 日消誌, 103(臨増):A229, 2006.
- 0640L002 川原 弘, 山田真善, 福羅匡普, 松田 誠, 島田昌彦, 高瀬修二郎: 肝細胞癌を発生した NASH モデルマウス肝の酸化ストレスと抗酸化酵素の発現, 第 3 回酸化ストレスと肝研究会, (福岡, '06.11).

地方学会(一般演題)

- 0640O001 白枝久和, 松田 誠, 岡村英之, 白枝昌子, 大塚俊美, 尾崎一晶, 矢野博一, 福羅匡普, 島田昌彦, 土島 睦, 川原 弘, 高瀬修二郎: 当科における早期胃癌に対する粘膜剥離術(ESD)の検討, 第 88 回日本消化器内視鏡学会北陸地方会, (金沢, '06.11), Endoscopic Forum, 23:99, 2007.

その他(一般演題)

- 0640R001 白枝久和, 松田 誠, 岡村英之, 白枝昌子, 大塚俊美, 尾崎一晶, 矢野博一, 福羅匡普, 島田昌彦, 土島 睦, 川原 弘, 高瀬修二郎: 早期胃癌に対する粘膜剥離術(ESD)の経験, 第 42 回金沢医科大学医学会学術集会, (内灘, '06.07), 金医大誌, 31:150-151, 2006.

- 0640R002 川原 弘, 福羅匡普, 山田真善, 林 伸彦, 松田 誠, 島田昌彦, 土島 睦, 高瀬修二郎: NASH 動物モデルにおける酸化ストレスとミトコンドリアの遺伝子変異に関する検討, 第 42 回金沢医科大学医学会学術集会, (内灘, '06.07), 金医大誌, 31:152, 2006.
- 0640R003 松田 誠: 金沢医科大学病院における NST 活動の現況, 第 7 回 KMU 消化器フォーラム, (金沢, '06.11).

0650 運動機能病態学(リハビリ科)

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	山口昌夫	歩行分析, 筋電図周波数分析, 大腿骨頸部骨折のリハビリテーション.
学内講師	坪川 操	急性期リハビリテーション, 言語聴覚障害, 摂食・嚥下障害.
講師(併)	中田 実	労働関連性・交通外傷後・その他の原因による筋骨格系障害の治療とリハビリテーション

研究のキーワード

gait analysis, force plate, kinematic measurements, electromyogram, power spectrum, bone and joint problem, femoral neck fracture, low back pain, hemiplegia, paraplegia, osteoporosis, dysphagia, instruction of ADL

研究の概要

- 1) 下肢筋の表面筋電図の周波数分析を用いて、各歩行周期における周波数の特徴を解析し、歩行時の運動制御を明らかにする。
- 2) 重心動揺計を用いて、変形性股関節患者の術後の重心動揺を解析し、術後理学療法における治療手技の開発に資する。
- 3) 大腿骨頸部骨折の術前・術後早期からのリハビリテーション医療プログラムを作成し、他職種と協働してクリニカルパスを作成した。その成果を分析し、改善を加えて、患者のより円滑な退院を確実にする。
- 4) 嚥下造影および嚥下内視鏡検査による嚥下障害評価方法を確立し、嚥下療法の適応基準を明確にし、嚥下療法の向上に資する。

学術論文

原著

- 0650B001 (日本リハビリテーション医学会 関連専門職委員会), 山口昌夫: リハビリテーション診療に求められる臨床心理業務担当者に関するアンケート調査結果, リハ医, 43:808-813, 2006.

学会発表

全国学会(一般演題)

- 0650L001 経田香織, 河崎寛孝, 伊藤太枝子, 萩原憲子, 茅野慎一, 山田泰子, 坪川操, 山口昌夫, 友田幸一: 深頸部膿瘍治療後に重度嚥下障害を呈した2例, 第7回日本言語聴覚学会, (金沢, '06.05), 第7回日本言語聴覚学会抄録集, 201, 2006.
- 0650L002 伊藤太枝子, 経田香織, 萩原憲子, 神戸晃男, 坪川操, 山口昌夫, 辻裕之, 友田幸一: SCL-CHEP 術後患者1例の嚥下機能・音声機能の臨床経過, 第7回日本言語聴覚学会, (金沢, '06.05), 第7回日本言語聴覚学会抄録集, 200, 2006.
- 0650L003 萩原憲子, 経田香織, 伊藤太枝子, 神戸晃男, 坪川操, 山口昌夫, 友田幸一: 両唇音、歯茎音の後続母音に特異的な誤りを認めた構音障害児の1例, 第7回日本言語聴覚学会, (金沢, '06.05), 第7回日本言語聴覚学会抄録集, 208, 2006.
- 0650L004 中木哲也, 藪越公司, 田口典嗣, 織田真由美, 山本美紗子, 山口昌夫: 人工股関節全置換術の術前後における股関節可動域の関係, 第41回日本理学療法学会大会, (群馬, '06.05), 33(Suppl 2):187.

- 0650L005 大野洋一, 茅野慎一, 村谷俊幸, 藪越公司, 山口昌夫: 臥位における等速性股関節筋力測定法の固定法の違いによる信頼性の比較検討, 第 41 回日本理学療法学会大会, (群馬, '06.05), 33(Suppl 2):402.
- 0650L006 坪川操, 経田香織, 伊藤太枝子, 山口昌夫: 中後期高齢者の肺炎発症後の摂食嚥下機能についての検討, 第 43 回日本リハビリテーション医学会学会集, (東京, '06.06), リハ医, 43(suppl):s134, 2006.
- 0650L007 経田香織, 河崎寛孝, 伊藤太枝子, 坪川操, 山口昌夫: 顔面・頸部を含む広範囲熱傷後に嚥下障害を呈した一例, 第 12 回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学会大会, (倉敷, '06.09), 第 12 回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学会大会抄録集, 203, 2006.
- 0650L008 伊藤太枝子, 経田香織, 坪川操, 河崎寛孝, 山口昌夫: 誤嚥性肺炎を起こした乳幼児の嚥下動態評価, 第 12 回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学会大会, (倉敷, '06.09), 第 12 回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学会大会抄録集, 2006.
- 0650L009 村谷俊幸, 茅野慎一, 大野洋一, 藪越公司, 山口昌夫: 立位における等速性股関節筋力測定法の固定法の違いによる信頼性および筋力の比較検討, 第 24 回日本私立医科大学理学療法学会, (福岡, '06.10), 24 回日本私立医科大学理学療法学会プログラム・抄録集, 2006.
- 0650L010 神戸晃男, 山口昌夫, 兼氏歩, 松本忠美, 立野勝彦: 通常歩行立脚相における中殿筋と股関節内転筋群の筋電図活動と運動単位制御, 第 33 回日本股関節学会, (東京, '06.10), 第 33 回日本股関節学会プログラム・抄録集, 175, 2006.
- 0650L011 茅野慎一, 村谷俊幸, 大野洋一, 藪越公司, 山口昌夫: 固定法に改良を加えた股関節等速性筋力測定法の信頼性分析, 第 33 回日本股関節学会, (東京, '06.10), 第 33 回日本股関節学会プログラム・抄録集, 298, 2006.
- 0650L012 中木哲也, 藪越公司, 山口昌夫, 兼氏歩: 人工股関節全置換術患者の術前後における股関節屈曲可動域の比較, 第 33 回日本股関節学会, (東京, '06.10), 第 33 回日本股関節学会プログラム・抄録集, 302, 2006.

地方学会(一般演題)

- 0650O001 中木哲也, 神戸晃男, 牧野洋平, 山口昌夫: 脊髄損傷後に幻肢痛および関節拘縮により自宅退院に際し難渋した症例, 第 15 回石川県理学療法学会, (金沢, '06.03), 石川県理学療法学会雑誌, 6:11, 2006.
- 0650O002 山本美佐子, 藪越公司, 山口昌夫, 坪川操: 歩行車の形態により歩行能力が変化した進行性核上麻痺の一症例, 第 15 回石川県理学療法学会, (金沢, '06.03), 石川県理学療法学会雑誌, 6:12, 2006.
- 0650O003 織田真由美, 神戸晃男, 清井順子, 山口昌夫: 抗好中球細胞質抗体(ANCA)関連血管炎の治療中にステロイドミオパチーを合併した一例, 第 15 回石川県理学療法学会, (金沢, '06.03), 石川県理学療法学会雑誌, 6:17, 2006.
- 0650O004 田口典嗣, 神戸晃男, 中木哲也, 山口昌夫: 多系統萎縮疾患に対する理学療法の経験, 第 15 回石川県理学療法学会, (金沢, '06.03), 石川県理学療法学会雑誌, 6:20, 2006.
- 0650O005 打田千波, 神戸晃男, 山本千登勢, 山口昌夫, 若狭麻子, 田邊洋: 劇症型 A 群溶連菌感染症(壊死性筋膜炎)の皮膚由来の拘縮に関節可動域運動と超音波療法を併用した一症例, 第 15 回石川県理学療法学会, (金沢, '06.03), 石川県理学療法学会雑誌, 6:22, 2006.
- 0650O006 藪越公司, 山口昌夫, 坪川操: 右膝脛骨顆間隆起骨折後重度の拘縮に至った 12 歳男児の一例, 第 20 回日本リハビリテーション医学会北陸地方会学会大会, (金沢, '06.09), リハ医, 43:687, 2006.

0660 呼吸機能治療学(呼吸器外科)

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	佐久間勉	呼吸器外科学, 肺癌, 胸腔鏡手術, 肺水腫.
教授	佐川元保	呼吸器外科学, 肺癌, 胸腔鏡手術, 集団検診の疫学.
助手	相川 広一	呼吸器外科学, 肺癌, 胸腔鏡手術

研究のキーワード

thoracic surgery, lung cancer, mediastinal tumor, lung transplantation, video assisted thoracoscopic surgery, chemotherapy, lung injury, alveolar epithelial cell, bronchoscopy, thoracoscopy, laser therapy, pneumothorax

研究の概要

肺腫瘍

- 1.肺癌の検診
- 2.Virtual Bronchoscopy
- 3.肺癌細胞のチャンネル
- 4.肺癌の化学療法
- 5.肺癌の手術手技
- 6.肺癌の低侵襲手術
- 7.肺癌の治療成績
- 8.肺癌の病理細胞診
- 9.胸腔鏡検査
- 10.縦隔鏡検査
- 11.低侵襲気管支鏡検査

胸部腫瘍

- 1.縦隔腫瘍・胸膜腫瘍・胸壁腫瘍に対する PET 検査
- 2.縦隔腫瘍に対する低侵襲手術
- 3.悪性胸膜中皮腫に対する治療戦略

肺傷害

- 1.薬剤の効果 (β 受容体刺激抑制薬)
- 2.傷害モデル(虚血再灌流肺傷害、吸引性肺傷害)
- 3.ノックアウトマウスを用いた研究

医療機器

- 1.気管支鏡関連機器の開発
- 2.胸腔鏡関連機器の開発

著書

- 0660A001 (斎藤 泰紀), 佐藤 雅美, 佐川 元保, 高橋 里美, 遠藤 千頭, 羽隅 透, 阿部 次郎, 松田 安史: 喀痰細胞診による早期肺癌の発見, 肺癌の臨床(加藤治文、西條長宏、福岡正博、他編), 97-103, 篠原出版社, 東京, 2006.

学術論文

原著

- 0660B001 T.Sakuma, X.Gu, Z.Wang, S.Maeda, M.Sugita, M.Sagawa, K.Osanai, H.Toga, L.B.Ware, G.Folkesson, M.A.Matthay: Stimulation of alveolar epithelial fluid clearance in human lungs by exogenous epinephrine, *Crit. Care Med.*, 34:676-681, 2006.
- 0660B002 J. F. Guo, K.Higashi, Y.Ueda, M.Oguchi, T.Takegami, H.Toga, T.Sakuma, H.Yokota, S.Katsuda, H.Tonami, I.Yamamoto: Microvessel density : correlation with ¹⁸F-FDG uptake and prognostic impact in lung adenocarcinomas, *J. Nucl. Med.*, 47:419-425, 2006.
- 0660B003 M.Sagawa, K.Higashi, M.Sugita, Y.Ueda, S.Maeda, H.Toga, T.Sakuma: Fluorodeoxyglucose uptake correlates with the growth pattern of small peripheral pulmonary adenocarcinoma, *Surg Today*, 36:230-234, 2006.
- 0660B004 X.Gu, Z.Wang, J.Xu, S.Maeda, M.Sugita, M.Sagawa, H.Toga, T.Sakuma: Denopamine stimulates alveolar fluid clearance via cystic fibrosis transmembrane conductance regulator in rat lungs, *Respirology*, 11:566-571, 2006.

総説

- 0660C001 佐川元保, 杉田 真, 前田寿美子, 薄田勝男, 佐久間勉: 胸部CT検診に認定制度は必要か?, 胸部CT検, 13:113-115, 2006.
- 0660C002 佐川元保, 佐久間勉: 肺がん検診の見直し, 総合臨床, 55:2173-2176, 2006.
- 0660C003 (中山富雄), 佐川元保, 遠藤千顕, 濱島ちさと, 斎藤 博, 祖父江友孝: 有効性評価に基づく肺がん検診ガイドラインの作成, CT検, 13:225-230, 2006.
- 0660C004 佐川元保, 辻 一郎, 相川広一, 前田寿美子, 薄田勝男, 佐久間勉: がん検診の精度管理, 臨研・生物統計研会誌, 26:22-27, 2006.

症例報告

- 0660D001 M.Sagawa, T.Donjo, T.Isobe, S.Notake, M.Nakai, M.Sugita, S.Maeda, T.Sakuma: Bilateral vocal cord paralysis after lung cancer surgery with a double-lumen endotracheal tube: a life-threatening complication, *J. Cardiothorac. Vasc. Anesth.*, 20:225-226, 2006.
- 0660D002 Z.Wang, X.Jin, Y.Machida, H.Aikawa, M.Sagawa, K.Higashi, H.Saito, T.Kosaka, S.Takashima, T.Sakuma: Colorectal cancer identified by FDG-PET during preoperative examination for lung cancer: report of two cases, *J. Kanazawa. Med. Univ.*, 31:144-146, 2006.
- 0660D003 M.Sugita, M.Sagawa, Y.Ueda, K.Higashi, T.Sakuma: Localized bronchioloalveolar carcinoma with small foci of active fibroblastic proliferation, *Respiration*, 73:694-697, 2006.
- 0660D004 M.Sagawa, M.Sugita, S.Maeda, T.Sakuma: Two-staged treatment of bronchial carcinoid without pulmonary parenchymal resection, *J. Thorac. Cardiovasc. Surg.*, 131:753-754, 2006.
- 0660D005 前田寿美子, 佐川元保, 杉田 真, 佐久間勉: 肺内複数病変を有する肺癌の治療, 胸部外科, 59:31-35, 2006.

その他

- 0660F001 佐川 元保: 胸腔鏡下肺生検, 胸部外科, 59:537, 2006.
- 0660F002 東光太郎, 郭 建飛, 上田善道, 梅 博久, 佐久間勉, 佐川元保, 利波久雄: FDG PETによる肺癌分子標的治療の関連遺伝子発現の評価と治療効果予測, *Innervation*, 21:39, 2006.
- 0660F003 佐川元保, 佐久間勉: 臨床病期Ⅱ期およびⅢ期小細胞癌患者の外科治療成績: 討論1, 胸部外科, 59:883-884, 2006.

学会発表

国際学会(シンポジウム)

- 0660H001 T.Sakuma: Protective effects of endogenous catecholamine on alveolar fluid balance in acute pancreatitis and hypoxia in rats, 3rd International Symposium on Respiratory Diseases, (Shanghai, '06.11), J. Organ Dysfunction, ISRD 2006Abstract:1-5, 2006.

国際学会(一般演題)

- 0660I001 T.Sakuma, J.Xu, Z.Wang, S.Maeda, M.Sugita, M.Sagawa, M.Shimazaki, Y.Ueda: Mechanisms responsible for acute pancreatitis-stimulated alveolar fluid clearance capacity in rat lungs, Experimental Biology, (San Francisco, '06.04).
- 0660I002 M.Iguchi, H.Kida, M.Saito, Y.Machida, K.Kojima, Y.Tachi, R.Hatta, K.Nakagawa, K.Tsuchihara, T.Tobe, T.Seki, M.Takahashi, J.Huang, K.Osanai, H.Toga, M.Sagawa, T.Sakuma, Y.Ueda: Clinical evaluation of micropapillary adenocarcinoma of the lung, 11th Congress of the Asian Pacific Society of Respiriology, (kyoto, '06.11), Respiriology, 11:A251, 2006.

全国学会(シンポジウム)

- 0660K001 佐川元保, 杉田 真, 前田寿美子, 佐久間勉: 今、何故、認定制度か?, 第14回日本CT検診学会総会, (千葉, '06.02), CT検診, 14:6-7, 2006.
- 0660K002 東光太郎, 佐久間勉, 梅 博久, 利波久雄: 肺癌診療におけるPETの役割と今後の可能性 FDG PETの基本的原理, 第46回日本呼吸器学会学術講演会, (東京, '06.06).
- 0660K003 佐川 元保, 杉田 真, 前田寿美子, 薄田 勝男, 佐久間 勉: 肺がん検診の精度管理とその実態調査, 第14回日本がん検診・診断学会, (宮崎, '06.07), 日がん検診・診断学会誌, 14:26, 2006.
- 0660K004 (佐藤雅美), 高橋里美, 斎藤泰紀, 佐川元保, 中山富雄, 鈴木隆一郎: がん検診の今、将来—喀痰細胞診を含めた従来型の肺癌検診の再評価から—, 第45回日本臨床細胞学会, (東京, '06.11), 日臨床細胞誌, 45:886, 2006.
- 0660K005 (祖父江友孝), 濱島ちさと, 斎藤 博, 佐川元保, 遠藤千頭, 中山富雄: 有効性評価に基づく肺がん検診ガイドラインの作成と更新, 第22回肺癌集検セミナー, (東京, '06.12).

地方学会(一般演題)

- 0660O001 高橋知子, 久賀元兆, 谷口 充, 大口 学, 東光太郎, 利波久雄, 佐久間勉, 梅 博久, 小林 健, 松井 修, 伊藤健吾, 松成一朗, 河野匡哉: FDG集積度とHRCT所見による肺腺癌(3cm以下)の術後再発予測, 日本核医学会第62回中部地方会, (愛知, '06.02).
- 0660O002 佐川元保, 杉田 真, 前田寿美子, 佐久間勉, 東光太郎, 上田善道, 梅 博久: GGO主体の肺癌に対するPET所見とCT所見をもとにした楔状切除の多施設共同前向き研究, 第53回日本肺癌学会北陸支部会, (内灘, '06.02).
- 0660O003 岩田由美子, 佐久間勉, 土居岸幸利, 野島孝之: CEAが季節変動を示した症例—基礎検討を中心に—, 平成17年度 第31回石川県医学検査学会, (金沢, '06.03), 石川県臨床衛生検査技師会誌 特集号, 23, 2006.
- 0660O004 黄 正寿, 小島好司, 木田紘昌, 斎藤雅俊, 町田雄一郎, 舘 由貴, 八田理恵子, 中川 研, 土原一真, 井口晶晴, 戸部勇保, 関 利満, 高橋昌克, 長内和弘, 梅 博久, 福永壽晴: Negative expiratory pressure(NEP)法による閉塞性障害の検出, 第68回日本結核病学会第57回日本呼吸器学会第42回日本呼吸器内視鏡学会第27回日本サルコイドーシス学会平成18年度春季合同北陸地方会, (金沢, '06.05), 日呼吸会誌, 45:285, 2007.
- 0660O005 八田理恵子, 木田紘昌, 斎藤雅俊, 町田雄一郎, 小島好司, 舘 由貴, 及川 卓, 土原一真, 井口晶晴, 戸部勇保, 関 利満, 高橋昌克, 黄 正寿, 長内和弘, 梅 博久, 前田寿美子, 杉田真, 佐川元保, 佐久間勉: 特徴的な画像所見を呈した再膨張性肺水腫の1例, 第68回日本結核病学会第57回日本呼吸器学会第42回日本呼吸器内視鏡学会第27回日本サルコイドーシス学会平成18年度春季合同北陸地方会, (金沢, '06.05), 日呼吸会誌, 45:286, 2007.

- 0660O006 舘 由貴, 木田紘昌, 斎藤雅俊, 町田雄一郎, 小島好司, 八田理恵子, 及川 卓, 土原一真, 井口晶晴, 戸部勇保, 関 利満, 高橋昌克, 黄 正寿, 長内和弘, 梅 博久, 黒瀬 望: 特異な画像を呈した悪性胸膜腫瘍の1例, 第 68 回日本結核病学会第 57 回日本呼吸器学会第 42 回日本呼吸器内視鏡学会第 27 回日本サルコイドーシス学会平成 18 年度春季合同北陸地方会, (金沢, '06.05), 日呼吸会誌, 45:287, 2007.
- 0660O007 小島好司, 黄 正寿, 木田紘昌, 斎藤雅俊, 町田雄一郎, 舘 由貴, 八田理恵子, 中川 研, 土原一真, 井口晶晴, 戸部勇保, 関 利満, 高橋昌克, 長内和弘, 梅 博久, 山村 博, 福永壽晴: 睡眠時無呼吸症候群における軟口蓋部気道壁のコンプライアンスー鼻腔通気度検査法とCTとの比較, 第 68 回日本結核病学会第 57 回日本呼吸器学会第 42 回日本呼吸器内視鏡学会第 27 回日本サルコイドーシス学会平成 18 年度春季合同北陸地方会, (金沢, '06.05), 日呼吸会誌, 45:288, 2007.
- 0660O008 高橋知子, 近藤 環, 有坂有紀子, 谷口 充, 大口 学, 東光太郎, 利波久雄, 佐川元保, 佐久間勉, 梅 博久, 上田善道, 伊藤健吾, 小林 健, 松成一朗, 河野匡哉: 肺腺癌のFDG集積度、HRCT所見と病理所見との対比, 日本核医学会第 63 回中部地方会, (岐阜, '06.06).
- 0660O009 町田雄一郎, 相川広一, 佐川元保, 佐久間勉: 放射線照射+化学療法後、上大静脈合併切除+左腕頭静脈右心耳バイパス手術併用にて切除し得た胸腺癌の1例, 第 261 回北陸外科学会, (金沢, '06.09).
- 0660O010 土原一真, 佐川元保, 八田理恵子, 斎藤雅俊, 小島好司, 舘 由貴, 田中篤利, 中川 研, 井口晶晴, 戸部勇保, 関 利満, 高橋昌克, 黄 正寿, 長内和弘, 梅 博久: 気管支ナビゲーションシステムの使用経験, 第 69 回日本結核病学会第 58 回日本呼吸器学会第 43 回日本呼吸器内視鏡学会第 28 回日本サルコイドーシス学会第 57 回呼吸器合同北陸地方会, (福井, '06.11), 気管支学, 29:66, 2007.

その他(一般演題)

- 0660R001 八田理恵子, 小島好司, 舘 由貴, 及川 卓, 土原一真, 井口晶晴, 戸部勇保, 関 利満, 高橋昌克, 長内和弘, 黄 正寿, 梅 博久, 佐川元保, 佐久間勉, 上田善道: 粉塵吸入歴をもつ間質性肺炎の1例, 第 15 回白山カンファレンス, (金沢, '06.01).
- 0660R002 J.Huang, K.Kojima, Y.Tachi, Y.Machida, M.Saito, T.Seki, M.Takahashi, K.Osanai, T.Fukunaga, H.Toga: Detection of obstructive pulmonary diseases with a negative expiratory pressure(NEP) method during spontaneous breathing, The 5th Japan Sea International Lung Conference, (Kanazawa, '06.06).
- 0660R003 郭 建飛, 東光太郎, 利波久雄, 上田善道, 勝田省吾, 石垣靖人, 竹上 勉, 佐川元保, 佐久間勉, 梅 博久, 松成一朗: Assessment of tumor angiogenesis in lung a denocarcinoma using FDG PET imaging, 金沢医科大学医学学会第 42 回学術集会, (内灘, '06.07).

0670 生活習慣病センター

スタッフ

職名	氏名	研究領域
センター長	松井 忍	心機能, 超音波, 心筋代謝.
教授(併)	木越俊和	ホルモンの細胞内情報伝達機構, アルドステロン分泌調節.
教授(併)	田村暢熙	運動生理学(主として生理, 生化学的見地からの運動処方), 貧血が身体活動に与える影響, 生活習慣病と行動療法, 健康トレーニング, 医学教育.
教授(併)	内田健三	内分泌一般, 高血圧と副腎, 糖尿病.
講師(併)	中西由美子	健康保健学.
助手	赤澤純代	性差医療, 高血圧, 分子生物学.
助手	北田宗弘	糖尿病, 高血圧.

研究のキーワード

life-style related disease, metabolic syndrome, impaired glucose tolerance, hypertension, hyperlipidemia, smoking, stroke, myocardial infarction, diet, exercise, smoking

研究の概要

生活習慣に関連して起こってくる病気の予防策の確立

著書

- 0670A001 木越俊和: IV 睡眠障害の合併症 肥満、VI 睡眠呼吸障害の治療と予後 肥満治療, 睡眠呼吸障害診療のポイント(榎 博久監修、高橋昌克編), 44-45,74-75, メジカルビュー, 東京, 2006.
- 0670A002 赤澤純代, 松井 忍: 女性外来とは?, 女性外来ハンドブックこんなときどうする?(女性医療ネットワーク編), 58-59, Women's Clinic Network, 東京, 2006.

学術論文

原著

- 0670B001 中島素子, 三浦克之, 酒井貴子, 番匠真理子, 森河裕子, 西条旨子, 中西由美子, 中川秀昭: 小学生高学年の喫煙に対する意識と喫煙防止教室の効果, 北陸公衛会誌, 32:73-78, 2006.
- 0670B002 三浦克之, 茗荷谷弘子, 角谷佳江, 林 真紀, 本谷雅美, 葛巻美紀, 米田みちる, 三井外喜和, 西条旨子, 森河裕子, 中西由美子, 中島素子, 中川秀昭: 血圧低下のための個別健康支援プログラムの効果に関する非無作為化比較試験—石川県小松市における国保ヘルスアップモデル事業—, 日公衛誌, 53:533-542, 2006.
- 0670B003 上田文夫, 田村暢熙, 山科忠彦: 本学学生の体力及び運動能力テストに関する調査報告(第32報), 金沢医大教養論文集, 34:35-42, 2006.

その他

- 0670F001 森河裕子, 三浦克之, 西条旨子, 中川秀昭, 中西由美子: 夜勤・交代勤務の耐糖能に及ぼす影響—血糖日内変動とインスリン感受性の検討—課題研究番号 16590520 研究代表者森河裕子, 平成 16 年～平成 17 年度科学研究補助金基盤研究(C)研究成果報告書, 1-20, 2006.

0670F002 木越俊和: アルドステロンははたして悪玉か, 治療学, 40:856, 2006.

学会発表

国際学会(シンポジウム)

0670H001 (H.Akazawa), Y.Qin, T.Yasuda, Y.Zou, S.Kudoh akazawa, I.Komuro: Molecular basis of inverse agonist activity of AT1 receptor blockers, Gordon conference, (Italy, '06.09).

その他(シンポジウム)

0670Q001 赤澤純代: 少子化高齢化社会をのりきる男女のつながりと女性外来, 男女共同参画トップセミナー, (内灘, '06.10).

0680 遺伝子医療センター

スタッフ

職名	氏名	研究領域
センター長(併)	柿沼 宏明	小児神経学、先天代謝異常、先天異常、臨床遺伝
助手(併)	伊藤順庸	小児内分泌代謝病学
助手(併)	佐藤仁志	臨床ウイルス学、小児感染症

学術論文

症例報告

- 0680D001 高 永煥, 佐藤仁志, 高橋弘昭: γ グロブリン大量療法中に無菌性髄膜炎を発症した川崎病の1例, *Progress in Medicine*, 26:1537-1540, 2006.

学会発表

国際学会(一般演題)

- 0680I001 H Kakinuma, M Itoh, H Takahashi, A Hori: REPETITIVE AXIAL MYOCLONUS IN A BOY WITH THE MCT8 GENE MUTATION, 10th International Child Neurology Congress, (Montreal, '06.06), *Neuropediatrics*, 26(Suppl.1):S97, 2006.
- 0680I002 C.Kitaoka, H.Sato, J.Yamamura, Toshimi Nakamura, Tsuneyuki Nakamura, H.Kakinuma, H.Takahashi: Elevation of brain natriuretic peptide in children with bronchial asthma attack., The First Asia-Pacific Congress of Pediatric Cardiology and Cardiac Surgery, (Bangkok, '06.11).
- 0680I003 C.Akita, H.Sato, J.Yamamura, Toshimi Nakamura, Tsuneyuki Nakamura, H.Kakinuma, H.Takahashi: Safety and Efficacy of Dexmedetomidine and low-dose Propofol combination for child cardiac catheterizations., The First Asia-Pacific Congress of Pediatric Cardiology and Cardiac Surgery, (Bangkok, '06.11).

全国学会(一般演題)

- 0680L001 伊藤順庸, 柿沼宏明, 高橋弘昭: 比較的低栄養にもかかわらず2型糖尿病を発症した重症心身障害児の一例, 第40回日本小児内分泌学会学術集会, (浜松, '06.09).
- 0680L002 松江悠紀子, 高橋弘昭, 中村利美, 伊藤順庸: 吸入ステロイドを長期間投与した幼児・小児における気管支喘息児の視床下部-下垂体-副腎皮質系機能評価について, 第43回日本小児アレルギー学会, (千葉, '06.11).

地方学会(一般演題)

- 0680O001 岩井淳一, 伊藤順庸, 柿沼宏明, 高橋弘昭: 特異な経過をみた脳幹脳炎の一例, 第286回日本小児科学会北陸地方会, (金沢, '06.03).
- 0680O002 平松正行, 佐藤仁志, 柿沼宏明, 高橋弘昭: Real-time PCRで確定診断した無症候性先天性サイトメガロウイルス感染症の一例, 第287回日本小児科学会北陸地方会, (福井, '06.06).
- 0680O003 秋田千里, 北岡千佳, 佐藤仁志, 小林あずさ, 中村常之, 柿沼宏明, 高橋弘昭, 増山宏明, 伊川廣道: 先天性横隔膜ヘルニアに兩大血管右室起始症を合併した低出生体重児症例, 第42回中部小児科学会, (金沢, '06.08).
- 0680O004 佐藤仁志, 莊 将也, 山村淳一, 伊藤順庸, 中村常之, 柿沼宏明, 高 永煥, 高橋弘昭, 横田俊平: 肝障害を伴った混合性結合組織病(MCTD)の1例, 第42回中部日本小児科学会, (金沢, '06.08).

0680O005 鬼頭俊行, 松江悠紀子, 平松正行, 中村利美, 伊藤順庸, 中村常之, 高橋弘昭: 乳児のアトピー性皮膚炎は皮膚科医が診るべきか小児科医が診るべきか, 第 288 回小児科学会北陸地方会, (富山, '06.12).

その他(一般演題)

0680R001 伊藤順庸, 高橋弘昭: 新生児肝炎後のくる病の一症例, 第 20 回北陸小児内分泌研究会, (富山, '06.03).

0680R002 中村常之, 佐藤仁志, 山村淳一, 高橋弘昭: 川崎病性左冠動脈瘤を伴った右冠動脈左バルサルバ洞起始症の学童例, 第 30 回近畿川崎病研究会, (大阪, '06.03).

0680R003 高 永煥, 佐藤仁志, 中村常之, 高橋弘昭: ガンマグロブリン大量療法中に無菌性髄膜炎を発症した川崎病の 1 例～川崎病によるのかあるいはガンマグロブリンの副作用か～, 第 30 回川崎病研究会, (大阪, '06.03).

0680R004 中村常之, 秋田千里, 平松正行, 鬼頭俊行, 松江悠紀子, 北岡千佳, 池田友美, 藤木拓磨, 佐藤仁志, 山村淳一, 伊藤順庸, 小林あずさ, 中村利美, 柿沼宏明, 高橋弘昭: 金沢医科大学病院小児科及び関連病院における小児救急医療の現状, 第1回北陸小児救急・集中治療研究会, (金沢, '06.05).

0680R005 小林あずさ, 北岡千佳, 佐藤仁志, 中村常之, 柿沼宏明, 高橋弘昭: 集中治療管理を必要とする新生児疾患に対するヒト心房性ナトリウム利尿ペプチド(hANP)製剤の役割: 当院での使用経験から, 第1回北陸小児救急・集中治療研究会, (金沢, '06.05).

0680R006 北岡千佳, 中村常之, 秋田千里, 佐藤仁志, 山村淳一, 中村利美, 柿沼宏明, 高橋弘昭: B 型利尿ペプチド (BNP) は心疾患だけのもの?: 非心臓疾患への応用, 第 26 回日本小児循環動態研究会, (川越, '06.10), 第 26 回日本小児循環動態研究会抄録集, 16, 2006.

0680R007 中村常之, 秋田千里, 北岡千佳, 佐藤仁志, 高 永煥, 柿沼宏明, 高橋弘昭: 神経性食思不振症にみられる心合併症: どのような治療が効果的か?, 第 6 回富山小児循環器研究会, (富山, '06.10).

0680R008 平松正行, 佐藤仁志, 伊藤順庸, 秋田千里, 北岡千佳, 中村常之, 柿沼宏明, 高橋弘昭: 第 27 回北陸先天異常研究会学術集会, ARC(Arthrogryposis, Renal tubular dysfunction, Cholestasis)症候群の一例, (内灘, '06.11).

総合医学研究所

0740 人類遺伝学研究部門(生化)

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	久原とみ子	質量分析法によるメタボローム解析の先天性および後天性代謝疾患の診断学と個別化医療学への応用。
助教授	新家敏弘	代謝異常症の化学診断, 病態解析(チロシン症, 脂肪酸代謝異常症, アシルカルニチン分析, 胆汁酸分析)。
講師	井上義人	代謝異常症の化学診断, 病態解析(尿素回路異常, 出生前診断, カナバン病, 光学異性体分析)。
研究員	大瀬守眞	質量分析計測値から診断ソフトにおける評価値までのデータ処理法の開発

研究のキーワード

metabolomics, metabolome, human genetics, mass spectrometry, inborn errors of metabolism, genetic disease, inherited metabolic disorders, molecular diagnosis, organic acidemia, gas chromatography-mass spectrometry, chemical diagnosis, pilot study of neonatal screening, diagnosis of inborn errors of metabolism, prenatal diagnosis, tailor-made medicine, personalized medicine, stable isotope dilution, soft ionization mass spectrometry, tandem mass spectrometry, electrospray ionization mass spectrometry, 5-fluorouracil toxicity, metabolic profiling, aminoacidemia/aminoaciduria, disorders of purine and pyrimidine degradation, valproic acid, fatty acid β -oxidation, carnitine, acylcarnitine, diabetes mellitus, urease-pretreatment

研究の概要

ポストゲノムの 21 世紀に生命科学の柱となるメタボローム科学は植物、動物、医学のあらゆる分野で重要となる。質量分析法による生体分子解析学を担当している当研究室では医学、特に臨床医学へのメタボローム応用、“ヒト非侵襲メタボローム解析の個別化医療への応用”に取り組んでいる。GC/MSを用いる分子診断、病態解析をとおして個別化医療などをふくむ先端医療に応用するための戦略的基盤研究、化学診断の自動化に必須のイオンクロマトグラムの取得やデータの取扱い、統計処理などの分析的あるいは技術的基盤研究、遺伝子機能解明、代謝応答の統合的解析などの研究、ESIMS 分析による胆汁鬱滞、脂肪酸代謝異常症、出生前診断、光学異性体分離分析などの研究を行っている。

著書

- 0740A001 T. Kuhara: Simultaneous diagnosis of inborn errors of purine & pyrimidine metabolism—Mass spectrometric metabolome analysis, Genetic Errors Associated with Purine and Pyrimidine Metabolism in Humans: Diagnosis and Treatment, (Y. Moriwaki ed), 173–196, Research Signpost, India, 2006.

学術論文

原著

- 0740B001 Y. Inoue, T. Shinka, M. Ohse, H. Ikawa, T. Kuhara: Application of optical isomer analysis by diastereomer derivatization GC/MS to determine the condition of patients with short bowel syndrome, J. Chromatogr. B Analyt. Technol. Biomed. Life Sci., 838:37–42, 2006.

総説

- 0740C001 久原とみ子: 診断と個別化医療のための非侵襲的ヒトメタボローム解析, 細胞工学, 25:1404-1409, 2006.
- 0740C002 井上義人: Canavan 病の化学診断, 神経内科, 65:427-431, 2006.

その他

- 0740F001 (S. Liammongkolkul), P. Wasant, T. Shinka, T. Kuhara, I. Matsumoto: Tyrosinemia type I in Thailand - A report of 4 cases, Japanese Journal for inherited metabolic diseases., 22:56-58, 2006.
- 0740F002 久原 とみ子, 大瀬 守眞, 井上 義人, 新家 敏弘, 哲翁正博: 尿メタボローム解析による新生児スクリーニング試験研究と迅速化学診断, 厚生労働科学研究費補助金(子ども家庭総合研究事業)わが国の 21 世紀における新生児マススクリーニングのあり方に関する研究 平成 17 年度総括・分担研究報告書, 52-56, 2006.
- 0740F003 久原とみ子: 質量分析法の医生物学および個別化医療への応用, 日本医用マスペクトル学会サーキュラー, 67:4-6, 2006.
- 0740F004 新家敏弘: 肝腎型チロシン症と GC/MS, 日本医用マスペクトル学会サーキュラー, 66:10-13, 2006.

学会発表

国際学会(シンポジウム)

- 0740H001 (M. Fujiwara), T. Nemoto, T.Kuhara: Metabolic profiling using NMR-based multivariate analysis and its clinical application combined with Mass spectroscopy, 20th IUBMB International Congress of Biochemistry and Molecular Biology and 11th FAOBMB Congress, (Kyoto, '06.06), "20th IUBMB International Congress of Biochemistry and Molecular Biology and 11th FAOBMB Congress, ABSTRACTS", 850, 2006.
- 0740H002 T.Kuhara: Metabolome-based chemical diagnosis of IEM, The 10th International Congress of Inborn Errors of Metabolism, (Chiba, '06.09), J. Inherit. Metab. Dis., 29 (Suppl 1):18, 2006.

国際学会(一般演題)

- 0740I001 T.Kuhara, Y.Inoue, M.Ohse, T.Shinka, T. Inokuchi, K. Aoki, K. Tashiro, M. Inaba, A. Fumimori, M. Tetsuo: A pilot study of newborn screening and chemical diagnosis by GC/MS analysis of urine, The 6th Meeting of the International Society for Neonatal Screening, (Awaji, '06.09), "The 6th Meeting of the International Society for Neonatal Screening, Program and Abstracts", 171, 2006.
- 0740I002 (P. Wasant), S. Liammongkolkul, A. Sathienkijarnchai, T.Shinka: Glutaric aciduria type I in a Thai infant, The 10th International Congress of Inborn Errors of Metabolism, (Chiba, '06.09), J. Inherit. Metab. Dis., 29 (Suppl 1):104, 2006.
- 0740I003 (P. Wasant), S. Liammongkolku, T. Shinka, I. Matsumoto: Multiple carboxylase deficiency in a Thai infant: first reported case, The 10th International Congress of Inborn Errors of Metabolism, (Chiba, '06.09), J. Inherit. Metab. Dis., 29 (Suppl 1):104, 2006.
- 0740I004 (P. Wasant), S. Liammongkolkul, EW. Naylor, T. Shinka: Isovaleric acidemia in Thai infants: a report of 5 cases, The 10th International Congress of Inborn Errors of Metabolism, (Chiba, '06.09), J. Inherit. Metab. Dis., 29 (Suppl 1):105, 2006.
- 0740I005 (P. Wasant), S. Liammongkolkul, T. Shinka: Mitochondrial acetoacetyl-CoA thiolase (MAT) deficiency in a Thai boy: first reported case, The 10th International Congress of Inborn Errors of Metabolism, (Chiba, '06.09), J. Inherit. Metab. Dis., 29 (Suppl 1):120, 2006.
- 0740I006 (S. Liammongkolkul), P. Wasant, T. Shinka: D-Glyceric aciduria in Thai infant with vesical stone: first reported case, The 10th International Congress of Inborn Errors of Metabolism, (Chiba, '06.09), J. Inherit. Metab. Dis, 29 (Suppl 1):123, 2006.

0740I007 (P. Wasant), S. Liammongkolkul, T. Shinka, I. Matsumoto: Fructose-1,6-bisphosphatase deficiency (FBP1) in Thai infant: first reported case, The 10th International Congress of Inborn Errors of Metabolism, (Chiba, '06.09), J. Inherit. Metab. Dis., 29 (Suppl 1):124, 2006.

全国学会(特別講演)

0740J001 久原とみ子: 診断と個別化医療のための非侵襲的メタボローム解析, JAIMA コンファレンス(分析展同時開催), (千葉, '06.08).

全国学会(シンポジウム)

0740K001 久原とみ子: 個別化医療と非侵襲メタボローム解析, 第31回日本医用マススペクトル学会年会, (名古屋, '06.09), 第31回日本医用マススペクトル学会年会プログラム・抄録集, 32, 2006.

全国学会(一般演題)

0740L001 久原とみ子, 大瀬守眞, 井上義人, 新家敏弘, 岡野善行, 滝澤登, 本郷和久, 宮脇利男, 森信若葉, 玉井浩: 経中心静脈栄養下の高フェニルアラニン血症のメタボローム解析, 第109回日本小児科学会学術集会, (金沢, '06.04), 日本小児科学会雑誌, 110:190, 2006.

0740L002 新家敏弘, 井上義人, 大瀬守眞, 久原とみ子: 胆汁うっ滞肝障害患者の質量分析法による化学診断, 第109回日本小児科学会学術集会, (金沢, '06.04), 日本小児科学会雑誌, 110:166, 2006.

0740L003 井上義人, 大瀬守眞, 新家敏弘, 久原とみ子: 先天性代謝異常症の出生前診断について, 第109回日本小児科学会学術集会, (金沢, '06.04), 日本小児科学会雑誌, 110:287, 2006.

0740L004 (根本直), 片岡妙子, 有福和紀, 安藤一郎, 金澤健治, 藤原正子, 久原とみ子: NMR メタボリック・プロファイリング法による先天代謝異常の検出・評価, 日本ヒトプロテオーム機構(JHUPO)第4回大会・第2回日本臨床プロテオーム研究会(JSCP)連合大会, (東京, '06.07), 日本ヒトプロテオーム機構第4回大会・第2回日本臨床プロテオーム研究会要旨集, 13, 2006.

0740L005 (T. Nemoto), M. Fujiwara, I. Ando, K. Arifuku, T. Kuhara: NMR metabolomics 1/2 Multivariate analysis for diagnostic study of inherited metabolic disorders using human urine, Chem-Bio Informatics Society 情報計算化学生物学会 2006 年大会, (東京, '06.07), CBI 2006 PROCEEDINGS, 110, 2006.

0740L006 富澤英樹, 早稲田智夫, 藤井亮太, 井浦俊彦, 牧野田知, 大瀬守眞, 井上義人, 久原とみ子: 当院における過去6年間の新生児先天性代謝異常スクリーニング検査の検討, 第30回日本産婦人科栄養・代謝研究会, (東京, '06.08).

0740L007 新家敏弘, 井上義人, 大瀬守眞, 久原とみ子: ろ紙吸着尿酸抱合胆汁酸の ESIMS 分析による胆汁うっ滞検索, 第31回日本医用マススペクトル学会年会, (名古屋, '06.09), 第31回日本医用マススペクトル学会年会プログラム・抄録集, 48, 2006.

0740L008 井上義人, 大瀬守眞, 新家敏弘, 河野美幸, 小沼邦男, 伊川廣道, 久原とみ子: 短腸症候群における尿中 D-乳酸の日内変動について, 第31回日本医用マススペクトル学会年会, (名古屋, '06.09), 第31回日本医用マススペクトル学会年会プログラム・抄録集, 52, 2006.

0740L009 森村絵里, 福本泰規, 増山宏明, 岡本晋弥, 小沼邦男, 河野美幸, 伊川廣道, 井上義人, 久原とみ子: D-lactic acidosis を生じた短腸症候群に対する定期的尿中 D-lactate 測定の意義, 第36回日本小児外科代謝研究会, (高松, '06.11).

0740L010 (M. Fujiwara), I. Ando, K. Arifuku, T. Kataoka, K. Kanazawa, T. Nemoto, T. Kuhara: Non-targeted NMR Metabolomics: Detection and evaluation for disease status of inborn errors of metabolism using 1H spectra of human urine, 第45回 NMR 討論会, (京都, '06.11), The 45th Annual Meeting of the NMR Society of Japan Abstracts, 414, 2006.

地方学会(一般演題)

- 0740O001 河野美幸, 森村絵里, 福本泰規, 増山宏明, 岡本晋弥, 小沼邦男, 伊川廣道, 井上義人, 久原とみ子: D-lactic acidosis を呈した短腸症候群の1例, 第36回日本小児外科学会北陸地方会, (金沢, '06.09), 日本小児外科学会雑誌, 42:847, 2006.

その他(一般演題)

- 0740R001 久原とみ子, 大瀬守眞, 井上義人, 新家敏弘, 哲翁正博: 尿メタボローム解析による新生児スクリーニング試験研究と迅速化学診断, 平成17年度厚生労働省科学研究(子ども家庭総合研究事業) わが国の21世紀における新生児マス・スクリーニングのあり方に関する研究 研究班全体会議, (東京, '06.02), 厚生労働科学研究費補助金(子ども家庭総合研究事業) わが国の21世紀における新生児マススクリーニングのあり方に関する研究 平成17年度総括・分担研究報告書, 52-56, 2006.

0750 人類遺伝学研究部門(臨床)

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授(併)	柿沼宏明	小児神経学、先天代謝異常学、臨床遺伝学
助教授	高林晴夫	胎児医学、DNA医学
助手	尾崎 守	細胞遺伝学、分子細胞遺伝学.

研究のキーワード

genetic counseling, genetic service, prenatal diagnosis, congenital abnormality

研究の概要

- 1.母体血による胎児 DNA 診断法の開発と臨床応用
- 2.遺伝性発達障害の遺伝子診断と病態解析に関する研究
- 3.分子生物学的手法を用いた微細染色体構造異常検出法の確立と遺伝カウンセリングにおける均衡型相互転座保因者のリスク評価

学術論文

原著

- 0750B001 A Kobayashi, H Kakinuma, H Takahashi: Three novel and six common mutation in 11 patients with methylmalonic acidemia, *Pediatr. Int.*, 48:1-4, 2006.
- 0750B002 (Y.Purwosunu), A.Sekizawa, A.Farina, T.Okai, H.Takabayashi, P.Wen, H.Yura, M.Kitagawa: Enrichment of NRBC in maternal blood: a more feasible method for noninvasive prenatal diagnosis, *Prenat. Diagn.*, 26:545-547, 2006.
- 0750B003 (T.Tsujie), M.Takemura, T.Kimura, K.Shimoya, T.Tsutsui, K.Ogita, M.Ozaki, Y.Murata: Rapid detection of trisomy 21 by gene dosage analysis using quantitative real-time polymerase chain reaction, *J. Obstet. Gynaecol. Res.*, 32:368-372, 2006.

総説

- 0750C001 W.Peng, H.Takabayashi, K.Ikawa: Whole genome amplification from single cells in preimplantation genetic diagnosis and prenatal diagnosis, *Eur. J. Obstet. Gynecol. Reprod. Biol.*, 131:13-20, 2006.
- 0750C002 高林晴夫, 伊川和美, 彭 文: 胎児由来細胞による遺伝子診断, *産と婦*, 73:857-864, 2006.
- 0750C003 柿沼宏明, 高瀬悦子, 北美紀子, 尾崎 守, 高橋弘昭: 遺伝子学的検査の目的と遺伝カウンセリングの役割, *金医大誌*, 31:119-123, 2006.

症例報告

- 0750D001 H.Kakinuma, T.Fujiki, T.Nakamura, H.Takahashi: Valproate hepatotoxicity in a 5-year-old boy with cerebral palsy due to neonatal asphyxia, *Pediatr. Int.*, 48:631-633, 2006.
- 0750D002 (M.Nakagawa), K.Hashimoto, H.Ohira, T.Hamanaka, M.Ozaki, N.Suehara: Prenatal diagnosis of trisomy 9, *Fetal. Diagn. Ther.*, 21:68-71, 2006.
- 0750D003 T.Akai, K.Yamamoto, H.Iizuka, S.Kawakami, J.Yoshida, H.Kakimuma, H.Yaguchi, T.Ozawa: Syndromic craniosynostosis with elbow joint contracture, *Pediatr Neurosurg*, 42:108-112, 2006.

- 0750D004 柿沼宏明, 中村常之, 小沼邦男, 伊川廣道, 高橋弘昭: Schinzel-Giedion 症候群の女兒一責任遺伝子についての考察一, 小児臨, 59:2063-2066, 2006.

その他

- 0750F001 高瀬悦子, 北美紀子, 柿沼宏明, 高橋弘昭, 田辺光子, 福村幸恵: 金沢医科大学病院・遺伝外来における「ダウン症の赤ちゃん体操教室」, 小児保健いしかわ, 18:26-30, 2006.

学会発表

国際学会(一般演題)

- 0750I001 H Kakinuma, M Itoh, H Takahashi, A Hori: REPETITIVE AXIAL MYOCLONUS IN A BOY WITH THE MCT8 GENE MUTATION, 10th International Child Neurology Congress, (Montreal, '06.06), Neuropediatrics, 26(Suppl.1):S97, 2006.
- 0750I002 M.Hashimoto, T.Matsui, T.Hamada, M.Ozaki, K.Iwabuchi, T.Date: Human PKU- β /TLK1 contributes to proper chromosomal segregation and positioning of centrosomes during mitosis, 20th IUBMB International Congress of Biochemistry and Molecular Biology, (Kyoto, '06.06).
- 0750I003 C.Kitaoka, H.Sato, J.Yamamura, Toshimi Nakamura, Tsuneyuki Nakamura, H.Kakinuma, H.Takahashi: Elevation of brain natriuretic peptide in children with bronchial asthma attack., The First Asia-Pacific Congress of Pediatric Cardiology and Cardiac Surgery, (Bangkok, '06.11).
- 0750I004 C.Akita, H.Sato, J.Yamamura, Toshimi Nakamura, Tsuneyuki Nakamura, H.Kakinuma, H.Takahashi: Safety and Efficacy of Dexmedetomidine and low-dose Propofol combination for child cardiac catheterizations., The First Asia-Pacific Congress of Pediatric Cardiology and Cardiac Surgery, (Bangkok, '06.11).

全国学会(シンポジウム)

- 0750K001 赤井卓也, 飯塚秀明, 川上重彦, 柿沼宏明: 骨延長法を用いた頭蓋骨縫合早期癒合症の治療と遺伝子診断, 第34回日本小児神経外科学会, (札幌, '06.05).

全国学会(一般演題)

- 0750L001 (高村昭輝), 河野 晃, 柿沼宏明, 高瀬悦子, 朝本明弘: ダウン症候群—インターネット子育て支援システムの構築と多施設共同の取り組み—, 第109回日本小児科学会学術集会, (金沢, '06.04), 日本小児科学会雑誌, 110:274, 2006.
- 0750L002 柿沼宏明, 高瀬悦子, 尾崎 守, 北美紀子, 早稲田智夫: 染色体異常の出生前診断における産科医との連携, 第30回日本遺伝カウンセリング学会, (大阪, '06.05), 日本遺伝カウンセリング学会誌, 27:60, 2006.
- 0750L003 柿沼宏明, 中井昭夫, 本間一正, 八木信一, 新井田要, 松島昭廣, 津田英夫, 滝澤 昇: 日本語版小児てんかん健康関連 QOL 尺度, 第40回日本てんかん学会, (金沢, '06.09), てんかん研究, 24:228, 2006.
- 0750L004 梶 幸子, 竹上 勉, 尾崎 守, 木下英理子, 山下 学, 大倉永也, 長谷川匡, 野島孝之: FISH 法を用いた骨外性粘液型軟骨肉腫における融合遺伝子の検討と発癌機構の解析, 第65回日本癌学会学術総会, (横浜, '06.09), 第65回日本癌学会学術総会プログラム, 355, 2006.
- 0750L005 伊藤順庸, 柿沼宏明, 高橋弘昭: 比較的低栄養にもかかわらず2型糖尿病を発症した重症心身障害児の一例, 第40回日本小児内分泌学会学術集会, (浜松, '06.09).

地方学会(一般演題)

- 0750O001 柿沼 宏明: 歩行の遅れと小脳低形成を示した兄妹, 第49回日本小児神経学会 北陸地方会, (金沢, '06.02).
- 0750O002 岩井淳一, 伊藤順庸, 柿沼宏明, 高橋弘昭: 特異な経過をみた脳幹脳炎の一例, 第286回日本小児科学会北陸地方会, (金沢, '06.03).

- 0750O003 北岡千佳, 中村常之, 秋田千里, 山村淳一, 小林あずさ, 柿沼宏明, 高橋弘昭: 重症心疾患を合併した18trisomy に対する当院での取り組み, 第 287 回小児科学会 北陸地方会, (福井, '06.06).
- 0750O004 平松正行, 佐藤仁志, 柿沼宏明, 高橋弘昭: Real-time PCR で確定診断した無症候性先天性サイトメガロウイルス感染症の一例, 第 287 回日本小児科学会 北陸地方会, (福井, '06.06).
- 0750O005 山村淳一, 中村常之, 柿沼宏明, 高橋弘昭, 大友志伸, 林絵里奈, 唐澤忠宏: Real-Time PCR を用いた、呼吸器感染症患児からの chlamydia pneumoniae、mycoplasma pneumoniae、bordetella pertussis 検出の試み, 第 42 回中部日本小児科学会, (金沢, '06.08).
- 0750O006 秋田千里, 北岡千佳, 佐藤仁志, 小林あずさ, 中村常之, 柿沼宏明, 高橋弘昭, 増山宏明, 伊川廣道: 先天性横隔膜ヘルニアに兩大血管右室起始症を合併した低出生体重児症例, 第 42 回中部小児科学会, (金沢, '06.08).
- 0750O007 佐藤仁志, 荘 将也, 山村淳一, 伊藤順庸, 中村常之, 柿沼宏明, 高 永煥, 高橋弘昭, 横田俊平: 肝障害を伴った混合性結合組織病(MCTD)の1例, 第 42 回中部日本小児科学会, (金沢, '06.08).
- 0750O008 石垣靖人, 趙 霞, 柿沼宏明, 竹上 勉, 松井 忍: DNA マイクロアレイによるナンセンス変異遺伝子検出, 第 27 回北陸先天異常研究会学術集会, (内灘, '06.11).

その他(特別講演)

- 0750P001 赤井卓也, 飯塚秀明, 川上重彦, 柿沼宏明: 骨延長法を用いた頭蓋骨縫合早期癒合症の治療と遺伝子診断, 第 31 回日本外科系連合学会, (金沢, '06.06).

その他(一般演題)

- 0750R001 中村常之, 秋田千里, 平松正行, 鬼頭俊行, 松江悠紀子, 北岡千佳, 池田友美, 藤木拓磨, 佐藤仁志, 山村淳一, 伊藤順庸, 小林あずさ, 中村利美, 柿沼宏明, 高橋弘昭: 金沢医科大学病院小児科及び関連病院における小児救急医療の現状, 第1回北陸小児救急・集中治療研究会, (金沢, '06.05).
- 0750R002 小林あずさ, 北岡千佳, 佐藤仁志, 中村常之, 柿沼宏明, 高橋弘昭: 集中治療管理を必要とする新生児疾患に対するヒト心房性ナトリウム利尿ペプチド(hANP)製剤の役割: 当院での使用経験から, 第1回北陸小児救急・集中治療研究会, (金沢, '06.05).
- 0750R003 北岡千佳, 中村常之, 秋田千里, 佐藤仁志, 山村淳一, 中村利美, 柿沼宏明, 高橋弘昭: B 型利尿ペプチド(BNP)は心疾患だけのもの?: 非心臓疾患への応用, 第 26 回日本小児循環動態研究会, (川越, '06.10), 第 26 回日本小児循環動態研究会抄録集, 16, 2006.
- 0750R004 中村常之, 秋田千里, 北岡千佳, 佐藤仁志, 高 永煥, 柿沼宏明, 高橋弘昭: 神経性食思不振症にみられる心合併症: どのような治療が効果的か?, 第 6 回富山小児循環器研究会, (富山, '06.10).
- 0750R005 平松正行, 佐藤仁志, 伊藤順庸, 秋田千里, 北岡千佳, 中村常之, 柿沼宏明, 高橋弘昭: 第 27 回北陸先天異常研究会学術集会, ARC(Arthrogryposis, Renal tubular dysfunction, Cholestasis)症候群の一例, (内灘, '06.11).
- 0750R006 高瀬悦子, 柿沼宏明: 金沢医科大学病院21世紀集学的医療センター遺伝子医療センター開設後1年間の経過, 第 27 回北陸先天異常研究会学術集会, (内灘, '06.11).
- 0750R007 中泉裕子, 柿沼宏明: 先天無虹彩症の母娘例, 第 27 回北陸先天異常研究会学術集会, (内灘, '06.11).
- 0750R008 尾崎 守, 北美紀子, 高瀬悦子, 柿沼宏明: 常染色体サブテロメア領域を標的とするBACクローンによるFISH法プローブの作成, 第 27 回 北陸先天異常研究会学術集会, (内灘, '06.11).

0770 共同利用部門(RIセンター)

スタッフ

職名	氏名	研究領域
助教授(併)	吉竹佳の	血管新生の制御機構、FGF2 結合蛋白質の機能
講師	石垣靖人	分子細胞生物学

研究のキーワード

RNA surveillance, nonsense mediated mRNA decay, mutation, DNA microarray, transcriptome, proteome, apoptosis, Energy-filtering electron microscopy, Element mapping, Ultra micro structure, mouse germ cells, DNA repair, fibroblast growth factor, centrosome, tumor growth angiogenesis, micro RNA

研究の概要

遺伝情報の品質管理機構の解析

学術論文

原著

- 0770B001 K.Fujimura, N.Segami, Y.Yoshitake, N.Tsuruoka, K.Kaneyama, J.Sato, S.Kobayashi: Electrophoretic separation of the synovial fluid proteins in patients with temporomandibular joint disorders, Oral Surg. Oral Med. Oral Pathol. Oral Radiol. Endod., 101:463-468, 2006.

学会発表

国際学会(一般演題)

- 0770I001 Y.Ishigaki, Z.Xia: DNA microarray analysis with NMD suppression in humana cells carrying nonsense mutation, 20th IUBMB, (Kyoto, '06.06).

全国学会(一般演題)

- 0770L001 鶴岡直樹, 酒井康夫, 大和留美子, 吉竹佳の: コラーゲントリペプチドが骨芽細胞の遺伝子発現に与える影響, 日本農芸化学会, (京都, '06.03), 日本農芸化学会大会講演要旨集, 277, 2006.
- 0770L002 石垣靖人: DNA マイクロアレイによるナンセンス編遺伝子のスクリーニング, 日本薬学会, (仙台, '06.03).
- 0770L003 石垣靖人, Z.Xia: NMD 関連因子 SMG1 による Upf1、Upf2 の量的制御, 日本 RNA 学会年会, (淡路, '06.07).

地方学会(一般演題)

- 0770O001 石垣靖人, 趙 霞, 柿沼宏明, 竹上 勉, 松井 忍: DNA マイクロアレイによるナンセンス変異遺伝子検出, 第 27 回北陸先天異常研究会学術集会, (内灘, '06.11).

その他(一般演題)

- 0770R001 郭 建飛, 東光太郎, 利波久雄, 上田善道, 勝田省吾, 石垣靖人, 竹上 勉, 佐川元保, 佐久間勉, 梅 博久, 松成一朗: Assessment of tumor angiogenesis in lung a denocarcinoma using FDG PET imaging, 金沢医科大学医学学会第 42 回学術集会, (内灘, '06.07).
- 0770R002 石垣靖人: 遺伝疾患原因遺伝子の探索, 金沢医科大学医学学会第 42 回学術集会, (内灘, '06.07).

0780 共同利用部門(動物飼育センター)

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授(併)	松井 忍	心機能, 超音波, 心筋代謝.
講師	宗 志平	細胞周期制御と免疫病理学.

学術論文

原著

- 0780B001 S.Matsui, M.Fu, M.Hayase, S.Katsuda, N.Yamaguchi, K.Teraoka, T.Kurihara, H.Murano, N.Takekoshi: Transfer of immune components from rabbit autoimmune cardiomyopathy into severe combined immunodeficiency (SCID) mice induces cardiomyopathic changes, *Autoimmunity*, 39:121-128., 2006.
- 0780B002 S.Matsui, L.Larsson, M.Hayase, S.Katsuda, K.Teraoka, T.Kurihara, H.Murano, K.Nisikawa, M.Fu: Specific removal of β 1-adrenoceptor autoantibodies by immunoabsorption in rabbits with autoimmune cardiomyopathy improved cardiac structure and function, *J. Mol. Cell. Cardiol.*, 41:78-85, 2006.
- 0780B003 S.Matsui, M.Fu: Pathological importance of anti-G-protein coupled receptor autoantibodies, *Int. J. Cardiol.*, 112:27-19, 2006.

0790 共同利用部門(形態機器センター)

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	石川義麿	細胞化学.
講師	栗原孝行	染色体不安定性機構.

学術論文

原著

- 0790B001 S.Matsui, M.Fu, M.Hayase, S.Katsuda, N.Yamaguchi, K.Teraoka, T.Kurihara, H.Murano, N.Takekoshi: Transfer of immune components from rabbit autoimmune cardiomyopathy into severe combined immunodeficiency (SCID) mice induces cardiomyopathic changes, *Autoimmunity*, 39:121-128., 2006.
- 0790B002 S.Matsui, L.Larsson, M.Hayase, S.Katsuda, K.Teraoka, T.Kurihara, H.Murano, K.Nisikawa, M.Fu: Specific removal of β 1-adrenoceptor autoantibodies by immunoabsorption in rabbits with autoimmune cardiomyopathy improved cardiac structure and function, *J. Mol. Cell. Cardiol.*, 41:78-85, 2006.
- 0790B003 K.Iwabuchi, M.Hashimoto, T.Matsui, T.Kurihara, H.Shimizu, N.Adachi, M.Ishiai, K-I.Yamamoto, H.Tauchi, M.Takata, H.Koyama, T.Date: 53BP1 contributes to survival of cells irradiated with X-ray during G1 without Ku70 or Artemis., *Genes Cells*, 11: 935-948, 2006.

症例報告

- 0790D001 K.Sato, Y.Ueda, A.Sakurai, Y.Ishikawa, S.Kaji, T.Nojima, S.Katsuda: Adenoid cystic carcinoma of the maxillary sinus with gradual histologic transformation to high-grade adenocarcinoma: a comparative report with dedifferentiated carcinoma, *Virchows Arch.*, 448:204-208, 2006.

学会発表

全国学会(一般演題)

- 0790L001 佐藤勝明, 上田善道, 石川義麿, 勝田省吾: 大細胞神経内分泌癌成分を伴う下部胆管原発腺内分泌細胞癌の1例, 第95回日本病理学会総会, (東京, '06.05), *日本病理学会会誌*, 95:368, 2006.

地方学会(一般演題)

- 0790O001 佐藤勝明, 上田善道, 石川義麿, 勝田省吾: 混合型細気管支肺胞上皮癌の1例, 第9回日本病理学会中部支部スライドセミナー, (名古屋, '06.03).
- 0790O002 佐藤勝明, 上田善道, 石川義麿, 勝田省吾: 肉腫様肝内胆管癌, 円形細胞亜型の1例, 第57回日本病理学会中部支部交見会, (津, '06.07).
- 0790O003 佐藤勝明, 上田善道, 石川義麿, 勝田省吾: 広範な出血をともなった精巣 Sertoli 細胞腫, NOS の1例, 第18回北陸病理集談会, (金沢, '06.10).
- 0790O004 佐藤勝明, 上田善道, 石川義麿, 勝田省吾: 奇怪核を伴う甲状腺腫様結節の1例, 第58回日本病理学会中部支部交見会, (名古屋, '06.12).

0800 共同利用部門(ハイテクリサーチセンター)

スタッフ

職名	氏名	研究領域
助教授(併)	甲野裕之	実験病理学, 腫瘍病態学, 免疫学, 感染防御学.
助教授(併)	西条旨子	慢性カドミウム中毒の疫学, 循環器疾患の疫学, 健康保健学.
研究員	大桑孝子	神経ウイルス学
研究員	呉 家璐	循環器学, 心筋症, 心不全
研究員	安井由美子	研究領域を入力してください。

学術論文

原著

- 0800B001 (S.Omote), T.Kido, M.Nishijo, H.Nakagawa, Y.Suwazono, E.Kobayashi, N.Nogawa: Urinary type I collagen cross-linked N-telopeptides in inhabitants 18Years after cessation of exposure to cadmium in Japan, *Bull. Environ. Contam. Toxicol.*, 76:187-94, 2006.
- 0800B002 H.Nakagawa, M.Nishijo, Y.Morikawa, K.Miura, K.Tawara, J.Kuriwaki, T.Kido, A.Ikawa, E.Kobayashi, K.Nogawa: Urinary cadmium and mortality among inhabitants of a cadmium-polluted area in Japan, *Environ Res*, 100:323-329, 2006.
- 0800B003 (M.Uetani), E.Kobayashi, Y.Suwazono, M.Nishijo, H.Nakagawa, T.Kido, K.Nogawa: Smoking does not influence cadmium concentrations in blood and urine in relatively high levels of environmental cadmium areas in Japan, *Biol Trace Elem Res*, 110:107-118, 2006.
- 0800B004 M.Nishijo, Y.Morikawa, H.Nakagawa, K.Tawara, K.Miura, T.Kido, A.Ikawa, E.Kobayashi, K.Nogawa: Causes of death and renal tubular dysfunction in residents exposed to cadmium in the environment, *Occup Environ Med*, 63:545-550, 2006.
- 0800B005 (E.Kobayashi), Y.Suwazono, M.Uetani, T.Inaba, M.Oishi, T.Kido, M.Nishijo, H.Nakagawa, K.Nogawa: Estimation of benchmark dose for renal dysfunction in a cadmium non-polluted area in Japan, *J. Appl. Toxicol.*, 26:351-355, 2006.
- 0800B006 (M.Uetani), E.Kobayashi, Y.Suwazono, R.Honda, M.Nishijo, H.Nakagawa, T.Kido, K.Nogawa: Tissue cadmium (Cd) concentrations of people living in a Cd polluted area, Japan, *Biometals*, 19:521-525, 2006.
- 0800B007 M.Takano-Maruyama, Y.Ohara, K.Asakura, T.Okuwa: Theiler's murine encephalomyelitis virus leader protein amino acid residue 57 regulates subgroup-specific virus growth on BHK-21 cells, *J. Virol.*, 80: 12025-12031, 2006.
- 0800B008 T.Tanaka, H.Kohno, R.Suzuki, K.Hata, S.Sugie, N.Niho, K.Sakano, M.Takahashi, K.Wakabayashi: Dextran sodium sulfate strongly promotes colorectal carcinogenesis in *Apc^{Min/+}* mice: Inflammatory stimuli by dextran sodium sulfate results in development of multiple colonic neoplasms, *Int. J. Cancer.*, 118:25-34, 2006.
- 0800B009 (K.Hata), T.Tanaka, H.Kohno, R.Suzuki, S.H.Qiang, T.Kuno, Y.Hirose, A.Hara, H.Mori: Lack of enhancing effects of degraded λ -carrageenan on the development of β -catenin-accumulated crypts in male DBA/2J mice initiated with azoxymethane, *Cancer Lett.*, 238:69-75, 2006.
- 0800B010 (K.Hata), T.Tanaka, H.Kohno, R.Suzuki, S.H.Qiang, Y.Yamada, T.Oyama, T.Kuno, Y.Hirose, A.Hara, H.Mori: β -Catenin-accumulated crypts in the colonic mucosa of juvenile *Apc^{Min/+}* mice, *Cancer Lett.*, 239:123-128, 2006.
- 0800B011 R.Suzuki, H.Kohno, S.Sugie, H.Nakagawa, T.Tanaka: Strain differences in susceptibility to azoxymethane and dextran sodium sulfate-induced colon carcinogenesis in mice, *Carcinogenesis*, 27:162-169, 2006.

- 0800B012 R.Suzuki, H.Kohno, M.Suzui, N.Yoshimi, H.Tsuda, K.Wakabayashi, T.Tanaka: An animal model for the rapid induction of tongue neoplasms in human c-Ha-ras proto-oncogene transgenic rats by 4-nitroquinoline 1-oxide: its potential use for preclinical chemoprevention studies, *Carcinogenesis*, 27:619-630, 2006.
- 0800B013 H.Kohno, R.Suzuki, M.Curini, F.Epifano, F.Maltese, S.P.Gonzales, T.Tanaka: Dietary administration with prenyloxycompounds, auraptene and collinin, inhibits colitis-related colon carcinogenesis in mice, *Int. J. Cancer.*, 118:2936-2942, 2006.
- 0800B014 (S.Miyamoto), H.Kohno, R.Suzuki, S.Sugie, A.Murakami, H.Ohigashi, T.Tanaka: Preventive effects of chrysin on the development of azoxymethane-induced colonic aberrant crypt foci in rats, *Oncol. Rep.*, 15:1169-1173, 2006.
- 0800B015 Y.Yasui, M.Hosokawa, H.Kohno, T.Tanaka, K.Miyashita: Growth inhibition and apoptosis induction by all-*trans*-conjugated linolenic acids on human colon cancer cells, *Anticancer Res.*, 26:1855-1860, 2006.
- 0800B016 R.Suzuki, Y.Yasui, H.Kohno, S.Miyamoto, M.Hosokawa, K.Miyashita, T.Tanaka: Catalpa seed oil rich in 9*t*,11*t*,13*c*-conjugated linolenic acid suppresses the development of colonic aberrant crypt foci induced by azoxymethane in rats, *Oncol. Rep.*, 16:989-996, 2006.
- 0800B017 R.Suzuki, H.Kohno, Y.Yasui, K.Hata, S.Sugie, S.Miyamoto, K.Sugawara, T.Sumida, Y.Hirose, T.Tanaka: Diet supplemented with citrus unshiu segment membrane suppresses chemically induced colonic preneoplastic lesions and fatty liver in male *db/db* mice, *Int. J. Cancer.*, 120:252-258, 2006.
- 0800B018 Y.Yasui, M.Hosokawa, H.Kohno, T.Tanaka, K.Miyashita: Troglitazone and 9*cis*,11*trans*,13*trans*-conjugated linolenic acid: Comparison of their antiproliferative and apoptosis-inducing effects on different colon cancer cell lines, *Chemotherapy*, 52:220-225, 2006.
- 0800B019 (M.Ikeda), K.Masumura, K.Matsui, H.Kohno, K.Sakuma, T.Tanaka, T.Nohmi: Chemopreventive Effects of Nobiletin against Genotoxicity Induced by 4-(Methylnitrosamino)-1-(3-pyridyl)-1-butanone (NNK) in the Lung of gpt delta Transgenic Mice, *Genes and Environment*, 28:84-91, 2006.
- 0800B020 (E.Kobayashi), Y.Suwazono, M.Uetani, T.Kido, M.Nishijo, H.Nakagawa, K.Nogawa: Tolerable level of lifetime cadmium intake estimated as a benchmark dose low, based on excretion of β_2 -microglobulin in the cadmium-polluted regions of the Kakehashi River Basin, Japan, *Bull. Environ. Contam. Toxicol.*, 76:8-15, 2006.
- 0800B021 (E.Kobayashi), Y.Suwazono, M.Uetani, T.Inaba, M.Oishi, T.Kido, M.Nishijo, H.Nakagawa, K.Nogawa: Estimation of benchmark dose as the threshold levels of urinary cadmium, based on excretion of total protein, β_2 -microglobulin, and *N*-acetyl- β -D-glucosaminidase in cadmium nonpolluted regions in Japan, *Environ Res*, 101:401-406, 2006.
- 0800B022 (F.Beppu), M.Hosokawa, L.Tanaka, H.Kohno, T.Tanaka, K.Miyashita: Potent inhibitory effect of *trans*9, *trans*11 isomer of conjugated linoleic acid on the growth of human colon cancer cells, *J. Nutr. Biochem.*, 17:830-836, 2006.
- 0800B023 (T.Miyamoto), E.Kobayashi, Y.Suwazono, M.Uetani, M.Nishijo, K.Miura, H.Nakagawa, K.Nogawa: Changes in urinary excretions of cadmium, copper, and zinc in Japanese workers., *Arch. Environ. Occup. Health.*, 61:251-222, 2006.
- 0800B024 中島素子, 三浦克之, 酒井貴子, 番匠真理子, 森河裕子, 西条旨子, 中西由美子, 中川秀昭: 小学生高学年の喫煙に対する意識と喫煙防止教室の効果, *北陸公衛会誌*, 32:73-78, 2006.
- 0800B025 三浦克之, 茗荷谷弘子, 角谷佳江, 林 真紀, 本谷雅美, 葛巻美紀, 米田みちる, 三井外喜和, 西条旨子, 森河裕子, 中西由美子, 中島素子, 中川秀昭: 血圧低下のための個別健康支援プログラムの効果に関する非無作為化比較試験－石川県小松市における国保ヘルスアップモデル事業－, *日公衛誌*, 53:533-542, 2006.

総説

- 0800C001 M.Takano-Maruyama, Y.Ohara, K.Asakura, T.Okuwa: Leader (L) and L* proteins of Theiler's murine encephalomyelitis virus (TMEV) and their regulation of the virus' biological activities, *J. Neuroinflammation.*, 3:19-26, 2006.
- 0800C002 T.Tanaka, S.Miyamoto, R.Suzuki, Y.Yasui: Chemoprevention of colon carcinogenesis by dietary non-nutritive compounds, *Curr. Topics Nutraceut. Res.*, 4:127-152, 2006.
- 0800C003 (S.Satarug), M.Nishijo, JM.Lasker, RJ.Edwards, MR.Moore: Kidney dysfunction and hypertension:role for cadmium,P450 and heme oxygenases?, *Tohoku J. Exp. Med.*, 208:179-202, 2006.

その他

- 0800F001 (城戸照彦), 長沼理恵, 丸銭笑子, 西条旨子, 中川秀昭, 俵 健二, H.Tran Man h, D.Pung Tri, T.Nguyen Dinh: ベトナムにおけるダイオキシン類環境汚染 30 年後の生態影響に関する疫学的研究(研究課題番号:14406011) 研究代表者城戸照彦ベトナムにおけるダイオキシンの健康影響に関する疫学研究平成 11 年度～15 年度私立大学 学術研究高度化推進事業(ハイテク・リサーチ・センター)研究成果報告書(2004 年 3 月), 平成 14 年度～平成 16 年度科学研究補助金基盤研究(B)(2)研究成果報告書, 205-219, 2006.
- 0800F002 森河裕子, 三浦克之, 西条旨子, 中川秀昭, 中西由美子: 夜勤・交代勤務の耐糖能に及ぼす影響—血糖日内変動とインスリン感受性の検討—課題研究番号 16590520 研究代表者森河裕子, 平成 16 年～平成 17 年度科学研究補助金基盤研究(C)研究成果報告書, 1-20, 2006.
- 0800F003 (箕輪眞澄), 藤田利治, カトリーヌ・ソバジエ, 松田智大, 西条旨子, 森河裕子, 中川秀昭, 三浦克之, 田畑正司, 加須屋実, 青島恵子, 加藤輝隆, 寺西秀豊, 城戸照彦, 小林悦子, 能川浩二, 重松逸造: カドミウム汚染地域(神通川流域)住民における近位尿細管障害の予後調査(進捗状況), 平成 17 年度環境省委託業務結果報告書 イタイタイ病及び慢性カドミウム中毒等に関する研究(重金属等の健康影響に関する総合研究), 143-146, 2006.
- 0800F004 中川秀昭, 西条旨子, 森河裕子, 三浦克之, 箕輪眞澄, 加須屋実, 城戸照彦, 小林悦子, 能川浩二: カドミウム汚染地域住民の追跡調査報告(梯川流域), 平成 17 年度環境省委託業務結果報告書 イタイタイ病及び慢性カドミウム中毒等に関する研究(重金属等の健康影響に関する総合研究), 147-156, 2006.

学会発表

国際学会(シンポジウム)

- 0800H001 H.Kohno, R.Suzuki, S.Miyamoto, T.Sumida, K.Sugawara, S.Sugie, T.Tanaka: Citrus unshiu segment membrane suppresses azoxymethane-induced colonic aberrant crypt foci and β -catenin accumulated crypts in male db/db mice, 4th Regional APOCP Conference, Symposium IV—Pathology and Chemoprevention, (Nagoya, '06.01).

国際学会(一般演題)

- 0800I001 (S.Miyamoto), R.Suzuki, H.Kohno, S.Sugie, T.Tanaka: Dietary auraptene inhibits azoxymethane-induced colonic aberrant crypt foci in female db/db mice, 4th Regional APOCP Conference, (Nagoya, '06.01).
- 0800I002 H.Kohno, R.Suzuki, S.Miyamoto, S.Sugie, M.Curini, F.Epifano, F.Maltese, S.P.Gonzales, T.Tanaka: Suppression of colitis-related mouse colon carcinogenesis by dietary administration with prenyloxycoumarins, auraptene and collinin, 97th Annual Meeting of American Association for Cancer Research, (Washington, DC, '06.04).
- 0800I003 S.Sugie, R.Suzuki, H.Kohono, T.Tanaka, H.Mori: Modifying effect of thiol compounds on diethylnitrosamine (DEN)—phenobarbital (PB) induced rat hepatocarcinogenesis, 97th Annual Meeting of American Association for Cancer Research, (Washington, DC, '06.04).
- 0800I004 T.Tanaka, R.Suzuki, H.Kohno, K.Hata, S.Sugie, S.Miyamoto, K.Sugawara, T.Sumida, Y.Hirose: Diet supplemented with citrus unshiu segment membrane suppresses azoxymethane-induced colonic aberrant crypt foci and beta-catenin accumulated crypts in male db/db mice, 97th Annual Meeting of American Association for Cancer Research, (Washington, DC, '06.04).
- 0800I005 M.Nishijo, H.Nakagawa, R.Honda: A trial for a global standard health management for Cd pollution, Health risk management for environment and labour, (Tokyo, '06.06), URMPM special conference, 52, 2006.
- 0800I006 M. Takano-Maruyama, T. Okuwa, K. Asakura, Y. Ohara: Theiler's murine encephalomyelitis virus subgroup-specific growth on BHK-21 cells is regulated by amino acid 57 within the leader protein, 7th International Symposium on NeuroVirology, (Philadelphia, '06.06), J. NeuroVirol, 12:80, 2006.
- 0800I007 M.Nishijo, H.Nakagawa, R.Naganuma, K.Tawara, T.Kido, H.Suzuki: An epidemiological study on health effects by dioxin in vietnam;comparison of contrast acuity between inhabitants of herbicide sprayed and non-sprayed areas, 26th International symposium on halogenated persistent organic pollutants, (Oslo, '06.08), 26th International symposium on halogenated persistent organic pollutants, 2006.

- 0800I008 M.Nishijo, H.Nakagawa, Y.Morikawa, K.Tawara, J.Kuriwaki, E.Hori, H.Nishijo: Effect of 2,3,7,8-thetrachlorodibenzo-p-dioxin exposure during pregnancy on the neurodevelopment of rat off-springs, 26th International symposium on halogenated persistent organic pollutants, (Oslo, '06.08), 26th International symposium on halogenated persistent organic pollutants, 2006.
- 0800I009 M.Nishijo, H.Nakagawa, K.Tawara, T.Kido, R.Naganuma: Areal differences of concentration levels of polychlorinated dibenzo-p-dioxins and dibenzofurans in human breast milk from Vietnam and Japan, 26th International symposium on halogenated persistent organic pollutants, (Oslo, '06.08), 26th International symposium on halogenated persistent organic pollutants, 2006.
- 0800I010 T. Okuwa, M. Takano-Maruyama, K. Asakura, H. Murayama, Y. Ohara: Generation of a mutant of Theiler's murine encephalomyelitis virus (TMEV) causing demyelination in the brain of susceptible mice, The 8th International Congress of Neuroimmunology, (Nagoya, '06.10).
- 0800I011 Y.Yasui, H.Kohno, R.Suzuki, S.Miyamoto, S.Sugie, M.Curini, F.Epifano, F.Maltese, S.P.Gonzales, T.Tanaka: Inhibition of colitis-related mouse colon carcinogenesis by dietary administration with prenyloxy coumarins, auraptene and collinin, The Kadota Fund International Forum 2006, (Inuyama, '06.11).

全国学会(シンポジウム)

- 0800K001 甲野裕之, 田中卓二: 「がん予防研究のこれから」-炎症を背景とする大腸発がんの化学予防, 第13回日本がん予防学会, (京都, '06.07).
- 0800K002 甲野裕之, 安井由美子, 鈴木里加子, 宮本真吾, 細川雅史, 宮下和夫, 田中卓二: 「消化器癌の発生と抑制 動物モデルから」-共役リノール酸(CLA)異性体のAOM誘発ラットACF抑制効果, 第17回日本消化器癌発生学会総会, (名古屋, '06.09).
- 0800K003 杉江茂幸, 浅野奈美, 宮本真吾, 安井由美子, 甲野裕之, 田中卓二, 森 秀樹: 「消化器癌の発生と抑制 動物モデルから」-AOM誘発ラット大腸発がんにおけるDITCの修飾効果, 第17回日本消化器癌発生学会総会, (名古屋, '06.09).
- 0800K004 中川秀昭, 西条旨子: 20世紀の公害病 イタイイタイ病の今後の問題, 第65回日本公衆衛生学会総会, (富山, '06.10), 日本公衆衛生雑誌, 53:170, 2006.

全国学会(一般演題)

- 0800L001 中川秀昭, 西条旨子, 俵 健二, 森河裕子, 三浦克之, 城戸照彦, 伊川あけみ, 小林悦子, 能川浩二: カドミウム汚染地域住民における近位尿管障害の死因別死亡率の検討-20年間の追跡研究-, 第76回日本衛生学会総会, (宇部, '06.03), 日本衛生学雑誌, 61:255, 2006.
- 0800L002 西条旨子, 中川秀昭, 俵 健二, 森河裕子, 三浦克之, 本多隆文: タイ王国カドミウム汚染地域住民における近位尿管障害の検討, 第76回日本衛生学会総会, (宇部, '06.03), 日本衛生学雑誌, 61:298, 2006.
- 0800L003 杉江茂幸, 甲野裕之, 鈴木里加子, 安井由美子, 中釜 斉, 田中卓二: A/J, SM/Jマウスを用いたPhIP/DSS大腸発がんモデルにおける系統差の検討, 第3回日本癌学会カンファレンス, (蓼科, '06.03).
- 0800L004 西条旨子, 中川秀昭, 俵 健二, 長沼理恵, 城戸照彦, 鈴木寛之: ベトナムにおけるダイオキシン類による健康影響に関する疫学研究-枯葉剤散布地区・対象地区住民の母乳中ダイオキシン類濃度の比較から見たダイオキシン暴露の長期的変化-, 第76回日本衛生学会総会, (宇部, '06.03), 日本衛生学雑誌, 61:290, 2006.
- 0800L005 大桑孝子, 朝倉邦彦, 紺谷靖英, 大原義朗: Theiler ウイルスの持続感染機構の解析, 第10回日本神経ウイルス研究会学術集会, (能登, '06.06).
- 0800L006 安井由美子, 鈴木里加子, 甲野裕之, 細川雅史, 宮下和夫, 田中卓二: 共役リノール酸(CLN)含有キササゲ種子油のAOM誘発ラット大腸前がん病変形成に及ぼす効果, 第13回日本がん予防学会, (京都, '06.07).
- 0800L007 (宮本真吾), 鈴木里加子, 甲野裕之, 田中卓二, 村上 明, 大東 肇: Chrysinによるアポトーシス誘導および大腸発がん抑制作用の検討, 第13回日本がん予防学会, (京都, '06.07).
- 0800L008 杉江茂幸, 浅野奈美, 宮本真吾, 安井由美子, 甲野裕之, 田中卓二: AOM誘発ラット大腸発がんにおけるDITCの修飾効果, 第13回日本がん予防学会, (京都, '06.07).

- 0800L009 (白上洋平), 清水雅仁, 甲野裕之, 田中卓二, 森脇久隆: AOM/DSS 誘発炎症性マウス大腸発癌モデルにおける緑茶カテキン EGCG および PolyE による腫瘍抑制効果の検討, 第 13 回日本がん予防学会, (京都, '06.07).
- 0800L010 杉江茂幸, 宮本真吾, 安井由美子, 甲野裕之, 森 幸雄, 原 明, 森 秀樹, 若林敬二, 田中卓二: 2-Amino-1-methyl-6-phenylimidazo[4,5-b]pyridine (PhIP)誘発ラット乳腺発癌に対する α -naphthyl isothiocyanate (ANIT)の修飾効果, 第 21 回発癌病理研究会, (徳島, '06.08).
- 0800L011 甲野裕之, 戸塚ゆ加里, 安井由美子, 鈴木里加子, 山口かずえ, 杉江茂幸, 若林敬二, 田中卓二: 炎症関連マウス大腸発がんモデルにおける APNH のイニシエーション作用, 第 65 回日本癌学会総会, (横浜, '06.09).
- 0800L012 田中卓二, 甲野裕之, 鈴木里加子, 宮本真吾, 安井由美子, 杉江茂幸: Statin 製剤(ピタバスタチン)による炎症関連マウス大腸発がん抑制, 第 65 回日本癌学会総会, (横浜, '06.09).
- 0800L013 (池田 恵), 増村健一, 松井恵子, 甲野裕之, 佐久間慶子, 田中卓二, 能美 健彦: gpt deltaトランスジェニックマウスの肺における NNK 誘発突然変異に対する Nobiletin の化学予防効果の解析, 第 65 回日本癌学会総会, (横浜, '06.09).
- 0800L014 杉江茂幸, 甲野裕之, 鈴木里加子, 安井由美子, 中釜 齊, 田中卓二: A/J、SM/J マウスを用いたヘテロサイクリックアミン/DSS マウス大腸発がんモデルにおける系統差の検討, 第 65 回日本癌学会総会, (横浜, '06.09).
- 0800L015 (宮本真吾), 鈴木里加子, 安井由美子, 甲野裕之, 畑 和也, 杉江茂幸, 廣瀬善信, 田中卓二: Azoxymethane 誘発 db/db マウス ACF および BCAC に対する柑橘類じょうのう膜の抑制作用, 第 65 回日本癌学会総会, (横浜, '06.09).
- 0800L016 安井由美子, 甲野裕之, 宮本真吾, 杉江茂幸, 田中卓二: ウルソデオキシコール酸による炎症関連マウス大腸発がん修飾作用, 第 65 回日本癌学会総会, (横浜, '06.09).
- 0800L017 (白上洋平), 清水雅仁, 甲野裕之, 田中卓二, 森脇久隆: AOM/DSS 誘発炎症性マウス大腸発癌モデルにおける緑茶カテキン EGCG および PolyE による腫瘍抑制効果の検討, 第 65 回日本癌学会総会, (横浜, '06.09).
- 0800L018 西条旨子, 本多隆文, S.Wittaya, T.Wimonrat, R.Werawan, P.Chantana, 中川秀昭: タイ王国カドミウム汚染地域住民における Cd 暴露と腎尿細管障害の検討, 第 65 回日本公衆衛生学会, (富山, '06.10), 日本公衆衛生雑誌, 53:1021, 2006.
- 0800L019 M.Nishijo, Wimonrat.Teyakasem, Werawan.Ruangyuttikarn, Wittaya.Swaddi, Soisungwan.Satarug: Early Warning makers for Cd-inducedRenal Dysfunction in Thai Residents, 第 65 回日本公衆衛生学会, (富山, '06.10), 日本公衆衛生学雑誌, 53:1021, 2006.
- 0800L020 (宮本 真吾), 林 圭, 鈴木里加子, 吉谷新一郎, 甲野裕之, 杉江茂幸, 高島茂樹, 田中卓二: Azoxymethane 誘発 db/db マウス ACF および BCAC に対する auraptene の抑制作用の検討, 第 11 回日本フードファクター学会 (JSoFF), (犬山, '06.11).

その他(一般演題)

- 0800R001 浅倉慶子, 谷浦直子, 大桑孝子, 齊藤峰輝, 大原義朗: タイラーウイルス L 蛋白欠失組換えウイルスの作製, 第 42 回医学会総会, (内灘, '06.07).

0900 細胞医学研究部門

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	藤川 孝三郎	多倍体細胞, 細胞周期, 形質変換.
助手	宮越 稔	細胞生物学.

研究のキーワード

polyploid cells, polyploidization, Meth-A cells, V79 cells, triploid cells, tetraploid cells, octaploid cells, H-1(ES)cells

研究の概要

多倍体細胞の研究

学術論文

原著

- 0900B001 K.Fujikawa-Yamamoto: An hypothesis about genome structures in mammalian polyploid cells based on a new concept that genome is fractal of six hierarchies, Med. Hypotheses., 66:337-344, 2006.
- 0900B002 K.Fujikawa-Yamamoto, M.Miyagoshi, H.Yamagishi: Reversible alteration in morphology and proliferation of mouse H-1 (ES) cells in DME versus L15F10 medium, J. Kanazawa. Med. Univ., 31:138-143, 2006.
- 0900B003 K.Fujikawa-Yamamoto, M.Miyagoshi, H.Yamagishi: Polyploidization of mouse H-1 (ES) cells by demecolcine and K-252a, Cytologia, 71:399-406, 2006.
- 0900B004 K.Kawamura, N.Morita, C.Domiki, K.Fujikawa-Yamamoto, M.Hashimoto, K.Iwabuchi, K.Suzuki: Induction of centrosome amplification in p53 siRNA-treated human fibroblast cells by radiation exposure, Cancer Sci., 97:252-258, 2006.
- 0900B005 M.Miyagoshi, K.Fujikawa-Yamamoto: The reversion to diploid cells from established triploid V79 cells, Cell Prolif., 39:421-428, 2006.

総説

- 0900C001 藤川孝三郎, 宮越 稔: フローサイトメトリーを用いた細胞周期解析 I -細胞周期の割合と持続時間-, Cytometry Res, 16:33-36, 2006.
- 0900C002 藤川孝三郎, 宮越 稔: フローサイトメトリーを用いた細胞周期解析 II -BrdU 連続ラベル法と細胞周期時間-, Cytometry Res, 16:37-41, 2006.
- 0900C003 藤川孝三郎, 宮越 稔: フローサイトメトリーを用いた細胞周期解析 III -スタトモキネティック解析-, Cytometry Res, 16:43-49, 2006.

学会発表

国際学会(一般演題)

- 0900I001 K.Fujikawa-Yamamoto, M.Miyagoshi: Harmony between experimental results and predictions from the hypothesis about genome structures in mammalian polyploid cells based on a new concept that genome is fractal of six hierarchies, 14th International Conference of the International Society of Differentiation, (Innsbruck, '06.10), Differentiation, 74: 468-468, 2006.

全国学会(一般演題)

- 0900L001 藤川孝三郎, 宮越 稔, 山岸裕子: ゲノムは6階層のフラクタル構造であるとする基本概念に基づく多倍体細胞のゲノム構造仮説が示す予測と実験結果との合致, 日本サイトメトリー学会, (長崎, '06.07).

その他(一般演題)

- 0900R001 藤川孝三郎: ゲノムのフラクタル構造と4倍体ES細胞の樹立, 金沢医科大学総合医学研究所研究セミナー, (内灘, '06.02).
- 0900R002 宮越 稔: V79細胞の3倍体から2倍体細胞への回帰, 金沢医科大学総合医学研究所研究セミナー, (内灘, '06.02).

0910 先進医療研究部門

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	松井 忍	心機能, 超音波, 心筋代謝.
教授	友杉直久	腎臓病学, プロテオミクス代謝
助教授	長尾嘉信	哺乳類精子形成, エピジェネティクス, 環境ホルモンの効果.

研究のキーワード

heart failure, cardiomyopathy, neurohumoral factor, immunity, autoantibody, spermatogenesis, cell cycle, epigenetics, endocrine disruptors, meiosis

研究の概要

1.G-蛋白共役受容体に対する自己免疫機序による心筋傷害

拡張心筋症の一部が心筋膜受容体に対する自己免疫疾患であるとの作業仮説の下、臨床的・基礎的検討を行っている。この中で、自己免疫性心筋症モデル家兔に対する選択的自己抗体吸着が心形態・動態の改善に有効であることを明らかにした。

2.血液透析患者における鉄制御因子としての hepcidin-25

ヘプシジンは鉄代謝制御の要となるペプチドであり、肝で産生され、血中に分泌され、尿中に排泄される。しかし、これまで血清 hepcidin を測定する方法はなかった。われわれは質量分析計を用いて測定法を開発し、血液透析患者における hepcidin-25 の発現を解析した。その結果、血液透析患者では hepcidin-25 の高値例が多く、機能的鉄欠乏を背景とする腎性貧血の病因となっていることが判明した。

3.精子形成減数分裂前期におけるヒストン修飾

著書

- 0910A001 赤澤純代, 松井 忍: 女性外来とは?, 女性外来ハンドブックこんなときどうする? (女性医療ネットワーク編), 58-59, Women's Clinic Network, 東京, 2006.

学術論文

原著

- 0910B001 I.Ishikawa, T.Hayama, S.Yoshida, M.Asaka, N.Tomosugi, M.Watanabe, H.Yamato, M.Sugano: Proteomic analysis of rat plasma by SELDI-TOF-MS under the condition of prevention of progressive adriamycin nephropathy using oral adsorbent AST-120, *Nephron. Physiol.*, 103:125-130, 2006.
- 0910B002 S.Matsui, M.Fu, M.Hayase, S.Katsuda, N.Yamaguchi, K.Teraoka, T.Kurihara, H.Murano, N.Takekoshi: Transfer of immune components from rabbit autoimmune cardiomyopathy into severe combined immunodeficiency (SCID) mice induces cardiomyopathic changes, *Autoimmunity*, 39:121-128., 2006.
- 0910B003 I.Ishikawa, Y.Chikazawa, K.Sato, M.Nakagawa, H.Imamura, S.Hayama, H.Yamaya, M.Asaka, N.Tomosugi, H.Yokoyama, K.Matsumoto: Proteomic analysis of serum, outflow dialysate and adsorbed protein onto dialysis membranes (polysulfone and PMMA) during hemodialysis treatment using SELDI-TOF-MS, *Am. J. Nephrol.*, 26:372-380, 2006.
- 0910B004 S.Matsui, L.Larsson, M.Hayase, S.Katsuda, K.Teraoka, T.Kurihara, H.Murano, K.Nisikawa, M.Fu: Specific removal of β 1-adrenoceptor autoantibodies by immunoabsorption in rabbits with autoimmune cardiomyopathy improved cardiac structure and function, *J. Mol. Cell. Cardiol.*, 41:78-85, 2006.

- 0910B005 N.Tomosugi, H.Kawabata, R.Wakatabe, M.Higuchi, H.Yamaya, H.Umehara, I.Ishikawa: Detection of serum hepcidin in renal failure and inflammation by using ProteinChip System, Blood, 108:1381-1387, 2006.
- 0910B006 S.Matsui, M.Fu: Pathological importance of anti-G-protein coupled receptor autoantibodies, Int. J. Cardiol., 112:27-19, 2006.

総説

- 0910C001 友杉直久, 北川和子: 涙の蛋白質とシェーグレン症候群 プロテオミクス技術を用いた非侵襲的診断法の開発, 検と技, 34:397-399, 2006.
- 0910C002 友杉直久, 石川 勲: hepcidin: 血液透析患者における鉄代謝制御因子, 日透析医学会誌, 21:316-321, 2006.

学会発表

国際学会(一般演題)

- 0910I001 S.Matsui: Specific removal of beta 1-adrenoceptor autoantibodies by immunoabsorption in rabbits with autoimmune cardiomyopathy improved cardiac structure and function, World Congress of Cardiology 2006, (Barcelona, '06.09).

全国学会(シンポジウム)

- 0910K001 友杉直久: 血液透析患者における血清ヘプシジン, 第36回日本腎臓学会西部学術大会, (熊本, '06.09), 日腎会誌, 48:478, 2006.
- 0910K002 友杉直久: プロテインチップシステム(SEIDI法)の臨床への応用, 第31回日本医用マススペクトル学会, (名古屋, '06.09).
- 0910K003 (本西 哲), 宮本謙一, 友杉直久, 林 久男: 鉄剤の経口投与による hepcidin の変化, 第30回日本鉄バイオサイエンス学会 総会, (東京, '06.09).
- 0910K004 友杉直久: 腎不全と炎症性疾患での血清 hepcidin-25 の検出, 第30回日本鉄バイオサイエンス学会 総会, (東京, '06.09).

全国学会(一般演題)

- 0910L001 北川和子, 友杉直久, 菅井 進: プロテインチップシステムによるシェーグレン症候群患者涙液の解析, 第11回シェーグレン症候群セミナー2006, (埼玉, '06.05).
- 0910L002 友杉直久, 山谷秀喜, 近澤芳寛, 佐藤一賢, 今村秀嗣, 奥山 宏, 羽山智之, 浅香充宏, 石川 勲: 血液透析患者の鉄制御因子としての hepcidin-25, 第49回日本腎臓学会学術総会, (東京, '06.06), 日腎会誌, 48:209, 2006.
- 0910L003 藤本圭司, 中川 卓, 井村淳子, 渥美浩克, 足立浩樹, 佐藤一賢, 奥山 宏, 近澤芳寛, 今村秀嗣, 山谷秀喜, 浅香充宏, 友杉直久, 横山 仁: RPGNを呈したMPO-ANCA陽性Churg-Strauss症候群の一例, 第36回日本腎臓学会西部学術大会, (熊本, '06.09), 日腎会誌, 48:491, 2006.
- 0910L004 井村淳子, 近澤芳寛, 渥美浩克, 藤本圭司, 足立浩樹, 佐藤一賢, 中川 卓, 奥山 宏, 今村秀嗣, 山谷秀喜, 浅香充宏, 友杉直久, 横山 仁: プロトンポンプ阻害剤併用によりタクロリムスの血中濃度が上昇した腎移植の1例, 第36回日本腎臓学会西部学術大会, (熊本, '06.09), 日腎会誌, 48:496, 2006.
- 0910L005 (前田貞亮), 小山真理子, 村上辰和嘉, 樋口正人, 友杉直久: 血液透析患者における鉄代謝についての考察 - 血中Hepcidinを中心として -, 第30回日本鉄バイオサイエンス学会 総会, (東京, '06.09).

地方学会(一般演題)

- 0910O001 羽山智之, 佐藤一賢, 近澤芳寛, 奥山 宏, 今村秀嗣, 山谷秀喜, 浅香充宏, 友杉直久, 石川 勲, 川村研二, 阿部真也: 当院で最近経験した腎移植患者の稀な感染症の2例, 第17回東海北陸腎不全治療研究会, (名古屋, '06.03).

- 0910O002 藤本圭司, 中川 卓, 井村淳子, 渥美浩克, 足立浩樹, 佐藤一賢, 奥山 宏, 近澤芳寛, 今村秀嗣, 山谷秀喜, 浅香充宏, 友杉直久, 横山 仁: RPGNを呈した MPO-ANCA 陽性 Churg-Strauss 症候群の一例, 第 55 回中部日本糸球体腎炎談話会, (名古屋, '06.07).
- 0910O003 井村淳子, 奥山 宏, 渥美浩克, 藤本圭司, 足立浩樹, 近澤芳寛, 佐藤一賢, 中川 卓, 今村秀嗣, 山谷秀喜, 浅香充宏, 友杉直久, 横山 仁: 抗 GBM 抗体・P-ANCA・C-ANCA 陽性を認めた急速進行性腎炎症候群の一例, 第 14 回北陸腎疾患・血液浄化療法研究会, (金沢, '06.10).
- 0910O004 近澤芳寛, 渥美浩克, 井村淳子, 藤本圭司, 足立浩樹, 佐藤一賢, 中川 卓, 今村秀嗣, 奥山 宏, 山谷秀喜, 浅香充宏, 友杉直久, 横山 仁: 腎移植後に再燃したクローン病に抗 TNF- α 療法が著効した 1 例, 第 14 回北陸腎疾患・血液浄化療法研究会, (金沢, '06.10).
- 0910O005 友杉直久: hepcidin の制御機構, 第 33 回糸球体障害研究会, (金沢, '06.10).
- 0910O006 渥美浩克, 井村淳子, 藤本圭司, 足立浩樹, 佐藤一賢, 近澤芳寛, 中川 卓, 奥山 宏, 今村秀嗣, 山谷秀喜, 浅香充宏, 友杉直久, 横山 仁: 微小変化から典型的 FSGS に至った小児発症例, 第 56 回中部日本糸球体腎炎談話会, (名古屋, '06.11).
- 0910O007 石垣靖人, 趙 霞, 柿沼宏明, 竹上 勉, 松井 忍: DNA マイクロアレイによるナンセンス変異遺伝子検出, 第 27 回北陸先天異常研究会学術集会, (内灘, '06.11).

その他(特別講演)

- 0910P001 友杉直久: みらい型ヘルスケアの展望 ―プロテオミクス技術を用いて―, 金沢医科大学総合医学研究所市民公開セミナー, (金沢, '06.10).

0920 分子腫瘍学研究部門

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	竹上 勉	フラビウウイルスの複製, 細胞との相互作用並びにウイルス発癌の分子機構.
教授(併)	元雄良治	臨床腫瘍学, 消化器内科学, がん細胞生物学
助教授	太田隆英	がん転移機構の分子生物学的解析.
助手	村上 学	フラビウウイルスの複製阻害剤の検索と作用機構の解明.

研究のキーワード

cancer, carcinogenesis, metastasis, cell transformation, gene expression, hepatitis C virus, flavivirus, Japanese encephalitis virus, virus replication, RhoGDI, Rho family, Eomes, epithelial/mesenchymal, nonstructural protein NS3, RNA synthesis, transfection, persistent infection, RNAi

研究の概要

ウイルス感染増殖複製、細胞癌化および癌転移の分子機構の解明

学術論文

原著

- 0920B001 (J.Peï-Hong), Y.Motoo, N.Sawabu, T.Minamoto: Effect of gemcitabine on the expression of apoptosis-related genes in human pancreatic cancer cells, *World J. Gastroenterol.*, 12:1597-1602, 2006.
- 0920B002 (J.Peï-Hong), Y.Motoo, S.Garcia, JL.Iovanna, MJ.Pebusque, N.Sawabu: Down-expression of tumor protein p53-induced nuclear protein 1 in human gastric cancer, *World J. Gastroenterol.*, 12: 691-696, 2006.
- 0920B003 J. F. Guo, K.Higashi, Y.Ueda, M.Oguchi, T.Takegami, H.Toga, T.Sakuma, H.Yokota, S.Katsuda, H.Tonami, I.Yamamoto: Microvessel density : correlation with ¹⁸F-FDG uptake and prognostic impact in lung adenocarcinomas, *J. Nucl. Med.*, 47:419-425, 2006.
- 0920B004 L.Dong: Identification and characterization of novel human recombinant monoclonal fab fragments specific for EBV viral capsid antigen established by phage display, *J. Kanazawa. Med. Univ.*, 31:172-178, 2006.
- 0920B005 T.Ota, M.Maeda, S.Suto, X.Zhou, M.Murakami, T.Takegami, M.Tatsuka: RhoGDI β lacking the N-terminal regulatory domain suppresses metastasis by promoting anoikis in v-src transformed cells., *Clin. Exp. Metastasis.*, 23:323-334, 2006.
- 0920B006 (Y.Ito), Y.Motoo, H.Yoshida, JL.Iovanna, Y.Nakamura, K.Kuma, A.Miyauchi: High level of tumour protein p53-induced nuclear protein 1 (TP53INP1) expression in anaplastic carcinoma of the thyroid, *Pathology.*, 38:545-547, 2006.
- 0920B007 (U.Tateishi), T.Hasegawa, T.Noijima, T.Takegami, Y.Arai: MRI features of extraskelal myxoid chondrosarcoma, *Skeletal Radiol.*, 35:27-33, 2006.
- 0920B008 (SB.Su), YQ.Li, HY.Shen, Y.Motoo: Effects of Chinese herbal medicines on spontaneous chronic pancreatitis in rats and the pathological relationships between formulas and syndromes, *Zhong Xi Yi Jie He Xue Bao*, 4:358-362, 2006.

総説

- 0920C001 元雄良治: 全人的がん医療～腫瘍内科の最前線から～ 第6回 がん登録, 性差と医療, 3: 255-261, 2006.
- 0920C002 元雄良治: 慢性膵炎は膵癌の高危険群なのか?, 治療, 88: 1063-1065, 2006.
- 0920C003 元雄良治: 全人的がん医療～腫瘍内科の最前線から～ 第7回 がん告知, 性差と医療, 3: 335-341, 2006.
- 0920C004 元雄良治: 全人的がん医療～腫瘍内科の最前線から～ 第8回 緩和ケア, 性差と医療, 3: 459-464, 2006.
- 0920C005 元雄良治: 全人的がん医療～腫瘍内科の最前線から～ 第9回 EBMと診療ガイドライン, 性差と医療, 3: 565-571, 2006.
- 0920C006 元雄良治: 全人的がん医療～腫瘍内科の最前線から～ 第10回 診療・教育・研究, 性差と医療, 3: 683-687, 2006.
- 0920C007 元雄良治: 全人的がん医療～腫瘍内科の最前線から～ 第11回 がん医療における性差, 性差と医療, 3: 769-774, 2006.
- 0920C008 元雄良治: 女性医療と漢方医療:6. 女性の消化器疾患と漢方, 産婦治療, 92(Suppl.) 575-579, 2006.
- 0920C009 元雄良治, 津谷喜一郎: 伝統医学のグローバル診療ガイドラインは可能か?, 日東洋医誌, 57: 465-475, 2006.
- 0920C010 元雄良治: 全人的がん医療～腫瘍内科の最前線から～ 第12回(最終回) 全人的視点の意義, 性差と医療, 3: 869-872, 2006.
- 0920C011 竹上 勉: 日本脳炎ワクチン, 化療の領域, 22: 1389-1395, 2006.
- 0920C012 元雄良治: 癌における性差:臨床腫瘍学における性差の配慮, 医のあゆみ, 219: 413-417, 2006.
- 0920C013 元雄良治: GSMとがん, 性差と医療, 3:1264, 2006.

症例報告

- 0920D001 山川淳一, 守屋純二, 日下一也, 伊藤 透, 元雄良治, 神田享勉: 冷感、異常知覚に牛車腎気丸が有効であった結節性多発性血管炎の1例, 日東洋医誌, 57:651-654, 2006.

その他

- 0920F001 元雄良治: 無症候性膵機能障害の治療, 日本医事新報, 4265:91-92, 2006.
- 0920F002 (達家雅明), 河合秀彦, 鈴木文男, 周 新文, 前田雅代, 太田隆英: 電離放射線マウス全身照射における各種臓器でのLyGDIの発現, 長崎医学会誌, 81:170-171, 2006.
- 0920F003 元雄良治: 書評:松崎 靖司, 宜保行雄 著「患者さんの質問に答える慢性肝疾患診療」南山堂 発行., 治療, 88: 1826-1826, 2006.

学会発表

国際学会(シンポジウム)

- 0920H001 (A.Kanda), S.Sato, T.Takata, T.Ota, M.Tatsuka: Expression and distribution of Aurora-B in human oral squamous cell carcinoma cell line highly metastatic to lymph node., The 11th International Congress of Metastasis Research Society Jointed with the 15th Annual Meeting of Japanese Association for Metastasis Research, (Hiroshima, '06.09).
- 0920H002 Y.Motoo: How to develop an international clinical practice guideline for lung cancer, WHO Workshop on Guideline Development for Cancer, (Budapest, Hungary, '06.10).

国際学会(一般演題)

- 0920I001 Y.Motoo: Down-expression of TP53INP1 in human gastric cancer., American Society of Clinical Oncology-Symposium on Gastrointestinal Cancers (ASCO-GI), (San Francisco, CA, USA, '06.01).
- 0920I002 T.Ota, M.Maeda, M.Murakami, T.Takegami, A.Kanda, M.Tatsuka: RhoGDI β lacking the N-terminal regulatory domain suppresses metastasis by promoting anoikis in v-src transformed cells., The 11th International Congress of Metastasis Research Society Jointed with the 15th Annual Meeting of Japanese Association for Metastasis Research, (Hiroshima, '06.09).
- 0920I003 T. Takegami, M. Murakami, K. Kamimura, T. Ota: Japanese encephalitis virus isolation from mosquitoes in Ishikawa, Japan and inhibitory effect of RNAi on JEV replication., 7th Asia-Pacific Congress of Medical Virology, (New Delhi, '06.11).
- 0920I004 Y.Motoo, T.Shimasaki: Molecular mechanisms of anti-tumor effect of gemcitabine hydrochloride on human pancreatic cancer cells., The 28th World Congress of Internal Medicine, (Taipei, '06.11).

全国学会(シンポジウム)

- 0920K001 元雄良治: シンポジウム「東西医学融合による先端的癌治療増感研究」④がん治療における和漢薬の役割:がん治療における和漢薬の役割, 第12回癌治療増感研究会, (富山, '06.05).
- 0920K002 元雄良治: シンポジウム「漢方のEBMはどうあるべきか」伝統医学のWHO診療ガイドライン作成は可能か?, 第57回日本東洋医学会学術総会, (大阪, '06.06).
- 0920K003 元雄良治, 島崎猛夫, 源利成: パネルディスカッション「膀胱癌化学療法の前線」膀胱癌細胞に対する塩酸ゲムシタビンの抗腫瘍効果の分子機構, 第37回日本膀胱学会大会, (横浜, '06.06).
- 0920K004 (源利成), 高橋豊, 元雄良治, 川上和之: ワークショップ「分子標的治療の前線」新規がん標的酵素GSK3 β の発現, 活性・機能解析と消化器がん制御への応用基盤, 第44回日本癌治療学会総会, (東京, '06.10).
- 0920K005 元雄良治: シンポジウム3「がんの緩和医療を考える. 2. がんの緩和ケアへの漢方の応用」, 第6回日本統合医療学会総会, (大府, 愛知県, '06.12).

全国学会(一般演題)

- 0920L001 T. Takegami, M. Murakami, T. Ota: Japanese encephalitis virus (JEV) isolation from mosquitoes and inhibitory effect of RNAi on JEV infection., トガ・フラビ・ペスチウイルス研究会, (東京, '06.01).
- 0920L002 元雄良治, 中島日出夫, 木場崇剛: 金沢医科大学における外来化学療法部門の立ち上げについて, 第4回日本臨床腫瘍学会総会, (大阪, '06.03).
- 0920L003 村上学, 上村清, 及川陽三郎, 竹上勉: 石川県における野外蚊からのJEV分離, 第41回日本脳炎ウイルス生態学研究会, (長崎, '06.05).
- 0920L004 前田雅代, 達家雅明, 村上学, 竹上勉, 太田隆英: 上皮細胞におけるRhoGDI β の細胞内局在の観察, 第16回日本サイトメトリー学会, (長崎, '06.07).
- 0920L005 梶幸子, 竹上勉, 尾崎守, 木下英理子, 山下学, 大倉永也, 長谷川匡, 野島孝之: FISH法を用いた骨外性粘液型軟骨肉腫における融合遺伝子の検討と発癌機構の解析, 第65回日本癌学会学術総会, (横浜, '06.09), 第65回日本癌学会学術総会プログラム, 355, 2006.
- 0920L006 太田隆英, 前田雅代, 村上学, 竹上勉, 河合秀彦, 達家雅明: Caspase-1により切断されたRhoGDI β によるアノイクス抑制機構, 第65回日本癌学会総会, (横浜, '06.09).
- 0920L007 (達家雅明), 河合秀彦, 神田暁史, 鈴木文男, 前田雅代, 太田隆英: 電離放射線誘発細胞死の機構に関する低分子量G蛋白制御因子RhoGDI β 分断化産物の研究, 第65回日本癌学会総会, (横浜, '06.09).
- 0920L008 (神田暁史), 河合秀彦, 鈴木文男, 佐藤淳, 小川郁子, 高田隆, 嶋本文雄, 太田隆英, 達家雅明: がん転移形質発現におけるオーロラB(AIM-1)の役割についての研究, 第65回日本癌学会総会, (横浜, '06.09).

- 0920L009 島崎猛夫, 中島日出夫, 源 利成, 元雄良治: 肺癌細胞における塩酸ゲムシタピンによる新規アポトーシス関連分子の発現変化, 第 65 回日本癌学会学術総会, (横浜, '06.09).
- 0920L010 (麦 威), 宮下 勝吉, 島崎猛夫, 中島日出夫, 元雄良治, 川上和之, 源 利成: 消化器癌細胞における GSK3 β 活性の非放射性測定法による検出と機能解析, 第 65 回日本癌学会学術総会, (横浜, '06.09).
- 0920L011 高橋喜統, 木場崇剛, 山口加代子, 宮北香織, 山本康彦, 田中英雄, 宮東利恵, 丹羽 修, 西尾浩次, 北川さとみ, 紅谷由利子, 福武広美, 才田悦子, 井口晶晴, 梅 博久, 元雄良治: ビルルピリン投与後にアナフィラキシーショック症状を繰り返した1症例—がん専門薬剤師としての役割—, 第 44 回日本癌治療学会総会, (東京, '06.10), 日癌治, 41:868, 2006.
- 0920L012 竹上 勉, 村上 学, 奴久妻聡一: 日本脳炎ウイルス非構造蛋白 NS4a 及びゲノム 3'UTR 変異とウイルス病原性, 第 54 回日本ウイルス学会, (名古屋, '06.11).
- 0920L013 村上 学, 奴久妻聡一, 竹上 勉: 日本脳炎ウイルス感染マウスにおける siRNA の抗ウイルス作用とマウスの自然免疫応答, 第 54 回日本ウイルス学会, (名古屋, '06.11).
- 0920L014 竹上 勉, 村上 学, 太田隆英, 奴久妻聡一: 日本脳炎ウイルス病原性と関わるウイルス非構造蛋白 NS4a 及びゲノム 3'UTR の変異, 日本分子生物学会 2006 フォーラム, (名古屋, '06.12).

地方学会(特別講演)

- 0920M001 元雄良治: 患者中心の集学的がん治療, 日本消化器病学会北陸支部第 35 回市民公開講座, (能登町, '06.03).
- 0920M002 元雄良治: 外来がん化学療法と漢方, 平成17年度日本東洋医学会北陸支部春季講演会, (福井, '06.03).
- 0920M003 元雄良治: 垣根を越えたがん医療, 北國健康生きがい支援事業 金沢医科大学プログラム 第1回フォーラム「がんの集学的治療」, (金沢, '06.09).
- 0920M004 元雄良治: 消化器癌の外来化学療法, 第 103 回日本消化器病学会北陸支部例会教育講演会, (金沢, '06.11).
- 0920M005 元雄良治: がん医療への漢方の応用: 世界における漢方の現状も含めて, 第 2 回現代漢方講座, (広島, '06.12).

地方学会(一般演題)

- 0920O001 (達家雅明), 数藤志帆, 神田暁史, 河合秀彦, 鈴木文男, 周新文, 前田雅代, 太田隆英: RhoGDI β の分断化を指標とした新しい電離放射線バイオドジメトリー, 第31回中国地区放射線影響研究会, (広島, '06.07).
- 0920O002 (上村 清), 竹上 勉, 村上 学, 及川陽三郎: コガタイエカが多発生と日本脳炎ウイルス保有について, 第 58 回日本衛生動物学会東日本支部大会, (下野, '06.10), 第 58 回日本衛生動物学会東日本支部大会プログラム・講演要旨, 20, 2006.
- 0920O003 (上村 清), 竹上 勉, 村上 学, 及川陽三郎: コガタイエカが多発生と日本脳炎ウイルス保有について, 第 58 回日本衛生動物学会東日本支部大会, (下野, '06.10), 第 58 回日本衛生動物学会東日本支部大会プログラム・講演要旨, 20, 2006.
- 0920O004 石垣靖人, 趙 霞, 柿沼宏明, 竹上 勉, 松井 忍: DNA マイクロアレイによるナンセンス変異遺伝子検出, 第 27 回北陸先天異常研究会学術集会, (内灘, '06.11).

その他(シンポジウム)

- 0920Q001 太田隆英: 顕微鏡イメージングシステムについて: 装置説明と使用の実際, 第2回 KMU 研究推進セミナー, (内灘, '06.12).

その他(一般演題)

- 0920R001 郭 建飛, 東光太郎, 利波久雄, 上田善道, 勝田省吾, 石垣靖人, 竹上 勉, 佐川元保, 佐久間勉, 梅 博久, 松成一朗: Assessment of tumor angiogenesis in lung a denocarcinoma using FDG PET imaging, 金沢医科大学医学部第 42 回学術集会, (内灘, '06.07).

0930 皮膚真菌学研究部門

スタッフ

職名	氏名	研究領域
客員教授	石崎 宏	真菌症.
教授	望月 隆	皮膚真菌症, 医真菌学
講師	河崎昌子	医真菌学.
研究員	安澤教史	真菌学

研究のキーワード

fungi, dermatophytes, *Candida* species, *Sporothrix* species, dematiaceous fungi, mitochondrial DNA, restriction fragment length polymorphism, ribosomal DNA, ITS region, sequencing, phylogeny, taxonomy, molecular epidemiology, molecular typing

研究の概要

未入力

著書

- 0930A001 望月 隆, 田邊 洋: 皮膚糸状菌症—最近の話題, 先端医療シリーズ 38 皮膚疾患の最新医療(斎田俊明、飯塚一編), 169-172, 先端医療技術研究所, 東京, 2006.
- 0930A002 望月 隆: 白癬 皮膚糸状菌症, 今日の治療指針—私はこう治療している 2006年版(山口 徹、北原光夫、福井次夫編), 869-870, 医学書院, 東京, 2006.
- 0930A003 望月 隆, 田邊 洋: *Trichophyton tonsurans* 感染症, 最新皮膚科学大系 2006-2007(玉置邦彦編), 245-250, 中山書院, 東京, 2006.
- 0930A004 望月 隆, 安澤教史: 皮膚糸状菌の分子生物学的同定法, 最新皮膚科学大系 2006-2007(玉置邦彦編), 251-254, 中山書店, 東京, 2006.
- 0930A005 望月 隆: 外来のガイドライン診療 —診断、管理・治療— 白癬, ガイドライン外来診療(泉 孝英編), 241-244, 日経メディカル, 東京, 2006.

学術論文

原著

- 0930B001 (T. Uenotsuchi), S. Takeuchi, T. Matsuda, K. Urabe, T. Koga, H. Uchi, T. Nakahara, S. Fukagawa, M.Kawasaki, H.Kajiwara, S.Yoshida, Y.Moroi, M.Furue: Differential induction of T_H1 -prone immunity by human dendritic cells activated with *Sporothrix schenckii* of cutaneous and visceral origins to determine their different virulence, Int. Immunol., 18:1637-1646, 2006.
- 0930B002 (C.J.Jackson), T. Mochizuki, RC.Barton: PCR fingerprinting of *Trichophyton mentagrophytes* var. *interdigitale* using polymorphic subrepeat loci in the rDNA nontranscribed spacer, J. Med. Microbiol., 55:1349-1355, 2006.
- 0930B003 (梅本尚可), 加倉井真樹, 横倉英人, 戸田 淳, 大沢真澄, 阿部浩之, 平塚裕一郎, 岡田栄子, 東 隆一, 和田由香, 林 和, 望月 隆, 出光俊郎: 自治医科大学附属大宮医療センター皮膚科における5年間の白癬菌相とPCR-RFLP法による非定型分離白癬菌株の同定について, 自治医大医紀, 29:155-161, 2006.

総説

- 0930C001 望月 隆: 爪真菌症診療マニュアル 爪真菌症の診断, MB Derma, 111:24-28, 2006.
- 0930C002 望月 隆, 河崎昌子, 安澤数史: 1.最近話題の皮膚疾患 *Arthroderma benhamiae* による白癬, 臨皮, 60:8-12, 2006.
- 0930C003 望月 隆, 田邊 洋, 若狭麻子, 河崎昌子, 安澤数史, 石崎 宏: *Trichophyton tonsurans* 感染症の現状と対策, 日医真菌会誌, 47:57-61, 2006.
- 0930C004 望月 隆: 白癬菌の培養:最近の話題から, Visual Dermatology, 5:310-314, 2006.

症例報告

- 0930D001 (K.Haruna), Y.Shiraki, M.Hiruma, S.Ikeda, M. Kawasaki: A case of lymphangitic sporotrichosis occurring on both forearms with a published work review of cases of bilateral sporotrichosis in Japan, J. Dermatol., 33:364-367, 2006.
- 0930D002 渡邊晴二, 田邊 洋, 望月 隆, 柳原 誠, 石崎 宏: *Pseudomonas Aeruginosa* 感染による Toe Web Infection の 2 例, 皮の科, 5:53-56, 2006.
- 0930D003 中川真人, 竹田公英, 柳原 誠, 石崎 宏, 望月 隆, 井浦俊彦, 片岡 敏: 妊娠中に発症したマムシ咬傷の 1 例, 西日皮, 68:40-42, 2006.
- 0930D004 中川真人, 田邊 洋, 柳原 誠, 石崎 宏, 望月 隆: 足穿孔症を契機に発見された脊髄髄膜瘤の 1 例, 皮の科, 5:22-26, 2006.
- 0930D005 渡邊晴二, 望月 隆, 柳原 誠, 石崎 宏, 青木良子, 向井弘圭, 澤村大輔: 食道拡張術により嚥下障害が改善した劣性栄養障害型表皮水疱症の 1 例, 皮膚臨床, 48:525-529, 2006.
- 0930D006 (伊藤星子), 近藤摂子, 田中壯一, 望月 隆, 米澤理雄, 生駒晃彦, 出射敏宏, 宮地良樹: 下腿結節性肉芽腫性毛包周囲炎(wilson 型)の 1 例, 臨皮, 60:429-432, 2006.
- 0930D007 (伊藤星子), 近藤摂子, 田中壯一, 望月 隆, 米澤理雄, 生駒晃彦, 出射敏宏, 宮地良樹: 下腿結節性肉芽腫性毛包周囲炎(Wilson 型)の 1 例, 臨皮, 60:429-432, 2006.
- 0930D008 渡邊晴二, 長谷井麻希, 藤田 純, 足立浩樹, 石崎 宏, 及川陽三郎, 高田伸彦: 生息実態調査を施行した恙虫病の 1 例, 皮膚臨床, 48:1075-1079, 2006.
- 0930D009 渡邊晴二, 柳原 誠, 望月 隆: Bullous transient acantholytic dermatosis, Visual Dermatology, 5:802-803, 2006.
- 0930D010 石崎康子, 柳原 誠, 望月 隆: 高齢発症の Blue Rubber Bleb Nevus Syndrome の 1 例, 皮膚臨床, 48:1096-1097, 2006.
- 0930D011 (前田 学), 望月 隆: *Fusarium oxysporum* による趾爪真菌症の 1 例, 西日皮, 68:652-655, 2006.
- 0930D012 小川晴子, 渡邊晴二, 阿部真也, 田邊 洋, 望月 隆: 外陰部に生じた基底細胞癌の 1 例—当科における過去 15 年間の基底細胞癌の検討—, 皮の科, 5:411-414, 2006.
- 0930D013 中川真人, 竹田公信, 田邊 洋, 柳原 誠, 石崎 宏, 望月 隆: 眼瞼部の腫脹で発症した血管肉腫の 1 例, 皮膚臨床, 48:848-849, 2006.
- 0930D014 (坂 義経), 前田 学, 太和田知里, 永井美貴, 岩田 仁, 望月 隆: *Trichophyton tonsurans* によるケルスス禿瘡, 皮病診療, 28:671-674, 2006.
- 0930D015 (藤田 繁), 望月 隆: ウサギから感染した *Arthroderma benhamiae* による体部白癬, 臨皮, 60:733-735, 2006.
- 0930D016 田邊 洋, 寺田麻衣子, 長谷井麻希, 小川晴子, 安澤数史, 河崎昌子, 望月 隆, 石倉直敬: *Trichophyton tonsurans* 感染症の 3 例—ブラシ検査結果の判定法とその問題点, 皮の科, 5:430-434, 2006.
- 0930D017 田邊 洋, 刀川信幸, 望月 隆: 生毛部白癬 *Mycrosporium canis*, Visual Dermatology, 5:324-325, 2006.

短報

- 0930E001 (P.Campos-Macías), R.Arenas, Me Vega-Memije, M. Kawasaki: *Sporothrix schenckii* Type 3D (mtDNA-RFLP) : Report of an osteoarticular case, J. Dermatol., 33:295-299, 2006.

その他

- 0930F001 望月 隆: 知っておきたい画像所見 皮膚疾患 第4回 真菌症, Junior, 454:1-6, 2006.
- 0930F002 望月 隆: 巻頭言 真菌検査のすすめ, 皮膚臨床, 48:1629-1630, 2006.
- 0930F003 (Edited by Richard L. Guerrant), David H. Walker, Peter F. Weller: Tropical Infectious Diseases, 2nd Edition-Principles, Pathogens, & Practice, 2-Volume Set with CD-ROM, 日医真菌会誌, 47:325, 2006.
- 0930F004 竹田公信, 柳原 誠, 望月 隆: タカルシントール軟膏が奏功した follicular keratosis of the hip の1例, 角化症研究会記録, 102-104, 2006.

学会発表

国際学会(一般演題)

- 0930I001 M.Kawasaki: Genetic and phenotypic variations among F1 progenies of *Arthroderma benhamiae*, 16th Congress of the International Society for Human and Animal Mycology, (Paris, '06.06).
- 0930I002 M.Kawasaki, A.Wakasa, K.Anzawa, H.Tanabe, T.Mochizuki, H.Ishizaki, S.Kagawa, B.Hemashettar: Multi-locus analysis of infra- and inter-species variations among *Trichophyton* species, 16th Congress of the International Society for Human and Animal Mycology, (Paris, '06.06).
- 0930I003 S.Watanabe, K.Anzawa, M.Kawasaki, T.Mochizuki, H.Ishizaki: Strain typing of *Fonsecaea pedrosoi* strains by PCR-RFLP analysis, 16th Congress of the International Society for Human and Animal Mycology, (Paris, '06.06).
- 0930I004 T.Mochizuki, M.Kawasaki, H.Tanabe, K.Anzawa, H.Ishizaki, J. Choi: Molecular epidemiology of *Trichophyton tonsurans* isolation in Japan, 16th Congress of the International Society for Human and Animal Mycology, (Paris, '06.06).
- 0930I005 H.Ishizaki, M.Kawasaki, T.Mochizuki, A.Chakrabarti, R.Ungpakorn, J.Yamashita, C.Zaitz, H.Guerrero, C.Toriello, R.Arenas: Mitochondrial DNA analysis of *Sporothrix schenckii* isolated from India, Thailand, Brazil, Guatemala, Colombia and Mexico., 16th Congress of the International Society for Human and Animal Mycology, (Paris, '06.06).
- 0930I006 K.Anzawa, M.Kawasaki, T.Mochizuki, H.Ishizaki: Identification of species from scale from dermatophytosis lesions by PCR-RFLP analysis, 16th Congress of the International Society for Human and Animal Mycology, (Paris, '06.06).
- 0930I007 K.Anzawa, M.Kawasaki, T.Mochizuki, H.Ishizaki: Identification of dermatophytes in the nail by PCR-RFLP analysis, 16th Congress of the International Society for Human and Animal Mycology, (Paris, '06.06).
- 0930I008 K.Anzawa, M.Kawasaki, H.Tanabe, T.Mochizuki, H.Ishizaki: Genotype analysis of *Candida albicans* isolated from the human oral cavity, 16th Congress of the International Society for Human and Animal Mycology, (Paris, '06.06).
- 0930I009 (C. Jackson), T.Mochizuki, R.Barton: Recent developments in the molecular subtyping of anthropophilic dermatophyte fungi, 16th Congress of the International Society for Human and Animal Mycology, (Paris, '06).

全国学会(一般演題)

- 0930L001 長谷井麻希, 渡邊晴二, 阿部真也, 望月 隆, 若松伸彦, 柳原 誠: 切除2年後に局所再発した trichilemmal carcinoma の1例, 第22回 日本皮膚悪性腫瘍学会, (京都, '06.04).
- 0930L002 望月 隆, 田邊 洋, 若狭麻子, 河崎昌子, 安澤数史, 長谷井麻希, 寺田麻衣子: 本邦で分離された *Trichophyton tonsurans* の分子疫学的検討, 第105回日本皮膚科学会総会, (京都, '06.06).

- 0930L003 (梅本尚可), 加倉井真樹, 阿部浩之, 平塚裕一郎, 横倉英人, 戸田 淳, 和田由香, 林 和, 望月 隆, 出光俊郎: 自治医大大宮医療センターにおける5年間の白癬菌相とPCR-RFLP法を用いた分離菌株の同定, 第105回日本皮膚科学会総会, (京都, '06.06).
- 0930L004 長谷井麻希, 松岡徳子, 渡邊晴二, 望月 隆, 刀川信幸: 右肘に生じた anaplastic large cell lymphoma(ALCL)の1例, 第105回日本皮膚科学会総会, (京都, '06.06).
- 0930L005 田邊 洋, 望月 隆, 北川奈美江, 中村徳子: 周術期殿部皮膚障害(いわゆる脊麻後紅斑)は電気メスによる熱傷ではない, 第105回日本皮膚科学会総会学術大会, (京都, '06.06).
- 0930L006 若狭麻子, 石崎康子, 渡邊晴二, 河崎昌子, 望月 隆, 安澤数史: *Trichophyton verrucosum*による白癬菌性毛瘡の1例, 第105回日本皮膚科学会総会, (京都, '06.06).
- 0930L007 竹田公信, 藤田 純, 望月 隆, 柳原 誠: タカルシトール軟膏が奏功した Follicular Keratosis of the hip の1例, 第21回角化症研究会, (東京, '06.08).
- 0930L008 (藤田 繁), 望月 隆: *Trichophyton tonsurans*による右前腕の black dot ringworm, 第50回日本医真菌学会総会, (東京, '06.10).
- 0930L009 (尾木兵衛), 西本勝太郎, 望月 隆: *T. tonsurans*によるケルスス禿瘡を生じた相撲クラブ9歳児の1例, 第50回日本医真菌学会総会, (東京, '06.10).
- 0930L010 河崎昌子, 安澤数史, 石崎 宏, 望月 隆: メラニン合成に関与する還元酵素の遺伝子を用いたPCR-RFLP法による *Sporothrix schenckii* 株のタイプ分け, 第50回日本医真菌学会総会, (東京, '06.10).
- 0930L011 藤田 純, 渡邊晴二, 河崎昌子, 田邊 洋, 望月 隆: 囊腫様病変を示した *Fusarium solani*感染症の1例, 第50回日本医真菌学会総会, (東京, '06.10).
- 0930L012 渡邊晴二, 河崎昌子, 望月 隆, 安澤数史, 石崎 宏: *Fonsecaea pedrosoi*のメラニン色素産生酵素遺伝子(PKS1)による分子生物学的検討, 第50回日本医真菌学会総会, (東京, '06.10).
- 0930L013 (柳原 誠), 花川博義, 河崎昌子, 望月 隆: *Curvularia sp.*による趾間の掻痒性皮疹の1例, 第50回日本医真菌学会総会, (東京, '06.10).
- 0930L014 安澤数史, 河崎昌子, 望月 隆, 石崎 宏: PCR-RFLP法を用いた爪からの白癬菌同定, 第50回日本医真菌学会総会, (東京, '06.10).
- 0930L015 安澤数史, 河崎昌子, 望月 隆, 石崎 宏: 爪から検出された非白癬菌のPCR産物について, 第50回日本医真菌学会総会, (東京, '06.10).
- 0930L016 石崎 宏, 河崎昌子, 安澤数史, 望月 隆: スペインの土壌から分離された *Sporothrix schenckii*のITS-RFLPによる検討, 第50回日本医真菌学会総会, (東京, '06.10).

地方学会(シンポジウム)

- 0930N001 望月 隆: 皮膚科での真菌検査法 up to date, 第57回日本皮膚科学会中部支部学術大会, (名古屋, '06.10).
- 0930N002 望月 隆: *Trichophyton tonsurans*感染症の特徴, 第58回日本皮膚科学会西部支部学術大会, (佐賀, '06.11).

地方学会(一般演題)

- 0930O001 寺田麻衣子, 石崎康子, 阿部真也, 望月 隆: 非露光部に生じた annular elastolytic giant cell granuloma, 第409回日本皮膚科学会北陸地方会, (金沢, '06.02).
- 0930O002 藤田 純, 竹田公信, 真智俊彦, 前川実生, 上田善道, 望月 隆: 背部の多発性小結節を主徴とした B-cell Lymphoma の1例, 第409回日本皮膚科学会北陸地方会, (金沢, '06.02).
- 0930O003 (米澤理雄), 出射敏宏, 宮地良樹, 田中壮一, 望月 隆: 幼児に生じた *Arthroderma benhamiae*によるケルスス禿瘡の1例, 第395回日本皮膚科学会京滋地方会, (大津, '06.03).
- 0930O004 望月 隆: 皮膚真菌症の臨床, 第27回関東医真菌懇話会, (東京, '06.05).
- 0930O005 (藤田 繁), 望月 隆: *Trichophyton tonsurans*による右前腕の black dot ringworm, 第27回関東医真菌懇話会, (東京, '06.05).

- 0930O006 小川晴子, 渡邊晴二, 阿部真也, 田邊 洋, 望月 隆: 外陰部に生じた基底細胞癌の1例, 第410回日本皮膚科学会北陸地方会, (金沢, '06.06).
- 0930O007 藤田 純, 寺田麻衣子, 中川真人, 望月 隆, 金原武司: Eosinophilic pustular folliculitis の1例, 第410回日本皮膚科学会北陸地方会, (金沢, '06.06).
- 0930O008 寺田麻衣子, 長谷井麻希, 中川真人, 河崎昌子, 田邊 洋, 望月 隆, 安澤数史: 酪農家に生じた *Trichophyton verrucosum* による体部白癬の1例, 第410回日本皮膚科学会北陸地方会, (金沢, '06.06).
- 0930O009 樋口美智, 岩男 悠, 若狭麻子, 田邊 洋, 望月 隆, 柳原 誠: Proliferating trichilemmal cyst の1例, 第410回日本皮膚科学会北陸地方会, (金沢, '06.06).
- 0930O010 高井美貴子, 樋口美智, 小川晴子, 田邊 洋, 望月 隆, 安澤数史, 河崎昌子, 石倉直敬: *T. tonsurans* 感染症におけるブラシ検査について, 第410回日本皮膚科学会北陸地方会, (金沢, '06.06).
- 0930O011 (角谷廣幸), 角谷孝子, 望月 隆: ネコから感染した *Microsporum canis* による体部白癬の母子例, 第18回例会東北真菌懇話会, (仙台, '06.07).
- 0930O012 (角谷廣幸), 角谷孝子, 望月 隆: ネコから感染した *Microsporum canis* による体部白癬の母子例, 第26回北陸真菌懇話会, (金沢, '06.07).
- 0930O013 (小林博人), 望月 隆, 河崎昌子, 森 俊典, 森田真澄: *Microsporum canis* 感染症の4例, 第26回北陸真菌懇話会, (金沢, '06.07).
- 0930O014 若松伸彦, 望月 隆, 河崎昌子: 畜産業従事者の顔面に生じた *Trichophyton verrucosum* による体部白癬の1例, 第26回北陸真菌懇話会, (金沢, '06.07).
- 0930O015 (柳原 誠), 花川博義, 河崎昌子, 石崎 宏, 渡邊晴二, 小川晴子, 田邊 洋, 望月 隆, 宇田川俊一: *Curvularia* sp.による趾間の掻痒性皮疹について, 第26回北陸真菌懇話会, (金沢, '06.07).
- 0930O016 渡邊晴二, 河崎昌子, 安澤数史, 望月 隆, 石崎 宏: メラニン合成酵素遺伝子と推定される領域を用いた *Fonsecaea pedrosoi* 株のタイプ分けの試み, 第26回北陸真菌懇話会, (金沢, '06.07).
- 0930O017 石崎 宏, 河崎昌子, 安澤数史, 望月 隆, J. Guarro: スペインの土壌から分離された *Sporothrix schenckii* の ITS-RFLP による検討, 第26回北陸真菌懇話会, (金沢, '06.07).
- 0930O018 (藤田 繁), 古田島昭五, 望月 隆: *Microsporum canis* による体部白癬の姉妹例, 第343回日本皮膚科学会新潟地方会, (新潟, '06.09).
- 0930O019 長谷井麻希, 寺田麻衣子, 渡邊晴二, 藤井俊樹, 望月 隆: マムシ咬症の1例, 第411回日本皮膚科学会北陸地方会, (金沢, '06.09).
- 0930O020 刀川信幸, 田邊 洋, 望月 隆: 足背に生じた色素性ポーエン病, 第411回日本皮膚科学会北陸地方会, (金沢, '06.09).
- 0930O021 田邊 洋, 望月 隆: ポケットのある褥瘡の3例, 第2回創傷治癒を考える会, (金沢, '06.09).
- 0930O022 寺田麻衣子, 渡邊晴二, 田邊 洋, 望月 隆, 藤田 純, 竹田公信: 下腿潰瘍で発見された悪性関節リウマチ (MRA) の1例, 第57回日本皮膚科学会中部支部学術大会, (名古屋, '06.10).
- 0930O023 藤田 純, 渡邊晴二, 田邊 洋, 望月 隆, 福山智基, 足立浩樹, 中川 卓, 西池 聡: 臀部に生じた非クロスリジウム性ガス壊疽の1例, 第57回日本皮膚科学会中部支部学術大会, (名古屋, '06.10).
- 0930O024 小川晴子, 阿部真也, 田邊 洋, 望月 隆, 羽山智之: *Mycobacterium marinum* による皮膚非定型抗酸菌症の1例, 第57回日本皮膚科学会中部支部学術大会, (名古屋, '06.10).
- 0930O025 寺田麻衣子, 長谷井麻希, 渡邊晴二, 藤井俊樹, 阿部真也, 田邊 洋, 望月 隆: ゲフィチニブ (イレッサ) による蕁疹の1例, 第412回日本皮膚科学会北陸地方会, (富山, '06.12).
- 0930O026 (柳原 誠), 花川博義, 河崎昌子, 石崎 宏, 望月 隆, 宇田川俊一: *Curvularia* sp.による趾間掻痒性皮疹, 第412回日本皮膚科学会北陸地方会, (富山, '06.12).
- 0930O027 長谷井麻希, 寺田麻衣子, 小川晴子, 石崎康子, 望月 隆: 高齢者に生じた石灰化上皮腫の1例, 第412回日本皮膚科学会北陸地方会, (富山, '06.12).

0930O028 竹田公信, 川村研二, 真智俊彦, 藤田 純, 望月 隆: 陰茎結核疹を疑った1例, 第412回日本皮膚科学会北陸地方会, (富山, '06.12).

その他(特別講演)

0930P001 望月 隆: 皮膚の真菌感染症—診断法の進歩—, 信州大学皮膚科同門会学術講演会, (松本, '06.01).

0930P002 望月 隆: 真菌検査法, 第20回真菌講習会, (内灘, '06.02).

0930P003 望月 隆: 皮膚真菌症 最近経験した2-3の症例から, 第1回滋賀医大皮膚科開業医会比良湖会, (京都, '06.02).

0930P004 石崎 宏: 真菌学入門, 第20回真菌講習会, (内灘, '06.02).

0930P005 望月 隆: 皮膚真菌症 外来診療のコツ, 第11回京都皮膚科治療フォーラム, (京都, '06.03).

0930P006 望月 隆: 皮膚真菌症の診断法 最近の話題から, 第3回 Mycology Workshop, (東京, '06.04).

0930P007 望月 隆: 皮膚真菌症の診断法 最近の話題から, 関西医科大学学術講演会, (大阪, '06.04).

0930P008 望月 隆: 皮膚真菌症—診断法の進歩—, 第11回茨城医真菌研究会学術講演会, (つくば, '06.06).

0930P009 望月 隆: 皮膚真菌症の診断法—最近の話題から, 北九州市皮膚科医会 学術講演会, (北九州, '06.06).

0930P010 望月 隆: 皮膚真菌症の診断法—最近の話題から, 日本皮膚科学会北陸地方会 生涯教育講演会, (金沢, '06.06).

0930P011 望月 隆: 皮膚真菌症の診断 最近の話題から, 第343回日本皮膚科学会新潟地方会サテライト講演会, (新潟, '06.09).

0930P012 望月 隆: 内科医がよく遭遇する皮膚疾患, 湖北医師会学術講演会, (滋賀県伊香郡木之本町, '06.10).

0930P013 望月 隆: 皮膚真菌感染症—最近の話題から, 福岡市城南区医師会 学術講演会, (福岡, '06.11).

その他(一般演題)

0930R001 河崎昌子: *Trichophyton* 属分類の見直し, 共同研究発表会, (千葉, '06.02).

0930R002 安澤数史, 中川真智子, 河崎昌子, 田邊 洋, 望月 隆, 石崎 宏: PCR-RFLP法を用いた爪からの白癬菌検出, 平成17年度研究セミナー, (内灘, '06.02).

0930R003 安澤数史: 爪から検出された非白癬菌のRFLPパターンを示すDNAについて, 第26回北陸真菌懇談会, (金沢, '06.07).

0940 タキサス研究部門

スタッフ

職名	氏名	研究領域
教授	信川高寛	漢方生薬の研究.
教授(併)	平井圭一	抗腫瘍物質の作用機構, フリーラジカルの医学, 毒物中毒と治療, 活性酸素.
講師(併)	島田ひろき	抗腫瘍物質の作用機構, フリーラジカルの医学, フリーラジカル生成酵素の解析.

研究のキーワード

Taxaceae, Taxus, Pseudotaxus, Hongdoushan, Kotosugi, Sennenichii, lignan, taxiresinol, secoisolariciresinol, isotaxiresinol, DPPH free radical, nitric oxide, taxane diterpenoids, antiproliferative activity, apoptosis, hepatoprotective effect, TNF- α , phytoestrogen, biochemical marker, hypoglycemic effect

学術論文

原著

- 0940B001 (J.Yin), Y.Tezuka, Subehan, L.Shi, M.Nobukawa, T.Nobukawa, S.Kadota: In vivo anti-osteoporotic activity of isotaxiresinol, a lignana from wood of taxus yunnanensis, *Phytomedicine*, 13(2006)37-42, 2006.
- 0940B002 (J.Koyama), I.Morita, N.Kobayashi, K.-I.Hirai, E.Simamura, T.Nobukawa, S.Kadota: Antiallergic activity of aqueous extracts and constituents of *Taxus yunnanensis*, *Biol.Pharm.Bull.*, 29:2310-2312, 2006.
- 0940B003 (L.Shi), Y.Tezuka, Subehan, JY.Ueda, T.Miyahara, J.YIN, T.Nobukawa, S.Kadota: Inhibitory effect of Kampo medicines on bone resorption in vitro and preventive effect on bone loss in vivo, *J. Trad. Med.*, 23(3), 92-100, 2006.
- 0940B004 猪飼 一徳, 島村英理子, 平井圭一: タキサス天然成分による抗腫瘍活性機序の研究, *金医大誌*, 31:165-171, 2006.

その他

- 0940F001 (JY.Ueda), S.Awale, Y.Tezuka, E.Simamura, K.-I.Hirai, T.Nobukawa, A.Sato, S.Kadota: Growth inhibitory activity of wood of *Taxus yunnanensis* and its liquid chromatography fourier-transform mass spectrometry analysis, *Planta Med.*, 72:1241-1244, 2006.

学会発表

国際学会(一般演題)

- 0940I001 (S.Kadota), Y.Tezuka, S.Awale, JY.Ueda, J.Yin, T.Nobukawa: Investigation on the Chemical Constituents and Biological Activities of the Wood of Taxus Yunnanensis, an example of EBM to EBM, International Conference & Exhibition of the Modernization of Chinese Medicine & Health Products, (Hong Kong, '06.08).
- 0940I002 T.Nobukawa, O.Nakajima, M.Nobukawa, K.Kubo, T.Okano: The new herbal medicine: Taxus yunnanensis had beneficial effects for interleukins of the Rheumatoid Arthritis, 1st Joint Meeting of European National Societies of Immunology, (Paris, '06.09).

全国学会(一般演題)

0940L001 信川高寛: 宮廷漢方薬「紅豆杉」によるガン細胞アポトーシス誘導, 日本臨床代替医学会, (東京, '06.09).

その他(一般演題)

0940R001 平井圭一: タキサス天然成分による腫瘍細胞増殖抑制と Apoptosis 誘導, 金沢医科大学総合医学研究所研究セミナー, (内灘, '06.02).

0970 環境原性視覚病態研究部門

スタッフ

職名	氏名	研究領域
客員教授	佐々木一之	白内障, 疫学, 眼光学, 眼薬学, 眼毒性学, ぶどう膜炎, 電磁波眼障害.
教授(併)	佐々木洋	白内障, 疫学, ぶどう膜炎.
講師(併)	小島正美	白内障, 眼光学, 電磁波眼障害, 疫学.
研究員	山代陽子	白内障, 電磁波眼障害, 疫学

研究のキーワード

electromagnetic waves, micro waves, millimeter waves, ultraviolet rays, infrared rays, non ionizing-radiation, mobile phone, environmental health, cataract epidemiology, prevention of blindness, cataract, pterygium, glaucoma, age related macular degeneration, JICA, WHO, outdoor temperature, risk factors search, Reykjavik eye study, Monzen eye study, Liaoning eye study, racial differences

研究の概要

部門の主テーマは①『中国低所得農民層の失明実態究明; 山西省における実態調査(JICA プロジェクト)』、②『電波の健康への影響; 60GHz 帯による急性眼部ばく露実験』である。課題①: これまでの遼寧省、海南省の検診に続き山西省太原市郊外の農村地区で検診を行った。受診者数は 710 名、受診率は 93.9%と高率であった。失明疾患の首位は白内障であったが、糖尿病網膜症、加齢黄斑変性症などの眼底病変も少数ながら見られた。課題②: 60GHz 帯のミリ波被曝による急性眼部傷害を家兎を用いて検討して来たが、強度のばく露でない限り眼傷害は発現しないこと、先人の指摘する角膜上皮障害の中には電磁波ばく露に関係のない非特異的なものがあることなどを明らかにすることができた。

著書

- 0970A001 佐々木洋: 白内障の混濁度の評価, すぐに役立つ眼科診療の知識 白内障 (谷口重雄編), 23-27, 金原出版, 東京, 2006.
- 0970A002 佐々木洋: 白内障, 今日の診療のためのガイドライン外来診療 2006 (泉孝英編), 398-400, 日経メディカル開発, 東京, 2006.
- 0970A003 佐々木洋: 腎透析, 眼科プラクティス 12 眼底アトラス (田野保雄編), 351, 文光堂, 東京, 2006.

学術論文

原著

- 0970B001 (T.Takata), T.Shimo-Oka, M.Kojima, K.Miki, N.Fujii: Differential analysis of D-β-Asp- containing proteins found in normal and infrared irradiated rabbit lens, Biochem. Biophys. Res. Commun., 344:263-271, 2006.
- 0970B002 (A.Arnarsson), T.Sverrisson, E.Stefansson, H.Sigurdsson, H.Sasaki, K.Sasaki, F.Jonasson: Risk factors for five-year incident age-related macular degeneration: The Reykjavik Eye Study, Am. J. Ophthalmol., 142:419-428, 2006.
- 0970B003 (GM.Zoega), A.Fujisawa, H.Sasaki, A.Kubota, K.Sasaki, K.Kitagawa, F.Jonasson: Prevalence and risk factors for cornea guttata in the Reykjavik Eye Study, Ophthalmology, 113:565-569, 2006.

- 0970B004 (A.Hirata), S.Watanabe, M.Kojima, I.Hata, K.Wake, M.Taki, K.Sasaki, O.Fujisawa, T.Shiozawa: Computational verification of anesthesia effect on temperature variations in rabbit eyes exposed to 2.45 GHz microwave energy, *Bioelectromagnetics*, 27:602-612, 2006.
- 0970B005 (A.Hirata), S.Watanabe, O.Fujiwara, M.Kojima, K.Sasaki, T.Shiozawa: Temperature elevation in the eye of Japanese male and female models for plane wave exposures, *EMC*, 17:29-32, 2006.
- 0970B006 (A.Hirata), S.Watanabe, M.Taki, O.Fujiwara, M.Kojima, K.Sasaki: Temperature elevation in rabbit eye irradiated by 2.45-GHz exposure systems, *IEICE*, 50:29-34, 2006.
- 0970B007 福田正道, 山本佳代, 佐々木洋: ヒアルロン酸ナトリウム点眼液の培養家兎角膜細胞に対する障害性, *医学と薬学*, 56:385-388, 2006.
- 0970B008 福田正道, 佐々木洋, 大橋裕一: モキシフロキサシン点眼薬の家兎眼内移行動態 - 房水内最高濃度値(AQC_{max})の測定 -, *あたらしい眼科*, 23:1353-1357, 2006.

その他

- 0970F001 佐々木洋: 建学精神を謙虚に受け継ぎ地道に実践若手にチャンスを与え研究領域も広く, *銀海*, 194:20, 2006.
- 0970F002 佐々木洋: 時の人, *あたらしい眼科*, 23:466, 2006.
- 0970F003 佐々木洋: 紫外線にさらされて、眼の老化は進みます。紫外線から瞳を守ろう, *毎日ライフ*, 5:54-56, 2006.
- 0970F004 佐々木洋: 2. 紫外線の眼への影響, *紫外線保健指導マニュアル 2006*, 20-22, 2006.

学会発表

国際学会(一般演題)

- 0970I001 K.Kitagawa, K.Hagihara, M.Fukuda, H.Sasaki, K.Shimoyama, K.Fujimoto, N.Ogawa, S.Sugai: Can lissamine green replace rose bengal as the golden standard for Sjogren's syndrome diagnosis, IX International Symposium on Sjogren's Syndrome, (Washington DC, '06.04).
- 0970I002 H.Sasaki, K.Nagai, M.Kojima, Y.Sakamoto, R.Honda, F.Jonasson, K.Sasaki: Cataract in diabetes ; The Reykjavik Eye Study, The Association for Research in Vision and Ophthalmology, (Florida, '06.05).
- 0970I003 H.Yaguchi, Y.Sakamoto, J.Qu, K.Nagai, M.Kojima, H.Sasaki, K.Sasaki: Localization of fiber folds in the crystalline lens and influence on visual function, The Association for Research in Vision and Ophthalmology, (Florida, '06.05).
- 0970I004 J.Qu, H.Sasaki, Y.Sakamoto, M.Kojima, H.Yaguchi, Y.Yamashiro, R.Honda, K.Sasaki: Change in light scattering intensity of crystalline lens over five years in the Japanese population - The Monzen Eye Study -, The Association for Research in Vision and Ophthalmology, (Florida, '06.05).
- 0970I005 K.Sasaki, H.Sasaki, K.Nagai, H.Yaguchi, M.Kojima, Y.Sakamoto, R.Honda, F.Jonasson: Five-Year's light scattering changes in lens layers in diabetics - The Reykjavik Eye Study -, The Association for Research in Vision and Ophthalmology, (Florida, '06.05).
- 0970I006 M.Kojima, Y.Yamashiro, H.Sasaki, J.Qu, M.Hanazawa, K.Wake, S.Watanabe, M.Taki, Y.Kamimura, K.Sasaki: Investigation of safety exposure range by 60 GHz millimeter-wave for rabbit eyes, The Association for Research in Vision and Ophthalmology, (Florida, '06.05).
- 0970I007 Y.Yamashiro, J.Qu, J.Tao, Y.Kawakami, M.Kojima, R.Honda, H.Sasaki, K.Sasaki: Characteristics of cataract in eyes with long axial length in a Chinese population, The Association for Research in Vision and Ophthalmology, (Florida, '06.05).
- 0970I008 H.Sasaki: Epidemiology Classification and diagnostic technique of cataract, The 6th Asian Cataract Research Conference - Clinical Workshop -, (Beijing, '06.06).

- 0970I009 J.Qu, H.Sasaki, Y.Sakamoto, M.Kojima, H.Yaguchi, Y.Yamashiro, R.Honda, K.Sasaki: Change in light scattering intensity of crystalline lens over five years in the Japanese population – The Monzen Eye Study –, The 6th Asian Cataract Research Conference, (Beijing, '06.06).
- 0970I010 (J.Tao), J.Qu, R.Honda, M.Kojima, Q.Yan, J.Zhang, H.Sasaki, K.Sasaki: Prevalence of three main and six subtype lens opacities in a rural Chinese population, The 6th Asian Cataract Research Conference, (Beijing, '06.06).
- 0970I011 K.Nagai, H.Sasaki, Y.Sakamoto, M.Kojima, K.Sasaki, F.Jonasson, R.Honda: Characteristics of lens opacity in diabetic patients – Reykjavik Eye Study –, The 6th Asian Cataract Research Conference, (Beijing, '06.06).
- 0970I012 M.Kojima, Y.Suzuki, Y.Yamashiro, Y.Sakamoto, M.Hanazawa, S.Watanabe, M.Taki, H.Sasaki, K.Sasaki: Visualization of convective heat transportation of aqueous humor, The 6th Asian Cataract Research Conference, (Beijing, '06.06).
- 0970I013 (X.An), H.Sasaki, Y.Sakamoto, M.Kojima, Y.Kawakami, J.Tao, J.Qu, Z.Liu, J.Zhang, K.Sasaki: True exfoliation in chinese population in a tropical area – The Senya Eye Study –, The 6th Asian Cataract Research Conference, (Beijing, '06.06).
- 0970I014 Y.Sakamoto, H.Nakaizumi, H.Sasaki, K.Sasaki: Higher order wavefront aberrations with silicone aspheric and acrylic spherical intraocular lenses, The 6th Asian Cataract Research Conference, (Beijing, '06.06).
- 0970I015 M.Kojima, Y.Suzuki, Y.Yamashiro, M.Hanazawa, A.Hirata, S.Watanabe, M.Taki, H.Sasaki, K.Sasaki: Assessment of the thermal insult on aqueous humor convection utilizing micro – encapsulated thermo – chromic liquid crystal, The Bioelectromagnetics Society the 28th Annual Meeting, (Cancun, '06.06).
- 0970I016 M.Kojima, Y.Suzuki, Y.Yamashiro, Y.Sakamoto, M.Hanazawa, S.Watanabe, M.Taki, H.Sasaki, K.Sasaki: Investigation of convective heat transportation of aqueous humor during 60 GHz millimeter wave exposure, 4th International Workshop Biological Effects of Emfs, (Crete, '06.10).
- 0970I017 M.Kojima, Y.Suzuki, Y.Yamashiro, M.Hanazawa, S.Watanabe, M.Taki, Y.Sakamoto, H.Sasaki, K.Sasaki: Relationship between the thermal insult by electromagnetic wave exposure and convective heat transportation of aqueous humor, 2006 KMU Workshop on Ocular Changes Induced by Electromagnetic Waves, (Uchinada, '06.11).
- 0970I018 Y.Sakamoto, H.Sasaki, M.Kojima, M.Ono, K.Sasaki: Sun altitude and effective protection items against UV exposure to the ocular surface – UV dosimetry by mannequin head, 2006 KMU Workshop on Ocular Changes Induced by Electromagnetic Waves, (Uchinada, '06.11).
- 0970I019 (Y.Suzuki), M.Kojima, Y.Yamashiro, K.Wake, M.Taki, M.Hanazawa, S.Watanabe: In-situ 3D temperature imaging with micro – encapsulated thermo – chromic liquid crystal for electromagnetic field dosimetry, 2006 KMU Workshop on Ocular Changes Induced by Electromagnetic Waves, (Uchinada, '06.11).
- 0970I020 Y.Yamashiro, M.Kojima, Y.Sakamoto, H.Kawada, H.Sasaki, K.Sasaki: Suitable methodology to detection ocular injury for millimeter wave exposure, 2006 KMU Workshop on Ocular Changes Induced by Electromagnetic Waves, (Uchinada, '06.11).
- 0970I021 H.Sasaki, R.Honda, M.Kojima, Y.Kawakami, Y.Sakamoto, J.Qu, K.Sasaki: High prevalence of pterygium in the population of tropical area in China, 2006 KMU Workshop on Ocular Changes Induced by Electromagnetic Waves, (Uchinada, '06.11).
- 0970I022 (H.Wakatsuchi), M.Hanazawa, T.Sakai, S.Watanabe, M.Kojima, Y.Yamashiro, K.Sasaki, O.Hashimoto: Complex permittivities measurements of eye tissues in quasi – millimeter wave band, 2006 KMU Workshop on Ocular Changes Induced by Electromagnetic Waves, (Uchinada, '06.11).

全国学会(シンポジウム)

- 0970K001 佐々木洋: 疫学から考える白内障の自然経過と危険因子, 第45回日本白内障学会総会・第21回日本眼内レンズ屈折手術学会総会, (東京, '06.06).

全国学会(一般演題)

- 0970L001 永井康太, 佐々木洋, 坂本保夫, 曲 静涛, 小島正美, 佐々木一之, F.Jonasson: 糖尿病眼の水晶体混濁病型の特徴, 第32回水晶体研究会, (川崎, '06.01).

- 0970L002 曲 静涛, 佐々木洋, 坂本保夫, 永井康太, 小島正美, 本多隆文, 佐々木一之: 5年での白内障3主病型の発症率および進行率(予報) - Monzen Eye Study -, 第32回水晶体研究会, (川崎, '06.01).
- 0970L003 佐々木洋: 白内障の臨床の基礎, 第32回水晶体研究会, (川崎, '06.01).
- 0970L004 坂本保夫, 佐々木洋, 永井康太, 曲 静涛, 小島正美, 佐々木一之: 波面収差解析による水晶体 Retrodots 眼の視機能低下原因について, 第32回水晶体研究会, (川崎, '06.01).
- 0970L005 小島正美, 鈴木敬久, 山代陽子, 曲 静涛, 佐々木洋, 佐々木一之: 熱白内障における前対流の影響, 第32回水晶体研究会, (川崎, '06.01).
- 0970L006 坂本保夫, 佐々木洋, 中泉裕子, 永井康太, 藤田信之, 島 一郎: 水晶体 Retro-dots 混濁眼の波面収差解析, 第29回日本眼科学術学会総会, (東京, '06.01).
- 0970L007 北川和子, 萩原健太, 福田正道, 佐々木洋: 乾性角結膜炎の診断におけるリザミングリーンの有効性, 第30回角膜カンファレンス・第22回日本角膜移植学会, (東京, '06.02).
- 0970L008 (若土弘樹), 花澤理宏, 渡邊聡一, 小島正美, 山代陽子, 佐々木一之, 橋本 修: 血液の複素比誘電率測定における再現性の改善, 電気学会, (横浜, '06.03).
- 0970L009 永井康太, 佐々木洋, 坂本保夫, 曲 静涛, 小島正美, 佐々木一之, ファイルバート ジョナソン: 糖尿病眼の水晶体混濁病型の特徴, 第110回日本眼科学会総会, (大阪, '06.04).
- 0970L010 曲 静涛, 佐々木洋, 坂本保夫, 小島正美, 矢口裕基, 永井康太, 島 一郎, 佐々木一之: 縦断的疫学調査による5年での水晶体散乱光強度変化の検討, 第110回日本眼科学会総会, (大阪, '06.04).
- 0970L011 坂本保夫, 中泉裕子, 佐々木洋, 佐々木一之: シリコン非球面眼内レンズとアクリル球面眼内レンズの術後早期における高次収差, 第110回日本眼科学会総会, (大阪, '06.04).
- 0970L012 小島正美, 鈴木敬久, 山代陽子, 曲 静涛, 佐々木洋, 佐々木一之: 感温液晶マイクロカプセルによる前房内熱伝導様式の解析, 第110回日本眼科学会総会, (大阪, '06.04).
- 0970L013 福田正道, 北川和子, 萩原健太, 山本佳代, 佐々木洋: ローズベンガルとリザミングリーンBの培養兔由来角膜上皮細胞に対する細胞障害, 第110回日本眼科学会総会, (大阪, '06.04).
- 0970L014 矢口裕基, 藤田信之, 芹原清志, 佐々木洋: 術前点眼による選択的レーザー線維柱帯形成術の効果, 第110回日本眼科学会総会, (大阪, '06.04).
- 0970L015 (H.Wakatsuchi), M.Hanazawa, S.Watanabe, A.Nishikawa, M.Kozai, M.Kojima, Y.Yamashiro, K.Sasaki: Complex permittivity measurement of tissue numerical analysis of SAR distribution at quasi - millimeter wave band, 環境電磁工学研究会, (岡山, '06.05).
- 0970L016 山口智子, 坂本保夫, 山本奈未, 渋谷理恵, 高島佳恵, 佐々木洋: 簡易型コントラスト感度視力検査装置の臨床評価, 第45回日本白内障学会総会・第21回日本眼内レンズ屈折手術学会総会, (東京, '06.06).
- 0970L017 渋谷理恵, 坂本保夫, 山口智子, 山本奈未, 高島佳恵, 小島正美, 佐々木洋, 曲 静涛, 佐々木一之: 皮質白内障の読書能力への影響, 第45回日本白内障学会総会・第21回日本眼内レンズ屈折手術学会総会, (東京, '06.06).
- 0970L018 中泉裕子, 坂本保夫, 佐々木洋, 佐々木一之: 非球面眼内レンズと球面レンズ偏位が眼屈折高次収差へ与える影響, 第45回日本白内障学会総会・第21回日本眼内レンズ屈折手術学会総会, (東京, '06.06).
- 0970L019 島 一郎, 阿久津行永, 岡本知子, 河上 裕, 佐々木洋: 白内障手術におけるアロマテラピーを用いた足湯の有効性, 第45回日本白内障学会総会・第21回日本眼内レンズ屈折手術学会総会, (東京, '06.06).
- 0970L020 萩原健太, 北川和子, 島 一郎, 中野太郎, 佐々木洋, 田村敏博: 小児に発症したムンプス角膜炎の1例, 第43回日本眼感染症学会・第49回日本コンタクトレンズ学会総会, (米子, '06.07).
- 0970L021 福田正道, 山本佳代, 山代陽子, 北川和子, 高橋信夫, 佐々木洋: 結膜囊洗浄殺菌剤ポリビニルアルコールヨウ素の培養角膜細胞に対する影響, 第43回日本眼感染症学会・第49回日本コンタクトレンズ学会総会, (米子, '06.07).
- 0970L022 坂本保夫, 佐々木洋, 佐々木一之: 水晶体 Retrodots 混濁の網膜像コントラストへの影響, 第42回日本眼光学学会・第21回眼科ME学会 合同学会総会, (東京, '06.09).

- 0970L023 福田正道, 山本佳代, 高橋信夫, 佐々木洋: 6種ジェネリック抗緑内障薬の眼内移行性の評価, 第26回日本眼薬理学会, (福井, '06.09).
- 0970L024 北川和子, 萩原健太, 福田正道, 佐々木洋, 藤本恵子, 澤木俊興, 正木康史, 梅原久範: シェーグレン症候群診断基準眼科検査における色素試験の検討, 第15回日本シェーグレン症候群研究会, (横浜, '06.09).
- 0970L025 稲垣伸亮, 北川和子, 藤田信之, 滝沢淳子, 佐々木洋, 高田充彦: 小児の細菌性結膜炎分離菌の動向, 第60回日本臨床眼科学会, (京都, '06.10).
- 0970L026 河上 裕, 佐々木洋, 坂本保夫, 小島正美, 佐々木一之, 曲 静涛, 本多隆文, 張 勁松: 中国熱帯地区における真性落屑 - Sanya Eye Study - , 第60回日本臨床眼科学会, (京都, '06.10).
- 0970L027 曲 静涛, 佐々木洋, 劉 忠金, 周 静聖, 呉 開力, 小島正美, 坂本保夫, 本多隆文, 河上 裕, 山代陽子, 張 勁松, 佐々木一之: 中国海南省三亜地区に在住する低所得農民層の失明実態調査, 第60回日本臨床眼科学会, (京都, '06.10).
- 0970L028 佐々木洋, 坂本保夫, 小島正美, 小野雅司: 知っておきたい太陽紫外線対策, 第60回日本臨床眼科学会 インストラクションコース, (京都, '06.10).
- 0970L029 坂本保夫, 佐々木洋, 中泉裕子, 永井康太, 河上 裕, 藤田信之, 萩原健太, 曲 静涛, 佐々木一之: Retrodots眼の網膜像コントラストと視機能, 第60回日本臨床眼科学会, (京都, '06.10).
- 0970L030 渋谷理恵, 坂本保夫, 山口智子, 山本奈未, 高島佳恵, 永井康太, 小島正美, 佐々木洋, 曲 静涛, 佐々木一之: 白内障の混濁病型と読書能力, 第60回日本臨床眼科学会, (京都, '06.10).
- 0970L031 小島正美, 本多隆文, 佐々木洋, 河上 裕, 坂本保夫, 曲 静涛, 山代陽子, 佐々木一之, 張 勁松, 周 静聖, 呉 開力: 中国東北部および南部在住農民層の白内障有所見率, 第60回日本臨床眼科学会, (京都, '06.10).
- 0970L032 藤田信之, 中泉裕子, 永井康太, 河上 裕, 萩原健太, 稲垣伸亮, 北川和子, 佐々木洋, 中村泰久, 赤井卓也, 島田賢一, 飯塚秀明, 川上重彦: 経頭蓋眼窩窓術による眼窩内容除去が必要となった涙腺腫瘍の1例, 第60回日本臨床眼科学会, (京都, '06.10).
- 0970L033 福田正道, 山本佳代, 山代陽子, 北川和子, 高橋信夫, 佐々木洋: 各種点眼液の先発品とジェネリック医療品の安全性の比較, 第60回日本臨床眼科学会, (京都, '06.10).
- 0970L034 本多隆文, 佐々木洋, 河上 裕, 坂本保夫, 小島正美, 曲 静涛, 山代陽子, 佐々木一之, 張 勁松: 中国熱帯地区の翼状片高所見率 - Sanya Eye Study - , 第60回日本臨床眼科学会, (京都, '06.10).

地方学会(特別講演)

- 0970M001 佐々木洋: 疫学から見た白内障診療の考え方, 第35回栃木県眼科医会研究会, (栃木, '06.05).
- 0970M002 佐々木洋: 白内障の予防と治療について, 目の健康講座, (金沢, '06.05).
- 0970M003 佐々木洋: 白内障診断と評価のポイント, 第36回大阪眼科医会教育セミナー, (大阪, '06.11).

地方学会(一般演題)

- 0970O001 中泉裕子, 坂本保夫, 佐々木洋, 佐々木一之: シリコン非球面眼内レンズ挿入眼における術後早期の高次収差, 第42回福井眼科集談会, (福井, '06.02).
- 0970O002 渋谷理恵, 坂本保夫, 山口智子, 山本奈未, 高島佳恵, 永井康太, 小島正美, 佐々木洋, 曲 静涛, 佐々木一之: 皮質白内障眼の読書能力, 第317回金沢眼科集談会, (金沢, '06.02).
- 0970O003 萩原健太, 北川和子, 島 一郎, 中野太郎, 佐々木洋, 田村敏博: 小児に発症したムンプス角膜炎の1例, 第54回富山眼科集談会, (富山, '06.05).
- 0970O004 福田正道, 山本佳代, 佐々木洋: ジェネリック点眼薬における安全性評価, 第32回医学会総会・第42回学術集会, (内灘, '06.07).
- 0970O005 河上 裕, 佐々木洋, 坂本保夫, 小島正美, 佐々木一之, 曲 静涛, 本多隆文, 張 勁松: 中国熱帯地区における真性落屑, 第43回福井眼科集談会, (福井, '06.08).

- 0970O006 稲垣伸亮, 北川和子, 滝沢淳子, 萩原健太, 佐々木洋, 高田充彦: 小児細菌結膜炎の年齢分布・分離菌・薬剤感受性に関する検討, 第 26 回金沢医科大学眼科研究会, (金沢, '06.11).
- 0970O007 小島正美, 本多隆文, 佐々木洋, 河上 裕, 坂本保夫, 曲 静涛, 山代陽子, 北川和子, 佐々木一之: 中国熱帯地区でみられた翼状片の高有病率と環境因子, 第 26 回金沢医科大学眼科研究会, (金沢, '06.11).
- 0970O008 矢口裕基, 坂本保夫, 萩原健太, 河上 裕, 藤田信之, 永井康太, 稲垣伸亮, 中泉裕子, 佐々木洋: ワーグナ症候群1家系の水晶体所見, 第 26 回金沢医科大学眼科研究会, (金沢, '06.11).
- 0970O009 福田正道, 山本佳代, 高橋信夫, 佐々木洋, 吉川眞男: 角膜障害の評価における角膜バリアー機能測定装置の開発, 第 55 回富山眼科集談会, (富山, '06.11).

補助金・受託研究費

1. 文部科学省・学術振興会科学研究費補助金等

(単位：千円)

氏名	所属・職名	種目	研究課題	金額
中川秀昭	健康増進予防医学 (公衆衛生学) 教授	科学研究費補助金 基盤研究 (B)	タイ王国汚染地域におけるカドミウム暴露と動脈硬化に関する研究	7,000
三浦克之	健康増進予防医学 (公衆衛生学) 助教授	科学研究費補助金 基盤研究 (B)	各種循環器疾患危険因子の長期変化に関わる栄養学的要因	8,900
堀 有行	医学教育学 助教授	科学研究費補助金 基盤研究 (B)	医学教育における情報ネットワークを利用した学外臨床教育支援システムの開発	2,700
島田ひろき	分子細胞形態科学 (解剖学) 講師	科学研究費補助金 基盤研究 (C)	パラコート急性毒性機構に関わるNADH-キノンオキシドリダクターゼmの研究	1,200
芝本利重	生理機能制御学 (生理学) 教授	科学研究費補助金 基盤研究 (C)	循環ショックにおける肝臓の微小血管圧の測定法の確立	2,700
倉田康孝	生理機能制御学 (生理学) 助教授	科学研究費補助金 基盤研究 (C)	分岐理論に基づく心室筋自動能発生機序の解析とバイオペースメーカーシステム設計	1,200
岩淵邦芳	ゲノム医科学 (生化学) 助教授	科学研究費補助金 基盤研究 (C)	放射線誘発DNA損傷に対する、G1期特異的な新規修復経路の全容解明	2,000
米倉秀人	ゲノム医科学 (生化学) 教授	科学研究費補助金 基盤研究 (C)	血管新生・糖尿病血管症罹患感受性を制御する選択的mRNAスプライシングの新機構	1,200
西尾真友	生体情報薬理学 (薬理学) 教授	科学研究費補助金 基盤研究 (C)	動脈硬化予防・治療創薬へ向けての平滑筋細胞内Caイオンと一酸化窒素の機能解析	2,200
田中卓二	腫瘍病理学 (病理学I) 教授	科学研究費補助金 基盤研究 (C)	舌解毒毒素陽性病変のメチル化異常と舌前がん病変としての意義に関する研究	2,700
上田善道	病理病態学 (病理学II) 教授	科学研究費補助金 基盤研究 (C)	肺癌進展に関わる癌細胞・宿主相互応答遺伝子発現解析パネルの開発と応用	1,100
齊藤峰輝	生体感染防御学 (微生物学・医動物学) 助教授	科学研究費補助金 基盤研究 (C)	HAM発症関連遺伝子作用機構の解析と無症候性感染者における発症リスク評価の試み	1,800
山田裕一	社会環境保健医学 (衛生学) 教授	科学研究費補助金 基盤研究 (C)	日本人健常男性における飲酒と喫煙の血圧、腎機能に与える影響	600
西条旨子	健康増進予防医学 (公衆衛生学) 助教授	科学研究費補助金 基盤研究 (C)	ダイオキシン胎内暴露の脳神経発達に及ぼす影響－大脳辺縁系を中心に－	2,000
長内和弘	呼吸機能治療学 (呼吸器内科学) 助教授	科学研究費補助金 基盤研究 (C)	末梢気道上皮に特異的発現を示すRab38Gタンパク質の間質性肺疾患への関与の解明	700
古家大祐	内分泌代謝制御学 (内分泌内科学) 教授	科学研究費補助金 基盤研究 (C)	抗老化遺伝子SIRT1の機能解明とその成果の糖尿病性腎症に対する応用	1,400
正木康史	血液免疫制御学 (血液免疫内科学) 講師	科学研究費補助金 基盤研究 (C)	自己免疫性リンパ球増殖性多臓器疾患－新しい疾患単位の可能性	1,200
田中真生	血液免疫制御学 (血液免疫内科学) 講師	科学研究費補助金 基盤研究 (C)	新規リウマチ関節炎抑制因子FRPのシグナル伝達と免疫システムに対する作用の解析	2,100
小川法良	血液免疫制御学 (血液免疫内科学) 助教授	科学研究費補助金 基盤研究 (C)	シェーグレン症候群末梢血および唾液腺上皮細胞における遺伝子発現のDNAチップ研究	1,100
松井 大	脳脊髄神経治療学 (神経内科学) 講師	科学研究費補助金 基盤研究 (C)	大脳白質病変形成の分子機序解明	700
地引逸亀	精神神経科学 (神経精神医学) 教授	科学研究費補助金 基盤研究 (C)	fMRIによるてんかん患者の記憶機能の優位半球側方性に関する研究	900
榎戸美佐子	精神神経科学 (神経精神医学) 助教授	科学研究費補助金 基盤研究 (C)	近赤外線酸素モニターによるCOMT多型と前頭葉機能の関連-ADHDでの比較-	2,300
窪田 孝	精神神経科学 (神経精神医学) 助教授	科学研究費補助金 基盤研究 (C)	てんかん精神病の発現機序の研究	800
利波久雄	放射線診断治療学 (放射線医学) 教授	科学研究費補助金 基盤研究 (C)	拡散強調画像とダイナミックMRシアログラフィーによるシェーグレン症候群の病態解析	600
東光太郎	放射線診断治療学 (放射線医学) 教授	科学研究費補助金 基盤研究 (C)	FDG PETによる肺癌分子標的治療の関連遺伝子発現の評価と治療効果予測	800
的場宗孝	放射線診断治療学 (放射線医学) 助教授	科学研究費補助金 基盤研究 (C)	担癌動物に対する集学的治療後の治療効果判定における高分解能MRIの検討	500
立花 修	脳脊髄神経治療学 (脳神経外科学) 講師	科学研究費補助金 基盤研究 (C)	ヒト髄膜腫に対するゴナドトロピン放出ホルモン受容体を標的とした治療の基礎的研究	1,300

河野美幸	臓器機能再建学 (小児外科学)	助教授	科学研究費補助金 基盤研究 (C)	排便運動における骨盤神経叢直腸枝の働きに関する実験的研究	1,800
宮澤克人	泌尿生殖器治療学 (泌尿器科学)	助教授	科学研究費補助金 基盤研究 (C)	尿路結石症におけるAnnexinsの発現と機能解析の研究	500
前田雅代	生命科学科目 (自然科学)	助手	科学研究費補助金 基盤研究 (C)	Caspase-1により切断されたLyGDIによる転移抑制機構の解析	1,700
牧野田知	生殖周産期医学 (産科婦人科学)	教授	科学研究費補助金 基盤研究 (C)	卵巣機能におけるG-CSF、IL-6などサイトカインの作用解明と臨床応用について	900
境原三津夫	生殖周産期医学 (産科婦人科学)	助手	科学研究費補助金 基盤研究 (C)	先進的胎児治療におけるインフォームド・コンセント	900
関 純彦	侵襲制御学 (麻酔学)	助教授	科学研究費補助金 基盤研究 (C)	正常および敗血症ラットの微小腸間膜動脈運動に及ぼす鎮静薬の影響	2,600
瀬上夏樹	顎口腔機能病態学 (口腔科学)	教授	科学研究費補助金 基盤研究 (C)	顎関節疾患のMR画像における滲出液像の本態解明と診断的意義の確立	1,400
高橋基浩	顎口腔機能病態学 (口腔科学)	助手	科学研究費補助金 基盤研究 (C)	顎関節症の病因解明の試み；滑液中の蛋白修飾糖類の解析による糖鎖異常の検討	1,900
神田享勉	総合内科学 (総合診療科)	教授	科学研究費補助金 基盤研究 (C)	心筋内アディポネクチンによる心筋再生機構と治療応用	800
山川淳一	総合内科学 (総合診療科)	助手	科学研究費補助金 基盤研究 (C)	防己黄耆湯のメタボリックシンドロームに対する効果の解析	1,200
佐久間勉	呼吸機能治療学 (呼吸器外科)	教授	科学研究費補助金 基盤研究 (C)	肺胞水分蛋白再吸収機序の活性化による肺傷害治療法の開発	1,100
佐川元保	呼吸機能治療学 (呼吸器外科)	教授	科学研究費補助金 基盤研究 (C)	仮想および極細径気管支鏡による肺野微小肺癌・前癌病変の遺伝子診断と発癌過程解析	500
赤澤純代	生活習慣病センター	助手	科学研究費補助金 基盤研究 (C)	アンジオテンシン II 1型受容体阻害薬のインバースアゴニスト活性について	1,300
井上義人	人類遺伝学研究 部門生化学	講師	科学研究費補助金 基盤研究 (C)	世界中のどこからでも容易に依頼可能な有機酸代謝異常症の出生前診断法の検討	800
石垣靖人	RIセンター	講師	科学研究費補助金 基盤研究 (C)	疑ウエルナー症候群の病態解明	1,800
竹上 勉	分子腫瘍学研究部門	教授	科学研究費補助金 基盤研究 (C)	流行するフラビウイルスの急所は何か：NS4a蛋白及びゲノム3' UTRの役割	1,800
梅原久範	血液免疫制御学 (血液免疫内科学)	教授	科学研究費補助金 萌芽研究	新規抗癌剤開発のためのリピッドラフト解析	1,600
松井 真	脳脊髄神経治療学 (神経内科学)	教授	科学研究費補助金 萌芽研究	ガレクチン9抗体を利用した多発性硬化症モデル動物におけるアレルギー反応機序の解析	1,300
岩井邦充	高齢医学 (老年病学)	助教授	科学研究費補助金 萌芽研究	精神的ストレスの単球・マクロファージを介する急性冠症候群発症への関与	1,500
杉田 真	呼吸機能治療学 (呼吸器外科)	講師	科学研究費補助金 萌芽研究	ヒト肺癌におけるアクアポリン水チャンネルの発現亢進メカニズム	1,100
前田寿美子	呼吸機能治療学 (呼吸器外科)	助手	科学研究費補助金 萌芽研究	経気道的肺マクロファージ移植法の確立	1,000
下川 隆	分子細胞形態科学 (解剖学)	助教授	科学研究費補助金 若手研究 (B)	培養骨格筋細胞を用いた筋再生に関する研究	2,000
佐藤勝明	病理病態学 (病理学Ⅱ)	講師	科学研究費補助金 若手研究 (B)	神経細胞におけるアミロイドβ蛋白標的因子の固定と細胞障害機序の解明	500
黒田尚宏	医学教育学	助手	科学研究費補助金 若手研究 (B)	携帯電話システムの医学教育への応用	800
中西恵美	脳脊髄神経治療学 (神経内科学)	助手	科学研究費補助金 若手研究 (B)	自己免疫性脳脊髄炎における新規治療薬の開発	1,600
小林あずさ	発生発達医学 (小児科学)	助手	科学研究費補助金 若手研究 (B)	超音波装置を用いた超低出生体重児に対するカテーテルコイル塞栓術開発の研究	900
佐藤仁志	発生発達医学 (小児科学)	助手	科学研究費補助金 若手研究 (B)	水痘-帯状疱疹ウイルス感染における糖タンパクによる免疫修飾能の検討	1,700
廣保 究	精神神経科学 (神経精神医学)	助手	科学研究費補助金 若手研究 (B)	ドーパミンD2遺伝子多型と非定型抗精神病薬による治療予測	2,400
森田礼時	機能再建外科学 (形成外科学)	助手	科学研究費補助金 若手研究 (B)	血管系腫瘍（莓状血管腫・血管肉腫）の発病進展に関する血管新生因子及び遺伝子変異	1,400
金山景錫	顎口腔機能病態学 (口腔科学)	講師	科学研究費補助金 若手研究 (B)	破骨細胞を介した変形性顎関節症の病態機構の解明	1,000

安井由美子	ハイテクリサーチ センター	研究員	科学研究費補助金 若手研究(スタートアップ)	炎症性大腸がんモデルマウスを用いた共役リノレン酸の発がん 阻止効果に関する研究	1,370
石垣靖人	RIセンター	講 師	科学研究費補助金 科学研究費分担研究	ヘルスケアにつなげる光触媒型活性酸素バッチの開発	900

2. 厚生労働省及び他省庁等補助金

(単位：千円)

氏名	所属・職名	種目	研究課題	金額
田中卓二	腫瘍病理学 (病理学Ⅰ)	教授	がん研究助成金 個体レベルでの発がん予知と予防に関する基盤的研究	2,300
甲野裕之	腫瘍病理学 (病理学Ⅰ)	助教授	がん研究助成金 ヒトがん発生に係わる環境要因及び感受性要因に関する研究	1,700
東光太郎	放射線診断治療学 (放射線医学)	教授	がん研究助成金 画像診断に基づく消化器がん、肺がん、乳がんのclinical stagingの確立と治療法選択に関する研究	1,000
佐川元保	呼吸機能治療学 (呼吸器外科)	助教授	がん研究助成金 がん検診の適切な方法とその評価法の確立に関する研究	1,000
齊藤峰輝	生体感染防御学 (微生物学・医動物学)	助教授	こころの健康科学研究事業 HTLV-I プロテアーゼ阻害剤によるHAM治療法の開発ならびにHAM発症予防に関する研究	2,000
松井 真	脳脊髄神経治療学 (神経内科学)	教授	国立精神・神経センター精神・神経疾患研究委託費 神経疾患の診断・治療・予防に関する包括的臨床研究	550
中島日出夫	腫瘍治療学	講師	国立長寿医療センター長寿医療研究委託事業 加齢に伴う免疫力低下による疾患の発生機序の解明と臨床応用に関する研究(自然免疫系の低下による老化関連疾患発症機序の解明と免疫系の賦活化による克服)	2,000
三浦克之	健康増進予防医学 (公衆衛生学)	助教授	子ども家庭総合研究推進事業 若い女性の食生活はこのままで良いのか?次世代の健康を考慮に入れた栄養学・予防医学的検討	2,000
中川秀昭	健康増進予防医学 (公衆衛生学)	教授	循環器疾患等生活習慣病対策総合研究事業 疾病予防サービスに係わるエビデンス構築のための大規模コホート共同研究	5,500
中川秀昭	健康増進予防医学 (公衆衛生学)	教授	循環器疾患等生活習慣病対策総合研究事業 勤労者の健康づくりのための給食を活用した集団及びハイリスク者への対策に関する研究	2,000
古家大祐	内分泌代謝制御学 (内分泌内科学)	教授	循環器疾患等生活習慣病対策総合研究事業 糖尿病性腎症の寛解を目指したチーム医療による集約的治療	3,000
田中卓二	腫瘍病理学 (病理学Ⅰ)	教授	第3次対がん総合戦略研究事業 がん化学予防剤の開発に関する基礎及び臨床研究	3,500
杉江茂幸	腫瘍病理学 (病理学Ⅰ)	助教授	第3次対がん総合戦略研究事業 疾患モデルを用いた発がんの分子機構及び感受性要因の解明とその臨床応用	4,000
森本茂人	高齢医学 (老年病学)	教授	萌芽的先端医療技術推進研究事業 遺伝子多型検索による高血圧個別化診療の確立に関する研究	1,200
吉村 弘	顎口腔機能病態学 (口腔科学)	助教授	長寿科学総合研究事業 老人性痴呆症・アルツハイマー病の予防および治療を目的とした中枢機能賦活口腔スプリントの開発	3,552
大原義朗	生体感染防御学 (微生物学・医動物学)	教授	難治性疾患克服研究事業 免疫性神経疾患に関する調査研究	900
松井 真	脳脊髄神経治療学 (神経内科学)	教授	難治性疾患克服研究事業 免疫性神経疾患に関する調査研究	900
松本忠美	運動機能病態学 (整形外科)	教授	難治性疾患克服研究事業 特発性大腿骨頭壊死症の予防と治療の標準化を目的とした総合研究	600

3. その他の助成金等

(単位：千円)

氏名	所属・職名	種目	研究課題	金額	
中川秀昭	健康増進予防医学 (公衆衛生学)	教授	(独) 環境再生保全機構研究事業(環境省委託事業費)	重金属等による健康影響に関する総合研究(カドミウム汚染地域住民の追跡調査報告(梯川流域))	1,640
高林晴夫	人類遺伝学研究 部門臨床	助教授	(独) 科学技術振興機構・産学共同シーズイノベーション化事業：顕在化ステージ	母体血中有核赤血球のハイスループット分離精製方法の検証	2,800
佐々木一之	環境原性視覚病 態研究部門	教授	(財) テレコム先端技術研究支援センター委託事業(総務省)	ミリ波による眼球への影響評価に関する研究	30,000
梅原久範	血液免疫制御学 (血液免疫内科学)	教授	アメリカ国立衛生研究所(NIH)研究助成	シェーグレン症候群の国際診断基準の作成	11,246
中川秀昭	健康増進予防医学 (公衆衛生学)	教授	(公) 日本動脈硬化予防研究基金	職業・生活習慣要因と長期循環器疾患発症に関する大規模職域コホート研究	4,000
石川 暁	精神神経科学 (神経精神医学)	大学院生	(公) 松原三郎記念事業松原記念奨励賞	脳内微小透析法を用いたクロザピン誘発性増強現象での家兎脳内グルタメート、ドーパミン、セロトニン濃度の変化	400
梅原久範	血液免疫制御学 (血液免疫内科学)	教授	(財) 上原記念生命科学財団来日研究生助成金	EBV関連悪性腫瘍に対する生物学的療法の開発に向けて(対象者：董 凌莉 大学院生)	1,800
中島日出夫	腫瘍治療学	講師	(財) 北国がん研究振興財団北国がん基金研究助成金	がん温熱療法分子機構の解明と効果的な臨床応用への探索	1,000
元雄良治	腫瘍治療学	教授	(財) 日本漢方医学研究所研究助成金	外来がん化学療法への漢方の導入とその延命効果に関する研究	500
高橋 孝	総合内科学 (総合診療科)	講師	(財) 日本漢方医学研究所研究助成金	慢性疲労症候群の日内リズム障害に対する漢方薬の有効性に関する基礎的・臨床的解析	500
齊藤峰輝	生体感染防御学 (微生物学・医動物学)	助教授	(財) 日本脳神経財団研究助成	ヒトT細胞白血病ウイルス関連脊髄症(HTLV-1 associated myelopathy:HAM) 感受性遺伝子の網羅的解析	500
加藤伸郎	生理機能制御学 (生理学)	教授	(財) 磁気健康科学研究振興財団研究助成	磁気刺激による次世代 ECT (電撃けいれん) 療法のための基礎研究	400
野村祐介	循環制御学 (循環器内科学)	医員	(財) 福田記念医療技術振興財団研究助成金	循環器疾患におけるリアルタイム三次元心臓超音波及び組織ドップラー心臓超音波による病態の解析:PET (Positron Emission Tomography)	1,740
島崎猛夫	腫瘍治療学	助手	(財) 膀胱病研究財団助成金	膀胱癌における塩酸ゲムシタピン耐性克服法の開発	800
守屋純二	総合内科学 (総合診療科)	大学院生	日本漢方生薬製剤協会研究助成金	防已黄耆湯のメタボリックシンドロームに対する効果判定と有効成分の解析	500
上原啓吾	内分泌代謝制御学 (内分泌内科学)	研究医	金沢医科大学北辰同窓会研究助成	Glucagon-like peptide-1 (GLP-1) の示すインスリン分泌促進作用における迷走神経の役割に関する研究	200
鴨田佐知子	精神神経科学 (神経精神医学)	助教	金沢医科大学北辰同窓会研究助成	functional MRI (f-MRI) を用いた総合失調症に対するアリピプラゾール治療効果の検討	200

平成18年度文部科学省び日本私立学校振興・共済事業団補助金採択状況

文部科学省私立学校施設整備費補助金及び私立大学等研究設備整備費等補助金採択状況

(単位：円)

種 別	整備事業名	事業経費	補助金額
研究装置	高精度放射線照射システム（リニアック）	499,800,000	249,900,000
研究装置	PET/CT装置	351,750,000	175,875,000
研究設備	卓上細胞自動解析分離装置	34,492,500	22,995,000
研究設備	リアルタイムRT-PCRシステム	14,805,000	9,870,000
研究設備	前立腺がん密封小線源治療装置	36,750,000	24,500,000
合 計		937,597,500	483,140,000

私立大学教育研究高度化推進特別補助採択状況（文部科学省所管）

(単位：千円)

補 助 項 目	補助金額
大学院高度化推進特別経費	
大学院整備重点化経費（教育研究拠点大学院重点経費）	45,019
ティーチング・アシスタント経費	4,383
学術研究推進特別経費	
学術研究高度化推進経費	
ハイテク・リサーチ・センター経費	12,300
リサーチ・アシスタント、ポスト・ドクター等経費	
ポスト・ドクター	8,035
研究支援者	3,470
共同研究経費	7,076
大学教育高度化推進特別経費	
教育・学習方法等改善支援経費	
教育・学習方法等改善支援分	8,400
教員流動化促進分	964
多元的評価支援経費	822
海外研修派遣	110
国際化教育推進経費	
外国大学等との学生交流	1,370
高度情報化推進特別経費	
教育学術情報ネットワーク	3,013
合 計	94,962

私立大学等経常費補助金特別補助採択状況（日本私立学校振興・共済事業団所管）

(単位：千円)

補 助 項 目	補助金額
生涯学習・地域活性化推進特別経費	
夜間大学院・夜間部・通信教育等（夜間大学院等）	520
公開講座・施設等の開放（公開講座）	500
個性化推進特別経費	
大学院基盤整備経費	
大学院基盤分	26,905
研究支援分	21,597
研究施設・設備等運営費	
研究施設	13,100
大型設備等	22,700
多様化推進特別経費	
外国人留学生の受入れ	2,358
単位互換・科目等履修生（単位互換）	1,500
合 計	89,180

学 位 授 与

課程・論文別	氏 名	所 属	博 士 論 文 題 名
課程・甲第339号	唐澤紀幸	侵襲制御学	Hepatic pre-sinusoidal vessels contract in anaphylactic hypotension in rabbits
課程・甲第348号	關 凱	放射線診断治療学	一側肺大線量一回照射による放射線肺障害の実験的検討
課程・甲第349号	清澤 旬	心血管外科学	指尖血流脈波のゆらぎ解析による交感神経活動の評価とその応用
課程・甲第350号	林 圭	消化器外科治療学	Azoxymethane誘発マウス大腸発癌における柑橘類化合物の発癌抑制効果の研究
課程・甲第351号	三枝誠一郎	総合内科学	メタボリックシンドロームを背景とするウイルス性心筋炎におけるアンジオテンシンⅡ受容体拮抗薬の心筋保護作用の解析
課程・甲第352号	守屋純二	総合内科学	慢性疲労症候群（Chronic Fatigue Syndrome）のマウスモデル作製と漢方治療有効性の検討
課程・甲第353号	篠倉千早	生殖周産期医学	MRIを用いた胎児肺成熟度推定に関する研究
課程・甲第354号	廣崎奈津子	生殖周産期医学	黄体化未破裂卵胞（LUF）に対する排卵誘発補助薬としてのG-CSFの有効性に関する研究
課程・甲第340号	董 凌莉	ウイルス感染制御学	Identification and Characterization of Novel Human Recombinant Monoclonal Fab Fragments Specific for EBV Viral Capsid Antigen Established by Phage Display
課程・甲第341号	三秋恒平	運動機能病態学	日本白色兎に対する酸化ストレス誘発剤を用いた骨壊死誘発実験
課程・甲第342号	米山智子	健康増進予防医学	Dietary Intake of Fatty Acids and Serum C-reactive Protein in Japanese
課程・甲第343号	高橋知子	放射線診断治療学	FDG集積度、HRCT所見、および血清CEA値による肺腺癌（3cm以下）の術後再発予測
課程・甲第344号	若狭 稔	循環制御学	特発性左室収縮機能障害患者におけるアミノ酸代謝異常に関する臨床的検討
課程・甲第345号	川村友美	精神神経科学	非定型抗精神病薬オランザピンとアリピプラゾールの急性投与による家兎海馬における興奮性シナプス伝達およびドーパミン、セロトニン濃度に及ぼす影響について
課程・甲第346号	山田真善	消化器機能治療学	肝細胞癌を発生した非アルコール性脂肪肝炎（NASH）モデルマウス肝における酸化ストレスと抗酸化酵素の発現
課程・甲第347号	安田廣生	機能再建外科学	ヒアルロン酸およびコラーゲン注入後の皮膚組織反応の検討
論文・乙第259号	大黒正志	高齢医学	Converting Enzyme Inhibitor Improves Reactive Hyperemia in Elderly Hypertensives with Arteriosclerosis Obliterans
論文・乙第260号	中村常之	発生発達医学	Vasculitis induced by immunization with Bacillus Calmette Guerin followed by atypical mycobacterium antigen: a new mouse model for Kawasaki disease.
論文・乙第261号	古田 薫	分子細胞形態科学	抗酸化剤による紫外線傷害の防御に関する細胞化学的研究
論文・乙第262号	猪飼一徳	分子細胞形態科学	タキサス天然成分による抗腫瘍活性機序の研究

学 術 賞

氏 名	所 属・職 名	学 術 賞 等 名 称	受賞の対象になった研究等
河崎昌子	皮膚真菌学研究部門 講 師	第8回日本医真菌学会優秀論文賞	Intra-species Variation of Genotypes of <i>Exophiala jeanselmei</i> Isolated from Patients in Japan.
米山智子	健康増進予防医学 (公衆衛生学) 協力研究員	金沢医科大学「学長賞」	Dietary Intake of Fatty Acids and Serum C-reactive Protein in Japanese. <i>J Epidemiol.</i> 17: 86-92, 2007.
唐澤紀幸	侵襲制御学 (麻酔学) 助 教	金沢医科大学「学長賞」	Hepatic pre-sinusoidal vessels contract in anaphylactic hypotension in rabbits. <i>Acta Physiologica</i> , 189: 15-22, 2007
大塚俊美	消化器内科 医 員	金沢医科大学「論文表彰」	Use of serum carbohydrate-deficient transferrin values to exclude alcoholic hepatitis from non-alcoholic steatohepatitis: a pilot study. <i>Alcoholism: Clinical and Experimental Research</i> Vol.29・No.12 (Suppl.)・pp236S-239S・2005
高橋 孝	総合内科学 (総合診療科) 助 教 授	金沢医科大学「論文表彰」	Inhibition of cyclooxygenase-2 enhances myocardial damage in a mouse model of viral myocarditis. <i>Life Sci.</i> , 78: 195-204, 2005.
森山 学	泌尿生殖器治療学 (泌尿器科学) 講 師	金沢医科大学「論文表彰」	Effects of oxalate exposure on Madin-Darby canine kidney (MDCK) cells in culture: A renal prothrombin fragment-1 (RPTF-1) mRNA expression. <i>Urol. Res.</i> , 33:470-475, 2005.
市塚 徹	運動機能病態学 (整形外科) 助 手	金沢医科大学「論文表彰」	DNA oxidation injury in bone early after steroid administration is involved in the pathogenesis of steroid-induced osteonecrosis. <i>Rheumatology (Oxford)</i> , 44:456-460, 2005.
村上 学	分子腫瘍学研究部門 助 手	金沢医科大学「論文表彰」	Inhibitory Effect of RNAi on Japanese Encephalitis Virus Replication In Vitro and In Vivo. <i>Microbiol. Immunol.</i> , 49: 1047-1056, 2005.
佐藤勝明	病理病態学 (病理学Ⅱ) 講 師	金沢医科大学「論文表彰」	Hepatocellular carcinoma and nonalcoholic steatohepatitis developing during long-term administration of valproic acid. <i>Virchows Arch.</i> 447: 996-999, 2005.
唐澤紀幸	侵襲制御学 (麻酔学) 大学院生	金沢医科大学「橘会賞」	Hepatic pre-sinusoidal vessels contract in anaphylactic hypotension in rabbits. <i>Acta Physiologica</i> , 189: 15-22, 2007
宮澤克人	泌尿生殖器治療学 (泌尿器科学) 助 教 授	日本尿路結石症学会学会賞	Apoptosis and its related genes in renal epithelial cells of the stone-forming rat
元雄良治	腫瘍治療学 教 授	日本東洋医学会学術奨励賞	柴胡桂枝湯の膀胱炎治療効果の機序に関する研究
高橋知子	放射線診断治療学 (放射線医学) 大学院生	第65回日本医学放射線学会 Silver Medal	T1 肺腺癌のFDG集積度、HRCT所見、血清CEA値と術後再発

金沢医科大学教育講演会

氏名	所属・職名	主催部門	演題	開催日
藤井 雅寛	新潟大学大学院医歯学総合研究科 ウイルス学分野	教授 生体感染防御学	ウイルス発癌において高発癌性と低発癌性を決める分子機構	平成18年 6月16日
田中 忠夫	東京慈恵会医科大学 産婦人科学	教授 生殖周産期医学	免疫学的妊娠継続機構の一断面 - 習慣流産からのアプローチ	平成18年10月27日
山内 清明	香川大学医学部 細胞制御医学	教授 脳神経治療学	糖鎖結合蛋白ガレクチン9の多様性：基礎から臨床応用まで	平成18年11月02日
山崎 光章	富山大学医学部 麻酔科	教授 侵襲制御学	疼痛治療へのアプローチ	平成18年11月20日
高瀬修二郎	金沢医科大学大学院医学研究科消化器機能治療学	教授 消化器機能治療学	アルコール性肝炎の最近の課題と治療の進歩	平成19年 1月12日
岡田 保典	慶応義塾大学医学部 病理学	教授 病理病態学	メタロプロテアーゼ (MMP/ADAM) による組織内微小環境因子代謝と疾患	平成19年 1月19日
達家 雅明	広島大学原爆放射線医科学研究所 ゲノム応答研究分野	助教授 健康増進予防医学	オーロラ：細胞核ダイナミクスを制御する新しい抗がん標的分子	平成19年 2月03日
中川 真人	金沢医科大学環境皮膚科学	教授 環境皮膚科学	蛍光抗体法の手技の実際	平成18年 6月18日
加藤 忠史	理化学研究所脳科学総合研究センター 精神疾患動態研究チーム	チームリーダー 精神神経科学	双極性障害の分子病態	平成18年 6月16日
川原 範夫	金沢大学整形外科金沢大学附属病院リハビリテーション部	助教授 運動機能病態学	腫瘍椎骨全摘出術とその基礎的バックグラウンド	平成18年 6月20日
荻原 俊男	大阪大学大学院医学系研究科内科学講座 (老年・腎臓内科)	教授 高齢医学	高血圧の分子生物学	平成18年 6月29日
丹羽 耕三	丹羽免疫研究所	所長 分子細胞形態科学	活性酸素、抗酸化剤と臨床	平成18年 7月10日
光本 泰秀	北陸大学薬学部 代替医療薬学	教授 代替基礎医学	パーキンソン病に対する薬物治療の現状及び展望と代替医療の可能性	平成18年 7月21日
石川 勲	金沢医科大学大学院医学研究科	非常勤講師 腎機能治療学	長期血液透析患者の合併症について	平成18年 9月12日
池田 修一	信州大学医学部 内科学第3講座	教授 生理機能制御学	肝移植と代謝性疾患	平成18年10月19日
大隅 良典	基礎生物学研究所 分子細胞生物学研究部門	教授 ゲノム医科学	細胞のリサイクルシステム - オートファジーのメカニズムと機能 -	平成18年10月20日

金沢医科大学総合医学研究所セミナー

市民公開セミナー 「ゲノムと病気ーがん、生活習慣病、遺伝病の克服に向けてー」

日時：平成18年10月21日（土）

講師	所属・職名	演題
【特別講演】 千代 豪昭	お茶の水女子大学大学院人間文化研究科	教授 ゲノム医療時代の遺伝カウンセリングの役割
【学内講演】 竹上 勉	総合医学研究所分子腫瘍学研究部門	教授 副所長 ゲノム事始め
石垣 靖人	総合医学研究所共同利用部門RIセンター	講師 遺伝子解析が拓く先端医療
友杉 直久	総合医学研究所先進医療研究部門	助教授 みらい型ヘルスケアの展望ープロテオミクス技術を用いてー

研究セミナー

日時：平成19年 2月 3日（土）

講師	所属・職名	演題
【特別講演】 達家 雅明	広島大学原爆放射線医科学研究所ゲノム応答研究分野	助教授 オーロラ：細胞核ダイナミクスを制御する新しい抗がん標的分子
【所内講演】 久原とみ子	総合医学研究所人類遺伝学研究部門	部門長 診断と個別化医療のための非侵襲的ヒトメタボローム解析
竹上 勉	総合医学研究所分子腫瘍学研究部門	部門長 フラビウイルス感染と病原性の分子基盤
藤川孝三郎	総合医学研究所細胞医学研究部門	部門長 マウス4倍体ES細胞（4nH1）の性質
松井 忍	総合医学研究所先進医療研究部門	部門長 心筋膜受容体に対する自己免疫機序による心筋障害

ハイテクリサーチセンター公開シンポジウム 「疾患モデル動物を用いての病態解析」

日時：平成19年 2月24日（土）

講師	所属・職名	演題
【特別講演】 小室 一成	千葉大学大学院医学研究院 循環病態医科学	教授 疾患モデル動物を用いた心不全の病態解明
若林 敬二	国立がんセンター研究所	副所長 動物モデルを用いた大腸がん化学予防剤の検索
【研究成果発表】 田中 卓二	金沢医科大学腫瘍病理学	教授 天然物、合成化合物による発がん阻止に関する基礎的研究
大原 義朗	金沢医科大学学生体感染防御学	教授 タイラーウイルスL*蛋白の持続感染・脱髄に果たす役割の解明
松井 忍	総合医学研究所先進医療研究部門	部門長 拡張型心筋症の発症・進展とその対策

KMU研究推進セミナー

第1回KMU研究推進セミナー

日時：平成18年 6月20日（火）

講 師	所 属・職 名	演 題
【特別講演】 油谷 浩幸	東京大学先端科学技術研究センター ゲノムサイエンス分野	教 授 ゲノム情報と医療への応用
【技術セミナー】 石垣 靖人	総合医学研究所共同利用部門RIセンター	講 師 DNAマイクロアレイシステム（Affymetrix）について
木場 崇剛	金沢医科大学腫瘍治療学	助教授 ゲノム医療とトランスレショナルリサーチの現状について

第2回KMU研究推進セミナー

日時：平成18年12月 1日（金）

講 師	所 属・職 名	演 題
【特別講演】 松田 道行	京都大学大学院医学研究科 病態生物医学	教 授 分子細胞イメージングを用いた癌研究の未来
【技術セミナー】 太田 隆英	総合医学研究所分子腫瘍学研究部門	助教授 顕微鏡イメージングシステムについて：装置説明と使用の実際
長内 和弘	金沢医科大学呼吸機能治療学（呼吸器内科学）	助教授 細胞内輸送障害と呼吸器疾患

学 会 開 催

主 催 部 門	会 長 名	学 会 名	場 所	開 催 時 期
発 生 発 達 医 学 (小児科学)	高橋弘昭	第289回日本小児科学会北陸地方会	内灘	平成19年3月11日
発 生 発 達 医 学 (小児科学)	高 永煥	第33回北陸小児循環器研究会	金沢	平成19年2月10日
発 生 発 達 医 学 (小児科学)	柿沼宏明	第51回日本小児神経学会北陸地方会学術集会	金沢	平成19年2月4日
発 生 発 達 医 学 (小児科学)	高橋弘昭	第27回北陸先天異常研究会学術集会	内灘	平成18年11月26日
感 覚 機 能 病 態 学 (眼科学)	佐々木洋	第26回金沢医科大学眼科研究会	石川県音楽堂 地下1階 交流ホール (金沢)	平成18年11月12日
環 境 原 性 視 覚 病 態 研 究 部 門	佐々木一之	2006 KMU Workshop on Ocular Changes Induced by Electromagnetic Waves	内灘	平成18年11月6日 ～7日
代 替 基 礎 医 学 (血清学)	山口宣夫	第49回日本感染症学会中日本地方会総会	金沢	平成18年10月28日
総 合 内 科 学 (総合診療科)	神田享勉	北陸4大学総合診療懇談会	内灘	平成18年10月21日
精 神 神 經 科 学 (神経精神医学)	地引逸亀	第40回日本てんかん学会	金沢	平成18年9月28日 ～29日
病 態 診 断 医 学 (臨床病理学)	野島孝之	第25回日本臨床検査医学会 東海・北陸支部例会	内灘	平成18年9月26日
発 生 発 達 医 学 (小児科学)	柿沼宏明	第50回日本小児神経学会北陸地方会記念大会	金沢	平成18年9月24日
内 分 泌 代 謝 制 御 学 (内分泌内科学)	古家大祐	The Fifth Japan-Korea Diabetic Nephropathy Seminar	金沢	平成18年9月22日 ～23日
呼 吸 機 能 治 療 学 (呼吸器内科学)	榎 博久	日本呼吸器学会北陸 第7回「肺の日」市民公開講座	金沢	平成18年9月16日
発 生 発 達 医 学 (小児科学)	高 永煥	第32回北陸小児循環器研究会	金沢	平成18年9月2日
人 類 遺 伝 学 研 究 部 門 (生化)	久原とみ子	第17回東海北陸質量分析合同談話会 (兼第62回北陸質量分 析談話会)	内灘	平成18年7月29日
機 能 再 建 外 科 学 (形成外科学)	川上重彦	第68回日本形成外科学会中部支部北陸方会	内灘	平成18年7月29日
消 化 器 外 科 治 療 学 (消化器外科学)	高島茂樹	第31回日本外科系連合学会学術集会	金沢	平成18年6月22日 ～23日
代 替 基 礎 医 学 (血清学)	山口宣夫	第18回花粉症研究会	金沢	平成18年6月11日
生 体 感 染 防 御 学 (微生物学・医動物学) 【旧 微生物学】	大原義朗	第10回日本神経ウイルス研究会	志賀	平成18年6月8日 ～10日
高 齡 医 学 (老年病学)	松本正幸	第48回日本老年医学会学術集会・総会	金沢	平成18年6月7日 ～9日
脳 脊 髄 神 經 治 療 学 (脳神経外科学)	飯塚秀明	第35回北陸脳腫瘍懇話会	内灘	平成18年6月6日
脳 脊 髄 神 經 治 療 学 (脳神経外科学)	飯塚秀明	第21回日本脊髄外科学会	金沢	平成18年5月25日 ～26日
内 分 泌 代 謝 制 御 学 (内分泌内科学)	古家大祐	第73回日本糖尿病学会中部地方会	内灘	平成18年3月18日
機 能 再 建 外 科 学 (形成外科学)	川上重彦	第27回日本熱傷学会北陸地方会	金沢市	平成18年3月5日
機 能 再 建 外 科 学 (形成外科学)	川上重彦	第67回日本形成外科学会中部支部北陸方会	金沢市	平成18年3月5日

平成18年度 金沢医科大学 共同研究

研究者名	所 属・職 名	研究課題	研究番号
梅原久範	血液免疫制御学 (血液免疫内科学)	教授 細胞膜リピッドラフト制御による新規抗癌剤および免疫抑制剤の開発	C2006-1
瀬上夏樹	顎口腔機能病態学 (口腔科学)	教授 分子生物学的手法による顎関節症の発症メカニズム解明と新規治療法開発	C2006-2
杉江茂幸	腫瘍病理学 (病理学 I)	教授 モデル動物を利用した肥満・高脂血症の発がんへの関与とその阻止に関する研究	C2006-3
杉江茂幸	腫瘍病理学 (病理学 I)	教授 モデル動物を利用した肥満・高脂血症の発がんへの関与とその阻止に関する研究	C2006-3
米倉秀人	ゲノム医科学 (生化学 II)	教授 神経-血管連関からの血管および神経細胞機能の新しい調節メカニズムの解明	C2006-4
加藤伸郎	生理機能制御学 (生理学 I)	教授 治療的電撃けいれん (ECS) の神経生理学的機序	C2006-5
古家大祐	内分泌代謝制御学 (内分泌内科学)	教授 糖尿病腎症の発症・進展に関わる新規診断法の確立	C2006-6

平成18年度 金沢医科大学 奨励研究

研究者名	所 属・職 名	研究課題	研究番号
齊藤峰輝	生体感染防御学 (微生物学)	助教授 ヒト成人T細胞白血病ウイルス1型 (HTLV-1) 関連脊髄症 (HAM) 発症機構の解明	S2006-1
石垣靖人	共同利用部門 (RIセンター)	講 師 遺伝疾患原因遺伝子の探索	S2006-2
佐藤勝明	病理病態学 (病理学 II)	講 師 腱鞘巨細胞腫における特異的融合遺伝子の検討	S2006-3
河合康幸	循環制御学 (循環器内科学)	助 手 デオキシリボ核酸分解酵素I (DNase I) による急性冠症候群の迅速診断	S2006-4
松井 大	脳脊髄神経治療学 (神経内科学)	講 師 能登地方における遺伝性神経疾患の特徴について	S2006-5
倉田康孝	生理機能制御学 (生理学 II)	助教授 心室筋における異常自動能の発生機序とバイオペースメーカーシステム設計に関する非線形力学的解析	S2006-6
鶴岡直樹	ゲノム医科学 (生化学 II)	助 手 血管新生を制御する可溶性VEGF受容体のmRNA選択的スプライシング機構の解明	S2006-7
高野博充	生理機能制御学 (生理学 II)	助 手 マウス敗血症・エンドトキシンショック病態の細胞膜電位への影響	S2006-8
安井由美子	共同利用部門 (ハイテクリサーチセンター)	研究員 共役リノール酸異性体によるラット大腸がん抑制効果とその機構解析	S2006-9
島崎猛夫	腫瘍治療学	助 手 新規抗癌剤探索をめざした薬剤感受性検査システムの開発	S2006-10

平成18年度金沢医科大学ハイテクリサーチセンタープロジェクト研究

(H18.4.1現在の職名)

生活習慣関連がんの発がん機構の解析とその治療法開発の基礎的研究 (H2006-6)

氏名	所属・職名	研究課題
田中 卓二 (研究代表者)	腫瘍病理学 (病理学I)	教授 天然物、合成化合物による発がん阻止に関する基礎的研究
堤 幹宏	奈良県立医科大学 (医学情報学)	教授 慢性飲酒家における消化器系発がんの発生機序の解明
宮澤 克人	泌尿生殖器治療学 (泌尿器科学)	助教授 尿路系慢性炎症と発癌の機構解明とその抑制に関する研究

微生物持続感染による宿主防御機構の修飾 (H2006-7)

氏名	所属・職名	研究課題
大原 義朗 (研究代表者)	生体感染防御学 (微生物学)	教授 タイラーウイルスL*蛋白の持続感染・脱髄に果たす役割の解明
神田 享勉	総合内科学 (総合診療科)	教授 レプチンの感染免疫に対する影響の検討
佐久間 勉	呼吸器機能治療学 (呼吸器外科)	教授 内毒素LPSの肺上皮細胞に対する影響の検討
土田 英昭	侵襲制御学 (麻酔学)	教授 内毒素LPSの血管内皮細胞に対する影響の検討

遺伝子改変動物を用いた難治性疾患の病態解析 (H2006-8)

氏名	所属・職名	研究課題
総括 松井 忍 (研究代表者)	先進医療研究部門	教授 拡張型心筋症の発症・進展とその対策
竹上 勉	分子腫瘍学研究部門	教授 C型肝炎ウイルス発癌機序の検討
川原 弘	消化器機能治療学 (消化器内科学)	助教授 NASH動物実験モデルにおける核酸化剤投与による肝発癌抑制効果の研究
松井 大	脳脊髄神経治療学 (神経内科学)	講師 多発性硬化症動物モデルである実験的自己免疫性脳脊髄炎の免疫機序に対して紫外線が与える影響

ダイオキシン胎児暴露と出生児の成長・発達に関する総合的研究 (H2006-9)

氏名	所属・職名	研究課題
総括 中川 秀昭 (研究代表者)	健康増進予防医学 (公衆衛生学)	教授 北陸におけるダイオキシン暴露と出生児の成長に関する疫学的研究
西条 旨子	健康増進予防医学 (公衆衛生学)	助教授 胎内ダイオキシン暴露の成長、発達に及ぼす影響に関する実験的研究
城戸 照彦	金沢大学医学部	教授 ベトナムにおけるダイオキシン暴露とその出生児への影響

学外研究機関とのプロジェクト研究・共同研究等

研究代表者	所属・職名	研究分担者	所属・職名	研究課題
古林伸二郎	北陸大学・薬理学	教授 篠原治道	金沢医科大学・分子細胞形態科学(解剖学Ⅱ)	教授 眼脈絡膜における血管新生に関する研究
Jae W. Lee	Baylor Colledge of Medicine	教授 岩淵邦芳	ゲノム医科学(生化学) 【旧 生化学Ⅰ】	助教授 53BP1による転写制御
Yi. Zhang	ノースカロライナ大学	教授 岩淵邦芳	ゲノム医科学(生化学) 【旧 生化学Ⅰ】	助教授 ヒストン修飾と53BP1
Hyunsook. Lee	ソウル国立大学	教授 岩淵邦芳	ゲノム医科学(生化学) 【旧 生化学Ⅰ】	助教授 分裂期チェックポイントと53BP1
Charles. Lopez	Oregon Health and Science University	教授 岩淵邦芳	ゲノム医科学(生化学) 【旧 生化学Ⅰ】	助教授 53BP2ノックアウトマウスの解析
内海博司	体質改善研究所	特別研究員 岩淵邦芳	ゲノム医科学(生化学) 【旧 生化学Ⅰ】	助教授 低線量照射と53BP1
Phang. Lang	University of Texas	教授 岩淵邦芳	ゲノム医科学(生化学) 【旧 生化学Ⅰ】	助教授 53BP1とテロメアの関連に関する研究
Mary. Dasso	NIH	教授 岩淵邦芳	ゲノム医科学(生化学) 【旧 生化学Ⅰ】	助教授 53BP1とSUMO-1の相互作用についての研究
立田大輔	沼津創薬医学科学研究所	特別研究員 岩淵邦芳	ゲノム医科学(生化学) 【旧 生化学Ⅰ】	助教授 53BP1とMDC1の相互作用
Michael. Rosenfeld	University of California San Diego	教授 岩淵邦芳	ゲノム医科学(生化学) 【旧 生化学Ⅰ】	助教授 53BP1と頭部発生
Yong-Jun. Wang	University of British	研究員 岩淵邦芳	ゲノム医科学(生化学) 【旧 生化学Ⅰ】	助教授 G2/Mチェックポイントにおける53BP1の役割
Xuebiao. Yao	Morehouse School of Medicine	教授 岩淵邦芳	ゲノム医科学(生化学) 【旧 生化学Ⅰ】	助教授 53BP1とCENPEの相互作用
Robert. Bristow	University of Toront	教授 岩淵邦芳	ゲノム医科学(生化学) 【旧 生化学Ⅰ】	助教授 p53-53BP1相互作用とX線感受性
Penny. Jeggo	University of Sussex	教授 岩淵邦芳	ゲノム医科学(生化学) 【旧 生化学Ⅰ】	助教授 53BP1とミスマッチ修復
吉良潤一	九州大学 神経内科	教授 大原 義朗	生体感染防御学(微生物学・医動物学) 【旧 微生物学】	教授 特定疾患対策研究事業 免疫性神経疾患に関する調査研究
納 光弘	鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 神経内科・老年病学(第三内科)	教授 齊藤 峰輝	生体感染防御学(微生物学・医動物学) 【旧 微生物学】	助教授 こころの健康科学研究事業
行天淳一	愛媛大学医学部	講師 池田照明	生体感染防御学(微生物学・医動物学) 【旧 医動物学】	助教授 宮崎肺吸虫セルカリアの甲殻類宿主への侵入と適応に関する研究
伊藤洋一	バイオメディカルサイエンス研究会、北里大学医学部	理事、名誉教授 市川秀隆	生体感染防御学(微生物学・医動物学) 【旧 医動物学】	学内講師 有鉤囊虫症の免疫診断法の研究と中国東北地方の同症の流行状況調査の同症の流行状況調査
河野雄平	国立循環器病センター(内科高血圧腎臓部門)	内科部長 森本茂人	高齢医学	教授 厚生労働科学研究費補助金 萌芽の先端医療技術推進研究事業(ファーマコゲノミクス分野: SNPs やマイクロサテライト等の探索に関する研究)
森本茂人	高齢医学	教授		公益信託 日本動脈硬化学予防研究基金研究助成(高齢者高血圧コホート研究)
久保俊一	京都府立医科大学	教授 松本忠美	運動機能病態学(整形外科学)	教授 特発性大腿骨頭壊死症の予防と治療の標準化を目的とした総合研究

新谷一博	金沢工業大学	教授	兼氏 歩	運動機能病態学	講師	ヒューマンフレンドリーな人工関節用ライナーの創製に関する研究
奥坂拓志	国立がんセンター中央病院 肝胆膵内科	医 長	元雄良治	腫瘍治療学	教授	切除不能胆道がんに対する治療法の確立に関する研究 (厚生労働科学研究費補助金 がん臨床研究事業)
山口清次	島根大学医学部小児科	教授	久原とみ子	人類遺伝学研究部門 (生化)	教授	わが国の21世紀における新生児マススクリーニングのあり方に関する研究 (厚生労働科学研究費補助金 子ども家庭総合研究事業)
倉根一郎	国立感染研究所ウイルス1部	部 長	竹上 勉	分子腫瘍学研究部門	教授	ウイルス感染症の診断、疫学および予防に関する研究 (厚生労働科学研究費補助金)

国際学術交流

海外留学

氏名	所属・職名(留学時)	留学先・期間	研究課題
宮澤 徹	感覚機能病態学 (耳鼻咽喉科学)・助手	米国・ミシガン大学クレスゲ難聴研究所 平成16年8月15日～平成18年12月31日	内耳の遺伝子治療に関する基礎的研究
奥田鉄人	運動機能病態学 (整形外科)・講師	米国・ニュージャージー州立大学ラトガーズ 平成18年4月1日～平成19年6月30日	脊髄損傷後の脊髄再生に関する基礎研究
山下昌信	機能再建外科学 (形成外科学)・助手	米国・カリフォルニア大学ロサンゼルス校 平成19年1月15日～平成20年1月14日	形成外科の最先端医療技術の習得

海外研究員・研修員等受入

氏名	所属(本国)	受入期間	受入部門・身分	研究課題
黄 玉明	中国 青海大学医学院	平成18年4月22日～ 平成18年10月19日	分子細胞形態科学/ 解剖学Ⅱ 短期研究員	アホロートルにおける舌咽神経の形態形成過程の解析
崔 森	中国 青海大学医学院	平成16年1月14日～ 平成21年3月31日	生理機能制御学/ 生理学Ⅱ 大学院生	循環ショックの統合的研究
趙 占勝	中国 河北医科大学	平成18年1月26日～ 平成18年12月28日	生理機能制御学/ 生理学Ⅱ 短期研究員	循環ショックの統合的研究
張 偉	中国 青海大学医学院	平成19年3月27日～ 平成19年9月26日	生理機能制御学/ 生理学Ⅱ 短期研究員	多臓器不全における肝循環障害に関する研究
劉 沙沙	中国 中日友好病院	平成19年1月17日～ 平成20年1月16日	生体情報薬理学/薬理学 短期研究員	NO産生の指標としてのnitriteの体内動態
楊 梅	中国 青海大学医学院	平成19年2月25日～ 平成19年8月25日	生体情報薬理学/薬理学 短期研究員	NO産生の指標としてのnitriteの体内動態
張 薇	中国 上海交通大学第九人民医院	平成18年9月19日～ 平成19年2月3日	腎機能治療学 短期研究員	1) 石川県における慢性腎臓病(CKD)の コホート作成と解析 2) 各種腎疾患における血液浄化療法の応用 研究
董 凌莉	中国 華南科技大学同済医学院	平成14年1月15日～ 平成19年3月31日	血液免疫制御学/ 血液免疫内科学 大学院生	シェーグレン症候群とリンパ増殖性疾患の基 礎的研究
黄 成日	中国 延辺大学医学院	平成17年4月2日～ 平成21年3月31日	血液免疫制御学/ 血液免疫内科学 大学院生	NK細胞を用いた抗腫瘍殺傷メカニズムの解 明
童 曉鵬	中国	平成18年4月1日～ 平成22年3月31日	血液免疫制御学/ 血液免疫内科学 大学院生	関節リウマチにおける新規自己抗原:RBPI 類似蛋白質の機能解析
唐 立華	中国 華南科技大学同済医学院	平成18年4月1日～ 平成22年3月31日	脳脊髄神経治療学/ 神経内科学 大学院生	実験用自己免疫脳脊髄膜炎疾患(EAE)動物モ デルの構築と評価
曾 理	中国 鄭陽医学院	平成18年7月20日～ 平成19年3月31日	高齢医学/老年病学 短期研究員	高齢者テラーメイド医療の確立
李 旭東	中国 中日友好病院	平成18年4月1日～ 平成22年3月31日	精神神経科学/ 神経精神医学 大学院生	アルツハイマー患者におけるVSRADによる 海馬傍回萎縮の測定
闕 凱	中国 中国医科大学	平成14年10月4日～ 平成19年3月31日	放射線診療治療学/ 放射線医学 大学院生	放射性肺炎の発生メカニズム及び動物モデル の構成と肺炎の予防
張 立娜	中国 中国医科大学	平成19年1月27日～ 平成20年1月26日	放射線診療治療学/ 放射線医学 短期研究員	FDG PETによる肺癌分子標的治療の関連遺 伝子発現の評価と治療効果予測
郭 建飛	中国 中国医科大学	平成14年1月29日～ 平成19年1月5日	放射線診療治療学/ 放射線医学 短期研究員	肺癌の多剤耐性遺伝子のmRNAおよび抗癌 剤耐性関連タンパク発現の画像化に関する研 究
周 雷	中国 中日友好病院	平成18年1月31日～ 平成19年1月25日	消化器外科治療学/ 一般・消化器外科学 短期研究員	大腸癌進展過程における血管新生の役割に関 する研究

全 亮亮	中 国	平成16年10月12日～ 平成22年3月31日	機能再建外科学 (形成外科学) 大学院生	皮膚創傷治療に影響する各種薬剤の検討
曲 静涛	中 国 中国医科大学	平成16年3月12日～ 平成22年3月31日	感覚機能病態学/眼科学 大学院生	ミリ波による眼球への影響評価に関する研究
楊 寧	中 国 中国医科大学	平成18年4月1日～ 平成22年3月31日	感覚機能病態学/ 耳鼻咽喉科学 大学院生	1) 内灘町におけるスギ花粉の飛散状況と風向、風速との関係 2) ESSにおける内視鏡特性と視野の比較検討
孫 璋	中 国 华中科技大学同济医学院	平成15年2月10日～ 平成20年3月31日	顎口腔機能病態学/ 口腔科学 大学院生	パノラマエックス線検査による変形性顎関節症の診断基準に関する臨床的研究
陳 瑞	中 国 华中科技大学同济医学院	平成19年1月25日～ 平成20年1月24日	総合内科学/総合診療科 短期研究員	中国医学と西洋医学統合による生活習慣病の新しい治療法
馬 剛	中 国 中国医科大学	平成18年1月16日～ 平成19年2月14日	呼吸機能治療学/ 呼吸器外科 短期研究員	急性肺炎における肺傷害機序の研究
趙 霞	中 国 华中科技大学同济医学院	平成18年1月23日～ 平成20年1月22日	総合医学研究所/ 共同利用部門RIセンター 短期研究員	RNAサーベイランス因子の解析

社会活動

各種委員会等

氏名	所属・職名	委員会名	委嘱機関名
山本 達	金沢医科大学 学長	全国医学部病院長会議 教育学術充実協議会（第1部学術研究充実部会） 大学コンソーシアム石川理事会 石川県成人病予防センター理事会 石川県医師会 知的クラスター本部会議 かなざわ・まち博開催委員会 北國がん基金助成対象者選考委員会 医学教育振興財団 社団法人石川県私学連合会 いしかわ大学連携促進協議会総会	全国医学部病院長会議 日本私立大学協会 大学コンソーシアム石川 財団法人石川県成人病予防センター 石川県医師会 石川県産業創出支援機構 かなざわ・まち博開催委員会 財団法人 北國がん研究振興財団 財団法人 医学教育振興財団 社団法人石川県私学連合会 石川県企画開発部
平口哲夫	人間科学科目 (人文科学) 教授	(財)石川県埋蔵文化財センター 真協遺跡発掘調査団 NPO法人石川県自然史センター	石川県 石川県 石川県
田村暢熙	生命科学科目 (体育学) 教授	大学コンソーシアム石川 情報発信専門部会	石川県
伊達孝保	ゲノム医科学 (生化学I) 教授	研究ユニット評価委員会	独立行政法人 産業技術総合研究所
西尾真友	生体情報薬理学 (薬理学) 教授	石川県スポーツ振興審議委員会	石川県教育委員会
田中卓二	腫瘍病理学 (病理学I) 教授	独立行政法人医薬品医療機器総合機構専門委員会	独立行政法人 医薬品医療機器総合機構
大原義朗	生体感染防御学 (微生物学) 教授	卒前医学教育委員会 医学系CBT試験実施小委員会 医学系CBT実施小委員会基礎・臨床統合問題作成専門部会	(社)日本私立医科大学協会 (社)医療系大学間共用試験実施評価機構 (社)医療系大学間共用試験実施評価機構
野島孝之	病態診断医学 (臨床病理学) 教授	金沢市精度管理専門委員会 石川県医師会臨床検査精度管理調査委員会	金沢市保健所 石川県医師会
山田裕一	社会環境保健医学 (衛生学) 教授	研究体制検討委員会 石川県成人病検診管理指導協議会肺がん部会 石川県生活習慣病検診等管理指導協議会肺がん部会 地域連携専門部会 (いしかわ大学連携促進協議会) 教育学術充実協議会 (第2部学術研究充実部会)	(社)日本私立医科大学協会 石川県健康福祉部 石川県健康福祉部 石川県企画開発部 日本私立大学協会
石崎昌夫	社会環境保健医学 (衛生学) 助教授	砺波地域産業保健センター	砺波医師会
中川秀昭	健康増進予防医学 (公衆衛生学) 教授	石川県成人病検診管理指導協議会 石川県生活習慣病検診等管理指導協議会循環器疾患等部会 石川県生活習慣病検診等管理指導協議会子宮がん部会 石川県生活習慣病検診等管理指導協議会がん登録・評価等部会 金沢市まちづくり市民研究機構 石川県環境審議会 石川県成人病予防センター理事会 石川県予防医学協会理事会 石川県労働衛生指導医 北陸体力科学研究所理事会 石川中央地域産業保健センター問題協議会 石川県環境放射線測定技術委員会 小松市国保ヘルスアップ事業推進委員会 石川県水田航空防除協議会 石川県公害審査会 石川県環境審議会 石川産業保健推進センター運営協議会 石川県大規模小売店舗立地審議会 いしかわ健康フロンティア戦略会議 石川県生活習慣病検診等管理指導協議会	石川県健康福祉部 石川県健康福祉部 石川県健康福祉部 石川県健康福祉部 金沢市 石川県環境安全部 石川県成人病予防センター (財)石川県予防医学協会 厚生労働省 (財)北陸体力科学研究所 石川中央地域産業保健センター 石川県環境安全部 小松市 石川県農林水産部 石川県厚生部 石川県環境安全部 労働福祉事業団 石川県商工労働部 石川県 石川県健康福祉部
三浦克之	健康増進予防医学 (公衆衛生学) 助教授	研究評価外部研究評価委員会 いしかわ健康学講座企画推進委員会 白山市健康プラン策定委員会 宝達志水町内臓脂肪症候群克服モデル事業評価委員会	石川県保健環境センター 石川県健康福祉部 白山市 宝達志水町
森河裕子	健康増進予防医学 (公衆衛生学) 助教授	石川県調理師試験委員 石川産業保健推進センター産業保健相談員	石川県健康福祉部 独立行政法人労働者健康福祉機構 石川産業保健推進センター
柁 博久	呼吸機能治療学 (呼吸器内科学) 教授	社会保険診療報酬請求書審査会 石川県公安委員会 津幡町予防接種健康被害調査委員会 かほく市予防接種健康被害調査委員会 内灘町予防接種健康被害調査委員会	石川県警察本部 津幡町 かほく市 内灘町
高瀬修二郎	消化器機能治療学 (消化器内科学) 教授	石川県医師会肝炎対策検討委員会	石川県医師会

横山 仁	腎機能治療学 (腎臓内科学)	教授	中日本支部運営委員会 (財) 石川県臓器移植推進財団理事会	日本臓器移植ネットワーク 石川県
梅原久範	血液免疫制御学 (血液免疫内科学)	教授	石川県医療計画策定委員会難病医療対策部会	石川県健康福祉部
松井 真	脳脊髄神経治療学 (神経内科学)	教授	地方労災医員	石川労働局
森本茂人	高齢医学 (老年病学)	教授 (特任)	卒後医学教育委員会	(社) 日本私立医科大学協会
高橋弘昭	発生発達医学 (小児科学)	教授	石川県保健医療計画推進委員会 石川県特定疾患対策協議会小児慢性特定疾患部会 津幡町予防接種健康被害調査委員会 かほく市予防接種被害調査委員会 内灘町予防接種健康被害調査委員会	石川県健康福祉部 石川県健康福祉部 津幡町 かほく市 内灘町
地引逸亀	精神神経科学 (神経精神医学)	教授	石川県精神医療審査委員会 石川県公安委員会 心身喪失者等医療観察法関係の研究協議会	石川県健康福祉部 石川県警察本部 金沢地方裁判所
渡辺健一郎	精神神経科学 (神経精神医学)	講師	内灘町障害者介護認定審査会	内灘町
窪田 孝	精神神経科学 (神経精神医学)	助教授	内灘町障害者介護認定審査会	内灘町
坂本 滋	心血管外科学 (胸部外科学)	臨床教授	石川県公安委員会	石川県警察本部
四方裕夫	心血管外科学 (胸部外科学)	臨床教授	社会保険診療報酬請求書審査委員会	
高島茂樹	消化器外科治療学 (消化器外科学)	教授	医学教育委員会・国家試験に関する専門委員会 石川県成人病検診管理指導協議会大腸がん部会 石川県生活習慣病検診等管理指導協議会大腸がん部会 石川県医師会検診事業委員会 (財) 石川県産業創出支援機構 石川県臓器移植推進財団理事会 福井大学医学部附属病院運営諮問会議	全国医学部病院長会議 石川県健康福祉部 石川県健康福祉部 石川県医師会 (財) 石川県産業創出支援機構 (財) 石川県臓器移植推進財団 福井大学医学部附属病院
松本忠美	運動機能病態学 (整形外科)	教授	石川県医師会 石川県医師会大学医師会設置準備委員会 地方労災医員	石川県医師会 石川県医師会 石川労働局
岡田正人	運動機能病態学 (整形外科)	助教授	社会保険診療報酬請求書審査委員会	
川上重彦	機能再建外科学 (形成外科学)	教授	言語聴覚士試験委員	財団法人 医療研修推進財団
中泉裕子	感覚機能病態学 (眼科学)	臨床教授	石川県特定疾患対策協議会特定疾患部会	石川県健康福祉部
北川和子	感覚機能病態学 (眼科学)	臨床教授	石川県国民健康保険診療報酬審査委員 石川県感染症予防連絡協議会	石川県健康福祉部 石川県健康福祉部
小島正美	感覚機能病態学 (眼科学)	講師	ISO/TC94 (個人用安全保護衣及び保護具) SC6 (保護めがね) 国内対策委員会 総務省生体電磁環境研究推進委員会	日本保安用品協会 総務省
友田幸一	感覚機能病態学 (耳鼻咽喉科学)	教授	NEDO技術委員会	独立行政法人 新エネルギー・ 産業技術総合開発機構
望月 隆	環境皮膚科学 (皮膚科学)	教授	石川県国民健康保険診療報酬審査会	石川県健康福祉部
鈴木孝治	泌尿生殖器治療学 (泌尿器科学)	教授	石川県感染症予防連絡協議会 石川県医療審議会 石川県医療計画策定委員会臓器等移植医療対策部会 石川県医療計画策定委員会 石川県臓器移植推進財団理事会 大学コンソーシアム (仮称) 設立準備委員会	石川県健康福祉部 石川県健康福祉部 石川県健康福祉部 石川県健康福祉部 (財) 石川県臓器移植推進財団 石川県企画開発部
牧野田 知	生殖産産期医学 (産科婦人科学)	教授	医道審議会専門委員会 (医師分科会員) 石川県保健医療計画推進委員会母子保健医療対策部会 石川県感染症予防連絡協議会 石川県医療計画策定委員会小児・産産期医療対策部会	厚生労働省 石川県健康福祉部 石川県健康福祉部 石川県健康福祉部
出村 昇	顎口腔機能病態学 (口腔科学)	講師	石川県歯科技工士試験委員会	石川県
和藤幸弘	救急医学	臨床教授	震害連鎖研究委員会 石川県消防学校運営協議会救急部会 石川県メディカルコントロール協議会 石川県医療計画策定委員会災害・救急医療対策部会	財団法人 地震予知総合研究振興会 石川県消防学校 石川県環境安全部 石川県健康福祉部
盛田英樹	救急医学	助手	石川県メディカルコントロール協議会	石川県環境安全部

伊藤 透	総合内科学 (総合診療科)	助教授	財団法人石川県予防医学協会集検事業管理指導委員会	財団法人石川県予防医学協会
山口昌夫	運動機能病態学 (¹)ハビリ科)	教授(特任)	石川県介護保険審査会 新製品・デザイン開発促進事業(産学連携コース部会)選考委員会 石川県障害者施策推進協議会	石川県健康福祉部 金沢市 石川県健康福祉部
佐川元保	呼吸機能治療学 (呼吸器外科)	教授(特任)	肺がん検診読影委員会 石川県生活習慣病検診等管理指導協議会肺がん部会	金沢市医師会 石川県健康福祉部
石垣靖人	共同利用部門 (RIセンター)	講師	北陸地域アイソトープ研究会	金沢大学学際科学実験センター
松井 忍	先進医療研究部門	教授	石川県国民健康保険診療報酬審査会 石川県医療計画策定委員会結核・感染症医療対策部会 河北郡市医師会	石川県健康福祉部 石川県健康福祉部 河北郡市医師会
友杉直久	先進医療研究部門	教授	石川県臓器移植推進財団理事会	石川県臓器移植推進財団
竹上 勉	分子腫瘍学研究部門	教授	国連大学グローバルセミナー金沢セッションプログラム委員会	石川県

派遣客員教授・派遣非常勤講師

氏名	所属	職名	派遣先	担当科目
平口哲夫	人間科学科目（人文科学）	教授(特任)	金沢学院大学 金沢美術工芸大学 金沢学院大学	考古学演習B 文化人類学 考古学演習B
松田博男	人間科学科目（数学）	助教授	金沢大学共通教育機構	線形代数学第一
吉野健一	人間科学科目（数学）	助教授	金沢大学共通教育機構	微分積分学第一
山科忠彦	生命科学科目（体育学）	助教授	金沢大学共通教育機構	体力リフレッシュ
篠原治道	分子細胞形態科学（解剖学）	教授	金沢大学医学部	神経分布路形態・形成学
加藤伸郎	生理機能制御学（生理学）	教授	京都大学医学部	神経科学
芝本利重	生理機能制御学（生理学）	教授	和歌山県立医科大学	生理学
米倉秀人	ゲノム医科学（生化学）	教授	金沢大学医学部	血管分子生物学
西尾真友	生体情報薬理学（薬理学）	教授	福井大学	生体と薬物
西尾真友	生体情報薬理学（薬理学）	教授	金沢大学医学部	分子情報薬理学
田中卓二	腫瘍病理学（病理学Ⅰ）	教授	岐阜大学医学部	腫瘍病理学
杉江茂幸	腫瘍病理学（病理学Ⅰ）	教授(特任)	岐阜大学医学部	循環病態学
大原義朗	生体感染防御学（微生物学・医動	教授	福井大学	アドバンストコース3(感染症の最前線)
齊藤峰輝	生体感染防御学（微生物学）	助教授	自治医科大学大学院	特別講義
山口宣夫	代替基礎医学（血清学）	教授	慶尚大学（韓国）	共同研究・教育及び研究活動支援
清水昌寿	代替基礎医学（血清学）	助教授	金沢大学医学部	補完代替医療学
及川陽三郎	生体感染防御学（微生物学・医動	学内講師	金沢大学医学部	寄生虫感染症制御学
野島孝之	病態診断医学（臨床病理学）	教授	旭川医科大学 北海道大学歯学部 北海道大学医学部	臓器別・系統講義Ⅶ 病理学・口腔病理学 病理学
福永壽晴	病態診断医学（臨床病理学）	講師	北陸大学薬学部	臨床生理学
森河裕子	健康増進予防医学（公衆衛生学）	助教授	富山大学医学部	生活習慣と疾病
河合康幸	循環制御学（循環器内科学）	学内講師	福井大学	内科学（3）
横山 仁	腎機能治療学（腎臓内科学）	教授	島根大学医学部	腎・尿路
梅原久範	血液免疫制御学（血液免疫内科学）	教授	大阪歯科大学 京都大学医学部 福井大学医学部	内科学 免疫病学 免疫・アレルギー疾患
松井 真	脳脊髄神経治療学（神経内科学）	教授	福井大学医学部	アドバンストコース
高 永煥	発生発達医学（小児科学）	臨床教授	京都府立医科大学	小児循環器疾患
地引逸龜	精神神経科学（神経精神医学）	教授	金沢大学教育学部	神経心理特論
北本福美	精神神経科学（神経精神医学）	学内講師	金沢工業大学	老年心理学特論
坂本 滋	心血管外科学（胸部外科学）	臨床教授	石川県立看護大学	疾病障害論Ⅰ
飛田研二	心血管外科学（胸部外科学）	講師	石川県立看護大学	疾病障害論Ⅰ
松本忠美	運動機能病態学（整形外科科学）	教授	金沢大学医学部	機能再建学
杉森端三	運動機能病態学（整形外科科学）	講師	石川県立看護大学	疾病・障害論Ⅰ
前岡勇人	運動機能病態学（整形外科科学）	助手	石川県立看護大学	疾病障害論Ⅰ
立花 修	脳脊髄神経治療学（脳神経外科学）	助教授	石川県立看護大学	疾病障害論Ⅰ
川上重彦	機能再建外科学（形成外科学）	教授	金沢大学医学部 産業医科大学	血管新生・結合組織代謝学 皮膚科学
友田幸一	感覚機能病態学（耳鼻咽喉科学）	教授	金沢大学医学部 富山大学医学部	感覚運動病態学 耳鼻咽喉系
望月 隆	環境皮膚科学（皮膚科学）	教授	福井大学 滋賀医科大学	皮膚系 皮膚・結合組織系
鈴木孝治	泌尿生殖器治療学（泌尿器科学）	教授	福井大学 金沢大学医学部 富山大学医学部	泌尿器系、泌尿器科学 集学的治療学 腎・尿路系

土田英昭	侵襲制御学（麻醉学）	教授	石川県立看護大学	疾病障害論 I
関 純彦	侵襲制御学（麻醉学）	助教授	石川県立看護大学	疾病障害論 I
瀬上夏樹	顎口腔機能病態学（口腔科学）	教授	九州歯科大学 神奈川歯科大学	口腔外科学 口腔外科学
和藤幸弘	救急医学	臨床教授	石川県立看護大学	疾病障害論 I
尾崎 守	人類遺伝学研究部門（臨床）	助手	鹿児島大学大学院医歯学総合研究科	遺伝カウンセリング

学 会 活 動

氏 名	所 属・職 名	学 会 等 名 称
大瀧祥子	人間科学科目 (外国語) 【旧 英語】	教授 日本医学英語教育学会 理事
田村暢熙	生命科学科目 (体育学)	教授 日本体力医学会 日本運動生理学学会 日本体力医学会北陸地方会 評議員 評議員 理事
篠原治道	分子細胞形態科学 (解剖学) 【旧 解剖学Ⅱ】	教授 日本解剖学会 評議員
須貝外喜夫	生理機能制御学 (生理学) 【旧 生理学Ⅰ】	助教授 日本生理学会 評議員
杉谷道男	生理機能制御学 (生理学) 【旧 生理学Ⅰ】	講 師 日本生理学会 評議員
芝本利重	生理機能制御学 (生理学) 【旧 生理学Ⅱ】	教授 日本生理学会 日本自律神経学会 日本臨床生理学学会 日本Shock学会 日本循環制御医学会 評議員 評議員 評議員 理事 理事
倉田康孝	生理機能制御学 (生理学) 【旧 生理学Ⅱ】	助教授 日本生理学会 評議員
伊達孝保	ゲノム医科学 (生化学) 【旧 生化学Ⅰ】	教授 日本生化学会 評議員
西尾真友	生体情報薬理学 (薬理学)	教授 日本薬理学会 国際心臓研究学会日本部会 日本心電学会 評議員 評議員 評議員
石橋隆治	生体情報薬理学 (薬理学)	助教授 日本薬理学会 評議員
吉田純子	生体情報薬理学 (薬理学)	講 師 日本薬理学会 評議員
田中卓二	腫瘍病理学 (病理学Ⅰ)	教授 日本癌学会 日本病理学会 米国癌学会 日本毒性病理学会 New York Academy of Science Oncology Reports 日本食品化学学会 国際細胞学会 Journal of Pharmacologic Sciences 評議員 評議員 Active Member 評議員、毒性病理学専門家 Active Member Editorial Board 評議員、編集委員 Fellow of International Academy of Cytology (FIAC) 編集委員
杉江茂幸	腫瘍病理学 (病理学Ⅰ)	教授 日本病理学会 日本臨床細胞学会 国際細胞学会 日本毒性病理学会 米国癌学会 評議員 細胞診指導医 Fellow of International Academy of Cytology (FIAC) 評議員、毒性病理学専門家 Active Member
甲野裕之	腫瘍病理学 (病理学Ⅰ)	助教授 米国癌学会 日本サイトメトリー学会 評議員 Active Member
上田善道	病理病態学 (病理学Ⅱ)	教授 日本病理学会 Pathology Research and Practice 北陸病理集談会 International Skeletal Society 評議員 Editorial Board 理事 closed member
大原義朗	生体感染防御学 (微生物学・医動物学) 【旧 微生物学】	教授 日本神経免疫学会 日本ウイルス学会 日本細菌学会 日本神経学会 医学教育学会 評議員 評議員 評議員、東北支部会地方委員、 中部支部会評議員 評議員 評議員
朝倉邦彦	生体感染防御学 (微生物学・医動物学) 【旧 微生物学】	日本神経免疫学会 日本神経学会 日本細菌学会 評議員 評議員 中部支部会評議員
池田照明	生体感染防御学 (微生物学・医動物学) 【旧 医動物学】	助教授 日本寄生虫学会 評議員

及川陽三郎	生体感染防御学 (微生物学・医動物学) 【旧 医動物学】	学内講師	日本衛生動物学会西日本支部会	会計監査
山田裕一	社会環境保健医学 (衛生学)	教授	日本産業衛生学会 日本衛生学会 日本社会医学学会 日本産業精神保健学会 北陸公衆衛生学会	代議員 評議員 理事 評議員 理事
石崎昌夫	社会環境保健医学 (衛生学)	助教授	日本産業衛生学会 日本産業ストレス学会 日本循環器管理研究協議会	代議員 評議員 評議員
中川秀昭	健康増進予防医学 (公衆衛生学)	教授	日本衛生学会 日本産業衛生学会 日本公衆衛生学会 日本疫学会 日本民族衛生学会 日本循環器管理研究協議会・日本循環器予防学会 日本学校保健学会 北陸学校保健学会 北陸公衆衛生学会 日本農村医学会	評議員 代議員 理事・評議員 評議員 評議員 理事 理事・評議員・雑誌編集委員 会長 理事・雑誌編集委員長 評議員
三浦克之	健康増進予防医学 (公衆衛生学)	助教授	日本衛生学会 日本循環器管理研究協議会・日本循環器予防学会 日本産業衛生学会 日本公衆衛生学会 日本疫学会 北陸公衆衛生学会	評議員 評議員 代議員 評議員 評議員・雑誌編集委員 評議員・幹事
西条旨子	健康増進予防医学 (公衆衛生学)	助教授	日本衛生学会	評議員
森河裕子	健康増進予防医学 (公衆衛生学)	助教授	日本循環器管理研究協議会・日本循環器予防学会 日本衛生学会 日本産業衛生学会 北陸公衆衛生学会	評議員 評議員 代議員 幹事
安田幸雄	医学教育学 【旧 医学教育・情報学】	教授	日本医学教育学会 日本熱傷学会	評議員 評議員
相野田紀子	医学教育学 【旧 医学教育・情報学】	助教授	日本医学教育学会 日本口蓋裂学会	評議員、国際交流関係委員会委員、 準備教育委員会委員 評議員、優秀論文専攻委員会委員
堀 有行	医学教育学 【旧 医学教育・情報学】	助教授	日本医学教育学会 World Federation of Sleep Research 日本睡眠学会 北陸てんかん談話会 日本ALS協会石川県支部	医学基礎研究者ワーキンググループ委員 Review editor 認定委員会委員 幹事 幹事
梶波康二	循環制御学 (循環器内科学)	教授	日本循環器学会北陸地方会 日本臨床生理学会 The European Atherosclerosis Society 日本内科学会 日本動脈硬化化学会 日本動脈硬化化学会 American College of Physician	評議員 評議員 雑誌編集委員、副編集長 認定内科専門医会 幹事、認定内科専門 医会評議員、認定内科専門医会北陸支部 副代表、資格認定試験病歴要約評価委員 評議員 編集委員 日本支部・会員資格委員
津川博一	循環制御学 (循環器内科学)	助教授	日本循環器学会北陸地方会 日本集中治療学会 日本臨床生理学会	評議員、監事 北陸地方会評議員 評議員
北山道彦	循環制御学 (循環器内科学)	助教授	日本心血管インターベンション学会	評議員
梅 博久	呼吸機能治療学 (呼吸器内科学)	教授	日本呼吸器学会 日本呼吸器内視鏡学会 日本内科学会 日本呼吸ケア・リハビリテーション学会 北陸呼吸ケア研究会 睡眠呼吸障害NIPPV研究会 日本結核病学会 日本肺癌学会 日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会 呼吸器合同北陸地方会	代議員、将来計画委員、肺生理専門委員 評議員 認定医試験問題作成委員、評議員、 認定医試験問題世話人 評議員、将来計画委員 代表世話人 代表世話人 評議員、理事、用語委員会委員長 評議員、理事、肺癌取扱い規約委員 評議員 幹事
長内和弘	呼吸機能治療学 (呼吸器内科学)	助教授	日本界面医学会 日本呼吸器学会 肺リモデリング研究会	評議員 評議員、国際委員 プログラム委員
高橋昌克	呼吸機能治療学 (呼吸器内科学)	学内 講師	日本結核病学会	社会保険委員

高瀬修二郎	消化器機能治療学 (消化器内科学)	教授	日本肝臓学会 日本消化器内視鏡学会 日本消化器病学会 日本内科学会 日本肝臓学会西部会 日本アルコール・薬物医学会 アルコール医学生物学研究会 日本高齢消化器医学会 肝臓フォーラム (西部)	評議員 評議員、北陸支部評議員 財団評議員、評議員、北陸支部長 理事、北陸支部代表、北陸支部評議員 評議員 評議員、監事 運営委員長 世話人 世話人
川原 弘	消化器機能治療学 (消化器内科学)	助教授	日本消化器病学会	北陸支部評議員
横山 仁	腎機能治療学 (腎臓内科学)	教授	日本腎臓学会 日本透析医学会 日本アフエシス学会	編集委員会 委員、総務委員会 委員、 倫理委員会 委員、腎病理診断標準化 委員会 委員、腎移植推進委員会 委 員、褒賞選考委員会 委員 評議員選出委員会 委員、専門医試験委 員会 委員、統計調査委員会 地域協力 委員 学術委員
梅原久範	血液免疫制御学 (血液免疫内科学)	教授	日本臨床免疫学会 日本リウマチ学会 中部リウマチ学会 日本内科学会北陸地方会 日本炎症・再生医学会	評議員 評議員 評議員 評議員 評議員
廣瀬優子	血液免疫制御学 (血液免疫内科学)	教授	日本血液学会 日本輸血学会 日本輸血学会北陸支部会	代議員 評議員 幹事
福島俊洋	血液免疫制御学 (血液免疫内科学)	助教授	日本血液学会北陸地方会 日本内科学会 日本臨床薬理学会 日本臨床血液学会	評議員 指導医 評議員 評議員
正木康史	血液免疫制御学 (血液免疫内科学)	講師	日本臨床血液学会	評議員
松井 真	脳脊髄神経治療学 (神経内科学)	教授	日本神経学会 日本神経免疫学会 日本末梢神経学会 日本神経治療学会	評議員 評議員 評議員 評議員
松本正幸	高齢医学 (老年病学)	教授	日本老年医学会 日本老年医学会北陸地方会 日本老年学会 日本心臓病学会 日本超音波医学会 日本超音波医学会中部地方会 日本動脈硬化学会 日本内科学会北陸地方会 日本循環器学会北陸地方会 日本脳神経超音波学会 日本ME北陸支部 日本未病システム学会 日本臨床生理学会 米国内臓病学会 老人病心臓病学会	理事・評議員 評議員 理事・評議員 評議員 評議員 評議員 評議員 幹事 評議員 世話人・査読委員 評議員 評議員 評議員 正会員 (FACC) 正会員 (FCGC)
森本茂人	高齢医学 (老年病学)	教授	日本老年医学会 日本高血圧学会 日本内分泌学会 日本骨代謝学会 日本未病システム学会 日本心血管内分泌代謝学会 日本老年医学会	評議員 評議員 評議員 評議員 評議員 評議員 幹事、雑誌編集委員会委員、老人医療 委員会委員、高齢者薬物療法委員、学 術プログラム委員会委員、優秀論文賞 選考委員、国際委員会委員、広報委員 会委員、選挙管理委員会委員長
高橋弘昭	発生発達医学 (小児科学)	教授	日本小児内分泌学会雑誌 日本小児科学会 日本小児内分泌学会	副編集長 代議員 副理事長、渉外担当委員長
高 永煥	発生発達医学 (小児科学)	教授	日本小児循環器学会 日本川崎病研究会	評議員 運営委員
柿沼宏明	発生発達医学 (小児科学)	助教授	日本小児神経学会	評議員

地引逸亀	精神神経科学 (神経精神医学)	教授	日本てんかん学会 日本生物学的精神医学会 日本臨床神経生理学会(旧日本脳波・筋電図学会) 日本神経精神医学会 日本老年精神医学会 日本精神科診断学会 日本心身医学会中部地方会 精神医学 臨床精神医学 最新精神医学 脳と精神の医学 北陸精神神経医学雑誌 Psychiatry Today Psychiatry and Clinical Neurosciences 日本精神神経学会	理事、評議員 評議員 評議員、監事 評議員 評議員 評議員 編集同人 編集顧問 編集同人 編集委員 編集委員 編集委員 Advisory Editor 評議員
榎戸美佐子	精神神経科学 (神経精神医学)	助教授	日本精神神経学会 日本サイコセラピー学会 日本心身医学会 日本児童青年精神医学会 日本精神病理学会 日本心身医学会中部地方会 北陸神経精神医学雑誌 日本精神科診断学会	評議員 理事 評議員、日本心身医学会コメディカル委員 評議員、認定医審査委員 評議員 評議員 編集委員 評議員
窪田 孝	精神神経科学 (神経精神医学)	助教授	日本生物学的精神医学会	評議員
中川東夫	精神神経科学 (神経精神医学)	講師	日本精神科診断学会 日本心身医学会中部地方会	評議員 評議員
渡辺健一郎	精神神経科学 (神経精神医学)	講師	日本神経心理学会	評議員
北本福美	精神神経科学 (神経精神医学)	学内 講師	日本音楽療法学会	理事、信越・北陸支部長
利波久雄	放射線診断治療学 (放射線医学)	教授	日本医学放射線学会 日本医学放射線学会中部地方会 日本核医学会中部地方会 腹部放射線研究会 北陸IVNR研究会	代議員 世話人 世話人 世話人 世話人
東光太郎	放射線診断治療学 (放射線医学)	教授	日本医学放射線学会 日本核医学会中部地方会 日本医学放射線学会中部地方会	代議員 世話人 世話人
横田 啓	放射線診断治療学 (放射線医学)	講師	日本血管造影・IVR学会中部地方会	世話人
松原純一	心血管外科学 (胸部外科学)	教授	日本脈管学会 日本血管外科学会 日本臨床外科医学会 日本静脈学会 American Venous Forum 日本血管内治療学会 日本臨床生理学会 日本外科学会 日本心臓血管外科学会	評議員 理事、評議員 評議員 理事、評議員 International member 理事、評議員 評議員 評議員 評議員
坂本 滋	心血管外科学 (胸部外科学)	教授	日本胸部外科学会 日本冠動脈外科学会 関西胸部外科学会 American society for Artificial Organs 日本臨床生理学会 日本血管外科学会 日本脈管学会	評議員 評議員 評議員 International member 評議員 評議員 評議員
四方裕夫	心血管外科学 (胸部外科学)	教授	日本静脈学会 日本臨床外科学会	評議員 評議員
飛田研二	心血管外科学 (胸部外科学)	助教授	日本静脈学会	評議員

高島茂樹	消化器外科治療学 (消化器外科学)	教授	日本消化器外科学会 日本大腸肛門病学会 日本瘻治療学会 日本臨床外科学会 日本胃癌学会 日本外科系連合学会 日本肝胆膵外科学会 日本腹部救急医学会 日本ストーマリハビリテーション学会 日本消化器病学会北陸支部 北陸大腸疾患研究会 石川大腸がん研究会 日本胆道外科研究会 北陸外科学会 中部外科学会 日本外科学会	評議員、専門医試験問題作成委員、 専門医試験委員 評議員、専門医試験委員 評議員 評議員 評議員 評議員 評議員 評議員 評議員 評議員 代表幹事 代表世話人 代表世話人 幹事、学会誌編集委員 評議員 英文誌編集委員、邦文誌編集委員、 地区試験委員
松本忠美	運動機能病態学 (整形外科学)	教授	日本整形外科学会 日本リウマチ・関節外科学会 日本股関節外科学会 日本人工関節学会 中部日本整形外科・災害外科学会 日本小児整形外科学会	評議員 評議員 理事 評議員 評議員・編集委員 評議員
岡田正人	運動機能病態学 (整形外科学)	助教授	中部日本整形外科・災害外科学会	評議員
飯塚 秀明	脳脊髄神経治療学 (脳神経外科学)	教授	日本脊髄外科学会 日本脳神経外科学会総会 日本脊髄障害医学会	世話人 評議委員 評議委員
赤井 卓也	脳脊髄神経治療学 (脳神経外科学)	助教授	日本脳神経外科学会総会	評議委員
立花 修	脳脊髄神経治療学 (脳神経外科学)	助教授	日本下垂体腫瘍学会	理事
川上重彦	機能再建外科学 (形成外科学)	教授	日本形成外科学会 日本熱傷学会 日本褥瘡学会 日本頭蓋顎顔面外科学会 日本創傷治癒学会 日本形成外科学会中部支部地方会 日本口蓋裂学会	機関誌編集委員会委員、倫理委員会委員長、 メンバーシップ委員会医員、評議員、理事 評議員 評議員 評議員、理事 評議員 評議員、監事 国際委員会委員、学術委員会委員、評議員、理事
島田賢一	機能再建外科学 (形成外科学)	講師	日本形成外科学会	評議員、社会保険委員会委員
吉田 純	機能再建外科学 (形成外科学)	学内 講師	日本形成外科学会	評議員
佐々木洋	感覚機能病態学 (眼科学)	教授	日米白内障合同機構 水晶体研究会 アジア白内障研究機構 日本白内障学会 International Society of Ocular Toxicology (ISOT) 日本眼科学会	世話人 評議員 理事 理事 理事 評議員
北川和子	感覚機能病態学 (眼科学)	助教授	日本眼感染症学会	評議員
小島正美	感覚機能病態学 (眼科学)	講師	Ophthalmic Research アジア白内障研究機構 日本白内障学会 国際前眼部画像解析学会 水晶体研究会 日米白内障合同研究機構	Section Editors 理事 評議員 理事 世話人 世話人

友田幸一	感覚機能病態学 (耳鼻咽喉科学)	教授	耳鼻咽喉科ナビゲーション研究会 日本VR医学会 日本気管食道科学会 日本口腔咽喉科学会 日本コンピュータ支援外科学会 日本小児耳鼻咽喉科学会 Association for Research in Otolaryngology (USA) American Academy of Otolaryngology Head and Neck surgery (USA) 太平洋外科系学会 日本耳鼻咽喉科感染症研究会 日本顔面神経研究会 日本喉頭科学会 耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会 耳鼻咽喉科臨床学会 日本鼻科学会 日本聴覚医学会 日本頭頸部外科学会 日本頭頸部癌学会 日本平衡神経科学会 日本耳科学会 日本耳鼻咽喉科学会 日本コンピュータ外科学会 Journal for Oto-Rhino-Laryngology 日本耳鼻咽喉科学会石川県地方部会 日本嚥下医学会	代表世話人 評議員 理事、評議員 理事、評議員 理事、評議員 評議員 active member corresponding member 理事、評議員 評議員 評議員 評議員、編集委員 評議員 評議員 常任理事、評議員、用語検討委員 評議員 理事、評議員 評議員 評議員 理事、評議員 理事、評議員、専門医制度委員 理事、評議員、学術論文評価委員 editorial board 顧問 評議員
鈴鹿有子	感覚機能病態学 (耳鼻咽喉科学)	助教授	日耳鼻中部地方連合学会 日本小児耳鼻咽喉科学会 日本耳鼻咽喉科学会 日本聴覚医学会 太平洋外科系学会 日本聴覚医学会	評議員 評議員 産業・環境保健委員、石川県地方部会理事、 医事問題委員長 評議員 理事・評議員 アンチエイジング研究会世話人、 委員会委員
辻 裕之	感覚機能病態学 (耳鼻咽喉科学)	助教授	日本耳鼻咽喉科学会石川県地方部会	理事
望月 隆	環境皮膚科学 (皮膚科学)	教授	日本医真菌学会	評議員
柳原 誠	環境皮膚科学 (皮膚科学)		日本皮膚電顕生物学会	評議員
鈴木孝治	泌尿生殖器治療学 (泌尿器科学)	教授	日本Endourology・ESWL学会 日本泌尿器科学会 日本移植学会 日本内視鏡外科学会 日本尿路結石症学会 国際尿路結石症学会 日本医学教育学会	評議員 評議員 評議員 評議員 理事 理事 評議員
田中達朗	泌尿生殖器治療学 (泌尿器科学)	助教授	日本泌尿器科学会 北陸移植研究会 日本臨床腎移植学会 腎移植・血管外科研究会 東海北陸腎不全研究会	ボーディングメンバー 幹事 幹事 幹事 世話人
宮澤克人	泌尿生殖器治療学 (泌尿器科学)	助教授	日本泌尿器科学会 日本尿路結石症学会	ボーディングメンバー 理事
川村研二	泌尿生殖器治療学 (泌尿器科学)	講師	日本サイトメトリー学会 泌尿器科・分子細胞研究会 日本泌尿器科学会	評議員 評議員 ボーディングメンバー
森山 学	泌尿生殖器治療学 (泌尿器科学)	講師	日本泌尿器科学会	ボーディングメンバー
牧野田 知	生殖周産期医学 (産科婦人科学)	教授	日本周産期・新生児医学会 日本癌治療学会 日本臨床栄養学会 日本受精着床学会 日本産科婦人科内視鏡学会 日本更年期医学会 日本胎盤学会 日本母性衛生学会 日本妊娠高血圧学会 第9回国際閉経学会 エンドメトリオーシス研究会 卵巣に関する国際カンファレンス 日本産婦人科栄養・代謝研究会 第15回国際女性心身医学会	評議員 評議員 評議員 評議員 評議員 評議員 評議員 常任理事 理事 出版委員 世話人 世話人 理事 募金委員会委員
井浦俊彦	生殖周産期医学 (産科婦人科学)	助教授	日本産科婦人科学会石川地方部会	理事
藤井亮太	生殖周産期医学 (産科婦人科学)	講師	日本産科婦人科学会石川地方部会	理事
富澤英樹	生殖周産期医学 (産科婦人科学)	学内講師	日本産科婦人科学会石川地方部会	理事

土田英昭	侵襲制御学 (麻醉学)	教授	日本麻醉科学会 日本麻醉薬理学会 日本心臓血管麻醉学会 日本循環制御医学会 日本麻醉科学会東海・北陸支部 日本臨床麻醉学会 日本蘇生学会 日本老年麻醉学会 日本ペインクリニック学会北陸支部 日本集中治療医学会東海・北陸支部	評議員、教育委員会副委員長 理事 理事 評議員 評議員 評議員 評議員 理事、事務局長 評議員 評議員
関 純彦	侵襲制御学 (麻醉学)	助教授	日本麻醉科学会東海・北陸支部 日本ペインクリニック学会北陸支部	理事 評議員
門田和気	侵襲制御学 (麻醉学)		日本ペインクリニック学会北陸支部 日本麻醉科学会東海・北陸支部	評議員 代議員
瀬上夏樹	顎口腔機能病態学 (口腔科学)	教授	日本口腔外科学会 日本口腔科学会 日本顎関節学会	評議員 評議員 評議員、編集委員会査読委員
出村 昇	顎口腔機能病態学 (口腔科学)	講師	近畿東海矯正歯科学会	評議員
和藤幸弘	救急医学	教授	日本集団災害医学会 日本救急医学会中部地方会	用語委員、災害調査評価委員会委員長、 JR福知山線脱線事故調査特別委員会委員、 評議員 評議員
元雄良治	腫瘍治療学	教授	日本消化器病学会 和漢医薬学会 日本東洋医学会 日本睪臓学会 日本内科学会 日本医学英語教育学会 日本消化器内視鏡学会	評議員 評議員 学術教育委員会(教科書担当)、EBM 特別委員会診療ガイドライン委員 評議員、国際交流委員会委員、 保険委員会委員 北陸支部評議員、専門医 部会北陸支部部会長 評議員 北陸支部評議員
神田享勉	総合内科学 (総合診療科)	教授	日本肥満学会 日本内科学会北陸支部 北関東医学会	評議員 評議員 評議員
伊藤 透	総合内科学 (総合診療科)	助教授	日本消化器内視鏡学会	学術評議員、北陸支部評議員、 北陸甲信越地区編集幹事
高橋 孝	総合内科学 (総合診療科)	助教授	日本感染症学会	評議員
山口昌夫	運動機能病態学 (リハビリ科)	教授	日本リハビリテーション医学会 日本温泉気候物理医学会 日本生活支援工学会 日本運動器リハビリテーション学会 日本体力医学会北陸地方会 石川県リウマチケア研究会 いしかわ地域リハビリテーション・ケア研究会	評議員、関連専門職委員会、 北陸地方会幹事 評議員 評議員 編集委員会 理事 代表世話人 会長
柿沼宏明	遺伝子医療センター	センター長	日本小児神経学会	評議員
久原とみ子	人類遺伝学研究部門 (生化)	教授	日本医用マススペクトル学会 日本生化学会 日本マス・スクリーニング学会 北陸質量分析談話会	理事、MSを用いるスクリーニ ングと化学診断委員会委員長、 精度管理委員会委員長 評議員 評議員 世話人代表
新家敏弘	人類遺伝学研究部門 (生化)	助教授	日本医用マススペクトル学会	理事、評議員
高林晴夫	人類遺伝学研究部門 (臨床)	助教授	日本サイトメトリー学会 日本臨床細胞学会北陸支部 甲信越・北陸出生前診断研究会 北陸先天異常研究会 母体血による胎児DNA診断研究会	評議員 理事 世話人 世話人 世話人
尾崎 守	人類遺伝学研究部門 (臨床)	助手	日本染色体遺伝子検査学会 北陸先天異常研究会	理事 世話人、事務局担当
石垣靖人	共同利用部門 (RIセンター)	講師	北陸地域アイソトープ研究会	幹事
藤川孝三郎	細胞医学研究部門	教授	日本サイトメトリー学会	理事
宮越 稔	細胞医学研究部門	助手	日本サイトメトリー学会	評議員
松井 忍	先進医療研究部門	教授	日本体力医学会北陸地方会 日本老年医学会 日本循環器学会北陸地方会	理事 評議員 幹事

竹上 勉	分子腫瘍学研究部門	教授	日本ウイルス学会 日本熱帯医学会 日本感染症学会	評議員 評議員 評議員
村上 学	分子腫瘍学研究部門	助手	日本サイトメトリー学会	評議員
佐々木一之	環境原性視覚病態研究部門	客員教授	日本白内障学会 日本眼薬理学会 日米白内障合同研究機構 日本眼光学学会 国際前眼部画像解析学会 水晶体研究会 アジア白内障研究機構 Internatioanl Society of Ocular Toxicology (ISOT) Internatioanl Society for Geographic and Epidemiologic Ophthalmology 日本眼科学会	名誉理事 名誉評議員 世話人 名誉理事 理事、代表世話人 名誉世話人 会長 理事 理事 評議員

人 名 索 引

【あ】

相川広一 0660C004, 0660D002, 0660O009
 相野田紀子 0260C001, 0260L001
 赤井卓也 0440B001, 0440B002, 0440D001, 0440D002,
 0440D003, 0440I001, 0440K001, 0440K002,
 0440K003, 0440L001, 0440L002, 0440L003,
 0440L004, 0440L005, 0440L006, 0440L008,
 0440L009, 0440L010, 0440L011, 0440L012,
 0440L013, 0440L014, 0440L015, 0440L016,
 0440L017, 0440O001, 0440O002, 0440O003,
 0440O004, 0440O005, 0440O007, 0440O008,
 0440P004, 0440R001, 0440R002
 赤尾浩慶 0300C001, 0300I001, 0300I002, 0300I003,
 0300L001, 0300L002, 0300L004, 0300L005,
 0300O001, 0300O002, 0300O004, 0300O005,
 0300O006, 0300O007, 0300O008, 0300O010,
 0300O011, 0300O012, 0300O013
 赤澤純代 0670A002, 0670H001, 0670Q001
 浅香充宏 0330B001, 0330B002, 0330L002, 0330L003,
 0330L007, 0330L008, 0330L009, 0330O002,
 0330O003, 0330O004, 0330O006, 0330O007,
 0330O010, 0330P009
 浅地孝能 0300L001, 0300L005, 0300L006, 0300L007,
 0300O001, 0300O004, 0300O006, 0300O007,
 0300O008, 0300O010, 0300O011, 0300O012
 足立浩樹 0330L003, 0330L007, 0330L008, 0330L009,
 0330O003, 0330O004, 0330O006, 0330O010
 阿部真也 0490D011, 0490L001, 0490O002, 0490O004,
 0490O008, 0490O029, 0490O030, 0490P005
 荒谷信一 0360I002, 0360R001
 有坂有紀子 0400L006, 0400O009
 安澤数史 0930A004, 0930C002, 0930C003, 0930D016,
 0930I002, 0930I003, 0930I004, 0930I006,
 0930I007, 0930I008, 0930L002, 0930L006,
 0930L010, 0930L012, 0930L014, 0930L015,
 0930L016, 0930O008, 0930O010, 0930O016,
 0930O017, 0930R002, 0930R003

【い】

飯田隆昭 0440A001, 0440D001, 0440I001, 0440L005,
 0440L006, 0440L008, 0440L010, 0440L012,
 0440L016, 0440O001, 0440O003, 0440O004,
 0440O007, 0440R002
 飯塚秀明 0440A001, 0440A002, 0440B001, 0440B002,
 0440D001, 0440D002, 0440D003, 0440F001,
 0440I001, 0440J001, 0440J002, 0440K001,
 0440K002, 0440K003, 0440L001, 0440L003,
 0440L004, 0440L005, 0440L006, 0440L007,
 0440L008, 0440L010, 0440L011, 0440L012,
 0440L013, 0440L014, 0440L016, 0440L017,

井浦俊彦 0440M001, 0440O001, 0440O002, 0440O003,
 0440O004, 0440O005, 0440O007, 0440P001,
 0440P002, 0440P003, 0440P004, 0440R001,
 0510B001, 0510C002, 0510D001, 0510E001,
 0510F001, 0510F002, 0510I003, 0510I005,
 0510I006, 0510I007, 0510I008, 0510I009,
 0510I010, 0510I011, 0510L001, 0510L002,
 0510L003, 0510L005, 0510L006, 0510L007,
 0510L008, 0510L009, 0510L010, 0510L011,
 0510L012, 0510L013, 0510L014, 0510L016,
 0510L020, 0510L021, 0510L022, 0510L023,
 0510L024, 0510L025, 0510O002, 0510O003,
 0510O006, 0510O007, 0510O009, 0510R002
 伊川廣道 0460B001, 0460B002, 0460B003, 0460C001,
 0460D001, 0460I001, 0460I002, 0460L002,
 0460L003, 0460L004, 0460L005, 0460L006,
 0460L007, 0460L008, 0460L010, 0460L011,
 0460L012, 0460L013, 0460O002, 0460O003,
 0460O004, 0460O005, 0460O006, 0460R001
 井口晶晴 0310C001, 0310C002, 0310F001, 0310F004,
 0310I001, 0310I003, 0310I004, 0310I005,
 0310I006, 0310I007, 0310I008, 0310I009,
 0310L001, 0310L002, 0310L003, 0310L004,
 0310L005, 0310L006, 0310L007, 0310L008,
 0310O002, 0310O003, 0310O006, 0310O007,
 0310O009, 0310O010, 0310O011, 0310O013,
 0310O014, 0310O017, 0310O018, 0310O019,
 0310R002, 0310R004, 0310R009, 0310R011,
 0310R014
 池田照明 0210B001, 0210L001, 0210L002, 0210L003,
 0210O004, 0210O005, 0210O006
 石井健夫 0500L009, 0500O006
 石垣靖人 0770I001, 0770L002, 0770L003, 0770O001,
 0770R001, 0770R002
 石川 暁 0390B001, 0390I002, 0390L004
 石川義磨 0790D001, 0790L001, 0790O001, 0790O002,
 0790O003, 0790O004
 石崎 宏 0930C003, 0930D002, 0930D003, 0930D004,
 0930D005, 0930D008, 0930D013, 0930I002,
 0930I003, 0930I004, 0930I005, 0930I006,
 0930I007, 0930I008, 0930L010, 0930L012,
 0930L014, 0930L015, 0930L016, 0930O015,
 0930O016, 0930O017, 0930O026, 0930P004,
 0930R002
 石崎昌夫 0230B001, 0230B002, 0230B003, 0230B004,
 0230B005, 0230B006, 0230B008, 0230B009,
 0230B010, 0230B011, 0230B012, 0230F001,
 0230I008, 0230I010, 0230I012, 0230L002,
 0230L003, 0230L005, 0230L006, 0230L007,
 0230L008, 0230L009, 0230L010, 0230L011,
 0230L012, 0230L013
 石崎昌夫 0610B001, 0610B002, 0610B004, 0610B008,
 0610B011, 0610B013, 0610B018, 0610B019,

0610B020, 0610B023, 0610B024, 0610F002,
0610I003, 0610I005, 0610I006, 0610L001,
0610L005, 0610L011, 0610L012, 0610L013,
0610L014, 0610L015, 0610L016, 0610L017,
0610L018, 0610L019
石崎康子 0490D009, 0490L006, 0490L019, 0490O001,
0490O002, 0490O009, 0490O024, 0490O032
石澤清宏 0320B001
石橋隆治 0160B001, 0160I001, 0160I002, 0160L001,
0160L002, 0160L003, 0160O001, 0160O002
石政 寛 0480B006, 0480C001, 0480C005, 0480F005,
0480H002, 0480H004, 0480I003, 0480L006,
0480O002, 0480O009
市川秀隆 0210D001, 0210D003, 0210O005
市堰 徹 0430B001, 0430B003, 0430B010, 0430B011,
0430F001, 0430F002, 0430F004, 0430F005,
0430F006, 0430F007, 0430F008, 0430F009,
0430F012, 0430F013, 0430I001, 0430I002,
0430K002, 0430K004, 0430L004, 0430L005,
0430L010, 0430L021, 0430L026, 0430L030,
0430L031, 0430R002
伊藤 透 0630B006, 0630C001, 0630C002, 0630D001,
0630D002, 0630L002, 0630P002, 0630R002
伊藤智彦 0340L002, 0340L003, 0340L006, 0340L007,
0340L008, 0340L010, 0340L015, 0340O001,
0340O002, 0340O003, 0340O004, 0340O005,
0340O009, 0340O011
伊藤順庸 0380I001, 0380L005, 0380L006, 0380O002,
0380O007, 0380O011, 0380R003, 0380R007,
0380R013
井上弘一 0510B001, 0510F001, 0510I003, 0510I006,
0510I007, 0510I008, 0510I009, 0510L001,
0510L004, 0510L010, 0510L011, 0510L012
井上義人 0740B001, 0740C002, 0740F002, 0740I001,
0740L001, 0740L002, 0740L003, 0740L006,
0740L007, 0740L008, 0740L009, 0740O001,
0740R001
今泉範子 0340O008
今村秀嗣 0330B002, 0330L002, 0330L003, 0330L007,
0330L008, 0330L009, 0330O002, 0330O003,
0330O004, 0330O006, 0330O010
岩井邦充 0370A001, 0370A005, 0370B002, 0370B004,
0370D002, 0370I003, 0370L001, 0370L005,
0370L006, 0370L008, 0370L009, 0370L010,
0370L011, 0370L013, 0370L016, 0370L017,
0370L018, 0370L019, 0370R001, 0370R002,
0370R003, 0370R004, 0370R005
岩崎真三 0390D001, 0390D004, 0390I005, 0390L003,
0390L005, 0390L007
岩淵邦芳 0140B001, 0140B002, 0140I001, 0140I002,
0140I003, 0140I004, 0140K001, 0140L001

【う】

上田丈夫 0090B002
上田善道 0180B001, 0180B002, 0180B004, 0180B007,
0180C001, 0180D001, 0180D002, 0180D003,
0180D004, 0180D005, 0180D006, 0180D007,
0180D008, 0180D010, 0180D011, 0180D012,
0180F001, 0180F002, 0180F003, 0180F005,
0180I001, 0180I002, 0180K001, 0180L001,
0180L002, 0180L003, 0180L004, 0180L005,
0180L006, 0180O001, 0180O003, 0180O004,
0180O006, 0180O007, 0180O008, 0180O009,
0180O010, 0180O011, 0180R001, 0180R002,
0180R003
上西博章 0300I001, 0300L001, 0300L002, 0300L004,
0300L005, 0300O005, 0300O006, 0300O007,
0300O008
上原啓吾 0340L006, 0340L007, 0340L008, 0340L015,
0340O008, 0340O009, 0340O011
宇佐美和男 0420B001, 0420L007, 0420O004, 0420O006
内田健三 0340L002, 0340L010
梅原久範 0350A001, 0350A003, 0350B001, 0350B003,
0350B004, 0350B005, 0350B006, 0350C001,
0350C002, 0350C003, 0350C005, 0350C006,
0350C007, 0350C008, 0350C009, 0350D001,
0350D002, 0350D003, 0350D004, 0350F001,
0350I002, 0350L002, 0350L003, 0350L004,
0350L005, 0350L006, 0350L007, 0350L008,
0350L009, 0350L010, 0350L011, 0350L012,
0350L013, 0350L014, 0350L015, 0350L016,
0350L017, 0350L018, 0350L019, 0350L020,
0350L021, 0350L022, 0350O001, 0350O002,
0350O003, 0350P001, 0350P002, 0350R001,
0350R002, 0350R003, 0350R005, 0350R007,
0350R008, 0350R009, 0350R010, 0350R011,
0350R012, 0350R013, 0350R016, 0350R018,
0350R019

【え】

江夏偉岳 0390D001
榎戸美佐子 0390D003, 0390F004, 0390I001, 0390L001,
0390L005, 0390L010, 0390L016, 0390L017,
0390O002, 0390O004, 0390O005, 0390O009

【お】

及川 卓 0310C001, 0310F001, 0310F004, 0310I003,
0310I004, 0310I007, 0310I008, 0310I009,
0310L001, 0310L002, 0310L003, 0310L004,
0310L005, 0310L006, 0310L007, 0310O002

	03100003, 03100007, 03100009, 03100011, 0310R002, 0310R004, 0310R013		0430L007, 0430L008, 0430L009, 0430L019, 0430L024, 0430L025, 0430L033, 04300004
及川陽三郎	0210D002, 0210L001, 0210L003, 0210L004, 0210O001, 0210O002, 0210O003, 0210O004	奥山 宏	0330L002, 0330L003, 0330L007, 0330L008, 0330L009, 0330O002, 0330O003, 0330O004, 0330O006, 0330O007, 0330O010
及川理恵子	0310C001, 0310C002, 0310F001, 0310F004, 0310I002, 0310I003, 0310I004, 0310I005, 0310I006, 0310I007, 0310I008, 0310I009, 0310L001, 0310L002, 0310L003, 0310L004, 0310L005, 0310L006, 0310L007, 0310O002, 0310O003, 0310O006, 0310O007, 0310O009, 0310O010, 0310O011, 0310O013, 0310O014, 0310O016, 0310O017, 0310O018, 0310O019, 0310R002, 0310R004, 0310R009, 0310R014	尾崎一晶	0320D002, 0320I001, 0320L003, 0320L004, 0320L005, 0320O001, 0320O003, 0320O004, 0320O005, 0320O006, 0320O008, 0320O009, 0320R004
大口 学	0400B001, 0400D001, 0400L002, 0400L003, 0400L005, 0400L006, 0400L007, 0400O003, 0400O004, 0400O005, 0400O008, 0400O009, 0400O010	尾崎 守	0750B003, 0750C003, 0750D002, 0750I002, 0750L002, 0750L004, 0750R008
大黒正志	0370B004, 0370B005, 0370D002, 0370I001, 0370I002, 0370I003, 0370I004, 0370L004, 0370L005, 0370L006, 0370L007, 0370L008, 0370L009, 0370L010, 0370L011, 0370L012, 0370L013, 0370L014, 0370L015, 0370L016, 0370L017, 0370L018, 0370L019, 0370R001, 0370R002, 0370R003, 0370R004, 0370R005	長内和弘	0310B001, 0310C001, 0310C002, 0310C003, 0310F001, 0310F002, 0310F004, 0310I001, 0310I002, 0310I003, 0310I004, 0310I005, 0310I006, 0310I007, 0310I008, 0310I009, 0310L001, 0310L002, 0310L003, 0310L004, 0310L005, 0310L006, 0310L007, 0310O002, 0310O003, 0310O006, 0310O007, 0310O009, 0310O010, 0310O011, 0310O013, 0310O014, 0310O016, 0310O017, 0310O018, 0310O019, 0310R002, 0310R003, 0310R004, 0310R005, 0310R008, 0310R009, 0310R012, 0310R014, 0310R018
大桑孝子	0800B007, 0800C001, 0800I006, 0800I010, 0800L005, 0800R001		
大瀬守眞	0740B001, 0740F002, 0740I001, 0740L001, 0740L002, 0740L003, 0740L006, 0740L007, 0740L008, 0740R001	【か】	
太田清隆	0400L003, 0400L007, 0400O002, 0400O003, 0400O010, 0400O011	垣内無一	0360D002, 0360I002, 0360L004, 0360L007, 0360L008, 0360L010, 0360O001, 0360O002, 0360O004, 0360O005, 0360O006, 0360R003, 0360R005
太田隆英	0920B005, 0920F002, 0920H001, 0920I002, 0920I003, 0920L001, 0920L004, 0920L006, 0920L007, 0920L008, 0920L014, 0920O001, 0920Q001	柿崎謙一	0070B001
大橋 功	0370D002	柿沼宏明	0380B001, 0380C001, 0380D001, 0380D002, 0380D005, 0380F001, 0380I001, 0380I002, 0380I003, 0380K001, 0380L001, 0380L002, 0380L004, 0380L005, 0380O001, 0380O002, 0380O003, 0380O004, 0380O005, 0380O006, 0380O007, 0380O008, 0380P001, 0380R007, 0380R008, 0380R011, 0380R012, 0380R013, 0380R014, 0380R015
大原義朗	0190B001, 0190C001, 0190I001, 0190I002, 0190I003, 0190I004, 0190L001, 0190L002, 0190L003, 0190L004, 0190L005, 0190L006, 0190L007, 0190L008, 0190L009, 0190L010, 0190O001, 0190R001, 0190R002, 0190R003, 0190R004, 0190R005	柿沼宏明	0750B001, 0750C003, 0750D001, 0750D003, 0750D004, 0750F001, 0750I001, 0750I003, 0750I004, 0750K001, 0750L001, 0750L002, 0750L003, 0750L005, 0750O001, 0750O002, 0750O003, 0750O004, 0750O005, 0750O006, 0750O007, 0750O008, 0750P001, 0750R001, 0750R002, 0750R003, 0750R004, 0750R005, 0750R006, 0750R007, 0750R008
岡田正人	0430B007, 0430D001, 0430D003, 0430I003, 0430L001, 0430L002, 0430L012, 0430L014, 0430L015, 0430L016, 0430L022, 0430L028, 0430L029, 0430L032, 0430O001, 0430O002, 0430R003	梶 幸子	0220D001, 0220L002, 0220L003, 0220L006, 0220L007, 0220L011, 0220L017, 0220O013, 0220O014, 0220O015, 0220O016, 0220O021, 0220O022
岡村英之	0320L002, 0320O001, 0320O009, 0320R004	梶波康二	0300A001, 0300C001, 0300F001, 0300F002
岡本一也	0440K003, 0440L007, 0440L009, 0440L010, 0440L014, 0440L016, 0440L017, 0440O001, 0440O003, 0440R002		
奥田鉄人	0430B004, 0430B006, 0430B008, 0430D002, 0430F010, 0430I006, 0430K001, 0430L002		

	0300I001, 0300I002, 0300L001, 0300L003, 0300L004, 0300L005, 0300L006, 0300L007, 0300L008, 0300O001, 0300O002, 0300O003, 0300O004, 0300O006, 0300O007, 0300O008, 0300O009, 0300O010, 0300O011, 0300O012, 0300P001, 0300P002, 0300P003, 0300P004, 0300P005, 0300P007, 0300P010		0470L038, 0470L041, 0470O005, 0470O007, 0470O008
勝田省吾	0180B001, 0180B002, 0180B003, 0180B004, 0180B006, 0180D001, 0180D002, 0180D003, 0180D005, 0180D007, 0180D008, 0180D010, 0180D011, 0180F001, 0180F002, 0180F003, 0180F004, 0180K001, 0180L002, 0180L003, 0180O003, 0180O007, 0180O010, 0180O011, 0180R002	河崎昌子	0490B001, 0490C002, 0490C003, 0490D001, 0490D015, 0490E001, 0490I001, 0490I002, 0490I003, 0490I004, 0490I005, 0490I006, 0490I007, 0490I008, 0490L002, 0490L006, 0490L012, 0490L013, 0490L014, 0490L015, 0490L016, 0490L017, 0490L018, 0490O011, 0490O013, 0490O016, 0490O017, 0490O018, 0490O019, 0490O020, 0490O031, 0490R001, 0490R002
加藤伸郎	0120B002, 0120B003, 0120B004, 0120L003, 0120L004, 0120L005	河南崇典	0350B003, 0350C001, 0350C002, 0350C009, 0350D002, 0350L001, 0350L005, 0350L006, 0350L007, 0350L009, 0350L010, 0350L012, 0350L013, 0350L016, 0350L017, 0350L019, 0350L020, 0350R001, 0350R002, 0350R003, 0350R005, 0350R009, 0350R013
兼氏 歩	0430A002, 0430B001, 0430B003, 0430B005, 0430B009, 0430B010, 0430B011, 0430B012, 0430B014, 0430F001, 0430F003, 0430F004, 0430F005, 0430F006, 0430F007, 0430F008, 0430F009, 0430F011, 0430F012, 0430F013, 0430I001, 0430I002, 0430I003, 0430I004, 0430I005, 0430I007, 0430K002, 0430K004, 0430L003, 0430L004, 0430L005, 0430L006, 0430L010, 0430L013, 0430L017, 0430L018, 0430L020, 0430L021, 0430L023, 0430L026, 0430L027, 0430L029, 0430L030, 0430L031, 0430O001, 0430O003, 0430R001, 0430R002	川原 弘	0320A001, 0320B002, 0320C001, 0320C004, 0320D001, 0320F001, 0320F002, 0320I001, 0320K001, 0320K004, 0320K005, 0320L001, 0320L002, 0320L003, 0320L004, 0320L005, 0320L006, 0320L007, 0320O001, 0320O002, 0320O003, 0320O004, 0320O005, 0320O006, 0320O007, 0320O008, 0320O009, 0320R004, 0320R005
金山景錫	0530B001, 0530B003, 0530B004, 0530O002, 0530O003, 0530O004, 0530O005	川村研二	0500B003, 0500B004, 0500B005, 0500L002, 0500L003, 0500L006, 0500L010, 0500O001, 0500O007
亀廣摩弥	0390D003, 0390L001, 0390O009	神田享勉	0630B001, 0630B002, 0630B003, 0630B004, 0630B005, 0630B006, 0630B007, 0630B008, 0630B009, 0630C001, 0630D001, 0630D002, 0630F001, 0630F002, 0630I001, 0630I002, 0630L001, 0630L004
鴨田佐知子	0390D004, 0390I003, 0390I005, 0390L007, 0390L015, 0390L019	神野正明	0410L004, 0410L016, 0410O002
河合康幸	0300C001, 0300L008, 0300O001, 0300O002, 0300O011, 0300O012, 0300P008		
川上重彦	0450B001, 0450B002, 0450B003, 0450B004, 0450B005, 0450C001, 0450C002, 0450D001, 0450D003, 0450H001, 0450I001, 0450I002, 0450I003, 0450I004, 0450I005, 0450J001, 0450K001, 0450K002, 0450K003, 0450K004, 0450K005, 0450L001, 0450L002, 0450L003, 0450L004, 0450L005, 0450L006, 0450L007, 0450L008, 0450L009, 0450L010, 0450L012, 0450L013, 0450O001, 0450O004, 0450O005, 0450O006, 0450O009, 0450O011, 0450O013, 0450O014, 0450O015, 0450O016, 0450O017, 0450O018, 0450O022, 0450O023, 0450O026, 0450O027, 0450O028, 0450P001, 0450P002, 0450P003, 0450P004, 0450P006, 0450P007, 0450P008, 0450Q001, 0450Q002, 0450R001, 0450R002	【き】	
河上 裕	0470I007, 0470I014, 0470I025, 0470L021, 0470L032, 0470L033, 0470L035, 0470L037,	木越俊和	0340A001, 0340F002, 0340L002, 0340L003, 0340L006, 0340L007, 0340L008, 0340L010, 0340L011, 0340L012, 0340L014, 0340L015, 0340O001, 0340O002, 0340O003, 0340O004, 0340O005, 0340O009, 0340O011, 0340O012, 0450B003, 0450B005, 0450I001, 0450I002, 0450K002, 0450K003, 0450K005, 0450L002, 0450L005, 0450L006, 0450O005, 0450O013, 0450O014, 0450O018, 0450O022, 0450O027, 0450O028, 0450P005, 0450Q001, 0450Q002, 0450R002
		岸邊美幸	0470B003, 0470B010, 0470B011, 0470C001, 0470I001, 0470I018, 0470K002, 0470K003, 0470L007, 0470L009, 0470L014, 0470L017, 0470L023, 0470L024, 0470L025, 0470L026,
		北川和子	

0470L029, 0470L030, 0470L031, 0470L038,
 0470L039, 04700003, 04700006, 04700007,
 0470Q001
 北村憲司 0430B001, 0430B010, 0430F001, 0430F004,
 0430F005, 0430F006, 0430F007, 0430F008,
 0430F013, 0430I002, 0430K002, 0430K004,
 0430L004, 0430L005, 0430L010, 0430L013,
 0430L020, 0430L021, 0430L026, 0430L030,
 0430L031, 0430R002
 北村みわ 0480C006, 0480C007, 0480F001, 0480F002,
 0480F003, 0480F004, 0480O006, 0480O008
 北本福美 0390F001, 0390F002, 0390L001, 0390L006,
 0390L016, 0390L017, 0390O007, 0390O008,
 0390O009
 北山道彦 0300C001, 0300I001, 0300L001, 0300L002,
 0300L003, 0300L004, 0300L005, 0300L006,
 0300L007, 0300O001, 0300O002, 0300O004,
 0300O005, 0300O006, 0300O007, 0300O008,
 0300O010, 0300O011, 0300O012, 0300P006
 木下英理子 0220L002, 0220L003, 0220L006, 0220L007,
 0220L011, 0220L017, 0220O013, 0220O014,
 0220O015, 0220O016, 0220O021, 0220O022
 木場崇剛 0560L001
 金 哲雄 0350C001, 0350C005, 0350C008, 0350L010,
 0350L012, 0350L013, 0350L016, 0350L022,
 0350R005, 0350R009

【<】

釘抜康明 0400B006, 0400D004, 0400O001, 0400O012
 日下一也 0610B009, 0610C001, 0610C004, 0610D001,
 0610D002, 0610L021, 0610L022
 久原とみ子 0740A001, 0740B001, 0740C001, 0740F001,
 0740F002, 0740F003, 0740H001, 0740H002,
 0740I001, 0740J001, 0740K001, 0740L001,
 0740L002, 0740L003, 0740L004, 0740L005,
 0740L006, 0740L007, 0740L008, 0740L009,
 0740L010, 0740O001, 0740R001
 窪田 孝 0390A001, 0390D003, 0390I002, 0390L001,
 0390L002, 0390L004, 0390L005, 0390L014,
 0390O006, 0390O009, 0390O010, 0390R001,
 0390R002
 倉田康孝 0130B001, 0130B002, 0130B003, 0130B004,
 0130B005, 0130B006, 0130C001, 0130L001,
 0130L003, 0130L004, 0130L005, 0130L006,
 0130L007, 0130L008, 0130L010, 0130O001,
 0130O003, 0130O004, 0130O005
 栗原孝行 0790B001, 0790B002, 0790B003
 黒澤智子 0450K005, 0450L001, 0450L002, 0450L004,
 0450L005, 0450O007, 0450O015, 0450O018,
 0450O022, 0450O027, 0450R002
 黒瀬 望 0220L002, 0220L003, 0220L006, 0220L007,

0220L009, 0220L011, 0220L014, 0220L015,
 0220L018, 0220L024, 0220O003, 0220O007,
 0220O009, 0220O011, 0220O012, 0220O013,
 0220O014, 0220O015, 0220O016, 0220O017,
 0220O021, 0220O022, 0220R004, 0220R006,
 0260P005, 0260P007
 黒田尚宏 0420B002, 0420K001, 0420K002, 0420L004,
 0420L005, 0420L006, 0420L009, 0420L010,
 0420L011, 0420L012, 0420O002, 0420O003,
 0420O004, 0420O008, 0420O011, 0420O012,
 0420R001, 0420R004, 0420R009, 0420R010
 桑原 崇 0510L003, 0510L006, 0510L012, 0510L024,
 0510O002

【乙】

呉 家璐
 小泉葉月 0390L010, 0390L012, 0390L016, 0390L017,
 0390L018, 0390O002, 0390O005, 0390O008
 小岩大輔 0390L002
 高 永煥 0380D003, 0380D004, 0380L003, 0380O007,
 0380R002, 0380R006, 0380R010, 0380R012
 公地宗弘 0080B001, 0080F001
 甲野裕之 0170B002, 0170B003, 0170B004, 0170B005,
 0170B006, 0170B007, 0170B008, 0170B009,
 0170B010, 0170B011, 0170B013, 0170B014,
 0170B016, 0170H001, 0170I001, 0170I005,
 0170I006, 0170I007, 0170I009, 0170K002,
 0170K003, 0170K004, 0170L002, 0170L004,
 0170L005, 0170L006, 0170L007, 0170L010,
 0170L011, 0170L013, 0170L014, 0170L015,
 0170L016, 0170L017, 0170L019, 0170L024
 河野美幸 0460B001, 0460B003, 0460C001, 0460I001,
 0460I002, 0460L002, 0460L003, 0460L004,
 0460L005, 0460L006, 0460L007, 0460L008,
 0460L009, 0460L010, 0460L011, 0460L012,
 0460L013, 0460O001, 0460O002, 0460O004,
 0460O005, 0460O006
 小坂健夫 0420B001, 0420B002, 0420D001, 0420D002,
 0420D004, 0420K001, 0420K002, 0420L004,
 0420L005, 0420L006, 0420L007, 0420L009,
 0420L010, 0420L011, 0420L012, 0420L013,
 0420L014, 0420O002, 0420O003, 0420O004,
 0420O005, 0420O007, 0420O010, 0420O011,
 0420O012, 0420O013, 0420R001, 0420R008,
 0420R009, 0420R010
 小島正美 0470B001, 0470B004, 0470B005, 0470B006,
 0470I002, 0470I003, 0470I004, 0470I005,
 0470I006, 0470I007, 0470I010, 0470I011,
 0470I012, 0470I013, 0470I014, 0470I016,
 0470I019, 0470I020, 0470I021, 0470I022,
 0470I023, 0470I024, 0470I025, 0470I026,

	0470L001, 0470L002, 0470L004, 0470L005, 0470L008, 0470L010, 0470L011, 0470L013, 0470L016, 0470L019, 0470L032, 0470L033, 0470L034, 0470L036, 0470L037, 0470L041, 0470O002, 0470O005, 0470O007		0420O013, 0420R001, 0420R008, 0420R009, 0420R010
後藤哲郎	0550L003, 0550L004, 0550L010, 0550O001, 0550O002	糸井あや	0190G001, 0190I004, 0190L005, 0190L009, 0190L010, 0190O001, 0190R003, 0190R004, 0190R005
小西一典	0340B009, 0340L003, 0340L007, 0340L008, 0340L015, 0340O002, 0340O011	坂本 滋	0480B001, 0480B003, 0480B004, 0480L001, 0480L005, 0480L013, 0480L018, 0480L020, 0480L023, 0480O008, 0480O017
小沼邦男	0460B001, 0460C001, 0460D001, 0460I001, 0460L003, 0460L004, 0460L005, 0460L006, 0460L008, 0460L010, 0460L011, 0460L012, 0460L013, 0460O002, 0460O004, 0460O005, 0460O006		0410B001, 0410D003, 0410D004, 0410D005, 0410I001, 0410I002, 0410I003, 0410L001, 0410L002, 0410L003, 0410L004, 0410L005, 0410L006, 0410L007, 0410L008, 0410L009, 0410L010, 0410L011, 0410L012, 0410L013, 0410L014, 0410L015, 0410L016, 0410L017, 0410L018, 0410L019, 0410L020, 0410O001, 0410O002, 0410O003, 0410O004, 0410O005, 0410R001, 0410R002, 0410R003
小畑貴司	0410B001, 0410D001, 0410D004, 0410D005, 0410I001, 0410I002, 0410I003, 0410L001, 0410L002, 0410L004, 0410L005, 0410L006, 0410L007, 0410L008, 0410L010, 0410L011, 0410L013, 0410L014, 0410L015, 0410L016, 0410L017, 0410L018, 0410L019, 0410O001, 0410O003, 0410O004, 0410O005, 0410R003	佐川元保	0660A001, 0660B001, 0660B003, 0660B004, 0660C001, 0660C002, 0660C003, 0660C004, 0660D001, 0660D002, 0660D003, 0660D004, 0660D005, 0660F001, 0660F002, 0660F003, 0660I001, 0660I002, 0660K001, 0660K003, 0660K004, 0660K005, 0660O002, 0660O005, 0660O008, 0660O009, 0660O010, 0660R001, 0660R003
小林あずさ	0380B001, 0380D003, 0380O003, 0380O006, 0380R001, 0380R005, 0380R007, 0380R008, 0380R010		0660B001, 0660B002, 0660B003, 0660B004, 0660C001, 0660C002, 0660C004, 0660D001, 0660D002, 0660D003, 0660D004, 0660D005, 0660F002, 0660F003, 0660H001, 0660I001, 0660I002, 0660K001, 0660K002, 0660K003, 0660O001, 0660O002, 0660O003, 0660O005, 0660O008, 0660O009, 0660R001, 0660R003
木南利栄子	0110B001, 0110C001, 0110F001, 0110F002, 0110L001, 0110O001, 0110O002	佐久間勉	0660B001, 0660B002, 0660B003, 0660B004, 0660C001, 0660C002, 0660C004, 0660D001, 0660D002, 0660D003, 0660D004, 0660D005, 0660F002, 0660F003, 0660H001, 0660I001, 0660I002, 0660K001, 0660K002, 0660K003, 0660O001, 0660O002, 0660O003, 0660O005, 0660O008, 0660O009, 0660R001, 0660R003
小室明人	0450D003, 0450I001, 0450I002, 0450K002, 0450L003, 0450L008, 0450L010, 0450O006, 0450O009, 0450O017, 0450O023, 0450Q001		0440D003, 0440L014, 0440L016, 0440O003 0970B002, 0970B003, 0970B004, 0970B005, 0970B006, 0970I002, 0970I003, 0970I004, 0970I005, 0970I006, 0970I007, 0970I009, 0970I010, 0970I011, 0970I012, 0970I013, 0970I014, 0970I015, 0970I016, 0970I017, 0970I018, 0970I020, 0970I021, 0970I022, 0970L001, 0970L002, 0970L004, 0970L005, 0970L008, 0970L009, 0970L010, 0970L011, 0970L012, 0970L015, 0970L017, 0970L018, 0970L022, 0970L026, 0970L027, 0970L029, 0970L030, 0970L031, 0970L034, 0970O001, 0970O002, 0970O005, 0970O007
古家大祐	0340A003, 0340A005, 0340A006, 0340A007, 0340A008, 0340A009, 0340B001, 0340B002, 0340B003, 0340B004, 0340B005, 0340B006, 0340B007, 0340B008, 0340C001, 0340C002, 0340C003, 0340C004, 0340F001, 0340J001, 0340J002, 0340K002, 0340L002, 0340L003, 0340L004, 0340L005, 0340L006, 0340L007, 0340L008, 0340L009, 0340L010, 0340L011, 0340L012, 0340L013, 0340L014, 0340L015, 0340O001, 0340O002, 0340O003, 0340O004, 0340O005, 0340O007, 0340O008, 0340O009, 0340O010, 0340O011, 0340O012	笹川泰生 佐々木一之	0440D003, 0440L014, 0440L016, 0440O003 0970B002, 0970B003, 0970B004, 0970B005, 0970B006, 0970I002, 0970I003, 0970I004, 0970I005, 0970I006, 0970I007, 0970I009, 0970I010, 0970I011, 0970I012, 0970I013, 0970I014, 0970I015, 0970I016, 0970I017, 0970I018, 0970I020, 0970I021, 0970I022, 0970L001, 0970L002, 0970L004, 0970L005, 0970L008, 0970L009, 0970L010, 0970L011, 0970L012, 0970L015, 0970L017, 0970L018, 0970L022, 0970L026, 0970L027, 0970L029, 0970L030, 0970L031, 0970L034, 0970O001, 0970O002, 0970O005, 0970O007
権藤雄一郎	0360D002, 0360I002, 0360L004, 0360L007, 0360L010, 0360O001, 0360O004, 0360O005, 0360O006, 0360R003, 0360R005	佐々木洋	0470A001, 0470A003, 0470A004, 0470B002, 0470B003, 0470B008, 0470B009, 0470F001, 0470F002, 0470F003, 0470F004, 0470F005, 0470I001, 0470I002, 0470I003, 0470I004, 0470I005, 0470I006, 0470I007, 0470I008, 0470I010, 0470I011, 0470I012, 0470I013, 0470I014, 0470I015, 0470I016, 0470I018, 0470I019, 0470I020, 0470I021, 0470I022,
【さ】			
斎藤人志	0420A003, 0420B002, 0420D001, 0420D004, 0420F001, 0420K001, 0420L004, 0420L005, 0420L006, 0420L007, 0420L009, 0420L013, 0420L014, 0420O002, 0420O003, 0420O004, 0420O007, 0420O010, 0420O011, 0420O012		0470I001, 0470I002, 0470I003, 0470I004, 0470I005, 0470I006, 0470I007, 0470I008, 0470I010, 0470I011, 0470I012, 0470I013, 0470I014, 0470I015, 0470I016, 0470I018, 0470I019, 0470I020, 0470I021, 0470I022,

	0470I024	0470I025	0470K001	0470L001		0390F003	0390I002	0390I003	0390I004
	0470L002	0470L003	0470L004	0470L005		0390I005	0390K001	0390L001	0390L002
	0470L006	0470L007	0470L010	0470L011		0390L003	0390L004	0390L005	0390L007
	0470L012	0470L013	0470L014	0470L015		0390L009	0390L014	0390L015	0390L016
	0470L018	0470L019	0470L020	0470L021		0390L017	0390L018	0390L019	0390O001
	0470L023	0470L024	0470L027	0470L028		0390O002	0390O003	0390O005	0390O006
	0470L029	0470L031	0470L032	0470L033		0390O007	0390O008	0390O009	
	0470L034	0470L035	0470L036	0470L037	島 一郎	0470L006	0470L011	0470L021	0470L023
	0470L038	0470L039	0470L041	0470M003		0470O003			
	0470M004	0470M005	0470O001	0470O002	島崎猛夫	0560I002	0560K003	0560L002	0560L003
	0470O003	0470O004	0470O005	0470O006	島田賢一	0450B003	0450C001	0450I001	0450I002
	0470O007	0470O008	0470O009			0450I003	0450I004	0450I006	0450K002
佐竹主道	0300O012					0450K004	0450L001	0450L004	0450L006
梶月玲子	0450B002	0450O001	0450O021			0450L009	0450L012	0450L013	0450O001
佐藤一賢	0330B002	0330D002	0330L002	0330L003		0450O004	0450O006	0450O009	0450O011
	0330L007	0330L008	0330L009	0330O002		0450O013	0450O014	0450O016	0450O028
	0330O003	0330O004	0330O006	0330O007	島田ひろき	0100B002	0100B004	0100H001	0100L001
	0330O010					0100L004			
佐藤勝明	0180B005	0180D001	0180D002	0180D003	島田昌彦	0320C003	0320I001	0320K004	0320K005
	0180D005	0180D007	0180D008	0180D009		0320L001	0320L003	0320L004	0320L005
	0180D010	0180D011	0180F001	0180L002		0320L007	0320O001	0320O004	0320O008
	0180L003	0180L004	0180L006	0180O002		0320O009	0320P001	0320P004	0320R004
	0180O003	0180O004	0180O005	0180O007		0320R005	0320R007	0320R009	
	0180O010	0180O011			島中公志	0320D002			
佐藤仁志	0380D004	0380I002	0380I003	0380O004	島村英理子	0100B001	0100B002	0100B003	0100F001
	0380O006	0380O007	0380R004	0380R006		0100H001	0100L001	0100L004	
	0380R007	0380R008	0380R011	0380R012	清水昌寿	0200O001	0200R001		
	0380R013				霜 知浩	0520B001	0520E001		
佐藤良子	0300I001	0300I002	0300L001	0300L002	下川 隆	0110C001	0110O001	0110O002	
	0300L004	0300O001	0300O004	0300O008	下出祐造	0480B005	0480D001	0480I004	0480I006
	0300O009	0300O010	0300O011	0300O012		0480L001	0480L013	0480L018	0480L021
						0480L023	0480O001	0480O005	0480O008
						0480O013	0480O014	0480O017	
【し】					白石美治	0520A002	0520E001		
四方裕夫	0410B001	0410D001	0410D002	0410D004	白神俊祐	0440B002	0440K001	0440L001	0440L009
	0410D005	0410I001	0410I002	0410I003		0440L010	0440L014	0440L015	0440L016
	0410L001	0410L002	0410L004	0410L005		0440L017	0440O001	0440O003	0440O005
	0410L006	0410L007	0410L008	0410L009	白枝昌子	0440O008			
	0410L010	0410L011	0410L012	0410L013	白枝久和	0320K002	0320O009	0320R004	0320R006
	0410L014	0410L015	0410L016	0410L017		0320O002	0320O003	0320O006	0320O009
	0410L018	0410L019	0410L020	0410O001	新家敏弘	0320R004			
	0410O002	0410O003	0410O004	0410O005		0740B001	0740F001	0740F002	0740F004
	0410O006	0410R001	0410R002	0410R003		0740I001	0740I002	0740I003	0740I004
篠川靖夫	0450O002	0450O020	0450O024			0740I005	0740I006	0740I007	0740L001
篠原治道	0110B001	0110B002	0110C001	0110F001		0740L002	0740L003	0740L007	0740L008
	0110F002	0110L001	0110O001	0110O002		0740R001			
芝本利重	0130B003	0130B004	0130B005	0130B006					
	0130C001	0130L001	0130L002	0130L003	【す】				
	0130L004	0130L005	0130L006	0130L007	菅 幸大	0500L008	0500L009		
	0130L008	0130L009	0130L010	0130O001	須貝外喜夫	0120B001	0120B003	0120B004	0120L001
	0130O002	0130O003	0130O004	0130O005		0120L002	0120L003	0120O001	
地引逸亀	0390D002	0390D003	0390D004	0390D005					

菅谷純一	0420B001, 0420R006		0420L002, 0420L003, 0420L004, 0420L005,
杉江茂幸	0170B001, 0170B002, 0170B005, 0170B008, 0170B011, 0170C002, 0170H001, 0170I001, 0170I005, 0170I006, 0170I007, 0170I009, 0170K004, 0170L002, 0170L006, 0170L010, 0170L011, 0170L013, 0170L015, 0170L016, 0170L017, 0170L024		0420L006, 0420L007, 0420L008, 0420L009, 0420L010, 0420L011, 0420L012, 0420L013, 0420L014, 0420L015, 0420O001, 0420O002, 0420O003, 0420O004, 0420O005, 0420O006, 0420O007, 0420O008, 0420O009, 0420O010, 0420O011, 0420O012, 0420O013, 0420O014, 0420P001, 0420P002, 0420R001, 0420R007, 0420R008, 0420R009, 0420R010
杉森端三	0430B003, 0430B010, 0430B011, 0430F003, 0430F007, 0430F008, 0430F009, 0430F011, 0430F012, 0430F013, 0430I001, 0430I002, 0430I008, 0430K004, 0430L004, 0430L005, 0430L010, 0430L013, 0430L017, 0430L020, 0430L021, 0430L026, 0430L030, 0430L031, 0430R002	高島雅之	0480A007, 0480B001, 0480B003, 0480B004, 0480L001, 0480L005, 0480L016, 0480L020, 0480L021, 0480M001, 0480M004, 0480O004, 0480O008, 0480O015, 0480R001, 0480R002, 0480R003
鈴鹿有子	0480A001, 0480A002, 0480A006, 0480A009, 0480C002, 0480C003, 0480D001, 0480H001, 0480H002, 0480H003, 0480I004, 0480I005, 0480I006, 0480L007, 0480L008, 0480L013, 0480L014, 0480L018, 0480L019, 0480L020, 0480L022, 0480L023, 0480O003, 0480O006, 0480O008, 0480O010, 0480O017	高瀬修二郎	0320A001, 0320A002, 0320A003, 0320A004, 0320A005, 0320B001, 0320B002, 0320C001, 0320C002, 0320C003, 0320C004, 0320C005, 0320C006, 0320C007, 0320C008, 0320D001, 0320D002, 0320F002, 0320I001, 0320K001, 0320K002, 0320K003, 0320K004, 0320K005, 0320L001, 0320L002, 0320L003, 0320L004, 0320L005, 0320L006, 0320L007, 0320O001, 0320O002, 0320O003, 0320O004, 0320O005, 0320O006, 0320O008, 0320O009, 0320P002, 0320P003, 0320P005, 0320R001, 0320R002, 0320R004, 0320R005, 0640K001, 0640L001, 0640L002, 0640O001, 0640R001, 0640R002, 0440L006, 0440L010, 0440L016, 0440O001, 0440O003, 0440O008
鈴木孝治	0500B003, 0500B004, 0500B005, 0500C001, 0500D002, 0500D003, 0500L001, 0500L002, 0500L003, 0500L004, 0500L005, 0500L006, 0500L007, 0500L008, 0500L009, 0500L010, 0500O003, 0500O004, 0500O005, 0500O006, 0500O007, 0500O008	高田 久	
		高野博充	0130B003, 0130B004, 0130B005, 0130B006, 0130C001, 0130J001, 0130L002, 0130L003, 0130L004, 0130L005, 0130L006, 0130L007, 0130L008, 0130L009, 0130O001, 0130O002, 0130O003, 0130O004
【せ】		高橋 孝	0630B001, 0630B002, 0630B003, 0630B004, 0630B005, 0630B006, 0630B008, 0630B009, 0630C001, 0630C003, 0630D001, 0630F001, 0630F002, 0630I002, 0630I003, 0630P001, 0630Q001, 0630Q002, 0630R001, 0630R007, 0380A001, 0380B001, 0380C001, 0380D001, 0380D003, 0380D004, 0380D005, 0380F001, 0380I001, 0380I002, 0380I003, 0380L005, 0380L006, 0380O002, 0380O003, 0380O004, 0380O005, 0380O006, 0380O007, 0380O011, 0380R003, 0380R004, 0380R005, 0380R006, 0380R007, 0380R008, 0380R011, 0380R012, 0380R013
瀬上夏樹	0530B001, 0530B002, 0530B003, 0530B004, 0530I001, 0530L002, 0530L005, 0530O001, 0530O002, 0530O003, 0530O004, 0530O005	高橋弘昭	0310A002, 0310A004, 0310A005, 0310A007, 0310C001, 0310C002, 0310D001, 0310F001, 0310F004, 0310I001, 0310I003, 0310I004, 0310I006, 0310I007, 0310I008, 0310I009, 0310L001, 0310L002, 0310L003, 0310L004, 0310L005, 0310L006, 0310L007, 0310O002, 0310O003, 0310O006, 0310O002, 0310O003, 0310O007, 0310O009, 0310O010, 0310O011, 0310O014, 0310O016, 0310O019, 0310R002, 0310R004, 0310R005, 0310R009, 0310R014
関 純彦	0520E001, 0520E002, 0520I001, 0520I002, 0520L001, 0520L003, 0520L004, 0520L005, 0520O004, 0520O005	高橋昌克	
関 利満	0310A005, 0310A006, 0310C001, 0310C002, 0310F001, 0310F004, 0310I001, 0310I003, 0310I004, 0310I005, 0310I006, 0310I007, 0310I008, 0310I009, 0310L001, 0310L002, 0310L003, 0310L004, 0310L005, 0310L006, 0310L007, 0310O002, 0310O003, 0310O006, 0310O007, 0310O009, 0310O010, 0310O011, 0310O014, 0310O016, 0310O019, 0310R002, 0310R004, 0310R005, 0310R009, 0310R014		
【た】			
高島茂樹	0420A001, 0420A002, 0420A003, 0420B001, 0420B002, 0420B003, 0420D001, 0420D004, 0420F001, 0420K001, 0420K002, 0420L001,		0310L005, 0310L006, 0310L007, 0310O002

	0480L023, 04800006, 04800007, 04800008,		03100008, 03100009, 03100010, 03100011,
	04800009, 04800011, 04800012, 04800017,		03100012, 03100013, 03100014, 03100016,
	0480R003		03100017, 03100018, 03100019, 0310P001,
津田真一	0340L003, 0340L007, 0340L008, 0340L015,		0310P002, 0310R002, 0310R003, 0310R004,
	03400001, 03400002, 03400005, 03400011		0310R005, 0310R007, 0310R009, 0310R012,
土島 陸	0320C005, 0320C006, 0320C007, 0320C008,		0310R014, 0310R017
	0320I001, 0320K001, 0320L003, 0320L004,	徳永亨介	0500L006, 0500L010
	0320L005, 0320O001, 0320O003, 0320O004,	利波久雄	0400B001, 0400B006, 0400C001, 0400D001,
	0320O005, 0320O006, 0320O009, 0320R004,		0400F001, 0400K001, 0400L001, 0400L002,
	0320R005		0400L003, 0400L005, 0400L006, 0400L007,
土田英昭	0520A001, 0520A002, 0520B001, 0520E001,		0400O001, 0400O002, 0400O003, 0400O004,
	0520E002, 0520I001, 0520I002, 0520J001,		0400O005, 0400O008, 0400O009, 0400O010,
	0520J002, 0520J003, 0520L001, 0520L002,		0400O012, 0400R001
	0520L003, 0520L004, 0520L005, 0520O004,	戸部勇保	0310I001, 0310I003, 0310I004, 0310I006,
	0520O005, 0520P001, 0520P002		0310I007, 0310I008, 0310I009, 0310L001,
土原一真	0310C001, 0310F001, 0310F004, 0310I001,		0310L002, 0310L003, 0310L004, 0310L005,
	0310I003, 0310I004, 0310I005, 0310I006,		0310L006, 0310L007, 0310O002, 0310O003,
	0310I007, 0310I008, 0310I009, 0310L001,		0310O006, 0310O007, 0310O009, 0310O010,
	0310L002, 0310L003, 0310L004, 0310L005,		0310O011, 0310O014, 0310O017, 0310O019,
	0310L006, 0310L007, 0310O002, 0310O003,		0310R002, 0310R004, 0310R009, 0310R014
	0310O006, 0310O007, 0310O009, 0310O010,	富澤英樹	0510C004, 0510C005, 0510F001, 0510F002,
	0310O011, 0310O013, 0310O014, 0310O016,		0510I009, 0510I010, 0510I011, 0510L001,
	0310O017, 0310O018, 0310O019, 0310R002,		0510L005, 0510L006, 0510L009, 0510L016,
	0310R004, 0310R009, 0310R010, 0310R014		0510L017, 0510L020, 0510L022, 0510L023,
土屋 博	0370D002, 0370I003, 0370I004, 0370L001,		0510L024, 0510L025, 0510O002, 0510O003,
	0370L005, 0370L006, 0370L008, 0370L009,		0510O004, 0510O006, 0510R001, 0510R002
	0370L010, 0370L011, 0370L012, 0370L013,	友杉直久	0910B001, 0910B003, 0910B005, 0910C001,
	0370L016, 0370L017, 0370L018, 0370L019,		0910C002, 0910K001, 0910K002, 0910K003,
	0370R001, 0370R002, 0370R003, 0370R004,		0910K004, 0910L001, 0910L002, 0910L003,
	0370R005		0910L004, 0910L005, 0910O001, 0910O002,
坪川 操	0650L001, 0650L002, 0650L003, 0650L006,		0910O003, 0910O004, 0910O005, 0910O006,
	0650L007, 0650L008, 0650O002, 0650O006		0910P001
鶴岡直樹	0150B001, 0150L001	友田幸一	0480A002, 0480A003, 0480A005, 0480A006,
			0480A007, 0480B001, 0480B004, 0480C001,
			0480C004, 0480C005, 0480C006, 0480C007,
			0480D001, 0480F001, 0480F002, 0480F003,
			0480F004, 0480F005, 0480F006, 0480H001,
			0480H002, 0480H003, 0480H004, 0480I003,
			0480I004, 0480I005, 0480I006, 0480J001,
			0480K001, 0480L001, 0480L005, 0480L006,
			0480L007, 0480L008, 0480L009, 0480L010,
			0480L011, 0480L012, 0480L013, 0480L014,
			0480L015, 0480L016, 0480L017, 0480L018,
			0480L019, 0480L020, 0480L021, 0480L022,
			0480L023, 0480M002, 0480M003, 0480O002,
			0480O003, 0480O005, 0480O006, 0480O007,
			0480O008, 0480O009, 0480O010, 0480O011,
			0480O012, 0480O013, 0480O015, 0480O016,
			0480O017, 0480R001, 0480R002, 0480R003
【て】			
出村 昇	05300002		
【と】			
梅 博久	0310A001, 0310A006, 0310A009, 0310A010,		
	0310B001, 0310B002, 0310B003, 0310B004,		
	0310B005, 0310C001, 0310C002, 0310C004,		
	0310C005, 0310F001, 0310F002, 0310F003,		
	0310F004, 0310I001, 0310I002, 0310I003,		
	0310I004, 0310I005, 0310I006, 0310I007,		
	0310I008, 0310I009, 0310K001, 0310K002,		
	0310K003, 0310K004, 0310L001, 0310L002,		
	0310L003, 0310L004, 0310L005, 0310L006,		
	0310L007, 0310L008, 0310O001, 0310O002,		
	0310O003, 0310O004, 0310O006, 0310O007,		

【な】

永井康太 0470I002, 0470I003, 0470I005, 0470I012,
0470L001, 0470L002, 0470L004, 0470L006,
0470L010, 0470L011, 0470L022, 0470L035,
0470L036, 0470L038, 0470O002, 0470O008

永石彰子 0360O006, 0360R005

中泉俊彦 0480A005, 0480H003, 0480O008

中泉裕子 0470A002, 0470I015, 0470I017, 0470L006,
0470L012, 0470L020, 0470L022, 0470L035,
0470L038, 0470M002, 0470O001, 0470O008,
0470R001

長尾壽和 0530L005, 0530O002

中川 淳 0340A004, 0340C005, 0340K001, 0340L001,
0340L002, 0340L003, 0340L006, 0340L007,
0340L008, 0340L010, 0340L012, 0340L014,
0340L015, 0340O001, 0340O002, 0340O003,
0340O004, 0340O005, 0340O007, 0340O008,
0340O009, 0340O010, 0340O011, 0340O012

中川 研 0310F001, 0310I003, 0310I004, 0310I006,
0310I007, 0310I008, 0310I009, 0310L007,
0310O006, 0310O010, 0310O013, 0310O014,
0310O016, 0310O017, 0310O018, 0310O019,
0310R009, 0310R014

中川東夫 0390D001, 0390D003, 0390L001, 0390O009

中川秀昭 0240A001, 0240A002, 0240B001, 0240B002,
0240B003, 0240B004, 0240B005, 0240B006,
0240B007, 0240B008, 0240B009, 0240B010,
0240B011, 0240B012, 0240B013, 0240B014,
0240B015, 0240B016, 0240B017, 0240B018,
0240B019, 0240B020, 0240B021, 0240B022,
0240B023, 0240C002, 0240C003, 0240F001,
0240F002, 0240F003, 0240F004, 0240F005,
0240F006, 0240F007, 0240F008, 0240F009,
0240F010, 0240F011, 0240F012, 0240F013,
0240F014, 0240F015, 0240I001, 0240I002,
0240I003, 0240I004, 0240I005, 0240I006,
0240I007, 0240I008, 0240I009, 0240K001,
0240L001, 0240L002, 0240L003, 0240L004,
0240L005, 0240L006, 0240L007, 0240L008,
0240L009, 0240L010, 0240L011, 0240L012,
0240L013, 0240L014, 0240L015, 0240L016,
0240L017, 0240L019, 0240N002

中川 卓 0330B002, 0330L003, 0330L007, 0330L008,
0330L009, 0330O003, 0330O004, 0330O005,
0330O006, 0330O010

中島日出夫 0560L001, 0560L002, 0560L003

中田麻里 0550L003, 0550L004, 0550L010, 0550O001,
0550O002

中田 実 0230I011, 0230I013

中西恵美 0360D002, 0360I002, 0360L002, 0360L004,
0360L010, 0360O001, 0360O004, 0360O005,
0360O006, 0360R002, 0360R003, 0360R005

中西由美子 0610B026, 0610B027, 0610F014

中野太郎 0470L023, 0470O003

中野泰治 0420B001, 0420K001, 0420L002, 0420L003,
0420L006, 0420L007, 0420L014, 0420O007,
0420O010, 0420O013, 0420R009

中橋 毅 0370A002, 0370A003, 0370A004, 0370B002,
0370B004, 0370B005, 0370C004, 0370C005,
0370C006, 0370D002, 0370F002, 0370F003,
0370I001, 0370I002, 0370I003, 0370I004,
0370I006, 0370L001, 0370L004, 0370L005,
0370L006, 0370L007, 0370L008, 0370L009,
0370L010, 0370L011, 0370L012, 0370L013,
0370L014, 0370L015, 0370L016, 0370L017,
0370L018, 0370L019, 0370R001, 0370R002,
0370R003, 0370R004, 0370R005

中村 清 0040B001

中村常之 0380D001, 0380D003, 0380D005, 0380I002,
0380I003, 0380O003, 0380O005, 0380O006,
0380O007, 0380O009, 0380O011, 0380P002,
0380R001, 0380R002, 0380R004, 0380R005,
0380R006, 0380R007, 0380R008, 0380R010,
0380R011, 0380R012, 0380R013

中村利美 0380I002, 0380I003, 0380L006, 0380O011,
0380R007, 0380R011

長山成美 0360I003, 0360O006, 0360R005

永吉靖弘 0410D003, 0410L003, 0410L004, 0410L009,
0410L012, 0410L015, 0410L018, 0410L019,
0410O003, 0410O005, 0410R001, 0410R002,
0410R003

【に】

西浦里英 0530O002, 0530O003, 0530O004, 0530O005

西尾眞友 0160B001, 0160I001, 0160I002, 0160L001,
0160L002, 0160O001, 0160O002

西川高広 0400B006, 0400L005, 0400O002, 0400O012

西澤直樹 0160O001

西澤永晃 0410D003, 0410L003, 0410L009, 0410L012,
0410L015, 0410L017, 0410L018, 0410L019,
0410O003, 0410O005, 0410R001, 0410R002,
0410R003

西澤 誠 0340C006, 0340L002, 0340L003, 0340L006,
0340L007, 0340L008, 0340L010, 0340L015,
0340O001, 0340O002, 0340O003, 0340O004,
0340O005, 0340O008, 0340O009, 0340O011

西条旨子 0240B005, 0240B006, 0240B008, 0240B011,
0240B012, 0240B013, 0240B018, 0240B019,
0240B021, 0240B022, 0240B023, 0240C001,
0240F001, 0240F013, 0240F014, 0240F015,
0240I004, 0240I006, 0240I007, 0240I008,
0240K001, 0240L004, 0240L006, 0240L007,
0240L017, 0240L018

西部泰弘 0450D004 0450L003 0450L007 04500026

羽山智之 0330B001, 0330B002, 0330D003, 0330L002
0330L005, 0330O002, 0330O005
原島要人 0450O002, 0450O020, 0450O024

【ね】

閨谷奈津子 0510C002, 0510E001, 0510I007, 0510L002
0510L004, 0510L006, 0510L011, 0510L012
0510L024, 0510O002

【ひ】

東光太郎 0400B001, 0400B003, 0400B006, 0400C001,
0400C002, 0400D002, 0400D003, 0400F001,
0400K001, 0400L001, 0400L002, 0400L003,
0400L004, 0400L005, 0400L006, 0400L007,
0400M001, 0400O001, 0400O002, 0400O003,
0400O004, 0400O005, 0400O006, 0400O008,
0400O009, 0400O010, 0400O012, 0400P001,
0400P002, 0400Q001, 0400R001

【の】

納富憲二 0430I003, 0430L032
野口康久 0410B001, 0410D004
野島孝之 0220A001, 0220B001, 0220C003, 0220D001,
0220D002, 0220D003, 0220I002, 0220K002,
0220L001, 0220L002, 0220L003, 0220L004,
0220L005, 0220L006, 0220L007, 0220L009,
0220L010, 0220L011, 0220L014, 0220L016,
0220L017, 0220L018, 0220L019, 0220L020,
0220L021, 0220L022, 0220L024, 0220M001,
0220O001, 0220O002, 0220O003, 0220O004,
0220O005, 0220O006, 0220O007, 0220O011,
0220O012, 0220O013, 0220O015, 0220O016,
0220O017, 0220O019, 0220O020, 0220O021,
0220O022
野中利通 0410L004, 0410L009, 0410L016
信川高寛 0940B001, 0940B002, 0940B003, 0940F001,
0940I001, 0940I002, 0940L001
登坂由香 0230I011, 0230I013, 0230L015

東 伸明 0100L002, 0100L003, 0100O001
飛田研二 0410B001, 0410C001, 0410C002, 0410D001,
0410D004, 0410D005, 0410I001, 0410I002,
0410I003, 0410L001, 0410L002, 0410L004,
0410L005, 0410L006, 0410L007, 0410L008,
0410L010, 0410L011, 0410L013, 0410L014,
0410L015, 0410L016, 0410L017, 0410L018,
0410L019, 0410O001, 0410O003, 0410O004,
0410O005, 0410R003, 0410R004

日高康治 0520A001, 0520I001, 0520I002, 0520L001,
0520L003

氷見祐二 0450I003, 0450I006, 0450K004, 0450L012,
0450L013, 0450O011, 0450O016, 0450O022

平井圭一 0100B001, 0100B002, 0100B003, 0100F001,
0100H001, 0100L001, 0100L002, 0100L003,
0100L004, 0100O001

平口哲夫 0010A001, 0010A002, 0010F001, 0010F002,
0010F003, 0010L001

【は】

萩原健太 0470I001, 0470L007, 0470L014, 0470L023,
0470L025, 0470L029, 0470L035, 0470L038,
0470O003, 0470O006, 0470O008

廣瀬優子 0350A004, 0350B003, 0350B005, 0350B007,
0350C001, 0350C003, 0350D001, 0350D002,
0350L002, 0350L010, 0350L012, 0350L013,
0350L015, 0350L016, 0350L017, 0350L018,
0350L019, 0350L020, 0350L021, 0350N001,
0350O001, 0350O002, 0350O003, 0350R001,
0350R002, 0350R003, 0350R005, 0350R009,
0350R012, 0350R013

橋本光正 0140B001, 0140B002, 0140F002, 0140I001,
0140I002, 0140I004, 0140Q001

長谷井麻希 0490D007, 0490D015, 0490L001, 0490L002,
0490L004, 0490O011, 0490O023, 0490O030,
0490O032

廣村健太郎 0430I003, 0430L014, 0430L015, 0430L029,
0430L032, 0430O001, 0430R003

長谷川泰介 0420B001, 0420B002, 0420D004, 0420K001,
0420L004, 0420L005, 0420L006, 0420L007,
0420L009, 0420L013, 0420O002, 0420O003,
0420O004, 0420O009, 0420O014, 0420R001,
0420R003, 0420R008, 0420R009

廣保 究 0390D002, 0390I003, 0390I004, 0390L009,
0390L015, 0390O005

波多野栄重 0430B004, 0430B006, 0430B008, 0430F010,
0430I006, 0430K001, 0430L007, 0430L008,
0430L009, 0430L024, 0430O004

【ふ】

黄 正寿 0310A003, 0310A008, 0310C001, 0310C002,
0310F002, 0310F004, 0310I001, 0310I003,
0310I004, 0310I006, 0310I007, 0310I008,
0310I009, 0310K004, 0310L002, 0310L004

林 信行 0550L003, 0550L004, 0550L010, 0550O001,
0550O002

早瀬 満 0610B007, 0610B014, 0610O003, 0610R002

水沼真理子	0550L003, 0550L004, 0550L010, 05500001, 05500002	0490D017, 0490F001, 0490F002, 0490F003, 0490I002, 0490I003, 0490I004, 0490I005, 0490I006, 0490I007, 0490I008, 0490I009, 0490L001, 0490L002, 0490L003, 0490L004, 0490L005, 0490L006, 0490L008, 0490L009, 0490L010, 0490L011, 0490L012, 0490L013, 0490L014, 0490L015, 0490L016, 0490L017, 0490L018, 0490N001, 0490N002, 0490O002, 0490O003, 0490O005, 0490O006, 0490O007, 0490O008, 0490O010, 0490O011, 0490O012, 0490O013, 0490O014, 0490O015, 0490O016, 0490O017, 0490O018, 0490O019, 0490O020, 0490O022, 0490O023, 0490O025, 0490O026, 0490O027, 0490O028, 0490O029, 0490O030, 0490O031, 0490O032, 0490O033, 0490P001, 0490P002, 0490P003, 0490P004, 0490P006, 0490P007, 0490P008, 0490P009, 0490P010, 0490P014, 0490P016, 0490P017, 0490R002
水野史人		
宮内英二	0370D002, 0370I003, 0370I004, 0370L005, 0370L006, 0370L008, 0370L009, 0370L010, 0370L011, 0370L012, 0370L016, 0370L017, 0370L018, 0370L019, 0370R001, 0370R002, 0370R003, 0370R004, 0370R005	
宮越 稔	0900B002, 0900B003, 0900B005, 0900C001, 0900C002, 0900C003, 0900I001, 0900L001, 0900R002	
宮澤克人	0500B001, 0500B002, 0500B004, 0500B005, 0500C001, 0500D001, 0500K001, 0500L001, 0500L006, 0500L007, 0500L008, 0500L009, 0500L010, 0500O002, 0500O003, 0500O004, 0500O005, 0500O006, 0500O007, 0500O008	
宮澤 徹	0480C004, 0480I001, 0480I002	
宮下松樹	0450O005, 0450O025	

元雄良治	0560B001, 0560B002, 0560B003, 0560B004, 0560C001, 0560C002, 0560C003, 0560C004, 0560C005, 0560C006, 0560C007, 0560C008, 0560C009, 0560C010, 0560C011, 0560C012, 0560D001, 0560F001, 0560F002, 0560H001, 0560I001, 0560I002, 0560K001, 0560K002, 0560K003, 0560K004, 0560K005, 0560L001, 0560L002, 0560L003, 0560L004, 0560M001, 0560M002, 0560M003, 0560M004, 0560M005
------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【む】

向井弘圭	0420D003	
村井 裕	0370B004, 0370B005, 0370D001, 0370D002, 0370I001, 0370I002, 0370I003, 0370I004, 0370L001, 0370L004, 0370L005, 0370L006, 0370L007, 0370L008, 0370L009, 0370L010, 0370L011, 0370L012, 0370L013, 0370L014, 0370L016, 0370L017, 0370L018, 0370L019, 0370R001, 0370R002, 0370R003, 0370R004, 0370R005	森河裕子
村上 学	0920B005, 0920I002, 0920I003, 0920L001, 0920L003, 0920L004, 0920L006, 0920L012, 0920L013, 0920L014, 0920O002, 0920O003	0240B001, 0240B002, 0240B004, 0240B006, 0240B007, 0240B009, 0240B011, 0240B015, 0240B016, 0240B017, 0240B020, 0240B022, 0240B023, 0240F002, 0240F005, 0240F009, 0240F013, 0240F014, 0240F015, 0240I005, 0240I007, 0240L001, 0240L004, 0240L005, 0240L006, 0240L008, 0240L009, 0240L010, 0240L011, 0240L012, 0240L013, 0240L014, 0240L019, 0240N002, 0240N003
村坂憲史	0440L001, 0440L002, 0440L003, 0440L014, 0440L015, 0440L016, 0440O001, 0440O003	
村田英之	0480A008, 0480B002, 0480B006, 0480C001, 0480C004, 0480C005, 0480D001, 0480F005, 0480F006, 0480H002, 0480H004, 0480I003, 0480I006, 0480K002, 0480L001, 0480L006, 0480L012, 0480L013, 0480L017, 0480L018, 0480L023, 0480O002, 0480O007, 0480O009, 0480O011, 0480O012, 0480O017, 0480R003	森田恭子 森田展代 盛田英樹 森田礼時 森村絵里 森本茂人

【も】

望月 隆	0490A001, 0490A002, 0490A003, 0490A004, 0490A005, 0490B002, 0490B003, 0490C001, 0490C002, 0490C003, 0490C004, 0490D002, 0490D003, 0490D004, 0490D005, 0490D006, 0490D008, 0490D009, 0490D010, 0490D011, 0490D012, 0490D013, 0490D014, 0490D015	0370A002, 0370A003, 0370A004, 0370B001, 0370B002, 0370B003, 0370B004, 0370B005, 0370C001, 0370C002, 0370C003, 0370C004, 0370C005, 0370C006, 0370D002, 0370F001, 0370F002, 0370F003, 0370F004, 0370F005, 0370F006, 0370F007, 0370I001, 0370I002, 0370I003, 0370I004, 0370I005, 0370I006, 0370L001, 0370L002, 0370L003, 0370L004
------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

森山 学
 0370L005, 0370L006, 0370L007, 0370L008,
 0370L009, 0370L010, 0370L011, 0370L012,
 0370L013, 0370L014, 0370L015, 0370L016,
 0370L017, 0370L018, 0370L019, 0370P001,
 0370P003, 0370R001, 0370R002, 0370R003,
 0370R004, 0370R005
 0500B004, 0500B005, 0500D002, 0500D003,
 0500L001, 0500L005, 0500L008, 0500L009,
 0500O007

【や】

矢口裕基 0470D001, 0470I003, 0470I004, 0470I005,
 0470I010, 0470L011, 0470L015, 0470O008
 安井由美子 0800B015, 0800B016, 0800B017, 0800B018,
 0800C002, 0800I011, 0800K002, 0800K003,
 0800L003, 0800L006, 0800L008, 0800L010,
 0800L011, 0800L012, 0800L014, 0800L015,
 0800L016
 安田順子 0450O003
 安田幸雄 0260L001, 0260R003
 安田佳史 0430B006, 0430B008, 0430F010, 0430I006,
 0430K001, 0430L007, 0430L008, 0430L009,
 0430L011, 0430L019, 0430L024, 0430L025,
 0430L033, 0430O004
 安高 悟 0110C001, 0110L001, 0110O001, 0110O002
 柳瀬卓也
 矢野博一 0320I001, 0320K001, 0320L002, 0320L003,
 0320L004, 0320L005, 0320O001, 0320O004,
 0320O005, 0320O006, 0320O008, 0320O009,
 0320R003, 0320R004
 藪野喜剰 0610L009, 0610L010, 0610O002
 山川淳一 0630B006, 0630C001, 0630D001, 0630D002,
 0630R003, 0630R005
 山口宣夫 0200B001, 0200B002, 0200B003, 0200B004,
 0200C001, 0200H001, 0200O001, 0200P001,
 0200P002, 0200Q001, 0200R001, 0200R002
 山口昌夫 0650B001, 0650L001, 0650L002, 0650L003,
 0650L004, 0650L005, 0650L006, 0650L007,
 0650L008, 0650L009, 0650L010, 0650L011,
 0650L012, 0650O001, 0650O002, 0650O003,
 0650O004, 0650O005, 0650O006
 山下昌信 0450C002, 0450I001, 0450L001, 0450L002,
 0450L005, 0450L013, 0450O005, 0450O013,
 0450O015, 0450O018, 0450O022
 山科忠彦 0090B001, 0090B002
 山城 薫 0450O010, 0450O012
 山代陽子 0970I004, 0970I006, 0970I007, 0970I009,
 0970I012, 0970I015, 0970I017, 0970I019,
 0970I020, 0970I022, 0970L005, 0970L008,
 0970L012, 0970L015, 0970L021, 0970L027,
 0970L031, 0970L033, 0970L034, 0970O007

山田奏子 0480D001, 0480H001, 0480H002, 0480H003,
 0480I005, 0480I006, 0480L001, 0480L007,
 0480L008, 0480L012, 0480L019, 0480L022,
 0480O003, 0480O007, 0480O008, 0480O010
 山田兼吾 0430B003, 0430B009, 0430B011, 0430B012,
 0430F012, 0430F013, 0430I001, 0430I002,
 0430I004, 0430I007, 0430K004, 0430L003,
 0430L004, 0430L005, 0430L006, 0430L010,
 0430L011, 0430L013, 0430L018, 0430L020,
 0430L023, 0430L026, 0430L030, 0430O003,
 0430R001
 山田裕一 0230B009, 0230B012, 0230L011, 0230L014,
 0230L015
 山田裕一 0610B019, 0610B024, 0610L017, 0610L020,
 0610L024
 山村淳一 0380B002, 0380I002, 0380I003, 0380O003,
 0380O005, 0380O007, 0380R004, 0380R005,
 0380R007, 0380R011
 山本謙二 0440D001, 0440D002
 山本治郎 0440L001
 山元康德 0450B003, 0450B004, 0450I001, 0450J002,
 0450K002, 0450L003, 0450L006, 0450O013,
 0450O014, 0450O019, 0450O023, 0450Q001
 山谷秀喜 0330B002, 0330B003, 0330L002, 0330L003,
 0330L007, 0330L008, 0330L009, 0330O002,
 0330O003, 0330O004, 0330O006, 0330O007,
 0330O010

【よ】

横井美樹 0420D002, 0420K002, 0420L013, 0420L014,
 0420O007, 0420O010, 0420O012, 0420O013,
 0420R009, 0420R010
 横田 啓 0400B001, 0400B006, 0400L001, 0400O001,
 0400O012
 横山 仁 0330B002, 0330B004, 0330B005, 0330B006,
 0330C003, 0330C004, 0330D001, 0330D002,
 0330F001, 0330F002, 0330I001, 0330J001,
 0330J002, 0330K002, 0330K003, 0330K008,
 0330L003, 0330L004, 0330L006, 0330L007,
 0330L008, 0330L009, 0330M001, 0330M002,
 0330M003, 0330O003, 0330O004, 0330O006,
 0330O007, 0330O008, 0330O010, 0330P001,
 0330P002, 0330P003, 0330P004, 0330P005,
 0330P007
 横山光輝 0430D001, 0430D003, 0430L001, 0430L002,
 0430L012, 0430L014, 0430L015, 0430L016,
 0430O001, 0430R003
 吉田 純 0450D001, 0450H001, 0450I002, 0450I005,
 0450K004, 0450O028
 吉田純子 0160I001, 0160I002, 0160L001, 0160L002,
 0160O001, 0160O002

吉竹佳の 0150B001, 0150L001
吉谷新一郎 0420A001, 0420B001, 0420B002, 0420D004,
0420K001, 0420K002, 0420L001, 0420L004,
0420L005, 0420L006, 0420L007, 0420L009,
0420L010, 0420L011, 0420L012, 0420L013,
0420L015, 0420O002, 0420O003, 0420O004,
0420O010, 0420O011, 0420O012, 0420R001,
0420R007, 0420R009, 0420R010
吉野健一 0030M001, 0030M002
吉村 弘 0530B001, 0530B005, 0530B008, 0530L001,
0530L002, 0530L003, 0530L005, 0530O002
米倉秀人 0150B002, 0150F001, 0150I001, 0150J001,
0150J002, 0150O001, 0150P001

【わ】

若松伸彦 0490L001, 0490O017, 0490R005, 0490R009
早稲田智夫 0510A001, 0510B001, 0510C005, 0510E001,
0510I003, 0510I006, 0510I007, 0510I008,
0510I010, 0510I011, 0510L006, 0510L012,
0510L013, 0510L014, 0510L019, 0510L020,
0510L021, 0510L022, 0510L023, 0510L024,
0510L025, 0510O002, 0510O003, 0510O006
渡邊健一郎 0390D001, 0390D002, 0390D003, 0390D005,
0390L002, 0390L003, 0390L005, 0390L008,
0390L018, 0390O001, 0390O005, 0390O006,
0390O008
渡邊晴二 0490D002, 0490D005, 0490D007, 0490D008,
0490D011, 0490I003, 0490L001, 0490L004,
0490L006, 0490L009, 0490L013, 0490L014,
0490L019, 0490O001, 0490O008, 0490O009,
0490O018, 0490O019, 0490O023, 0490O024,
0490O027, 0490O028, 0490O030
渡邊之夫 0510B001, 0510I003, 0510I006, 0510I011,
0510L005, 0510L007, 0510L008, 0510L009,
0510L011, 0510O003, 0510O007, 0510O009
和藤幸弘 0550F001, 0550F002, 0550F003, 0550K001,
0550L001, 0550L002, 0550L003, 0550L004,
0550L005, 0550L006, 0550L007, 0550L008,
0550L009, 0550L010, 0550O001, 0550O002

追 補

2004年1月 — 2005年12月

0480 感覚機能病態学（耳鼻咽喉科学）

著 書

単行本

Y.Suzuka, M.Higuchi, N.Hatsusaka, K.Yamada, K.Tomoda: Variations of N100m responses in auditory evoked magnetic field, *Frontiers in Human Brain Topography*, 161-164, Elsevier, England, 2004.

0240 健康増進予防医学（公衆衛生学）

学術論文

原 著

(I.Kurihara), E.Kobayashi, Y.Suwazono, M.Uetani, T.Inaba, M.Oishiz, T.Kido, H.Nakagawa, K.Nogawa: Association between exposure to cadmium and blood pressure in Japanese peoples, *Arch. Environ. Health*, 59:711-716, 2004.

0630 総合内科学（総合診療科）

学術論文

原 著

T.Takahashi, T.Nakamura, T.Kanda, A.Iwamoto: Effect of highly active antiretroviral therapy on renal failure in human immunodeficiency virus-associated nephropathy, *Res. Commun. Mol. Pathol. Pharmacol.*, 115-116:151-156, 2004.

0330 腎機能治療学（腎臓内科学）

学術論文

総 説

友杉直久：慢性腎不全 内科的観点から，臨画像，21:1142-1149,2005.

症例報告

山谷秀喜，足立浩樹，佐藤一賢，中川 卓，森田恭子，羽山智之，中澤哲也，浅香充宏，友杉直久，由利健久，石川 勲，鈴木孝治：C型肝炎ウイルス陽性患者の腎移植後に Fibrosing Cholestatic Hepatitis を発症した1例，移植，40:539-543, 2005.

0500 泌尿生殖器治療学（泌尿器科学）

学術論文

総説

田中達朗, 鈴木孝治:拒絶反応治療法,腎移植・血管外, 17:115-119, 2005.

症例報告

山谷秀喜, 足立浩樹, 佐藤一賢, 中川 卓, 森田恭子, 羽山智之, 中澤哲也, 浅香充宏, 友杉直久, 由利健久, 石川 勲, 鈴木孝治: C型肝炎ウイルス陽性患者の腎移植後に Fibrosing Cholestatic Hepatitis を発症した1例, 移植, 40:539-543, 2005.

0740 人類遺伝学研究部門（生化）

学術論文

総説

T.Kuhara:Gas chromatographic-mass spectrometric urinary metabolome analysis to study mutations of inborn errors of metabolism,Mass Spectrom. Rev., 24:814-287, 2005.

その他

久原とみ子, 大瀬守貞, 井上義人, 新家敏弘, 哲翁正博:尿のメタボローム解析による新生児マススクリーニング試験研究, 厚生労働科学研究費補助金(子ども家庭総合研究事業)わが国の21世紀における新生児マススクリーニングのあり方に関する研究 平成16年度総括・分担研究報告書, 49-51, 2005.

金沢医科大学業績集 2006

平成19年12月発行

発行人 山田 裕一

編集責任者 中川 秀昭

発行所 金沢医科大学出版局

〒920-0293 石川県河北郡内灘町大学1-1

電話 (076) 286-2211 (代表)

印刷所 高桑美術印刷株式会社
